Copyright © 2019 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

目次

- 1. 改訂情報
- 2. IM-BloomMaker for Accel Platformへようこそ
  - 2.1. このガイドの目的
  - 2.2. このガイドの対象読者
  - 2.3. このガイドの構成
- 3. IM-BloomMaker の概要
  - 3.1. 概要
    - 3.1.1. IM-BloomMakerとは
    - 3.1.2. 用語
  - 3.2. IM-BloomMakerでアプリケーションを作成する流れ
    - 3.2.1. ステップ0：事前準備
    - 3.2.2. ステップ1：コンテンツの作成
    - 3.2.3. ステップ2：アプリケーション画面の作成
    - 3.2.4. ステップ3：ルーティング定義の作成
    - 3.2.5. ステップ4：定義のエクスポート/インポート
    - 3.2.6. ステップ5：設計書出力
    - 3.2.7. ステップ6：テンプレートの作成
    - 3.2.8. ステップ7：エレメントセットの作成
- 4. コンテンツ
  - 4.1. カテゴリ
    - 4.1.1. コンテンツカテゴリを確認する
    - 4.1.2. コンテンツカテゴリを新規登録する
    - 4.1.3. コンテンツカテゴリを編集する
  - 4.2. コンテンツ
    - 4.2.1. コンテンツを確認する
    - 4.2.2. コンテンツを新規登録する
    - 4.2.3. コンテンツを編集する
    - 4.2.4. コンテンツにバージョンを追加する
    - 4.2.5. コンテンツのバージョン一覧を確認する
    - 4.2.6. コンテンツをコピー作成する
    - 4.2.7. コンテンツに紐づくデザイナ画面を確認する
    - 4.2.8. 鍵アイコンのついたコンテンツをコピーして編集する
  - 4.3. 認可URI
    - 4.3.1. 認可URI を編集する
- 5. デザイナ
  - 5.1. デザイナで画面を作成する
    - 5.1.1. デザイナ画面の機能と各部の説明
    - 5.1.2. IM-BloomMakerでアプリケーション画面を作成する
  - 5.2. エレメントの機能説明
    - 5.2.1. アプリケーション画面で利用するエレメントを配置する
  - 5.3. プロパティタブの機能説明
    - 5.3.1. プロパティの詳細と設定
  - 5.4. アクションタブの機能説明
    - 5.4.1. アクションの機能と設定方法
    - 5.4.2. アクションエディタ画面の操作方法
  - 5.5. 変数タブの機能説明
    - 5.5.1. IM-BloomMakerにおける変数の仕組みと注意点
    - 5.5.2. 変数の設定方法
    - 5.5.3. 定数の設定方法
    - 5.5.4. 入力の設定方法

        - 5.5.5. 多言語の設定方法
        - 5.5.6. 環境情報
        - 5.5.7. エイリアスの設定
        - 5.5.8. JSON形式を用いた代入値の設定
        - 5.5.9. 変数名の変更に伴う影響範囲の修正
    - 5.6. プレビュー画面の機能説明
        - 5.6.1. プレビュー画面の利用方法
    - 5.7. 画面構成タブの機能説明
        - 5.7.1. 画面構成タブを使用する
    - 5.8. 使用箇所タブの機能説明
        - 5.8.1. 使用箇所タブを使用する
    - 5.9. 設計書出力の機能説明
        - 5.9.1. 設計書出力で基本情報を出力する
        - 5.9.2. 設計書出力で改版情報を出力する
    - 5.10. 排他制御の機能説明
        - 5.10.1. 排他制御を利用する
    - 5.11. 差分表示の機能説明
        - 5.11.1. 差分表示機能を使用する
        - 5.11.2. 差分表示機能で差分の詳細を閲覧する
- 6. ルーティング
    - 6.1. カテゴリ
        - 6.1.1. ルーティングカテゴリを確認する
        - 6.1.2. ルーティングカテゴリを新規登録する
        - 6.1.3. ルーティングカテゴリを編集する
    - 6.2. ルーティング
        - 6.2.1. ルーティングを確認する
        - 6.2.2. ルーティングを新規登録する
        - 6.2.3. ルーティングを編集する
        - 6.2.4. 認可URI を編集する
- 7. テンプレート
    - 7.1. カテゴリ
        - 7.1.1. テンプレートカテゴリを確認する
        - 7.1.2. テンプレートカテゴリを新規登録する
        - 7.1.3. テンプレートカテゴリを編集する
    - 7.2. テンプレート
        - 7.2.1. テンプレートを確認する
        - 7.2.2. テンプレートを新規登録する
        - 7.2.3. テンプレートを編集する
        - 7.2.4. テンプレートに紐づくデザイナ画面を確認する
        - 7.2.5. テンプレートを元にして作成したコンテンツ一覧を表示する
- 8. エレメントセット
    - 8.1. カテゴリ
        - 8.1.1. エレメントセットカテゴリを確認する
        - 8.1.2. エレメントセットカテゴリを新規登録する
        - 8.1.3. エレメントセットカテゴリを編集する
    - 8.2. エレメントセット
        - 8.2.1. エレメントセットを確認する
        - 8.2.2. エレメントセットを新規登録する
        - 8.2.3. エレメントセットを編集する
        - 8.2.4. エレメントセットをコピー作成する
        - 8.2.5. エレメントセットに紐づくデザイナ画面を確認する
        - 8.2.6. エレメントセットを使用する
        - 8.2.8. 鍵アイコンのついたエレメントセットをコピーして編集する

        - 8.2.8. 鍵アイコンのついたエレメントセットをコピーして編集する
        - 8.2.9. エレメントセットを使用しているコンテンツ一覧を表示する
- 9. インポート・エクスポート
    - 9.1. 定義ファイルをインポートする
        - 9.1.1. インポート画面を確認する
        - 9.1.2. インポート種別を選択する
        - 9.1.3. インポートを実行する
    - 9.2. 定義ファイルをエクスポートする
        - 9.2.1. エクスポート画面を確認する
        - 9.2.2. エクスポートタイプを選択する
        - 9.2.3. エクスポートを実行する
- 10. デバッグツール
    - 10.1. デバッグツール
        - 10.1.1. デバッグツールをインストールする
        - 10.1.2. デバッグツールを利用する
- 11. 付録
    - 11.1. CookBook
        - 11.1.1. 繰り返しエレメントの利用方法
        - 11.1.2. 入力項目の値によってエレメントの表示/非表示を切り替える方法
        - 11.1.3. 「カスタムスクリプトを実行する」アクションアイテムの利用方法
        - 11.1.4. 「URLにリクエストを送信する」アクションアイテムの利用方法
        - 11.1.5. 一覧選択（一覧から選択した値を変数に代入）の利用方法
        - 11.1.6. カスタムスクリプトの利用方法・応用編
        - 11.1.7. 「複数選択組織検索ダイアログを表示する」の使い方
        - 11.1.8. グラフエレメントの使い方（基本編）
        - 11.1.9. グラフエレメントの使い方（円グラフ編）
        - 11.1.10. コンボボックスエレメントのサジェストにサーバから取得した値を表示する
        - 11.1.11. 「リッチテーブル」エレメントのサンプル集
        - 11.1.12. 「ファイルアップロード」エレメントの利用方法
        - 11.1.13. IM-BloomMaker でリモートワークの報告メールを送信するアプリを作ってみた
        - 11.1.14. IM-BloomMaker サイドメニューの使い方
        - 11.1.15. IM-BloomMaker フォーム部品(Bulma)を使用したバリデーション処理の作成
        - 11.1.16. IM-BloomMaker Bulma タイルの利用方法
        - 11.1.17. IM-BloomMaker Bulma を使用した参照系画面の作成
        - 11.1.18. IM-BloomMaker Modifier の使い方
        - 11.1.19. IM-BloomMaker フォーム部品（Bulma）のグループ化と結合の使い方
        - 11.1.20. IM-BloomMaker フォーム部品（Bulma）のフィールド、水平フィールドの利用方法
        - 11.1.21. IM-BloomMaker 画面操作後に入力規則のチェックが行われるフォームの作成
        - 11.1.22. IM-BloomMaker Bulma で IM-Knowledge のコンテンツ一覧画面を作ってみよう
        - 11.1.23. IM-BloomMaker 画面構成タブでテーブルの行または列を入れ替える方法
        - 11.1.24. IM-BloomMaker 式表現で三項演算子が利用可能になりました。
        - 11.1.25. IM-BloomMaker グラフエレメントのツールチップのフォーマットを指定する方法
        - 11.1.26. IM-BloomMaker でページ切り替え時にアニメーションを付加する方法
        - 11.1.27. IM-BloomMaker IE で画面を開くと「Internet Explorer は対応していません。」と表示するアプリケーションの作成方法
        - 11.1.28. IM-BloomMaker リッチテーブルの行の詳細画面を別タブで開く方法
        - 11.1.29. IM-BloomMaker スプレッドシート 特定のセルを編集できないようにするには？
        - 11.1.30. IM-BloomMaker TreeViewの作成方法
        - 11.1.31. IM-BloomMaker ページネーションの利用方法
        - 11.1.32. IM-BloomMaker スプレッドシートのシート全体を DB に保存する
        - 11.1.33. IM-BloomMaker スプレッドシートの入力内容を DB に保存する
        - 11.1.34. IM-BloomMaker と IM-LogicDesigner を組み合わせて、請求書を Excel でダウンロードする方法
        - 11.1.35. BloomMaker 入力規則エラーメッセージエレメントの使い方

        - 11.1.36. BloomMaker 独自の入力チェックでエラーとなった時に入力部品にエラーのハイライトを表示する方法
        - 11.1.37. IM-BloomMaker 設計書出力機能の使用方法
        - 11.1.38. IM-BloomMaker 「マルチファイルアップロード」エレメントの利用方法
        - 11.1.39. IM-BloomMaker トグルスイッチの使い方
        - 11.1.40. 複数の種類のグラフを組み合わせて表示したり、自由にオプションを指定してグラフを表示したりできるエレメントのサンプル
        - 11.1.41. BloomMaker CSS エディタでコンテナ内だけに CSS を適用する方法
        - 11.1.42. IM-BloomMaker カスタムスクリプトの小数の計算で誤差を出さない方法
        - 11.1.43. IM-BloomMaker 「外部リソース埋め込みコンテナ」エレメントを使用してパブリックストレージ上のファイルを閲覧する画面を作成する方法
        - 11.1.44. IM-BloomMaker Bulmaエレメントに使用するアイコンの探し方
        - 11.1.45. IM-BloomMaker Bulma Theme Colored について
        - 11.1.46. IM-BloomMaker imui の「ボタン」エレメントの背景色を css エディタで適用する方法
        - 11.1.47. IM-BloomMaker 異なるコンテンツ間でアクションをコピーする方法
        - 11.1.48. IM-BloomMaker リッチテーブルのセルにボタンや画像を表示する方法
        - 11.1.49. IM-BloomMaker レイアウトの作り方（縦に並べる編）
        - 11.1.50. IM-BloomMaker レイアウトの作り方（横に並べる編）
        - 11.1.51. IM-BloomMakerでテーブルに行追加・行削除を行う方法
    - 11.2. 設計書出力のテンプレート
        - 11.2.1. テンプレートファイルの配置場所
        - 11.2.2. テンプレートのシート一覧
        - 11.2.3. セルで使用可能な特殊文字列
        - 11.2.4. *COVER* シート
        - 11.2.5. *SUMMARY* シート
        - 11.2.6. *CONTAINER* シート
        - 11.2.7. *CONTAINER_PAGE* シート
        - 11.2.8. *VARIABLE* シート
        - 11.2.9. *I18N* シート
        - 11.2.10. *ACTION* シート
        - 11.2.11. *ROUTING* シート
        - 11.2.12. *DIFF* シート
    - 11.3. エレメント一覧
        - 11.3.1. 標準部品
        - 11.3.2. imui部品
        - 11.3.3. Bulma部品
        - 11.3.4. グラフ部品
        - 11.3.5. バーコード部品
        - 11.3.6. IM-Spreadsheet部品
    - 11.4. アクション一覧
        - 11.4.1. 標準部品
        - 11.4.2. 共通マスタ
        - 11.4.3. IM-LogicDesigner
        - 11.4.4. ViewCreator
        - 11.4.5. imui部品
        - 11.4.6. Bulma部品
        - 11.4.7. IM-Spreadsheet部品
        - 11.4.8. ワークフロー部品
    - 11.5. 実行条件一覧
        - 11.5.1. 標準
        - 11.5.2. 数値

改訂情報

変更年月日	変更内容
2019-08-01	初版
2019-12-01	第2版 下記を追加・変更しました ▪ 「*テンプレート*」を追加 ▪ 「*定数の設定*」に「-（ハイフン）」の取り扱いについて追記 ▪ 「*変数の設定*」に「-（ハイフン）」の取り扱いについて追記 ▪ 「*プロパティ値*」を追記 ▪ 「*アクションの機能と設定方法*」のアクションアイテム名「URLにアクセスする」を「URLにリクエストを送信する」に変更 ▪ 「*CookBook*」のアクションアイテム名「URLにアクセスする」を「URLにリクエストを送信する」に変更 ▪ 「*アクションの機能と設定方法*」に右ペインのタブについて追記 ▪ 「*プロパティの詳細と設定*」のプロパティ種別名「クラス」を「CSSクラス」に変更 ▪ 操作ガイド中の画像を全体的に最新版へ更新
2020-04-01	第3版 下記を追加・変更しました ▪ 「*アクションの機能と設定方法*」に「アクションアイテム」について追記 ▪ 全体的に「アクション」と「アクションアイテム」を分けて表記 ▪ 「*変数タブの機能説明*」に「*多言語の設定方法*」を追加 ▪ 「*変数の設定方法*」に「*IM-Repository から定義を追加する*」を追記 ▪ 「*定数の設定方法*」に「*IM-Repository から定義を追加する*」を追記 ▪ 「*入力の設定方法*」に「*IM-Repository から定義を追加する*」を追記
2020-08-01	第4版 下記を追加・変更しました ▪ 「*IM-BloomMaker の概要*」-「*IM-BloomMakerでアプリケーションを作成する流れ*」に「*ステップ7：エレメントセットの作成*」を追記 ▪ 「*IM-BloomMaker の概要*」-「*IM-BloomMakerでアプリケーションを作成する流れ*」の前処理に「JavaScript（スクリプト開発モデル）」を追記 ▪ 「*エレメントセット*」を追加 ▪ 「*デザイナ*」-「*使用箇所タブの機能説明*」を追加 ▪ 「*デザイナ*」-「*変数名の変更に伴う影響範囲の修正*」を追加 ▪ 「*変数タブの機能説明*」-「*環境情報*」を追加 ▪ 「*コンテンツカテゴリを新規登録する*」で、「ソート番号」の記述を削除 ▪ 「*コンテンツを新規登録する*」で、「ソート番号」の記述を削除 ▪ 「*テンプレートカテゴリを新規登録する*」で、「ソート番号」の記述を削除 ▪ 「*テンプレートを新規登録する*」で、「ソート番号」の記述を削除 ▪ 「*ルーティングカテゴリを新規登録する*」で、「ソート番号」の記述を削除 ▪ 「*ルーティングを新規登録する*」で、「ソート番号」の記述を削除 ▪ 「*プロパティの詳細と設定*」-「*プロパティ値*」に、「論理演算子」について追記 ▪ 「*プロパティの詳細と設定*」-「*プロパティ種別（コンテナ）*」に、「コンテナを選択」アイコンについて追記 ▪ 「*CookBook*」の内容を更新

変更年月日	変更内容
2020-12-01	第5版 下記を追加・変更しました ■ 「*デザイナ*」-「*デザイナ画面の機能と各部の説明*」にコンテナページのタブ説明を追記 ■ 「*プロパティの詳細と設定*」-「*プロパティ値*」に、「三項演算子」について追記 ■ 操作ガイド中の画像を全体的に最新版へ更新 ■ 「*ルーティングを新規登録する*」に、「コンテンツバージョン番号」について追記
2021-04-01	第6版 下記を追加・変更しました ■ 「*コンテンツ*」に、「*コンテンツをコピー作成する*」について追記 ■ 「*環境情報*」に、「$env.location.base」・「$env.location.path」について追記 ■ 「*ヘッダ*」で、「右ペインを分割/右ペインを統合」の記述を削除 ■ 「*使用箇所タブを表示する*」で、「右ペインを分割」アイコンの表示位置を変更 ■ 「*デザイナ*」-「*エレメントパレットを非表示にする*」を追加 ■ 「*デザイナ*」に「*設計書出力の機能説明*」を追加 ■ 「*付録*」に「*設計書出力のテンプレート*」を追加
2021-08-01	第7版 下記を追加・変更しました ■ 「*コンテンツ*」に、「*認可URI*」について追記 ■ 「*IM-BloomMakerにおける変数の仕組みと注意点*」に、変数値を送信する場合の変換について注意点を追記 ■ 「*設計書出力のテンプレート*」-「*ACTION シート*」に、「ACTION_ITEM_COMMENT」を追加 ■ 「*コンテンツを新規登録する*」で、「コンテンツ種別」の内容を更新 ■ 「*テンプレートを新規登録する*」で、「コンテンツ種別」の内容を更新 ■ 「*エレメントセットを新規登録する*」で、「コンテンツ種別」の内容を更新 ■ 「*エレメントセット*」に、「*エレメントセットをコピー作成する*」について追記 ■ 「*多言語の設定方法*」に、「*多言語をCSVファイルからインポートする*」を追加 ■ 「*多言語の設定方法*」に、「*多言語をCSVファイルでエクスポートする*」を追加
2021-12-01	第8版 下記を追加・変更しました ■ 「*コンテンツを編集する*」-「*コンテンツを更新する*」に、「*鍵アイコンのついたコンテンツ*」についての説明を追記 ■ 「*コンテンツ*」に、「*鍵アイコンのついたコンテンツをコピーして編集する*」を追加 ■ 「*テンプレートを確認する*」-「*テンプレートを確認する*」に、「*鍵アイコンのついたテンプレート*」について説明を追記 ■ 「*エレメントセットを編集する*」-「*エレメントセットを更新する*」に、「*鍵アイコンのついたエレメントセット*」についての説明を追記 ■ 「*エレメントセット*」に、「*鍵アイコンのついたエレメントセットをコピーして編集する*」を追加 ■ 「*エレメント一覧*」を追加 ■ 「*アクション一覧*」を追加

変更年月日	変更内容
2022-06-01	第9版 下記を追加・変更しました ■ 「*エレメント一覧*」を最新の状態に更新 ■ 「*アクション一覧*」を最新の状態に更新 ■ 「*定義ファイルをエクスポートする*」で、ルーティング定義選択時の説明を追記 ■ 「*CookBook*」の内容を更新 ■ 「*アクションタブの機能説明*」にツールバー、アクションアイテムの後続処理可否、アクションアイテムの複製について追記 ■ 「*コンテンツ*」-「*コンテンツを確認する*」に、「*コンテンツを検索する*」について説明を追記 ■ 「*ルーティング*」-「*ルーティングを確認する*」に、「*ルーティングを検索する*」について説明を追記 ■ 「*テンプレート*」-「*テンプレートを確認する*」に、「*テンプレートを検索する*」について説明を追記 ■ 「*エレメントセット*」-「*エレメントセットを確認する*」に、「*エレメントセットを検索する*」について説明を追記
2022-12-01	第10版 下記を追加・変更しました ■ 「*エレメントセット*」-「*入力の設定方法*」に、「*URLから入力値を設定する*」について説明を追記 ■ 「*変数タブの機能説明*」-「*IM-BloomMakerにおける変数の仕組みと注意点*」に、「*双方向バインディング*」および「*マップ型からマップ型への代入*」について説明を追記 ■ 「*プロパティの詳細と設定*」-「*プロパティ値*」の「式表現」において、各関数の説明と浮動小数点数に変換する演算子の説明を追記 ■ 「*定数の設定方法*」-「*IM-Repository から定義を追加する*」に、多言語情報を含む IM-Repository の列挙型をインポートした際の動作について追記 ■ 「*テンプレート*」に「*テンプレートを元にして作成したコンテンツ一覧を表示する*」を追加 ■ 「*エレメントセット*」に「*エレメントセットを使用しているコンテンツ一覧を表示する*」を追加 ■ 「*デバッグツール*」を追加 ■ 「*排他制御の機能説明*」を追加 ■ 「*差分表示の機能説明*」を追加
2023-04-01	第11版 下記を追加・変更しました ■ 「*変数タブの機能説明*」-「*環境情報*」について、環境変数の詳細を追記。

IM-BloomMaker for Accel Platformへようこそ

このガイドの目的

このガイドでは、IM-BloomMaker for Accel Platform（以降IM-BloomMakerと表現します）を利用して各種アプリケーションを作成するために必要な情報と手順の概要を説明します。

- IM-BloomMakerを利用すると、HTMLやJavaScriptをはじめとする専門知識が少ないユーザでも簡単なWebアプリケーション画面を作成できます。
- IM-BloomMakerは、ブラウザ上でアプリケーションを作成します。アプリケーションを作成するユーザのPCに専用のソフトウェアなどをインストールする必要はありません。
- アプリケーションの作成前、作成中には、このガイドをよくお読みいただき、正しくご利用ください。

このガイドの対象読者

本書は、IM-BloomMakerを利用してアプリケーションを作成するユーザを対象としています。

- IM-BloomMakerを利用したアプリケーション作成方法の概要を知りたいユーザ

このガイドの構成

このガイドの構成は、以下の通りです。知りたい機能を探して参照してください。

- *IM-BloomMaker の概要*
  IM-BloomMakerの概要と操作の流れについて説明します。
- *コンテンツ*
  IM-BloomMakerで作成するアプリケーションを管理するためのコンテンツの設定方法について説明します。
- *デザイナ*
  IM-BloomMakerでアプリケーション画面を作成するためのデザイナ画面の利用方法について説明します。
- *ルーティング*
  IM-BloomMakerで作成したアプリケーション画面にアクセスするためのルーティングの設定方法について説明します。
- *インポート・エクスポート*
  IM-BloomMakerで作成したアプリケーションの定義情報をインポート・エクスポートする方法について説明します。
- *テンプレート*
  IM-BloomMakerで作成するテンプレートの設定方法について説明します。

IM-BloomMaker の概要

この章では、IM-BloomMakerの概要や操作の流れを説明します。

概要

- IM-BloomMakerとは
- 用語

IM-BloomMakerとは

IM-BloomMakerは、 intra-mart Accel Platform上でアプリケーション画面を簡単に作成できるアプリケーションです。
IM-BloomMakerの特徴は以下の通りです。

- プログラミングに関する知識が少ない一般ユーザでも、アプリケーション画面を簡単に作成可能です。
- アプリケーション画面の作成にあたり、操作はブラウザ内で完結します。
- アプリケーション画面への変更は即時反映されます。アプリケーションのデプロイ・再起動は不要です。

用語

コンテンツ

コンテンツとは、アプリケーション画面を管理するための定義情報のことです。
コンテンツはカテゴリに紐づけられる形で管理されています。

コンテナ

エレメントを配置する場所をコンテナといいます。

エレメント

アプリケーション画面を構成する部品をエレメントといいます。

プロパティ

コンテナに配置したエレメントに対し、見た目や大きさ、エレメントの動作などを設定するためのパラメータです。

アクション

エレメントに対して何らかの操作（エレメントをクリックする、など）が行われたとき実行する動作をアクションといいます。

ルーティング

ルーティングはアプリケーション画面のURLや認可など、ユーザが画面にアクセスするための情報のことです。

テンプレート

テンプレートとは雛形となるコンテンツを管理するための定義情報です。

IM-BloomMakerでアプリケーションを作成する流れ

ここでは、IM-BloomMakerでアプリケーションを作成する流れを説明します。
詳細な操作方法は、各項目の該当ページを参照してください。

ステップ0：事前準備

IM-BloomMakerを利用してアプリケーションを作成するためには、別途サーバロジックを作成する必要があります。
サーバロジックの作成方法は前処理とREST APIの2種類存在します。詳細は以下の通りです。

- 前処理
  - Java
    - 「IM-BloomMaker for Accel Platform プログラミングガイド」 - 「Java による前処理の実装」
  - JavaScript（スクリプト開発モデル）
    - 「IM-BloomMaker for Accel Platform プログラミングガイド」 - 「JavaScript（スクリプト開発モデル）による前処理の実装」
  - IM-LogicDesigner
    - 「IM-BloomMaker for Accel Platform プログラミングガイド」 - 「IM-LogicDesigner のフロー定義による前処理の実装」
    - 「IM-LogicDesigner仕様書」
    - 「IM-LogicDesigner ユーザ操作ガイド」
    - 「IM-LogicDesigner チュートリアルガイド」
- REST API
  - Java
    - 「Web API Maker プログラミングガイド」 を利用することで、REST APIを作成可能です。
  - IM-LogicDesigner
    - IM-LogicDesignerのルーティング定義を利用できます。
      詳細は「IM-LogicDesigner仕様書」の「フロールーティング」を参照してください。

> **コラム**
> ステップ1以降の手順を実施するユーザには「IM-BloomMaker 管理者」ロールが付与されていなければなりません。

ステップ1：コンテンツの作成

ステップ1以降はIM-BloomMakerの機能を利用して開発を行います。

- IM-BloomMakerで作成した画面をアプリケーション画面といいます。
  コンテンツ一覧画面を利用し、アプリケーション画面を管理するための「コンテンツ」を作成します。

ステップ2：アプリケーション画面の作成

- デザイナ画面を用いてアプリケーション画面を作成します。

ステップ3：ルーティング定義の作成

- ルーティング定義ではアプリケーション画面のURLや認可など、ユーザが画面にアクセスするための情報を管理しています。
  ルーティング定義一覧画面を利用してルーティング定義を作成します。

ステップ4：定義のエクスポート/インポート

- コンテンツまたはルーティング定義の情報をエクスポートすると、IM-BloomMakerで作成した内容を共有できます。
- エクスポートした定義情報はインポート画面を利用して取得できます。

ステップ5：設計書出力

- コンテンツ定義と、それに紐づくルーティング定義の情報を、Excel 形式で取得できます。

ステップ6：テンプレートの作成

- 一度作成したコンテンツはテンプレートを利用して再利用できます。

- 複数のエレメントと、変数・アクションの組み合わせをエレメントセットとして保存できます。
  エレメントセット は、コンテンツやテンプレートで使用できます。

コンテンツ

この章では、IM-BloomMakerで「コンテンツ」定義を行う画面の機能について説明します。

コンテンツは、アプリケーション画面を管理するための定義情報です。
コンテンツはコンテンツカテゴリに紐づけられる形で管理されているため、はじめにコンテンツカテゴリの作成を行います。

カテゴリ

ここではIM-BloomMakerのコンテンツカテゴリを扱う画面の機能について説明します。

コンテンツカテゴリを確認する

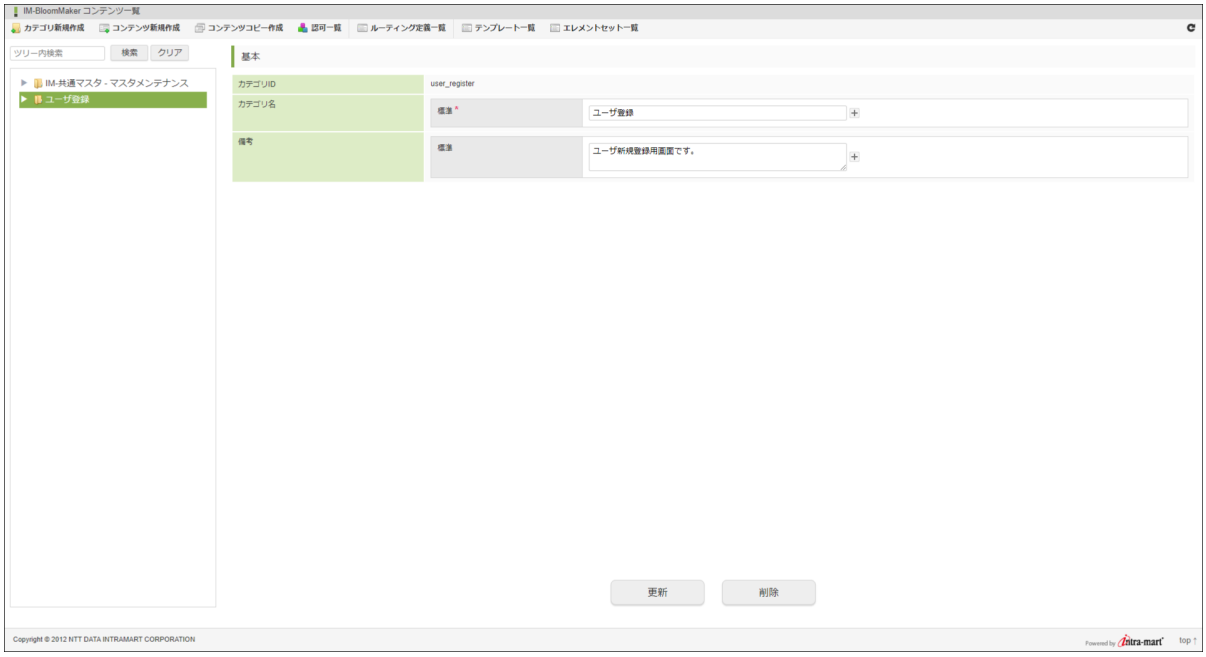
1. 「サイトマップ」→「BloomMaker」→「コンテンツ一覧」の順にクリックし、「コンテンツ一覧」画面を表示します。



2. コンテンツは画面左側のコンテンツツリーで管理されています。確認を行うカテゴリをコンテンツツリーから選択しクリックします。



3. コンテンツカテゴリ情報が表示されます。



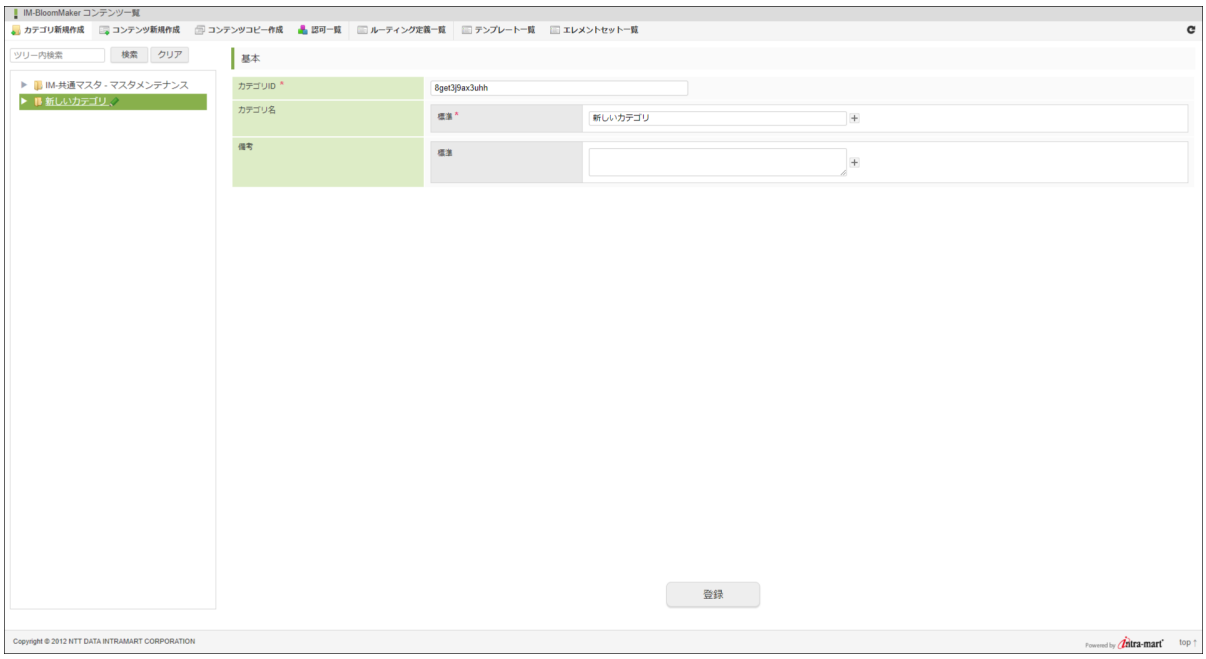
コンテンツカテゴリを新規登録する

コンテンツカテゴリを新規登録する場合、事前に「コンテンツ一覧」画面を表示してください。表示方法は「*コンテンツカテゴリを確認する*」の手順を参照してください。

1. コンテンツカテゴリに新規カテゴリを追加する場合、追加先のコンテンツカテゴリをコンテンツツリーから選択しクリックします。
2. 「カテゴリ新規作成」をクリックします。



3. コンテンツカテゴリ情報が表示されます。



＜画面項目＞

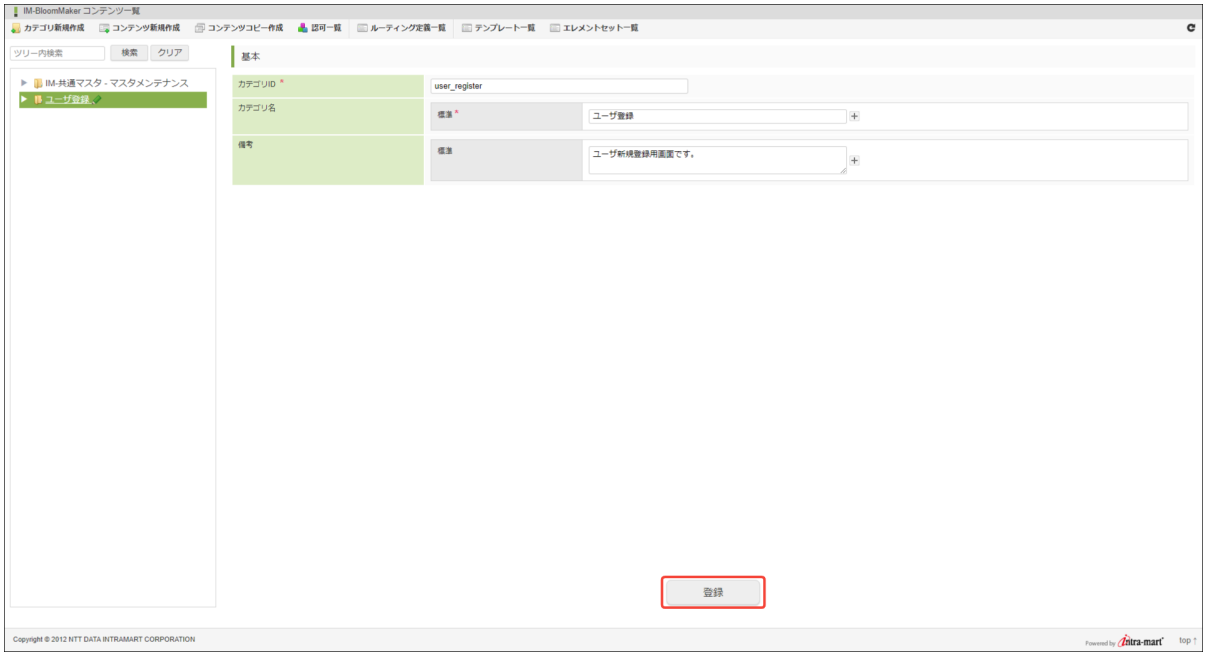
項目	必須	説明
親カテゴリID	ー	既存のカテゴリに新しくカテゴリを追加する場合表示されます。 ユーザによる入力は不要です。 登録内容の変更はできません。
カテゴリID	必須	カテゴリを一意に表す文字列を入力します。 登録内容の変更はできません。
カテゴリ名	**標準のみ**必須	カテゴリを表す名称を入力します。 多言語に対応しています。
備考	ー	カテゴリの補足情報を入力します。 多言語に対応しています。

コラム

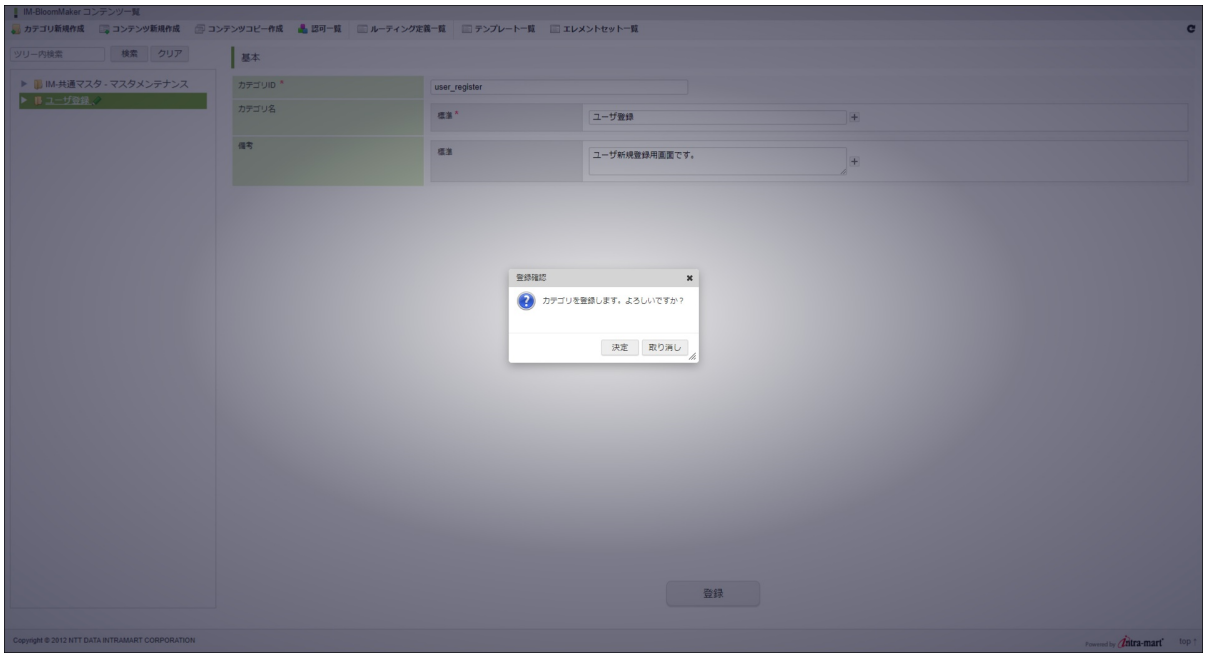
多言語可能な項目は、ロケールによって表示内容が変化します。
標準・日本語が設定されている場合、以下の通り表示されます。

- 日本語（ja）ロケールが設定されているユーザの場合、「日本語」に設定したものが表示されます。
- 日本語（ja）ロケール**以外**が設定されているユーザの場合、「標準」に設定したものが表示されます。

4. コンテンツカテゴリ作成に必要な情報を入力します。
5. 「登録」をクリックします。



6. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。



コンテンツカテゴリを編集する

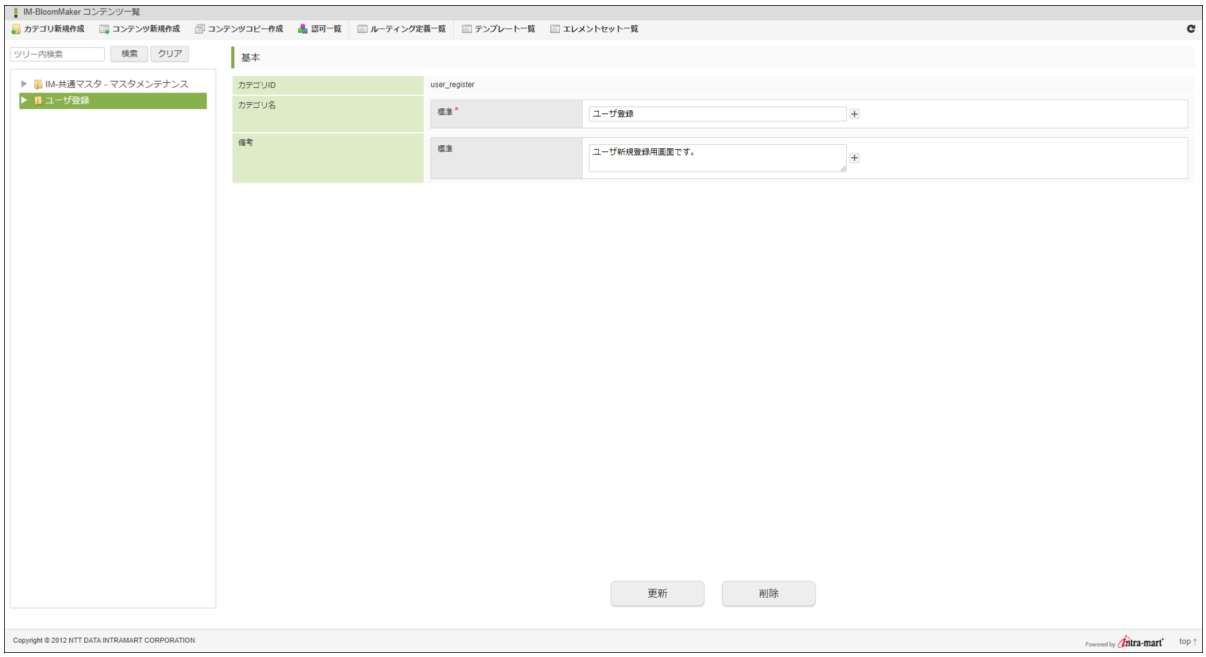
- コンテンツカテゴリを更新する
- コンテンツカテゴリを削除する

コンテンツカテゴリを更新する

1. 「*コンテンツカテゴリを確認する*」の手順を参照し、「コンテンツ一覧」画面を表示します。
2. コンテンツツリーから更新したいコンテンツカテゴリをクリックします。

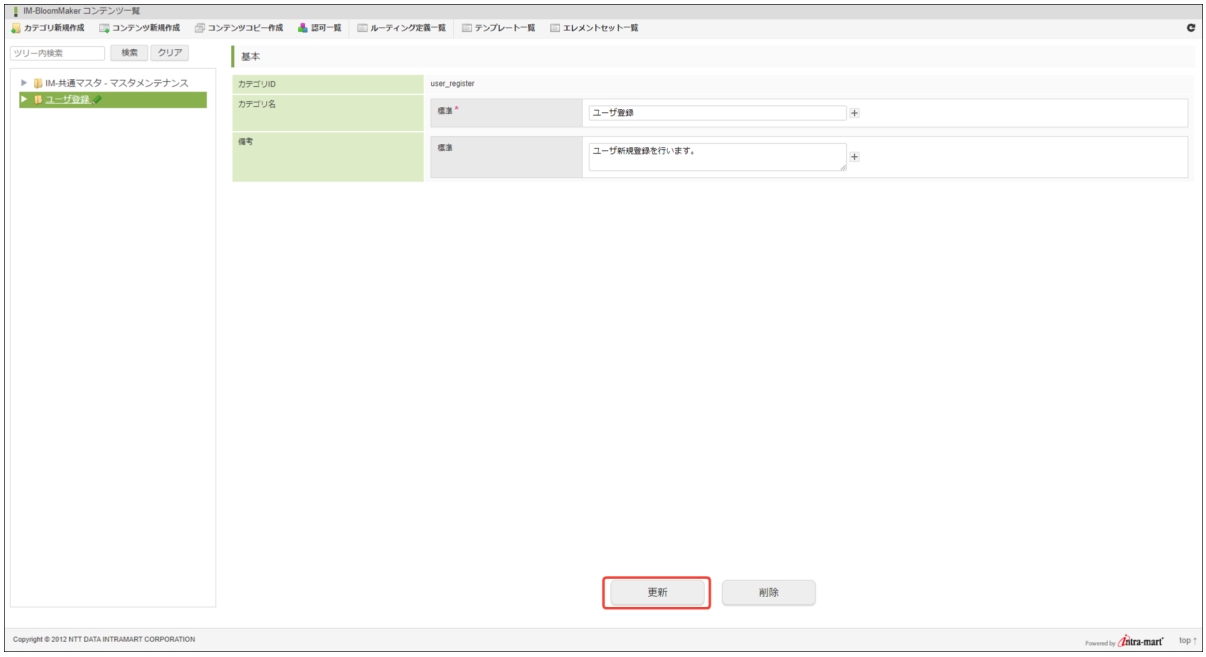


3. コンテンツカテゴリ情報が表示されます。

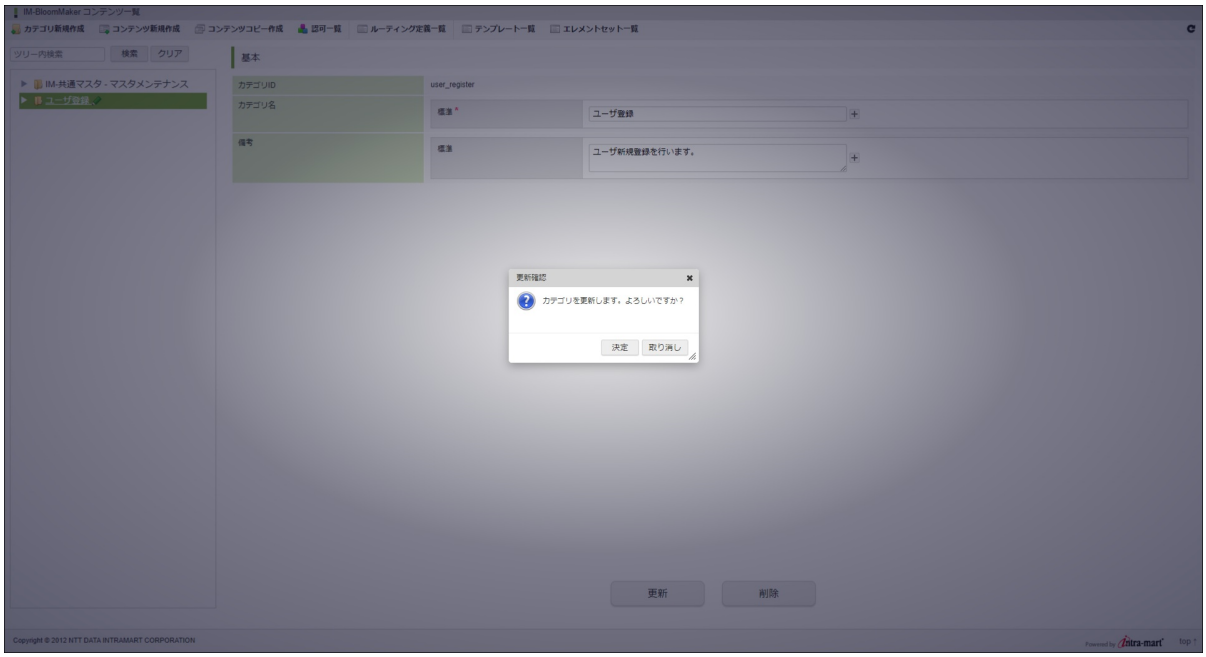


4. 更新内容を入力します。入力内容は「*コンテンツカテゴリを新規登録する*」を参照してください。

5. 「更新」をクリックします。



6. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。

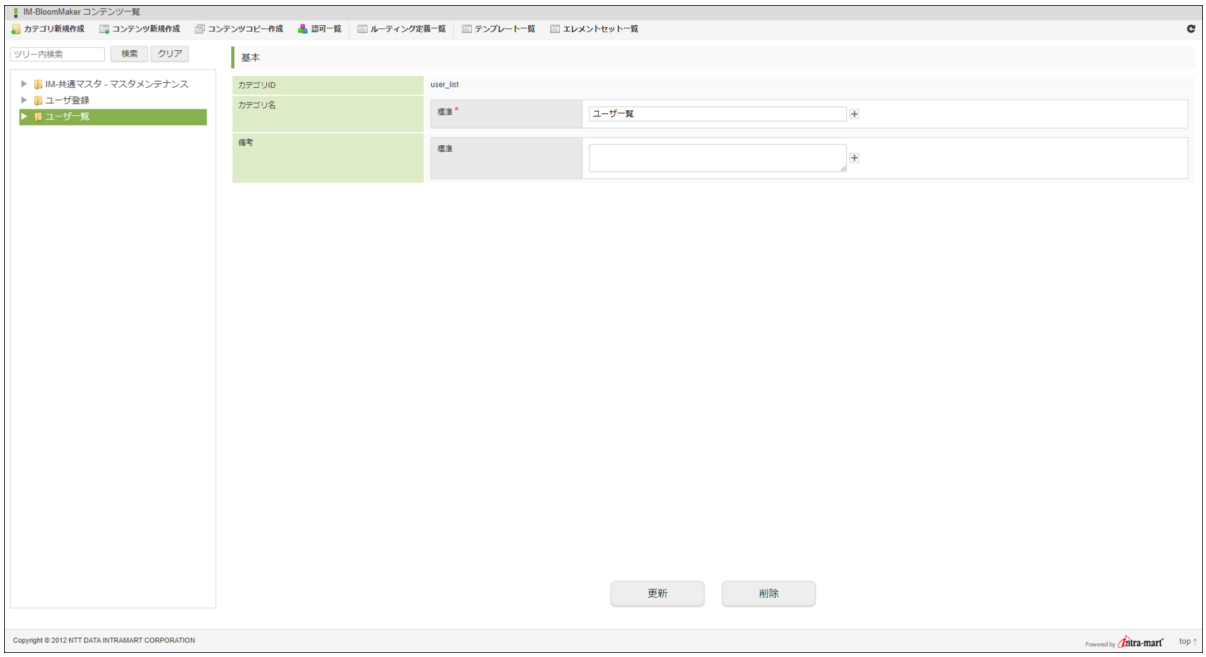


コンテンツカテゴリを削除する

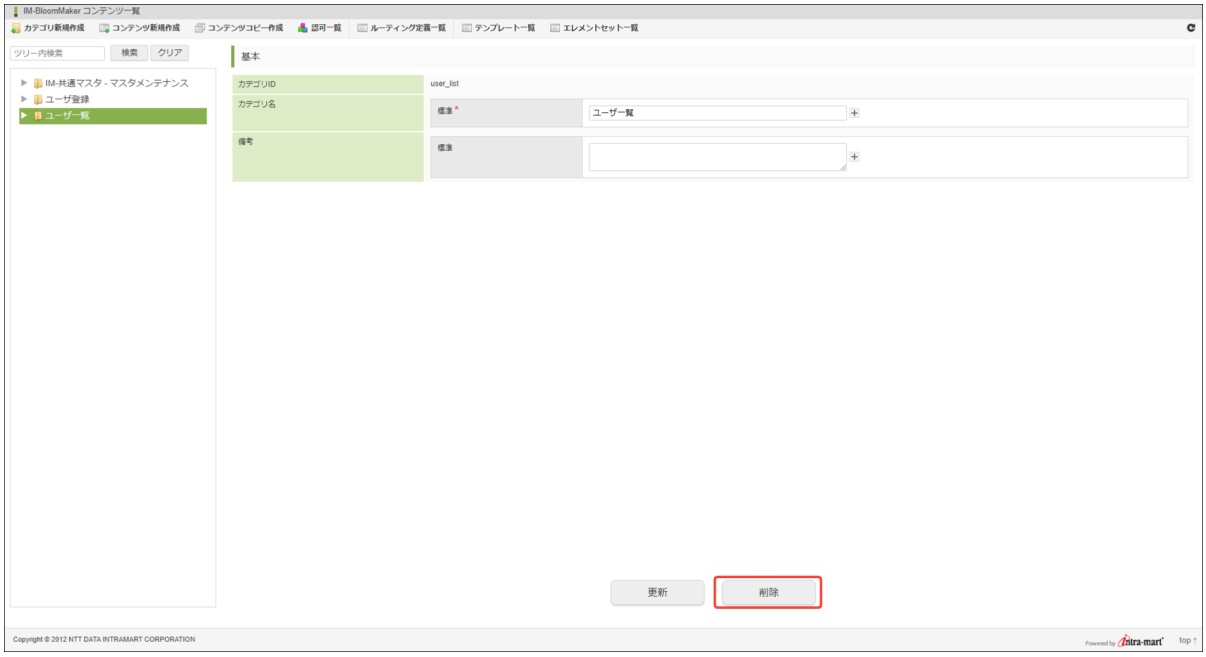
1. 「*コンテンツカテゴリを確認する*」の手順を参照し、「コンテンツ一覧」画面を表示します。
2. コンテンツツリーから削除を行うコンテンツカテゴリをクリックします。



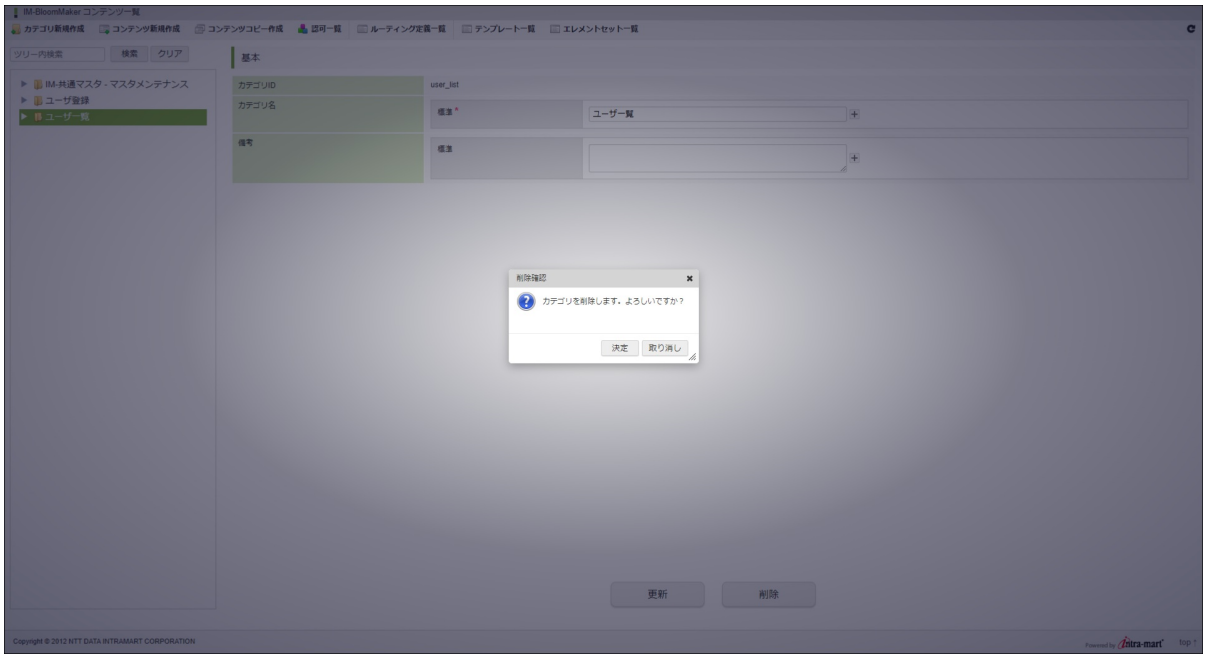
3. コンテンツカテゴリ情報が表示されます。



4. 「削除」をクリックします。



5. 削除確認画面で「決定」をクリックすると選択したコンテンツカテゴリが削除されます。「取り消し」をクリックすると一覧画面に戻ります。



> **コラム**
> カテゴリを削除する場合、事前に紐づくコンテンツやルーティングを削除する必要があります。

コンテンツ

ここではIM-BloomMakerのコンテンツを扱う画面の機能について説明します。

コンテンツを確認する

- コンテンツを確認する
- コンテンツを検索する

コンテンツを確認する

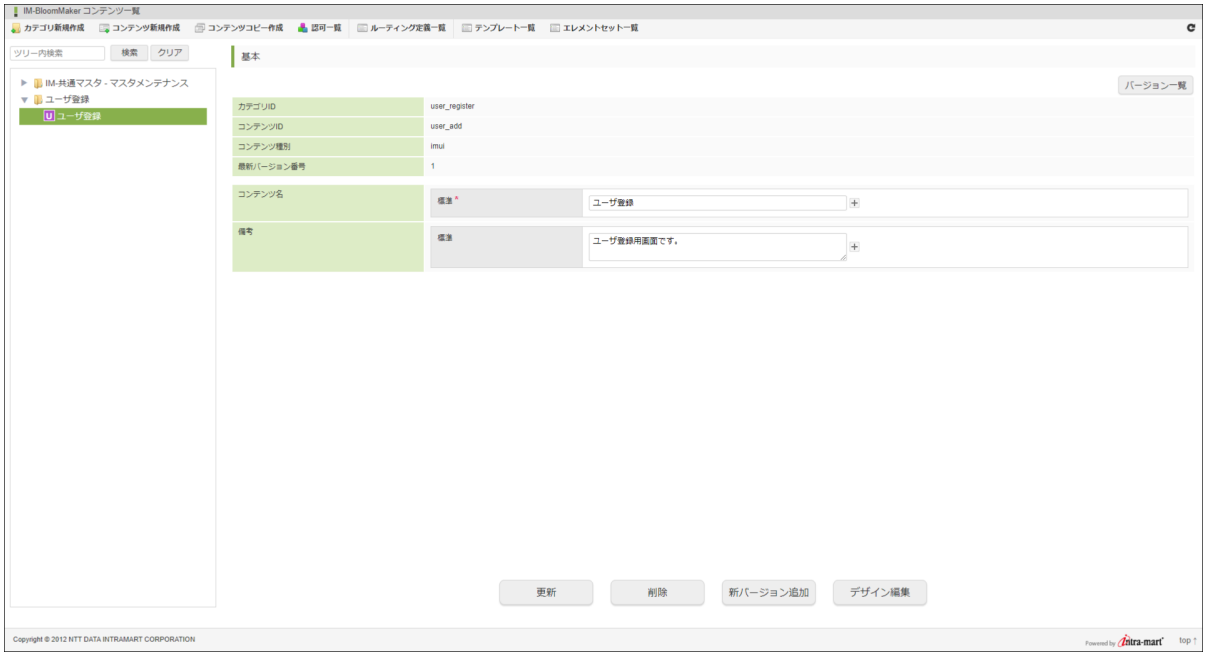
1. 「サイトマップ」→「BloomMaker」→「コンテンツ一覧」の順にクリックし、「コンテンツ一覧」画面を表示します。



2. コンテンツカテゴリ横の矢印をクリックすると、そのコンテンツカテゴリに所属しているコンテンツを閲覧できます。
   確認を行うコンテンツをコンテンツツリーから選択しクリックします。



3. コンテンツ情報が表示されます。



コンテンツを検索する

1. 「*コンテンツを確認する*」の手順を参照し、「コンテンツ一覧」画面を表示します。
2. ツリー内検索にキーワードを入力して検索します。



3. 検索結果が情報が表示されます。



> **コラム**
> id 検索は部分一致で大文字・小文字を区別し、コンテンツカテゴリ名、コンテンツ名は部分一致で大文字・小文字を区別しない検索ができます。

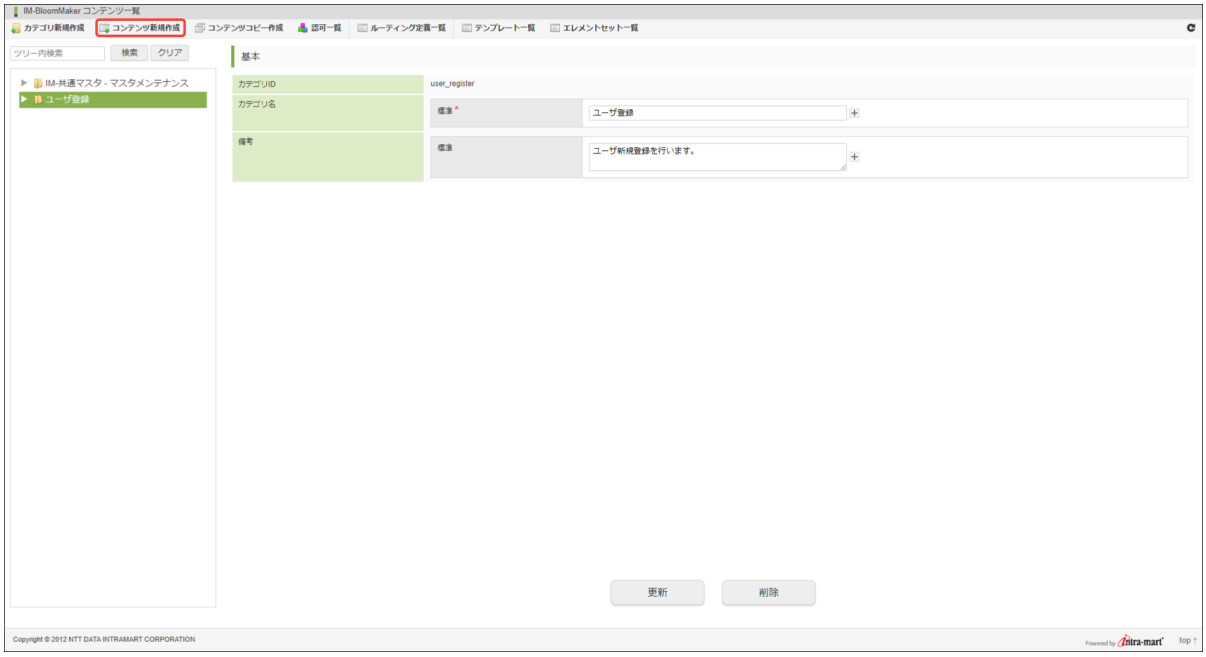
コンテンツを新規登録する

コンテンツを新規登録する場合、事前に「コンテンツカテゴリ」画面を表示してください。画面の表示方法は「*コンテンツを確認する*」の手順を参照してください。

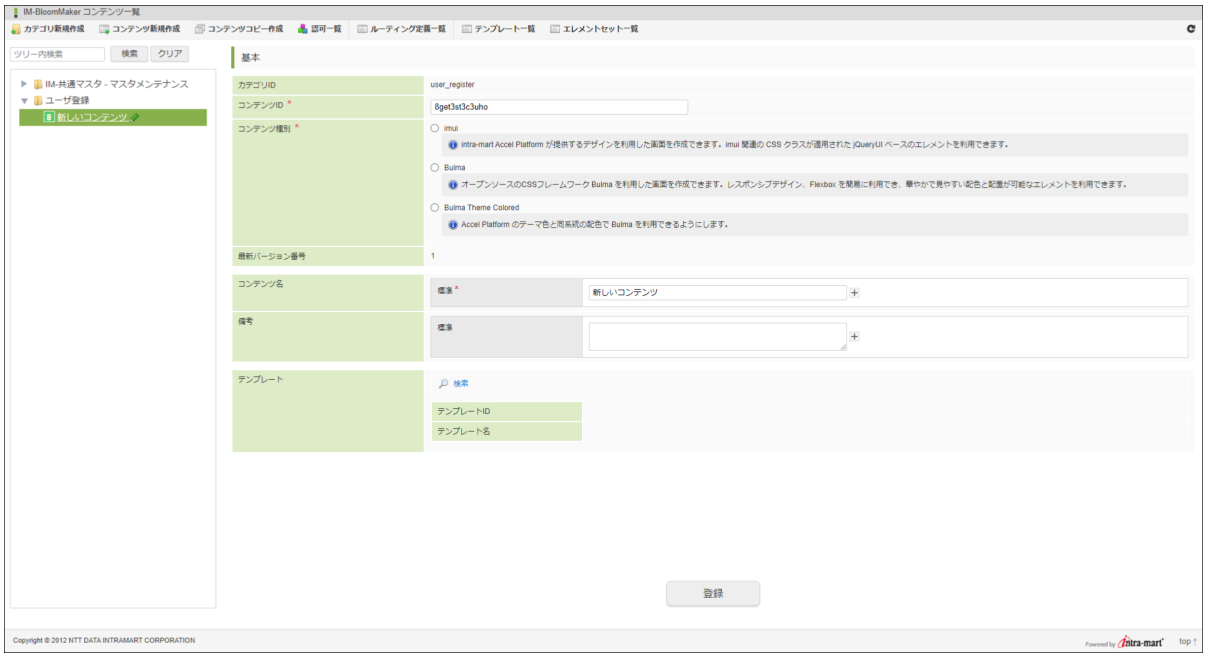
1. 新規コンテンツを追加するカテゴリをコンテンツツリーから選択してクリックします。



2. 「コンテンツ新規作成」をクリックします。



3. コンテンツ情報が表示されます。



＜画面項目＞

項目	必須	説明
カテゴリID	ー	登録するコンテンツが所属するカテゴリのIDです。
コンテンツID	必須	コンテンツID を指定します。 登録内容の変更はできません。
コンテンツ種別	必須	コンテンツの種別（CSS Framework）を指定します。 Bulma または Bulma Theme Colored を利用時のみ、Bulma と Bulma Theme Colored 間での変更が可能です。
最新バージョン番号	ー	コンテンツの最新バージョン番号が表示されます。
コンテンツ名	**標準のみ**必須	コンテンツを表す名称を入力します。 多言語に対応しています。
備考	ー	コンテンツの補足情報を入力します。 多言語に対応しています。

項目	必須	説明
テンプレート	ー	コンテンツの元となるテンプレートを指定します。 登録内容の変更はできません。



コラム

多言語可能な項目は、ロケールによって表示内容が変化します。
標準・日本語が設定されている場合、以下の通り表示されます。

- 日本語（ja）ロケールが設定されているユーザの場合、「日本語」に設定したものが表示されます。
- 日本語（ja）ロケール **以外**が設定されているユーザの場合、「標準」に設定したものが表示されます。

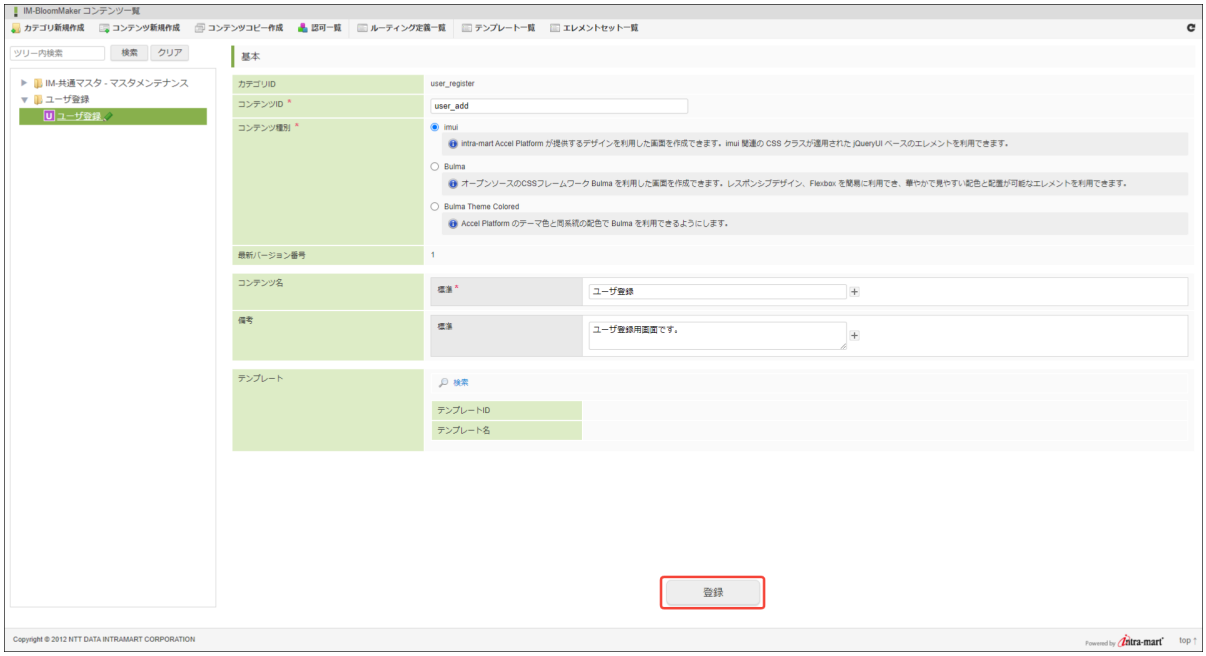


コラム

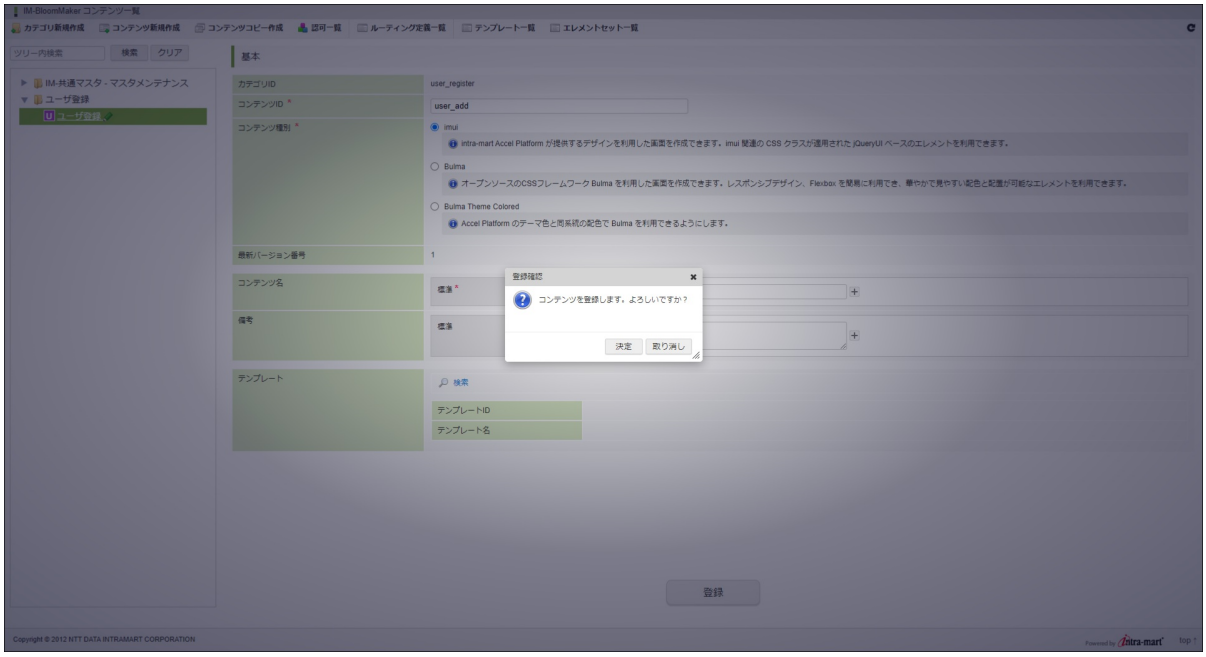
テンプレートに値を設定して コンテンツを登録した場合
登録時点の テンプレート情報をコピーします。
コンテンツ登録後に テンプレートを更新しても反映されません。

4. コンテンツ作成に必要な情報を入力します。

5. 「登録」をクリックします。



6. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。

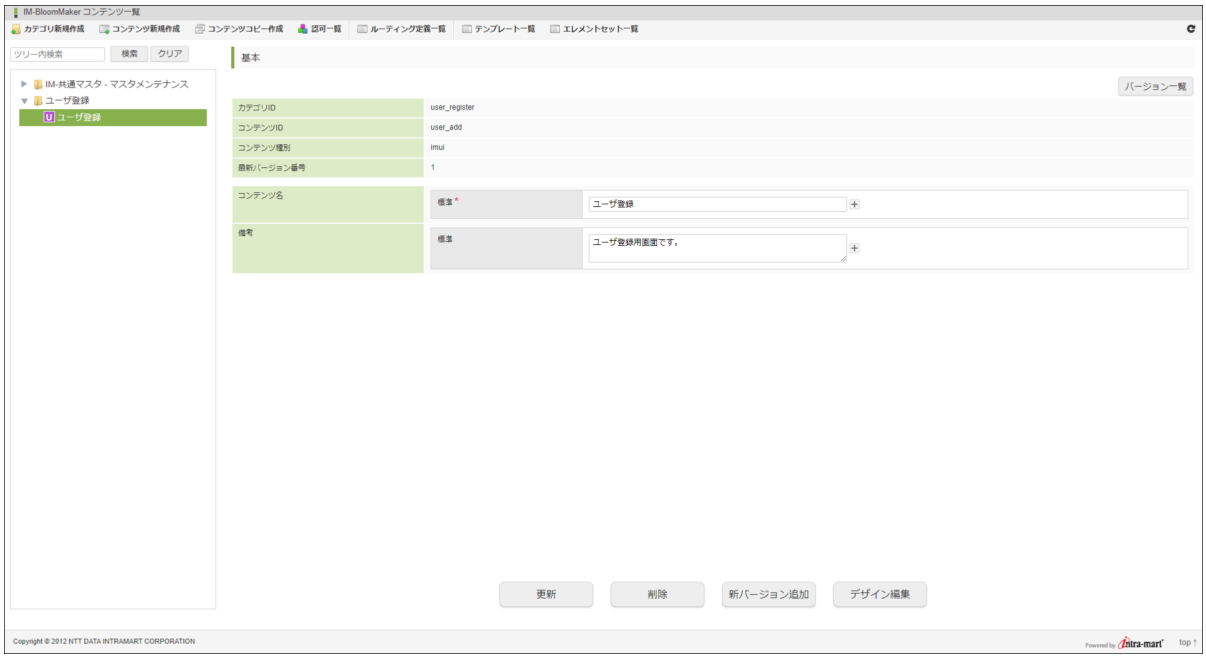


コンテンツを編集する

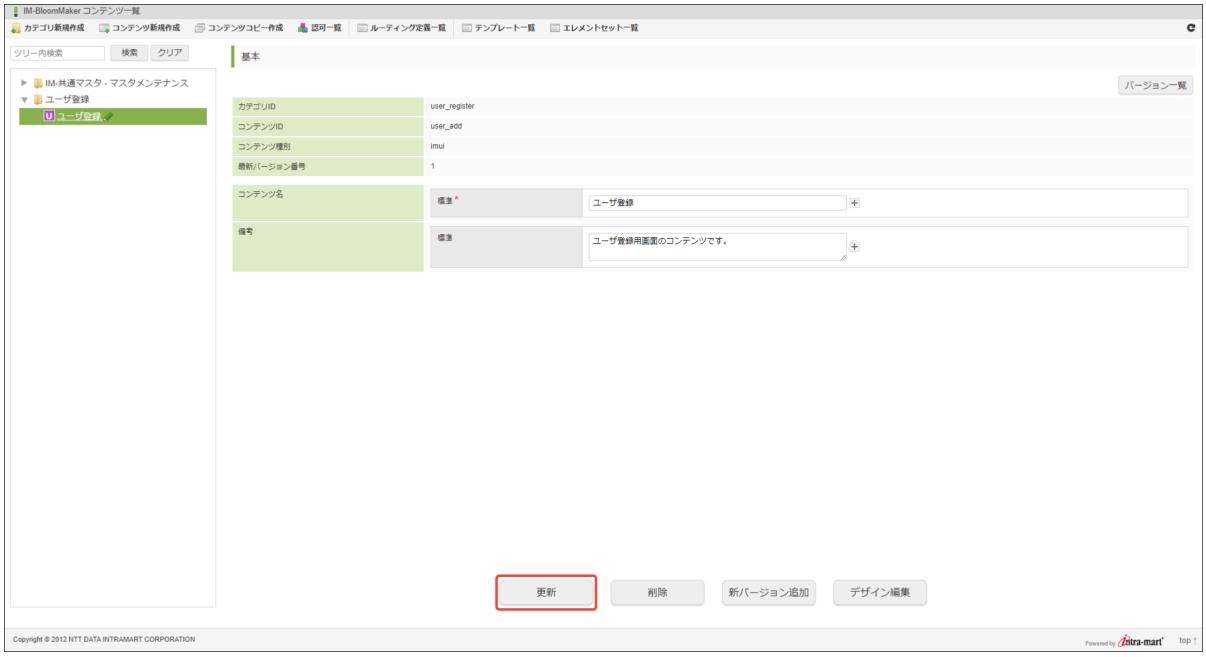
- コンテンツを更新する
- コンテンツを削除する

コンテンツを更新する

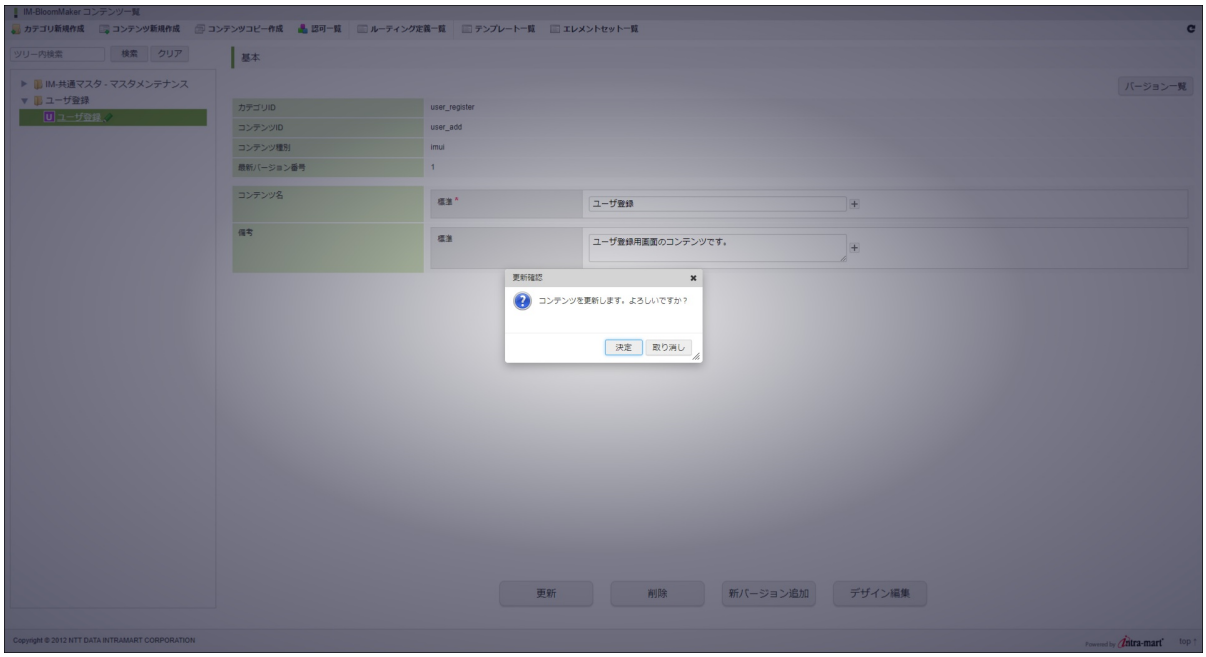
1. 「*コンテンツを確認する*」の手順を参照し、「コンテンツ一覧」画面を表示します。
2. 更新したいコンテンツをコンテンツツリーから選択してクリックします。
3. コンテンツ情報が表示されます。



4. 更新内容を入力します。入力内容は「*コンテンツを新規登録する*」を参照してください。
5. 「更新」をクリックします。



6. 更新確認画面で「決定」をクリックします。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。



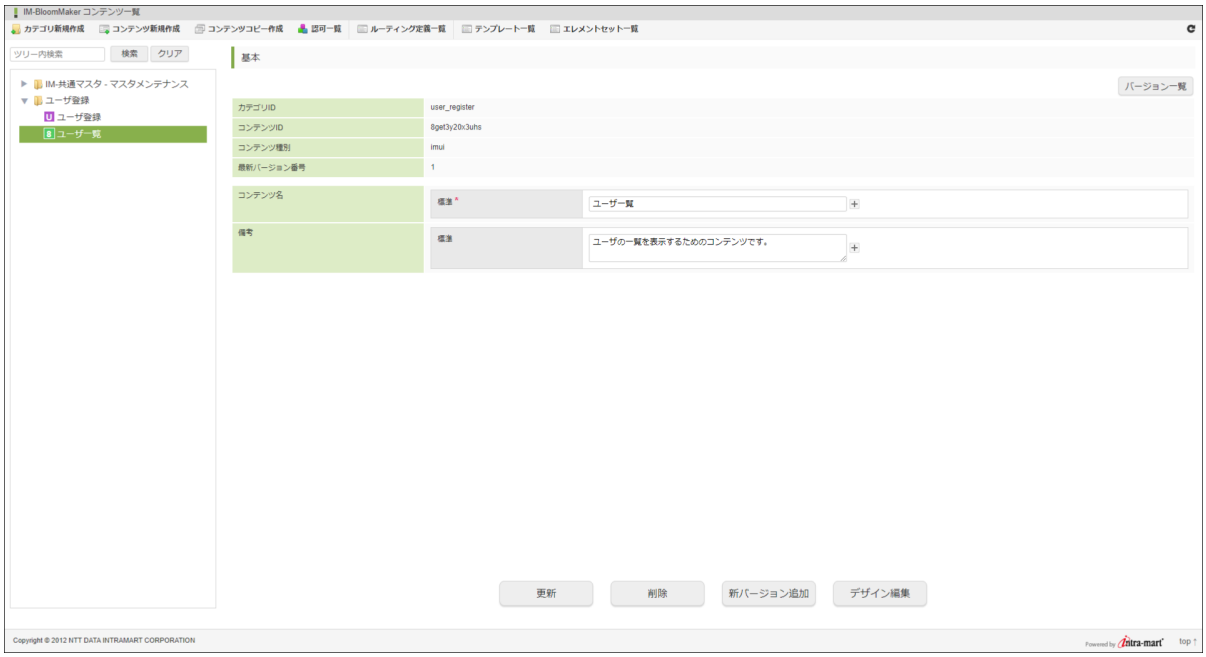
> **コラム**
> 鍵アイコンのついたコンテンツは直接編集できないため、対象のコンテンツをコピーする必要があります。 コピーしたコンテンツは編集が行えます。

コンテンツを削除する

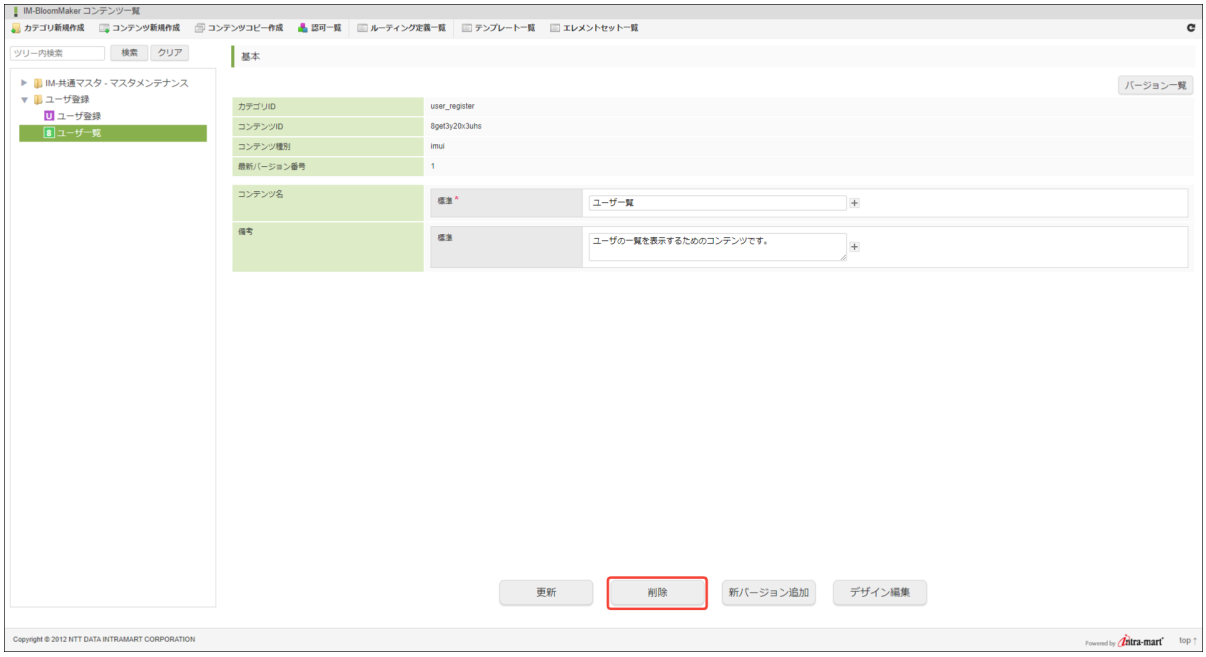
1. 「*コンテンツを確認する*」の手順を参照し、「コンテンツ一覧」画面を表示します。
2. 削除するコンテンツをコンテンツツリーから選択してクリックします。



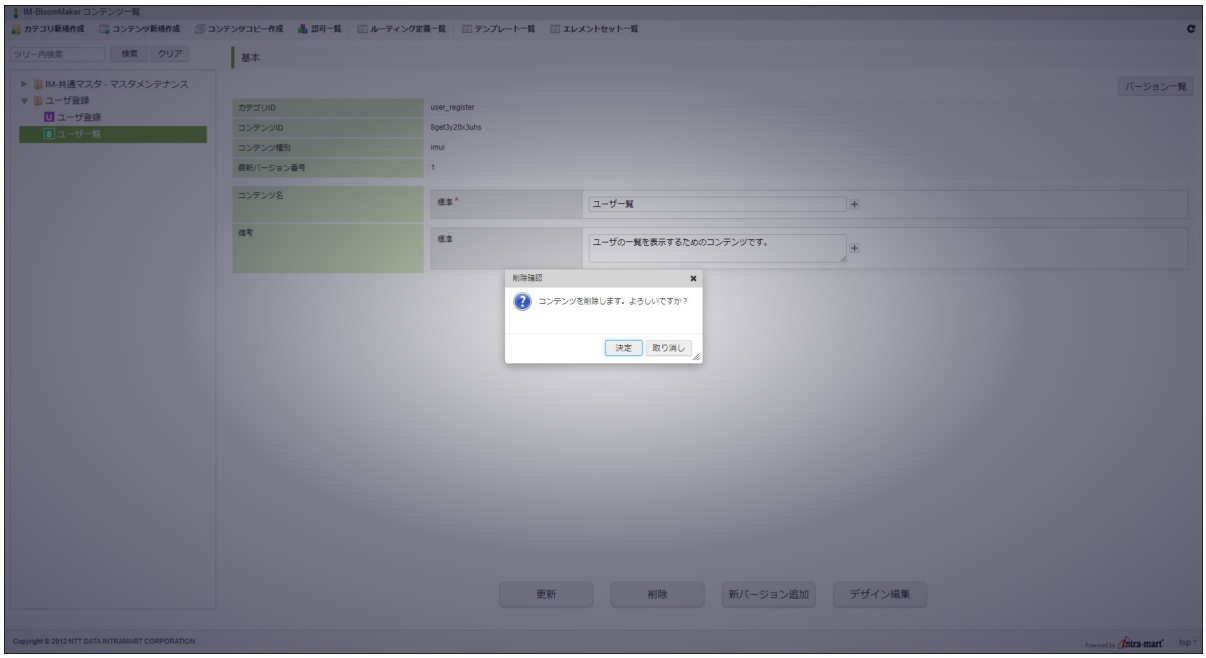
3. コンテンツ情報が表示されます。



4. 「削除」をクリックします。



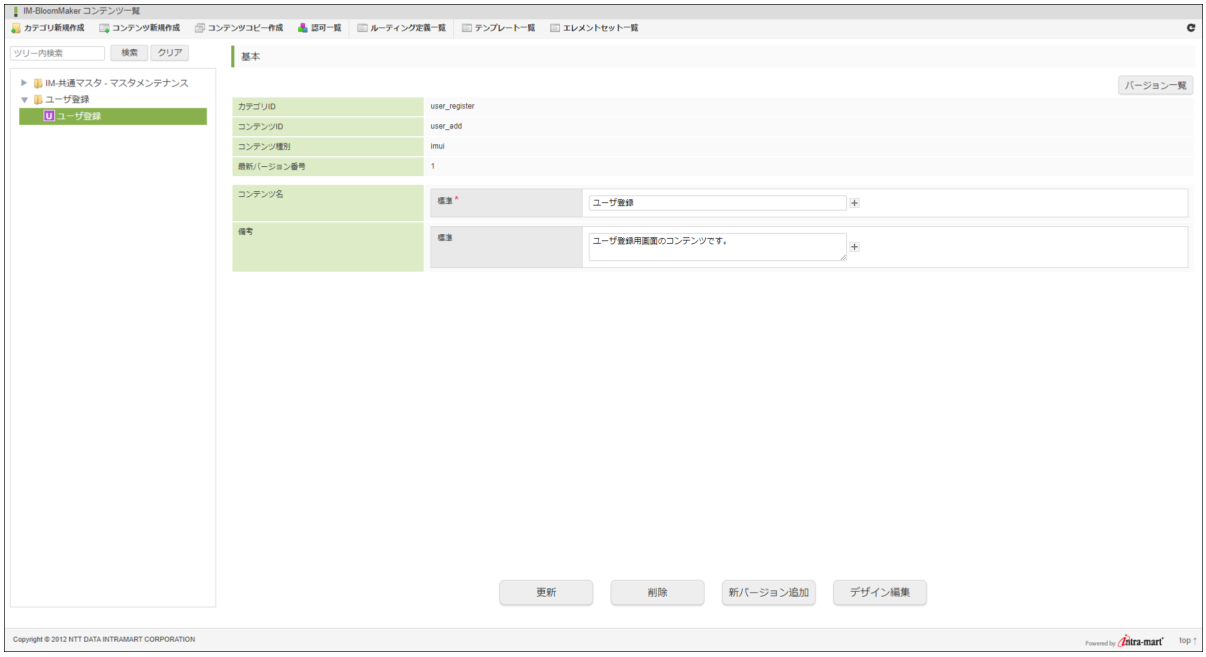
5. 削除確認画面で「決定」をクリックすると選択したコンテンツが削除されます。「取り消し」をクリックすると一覧画面に戻ります。



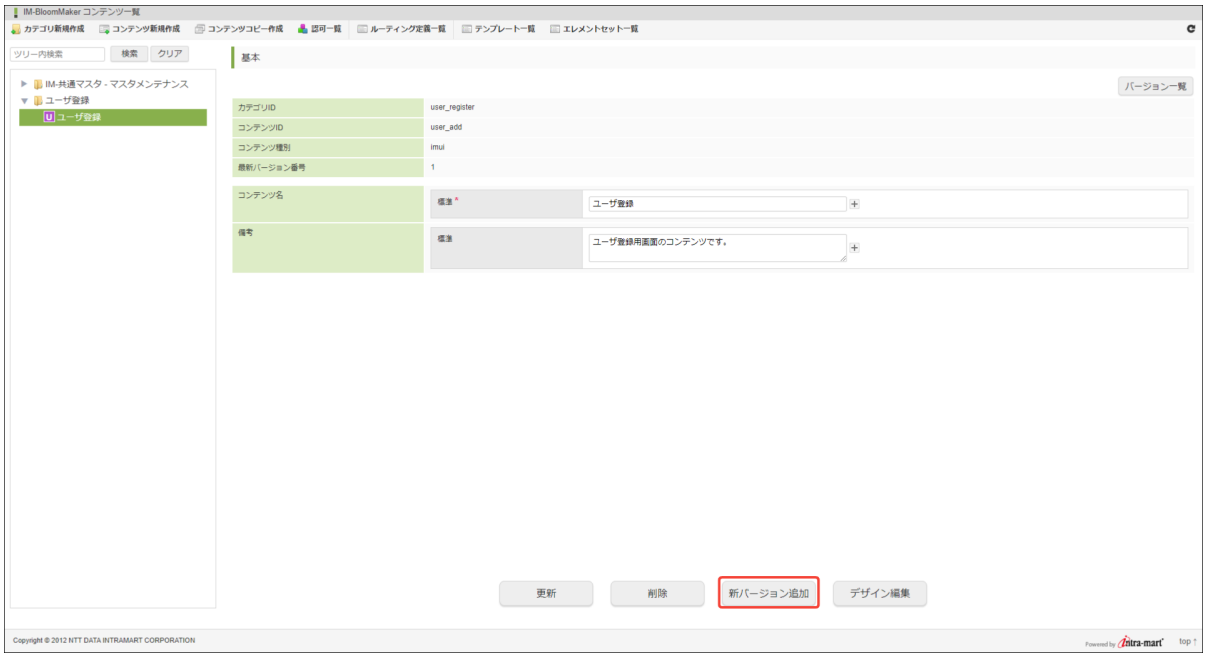
> **コラム**
> コンテンツを削除する場合、事前に紐づくルーティング定義を削除する必要があります。

コンテンツにバージョンを追加する

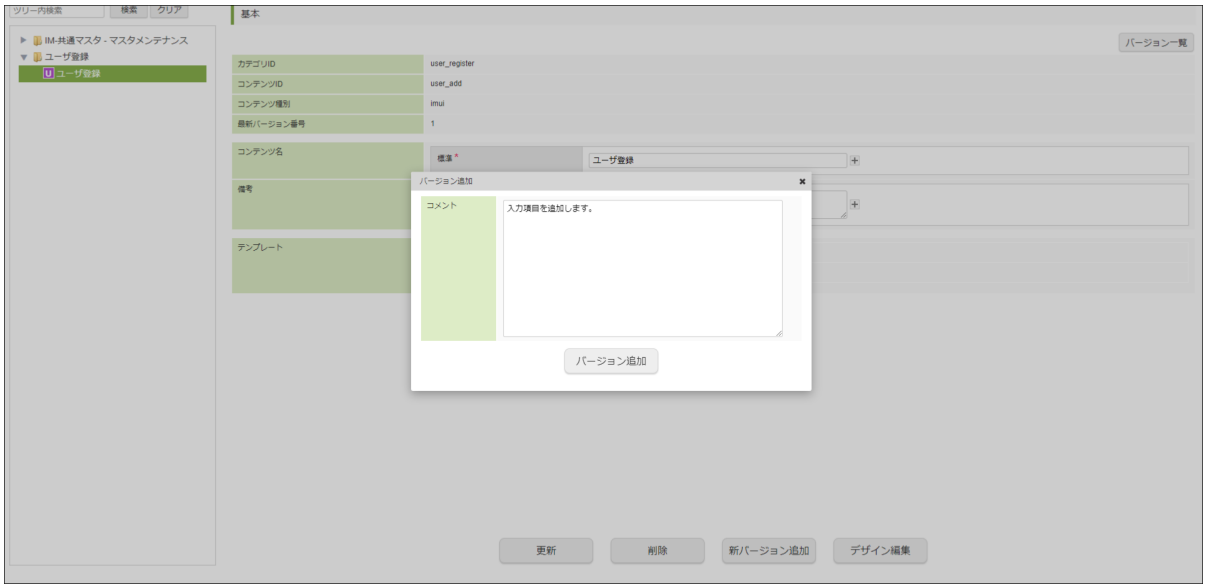
1. 「*コンテンツを確認する*」の手順を参照し、「コンテンツ一覧」画面を表示します。
2. バージョンを追加するコンテンツをコンテンツツリーから選択しクリックします。
3. コンテンツ情報が表示されます。



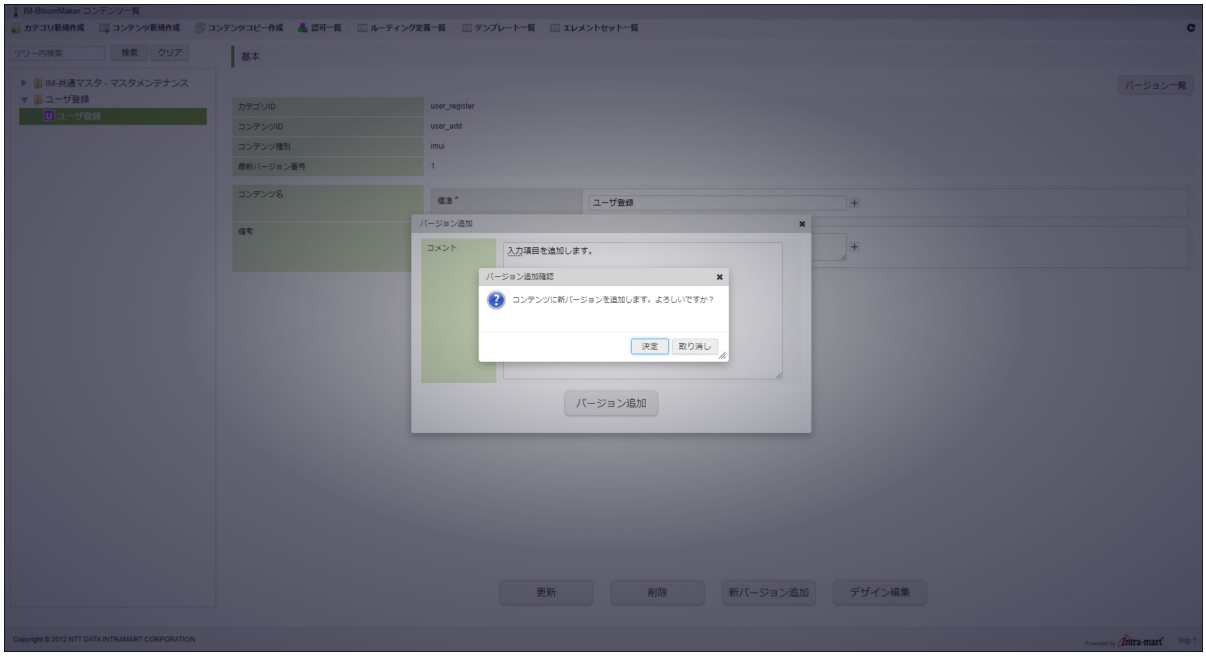
4. 「新バージョン追加」をクリックします。



5. バージョン追加画面でコメントを入力します。入力後「バージョン追加」をクリックします。



6. バージョン追加確認画面で「決定」をクリックするとバージョンが追加されます。「取り消し」をクリックするとバージョン追加画面に戻ります。

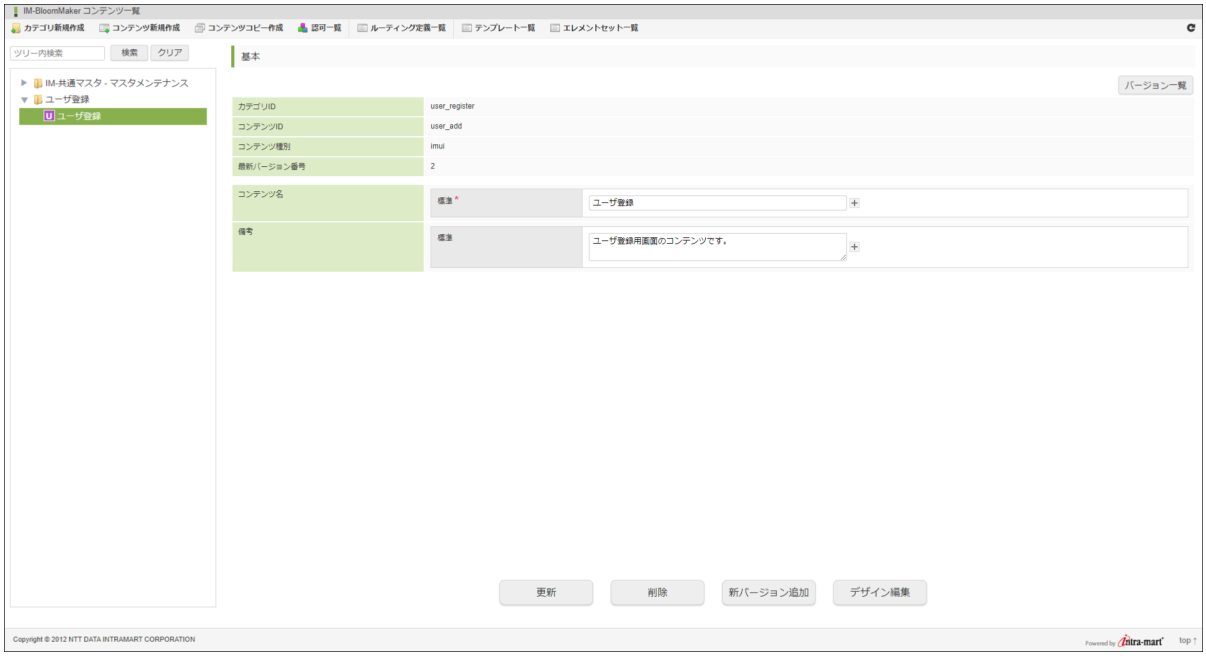


> **コラム**
>
> バージョン追加画面のコメントは必須入力ではありません。

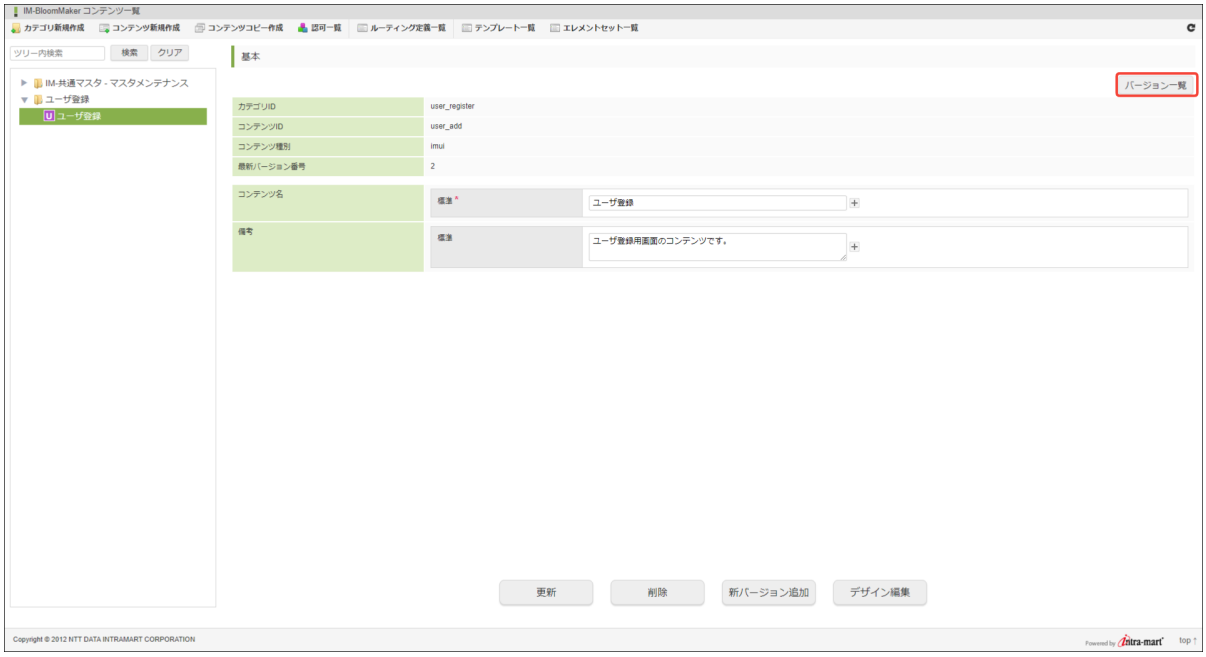
コンテンツのバージョン一覧を確認する

「*コンテンツを確認する*」の手順を参照し、「コンテンツ一覧」画面を表示します。

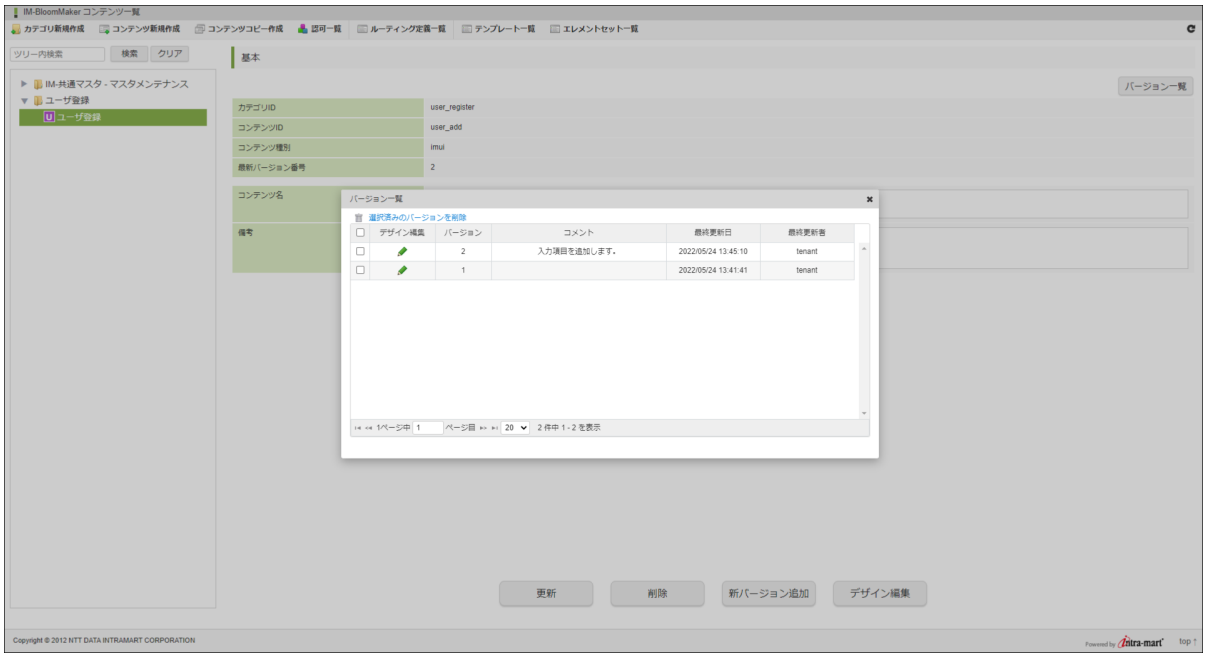
1. 過去のバージョンを確認したいコンテンツをコンテンツツリーから選択してクリックします。
2. コンテンツ情報が表示されます。



3. 「バージョン一覧」をクリックします。

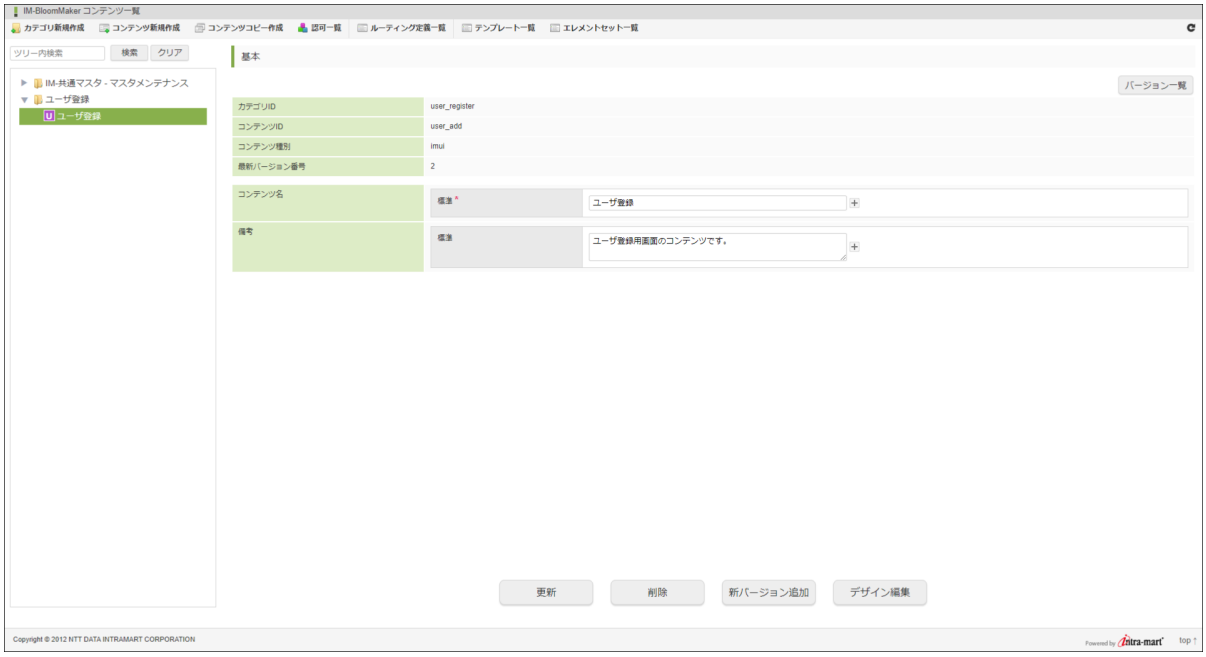


4. バージョン一覧が表示されます。

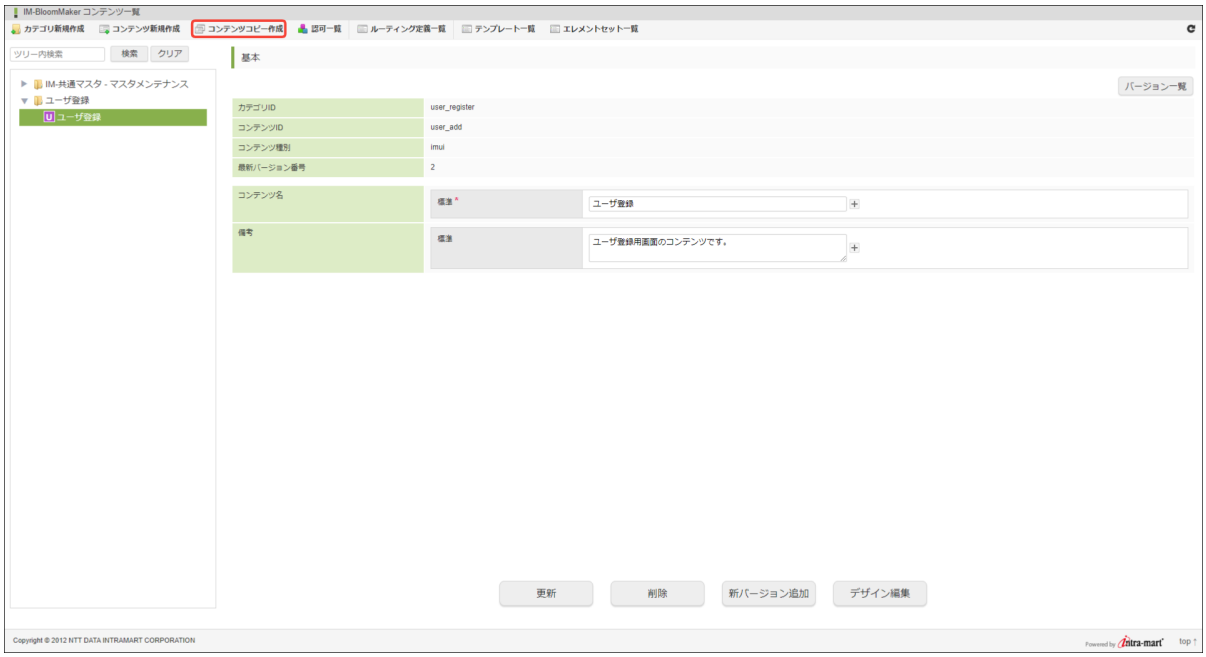


コンテンツをコピー作成する

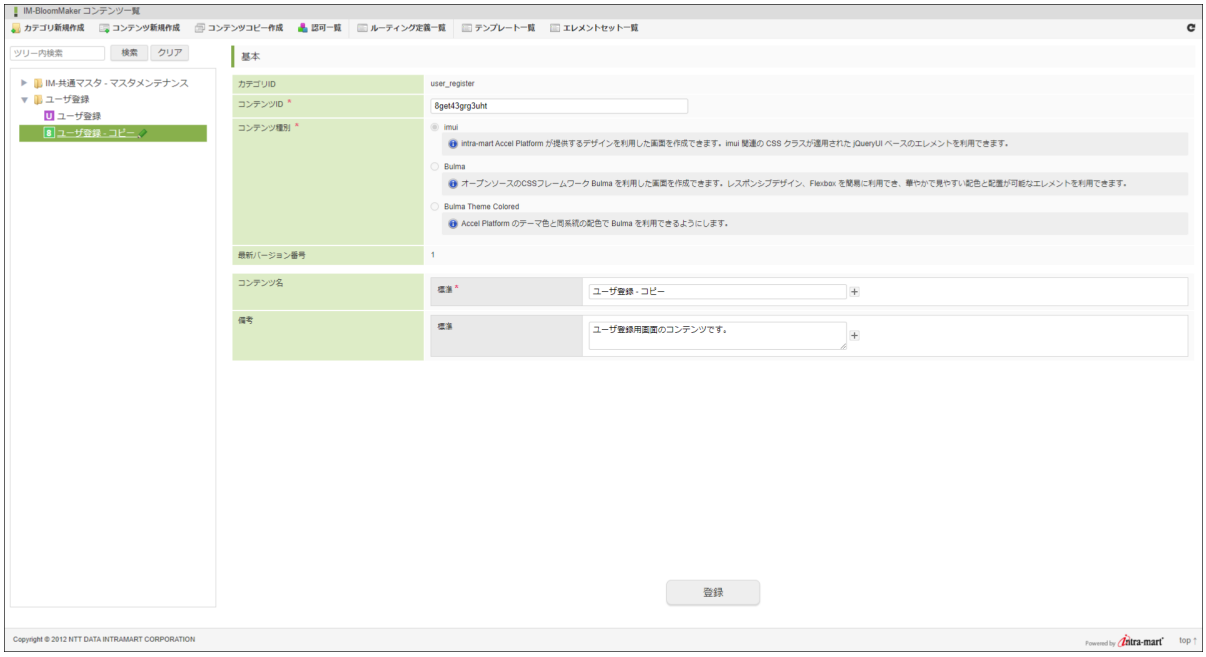
1. 「*コンテンツを確認する*」の手順を参照し、「コンテンツ一覧」画面を表示します。
2. コピーしたいコンテンツをコンテンツツリーから選択してクリックします。



3. 「コンテンツコピー作成」をクリックします。

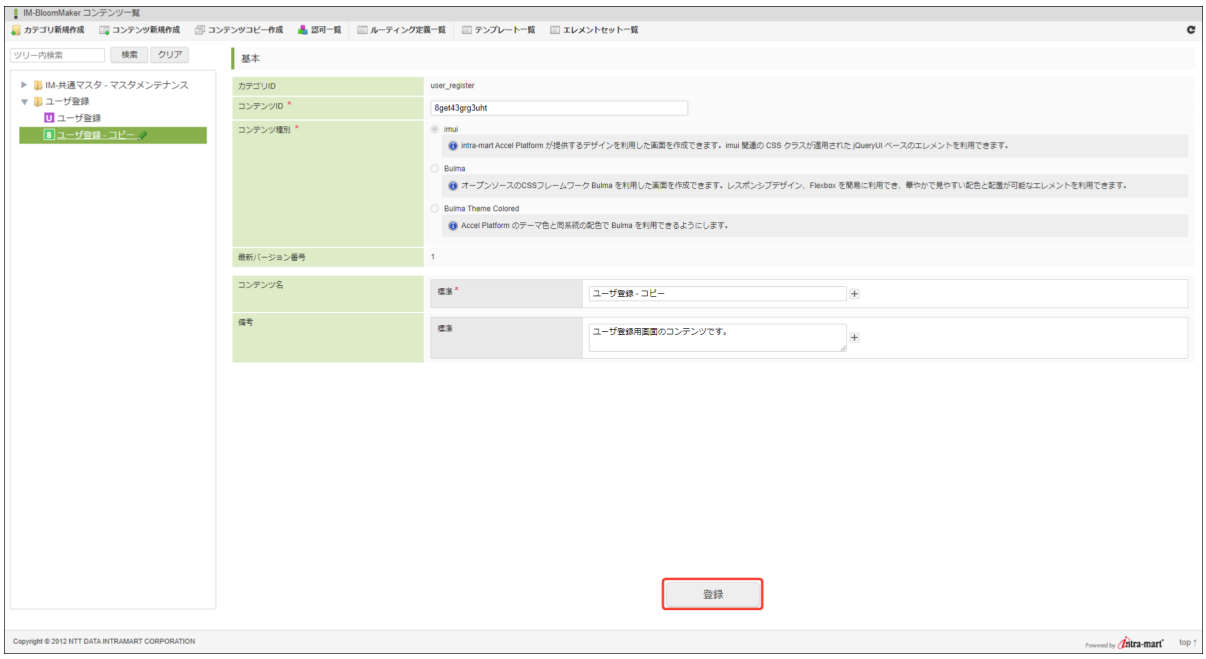


4. コピー元のコンテンツ情報が表示されます。

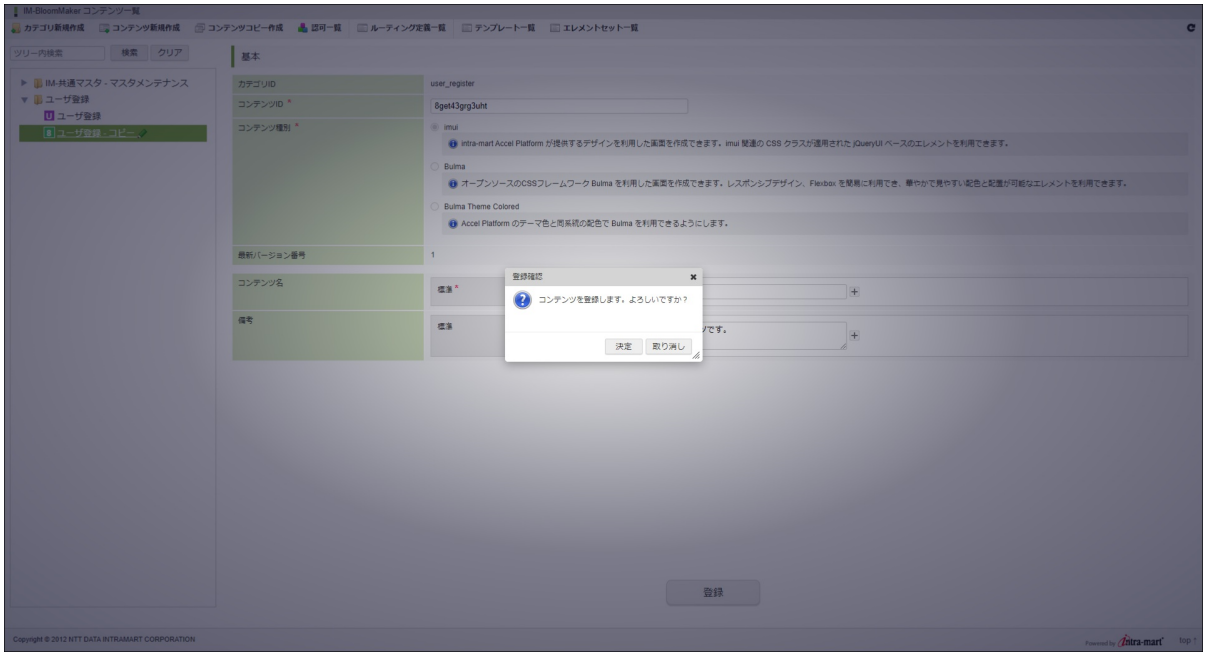


5. コンテンツ作成に必要な情報を入力します。

6. 「登録」をクリックします。



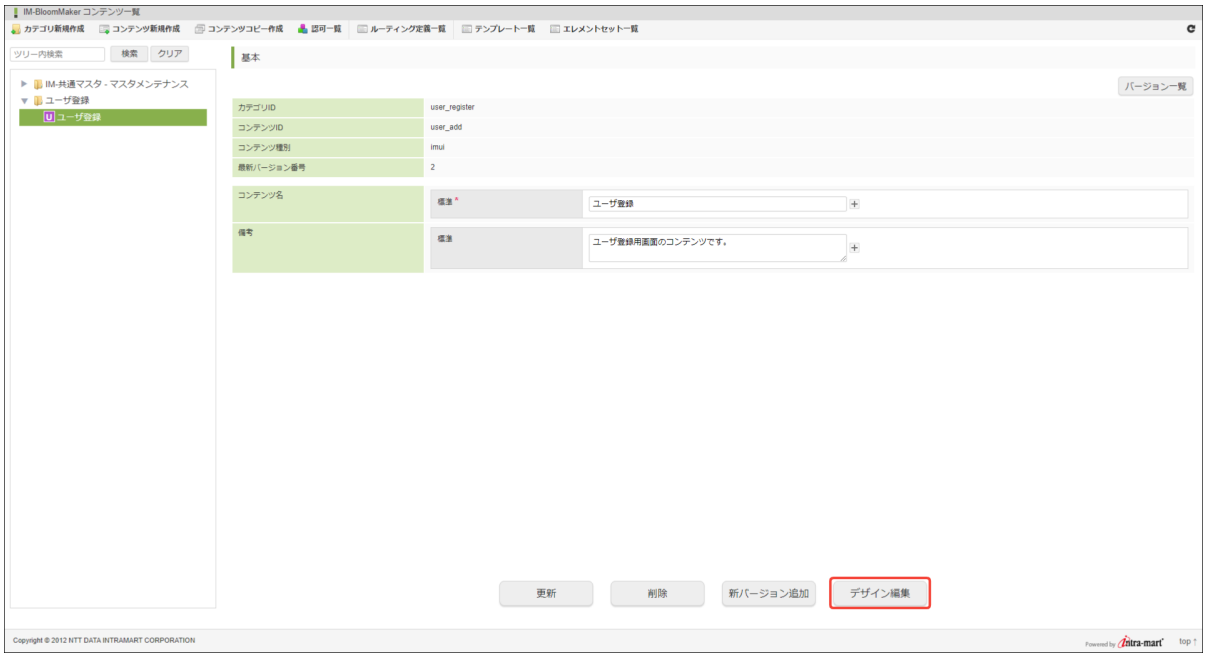
7. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。



> **コラム**
> コピー元のコンテンツのバージョンはコピーされず、最新バージョン番号を 1 として採番されます。

コンテンツに紐づくデザイナ画面を確認する

1. 「*コンテンツを確認する*」の手順を参照し、「コンテンツ一覧」画面を表示します。
2. 閲覧したい「デザイナ」画面に紐づくコンテンツをクリックします。
3. 「デザイン編集」ボタンをクリックすると、「デザイナ」画面が表示されます。



鍵アイコンのついたコンテンツをコピーして編集する

- 鍵アイコンについて
- 鍵アイコンのついたコンテンツをコピーして編集する

鍵アイコンについて

鍵アイコンのついたコンテンツは、直接編集できないコンテンツです。 弊社側でコンテンツのバージョンアップを行う際に、利用者の

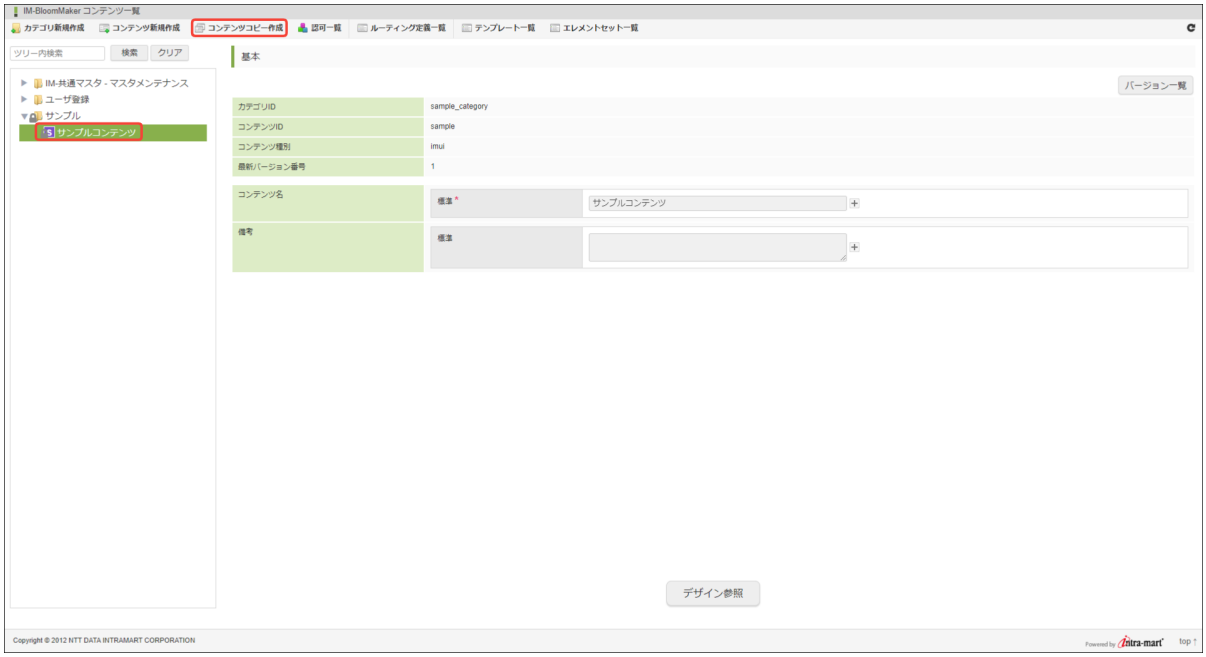
編集を上書きしてしまうことを防ぐために追加した機能です。

鍵アイコンのついたコンテンツを編集したい場合、コンテンツをコピーしてください。コピーしたコンテンツは編集できます。

弊社が提供するコンテンツのみ鍵アイコンを表示し編集を防ぐことができます。 利用者が作成したコンテンツの編集可否を制御したい場合、適切な認可の設定を行うことで編集可否を制御してください。

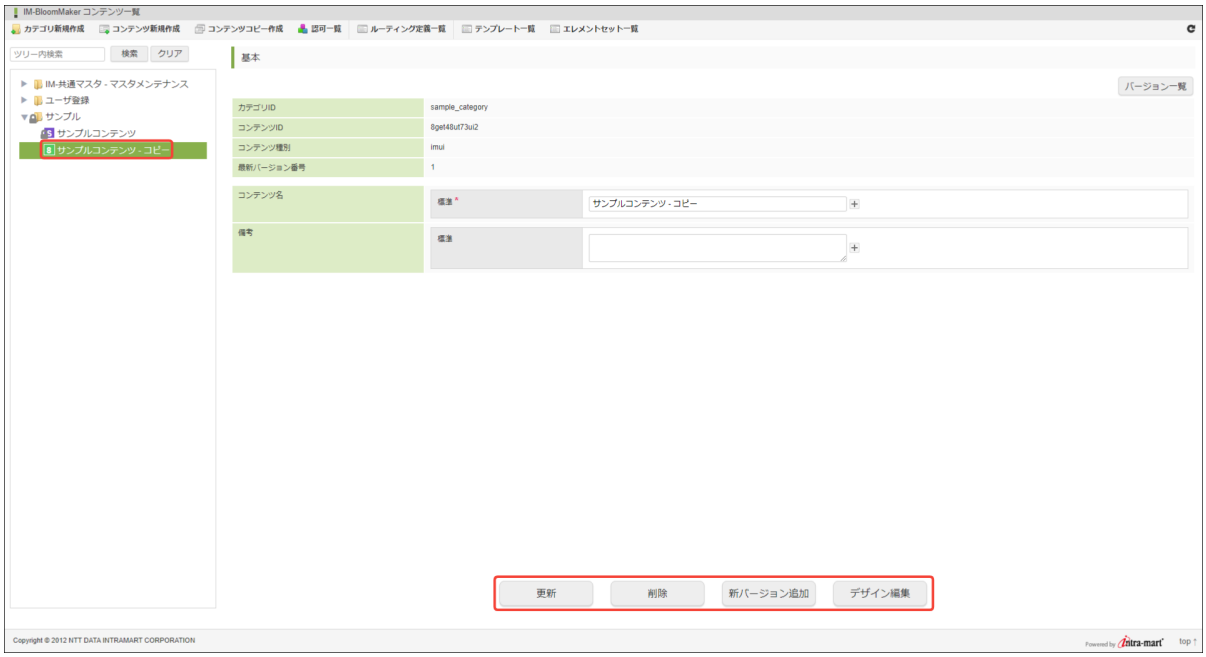
鍵アイコンのついたコンテンツをコピーして編集する

1. 「コンテンツ一覧」画面を表示し、対象のコンテンツをコピーします。



2. 詳細は「*コンテンツを確認する*」、「*コンテンツをコピー作成する*」の手順を参照してください。

3. 鍵アイコンのついたコンテンツのコピーの編集が行えます。



4. 詳細は「*コンテンツを編集する*」の手順を参照してください。

> **コラム**
> 鍵アイコンのついていないコンテンツの編集可否を制御したい場合、「*認可URI を編集する*」の手順を参照して対象のコンテンツの認可設定を行い、適切な権限を設定してください。

認可URI

ここではIM-BloomMakerの認可URIを扱う機能について説明します。

認可URIは、コンテンツカテゴリおよびコンテンツに対して認可によるアクセス制御を行うことができます。
アクセス制御を行うことで以下のような運用を行うことができます。

- A組織に所属する運用管理者はコンテンツカテゴリA配下のコンテンツを、B組織に所属する運用管理者はコンテンツカテゴリB配下のコンテンツを管理させる
- 特定のユーザに特定のコンテンツのみの管理を委譲する

> **注意**
> 認可処理を行う権限を持つユーザのみ設定できます。

認可URI を編集する

- 認可URI を確認する
- 認可URI を編集する

認可URI を確認する

1. 「*コンテンツを確認する*」の手順を参照し、「コンテンツ一覧」画面を表示します。
2. コンテンツ一覧画面で「認可一覧」をクリックします。



3. 「認可設定」画面が表示されます。

認可URI を編集する

1. 「*コンテンツを確認する*」の手順を参照し、「コンテンツ一覧」画面を表示します。
2. コンテンツ一覧画面で「認可一覧」をクリックします。
3. 「認可設定」画面が表示されます。
4. 認可設定を行います。認可の設定方法は「intra-mart Accel Platform 認可仕様書」の「認可設定画面」を参照してください。

> **注意**
> 認可処理を行う権限を持たないユーザが「認可」一覧をクリックした場合、認可設定画面は表示されません。
> 「認可設定」画面が表示されない場合、操作を行ったユーザに対して適切な権限が付与されているか確認してください。



コラム

「コンテンツの 認可URI」は、2021 Summer(Cattleya)で追加された機能です。

デザイナ

ここではIM-BloomMakerでアプリケーション画面の作成を行うとき利用する、デザイナの機能について説明します。

デザイナで画面を作成する

ここではデザイナ画面でアプリケーション画面を作成する流れについて説明します。

デザイナ画面の機能と各部の説明

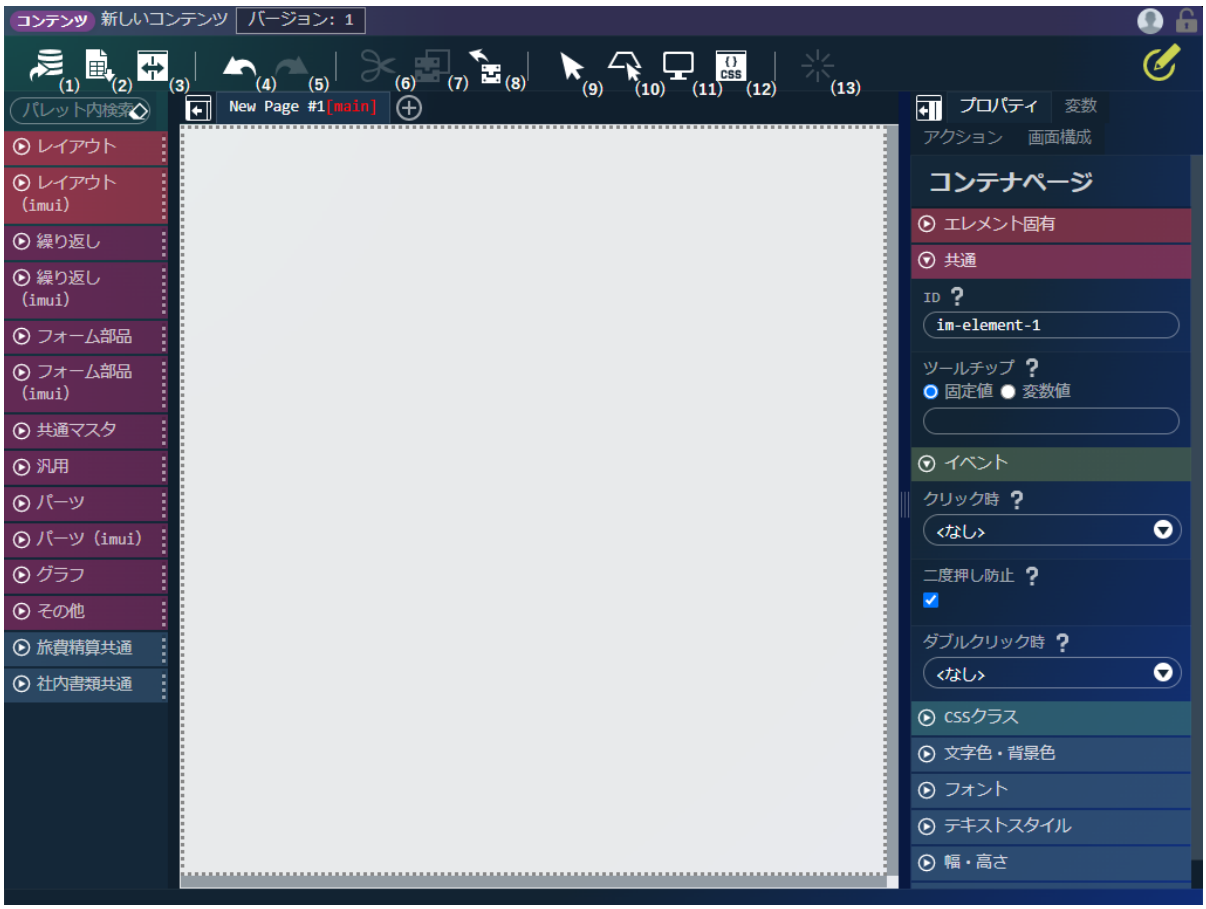
ここではデザイナ画面の機能について説明します。

- ヘッダ
- エレメントパレット
- コンテナ
- コンテナヘッダ

ヘッダ

アプリケーション画面を構成する要素をエレメントといいます。
ヘッダにはエレメントの操作を行うためのアイコンが配置されています。

各アイコンをクリックすると、その機能を利用できます。



＜画面項目＞

1. 上書き保存
   デザイナ画面で編集した内容を保存します。

2. 設計書出力
   コンテンツ定義を Excel 形式のファイルでダウンロードします。
   詳細は「*設計書出力の機能説明*」を参照してください。

3. 差分比較
   他のバージョンや、コンテンツ定義との差分を比較し、異なる箇所を表示します。
   詳細は「*差分表示機能を使用する*」を参照してください。

4. 元に戻す
   変更内容を取り消します。
   ユーザの操作しているPCのOSがWindowsの場合、「Ctrl」＋「Z」で同じ操作が可能です。
   Macintoshの場合、「command/control」＋「Z」で同じ操作が可能です。

5. やり直し
   「元に戻す」の操作を取り消します。
   ユーザの操作しているPCのOSがWindowsの場合、「Ctrl」＋「Y」で同じ操作が可能です。
   Macintoshの場合、「command/control」＋「Y」で同じ操作が可能です。

6. 切り取り
   選択されているエレメントを削除します。削除するエレメントはクリップボードにコピーされます。
   ユーザの操作しているPCのOSがWindowsの場合、「Ctrl」＋「X」で同じ操作が可能です。
   Macintoshの場合、「command/control」＋「X」で同じ操作が可能です。

7. コピー
   選択されているエレメントをコピーします。コピーするエレメントはクリップボードにコピーされます。
   ユーザの操作しているPCのOSがWindowsの場合、「Ctrl」＋「C」で同じ操作が可能です。
   Macintoshの場合、「command/control」＋「C」で同じ操作が可能です。

8. 貼り付け
   クリップボードにコピーされているエレメントを貼り付けます。
   ユーザの操作しているPCのOSがWindowsの場合、「Ctrl」＋「V」で同じ操作が可能です。
   Macintoshの場合、「command/control」＋「V」で同じ操作が可能です。

9. 範囲選択モード
   クリックすると、エレメントの範囲選択ができます。マウスのドラッグ&ドロップで範囲選択を実行します。
   ユーザの操作しているPCのOSがWindowsまたはMacintoshの場合、「Shift」キーを押している間、同じ操作が可能です。

10. コンテナを選択
    クリックすると、全てのコンテナの選択を解除して、コンテナを選択します。
    コンテナのプロパティを簡単に設定できます。

11. プレビュー
    作成したアプリケーション画面の見た目や機能を確認できます。
    使用方法は「*プレビュー画面の利用方法*」を参照してください。

12. CSS編集
    クリックするとCSSエディタが表示されます。CSSエディタを利用すると、CSSを用いてエレメントにスタイルを適用できます。

13. 削除
    選択されているエレメントを削除します。削除するエレメントはクリップボードにコピーされません。
    ユーザの操作しているPCのOSがWindowsの場合、「Delete」キーで同じ操作が可能です。
    Macintoshの場合、「command/control」＋「delete」で同じ操作が可能です。



コラム

ユーザの操作しているPCのOSがWindowsの場合、エレメントを選択した状態で「Ctrl」キーを押しながらドラッグ&ドロップすると、エレメントを複製できます。
Macintoshの場合、「command/control」キーを押しながらドラッグ&ドロップすると、エレメントを複製できます。

エレメントパレット

エレメントパレットにはエレメントが配置されています。
エレメントパレットの概要とエレメントの配置方法は、「*アプリケーション画面で利用するエレメントを配置する*」を参照してください。

コンテナ

一つの「*コンテナ*」に対して一つアプリケーション画面が紐づきます。

コンテナヘッダ

アプリケーション画面のページを設定する画面です。
ページごとにタブが表示され、ドラッグ&ドロップで順序を変更できます。

アプリケーション画面を開いたときに、「main」と表示されているページが最初に表示されます。
ページのタブをダブルクリックすると、「main」とするページを切り替えることが可能です。

> **コラム**
>
> エレメントセットの編集中は、コンテナヘッダは表示されません。

プロパティタブ

コンテナに配置したエレメントに対し、エレメント固有の動作や見た目などを設定する画面です。
設定方法は「*プロパティの詳細と設定*」を参照してください。

変数タブ

アプリケーション画面が保持している情報を変数として設定する画面です。
設定方法は「*変数の設定方法*」を参照してください。

アクションタブ

エレメントに対して特定の操作が行われたときに実行される処理を設定する画面です。
設定方法は「*アクションエディタ画面の操作方法*」を参照してください。

画面構成タブ

コンテナに配置されているエレメントの並び順や構成を閲覧するための画面です。
利用方法は「*画面構成タブを使用する*」を参照してください。

IM-BloomMakerでアプリケーション画面を作成する

ここでは、IM-BloomMakerでアプリケーション画面を作成するために必要な手順の概要を説明します。
事前に「*コンテンツに紐づくデザイナ画面を確認する*」の手順を参照の上、「デザイナ」画面を表示してください。

ステップ1：アプリケーション画面で利用するエレメントを配置する

- エレメントをエレメントパレットからドラッグ&ドロップでコンテナに配置し、アプリケーション画面の見た目を作成します。

ステップ2：エレメントで使用する値を変数として設定する

- アプリケーション画面で取り扱いたい情報を「変数」、「定数」、または、「入力」として設定します。
- 「変数」、「定数」、または、「入力」の設定方法は各ページを参照してください。
  - *変数の設定方法*
  - *定数の設定方法*
  - *入力の設定方法*

ステップ3：アクションを設定する

- エレメントに対して操作があったとき実行する「アクション」を設定します。
  - 「アクション」の設定は省略できます。
- 「アクション」の設定方法は「*アクションエディタ画面の操作方法*」を参照してください。

ステップ4：各エレメントに対するプロパティの設定

- ステップ1で配置したエレメントの見た目や大きさなどを「プロパティ」に設定します。
- 「プロパティ」の設定方法は「*プロパティの詳細と設定*」を参照してください。

ステップ5：アプリケーション画面をプレビュー

- 「プレビュー画面」を用いて実際に表示されるアプリケーション画面の見た目を確認します。
- 「プレビュー画面」の利用方法は「*プレビュー画面の利用方法*」を参照してください。

ステップ6：アプリケーション画面の保存

- 「上書き保存」ボタンを用いて、作成したアプリケーション画面を保存します。

エレメントの機能説明

エレメントの利用方法について説明します。

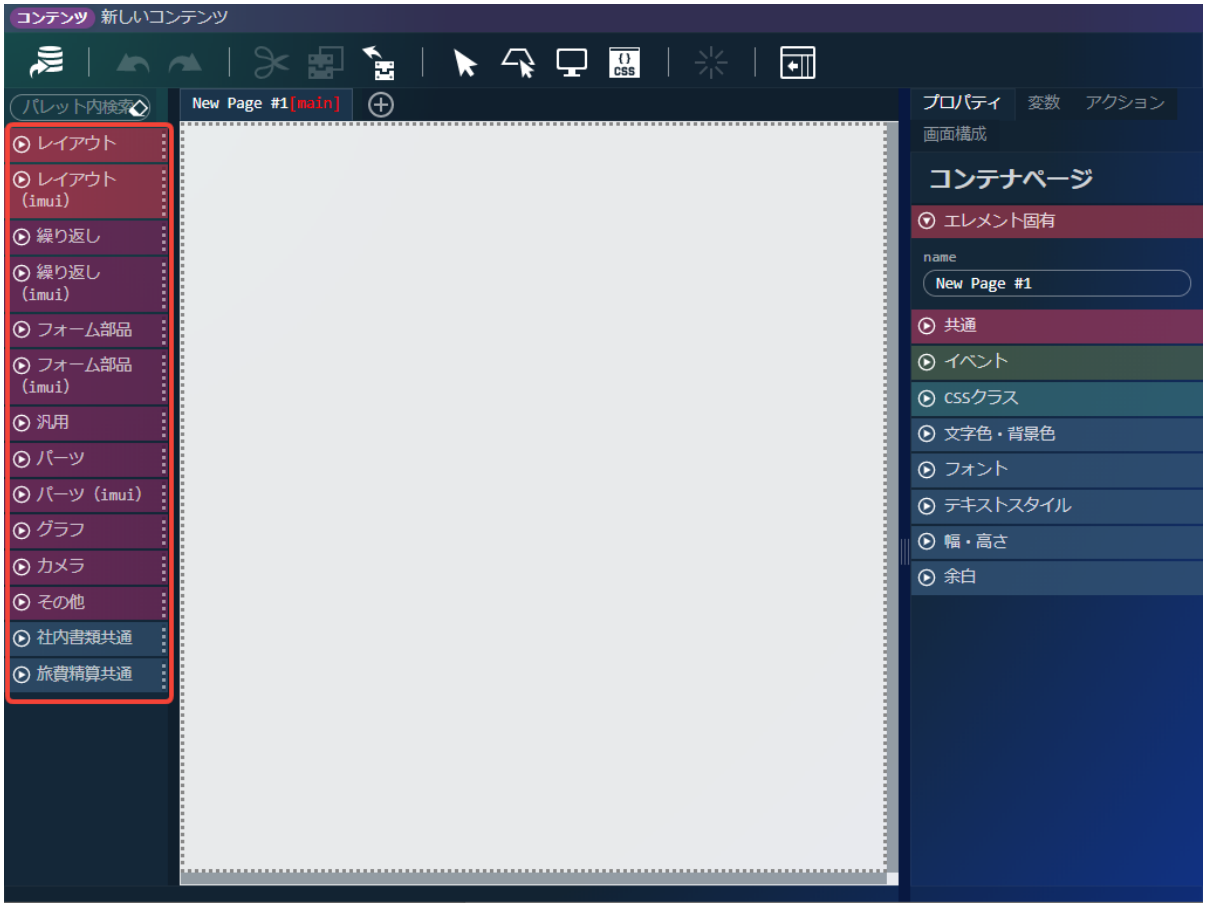
アプリケーション画面で利用するエレメントを配置する

ここでは、エレメントを配置してアプリケーション画面を作成する方法を説明します。

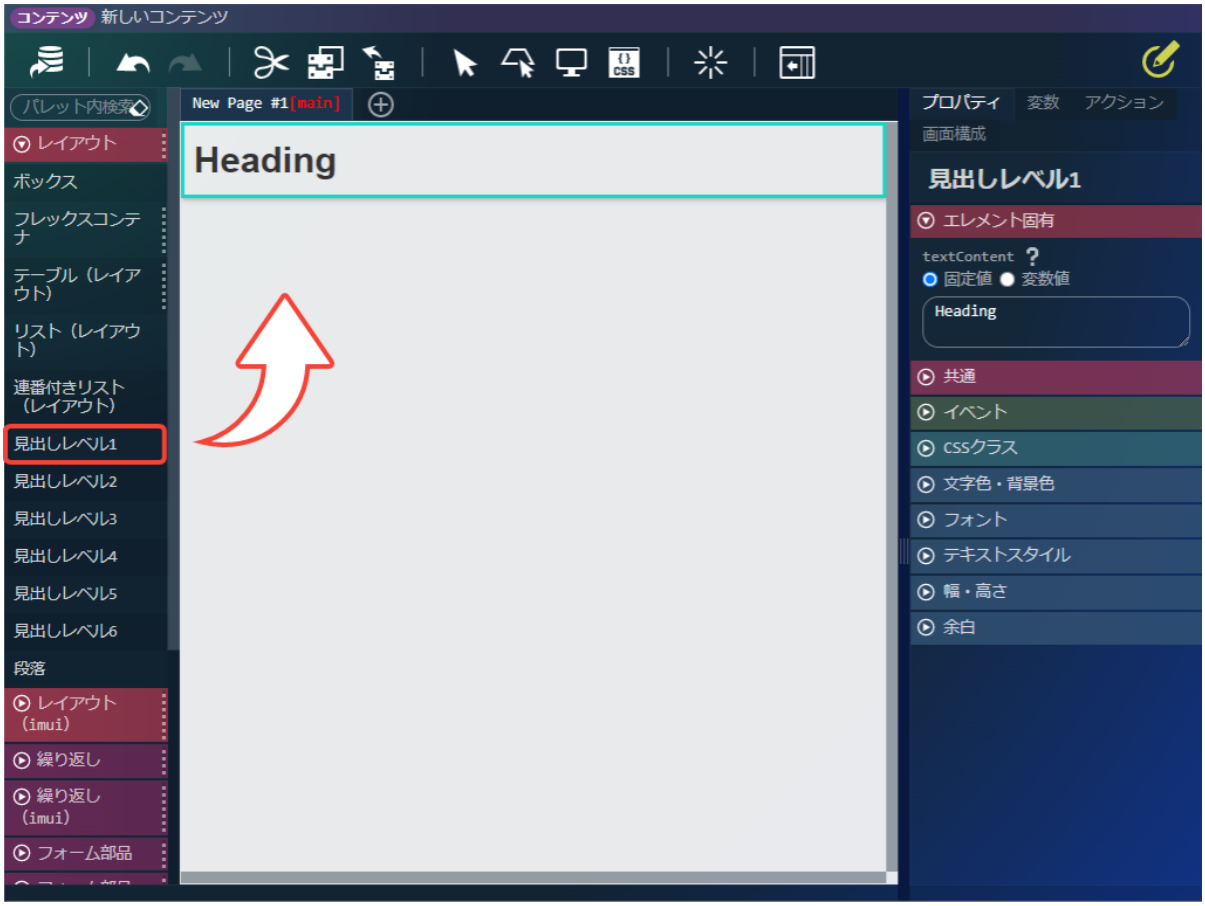
- エレメントの選択と配置
- エレメントパレットを非表示にする
- エレメントのカテゴリ

エレメントの選択と配置

エレメントが格納されている場所をエレメントパレットといいます。

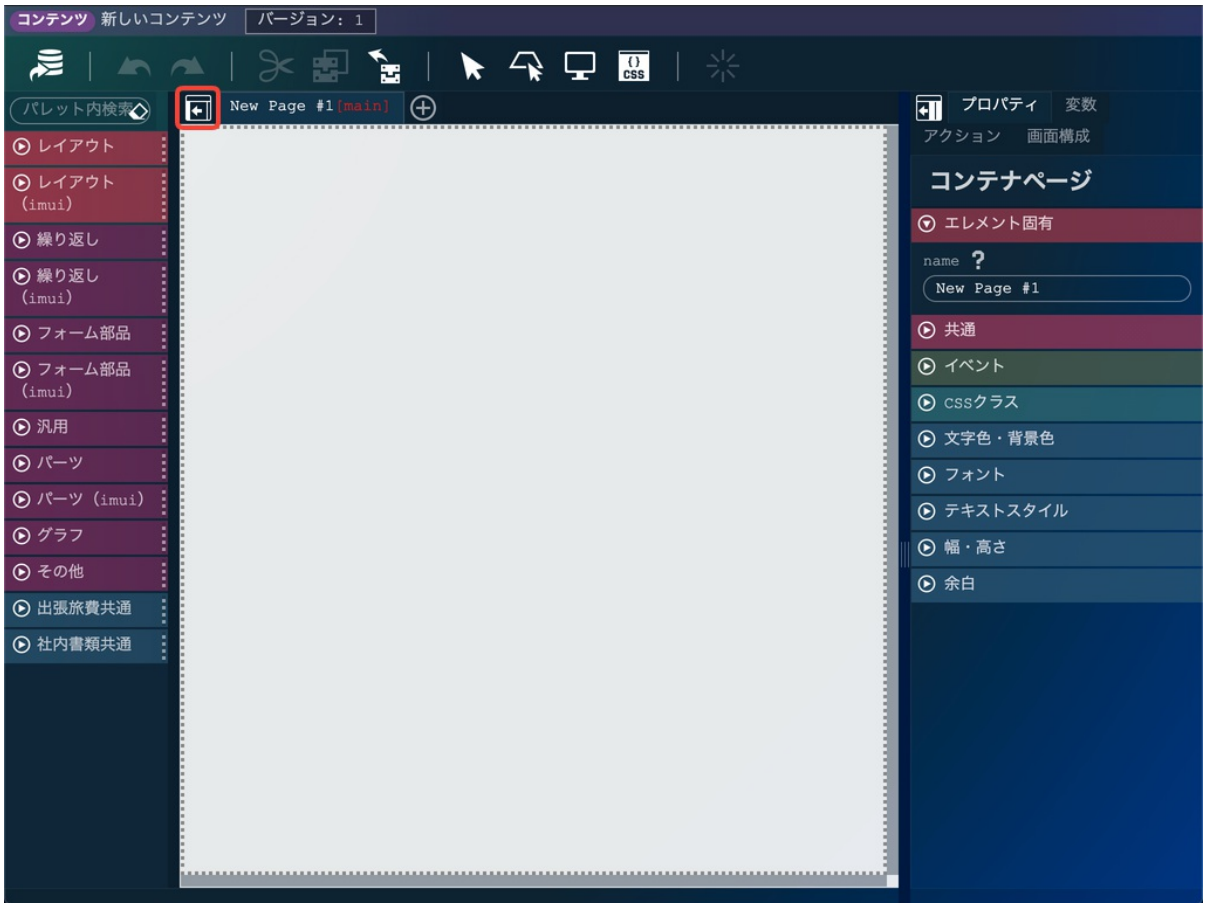


エレメントパレットからアプリケーション画面に表示させたいエレメントをドラッグ&ドロップでコンテナに配置します。



エレメントパレットを非表示にする

エレメントパレットを非表示にするには、「左ペインを非表示」アイコンをクリックします。
エレメントパレットが非表示のときに再度アイコンをクリックすると表示状態に戻ります。



エレメントのカテゴリ

各エレメントのカテゴリについて説明します。それぞれのカテゴリに関する利用例は以下の通りです。

- レイアウト
  - エレメントの位置を調整するためのエレメントです。
    - 長さが決まっているリストや行数・列数が決まっているテーブルを配置したいとき
    - アプリケーション画面に見出しをつけたいとき
- 繰り返し
  - 同じエレメントを複数配置するためのエレメントです。
    - 長さが動的に変化するリストや行数が変化するテーブルを配置したいとき
    - エレメントを縦および横に並べて繰り返し配置したいとき
- フォーム部品
  - ユーザがアプリケーション画面に情報を入力するためのエレメントです。
    - テキスト入力欄を表示させたいとき
    - 入力した情報を送信するためのボタンを設置したいとき
- 汎用
  - テキストやハイパーリンクを表示するためのエレメントです。
    - アプリケーション画面にテキストを表示させたいとき
    - ハイパーリンクを設置したいとき
- パーツ
  - アプリケーション画面に画像や動画など、特定要素を表示するためのエレメントです。
    - アプリケーション画面に画像を表示させたいとき
    - アプリケーション画面に動画を表示させたいとき
- グラフ
  - グラフを表示するためのエレメントです。
    - アプリケーション画面にグラフを表示させたいとき
- その他
  - 用途が特殊なエレメントは「その他」に分類されています。

> **コラム**
> カテゴリ名に（imui）と付与されているエレメントは、intra-mart Accel Platformが提供するテーマのデザインに準拠しています。

プロパティタブの機能説明

ここでは、プロパティの設定方法を説明します。

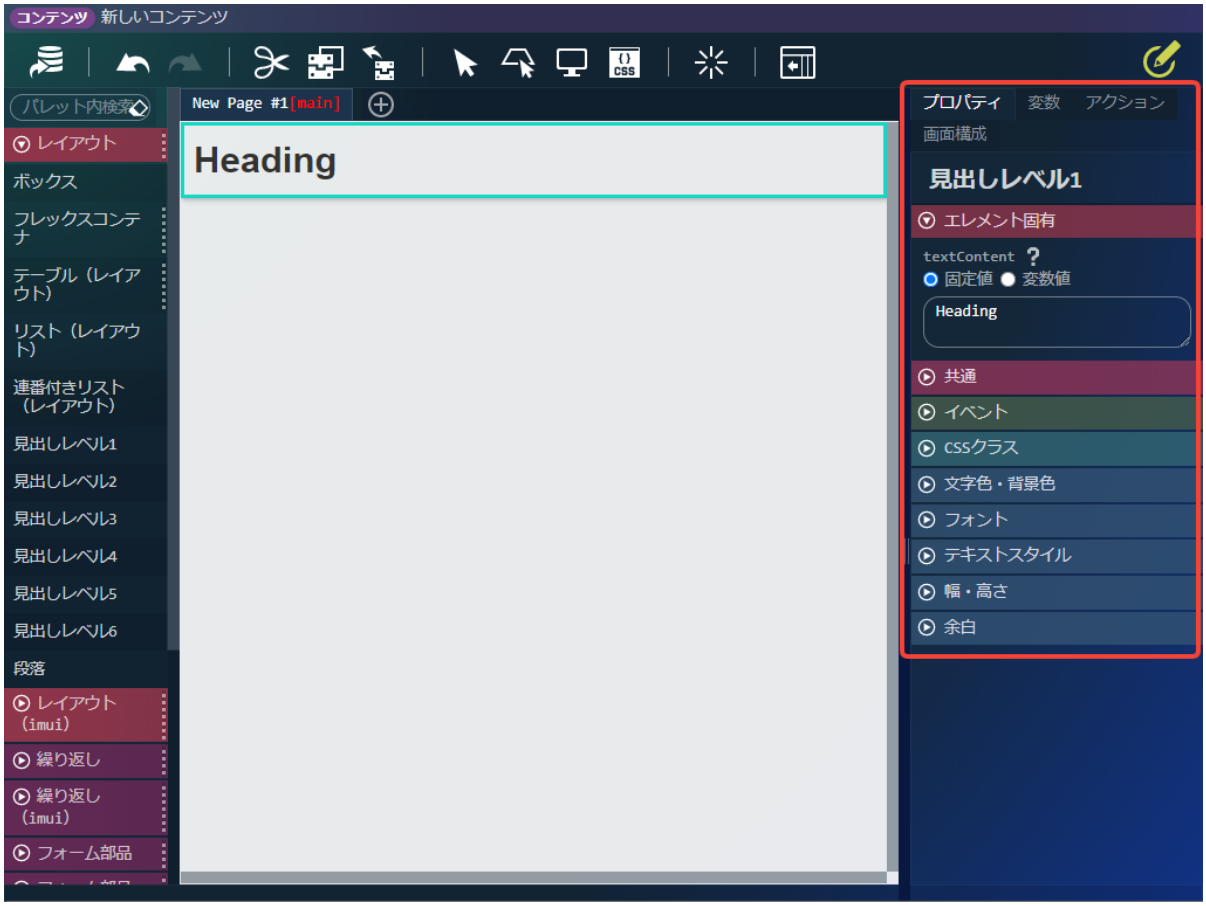
プロパティの詳細と設定

ここでは、プロパティとは何か、どのように設定するのか説明します。

- プロパティとは
- プロパティの設定
- プロパティ種別（コンテナ）
- プロパティ種別（エレメント）
- プロパティ値

プロパティとは

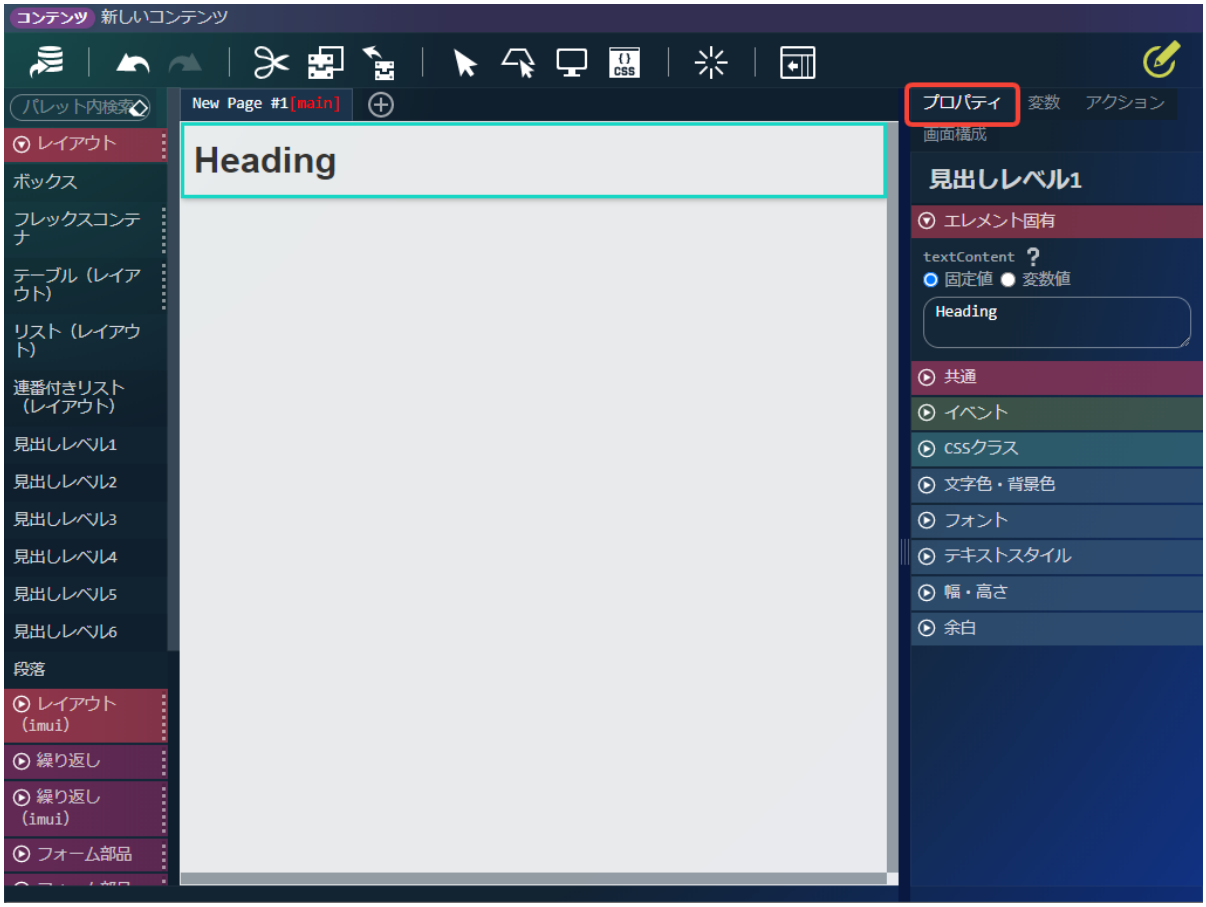
エレメントの見た目や大きさ、各エレメントごとに設定するべき情報を「プロパティ」といいます。 エレメントごとに設定できるプロパティは異なります。



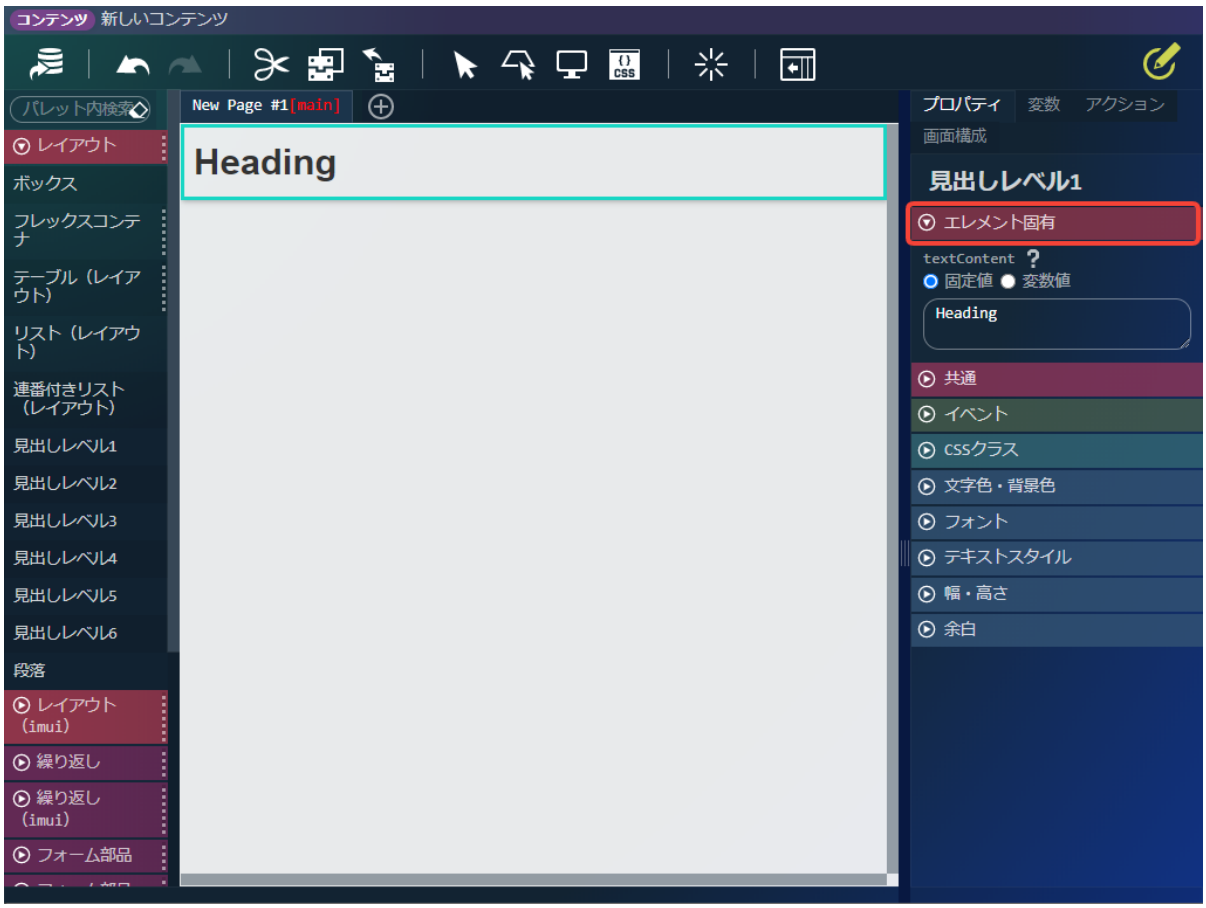
プロパティの設定

プロパティの設定手順は以下の通りです。設定の流れは全エレメント共通です。

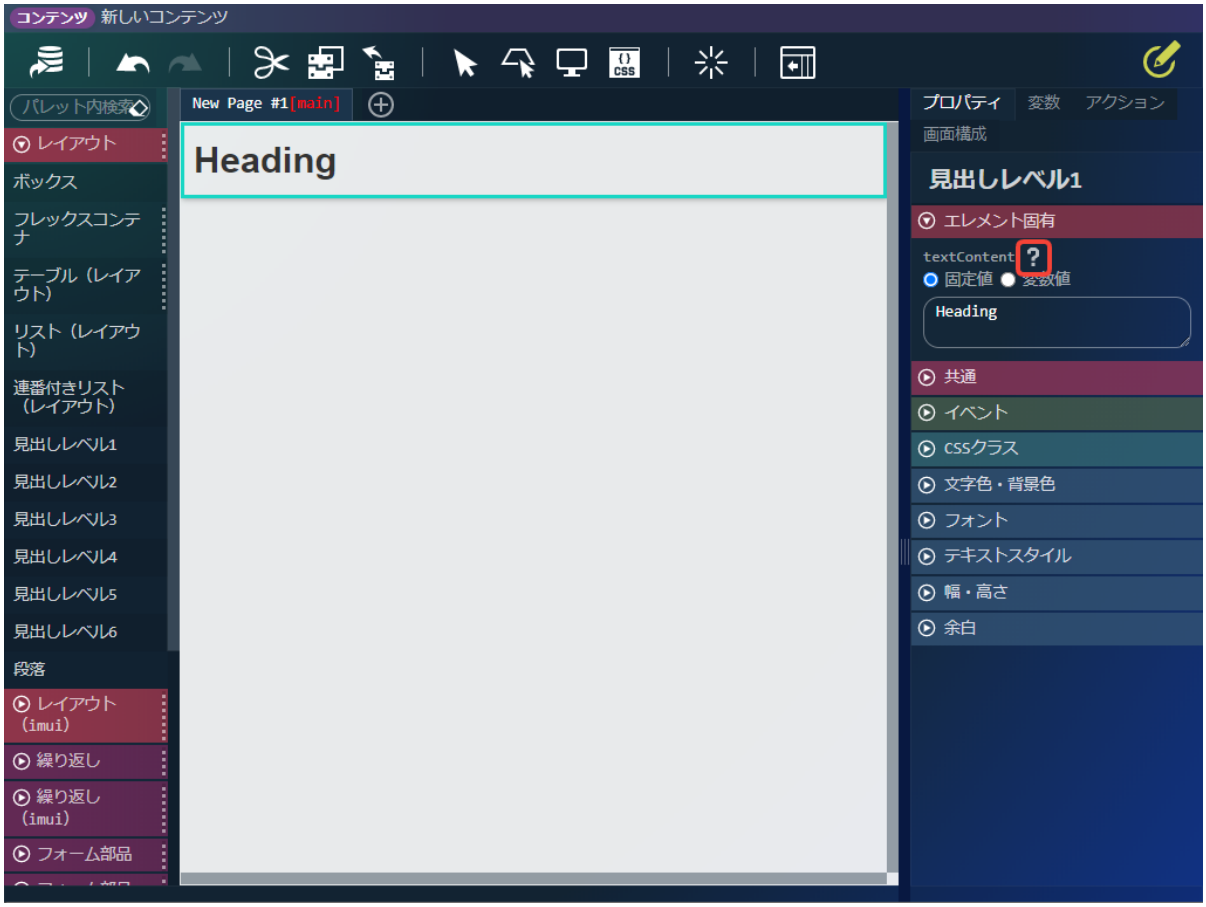
1. プロパティを設定したいエレメントをクリックします。コンテナ全体に対するプロパティを設定したい場合、エレメントまたはコンテナの選択状態を解除してください。選択状態の解除方法は「*アプリケーション画面で利用するエレメントを配置する*」を参照してください。
2. 「プロパティ」をクリックし、エレメントのプロパティ設定欄を表示します。



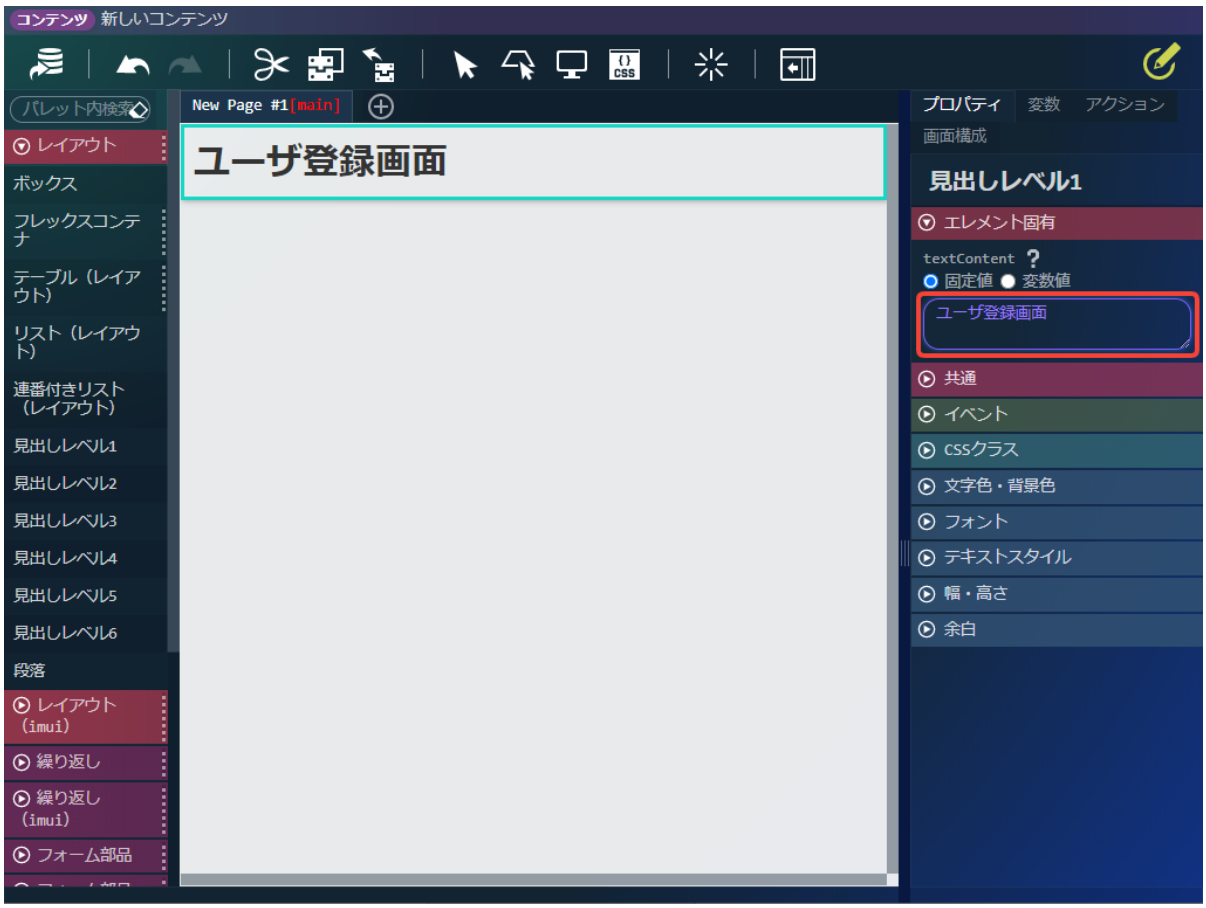
3. プロパティ種別名をクリックすると、プロパティの詳細が表示されます。



4. ヘルプを参照し、設定内容を確認します。



5. ヘルプの内容を確認し、プロパティの値を入力します。



プロパティ種別（コンテナ）

コンテナのプロパティを設定する場合、エレメントの選択状態を解除する必要があります。
選択状態を解除するには、以下のいずれかの操作を行います。

- ツールバーの「コンテナを選択」アイコンをクリックします。
  この方法は、2020 Spring(Yorkshire) 以降のバージョンで使用可能です。



- ユーザが操作しているPCのOSがWindowsの場合、コンテナページをクリックして選択後、「Ctrl」キーを押しながら再度コンテナページをクリックします。
- ユーザが操作しているPCのOSがMacintoshの場合、コンテナページをクリックして選択後、「command/control」キーを押しながら再度コンテナページをクリックします。

コンテナに設定できるプロパティ種別は以下の通りです。

1. コンテナ設定
   アプリケーション画面のメインページやページタイトルを設定するプロパティです。
2. イベント
   アプリケーション画面の読み込み時、または離脱時に発生させる動作を設定するプロパティです。

プロパティ種別（エレメント）

エレメントに設定できるプロパティ種別は以下の通りです。

1. エレメント固有
   各エレメントごとに内容は異なります。詳しくはプロパティのヘルプを参照してください。

   > **コラム**
   > 入力系のエレメントに入力規則を設けたい場合、変数の入力規則を利用してください。 入力規則の設定方法は「*変数の設定方法*」の「変数の設定」を参照してください。

2. 共通
   設定できるプロパティは以下の通りです。
   - エレメントのID
   - エレメントの表示/非表示
   - ツールチップ
3. イベント
   アクションタブで設定したアクションを実行するきっかけとなる動作を設定するプロパティです。
   例えば「クリック時」にアクションを設定すると、設定対象のエレメントをクリックしたときに設定したアクションが動作します。
   アクションの設定方法は「*アクションエディタ画面の操作方法*」を参照してください。
4. CSSクラス
   エレメントに独自のクラスを付与できます。クラスを付与することで、クラスに対してCSSを設定できます。
5. 文字色・背景色
   エレメントの色に関する事項を設定するプロパティです。
6. フォント
   エレメントのフォントに関する事項を設定するプロパティです。
7. テキストスタイル
   エレメントのテキストに関する事項を設定するプロパティです。
8. 幅・高さ
   エレメントの幅・高さに関する事項を設定するプロパティです。
9. 余白
   エレメントの余白に関する事項を設定するプロパティです。

> **コラム**
>
> CSSエディタを利用すると、エレメントに対し直接CSSを設定することも可能です。
> 以下の事例に当てはまる場合、CSSエディタを利用してください。
>
> - エレメントに対しCSSを詳細に設定したい場合
> - 複数のエレメントに対し、まとめて同じプロパティを設定したい場合

プロパティ値

プロパティの値は「固定値」と「変数値」が設定できます。それぞれの役割は以下の通りです。

1. 固定値
   画面デザインの時点であらかじめ値を決定する場合に選択します。
   画面表示時の初期値として入力値が使用され、ユーザ操作によって値が変更されても他のエレメントの動作には影響しません。

2. 変数値
   画面表示時の状況によって値が変わるなど、画面デザインの時点では決定できない変数値を採用する場合に選択します。
   変数を直接指定、または、固定値と変数値を組み合わせた式を指定できます。

> **コラム**
>
> プロパティによって、「固定値」「変数値」のいずれかのみ指定できます。

「変数値」は、指定方法によってさらに「変数パス表現」と「式表現」が設定できます。それぞれの役割は以下の通りです。

1. 変数パス表現
   使用する変数のツリー上の位置を「$variable.foo」などのパスで指定します。
   画面表示後のユーザ操作によってこのプロパティ値に変更があった場合、指定した変数の値と連動し、同じ変数を使用した他のエレメントの動作に影響します。

2. 式表現
   「=（イコール）」から始めることで、固定値と変数値を混在させた「=$variable.foo+123」などの式を指定できます。
   式に変数が含まれていても、同じ変数を使用した他のエレメントの動作には影響しません。

   - 固定値

使用可能な固定値

`null`	データなし
`true`	真偽値型：はい
`false`	真偽値型：いいえ
`123`	数値型（浮動小数点数型）
`'ABC'` `"ABC"`	文字列型

   - 変数値
     変数値を使用する場合は、変数パス表現を指定します。
     型は、変数に設定されている型に準じます。
   - 四則演算子

四則演算子

+	加算	A+B：A＋B の結果を返します。 A, Bのいずれかが「データなし」の場合は、「データなし」ではない方の値を返します。 A, Bのいずれかが文字列型の場合は、文字列化して結合します。 A, Bのいずれかが日付型の場合は、数値化した結果をミリ秒として扱い、日付型に戻します。 上記以外の場合は、数値化して演算します。 数値化できない場合は、「データなし」として返します。
-	減算	A-B：A－B の結果を返します。 Bが「データなし」の場合は、Aを返します。 A, Bのいずれかが日付型の場合は、数値化した結果をミリ秒として扱い、日付型に戻します。 上記以外の場合は、A, Bそれぞれ数値化して演算します。 数値化できない場合は、「データなし」として返します。
*	乗算	A*B：A×B の結果を返します。 A, Bのいずれかが「データなし」の場合は、「データなし」ではない方の値を返します。 上記以外の場合は、A, Bそれぞれ数値化して演算します。 数値化できない場合は、「データなし」として返します。
/	除算	A/B：A÷B の結果を返します。 A, Bのいずれかが「データなし」の場合は、「データなし」ではない方の値を返します。 上記以外の場合は、A, Bそれぞれ数値化して演算します。 Bが0の場合や数値化できない場合は、「データなし」として返します。
%	余り	A%B：A÷B の余りを返します。 A, Bのいずれかが「データなし」の場合は、「データなし」ではない方の値を返します。 上記以外の場合は、A, Bそれぞれ数値化して演算します。 Bが0の場合や数値化できない場合は、「データなし」として返します。

- 論理演算子

論理演算子

&&	論理積	A&&B：A and B の結果を返します。 Aの値を真偽値に変換した結果、真偽値：いいえ を示す値の場合は、Aを返します。 上記以外の場合は、Bを返します。 これにより、A, Bの両方が 真偽値：はい を示す値の場合、真偽値：はい と同等の値を返すとみなすことができます。 最終的にA, Bのいずれかが返ることから、A, Bでどちらか有効な値（B優先）を取得する目的として使用することもできます。
||	論理和	A||B：A or B の結果を返します。 Aの値を真偽値に変換した結果、真偽値：はい を示す値の場合は、Aを返します。 上記以外の場合は、Bを返します。 これにより、A, Bのいずれかが 真偽値：はい を示す値の場合、真偽値：はい と同等の値を返すとみなすことができます。 最終的にA, Bのいずれかが返ることから、A, Bでどちらか有効な値（A優先）を取得する目的として使用することもできます。
!	否定	!A：Aの値を真偽値に変換して、真偽値：はい と いいえ を入れ替えて返します。 例えばAの値が 真偽値：はい と同等である場合は 真偽値：いいえ（false）を返し、 真偽値：いいえ と同等である場合は 真偽値：はい（true）を返します。

- 比較演算子

比較演算子

==	一致	A==B：AとBが一致する場合は 真偽値：はい（true）を返し、一致しない場合は 真偽値：いいえ（false）を返します。 A, Bの両方が文字列型の場合、文字列で比較します。 上記以外の場合は、A, Bそれぞれ数値化して比較します。
!=	不一致	A!=B：AとBが一致しない場合は 真偽値：はい（true）を返し、一致する場合は 真偽値：いいえ（false）を返します。 A, Bの両方が文字列型の場合、文字列で比較します。 上記以外の場合は、A, Bそれぞれ数値化して比較します。
< >	大小比較	A<B：AがBより小さい場合は 真偽値：はい（true）を返し、大きいか一致する場合は 真偽値：いいえ（false）を返します。 A>B：AがBより大きい場合は 真偽値：はい（true）を返し、小さいか一致する場合は 真偽値：いいえ（false）を返します。 いずれもA, Bそれぞれ数値化して比較します。
<= >=	大小一致比較	A<=B：AがBが小さいか一致する場合は 真偽値：はい（true）を返し、大きい場合は 真偽値：いいえ（false）を返します。 A>=B：AがBが大きいか一致する場合は 真偽値：はい（true）を返し、小さい場合は 真偽値：いいえ（false）を返します。 いずれも最初に 「一致」のルールで比較を行い、不一致判定の場合は「大小比較」のルールで比較を行います。

- 三項演算子
  A?B:C：Aの結果によって、BまたはCが選択される演算子です。
  Aが真偽値：はい を示す値の場合は、Bを返します。
  Aが真偽値：いいえ を示す値の場合は、Cを返します。
- 括弧計算
  各演算子よりも括弧の中が優先され、括弧中に括弧がある場合は最も深い階層を最優先で演算します。
  例えば A+(B*(C+D)) の場合、最初に C+D の演算を行います。
- 浮動小数点数型へ変換
  +A：Aの結果を強制的に浮動小数点数として扱うために、数値変換を行います。

浮動小数点数型への変換ルール

null	無変換（null）
配列（型は任意）	配列の件数
文字列型	構文解析して数値に変換（JavaScriptの仕様に準ずる）
整数型・浮動小数点数型	無変換
高精度小数型	浮動小数点数に変換
true	1
false	0
マップ型	キー数

コラム

- **高精度小数の数値化**
  式の計算において数値は内部的に高精度小数として扱うため、割り切れない数は「1/3」などの分数表記で取り扱われます。
  常に数値表記（0.33333...）を使用したい場合は、「+（プラス）」を使用して、浮動小数点数に変換してください。
  ただし、桁落ちが発生するため、数値の精度は劣ります。 また、変数と直接マッピングは行わないため、エレメントから変数の書き換えはできません。
- **演算子との組み合わせ**
  演算や比較が含まれる場合は、「=+($variable.foo/$variable.bar)」のように、式全体を括弧で囲んでから「+（プラス）」を付けてください。

- validate 関数
  validate(A)：変数パスAの入力規則エラーをチェックし、エラーがある場合は true、エラーがない場合は false を返却する関数です。
  入力規則エラーの結果によって、表示・非表示や画面上の色などを動的に切り替える場合に使用すると便利です。

  変数パスAが配列、または、マップ型の場合、配下の全ての変数も含めて入力規則エラーの有無を確認します。
  配列やマップ型自体に入力規則エラーがなくとも、配下の変数に入力規則エラーがある場合は true を返却します。
- keys 関数
  validate(A)：変数パスAのキーまたはインデックスの配列を返却します。

keys 関数の返却値

null	null
配列（型は任意）	配列の長さ分だけインデックス（0, 1, 2, ...）を取得し、それぞれ文字列化した値の配列
文字列型	文字列の長さ分だけインデックス（0, 1, 2, ...）を取得し、それぞれ文字列化した値の配列
マップ型	変数が持つ各キーの配列
その他	空配列

- values 関数
  values(A)：変数パスAの値部分の配列を返却します。

values 関数の返却値

null	null
配列（型は任意）	同じ内容の配列
文字列型	1文字ずつ格納した配列
マップ型	変数が持つ各要素の配列
その他	空配列

- encodeURI 関数
  encodeURI(A)：変数パスAの値を文字列化し、パーセントエンコーディングを行った結果を返却する関数です。
  URLを文字列結合で組み立てる際、変数に記号等が含まれることが想定されている場合、この関数を使用することで正しくブラウザ・サーバ側に解釈されます。

  例えば bloommaker/users/<A> のA部分を変数 $variable.userCd の値に置き換える場合、
  ="boommaker/users/"+encodeURI($variable.userCd) と記述することで、ユーザコード部分をエンコードしたパスを生成できます。

アクションタブの機能説明

ここではアクションの設定・利用方法について説明します。

アクションの機能と設定方法

ここでは、アクションの機能について説明します。

- アクションについて
- ツールバー
- 「エディタ」画面での各部構成
- 右ペインのタブについて
- 実行条件について

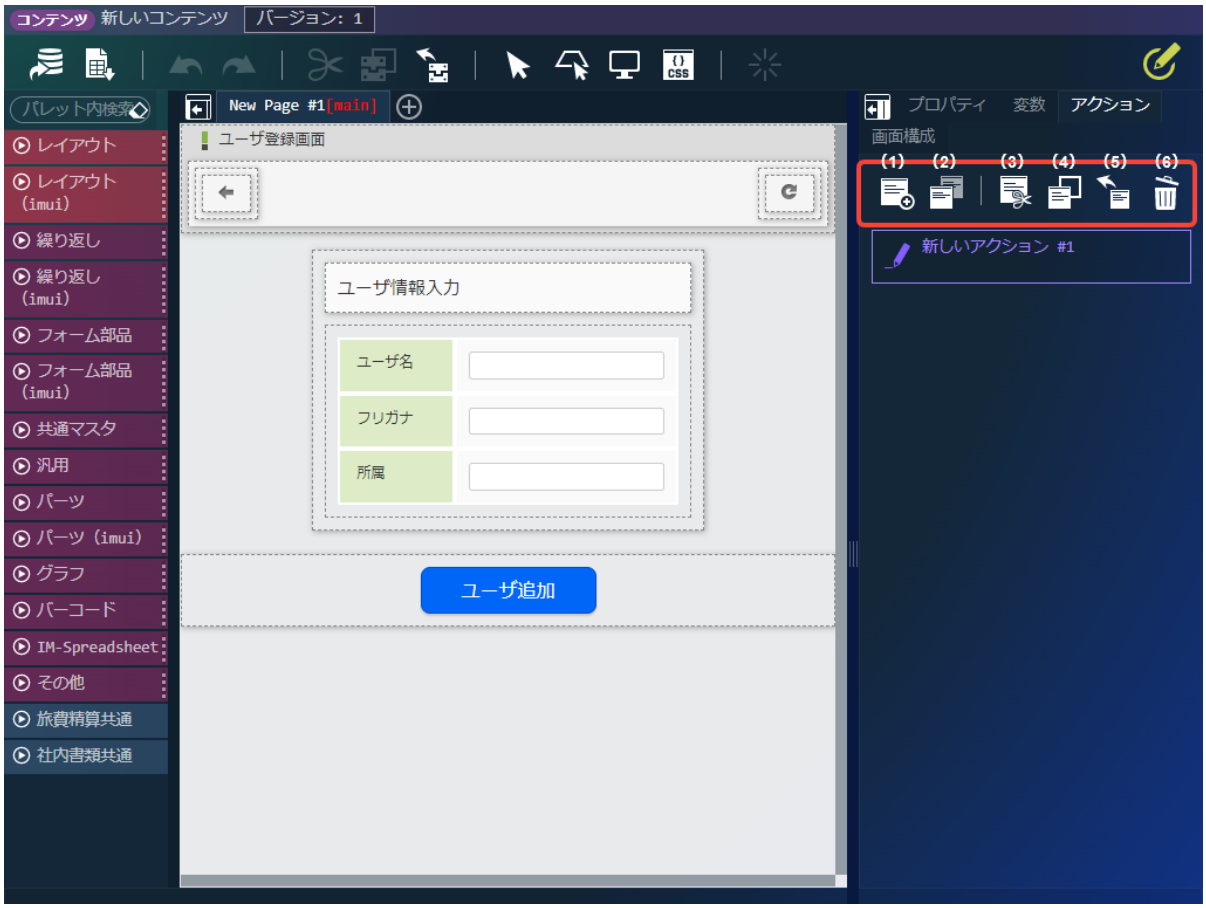
アクションについて

アクションは、エレメントに対して特定の操作が行われたときに実行される処理です。
例えば「ボタンをクリックしたとき警告メッセージを表示する」動作を作成したい場合、「警告メッセージを表示する」部分をアクションで設定します。
アクションを設定するための画面を「アクションエディタ」といいます。

> **コラム**
>
> アクションで実行する処理をアクションアイテムといいます。
>
> 「URLにリクエストを送信する」アクションアイテムは、任意のREST APIを実行するアクションアイテムです。
> REST APIは、Web API Makerで開発した独自APIやIM-LogicDesignerのフロールーティングをはじめ、任意のREST APIを設定できます。
>
> Web API Makerの利用方法は「Web API Maker プログラミングガイド」 - 「Web API Maker 概要」を参照してください。
> フロールーティングの作成方法は「IM-LogicDesigner ユーザ操作ガイド」 - 「フロールーティングを確認する」を参照してください。

ツールバー

アクションタブの機能について説明します。
各アイコンをクリックすると、その機能を利用できます。



＜画面項目＞

1. 新規作成
   アクションを新規作成します。
   仮のアクション名でアクションが作成された後、アクションエディタが開きます。

2. 複製
   選択されているアクションを複製します。
   同一のアクションアイテムを登録した新しいアクションを直下に作成します。

3. 切り取り
   選択されているアクションを削除します。削除されたアクションはクリップボードにコピーされます。

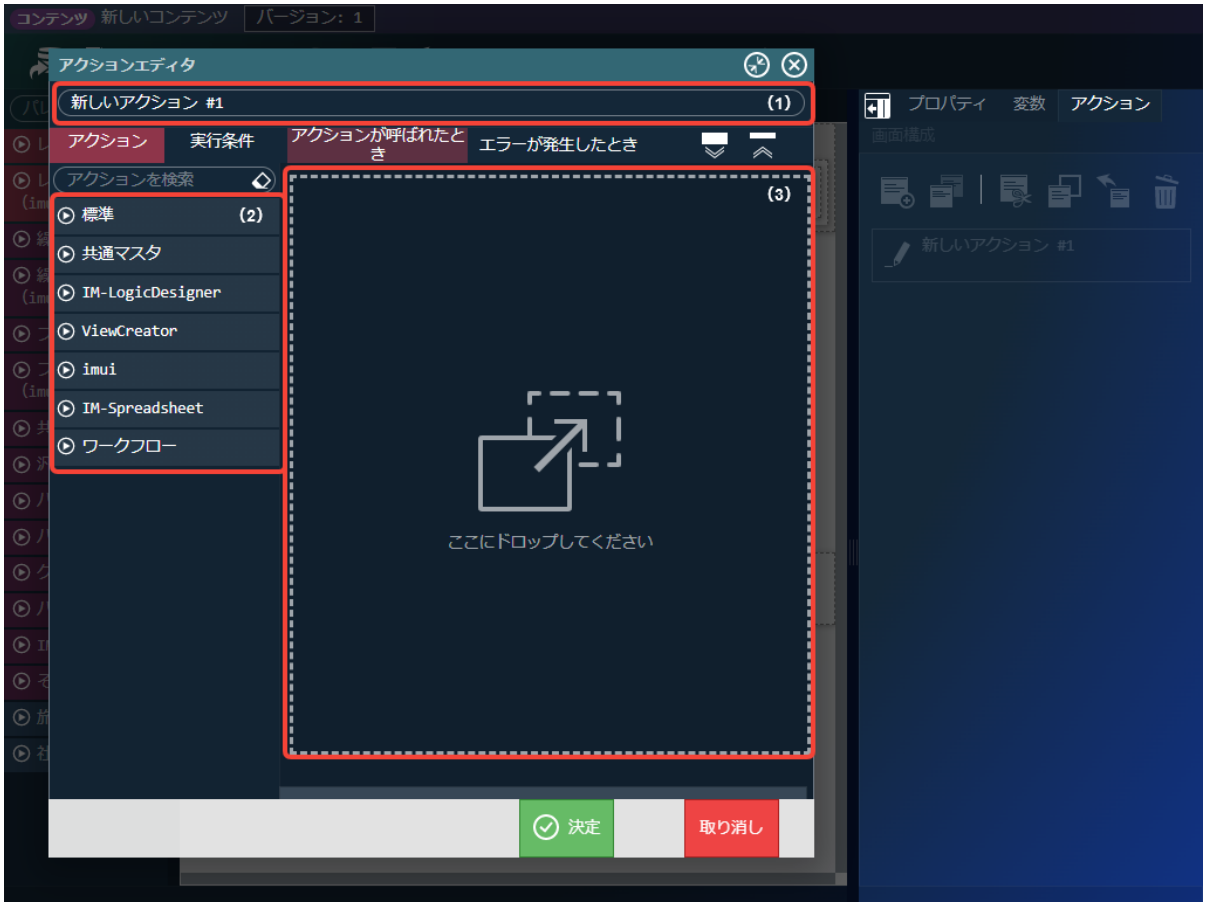
4. コピー
   選択されているアクションを、クリップボードにコピーします。

5. 貼り付け
   クリップボードにコピーされているアクションを貼り付けます。

6. 削除
   選択されているアクションを削除します。クリップボードにはコピーしません。

「エディタ」画面での各部構成

アクションエディタは3つの要素で構成されています。



1. アクション名
   アクション名では設定したアクションに名前を指定できます。
   このアクションの名前をアクション名と呼びます。
   この名前はプロパティタブのイベントなど、実行するアクションを指定する画面で利用されます。

   アクション名はデフォルトで仮の名前がつけられています。
   変更する場合、テキストボックスにアクション名を入力してください。

2. 左ペイン
   アクションで実行する処理の内容を確認できます。
   各アクションアイテムには実行される処理が定義されています。一覧から実行したい処理を選択します。

アクションアイテムを右ペインに配置すると、各アクションアイテムの詳細を閲覧できます。

3. 右ペイン
   アクションアイテムの実行順序や、アクションアイテムのパラメータを設定します。
   トグルがONになっているアクションアイテムは実行されるアクションアイテムです。
   トグルがOFFになっているアクションアイテムは実行されません。

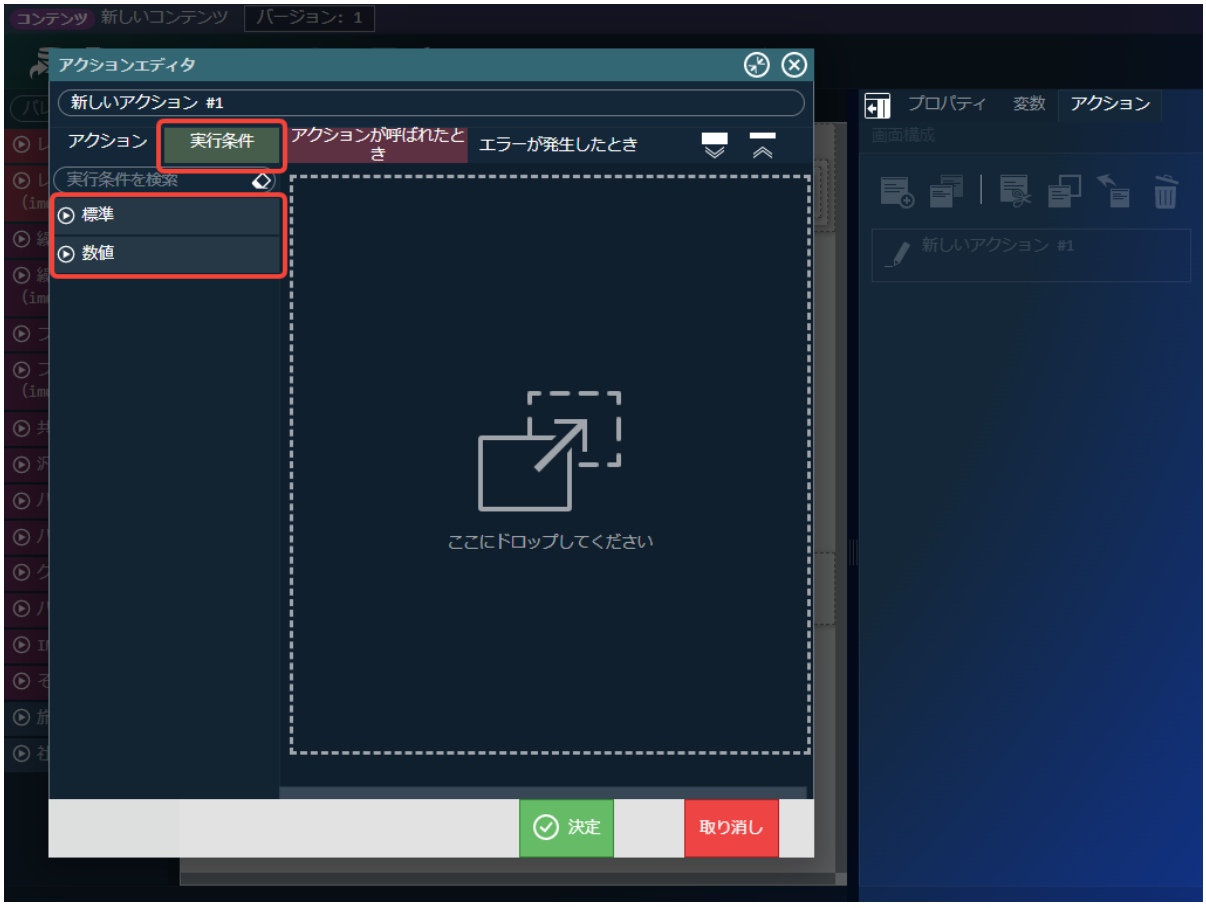
右ペインのタブについて

エレメントに対して特定の操作が行われたときに実行される処理と、その処理の実行に失敗したときの処理を設定します。

- アクションが呼ばれたとき
  エレメントに対して特定の操作が行われたときに実行される処理を設定できます。
- エラーが発生したとき
  「アクションが呼ばれたとき」のタブに設定した処理が、実行に失敗したときに実行する処理を設定できます。

実行条件について

実行条件を指定すると、設定した変数の値が条件に当てはまる場合だけアクションアイテムを実行できます。
実行条件は一つのアクションアイテムに対し複数指定できます。



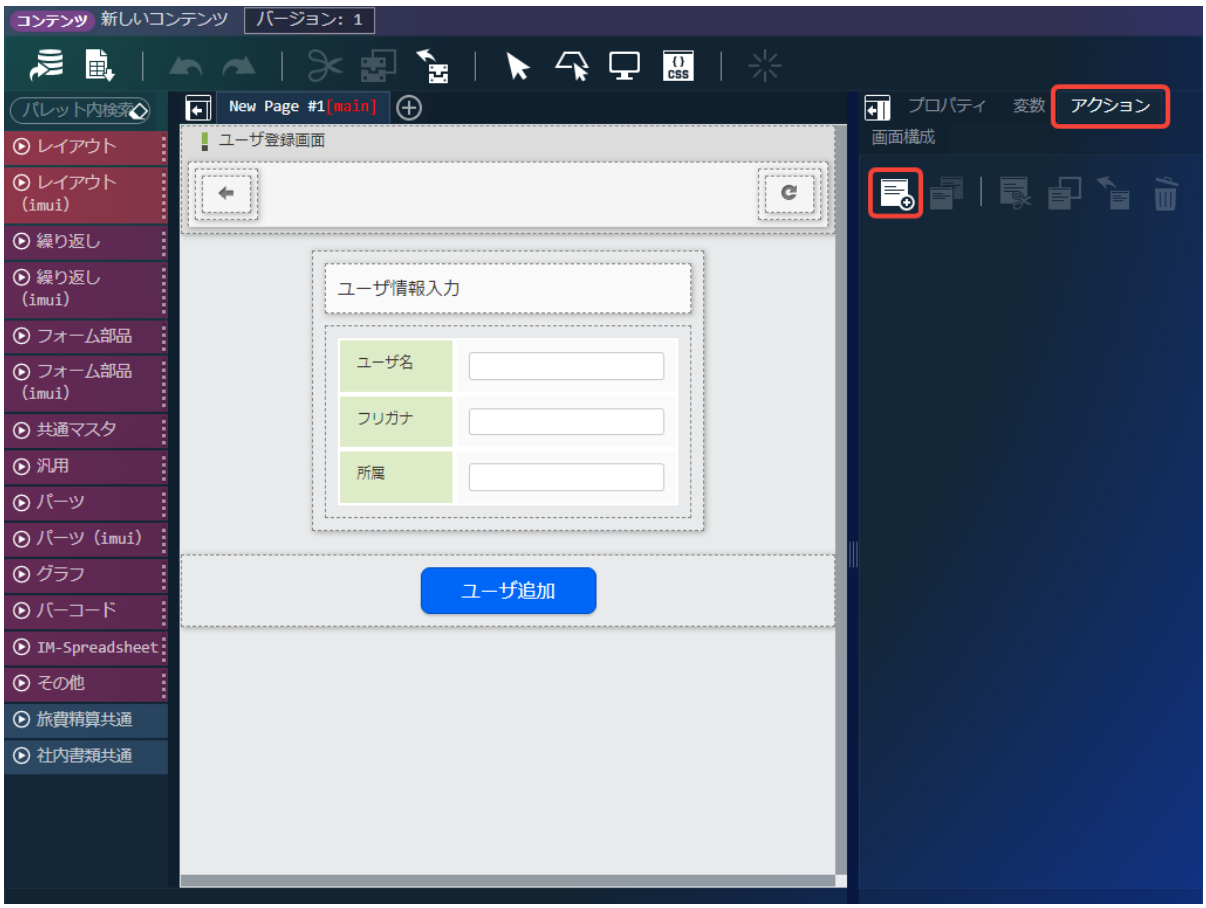
アクションエディタ画面の操作方法

この項では、アクションエディタを用いてアクションを作成する手順を説明します。

- アクションタブからアクションエディタを開く
- アクション名を設定する
- アクションエディタでアクションアイテムを選択する
- アクションアイテムの詳細・実行条件を設定する
- アクションアイテムを一時的に無効にする
- アクションアイテムの後続処理を行わず中断する
- アクションアイテムを複製する
- アクションアイテムを削除する
- アクションを保存する

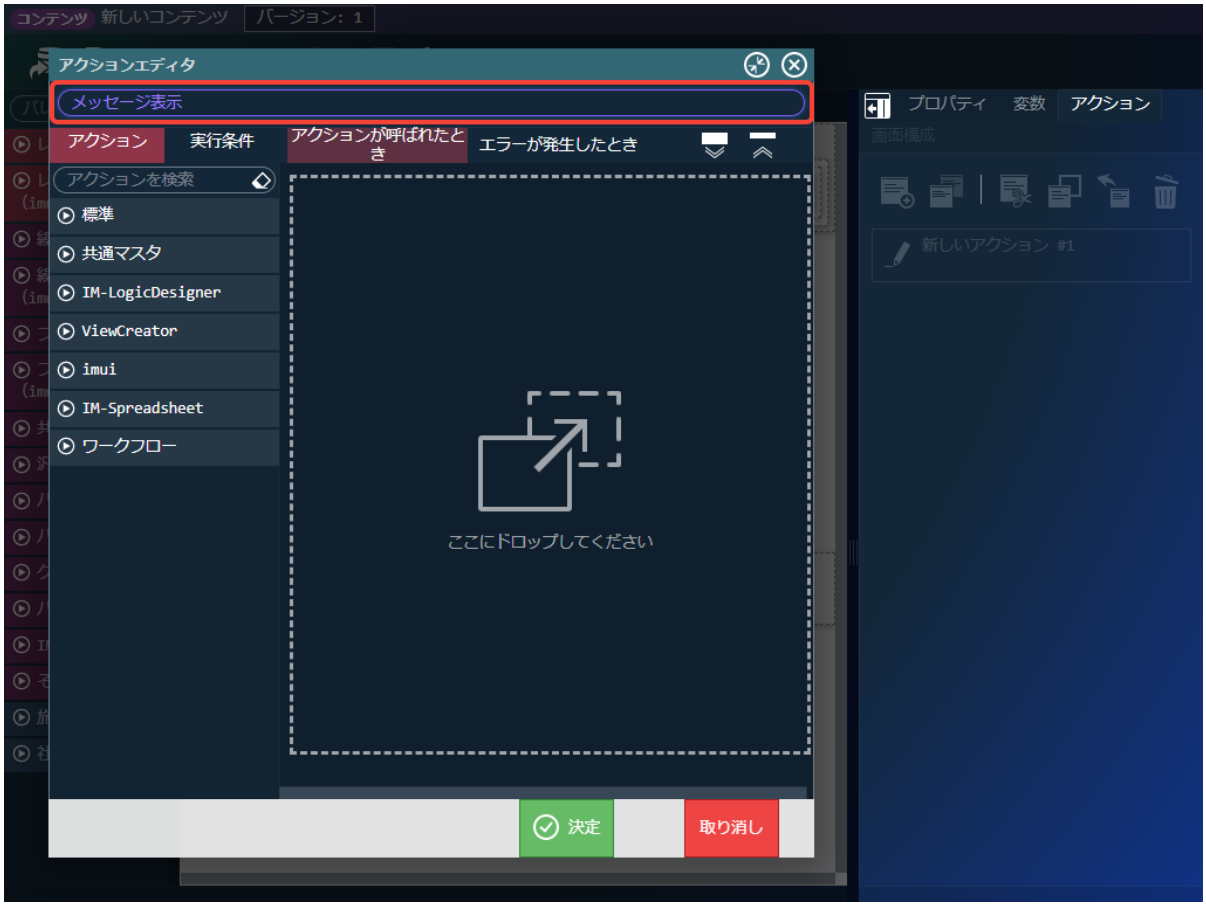
アクションタブからアクションエディタを開く

「アクション」をクリックし、エレメントのアクション設定欄を表示します。
「新規作成」アイコンをクリックし、「アクションエディタ」を表示します。



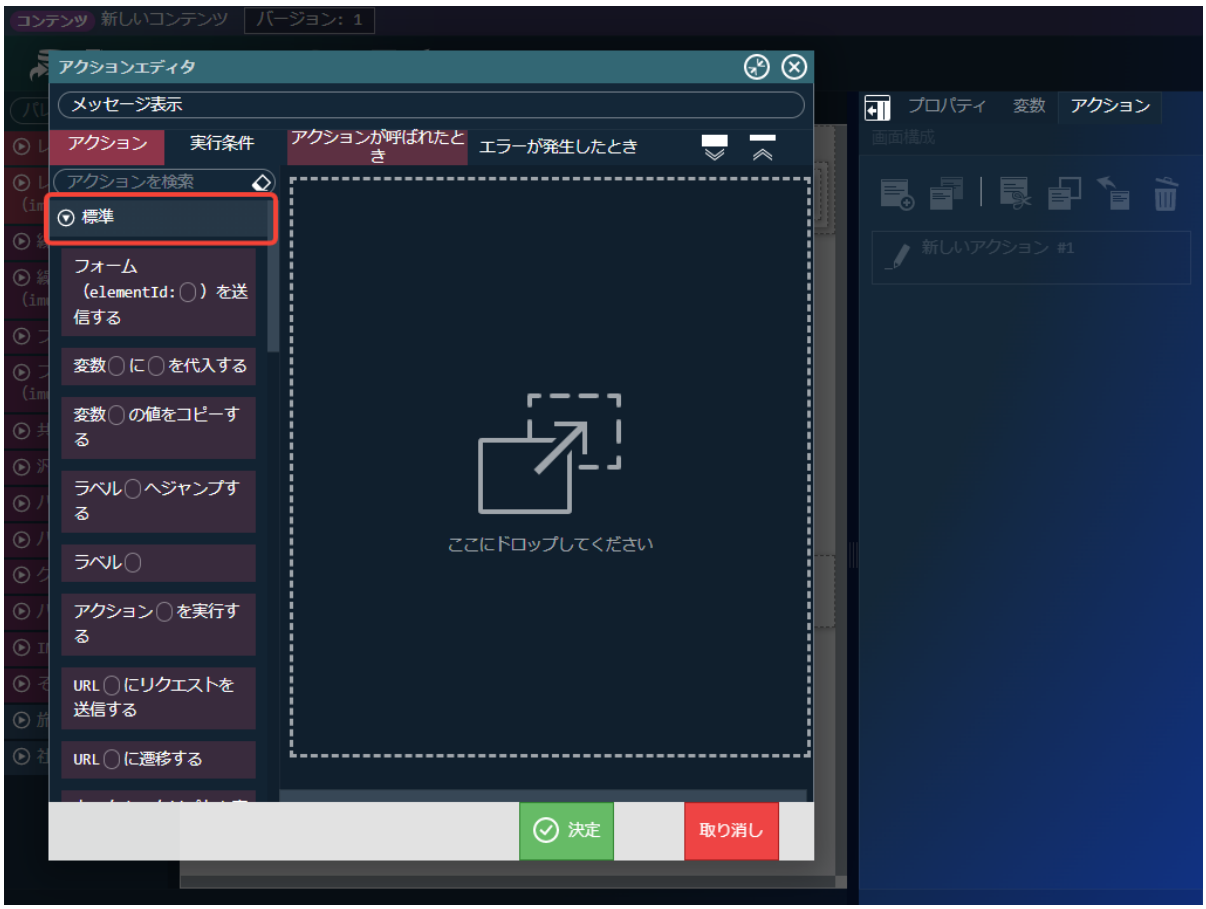
アクション名を設定する

テキストボックスにアクション名を入力します。

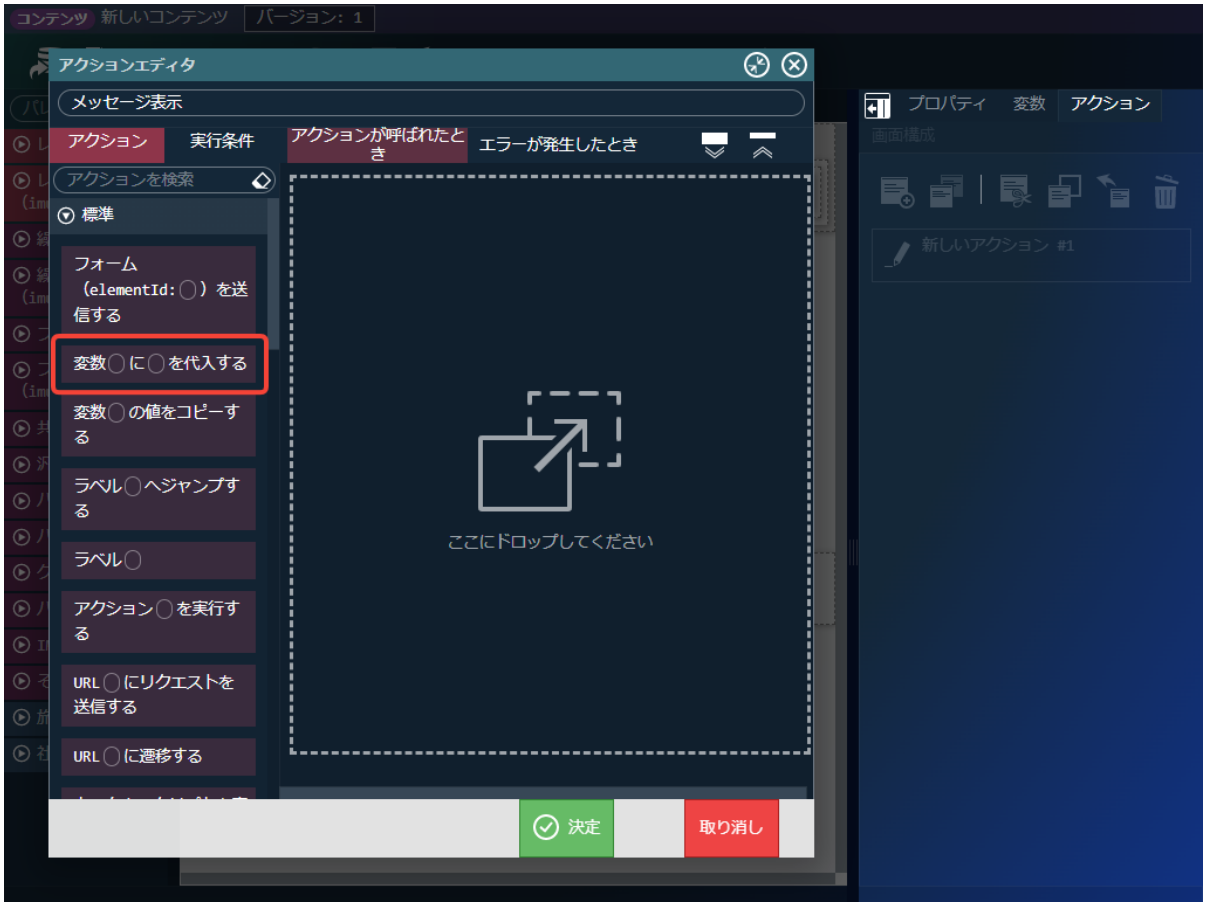


アクションエディタでアクションアイテムを選択する

「左ペイン」からアクションアイテムのカテゴリをクリックし、関連するアクションアイテムを表示します。



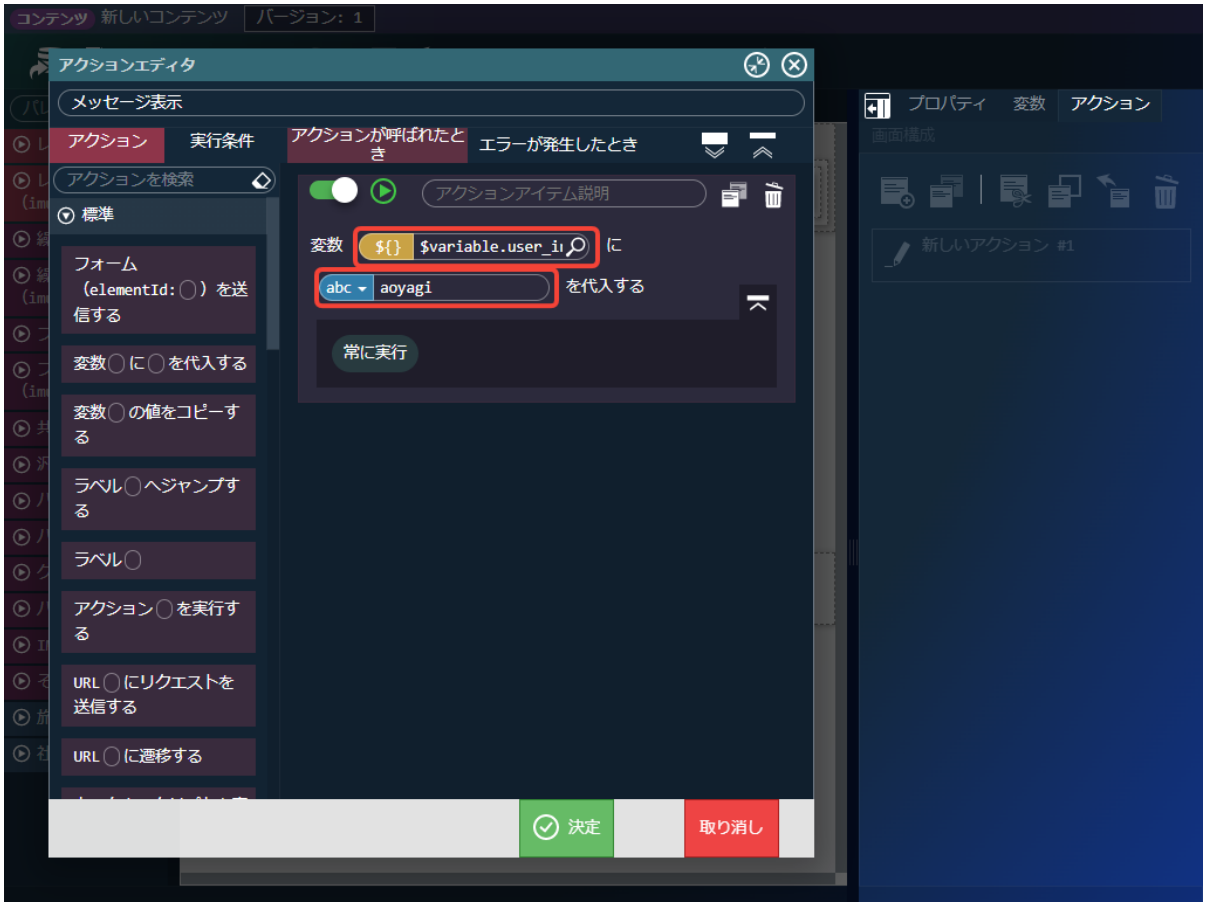
実行したいアクションアイテムをドラッグ&ドロップで右ペインに配置します。



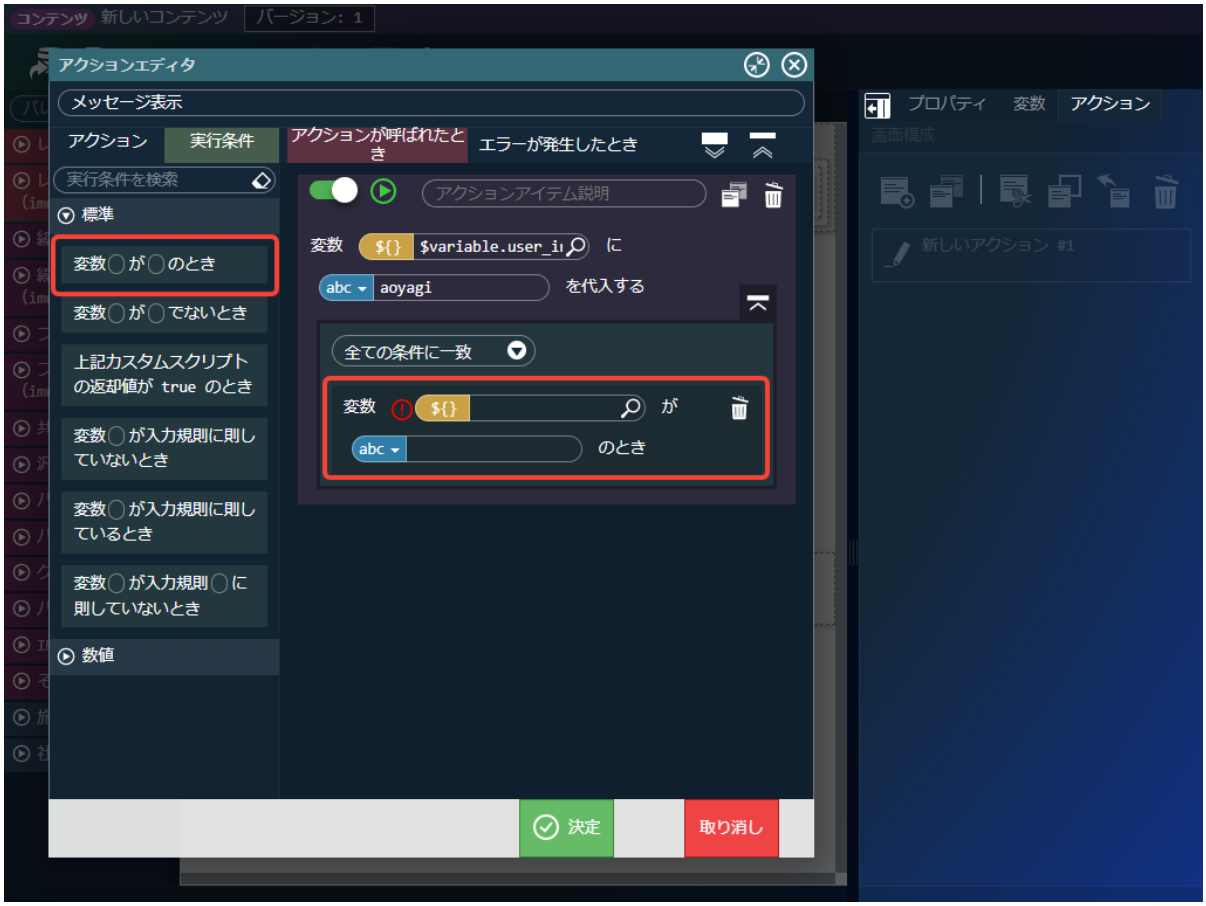
> **コラム**
>
> 複数の「アクションアイテム」を右ペインに並べた場合、上に配置されているアクションアイテムから実行されます。

アクションアイテムの詳細・実行条件を設定する

アクションアイテムごとに設定内容は異なります。
詳しくは、アクションアイテムの内容を参照してください。



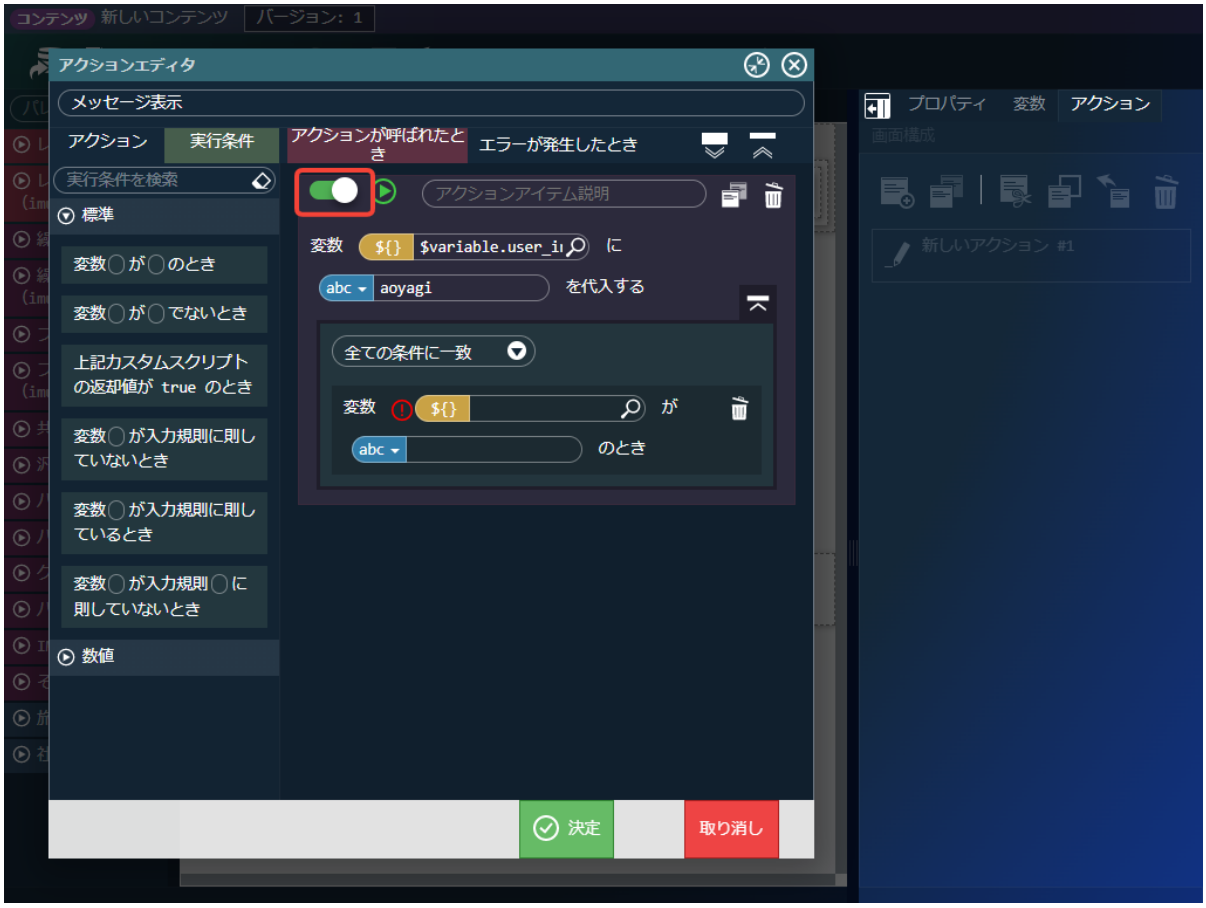
実行条件を指定する場合、「左ペイン」の「実行条件」からアクションアイテムに対し、実行条件をドラッグ&ドロップします。



アクションアイテムを一時的に無効にする

アクションアイテムごとに、実行画面で実行するかどうかを設定できます。
アクションアイテムの左上にあるトグルを切り替えて実行可否を指定します。

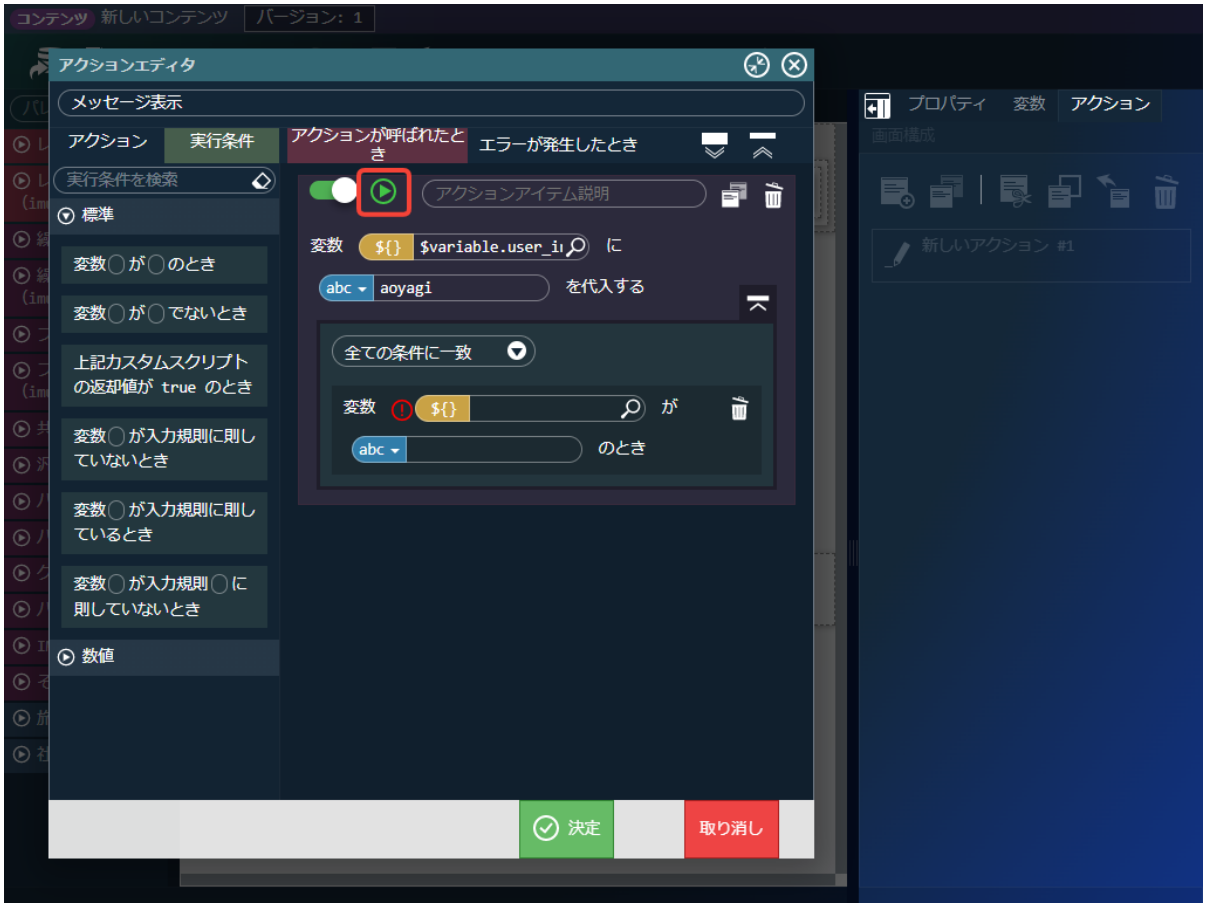
- 緑（トグルが右側にある状態）：実行します
- 赤（トグルが左側にある状態）：実行しません



> **コラム**
>
> トグルを赤の状態にした場合、アクションアイテムの必須項目が未入力状態でも、アクションが保存できます。

アクションアイテムの後続処理を行わず中断する

アクションアイテムを実行した後、後続のアクションアイテムを実行するかどうかを設定できます。
アクションアイテムの左上にあるトグルの右側のアイコンをクリックして、後続処理実行可否を切り替えます。

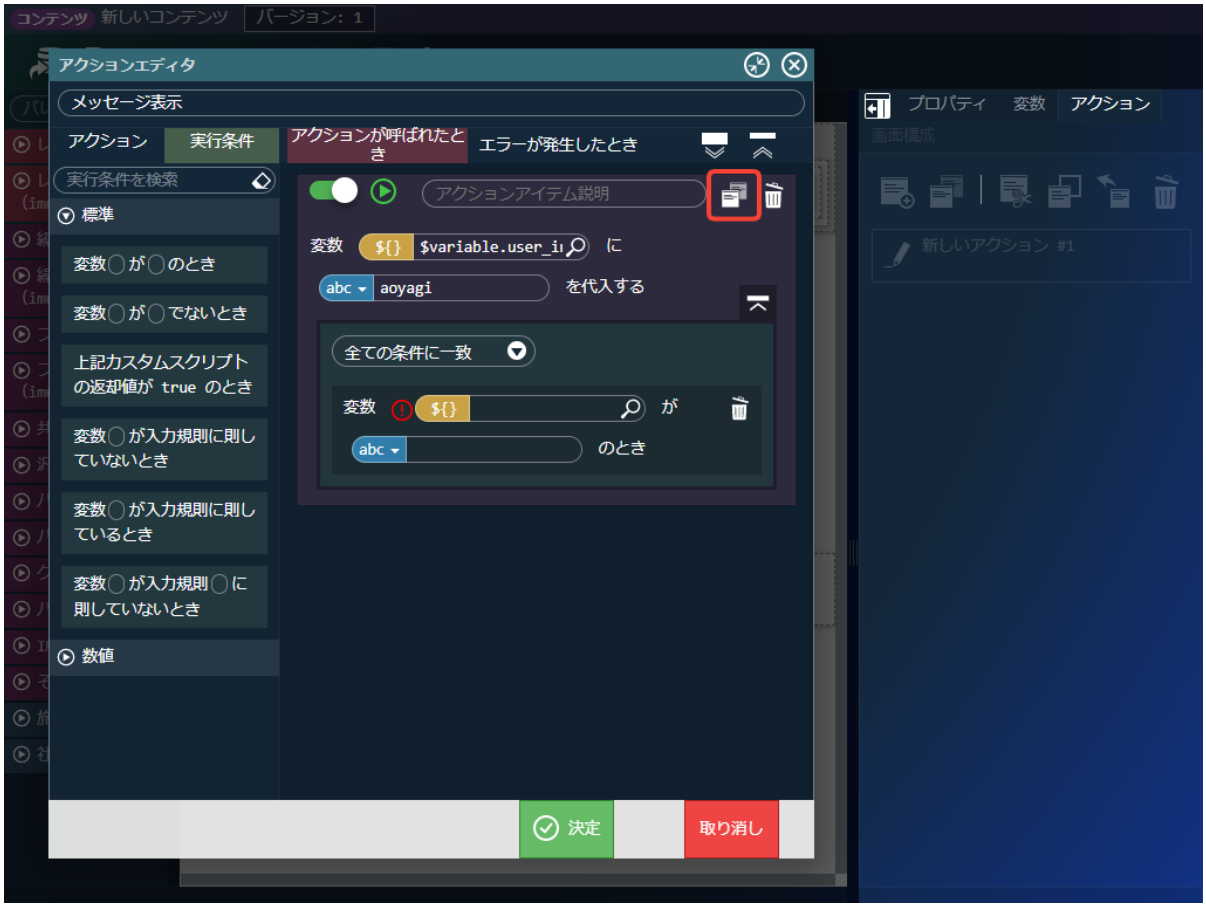


例えば、特定の条件でメッセージを画面上に表示し処理を中断する場合に、「後続処理を実行しない」に設定しておくと、処理中断のためのアクションアイテムを用意しなくても中断処理を実現できます。

> **コラム**
>
> 「アクション〇を実行する」アクションアイテムにより、他のアクションを経由して実行されており、かつ、「後続処理を実行しない」に設定されている場合、呼び出し元のアクションの実行に戻ります。
> 呼び出し元を含めた全てのアクションの実行は中断しません。

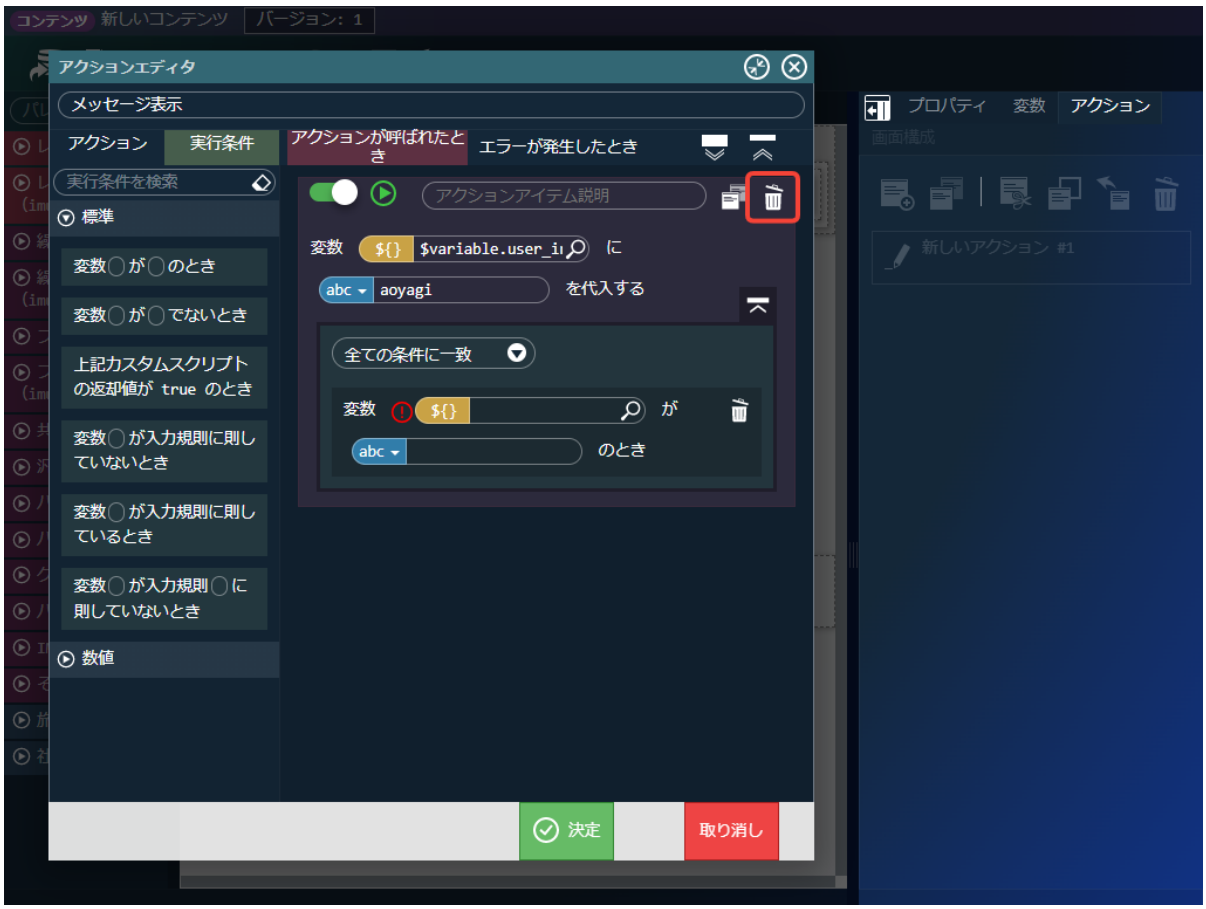
アクションアイテムを複製する

アクションアイテムの右上にある「複製」アイコンをクリックします。
同じ入力内容のアクションアイテムが直下に複製されます。



アクションアイテムを削除する

アクションアイテムの右上にある「削除」アイコンをクリックします。



アクションを保存する

「決定」ボタンをクリックすると、設定内容を保存します。
「取り消し」ボタンをクリックすると、入力内容を破棄してデザイナ画面に戻ります。

変数タブの機能説明

ここでは、変数タブの機能について説明します。

IM-BloomMakerにおける変数の仕組みと注意点

双方向バインディング

IM-BloomMakerでは、エレメントの値と変数値が双方向に影響しあいます。これを「双方向バインディング」と呼びます。

エレメントの状態が変化することによってエレメントに紐づけた変数の値を変更したいとき、エレメントでの変更を監視して変数に代入する必要はありません。また、逆に変数の値が変化したとき、エレメントに対して変数の値を適用しなおす必要もありません。
これらの処理はIM-BloomMakerによって自動的に行われるため、エレメントの状態が変化した場合は変数へ、変数の値が変化した場合はエレメントへ、即時に反映されます。

この仕組みにより、IM-BloomMakerでは画面上の部品と内部変数との値のやりとりを行うための処理を減らすことができ、エレメントを変更してもバインドする変数が変わらなければ、アクションやカスタムスクリプトの修正が不要です。

変数の自動型変換

変数のデータ型は自動で変換が行われます。JSONエディタ上における変換の対応表を示します。JSONエディタの利用方法は「*JSON形式を用いた代入値の設定*」を参照してください。

＜JSONエディタ上における型変換の対応表＞

元から変数に設定されているデータ型

JSONエディタから入力する代入値の型	**文字列**	**整数**	**浮動小数点数**	**高精度小数**	**真偽値**	**日付・時刻**	**マップ**
文字列	ー	整数 → 文字列	浮動小数点数 → 文字列	高精度小数 → 高精度小数	真偽値 → 文字列	日付・時刻 → 日付・時刻	マップ → 文字列
整数	文字列 → 整数	ー	浮動小数点数 → 浮動小数点数	高精度小数 → 高精度小数	真偽値 → 整数	日付・時刻 → 整数	マップ → 整数
浮動小数点数	文字列 → 浮動小数点数	整数 → 浮動小数点数	ー	高精度小数 → 高精度小数	真偽値 → 浮動小数点数	日付・時刻 → 浮動小数点数	マップ → 浮動小数点数
真偽値	文字列 → 真偽値	整数 → 真偽値	浮動小数点数 → 真偽値	高精度小数 → 真偽値	ー	日付・時刻 → 真偽値	マップ → 真偽値
マップ	文字列 → マップ	整数 → マップ	浮動小数点数 → マップ	高精度小数 → マップ	真偽値 → マップ	日付・時刻 → マップ	ー

IM-BloomMakerは通常ブラウザで扱えない特殊な型を使用しています。そのため、IM-BloomMakerで作成した別のコンテンツや外部サービスのAPIなど、コンテンツ外に変数の値を受け渡す場合は、ブラウザで取り扱える一般的な形式に変換が行われます。

- 高精度小数

  この型の変数値は、文字列に変換されます。

  割り切れない数（1/3など）は、分数表記に変換されますので、変数値の受け取り側が分数表記に対応していない場合は、正しく値の受け渡しができません。
  この場合、浮動小数点数型の変数に値を入れ替えてください。ただし、特に割り切れない数を取り扱った場合、小数の精度が低下し桁落ちが発生することがあります。

- 日付・時刻

この型の変数値は、ISO8601形式の文字列に変換され、タイムゾーン情報も一緒に送信されます。
変数値の受け取り側が ISO8601形式に対応していない場合は、正しく値の受け渡しができません。

受け取り側がエポックミリ秒を想定している場合、整数型の変数に値を入れ替えてください。ただし、エポックミリ秒にはタイムゾーン情報が含まれないため、受け取り側でタイムゾーンが変わる場合があります。

IM-LogicDesignerに日付・時刻型の変数値を受け渡す場合は、タイムゾーンをサポートしたimdatetime型を入力値として定義してください。 date型などタイムゾーンをサポートしていない型を使用すると、システムタイムゾーンで扱われるため、表示上の日付や時刻にずれが生じる場合があります。

基準日のような「日付のみ」を扱う場合、IM-BloomMakerの日付入力エレメントでは、アカウントコンテキストのタイムゾーンで0時として日時が設定されます。例えば日本の標準時（GMT+09:00）の場合、日付で「2022年12月1日」を表したときは、変数値には「2022-12-01T00:00:00+0900」が代入されます。
IM-LogicDesignerのような外部とのデータ連携で「日付のみ」を扱う場合は、連携元と連携先でログインユーザのアカウントコンテキストのタイムゾーンに統一するようにしてください。

マップ型からマップ型への代入

マップ型からマップ型に変数の代入を行う場合、デザイナの変数タブで定義されているキーの設定によって、以下のように動作が変わります。

- 代入元に存在するキーが代入先に存在しない場合

  代入先に定義されていないキーについては、代入時に切り捨てられます。
  例えば `key1`, `key2` が定義されているマップ型の変数に、以下のJSONと同等の値を代入します。

  ```
  {"key1": "foo", "key2": "bar", "key3": "baz"}
  ```

  この場合、代入先の変数には `key3` の値は代入されません。

- 代入元に存在しないキーが代入先に存在する場合

  代入先に定義されているキーにおいて代入元から渡されなかった場合は、自動的に `null` が代入されます。
  例えば `key1`, `key2`, `key3` が定義されているマップ型の変数に、以下のJSONと同等の値を代入します。

  ```
  {"key1": "foo", "key2": "bar"}
  ```

  この場合、代入先の変数には `key3` のキーが自動的に補完され、値は `null` が代入されます。

変数の設定方法

変数の設定前に「コンテナ」内に「エレメント」を配置してください。 配置方法は「*アプリケーション画面で利用するエレメントを配置する*」を参照してください。

- 変数とは
- 変数エディタの表示
- 変数の設定
- 配列の代入値の設定
- 変数のコピー
- IM-Repository から定義を追加する

変数とは

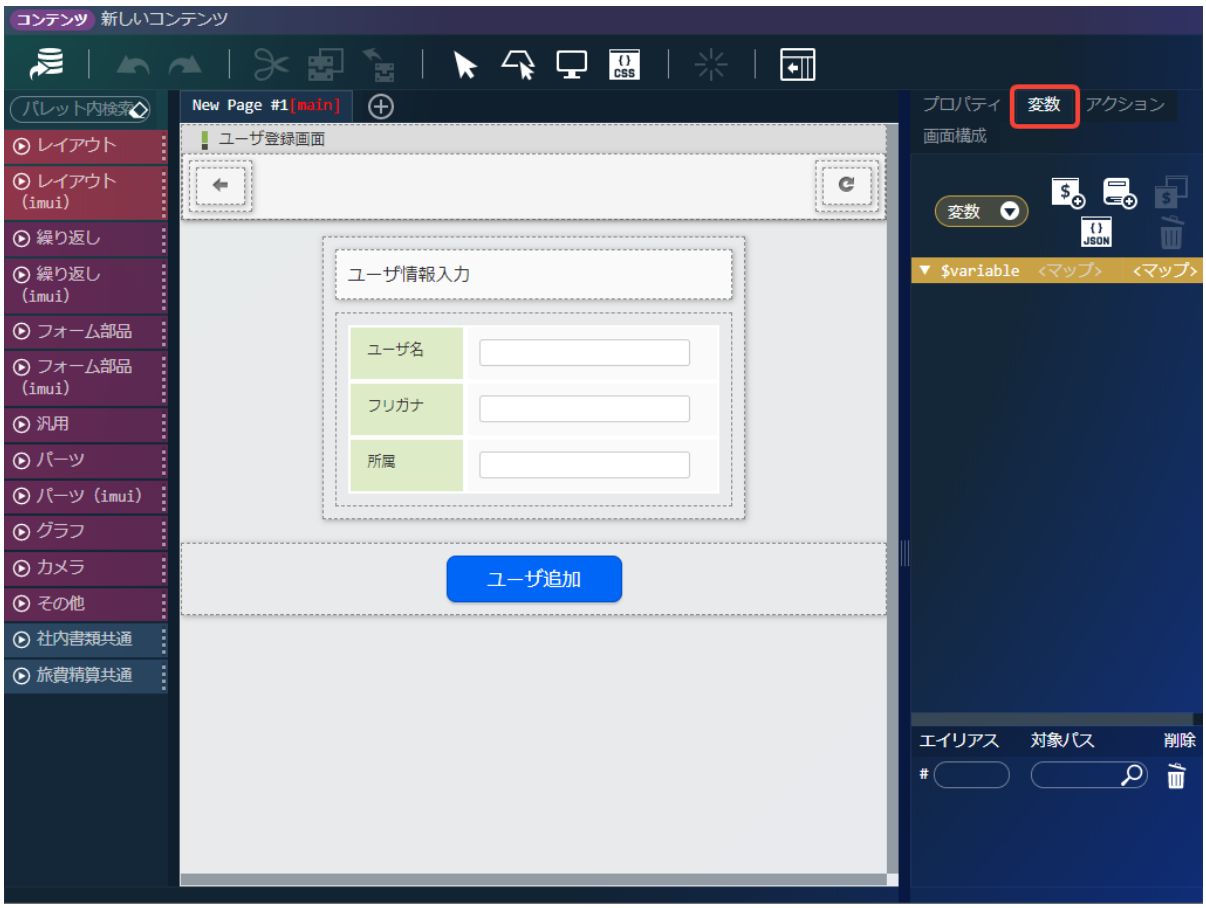
見出しのように、毎回同じ文字列を表示する場合はプロパティに直接内容を設定すれば要件を満たせます。
しかし、ユーザ情報など情報を別のアプリケーションから取得して画面に表示する場合はプロパティに文字列を設定しておけません。さらに、大量の情報をテーブルに表示したい場合など、直接設定することが難しいものも存在します。

必要な情報を取り扱うための変数を作成すれば、これらの問題を解決できます。

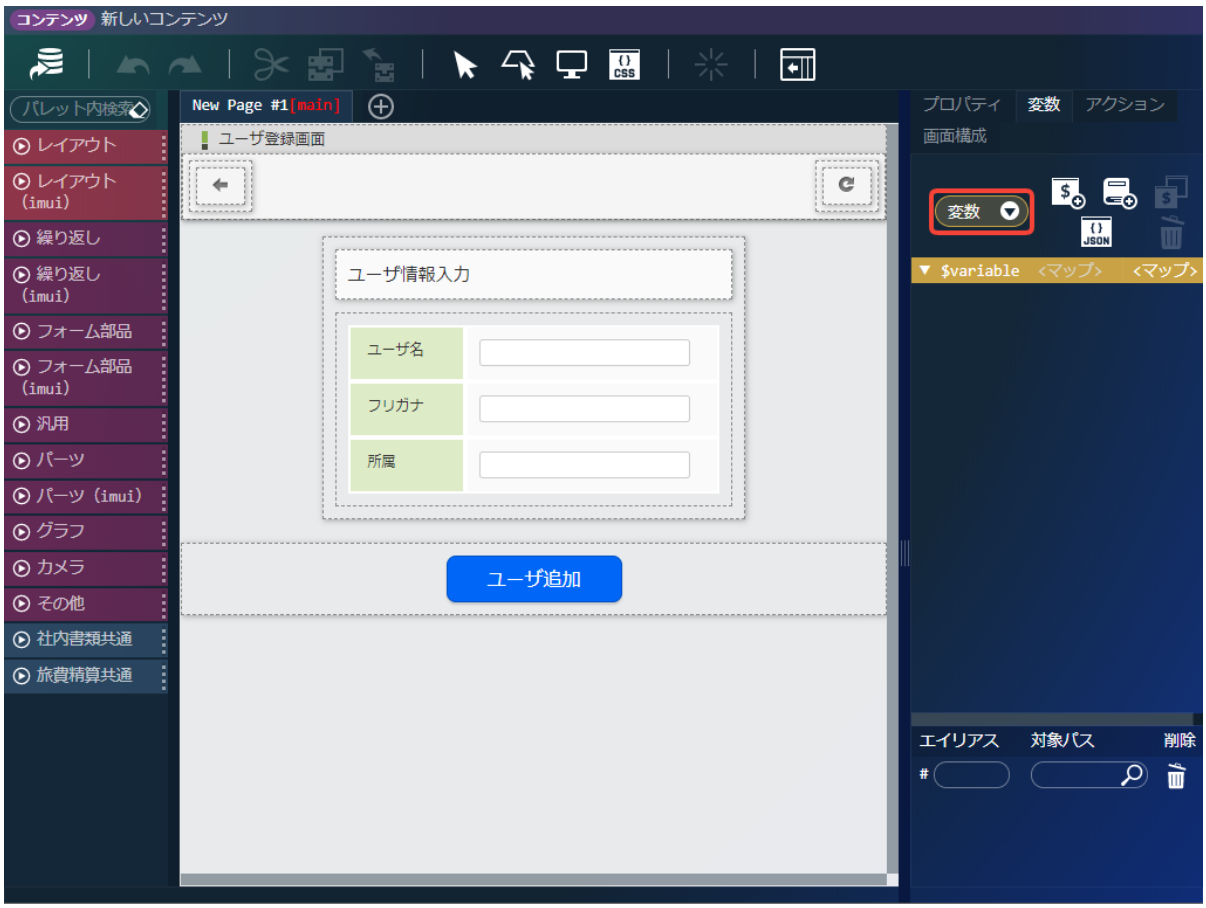
変数エディタの表示

変数エディタの表示方法を説明します。

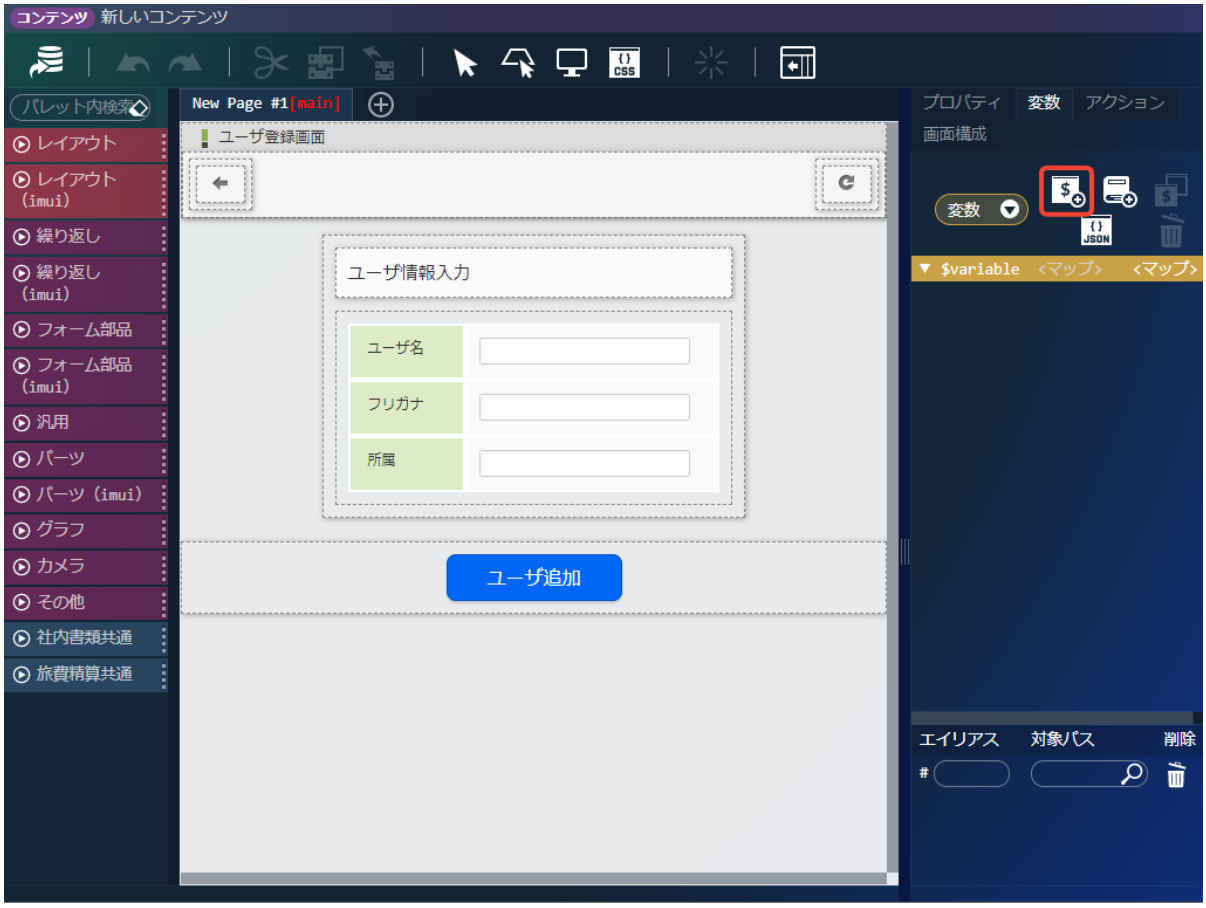
1. 変数タブをクリックします。



2. タブ左側のプルダウンが「変数」になっていることを確認します。

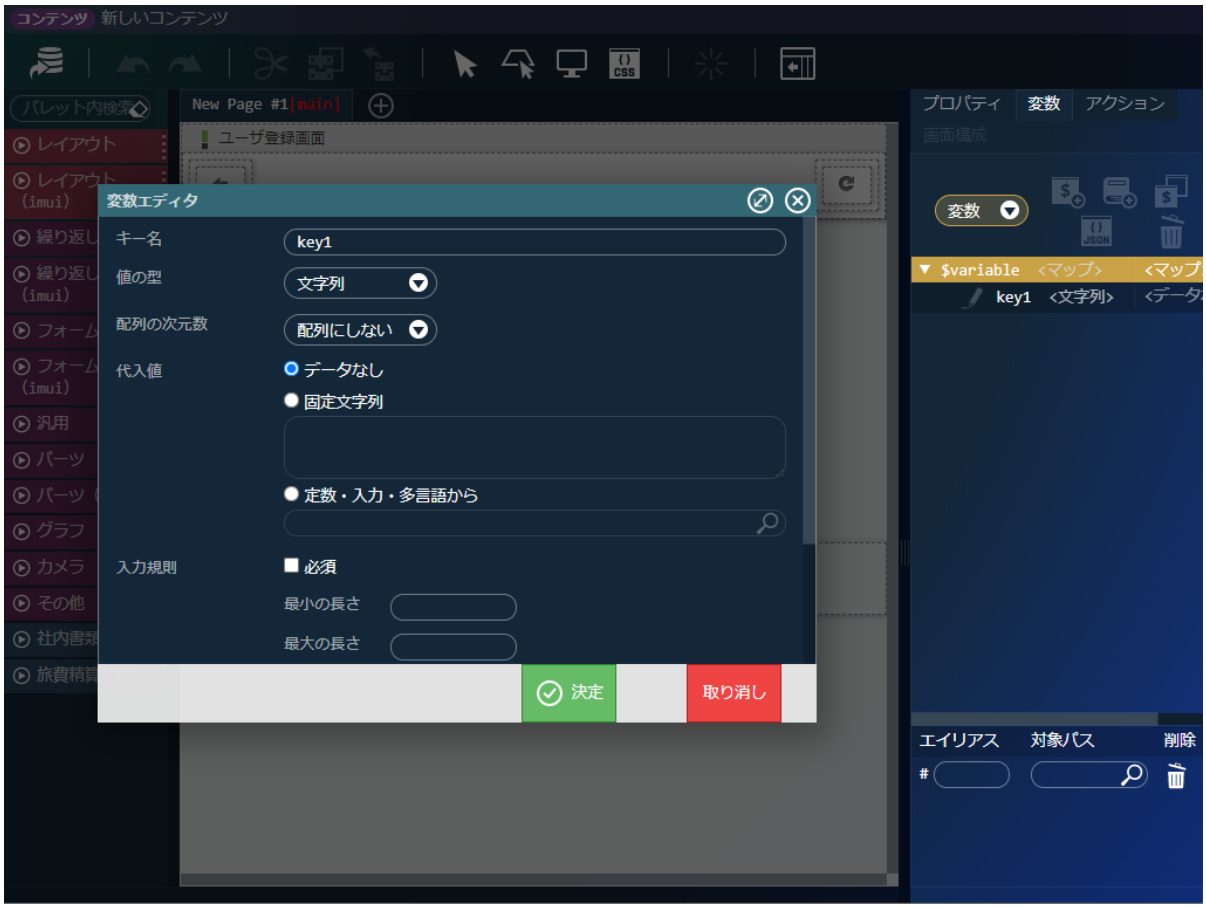


3. 「新規作成」アイコンをクリックし、変数エディタを表示します。



変数の設定

変数の詳細を設定する方法を説明します。



1. キー名の設定
   変数のキー名を設定できます。テキストボックスに任意の値を入力してください。

キー名として利用できる文字列は半角英数字・「_（アンダースコア）」・「-（ハイフン）」のいずれかです。

> **コラム**
> 同一の親変数の直下には、同じキー名の変数を複数設定することはできません。

2. 値の型の設定
   変数に設定する値の種別を設定します。
   文字を表示する場合は「文字列」、整数を表示する場合は「整数」など、代入したい情報の種別に合わせて型を設定してください。

3. 配列の次元数の設定
   変数を配列にするか設定します。配列を利用する場合、配列の次元数も合わせて指定します。

4. 配列の要素数の設定
   配列の次元数の設定で「配列にしない」以外を選択したとき表示されます。
   配列の要素数では、1つの配列に保存するデータの数を指定します。

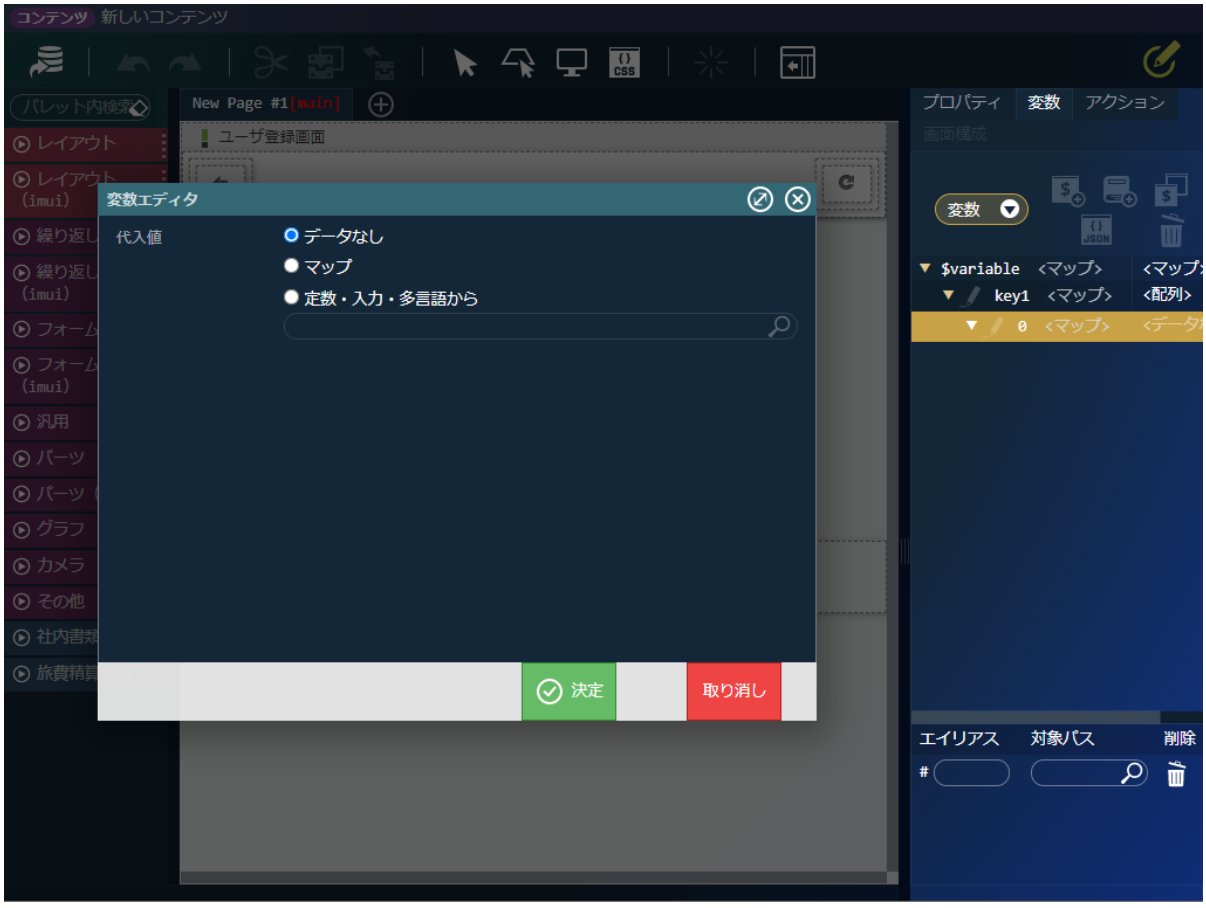
5. 代入値の設定
   変数に代入する値を設定します。

6. 入力規則
   入力系のエレメントの「value」プロパティに変数を設定すると有効化されます。
   例えば「値の型」が「文字列」の入力規則「最小の長さ」を設定すると、エレメントの入力文字数は「最小の長さ」以上の文字数にする必要があります。

> **コラム**
> ドラッグ&ドロップで、変数構造における位置を移動可能です。
> ただし、配列内の要素を移動することはできません。

配列の代入値の設定

配列の変数の作成後、代入値を設定する必要があります。代入値を設定する方法を説明します。



次に示す工程を配列の要素の数だけ繰り返します。

1. 変数エディタの表示
   「データなし」と記載されている行の編集マークをクリックします。

2. 代入値の設定
   代入値が不要な場合、「データなし」を選択します。
   「入力・定数から」を選択した場合、「選択」をクリックして設定する入力または定数をクリックします。
   代入値を変数エディタで設定する場合、代入値の型によって選択項目名と入力方法が異なります。
   代入値の型は、配列で設定されている型と同じものが設定されます。

配列の型	代入値	入力方法
文字列	固定文字列	設定内容をテキストボックスへ直接入力
整数	固定数値	設定内容をテキストボックスへ直接入力
浮動小数点数	固定数値	設定内容をテキストボックスへ直接入力
高精度小数	固定数値	設定内容をテキストボックスへ直接入力
真偽値	はい・いいえ	値「true」を設定したい場合は「はい」、値「false」を設定したい場合は「いいえ」を選択
日付・時刻	固定日時	テキストボックスの記載例を参考に日付・時間を入力
マップ	マップ	ー

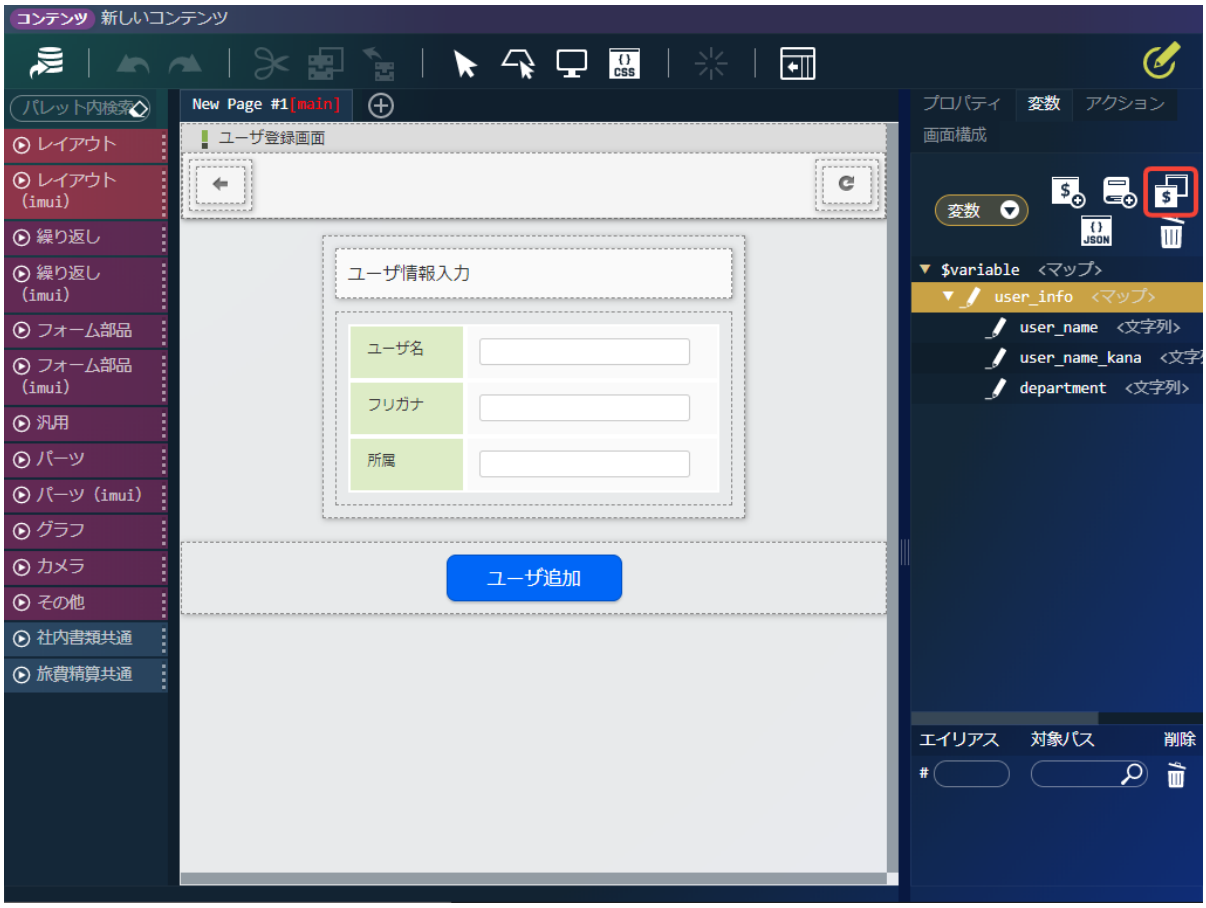
3. 入力規則の設定
   必要に応じて入力規則を設定します。

変数のコピー

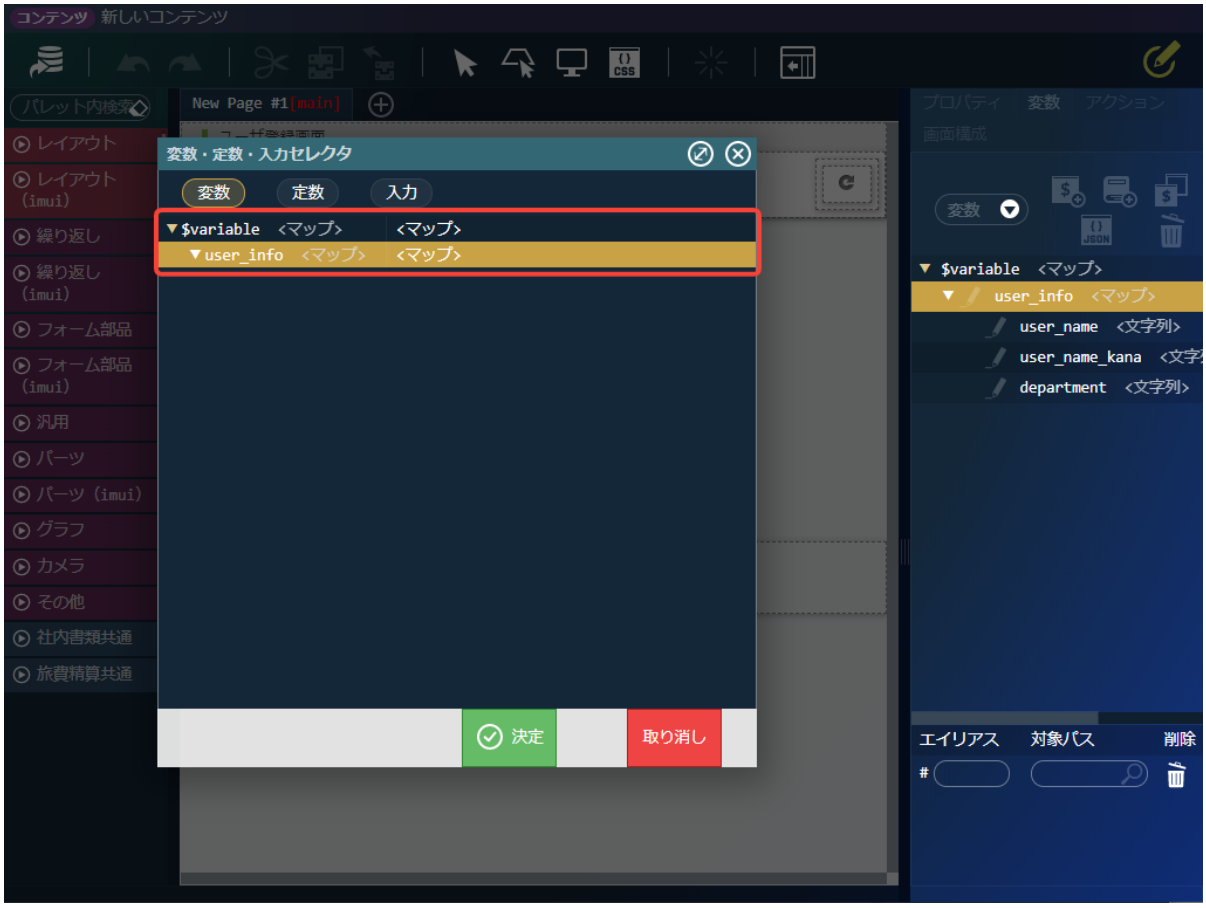
作成した変数をコピーできます。コピー方法は変数・定数・入力で共通です。

1. コピーしたい変数をクリックします。

2. 「コピー」アイコンをクリックします。



3. 変数セレクタでコピー先としたい変数・定数・入力をクリックします。



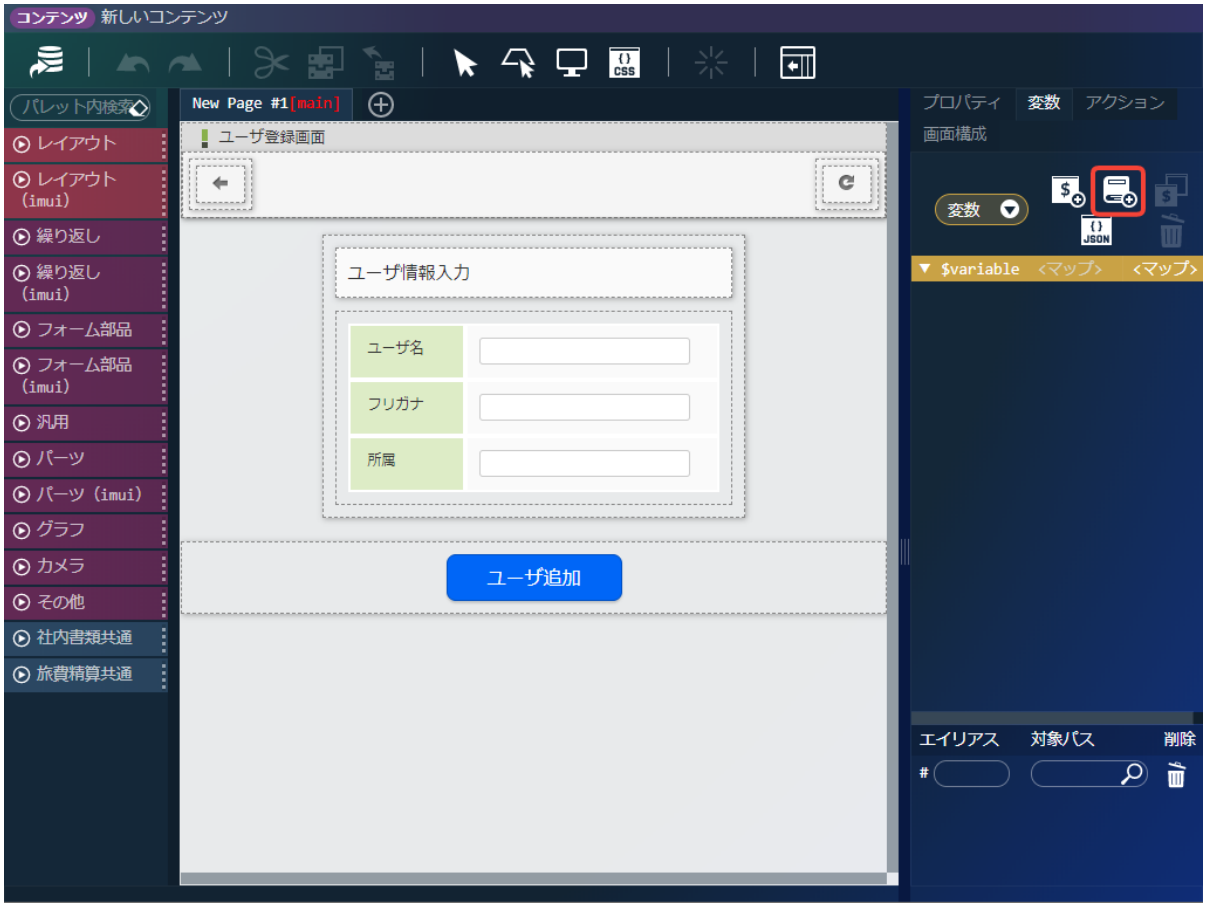
4. 「決定」ボタンをクリックすると、設定内容を保存します。「取り消し」ボタンをクリックすると、入力内容を破棄してデザイナ画面に戻ります。

> **コラム**
> コピー先として選択できるのはマップ型の変数・定数・入力のみです。

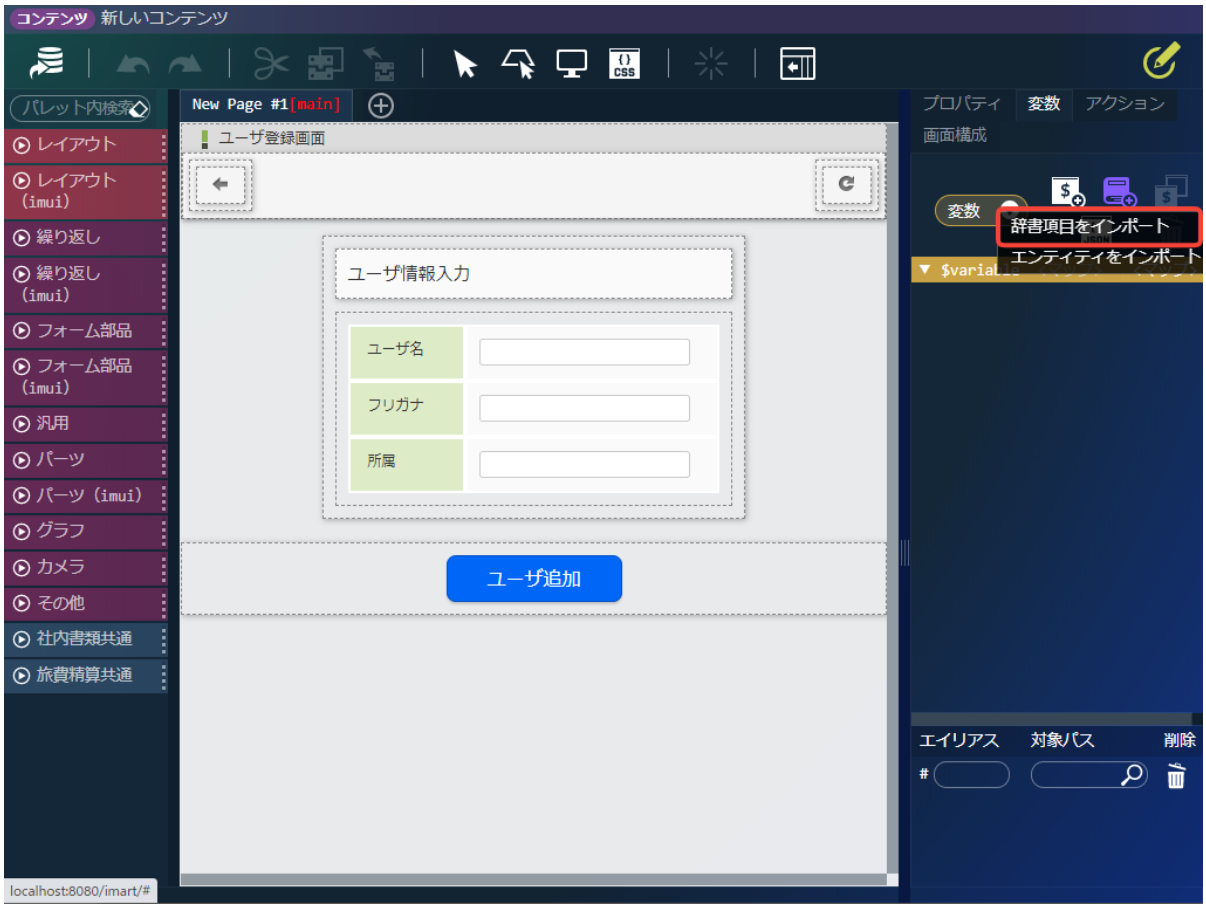
IM-Repository から定義を追加する

IM-Repository で作成した定義を追加できます。

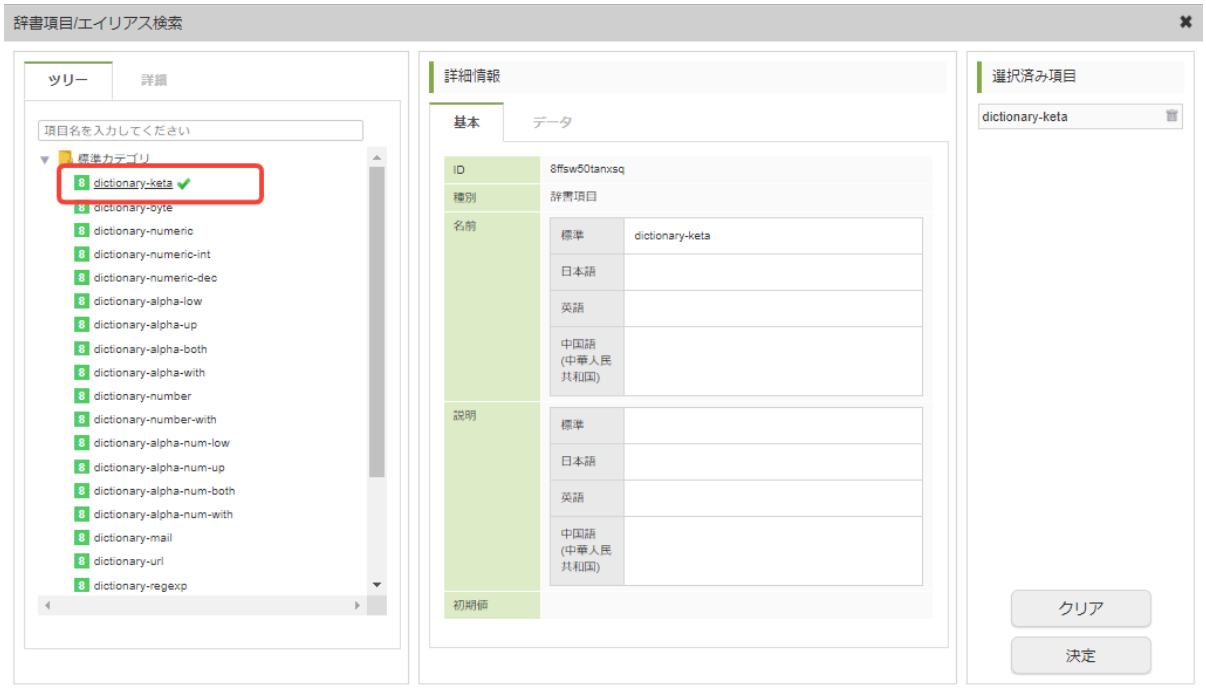
1. 「Repositoryから作成」アイコンをクリックします。



2. 辞書項目の定義を追加する場合は「辞書項目をインポート」、列挙型の定義を追加する場合には「エンティティをインポート」を選択します。
   今回は「辞書項目をインポート」を選択します。



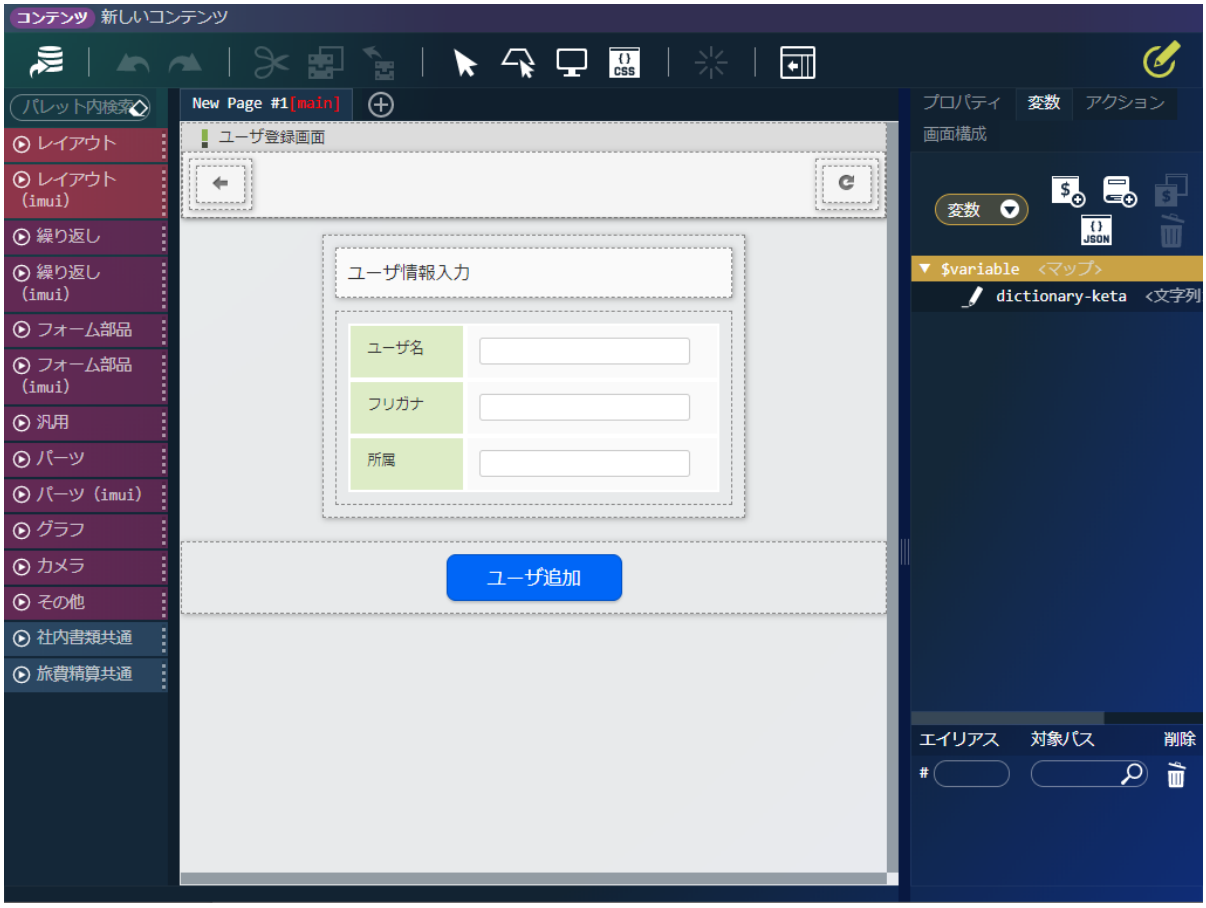
3. 辞書項目/エイリアス検索ダイアログ （ エンティティの場合はエンティティ検索ダイアログ ） にて、追加する定義を選択します。



4. 「決定」ボタンをクリックします。



5. ダイアログで選択した項目が $variable 配下に追加されます。



> **コラム**
> IM-Repository の定義から変数を作成する場合は、「サイトマップ」→「Repository」→「辞書項目一覧」または「列挙型一覧」であらかじめ定義を登録しておくことが必要です。

> **コラム**
> **IM-Repository の定義を変数として追加した際の変数名の命名ルールは下記のとおりです。**
>
> - **辞書項目**
>   - 辞書項目の「用途」→「データ」にある JavaScript の「変数名」項目に設定された名称を使用します。
>   - 上記名称が未定義であった場合は辞書項目名（標準）を使用します。
>   - キー名として使用できない文字が含まれている場合は、「key」を使用します。
>   - 変数のキー名がすでに使用されている場合は、末尾に連番を付与します。
> - **エンティティ**
>   - エンティティ名（標準）を使用します。
>   - キー名として使用できない文字が含まれている場合は、「key」を使用します。
>   - 変数のキー名がすでに使用されている場合は、末尾に連番を付与します。

定数の設定方法

- 定数とは
- 定数エディタの表示
- 定数の設定
- 配列の代入値の設定
- IM-Repository から定義を追加する

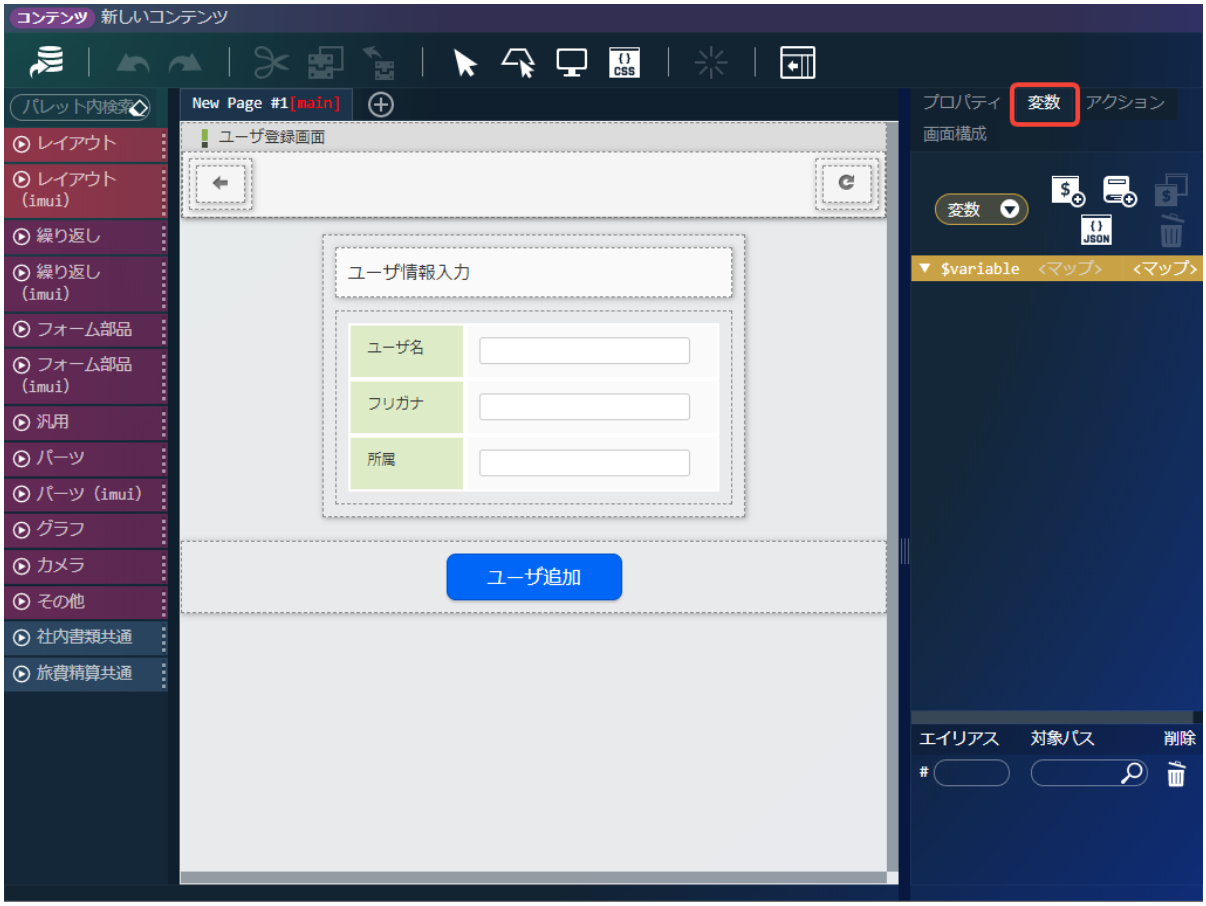
定数とは

定数とは、再代入ができない変数のことです。初期値に定義した値は変更できません。
画面のタイトルや見出しの情報など、常に同じ値を使用し、途中で変更が発生しない場合は定数を定義します。

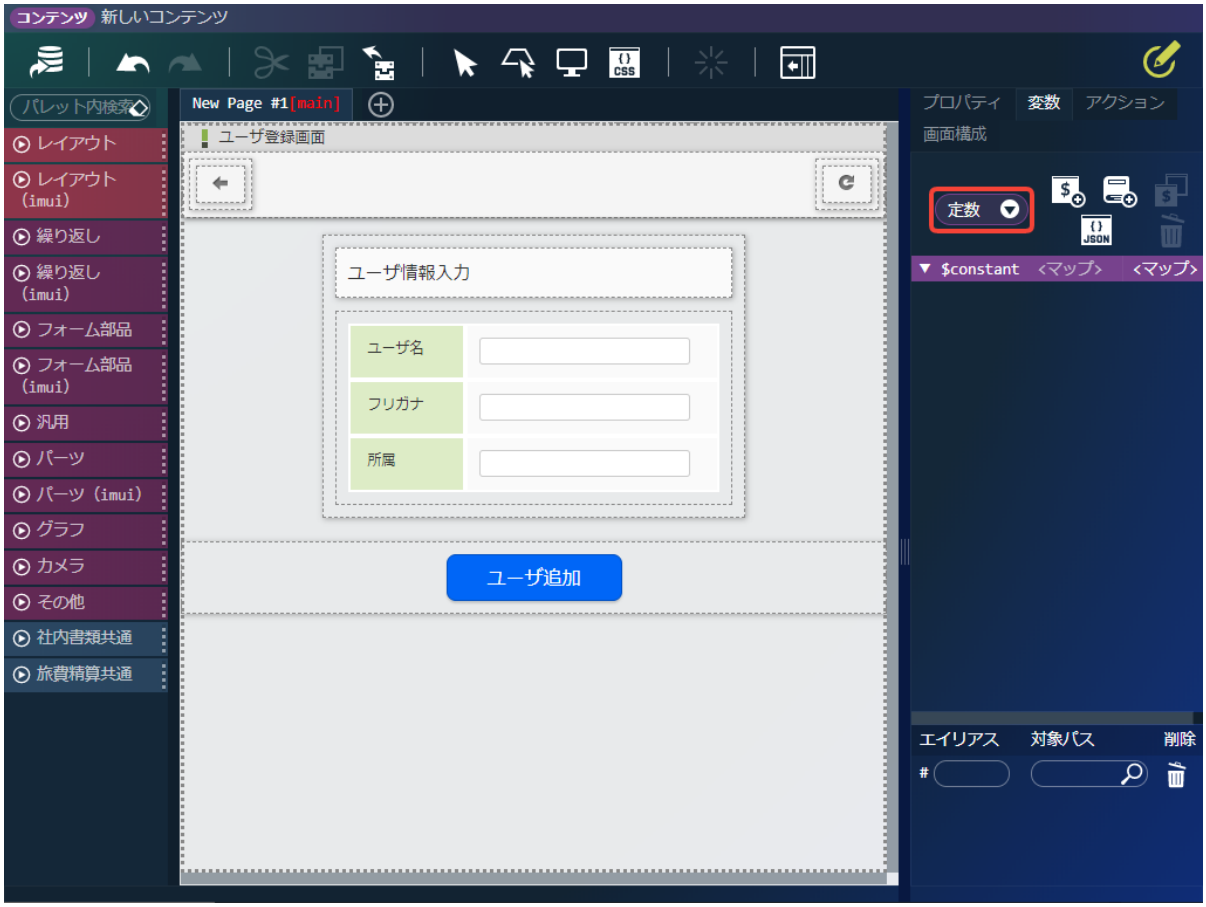
定数エディタの表示

定数エディタの表示方法を説明します。

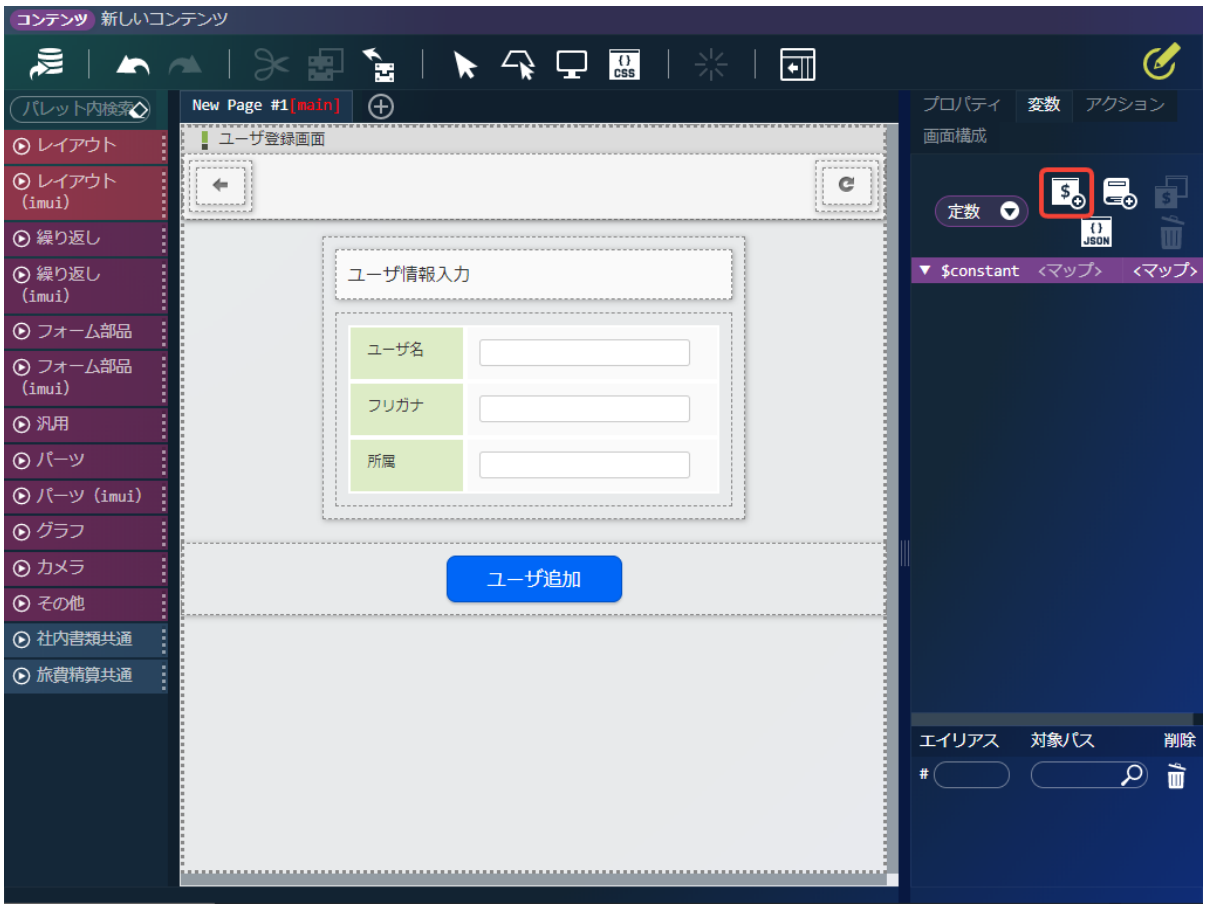
1. 変数タブをクリックします。



2. タブ左側のプルダウンが「定数」になっていることを確認します。



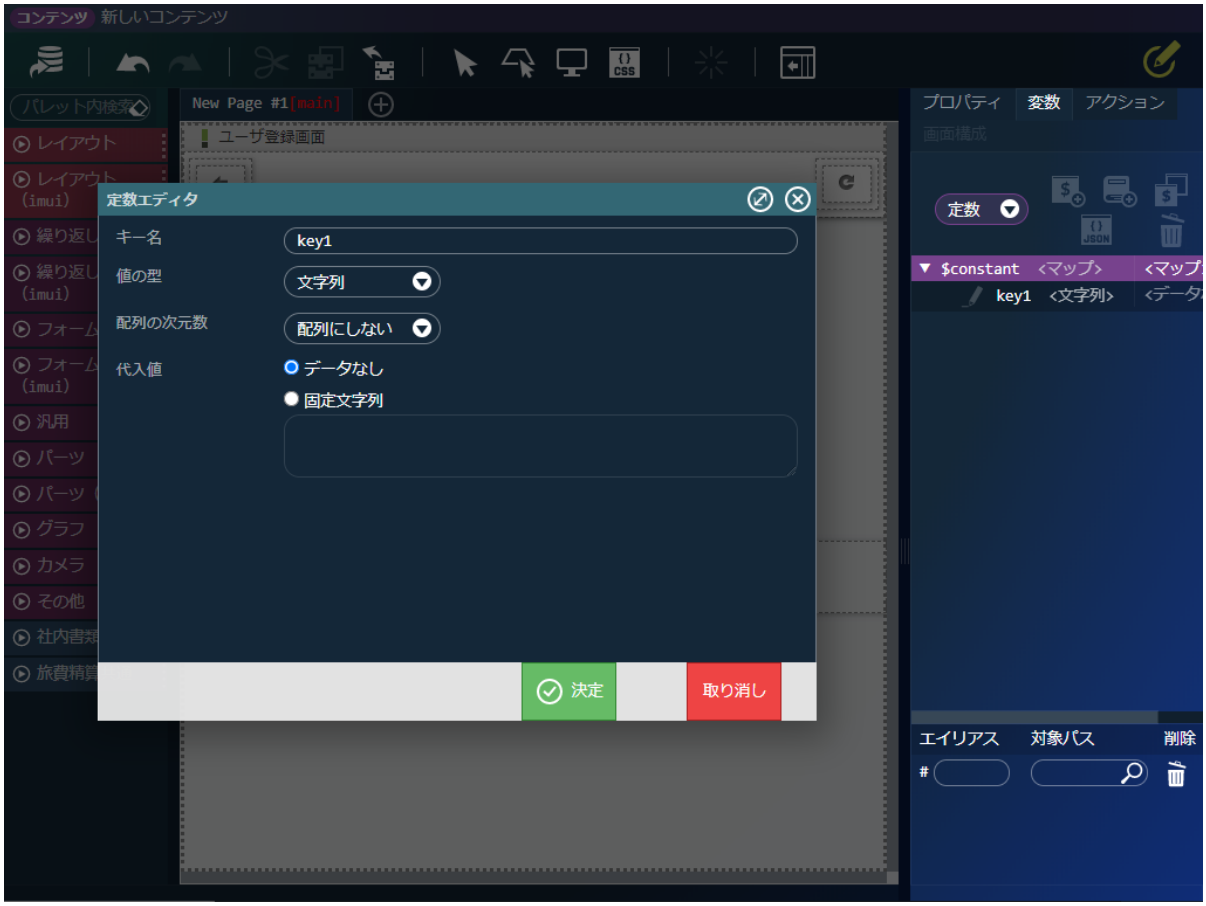
3. 「新規作成」アイコンをクリックし、定数エディタを表示します。



事前に「コンテナ」内に「エレメント」を配置してください。 配置方法は「*アプリケーション画面で利用するエレメントを配置する*」を参照してください。

定数の設定

定数の詳細を設定する方法を説明します。



1. キー名の設定
   定数のキー名を設定できます。テキストボックスに任意の値を入力してください。
   キー名として利用できる文字列は半角英数字・「_（アンダースコア）」・「-（ハイフン）」のいずれかです。

> **コラム**
>
> 複数の定数に同じキー名を設定することはできません。

2. 値の型の設定
   定数に設定する値の種別を設定します。
   文字を表示する場合は「文字列」、整数を表示する場合は「整数」など、代入したい情報の種別に合わせて型を設定してください。

3. 配列の次元数の設定
   変数を配列にするか設定します。配列を利用する場合、配列の次元数も合わせて指定します。

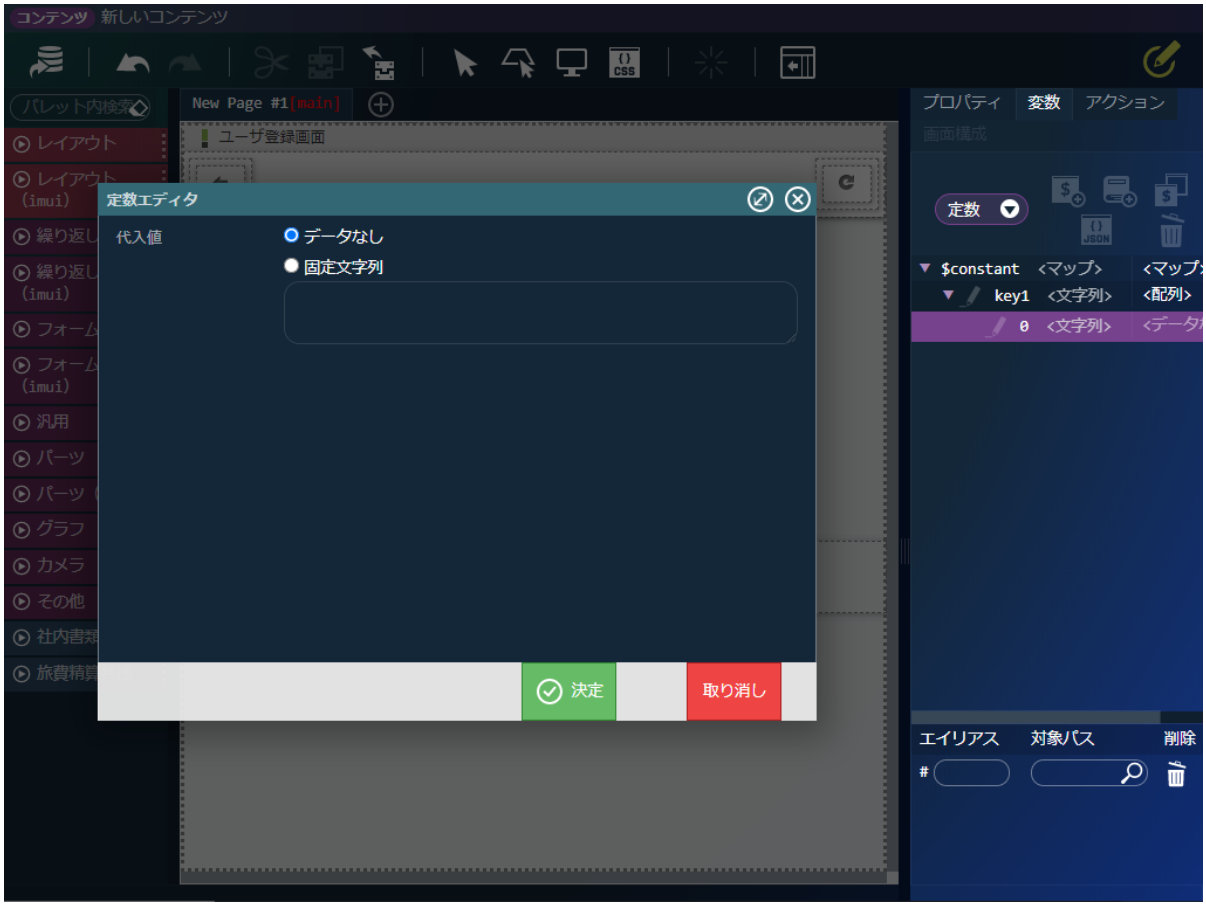
4. 配列の要素数の設定
   配列の次元数の設定で「配列にしない」以外を選択したとき表示されます。
   配列の要素数では、1つの配列に保存するデータの数を指定します。

5. 代入値の設定
   定数に代入する値を設定します。

> **コラム**
>
> ドラッグ&ドロップで、定数構造における位置を移動可能です。
> ただし、配列内の要素を移動することはできません。

配列の代入値の設定

配列の定数の作成後、別途代入値を設定する必要があります。代入値を設定する方法を説明します。



次に示す工程を配列の要素の数だけ繰り返します。

1. 定数エディタの表示
   「データなし」と記載されている行の編集マークをクリックします。

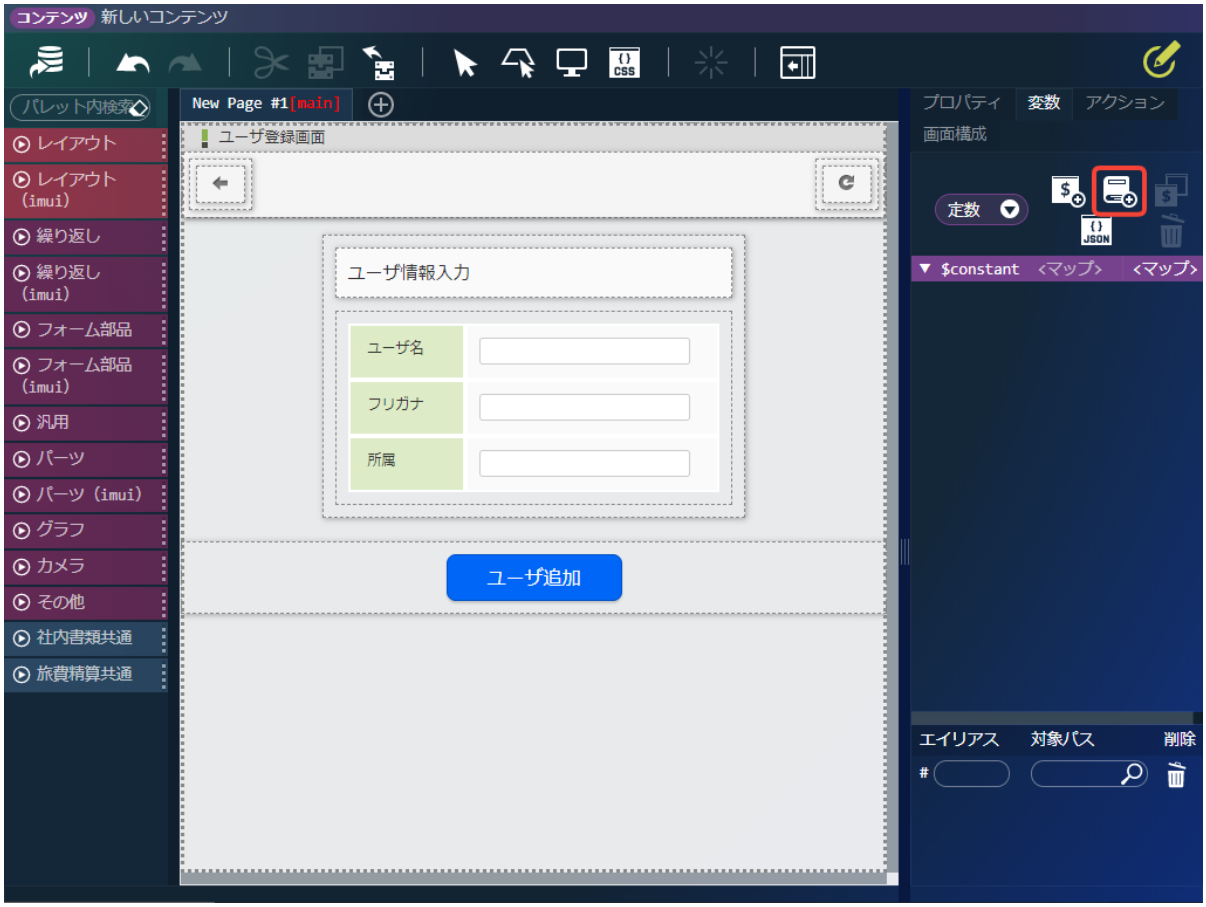
2. 代入値の設定
   代入値が不要な場合、「データなし」を選択します。
   代入値を定数エディタで設定する場合、代入値の型によって選択項目名と入力方法が異なります。
   代入値の型は、配列で設定されている型と同じものが設定されます。

配列の型	代入値	入力方法
文字列	固定文字列	設定内容をテキストボックスへ直接入力
整数	固定数値	設定内容をテキストボックスへ直接入力
浮動小数点数	固定数値	設定内容をテキストボックスへ直接入力
高精度小数	固定数値	設定内容をテキストボックスへ直接入力
真偽値	はい・いいえ	値「true」を設定したい場合は「はい」、値「false」を設定したい場合は「いいえ」を選択
日付・時刻	固定日時	テキストボックスの記載例を参考に日付・時間を入力
マップ	マップ	ー

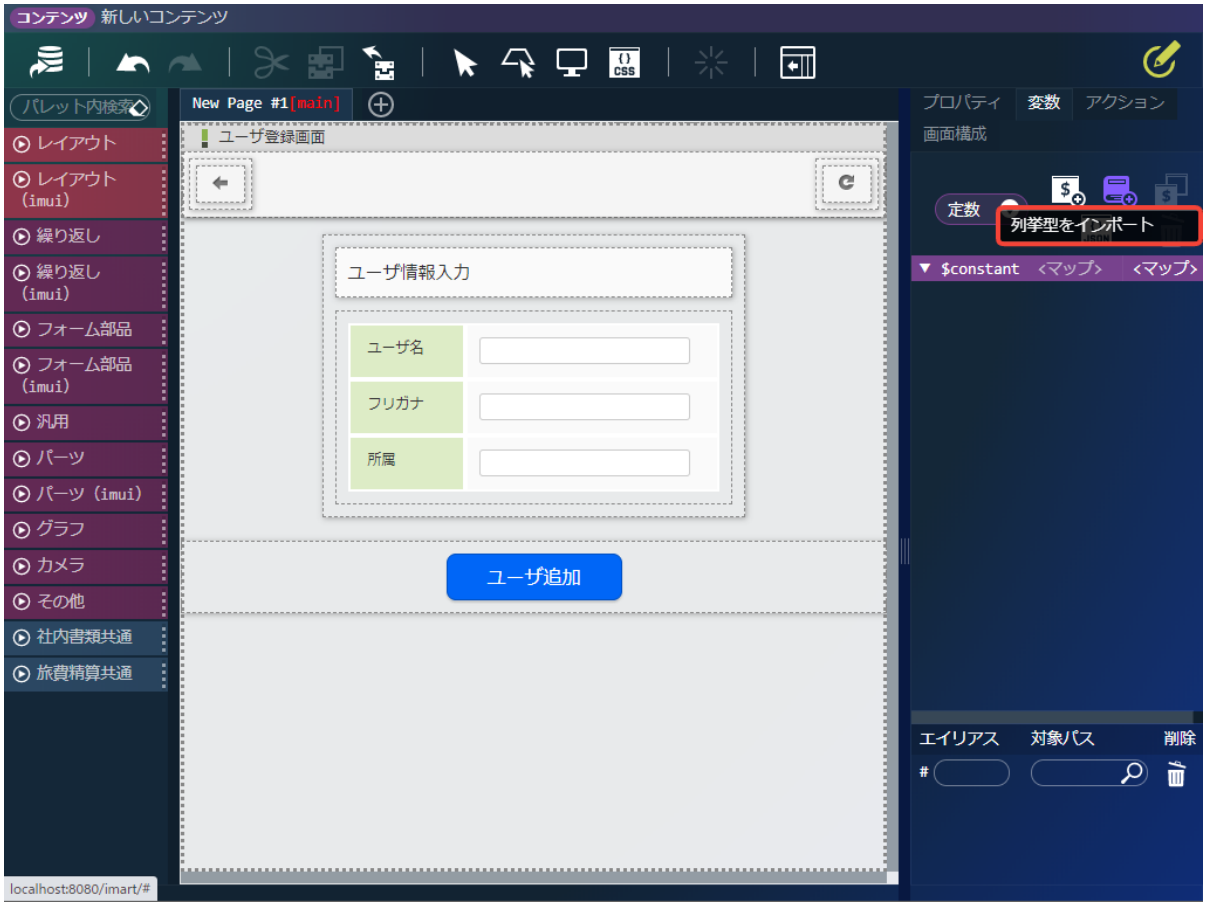
IM-Repository から定義を追加する

IM-Repository で作成した定義を追加できます。

1. 「Repositoryから作成」アイコンをクリックします。



2. 「列挙型をインポート」を選択します。



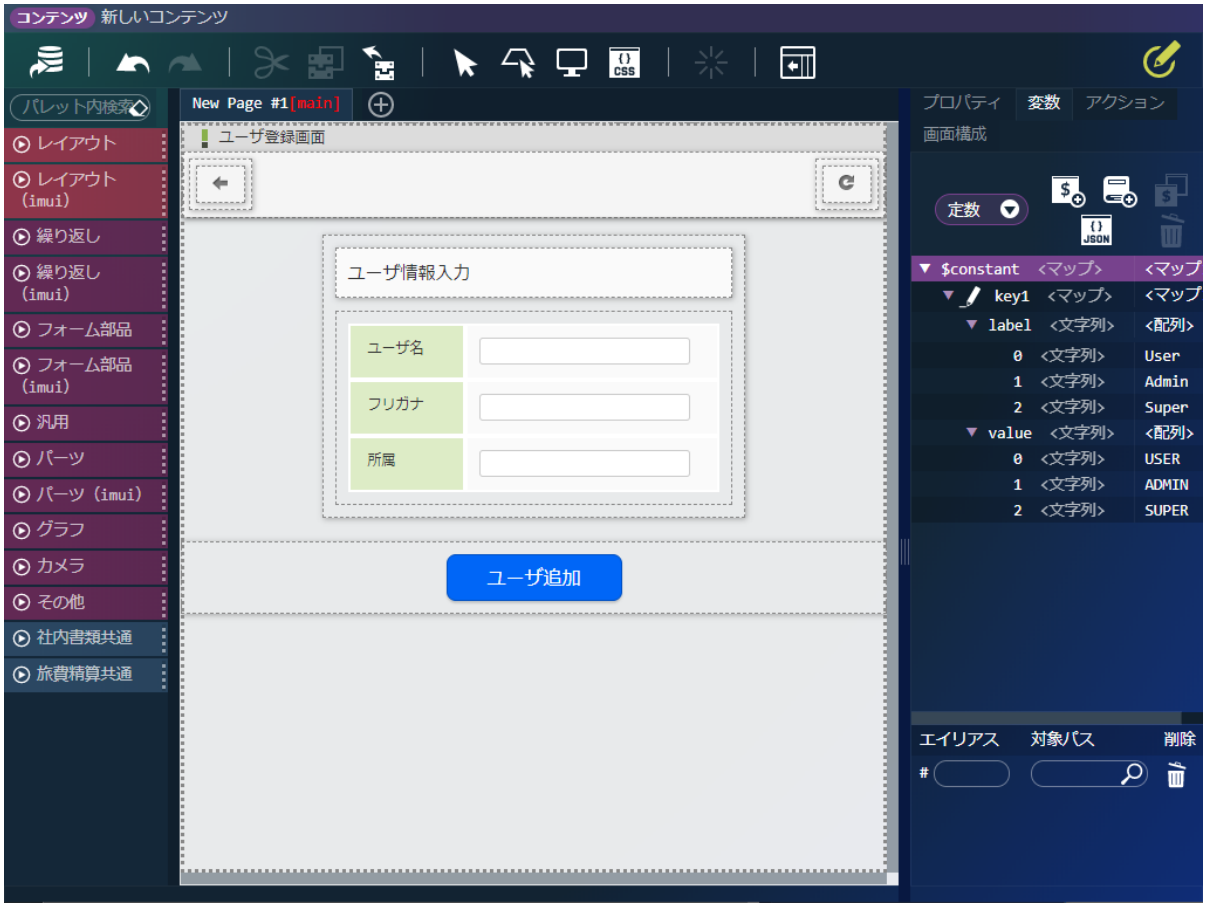
3. 列挙型検索ダイアログにて、追加する定義を選択します。



4. 「決定」ボタンをクリックします。



5. ダイアログで選択した項目が $constant 配下に追加されます。



> **コラム**
>
> - IM-Repository の定義から変数を作成する場合は、「サイトマップ」→「Repository」→「列挙型一覧」であらかじめ定義を登録しておくことが必要です。
> - 列挙型検索ダイアログで選択した列挙型において、「標準」以外の言語で「表示文字列」が登録されている場合、自動的に「多言語」変数へのリンクが作成されます。 作成された「多言語」変数を表示する場合は、「*多言語の設定方法*」を参照してください。

> **コラム**
>
> **IM-Repository の定義を変数として追加した際の変数名の命名ルールは下記のとおりです。**
>
> - **列挙型**
>   - 「列挙名」（標準）を使用します。
>   - キー名として使用できない文字が含まれている場合は、「key」を使用します。
>   - 変数のキー名がすでに使用されている場合は、末尾に連番を付与します。

入力の設定方法

- 入力とは
- 入力エディタの表示
- 入力の設定
- 配列の代入値の設定
- URLから入力値を設定する
- IM-Repository から定義を追加する

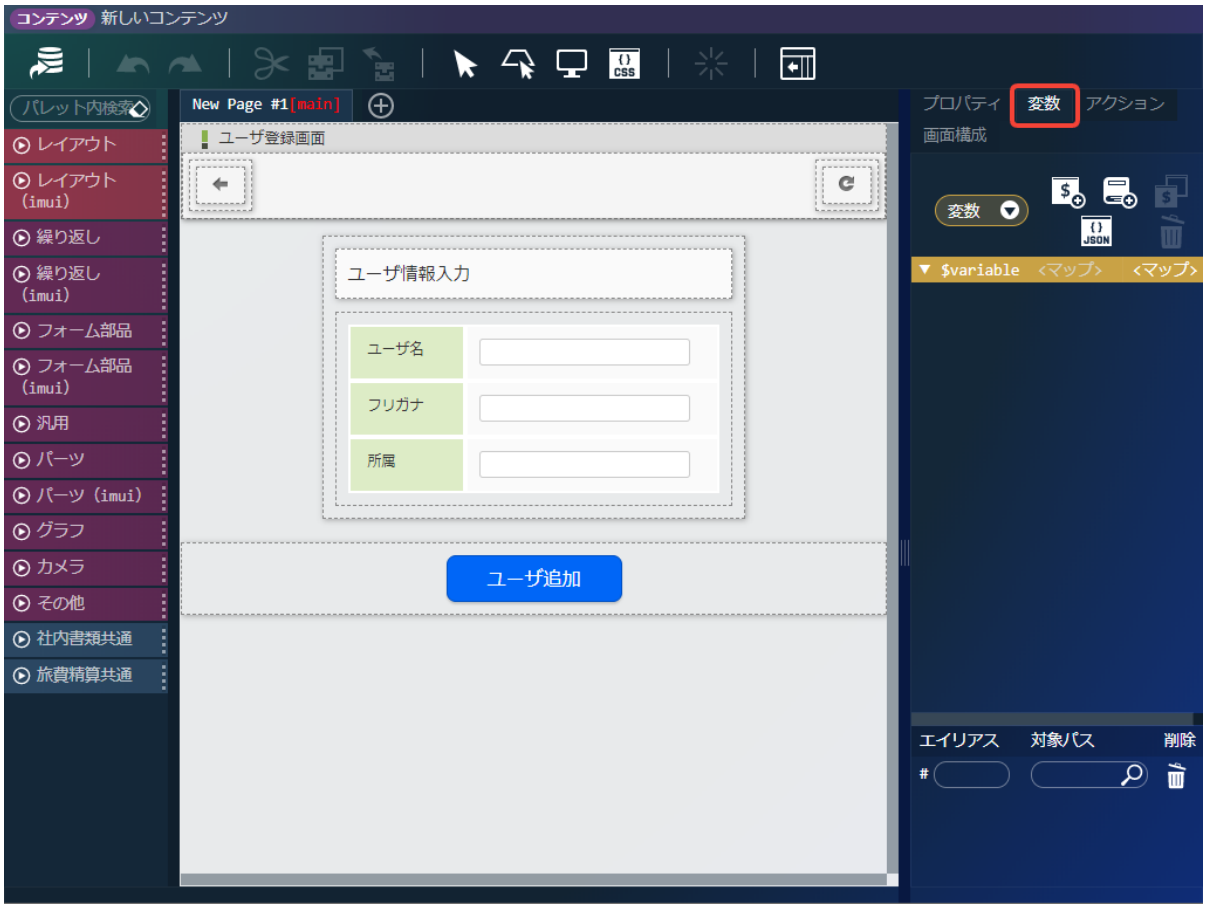
入力とは

前処理やサーバロジックから取得する値（引数）を設定します。この機能を利用するためにはルーティング定義の設定が必要です。
ルーティング定義の設定方法は「*ルーティングを新規登録する*」を参照してください。

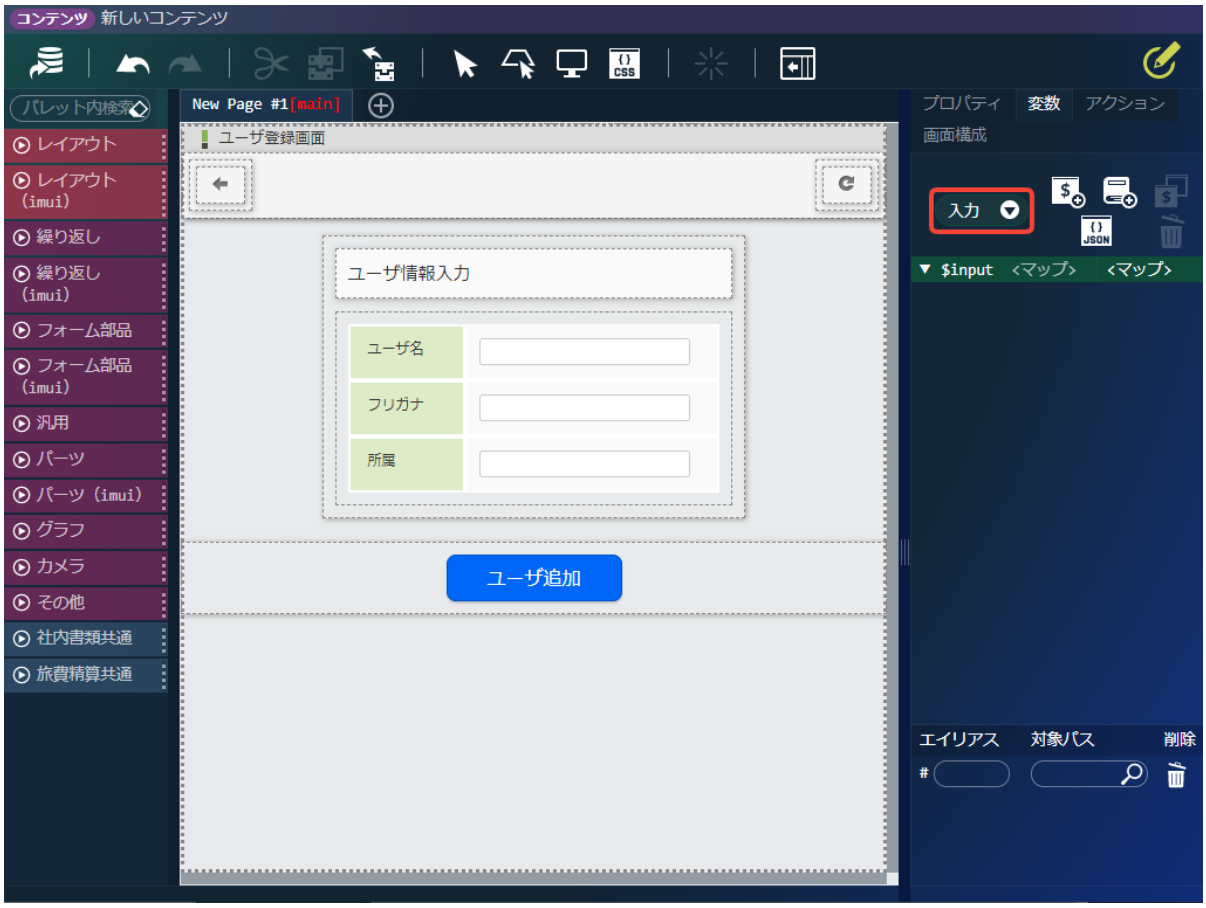
入力エディタの表示

入力エディタの表示方法を説明します。

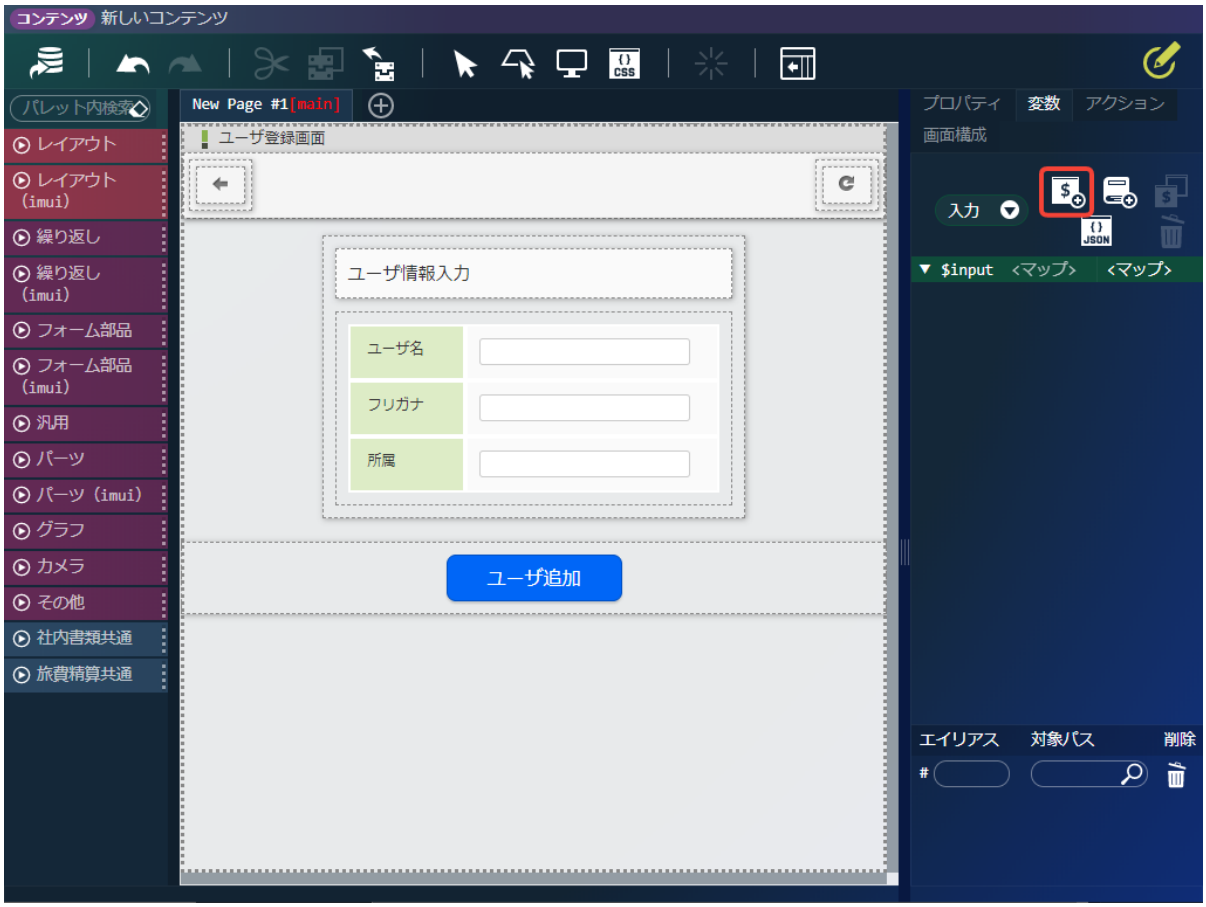
1. 変数タブをクリックします。



2. タブ左側のプルダウンが「入力」になっていることを確認します。



3. 「新規作成」アイコンをクリックし、入力エディタを表示します。



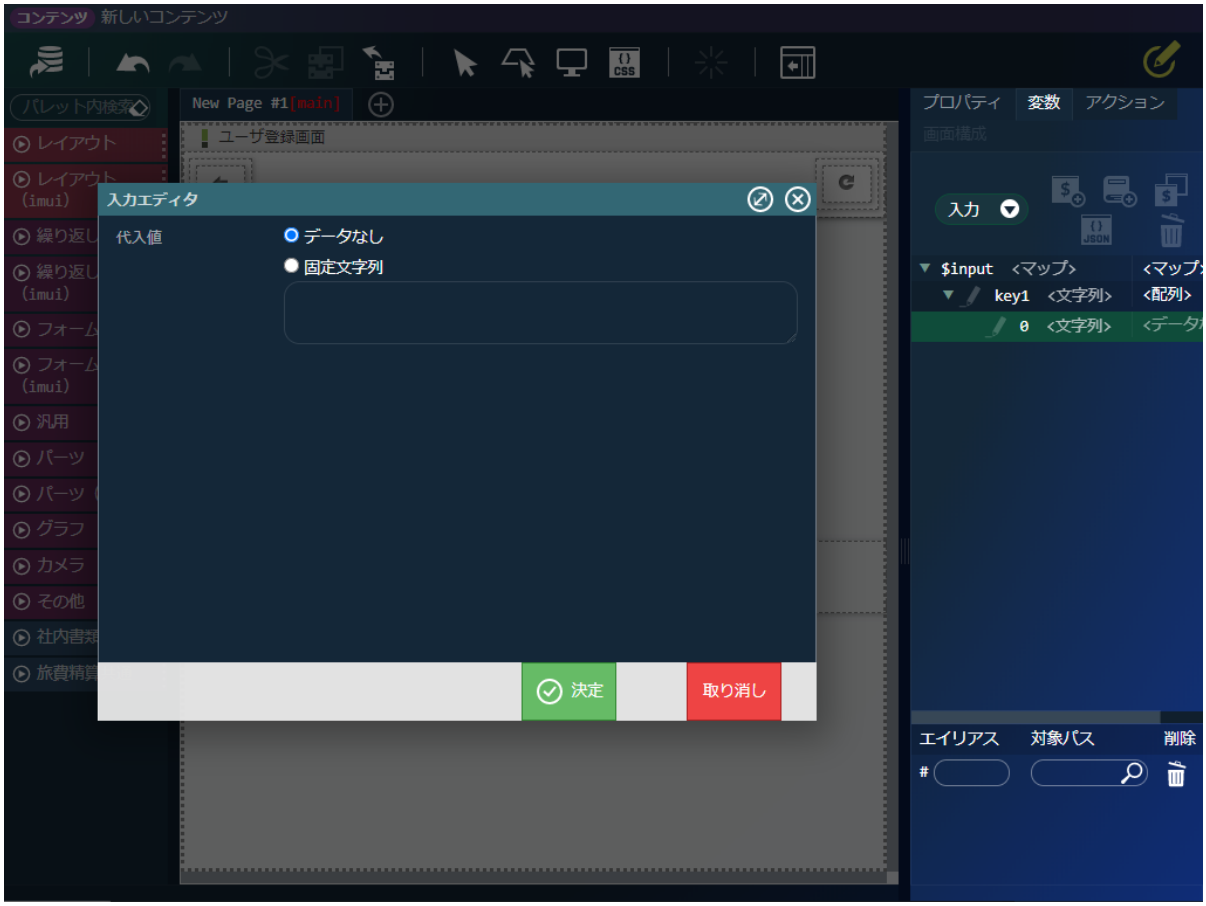
事前に「コンテナ」内に「エレメント」を配置してください。 配置方法は「*アプリケーション画面で利用するエレメントを配置する*」を参照してください。

入力の設定

入力の詳細を設定する手順は、定数の設定方法と同様です。定数の設定方法は「*定数の設定方法*」を参照してください。

配列の代入値の設定

配列の入力の作成後、別途代入値を設定する必要があります。
代入値の設定内容は、定数の設定内容と同様です。設定内容は「*定数の設定方法*」を参照してください。



URLから入力値を設定する

URLから入力値を設定する２つの方法を説明します。
URLの設定方法は「*ルーティングを新規登録する*」を参照してください。

URLパスの一部を入力値に使用する

ルーティング定義でアプリケーション画面のURLを動的URLで「foo/bar/{id}」と指定したときの設定例を示します。

＜設定例＞

概要	設定例
URL	foo/bar/{id}
（入力の）キー名	id
アプリケーション画面にアクセスするときのURL	foo/bar/2
入力に代入される値	2

URLのクエリを入力値に使用する

ルーティング定義のURLにクエリパラメータを追加してアプリケーション画面にアクセスするときのURLパラメータの設定例を示します。

＜設定例＞

概要	設定例
URL	foo/bar/baz
（入力の）キー名	id
アプリケーション画面にアクセスするときのURL	foo/bar/baz?id=2
入力に代入される値	2

これ以外にもURLパラメータにはロジックフロー・Javaプログラムの出力値を設定できます。

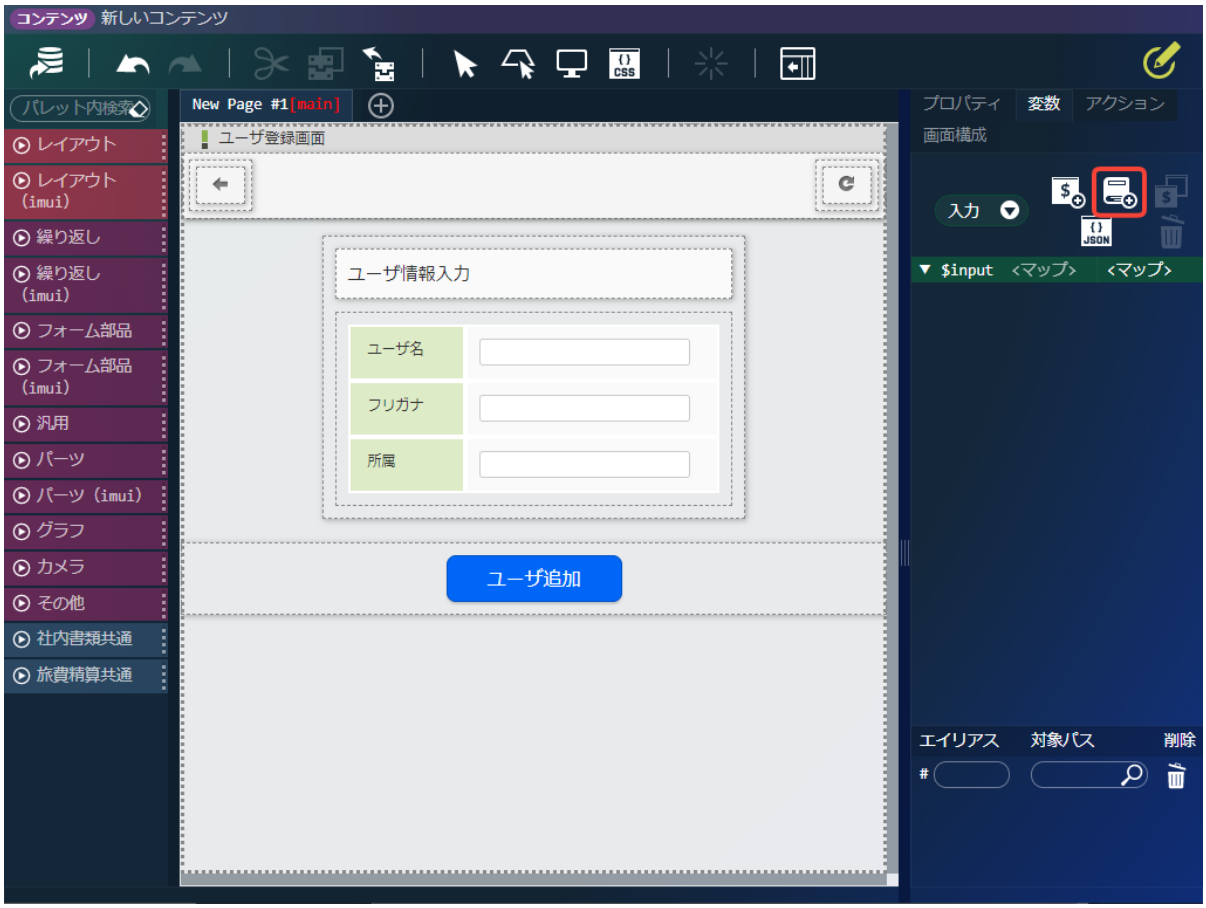
> **コラム**
> URLパスの一部を入力値に使用する方法とURLのクエリを入力値に使用する方法を併記した場合、URLパスの一部を入力値に使用する方法が優先されます。

> **コラム**
> URLパスの一部を入力値に利用する方法を PathVariables またはパス変数といいます。

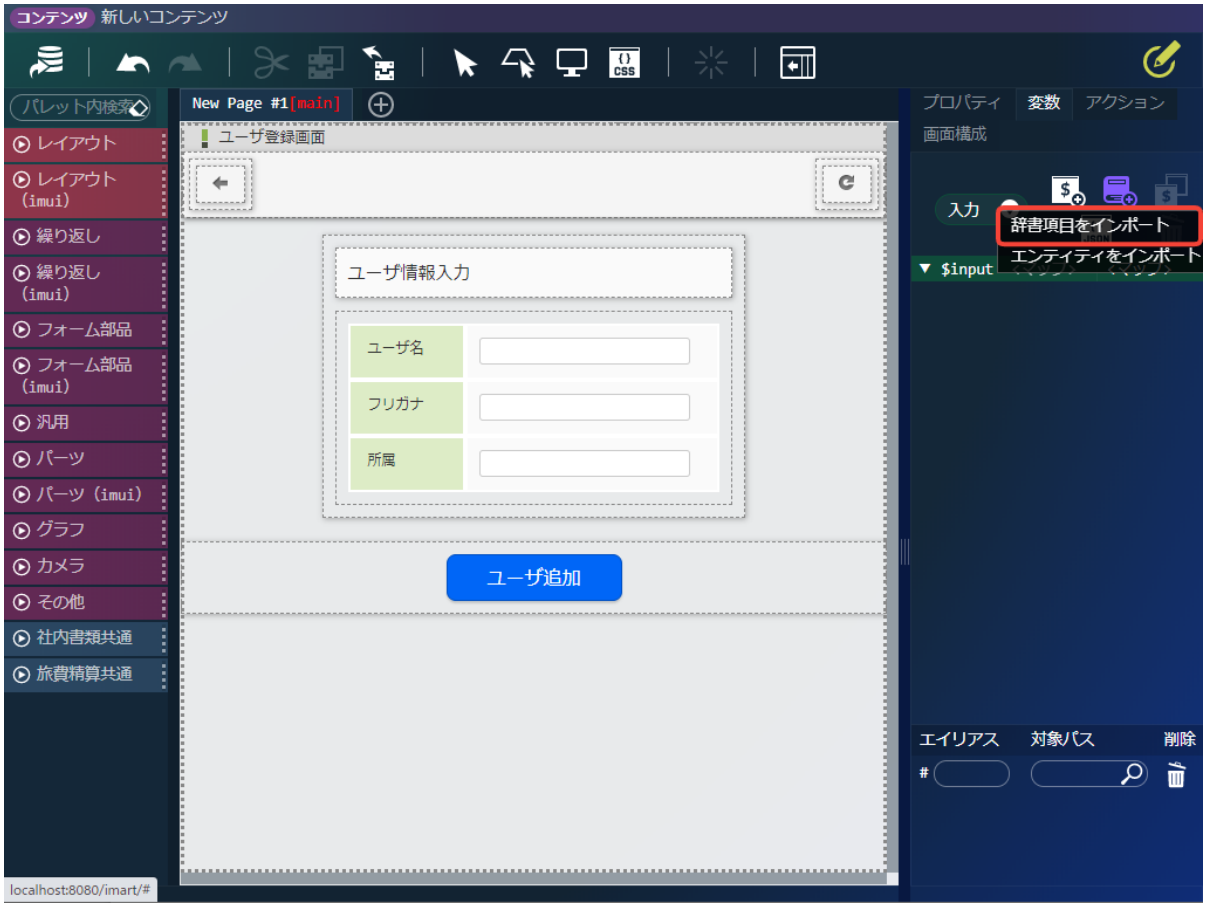
IM-Repository から定義を追加する

IM-Repository で作成した定義を追加できます。

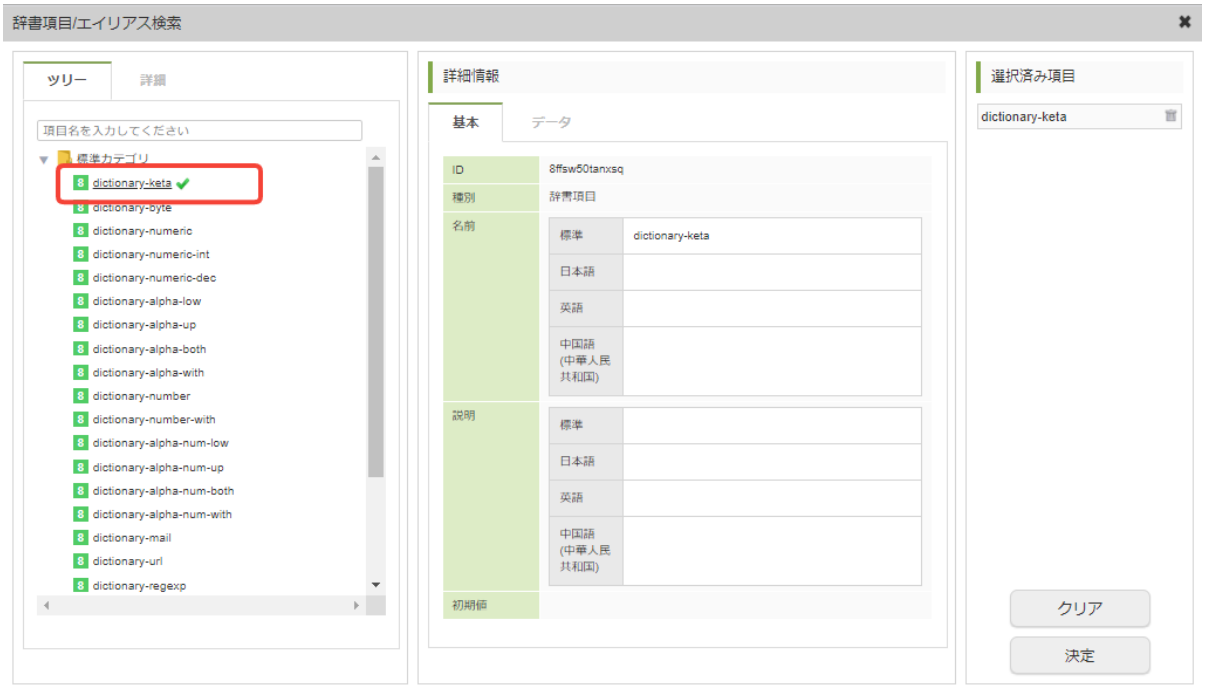
1. 「Repositoryから作成」アイコンをクリックします。



2. 辞書項目の定義を追加する場合は「辞書項目をインポート」、列挙型の定義を追加する場合には「エンティティをインポート」を選択します。
   今回は「辞書項目をインポート」を選択します。



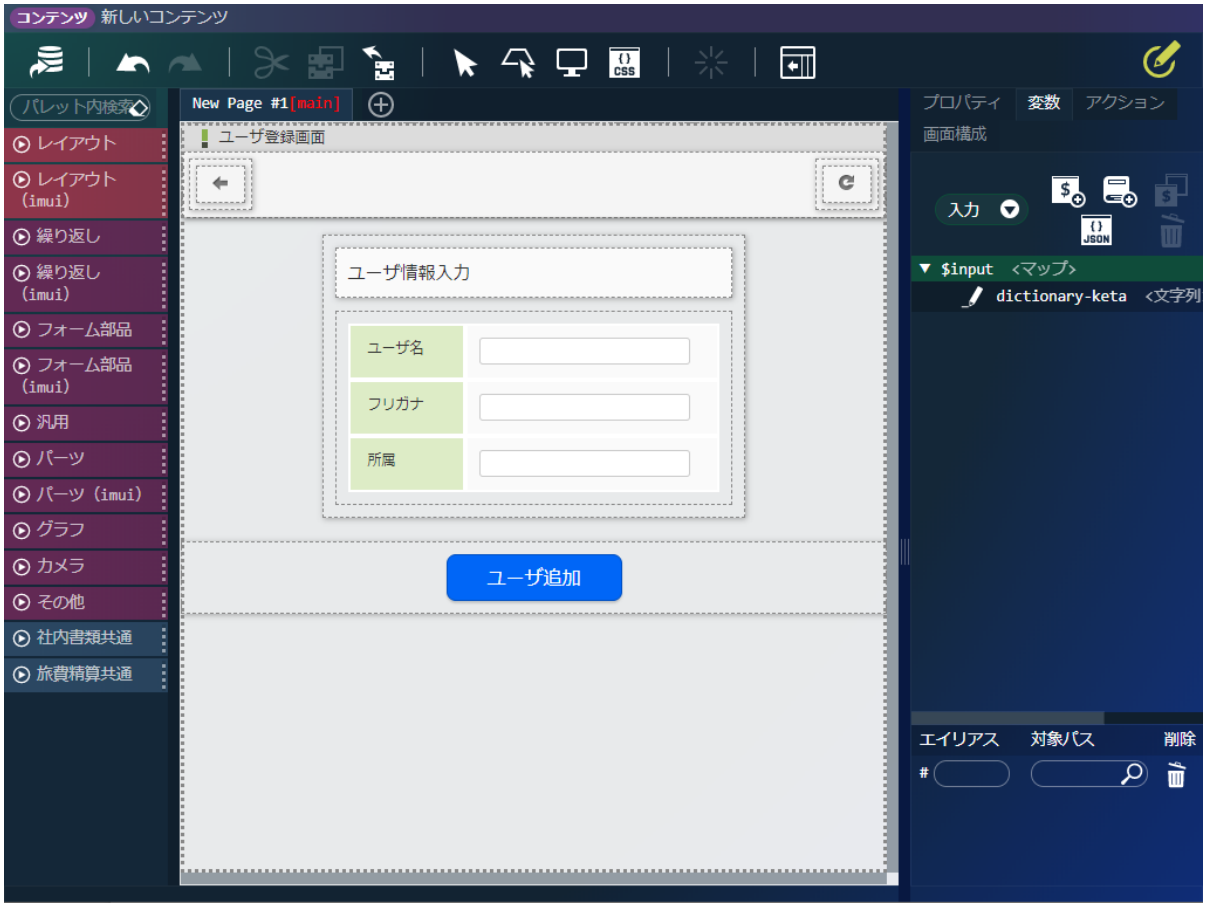
3. 辞書項目/エイリアス検索ダイアログ （ エンティティの場合はエンティティ検索ダイアログ ） にて、追加する定義を選択します。



4. 「決定」ボタンをクリックします。



5. ダイアログで選択した項目が $input 配下に追加されます。



> **コラム**
> IM-Repository の定義から変数を作成する場合は、「サイトマップ」→「Repository」→「辞書項目一覧」または「列挙型一覧」であらかじめ定義を登録しておくことが必要です。

コラム

IM-Repository の定義を変数として追加した際の変数名の命名ルールは下記のとおりです。

- **辞書項目**
  - 辞書項目の「用途」→「データ」にある JavaScript の「変数名」項目に設定された名称を使用します。
  - 上記名称が未定義であった場合は辞書項目名（標準）を使用します。
  - キー名として使用できない文字が含まれている場合は、「key」を使用します。
  - 変数のキー名がすでに使用されている場合は、末尾に連番を付与します。
- **エンティティ**
  - エンティティ名（標準）を使用します。
  - キー名として使用できない文字が含まれている場合は、「key」を使用します。
  - 変数のキー名がすでに使用されている場合は、末尾に連番を付与します。

多言語の設定方法

- 多言語とは
- 多言語の設定
- 多言語の詳細設定
- 多言語をCSVファイルからインポートする
- 多言語をCSVファイルでエクスポートする

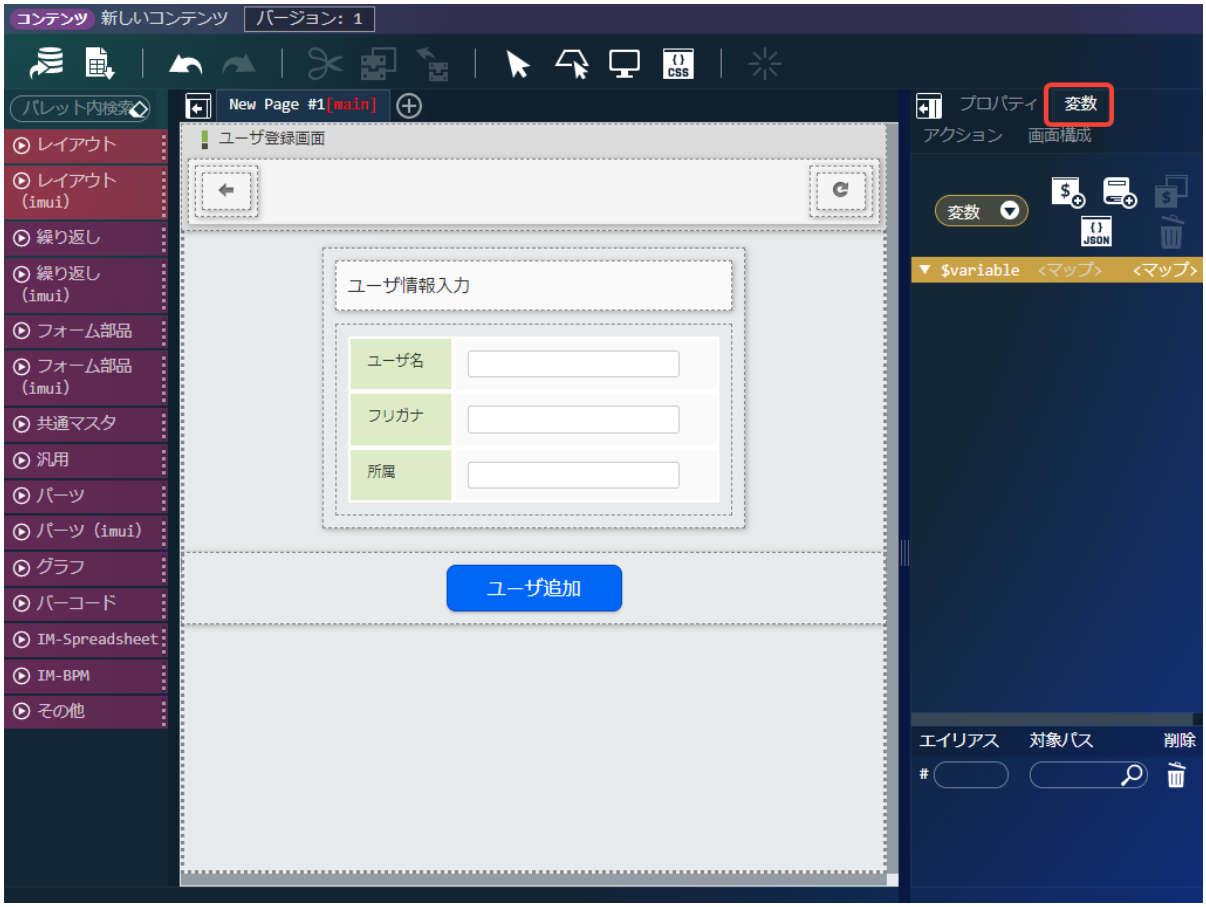
多言語とは

多言語とは、複数の言語によって値を使い分けられる変数のことです。ユーザが設定しているロケールに応じた値を表示する必要がある場合は多言語を定義します。

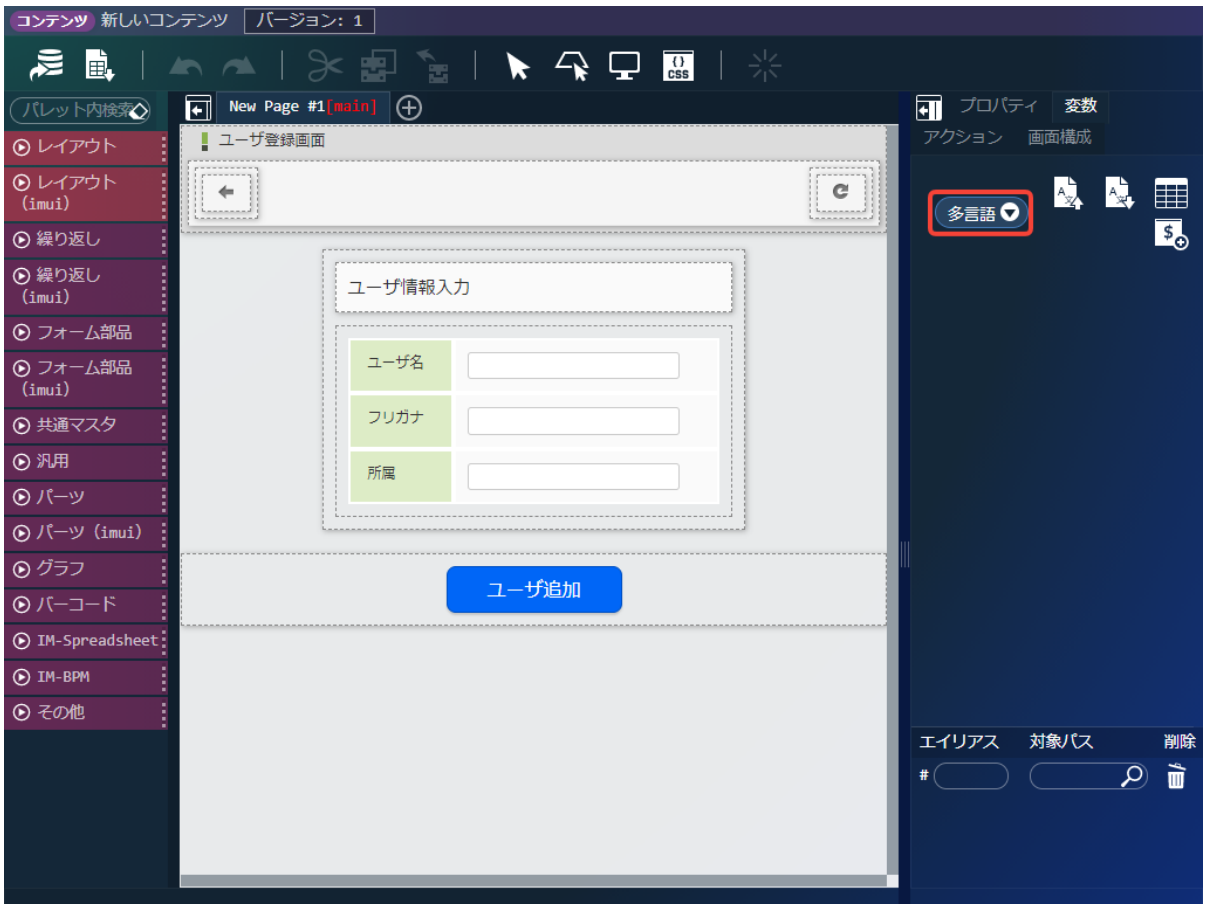
多言語の設定

多言語を設定する方法を説明します。

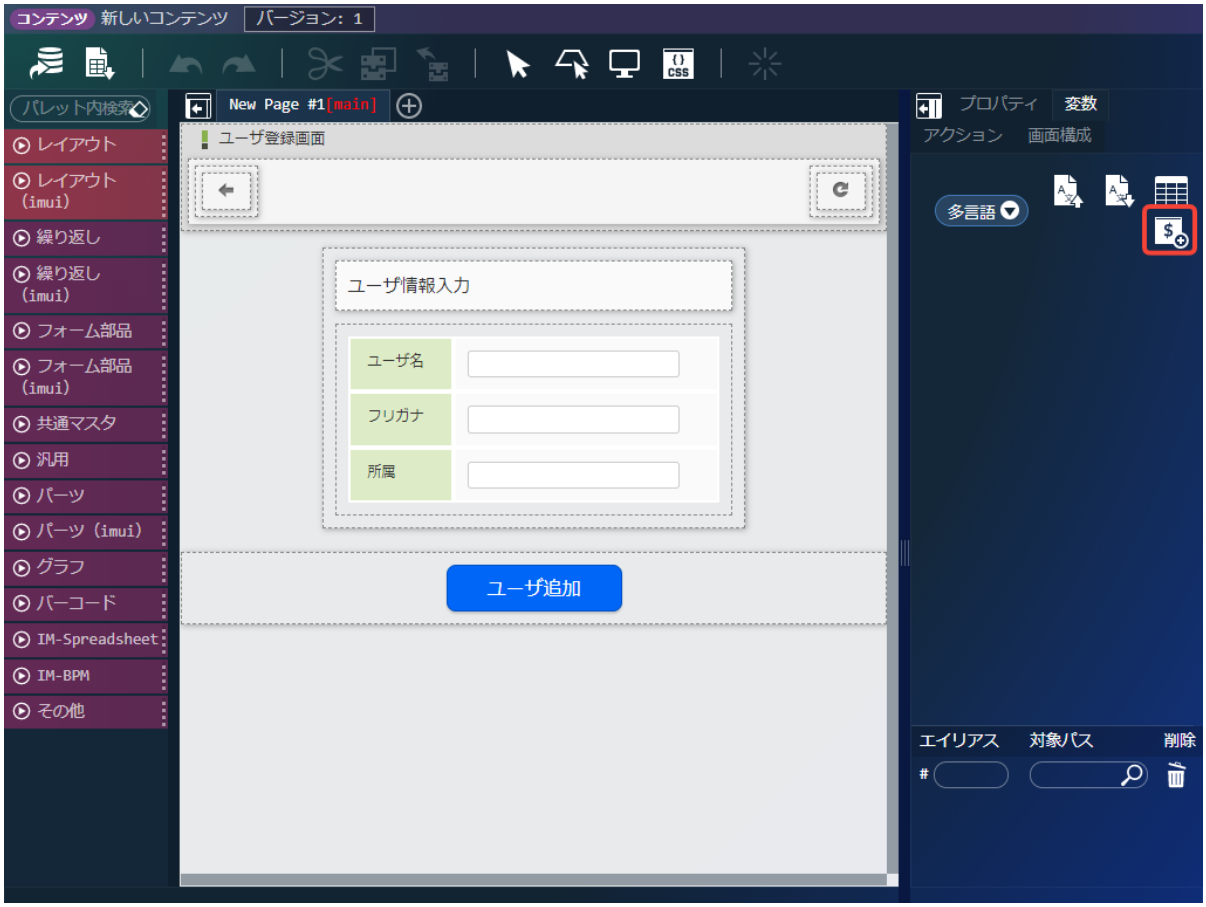
1. 変数タブをクリックします。



2. タブ左側のプルダウンが「多言語」になっていることを確認します。

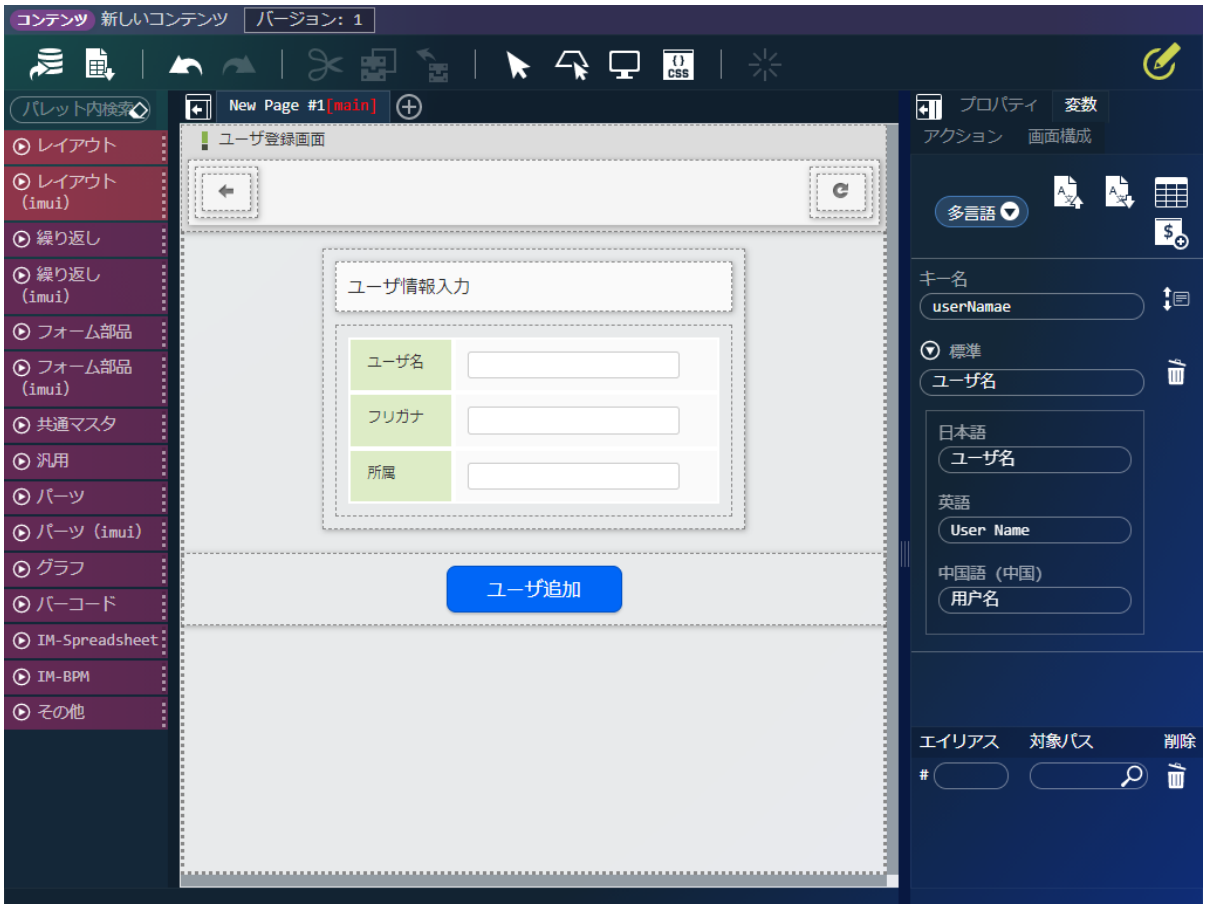


3. 「新規作成」アイコンをクリックします。



多言語の詳細設定

多言語の詳細を設定する方法を説明します。



1. キー名の設定
   多言語のキー名を設定できます。テキストボックスに任意の値を入力してください。

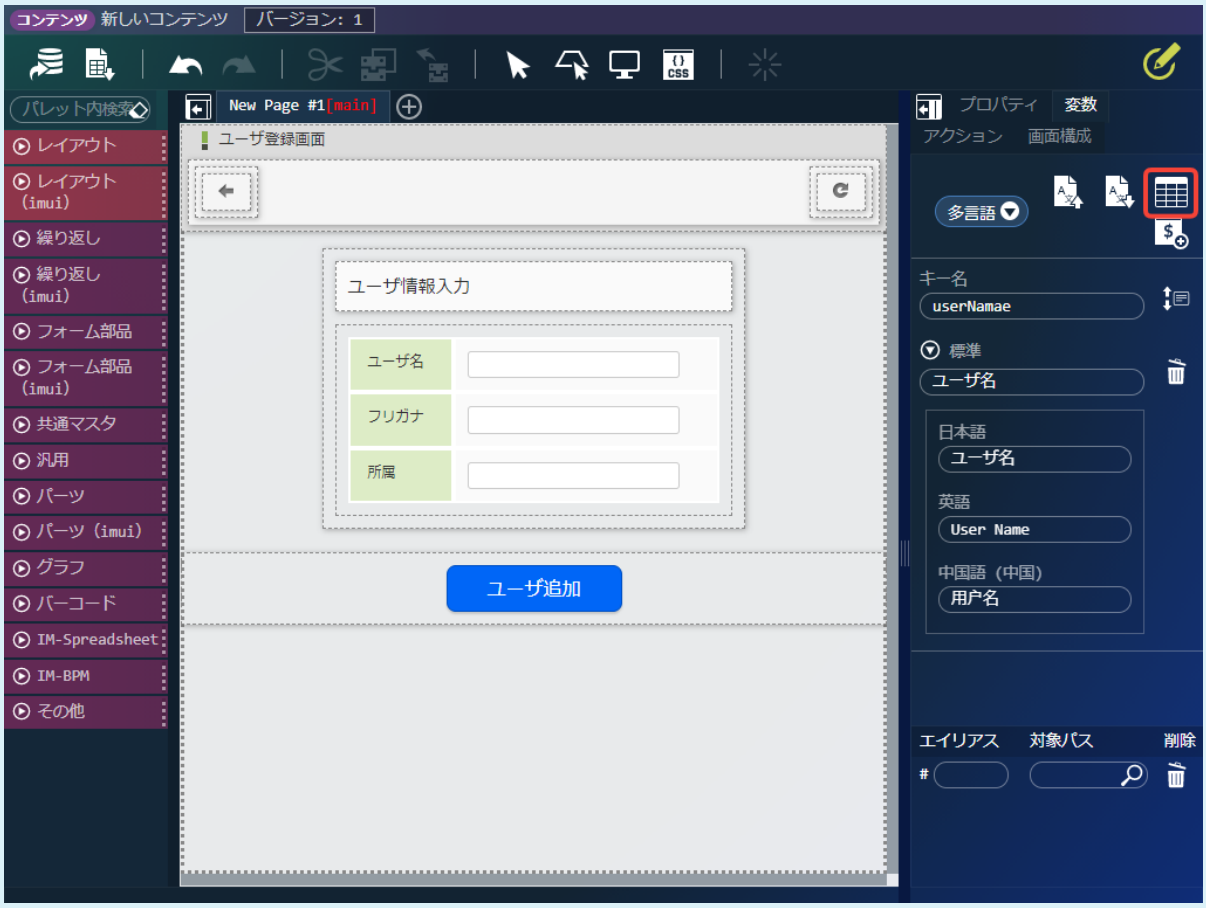
キー名として利用できる文字列は半角英数字・「_（アンダースコア）」・「-（ハイフン）」のいずれかです。

> **コラム**
>
> 同じキー名の多言語を複数設定することはできません。

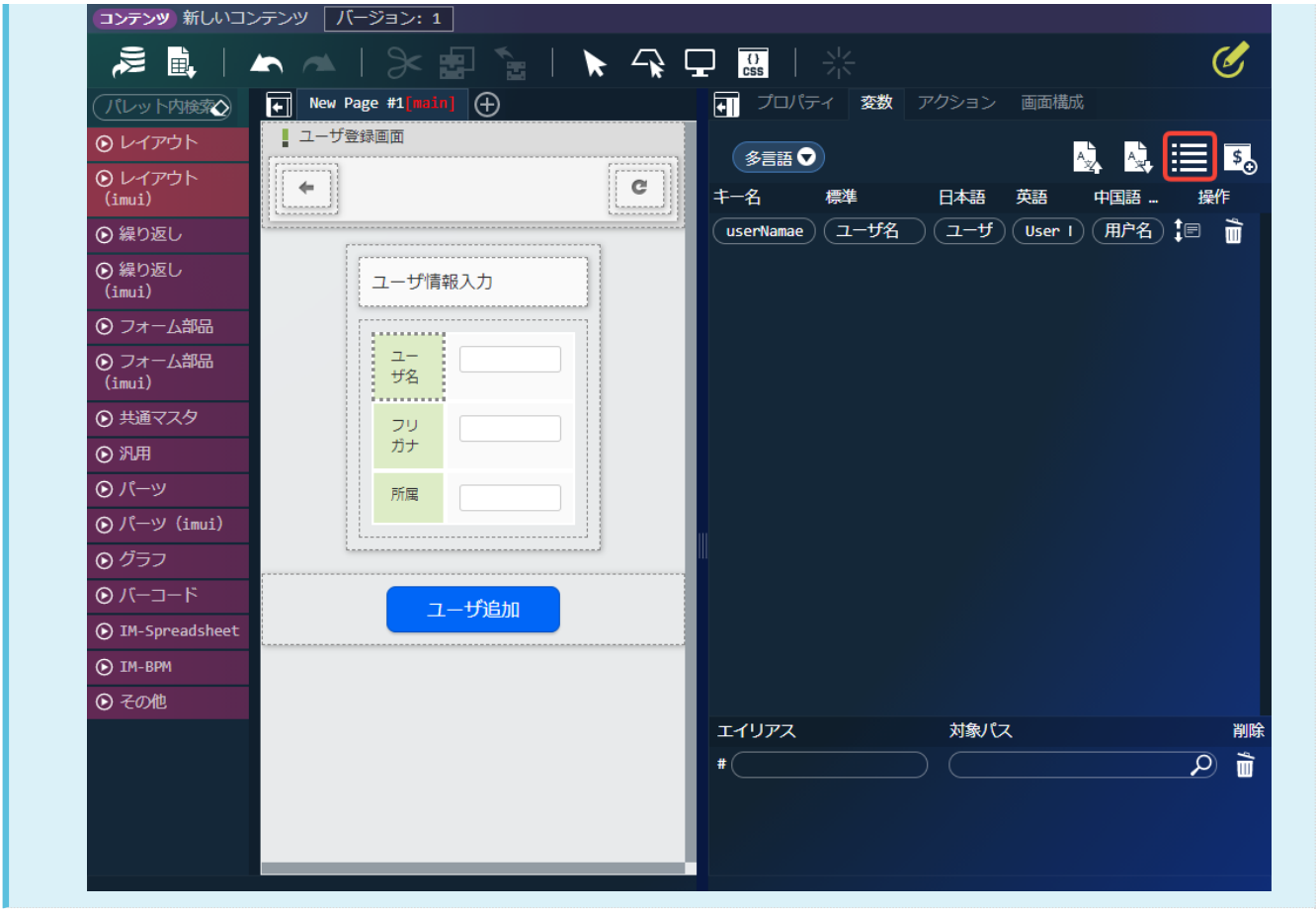
2. 標準の値の設定
   ロケール毎に値が設定されていない場合に表示される値を設定します。

3. ロケール毎の値の設定
   ユーザが定義している言語毎に値を設定します。

> **コラム**
>
> 「表示切替」アイコンをクリックすることで、エディタのリスト表示とテーブル表示の切替ができます。
> リスト表示時：



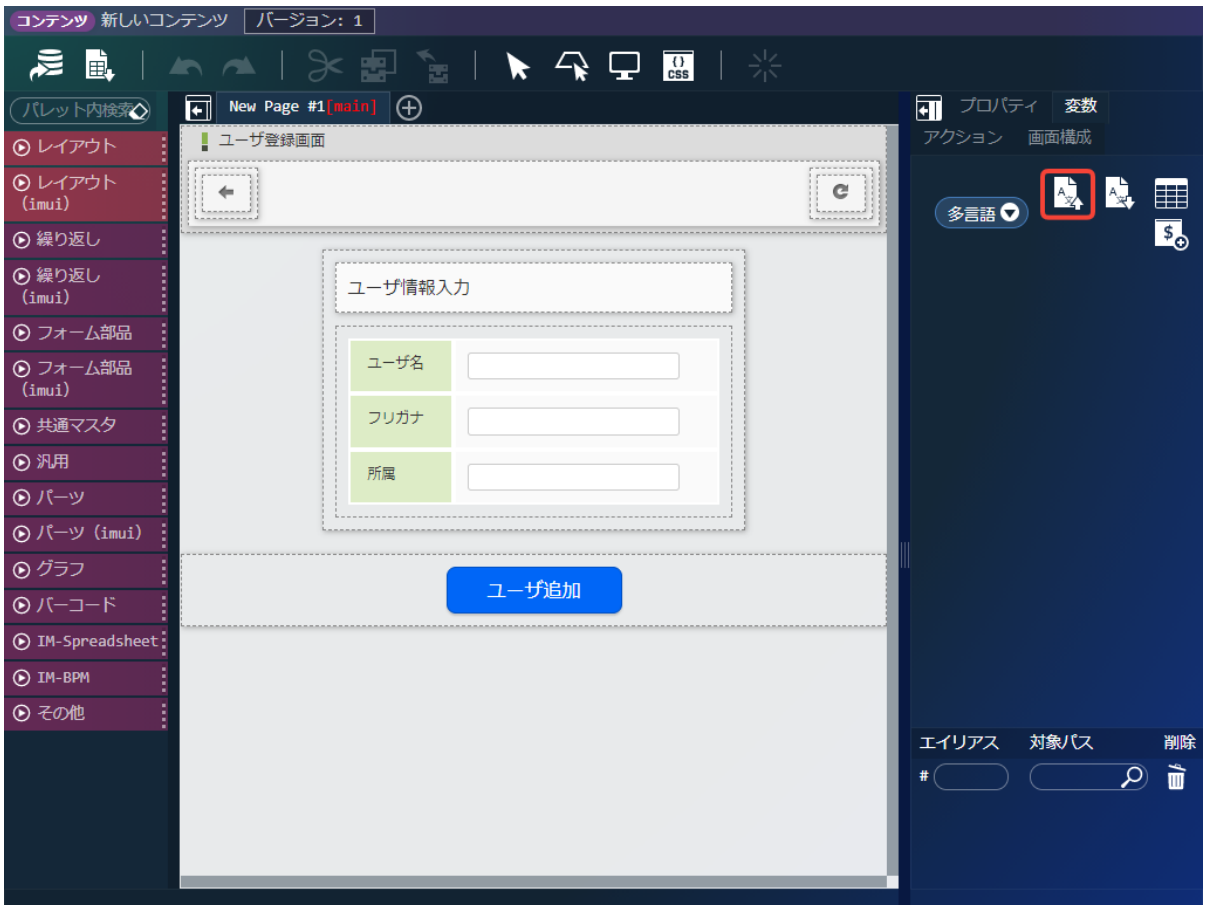
テーブル表示時：



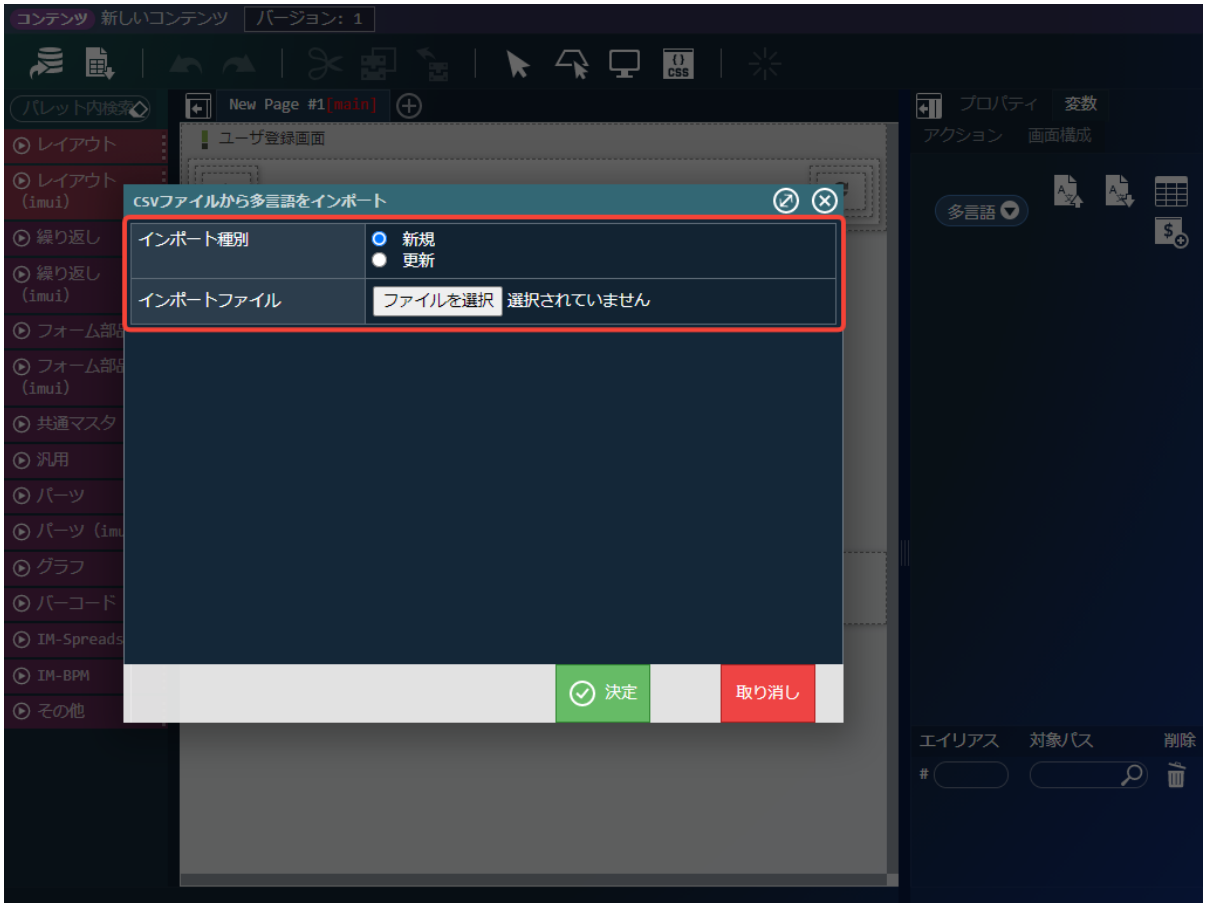
多言語をCSVファイルからインポートする

多言語をCSVファイルからインポートする方法を説明します。

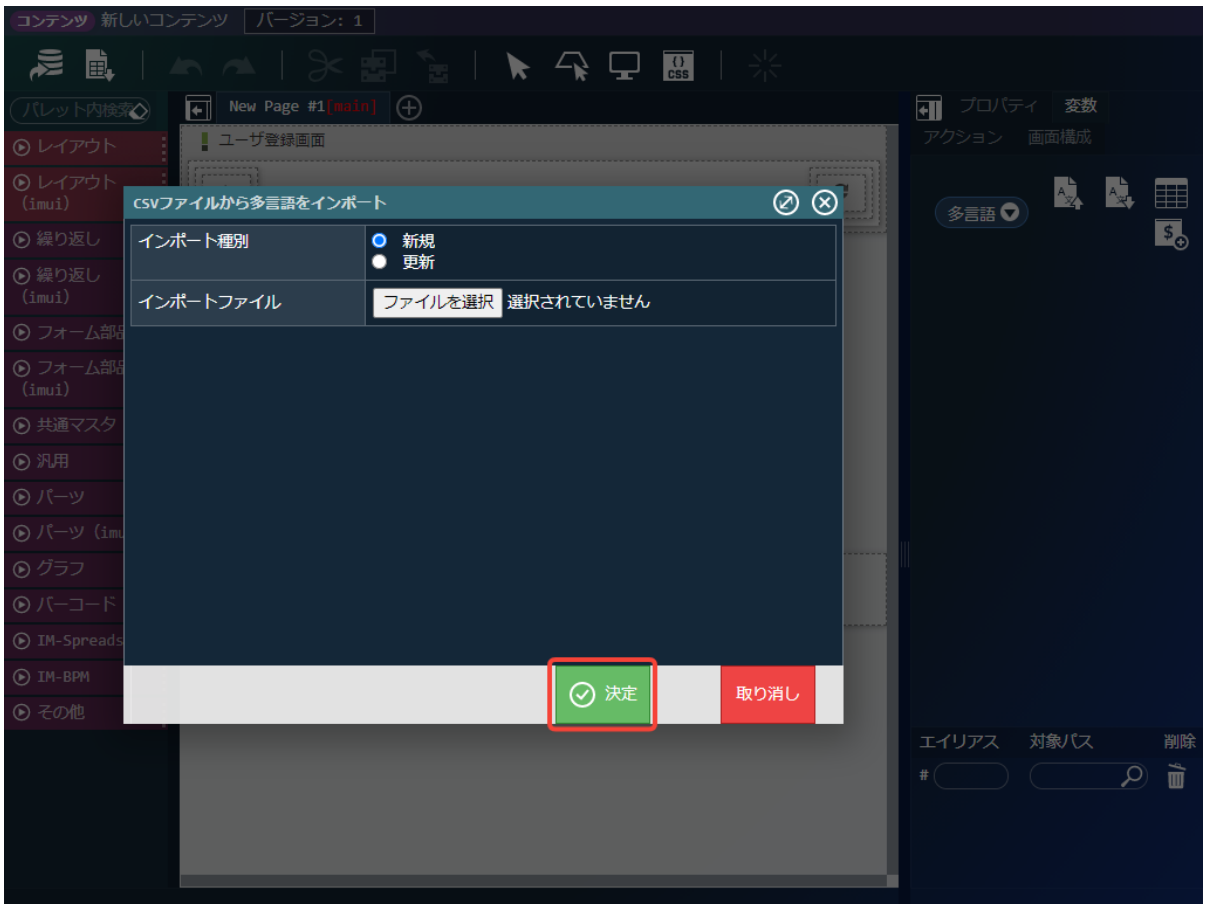
1. 「多言語をCSVファイルからインポート」アイコンをクリックします。



2. 「CSVファイルから多言語をインポート」ダイアログでインポート種別とCSVファイルを選択します。



3. 「CSVファイルから多言語をインポート」ダイアログの決定ボタンをクリックします。



コラム

CSVファイルの1行目にはヘッダ情報を定義し、2行目以降に多言語の情報を定義してください。
例：

```
key,standard,ja,en,zh_CN
userName,User Name,ユーザ名,User Name,用□名
furigana,Furigana,フリガナ,Furigana,假名
department,Department,所属,Department,部
```

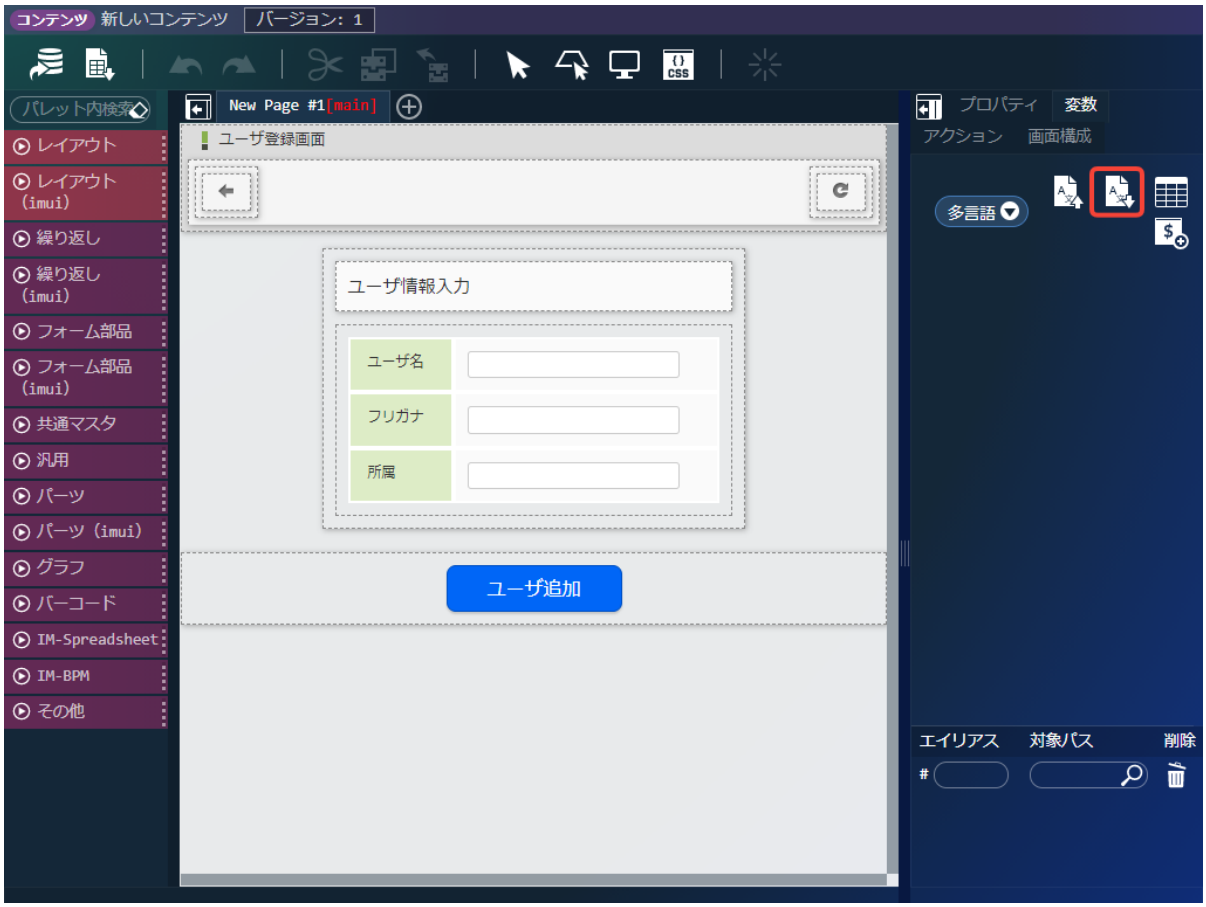
注意

CSVファイルの文字コードはUTF-8を使用してください。UTF-8以外の文字コードを使用した場合、インポートした多言語が文字化けすることがあります。

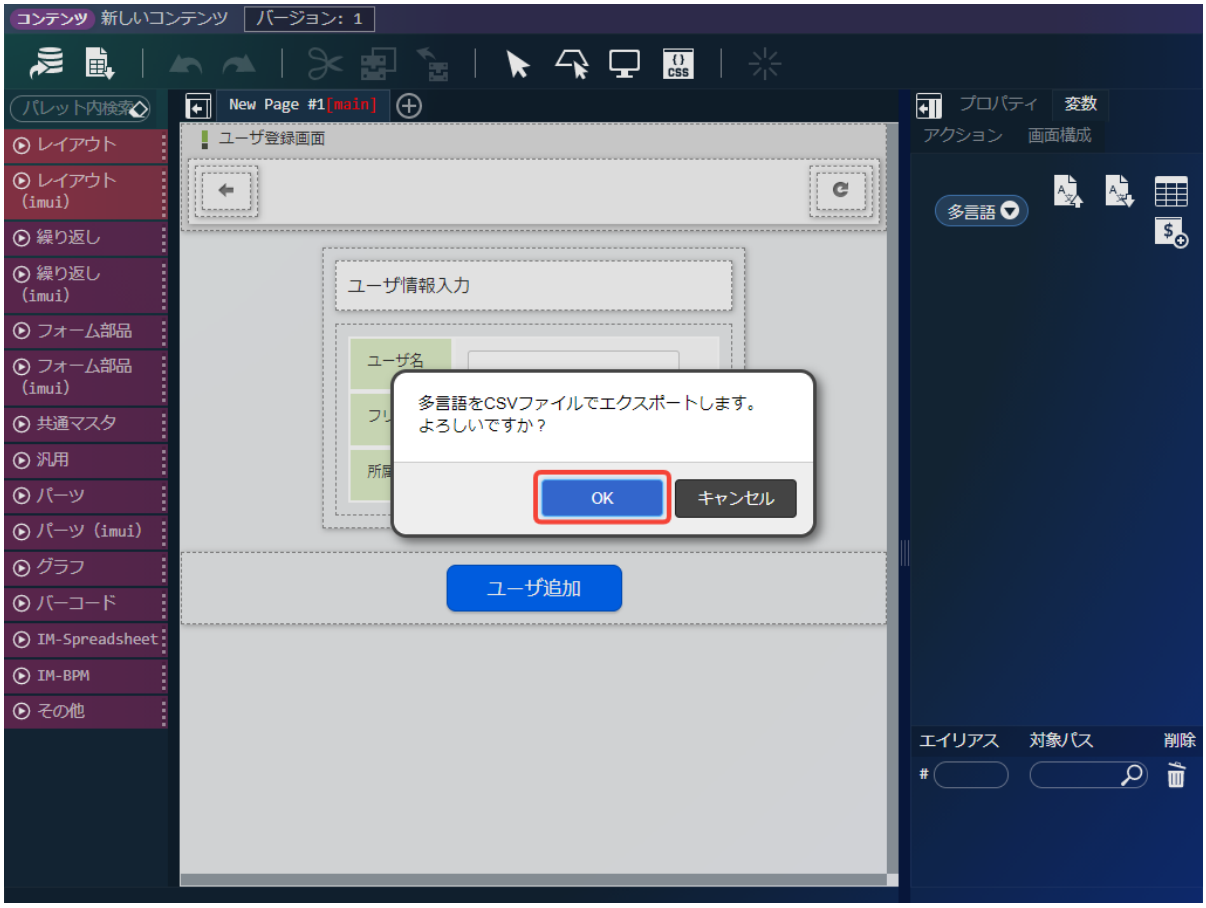
多言語をCSVファイルでエクスポートする

多言語をCSVファイルでエクスポートする方法を説明します。

1. 「多言語をCSVファイルでエクスポート」アイコンをクリックします。



2. 確認ダイアログのOKボタンをクリックします。



環境情報

- 環境情報とは
- 環境情報の表示方法

環境情報とは

実装環境に依存する情報を変数として定義したものです。 環境変数には、以下の情報が含まれます。

- アカウントコンテキスト
- ユーザコンテキスト
- サーバ情報
  - システムロケール一覧
  - システムタイムゾーン
  - テナント標準カレンダーID
  - 週の開始曜日
  - テナントロケール
  - テナントタイムゾーン
- クライアント情報
  - OS の種類
  - ブラウザの種類
- 定数
  - 画面表示時の日時
  - true
  - false
  - null
- 現在のページ情報
  - ベースURL

- ページパス

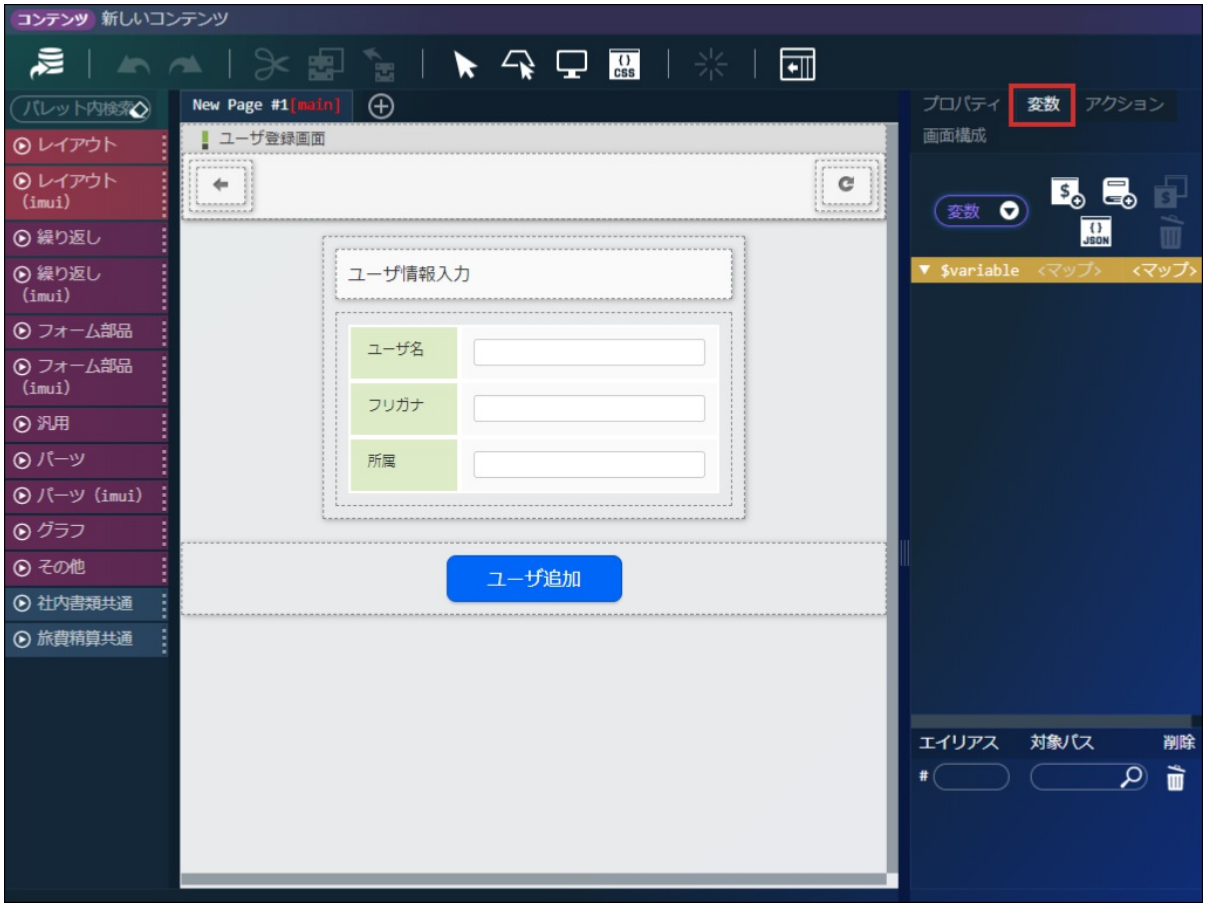
- 装飾情報（コンテンツ種別が「Bulma」の場合のみ）
  - 文字色
  - 背景色
  - 非表示情報

> **コラム**
> iPhone、iPadでブラウザ「Safari」の「デスクトップ用Webサイトを表示」がオンに設定されている場合、クライアント情報のOSをMacとして判定します。

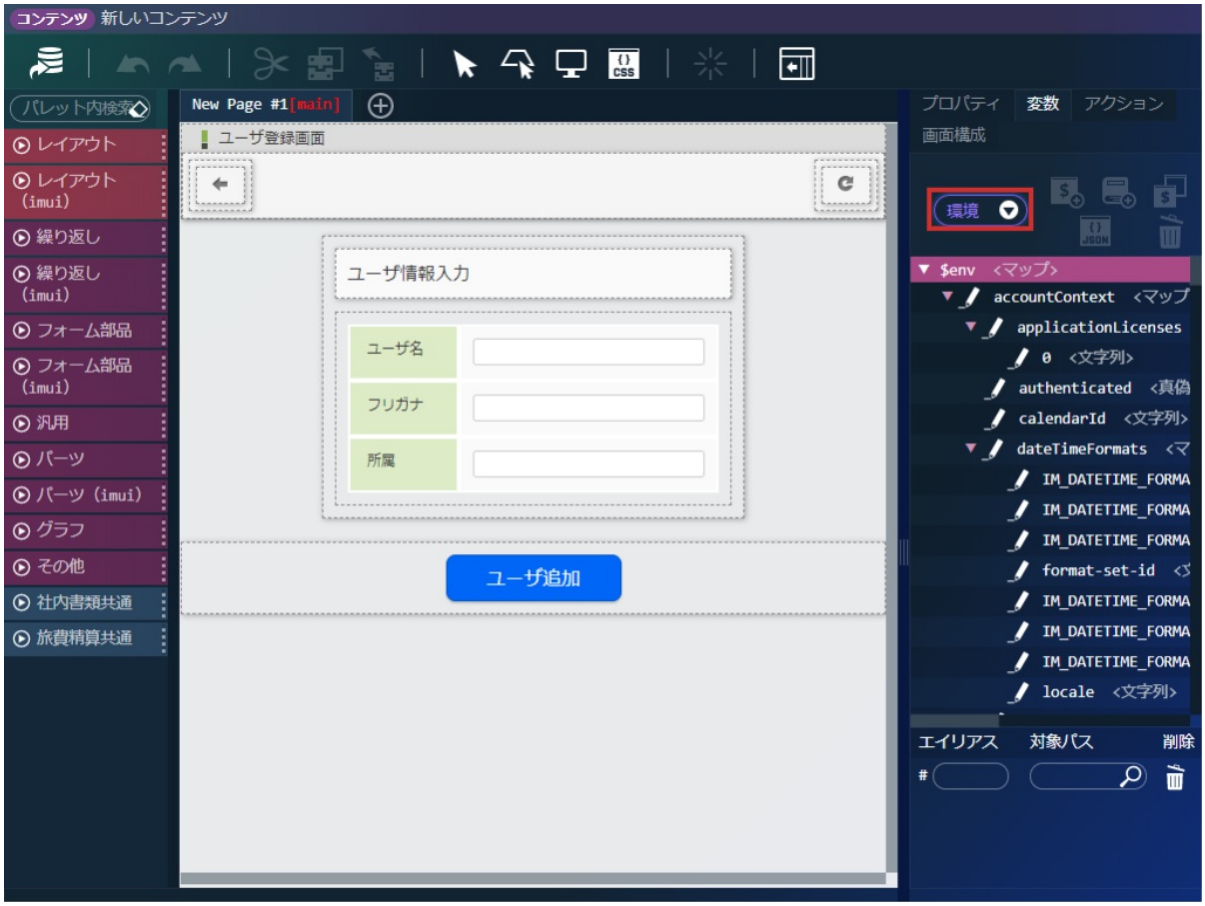
> **コラム**
> **環境変数「$env.location.base」・「$env.location.path」には、実行画面でのみ画面のURL情報が渡されます。**
> - $env.location.base：すべての相対URLの基点となるURLです。
>   intra-mart Accel Platform では、URLスキームからURLのパスの最初の部分であるコンテキストパスまでを含みます。
>   例：https://example.com:8080/imart/
> - $env.location.path：現在のページのURLから「$env.location.base」の値を取り除いた相対パスです。

環境情報の表示方法

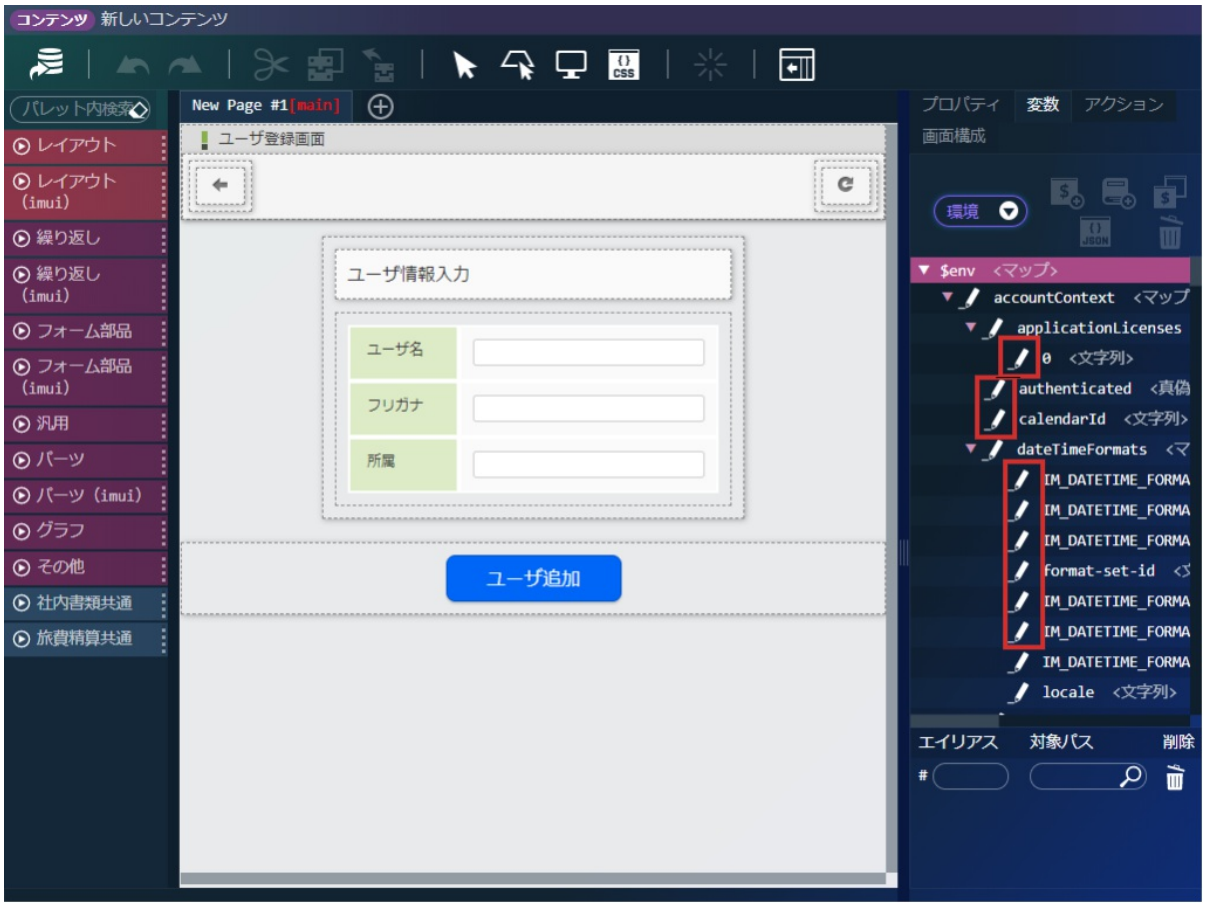
1. 変数タブをクリックします。



2. 環境情報の表示
   タブ左側のプルダウンが「環境」になっていることを確認します。



3. 表示内容を編集
   編集アイコンをクリックし、表示内容を編集します。



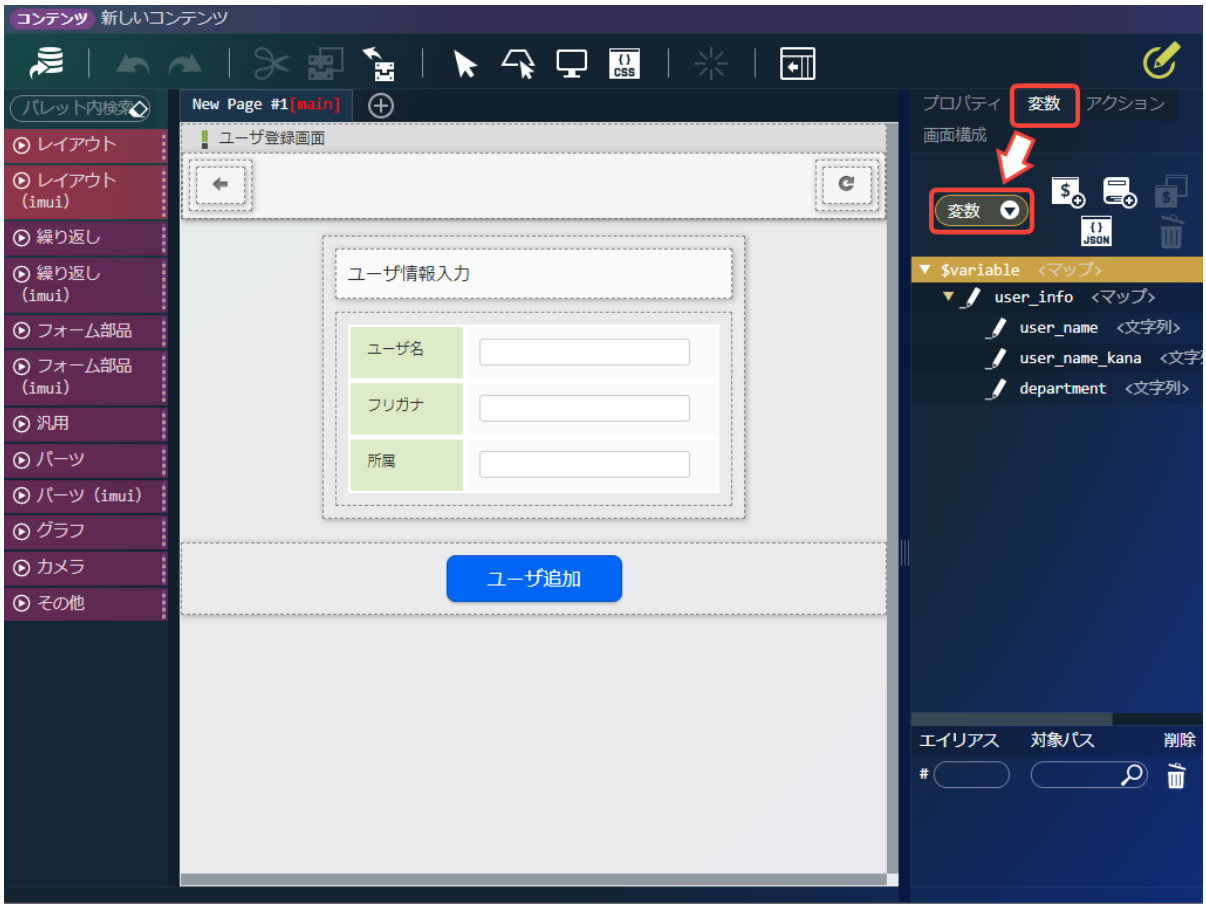
> **コラム**
> 編集した内容はプレビュー時にのみ適用されます。 アプリケーション画面表示時に変更した内容は適用されません。

エイリアスの設定

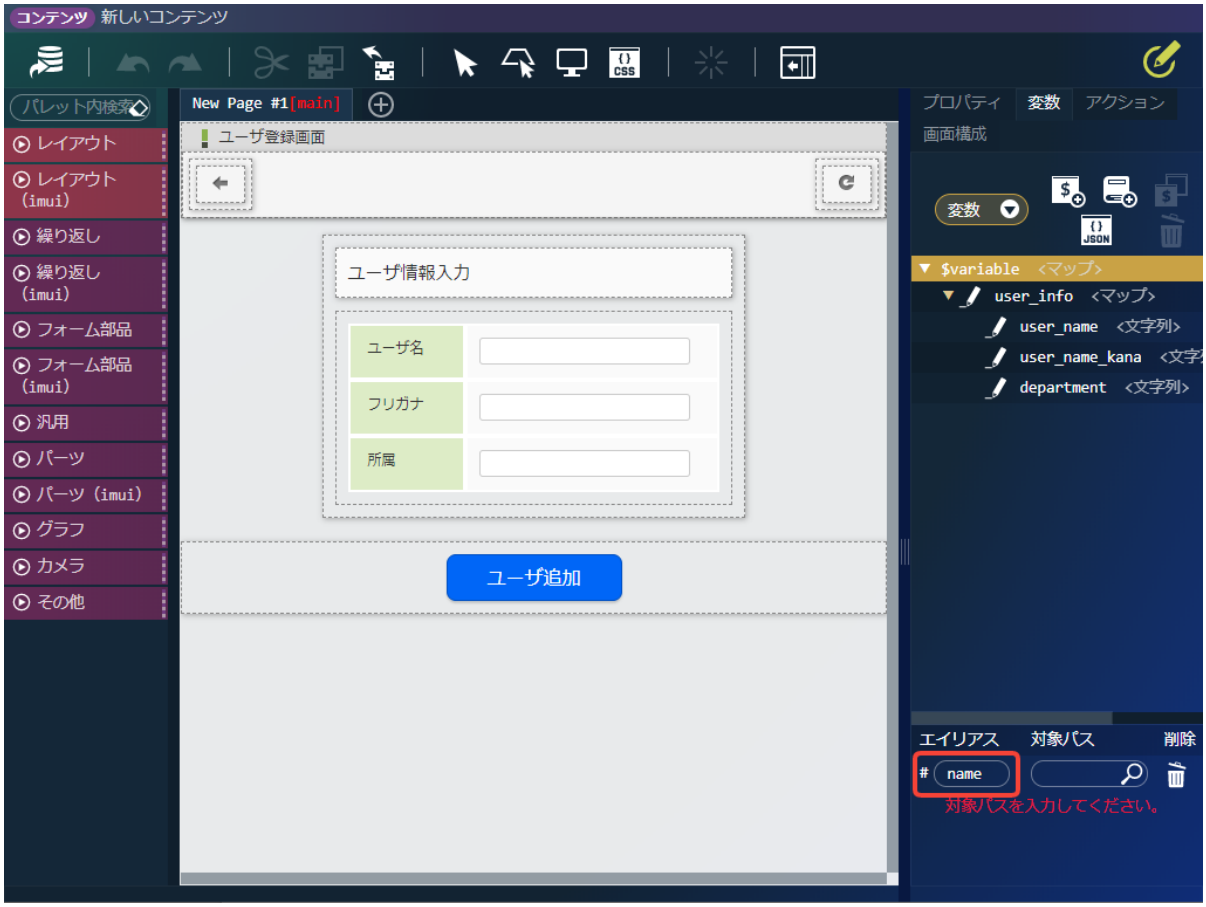
エイリアスを利用すると、変数、定数、入力の値に別名を設定できます。
例えば、変数「$variable.bar」にエイリアス「test」を設定した場合、エレメントのプロパティに「#test」と入力すると「$variable.bar」の値が反映されます。
エイリアス名に指定できる文字列は半角英数字と「_（アンダースコア）」のいずれかです。

エイリアスの設定方法

1. 変数タブの表示
   変数タブをクリックし、エイリアスを設定したい変数、定数、または入力タブを開きます。



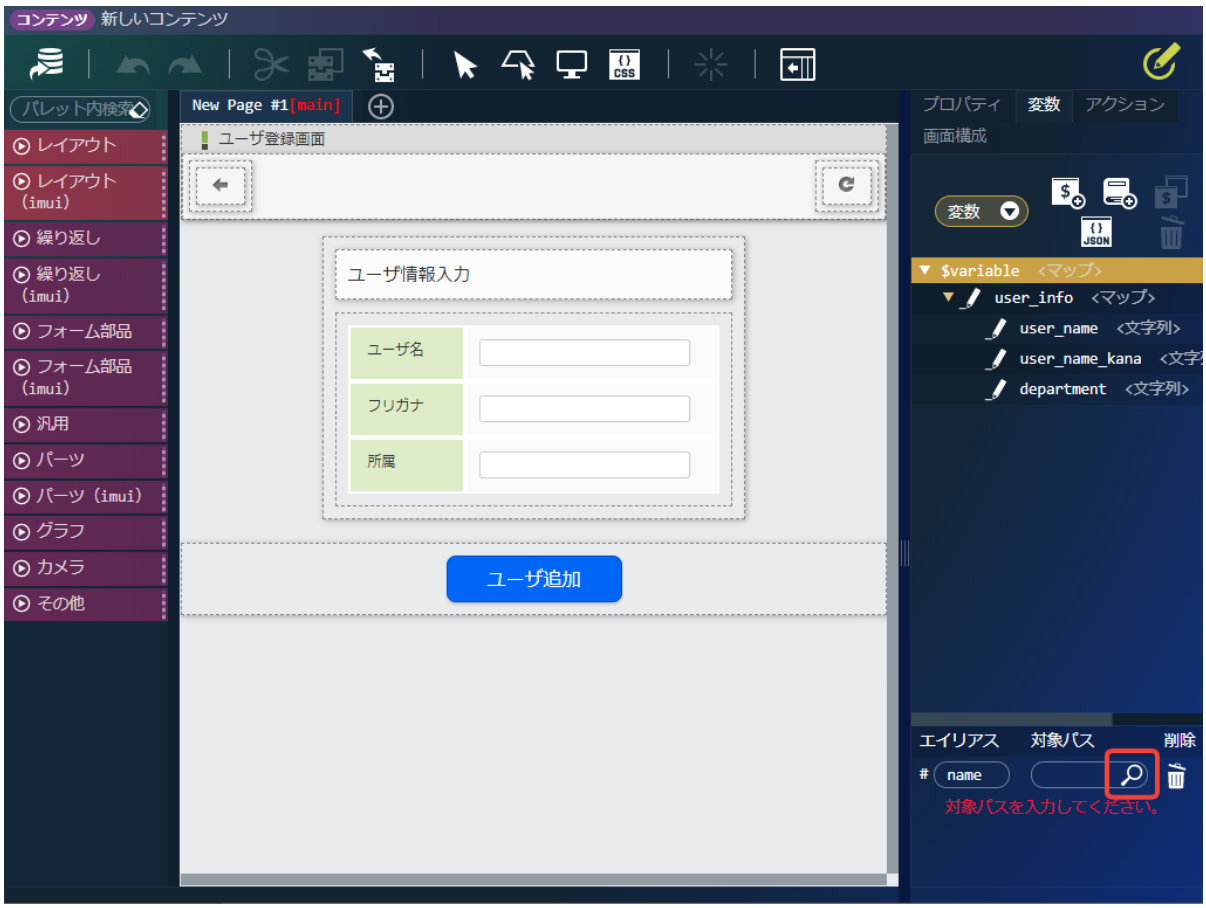
2. エイリアス名の入力
   エイリアスのテキストボックスにエイリアス名を入力します。



3. 対象パスの入力

対象パスはエイリアスに関連づける変数、定数、または入力の名前です。

「検索」アイコンをクリックし、関連づける変数、定数、または入力をクリックします。

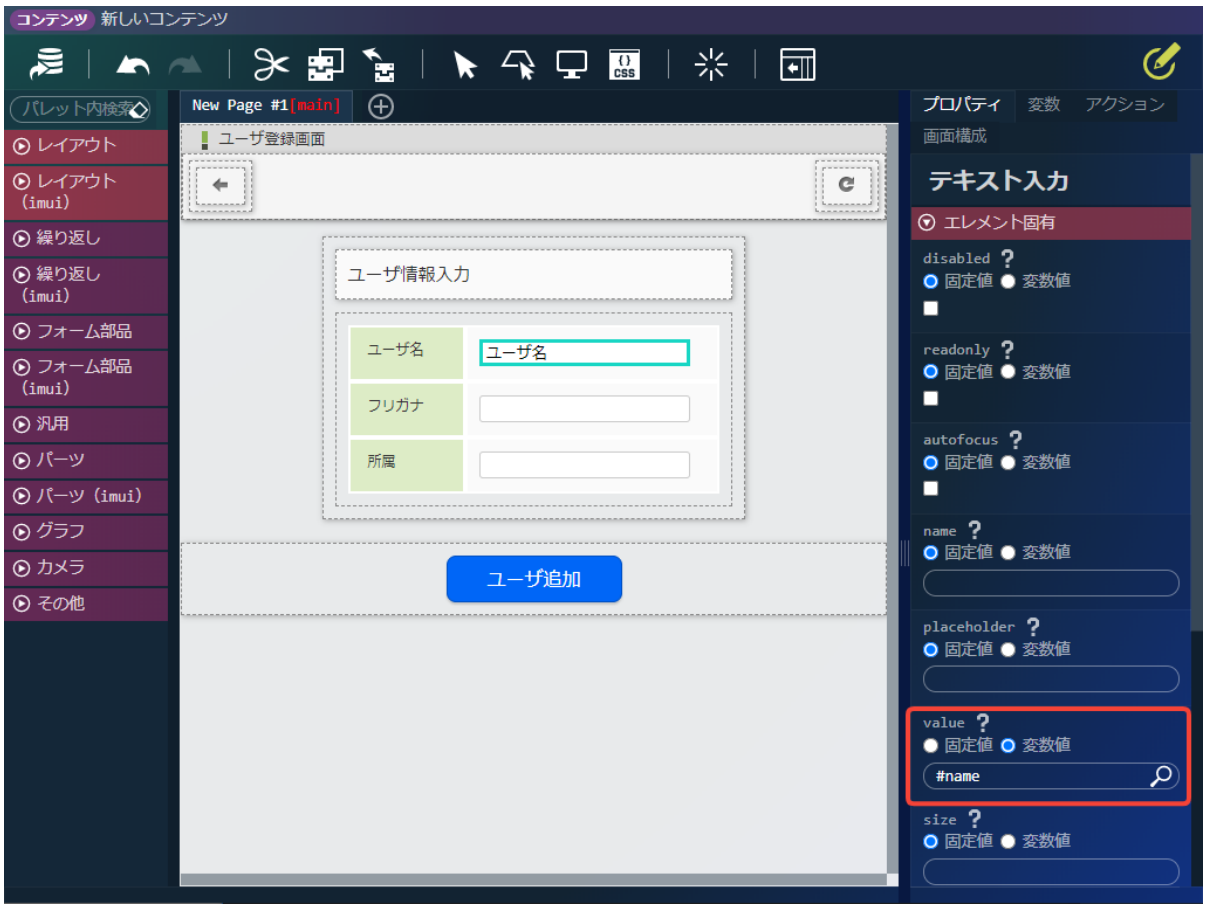


「決定」をクリックすると、変数セレクタで選択した内容が対象パスに設定されます。

編集内容を保存せず変数セレクタを終了したい場合、「取り消し」または「閉じる」ボタンをクリックします。



4. エレメントのプロパティにエイリアスを設定
   エイリアスを設定するプロパティを表示します。プロパティの表示方法は「*プロパティの詳細と設定*」を参照してください。
   変数値の設定画面で「#設定したエイリアス名」を入力します。



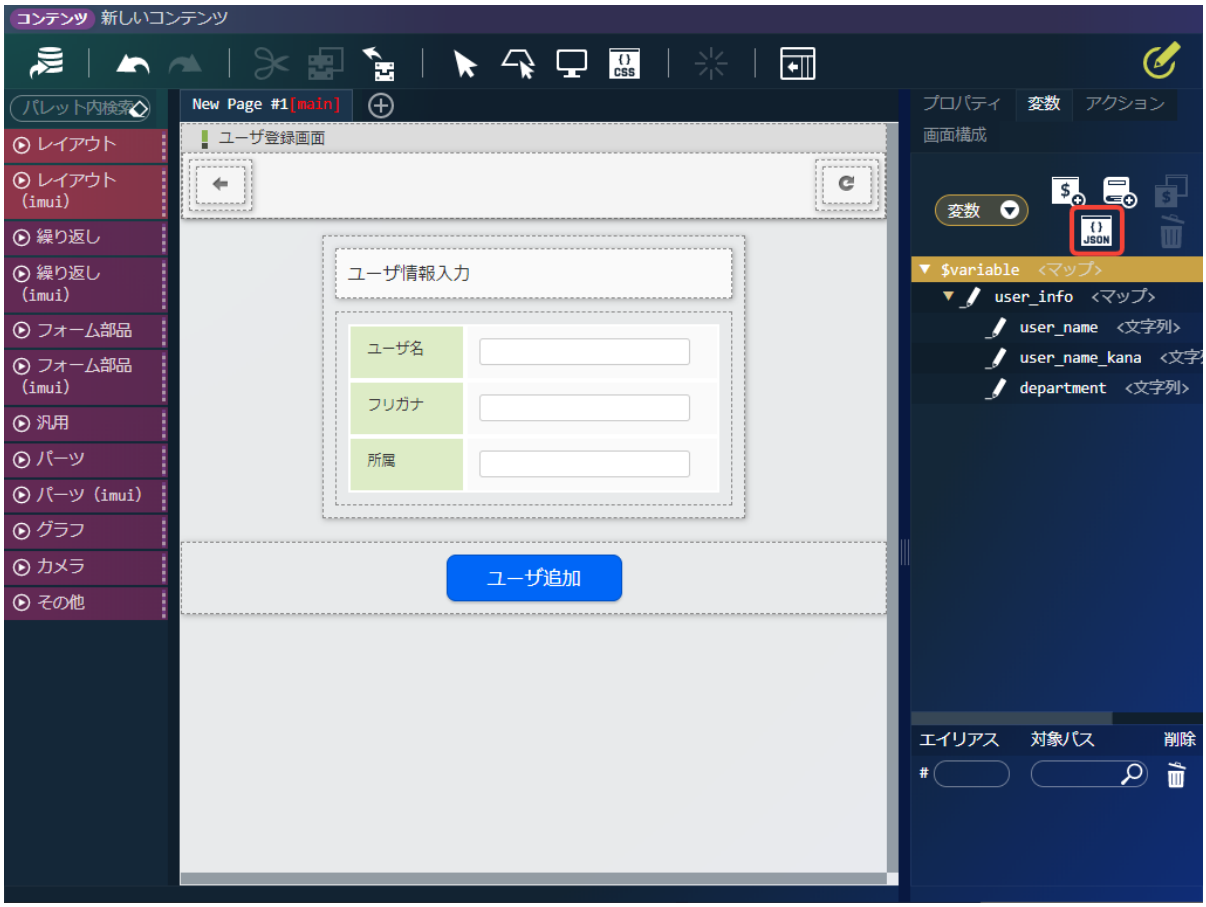
JSON形式を用いた代入値の設定

変数、定数、または入力を設定または編集するとき、JSON形式を利用することも可能です。
ここではJSONエディタの利用方法を説明します。

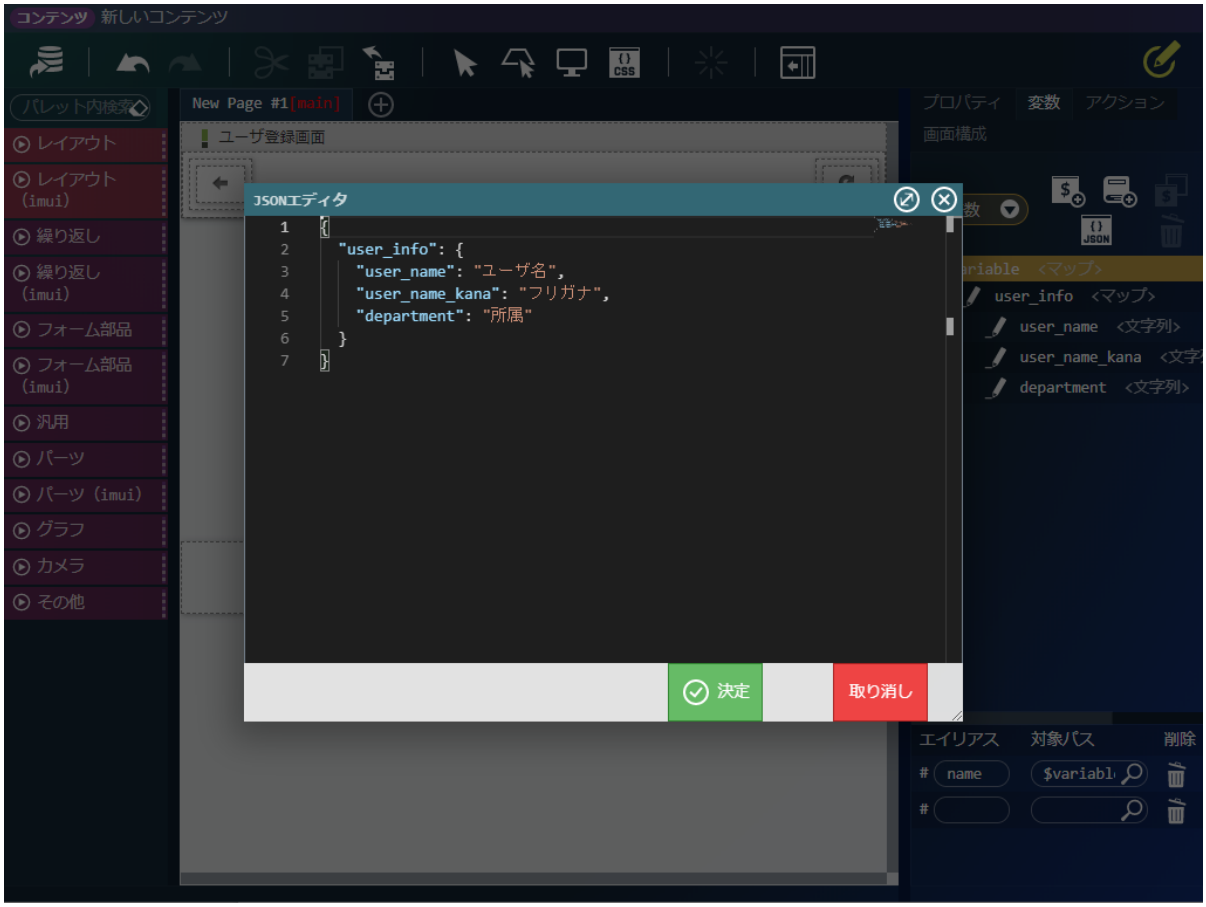
JSONエディタの表示方法

1. 変数タブの表示
   変数タブをクリックします。必要に応じて変数、定数、または入力の種別を選択して切り替えます。

2. JSONエディタの表示
   画面右上の「JSONエディタ」アイコンをクリックします。



3. 表示内容を編集
   JSONエディタの入力欄をクリックし、JSON形式で内容を編集します。

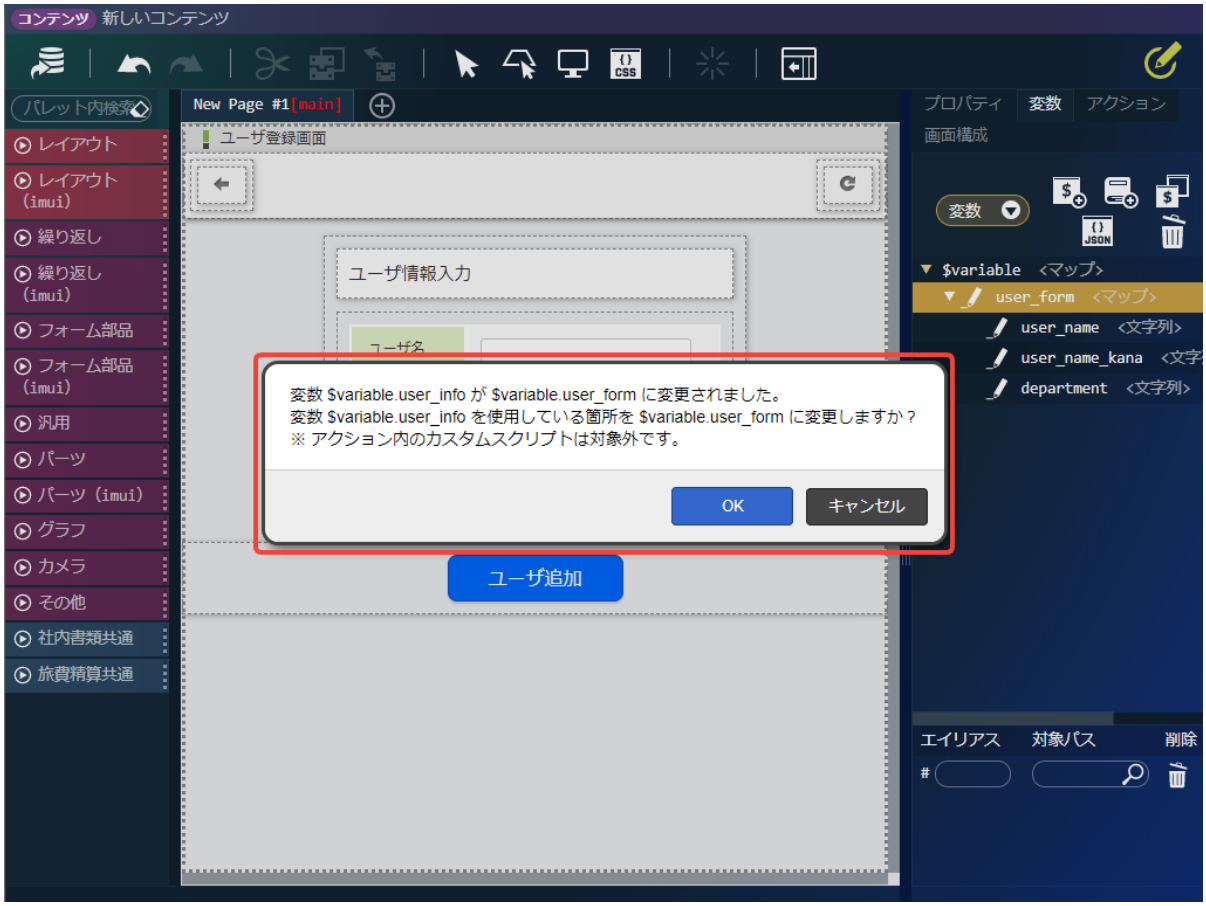


4. 入力内容の保存
   「決定」をクリックすると、編集内容を保存します。
   編集内容を保存せずJSONエディタを終了したい場合、「取り消し」または「閉じる」ボタンをクリックします。

> **コラム**
> JSONエディタを用いた入力は代入値を直接設定するのではなく、JSONの構造をインポートするために利用することを推奨しています。 利用例として、外部のREST APIを用いて取得したJSONデータをJSONエディタで入力し、変数の構造を定義する等があります。

変数名の変更に伴う影響範囲の修正

変数、定数、入力、または多言語のキー名を変更した後、変更前のキー名がすでに使用されている箇所がある場合、自動的に修正する旨の確認ダイアログが表示されます。



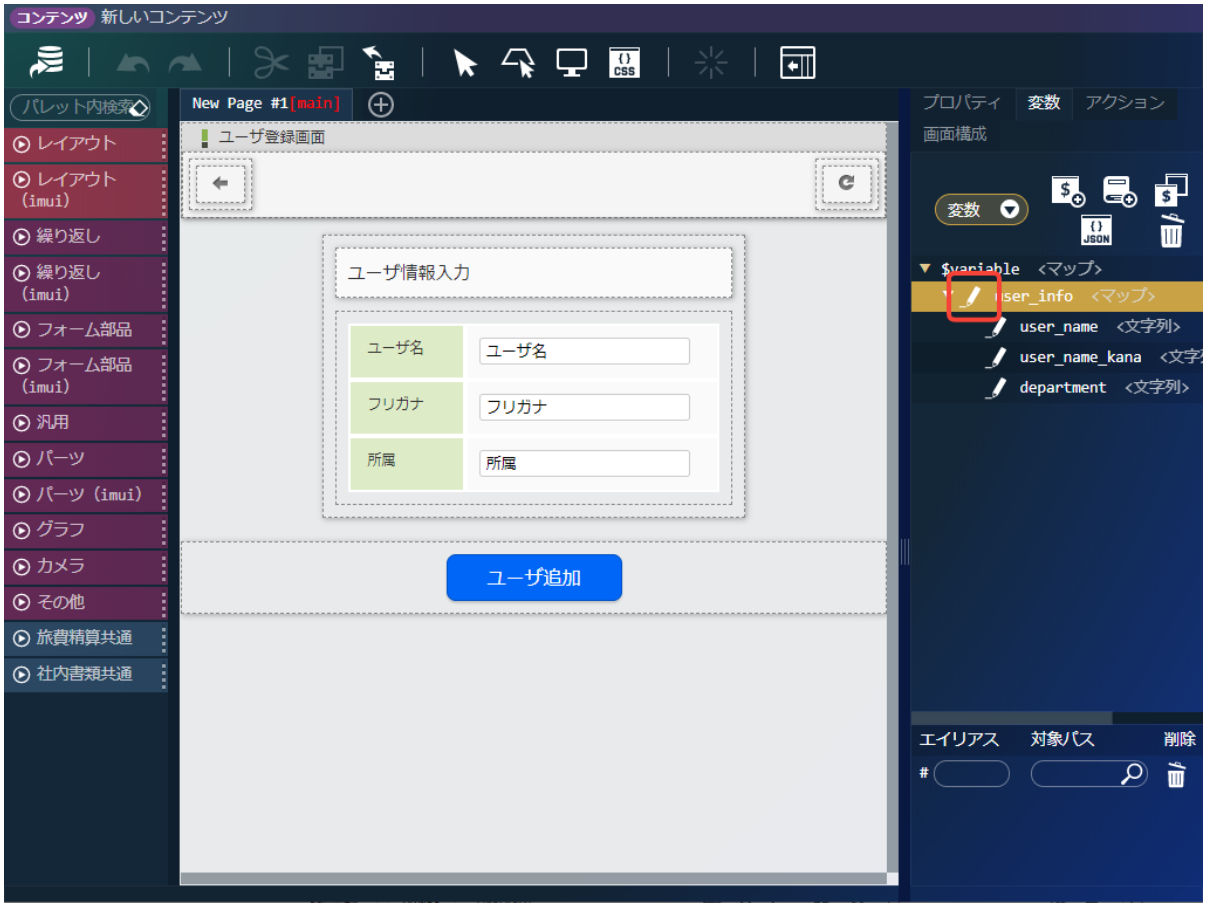
すでに変数がエレメントのプロパティ等で使用されている場合、キー名を変更すると各設定箇所を新しいキー名に再設定する必要があります。
ここでは、影響範囲の修正方法について説明します。

> **コラム**
> キー名を変更する前に変数の使用箇所を調べたい場合は、「*使用箇所タブを使用する*」を参照してください。

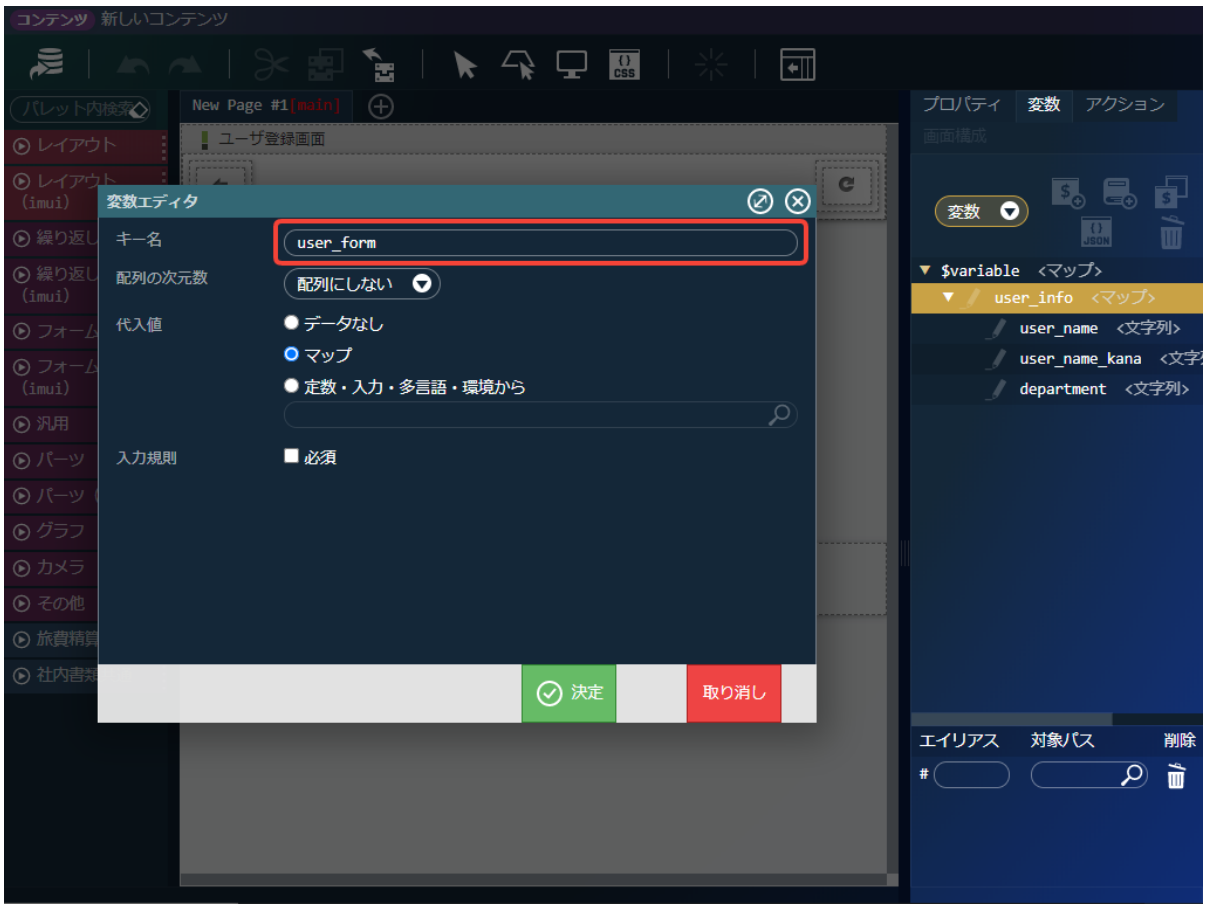
> **注意**
> - 変数のエイリアス設定における「対象パス」は、変数パスの一部のみ入力している場合、自動修正されません。
> - アクションの「カスタムスクリプト」内の変数パスは、自動修正されません。

変数のキー名変更に伴う影響範囲を修正する

1. キー名を変更したい変数、定数、入力の「編集」アイコンをクリックしてエディタを表示します。

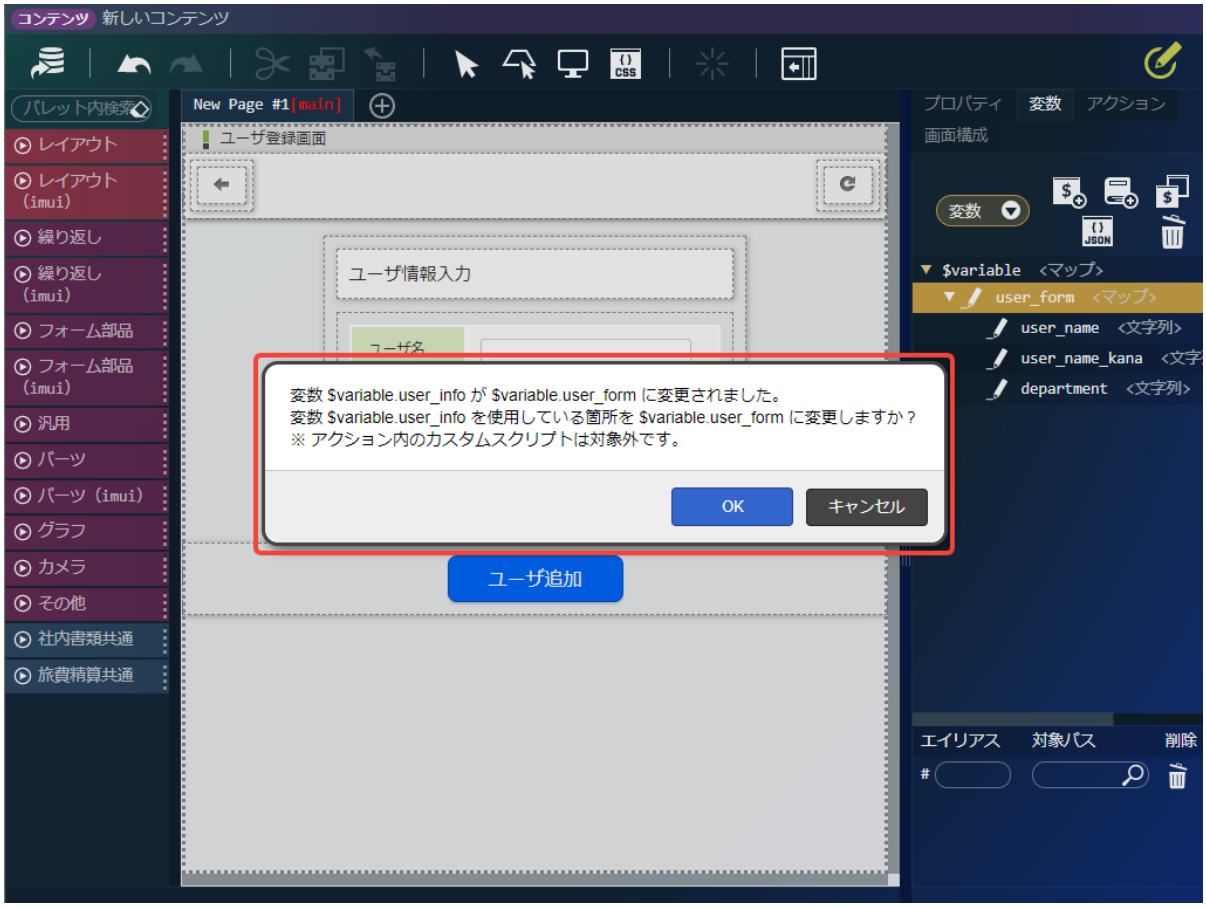


2. 「キー名」を変更して、「決定」ボタンをクリックします。

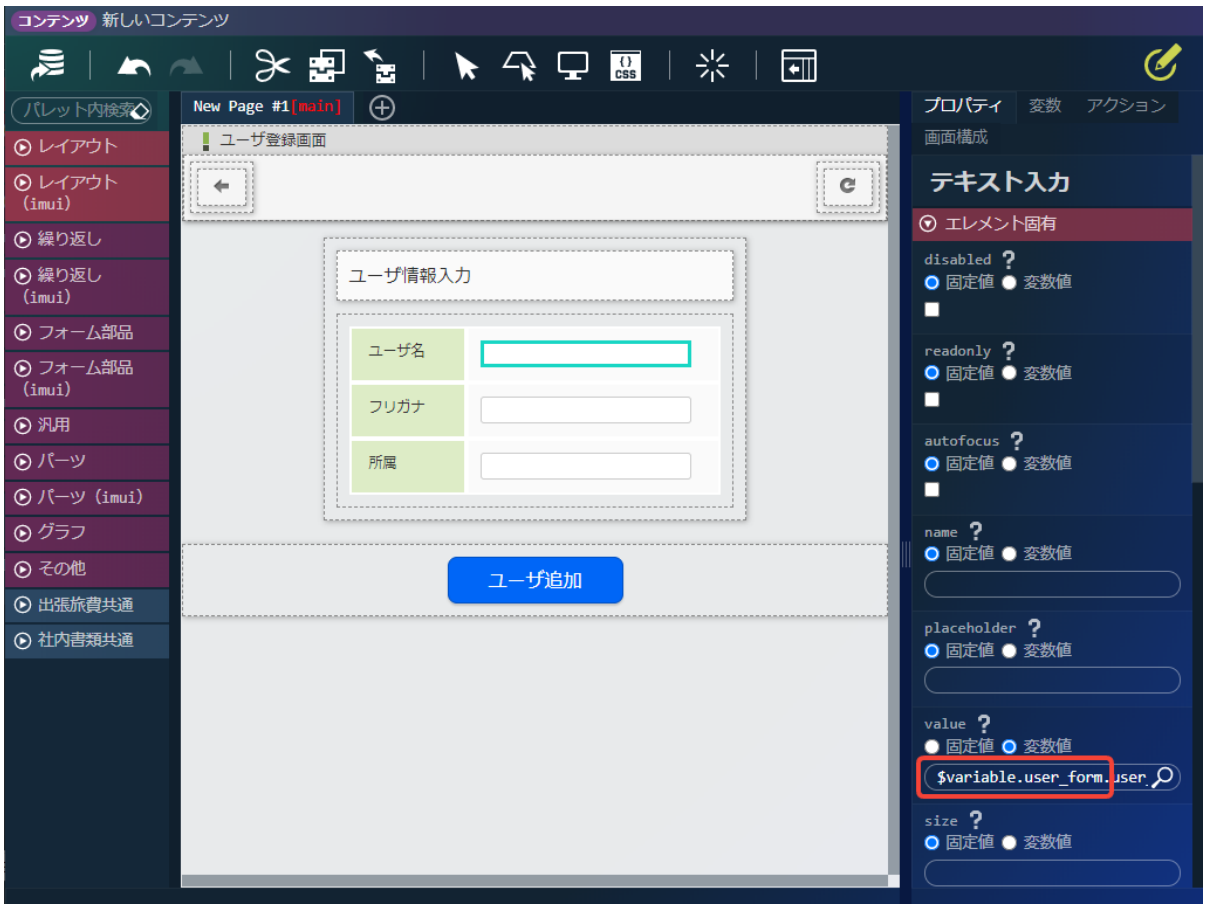


> **コラム**
> 「多言語」の場合は、「キー名」のテキストボックスの値を直接変更して、他のテキストボックスを選択します。

3. 変更前のキー名がすでに使用されている箇所がある場合、自動的に修正する旨の確認ダイアログが表示されます。



4. 「決定」ボタンをクリックします。 変数を使用している箇所のキー名が、新しいキー名に変更されます。



プレビュー画面の機能説明

ここではプレビュー画面の利用方法について説明します。

プレビュー画面の利用方法

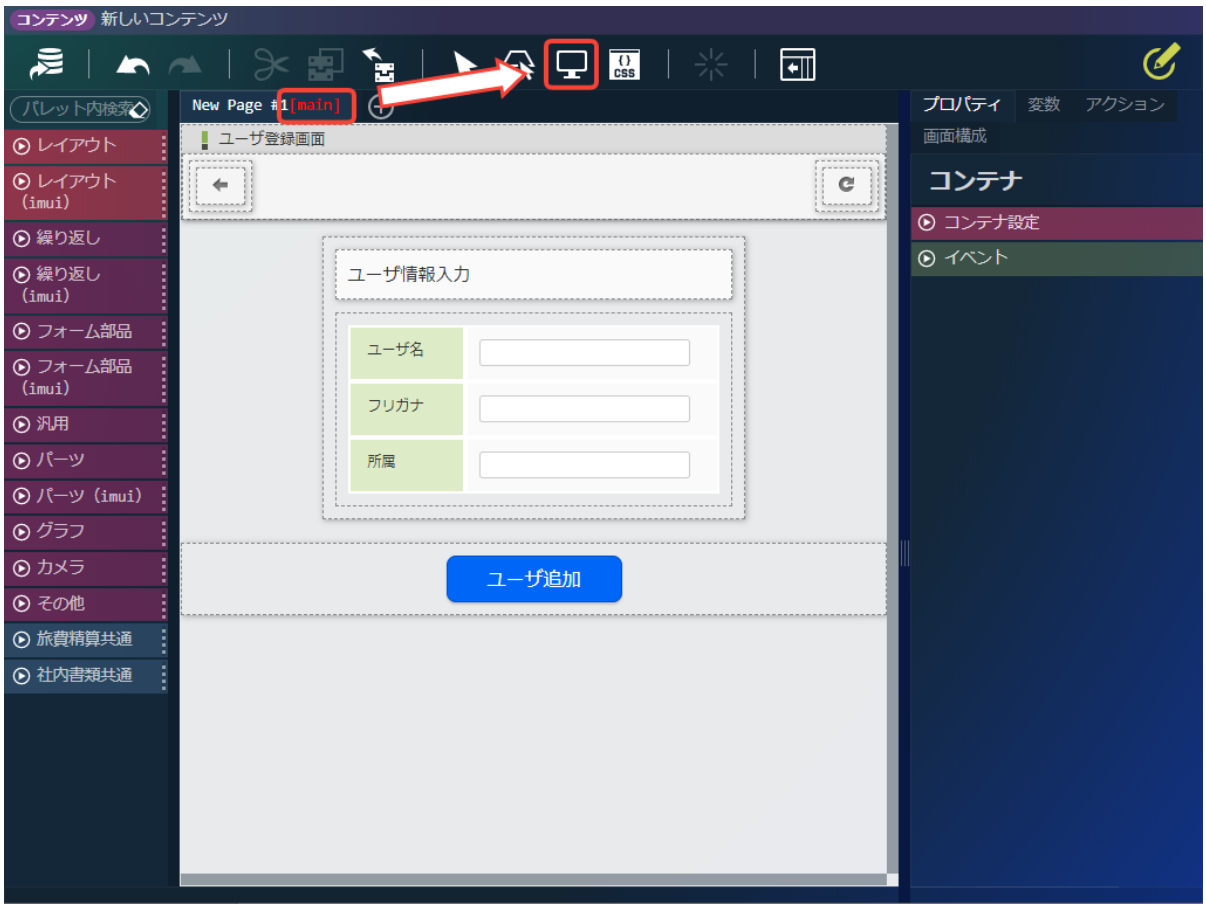
ここではプレビュー画面の利用方法について説明します。

プレビュー画面を利用すると、アプリケーション画面を表示して画面の見た目や動作を確認できます。

- プレビュー画面を開く
- プレビュー画面の大きさ変更
- プレビュー画面の終了

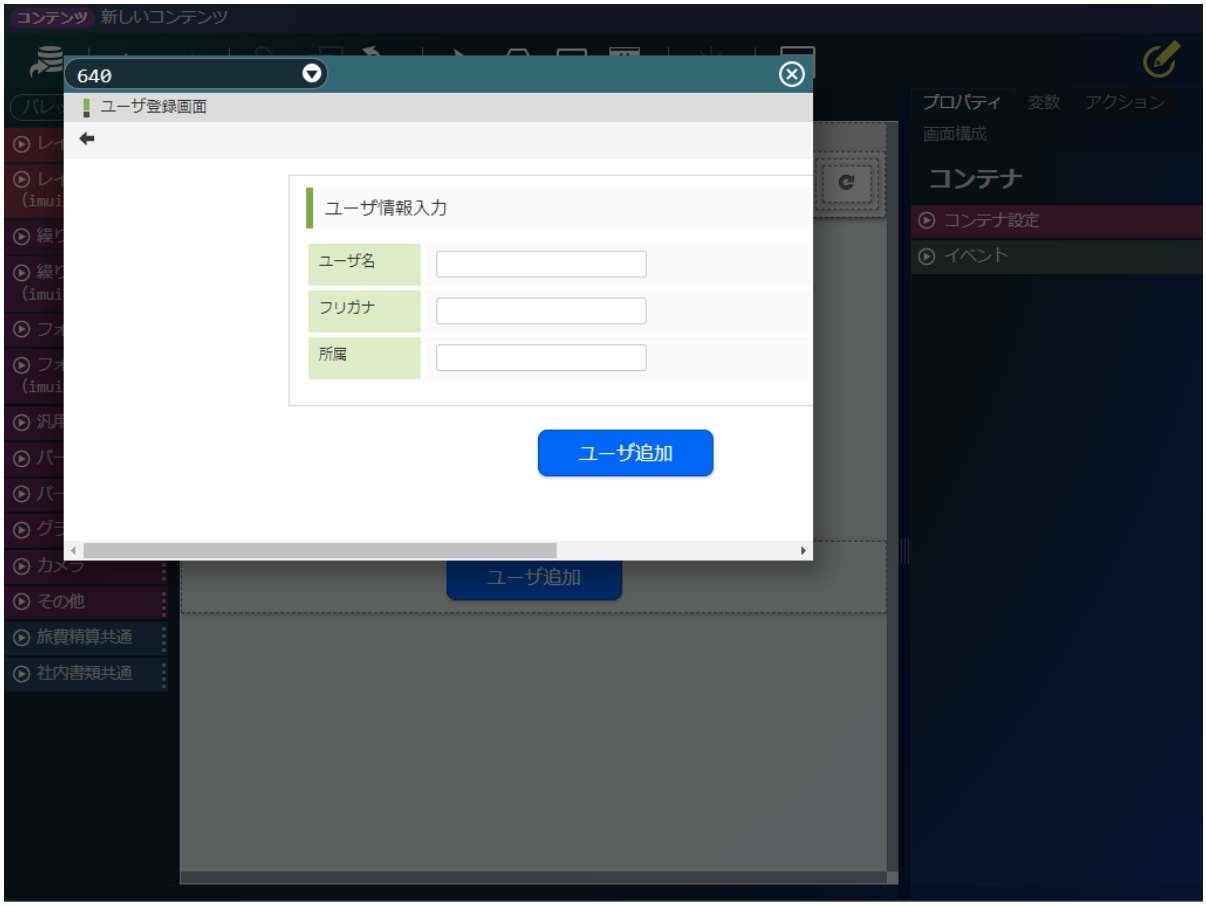
プレビュー画面を開く

プレビュー画面を開くためには、デザイナ画面のヘッダから「プレビュー」アイコンをクリックします。 このとき、コンテナヘッダに「main」と表示されているページのアプリケーション画面がプレビュー画面に表示されます。

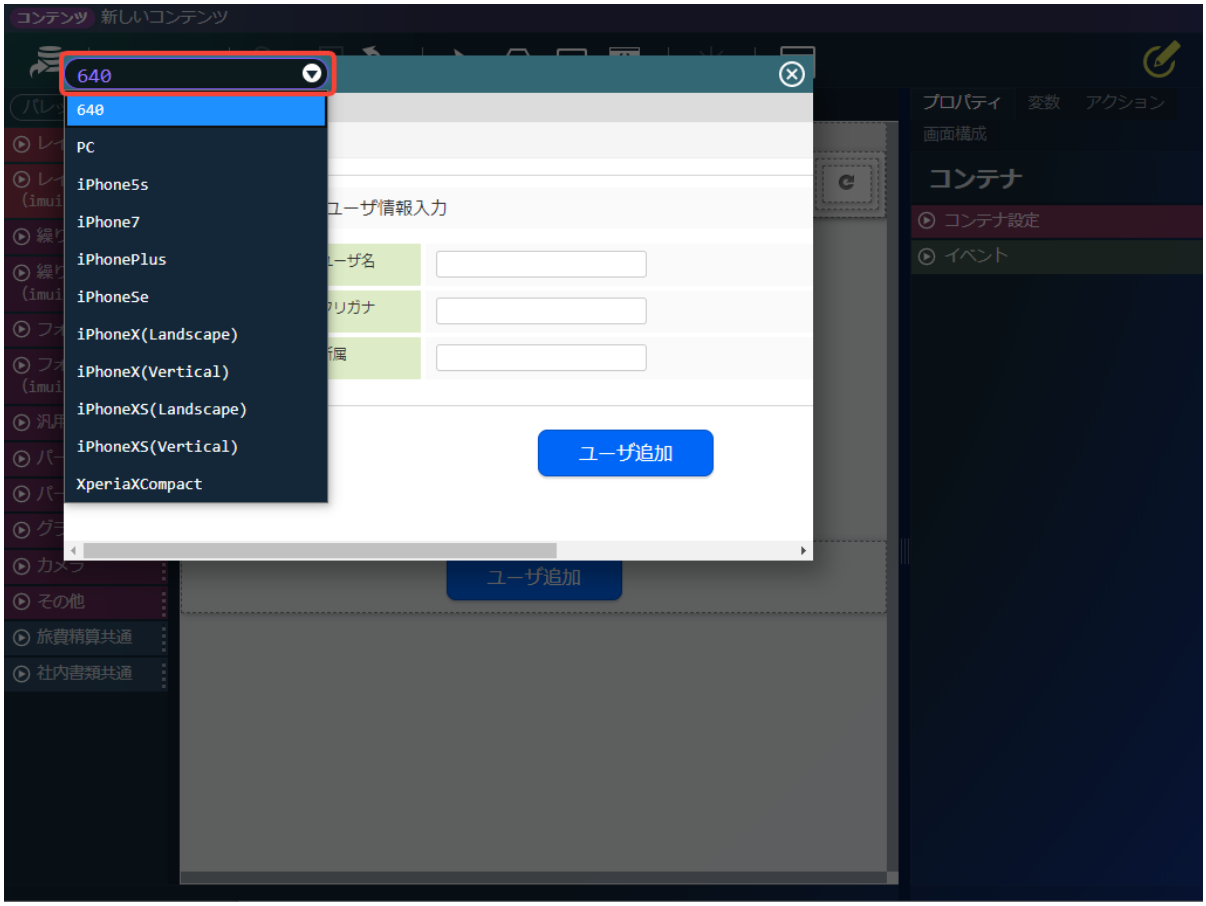


プレビュー画面の大きさ変更

プレビュー画面の大きさを変更できます。プルダウンをクリックすると、デバイス名が表示されます。

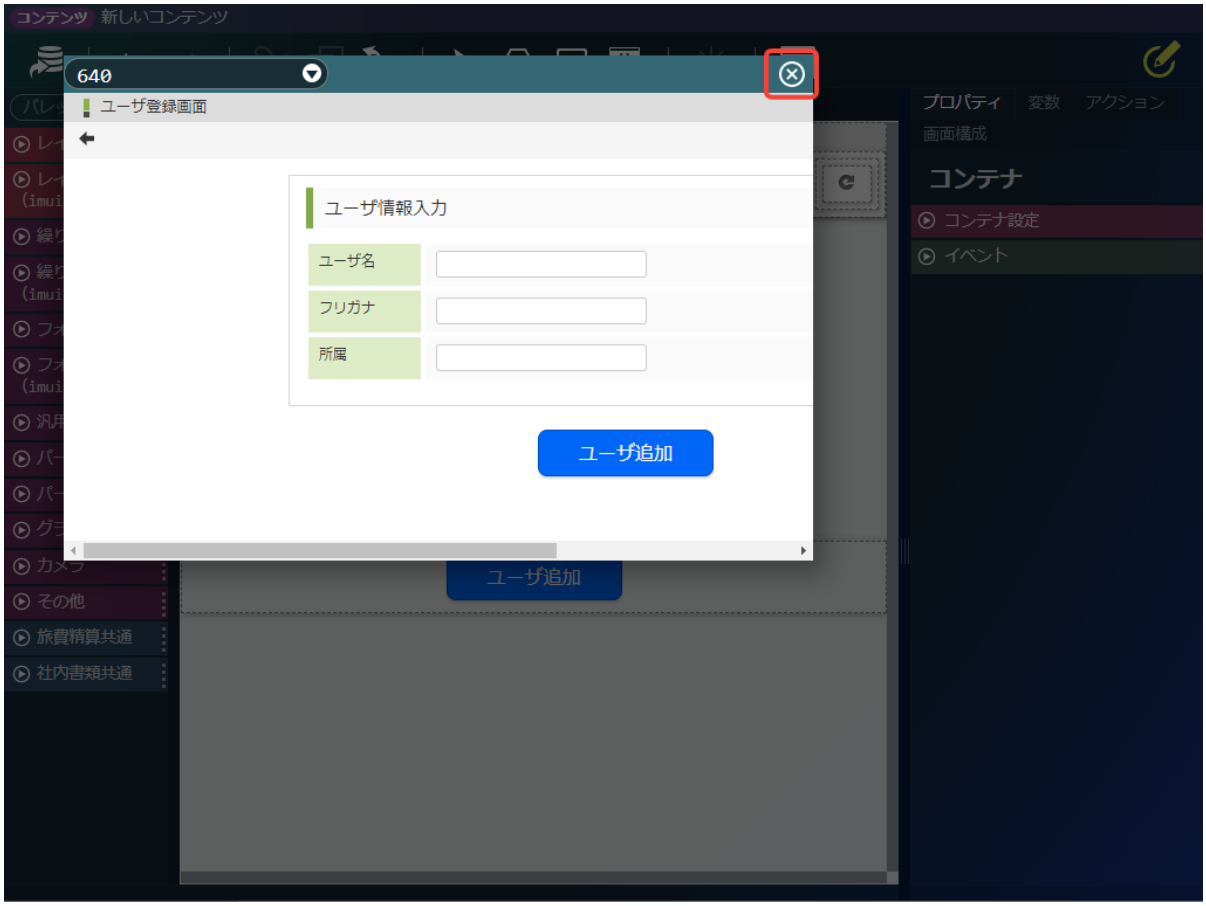


デバイス名を選択してクリックすると、選択肢に応じて画面の大きさが変化します。



プレビュー画面の終了

プレビュー画面を終了する場合、画面右上の×ボタンをクリックしてください。



画面構成タブの機能説明

ここでは画面構成タブの利用方法について説明します。

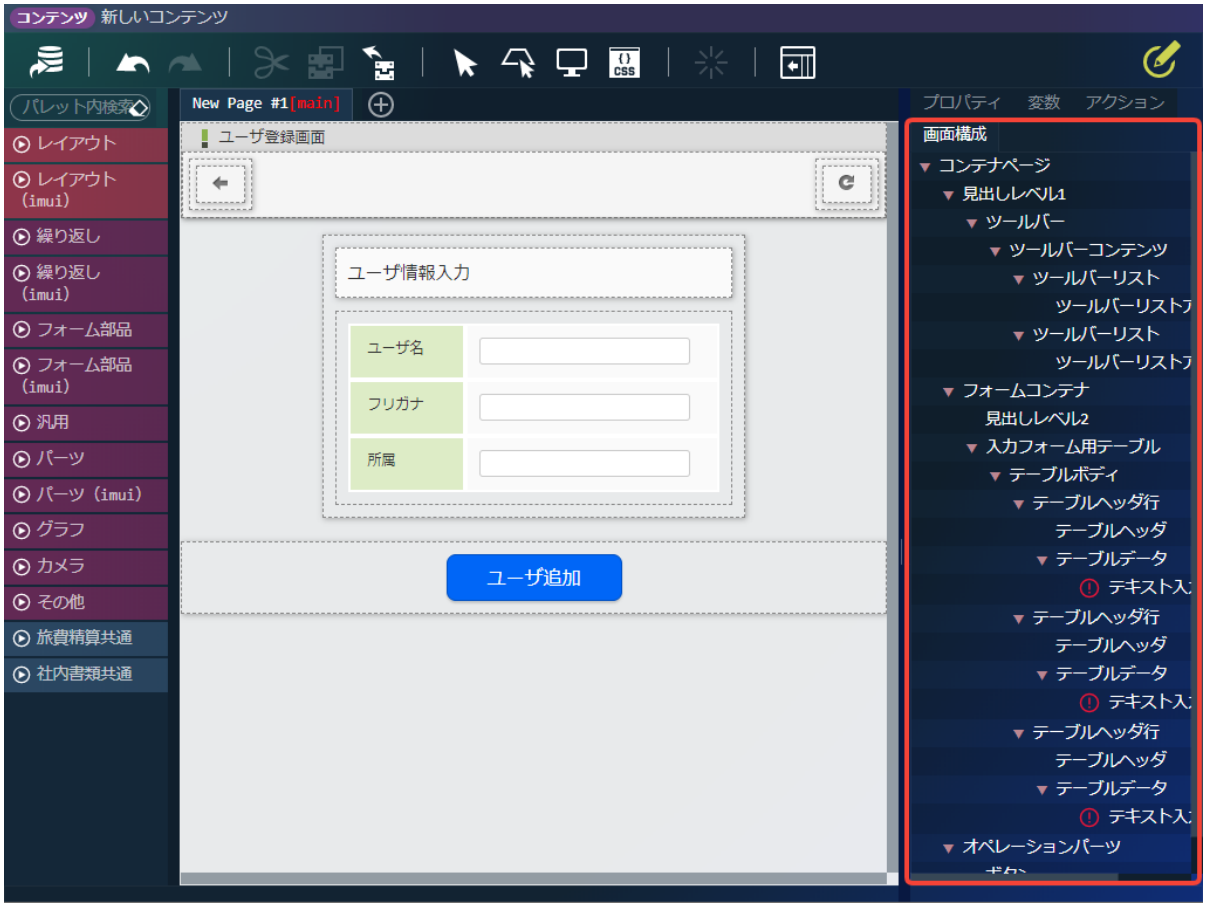
画面構成タブを使用する

ここでは、画面構成タブの機能について説明します。

- 画面構成について
- コンテナに配置されているエレメントの閲覧
- エレメントの選択

画面構成について

画面構成タブを利用すると、コンテナにどのようなエレメントが配置されているのか閲覧できます。

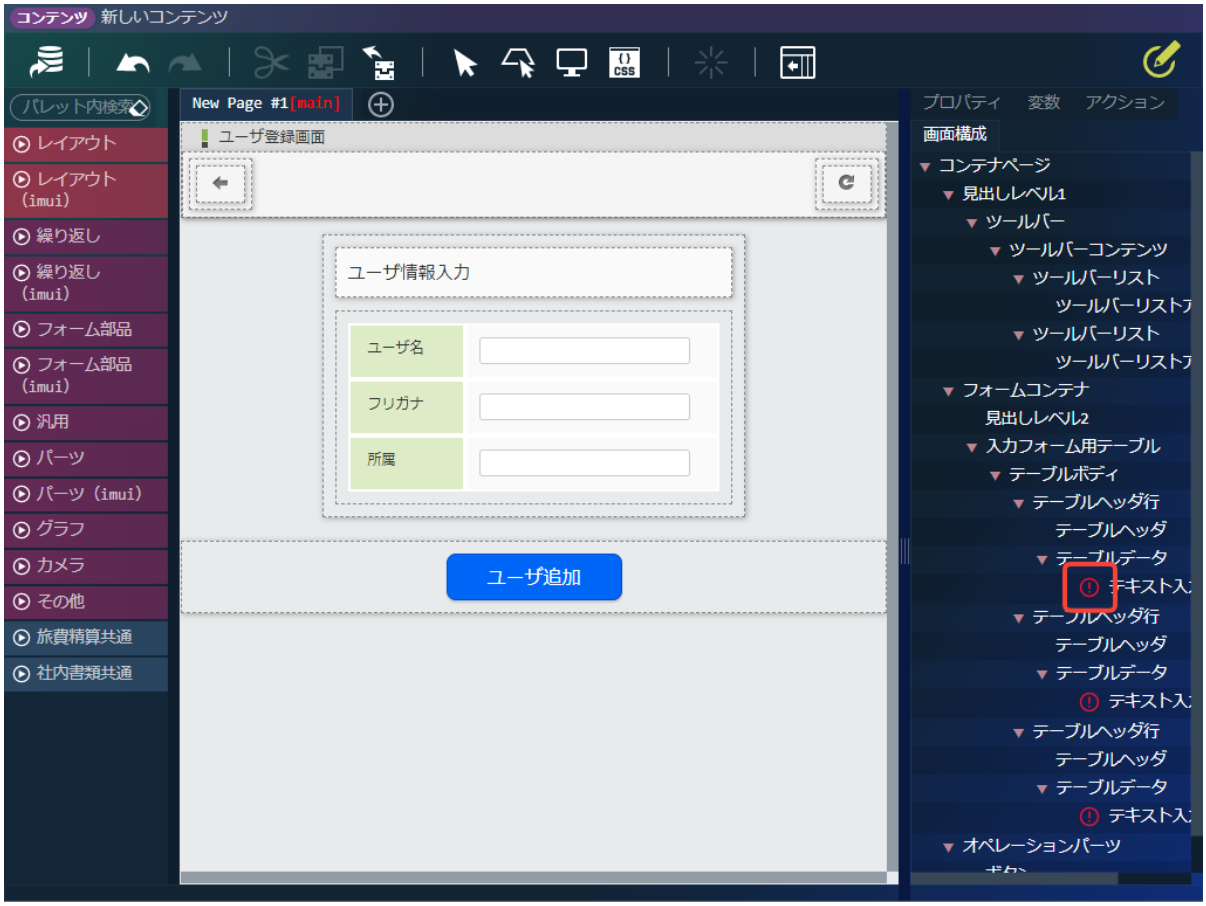


コンテナに配置されているエレメントの閲覧

「エレメントツリー」は「コンテナ」に配置されている「エレメント」の一覧です。 エレメント名はプロパティタブで表示されている値と同じ名前が表示されます。

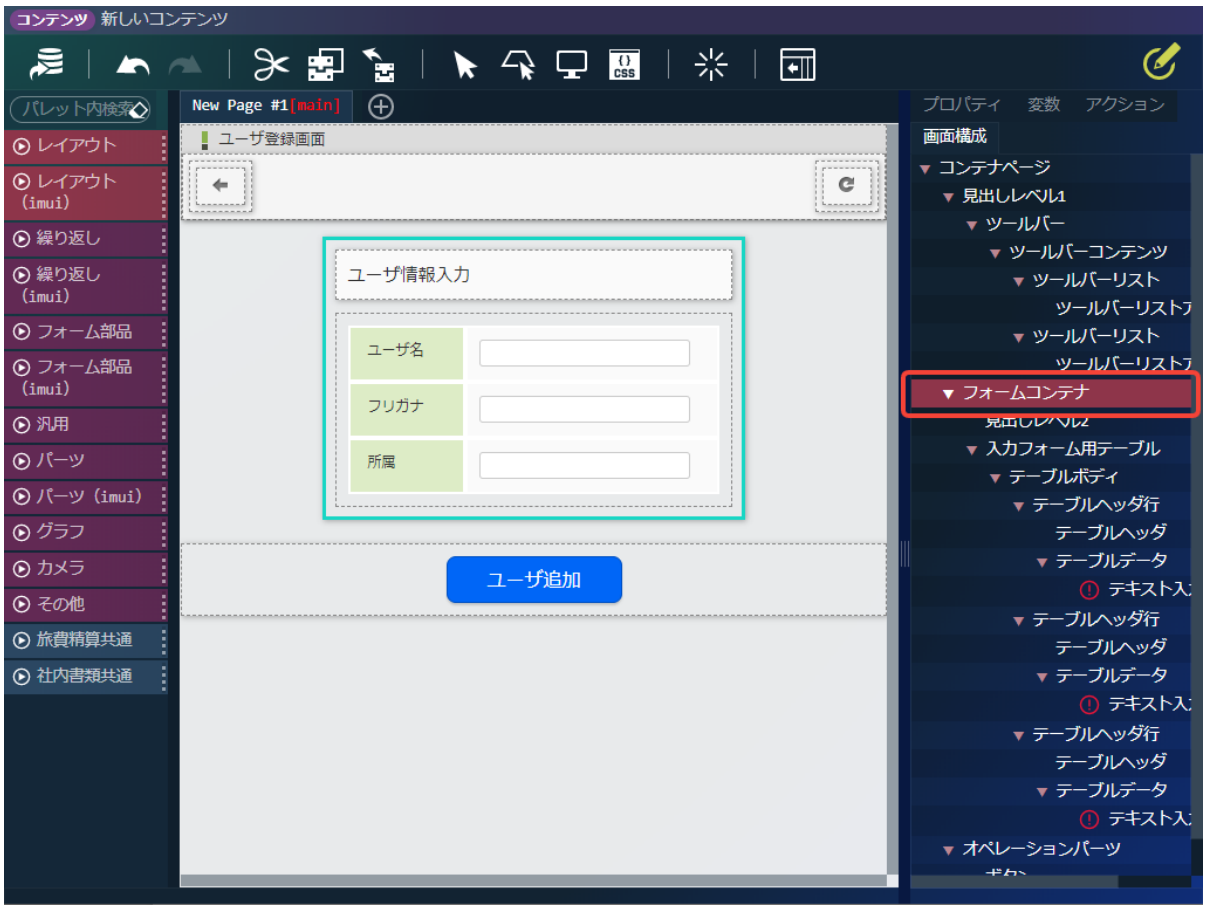
エレメント名の左側に表示されている矢印をツリー開閉アイコンといいます。「ツリー開閉」アイコンをクリックすると、エレメントの中に配置されているエレメントを閲覧できます。

プロパティにエラー項目があるエレメントは、エレメント名にエラーアイコンが表示されます。



エレメントの選択

エレメントツリーに表示されているエレメント名をクリックすると、対応するエレメントが選択状態に変化します。



使用箇所タブの機能説明

ここでは使用箇所タブの利用方法について説明します。

使用箇所タブを使用する

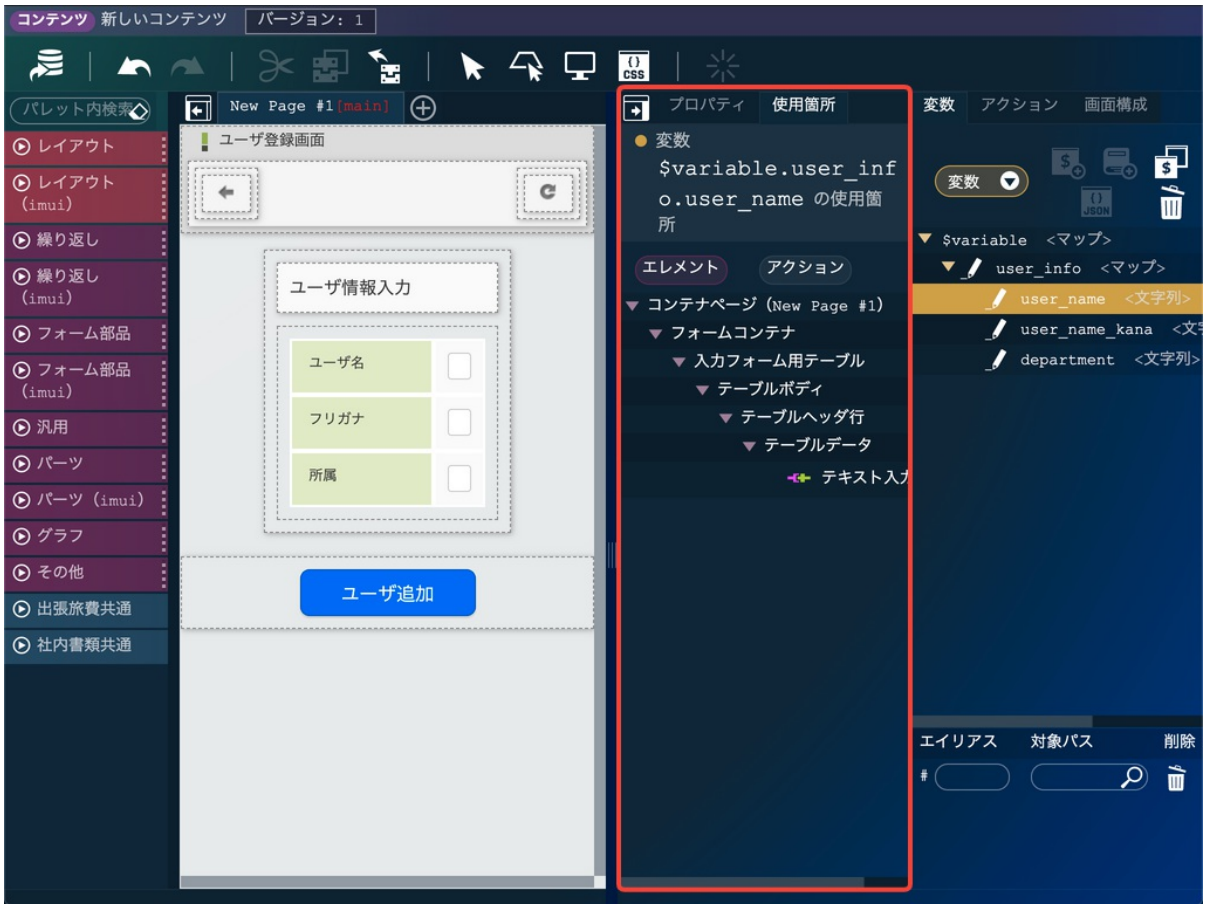
ここでは、使用箇所タブの機能について説明します。

- 使用箇所について
- 使用箇所タブを表示する
- 変数・定数・入力・環境変数の使用箇所を閲覧する
- 多言語の使用箇所を閲覧する
- アクションの使用箇所を閲覧する

使用箇所について

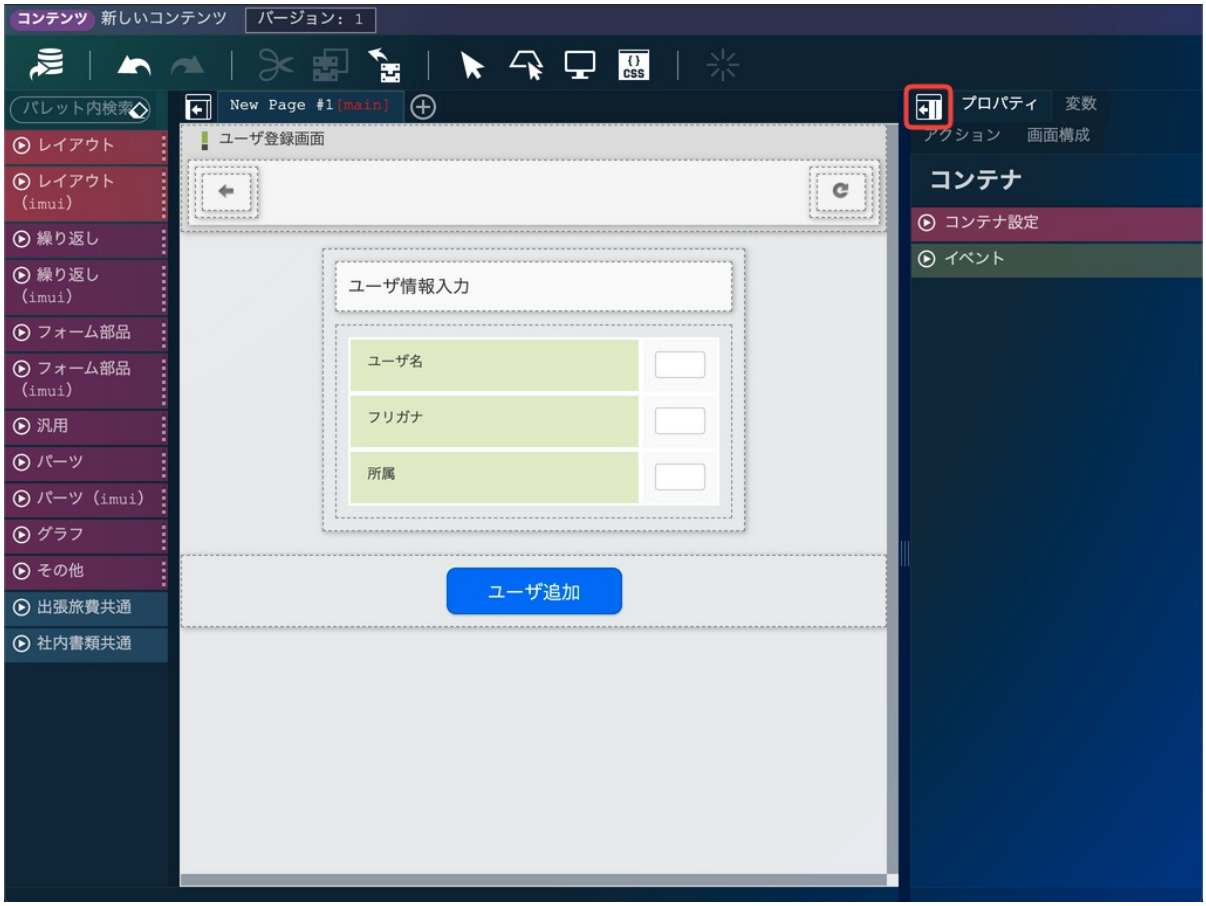
使用箇所タブを利用すると、以下の組み合わせで使用箇所を閲覧できます。

- 特定の変数・定数・入力・多言語・環境変数をプロパティに設定しているコンテナ
- 特定の変数・定数・入力・多言語・環境変数をプロパティに設定しているエレメント
- 特定のアクションをプロパティに設定しているコンテナ
- 特定のアクションをプロパティに設定しているエレメント
- 特定の定数・入力・多言語・環境変数を参照元に設定している変数
- 特定の変数・定数・入力・多言語・環境変数をアクションアイテムのパラメータに設定しているアクション
- 特定の変数・定数・入力・多言語・環境変数を実行条件のパラメータに設定しているアクション
- 特定のアクションをアクションアイテムのパラメータに設定しているアクション
- 特定のアクションを実行条件のパラメータに設定しているアクション



使用箇所タブを表示する

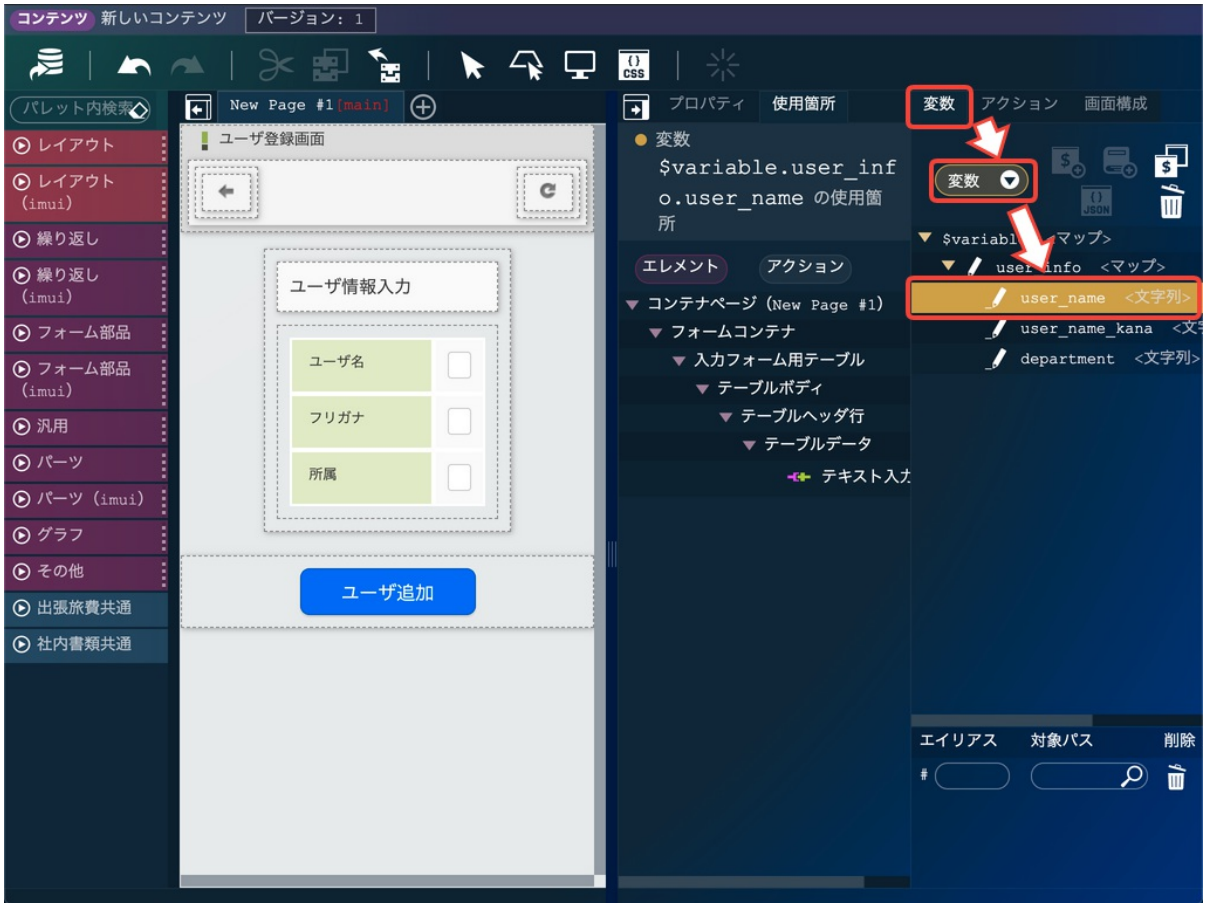
使用箇所タブを表示するには、プロパティタブ横の「右ペインを分割」アイコンをクリックします。



変数・定数・入力・環境変数の使用箇所を閲覧する

特定の変数・定数・入力・環境変数の使用箇所を閲覧する場合は、以下の操作を行います。

1. 使用箇所タブを表示します。
2. 右ペインの変数タブをクリックします。
3. プルダウンから「変数」「定数」「入力」「環境」のいずれかを選択します。
4. 変数ツリーから、閲覧したい変数を選択します。

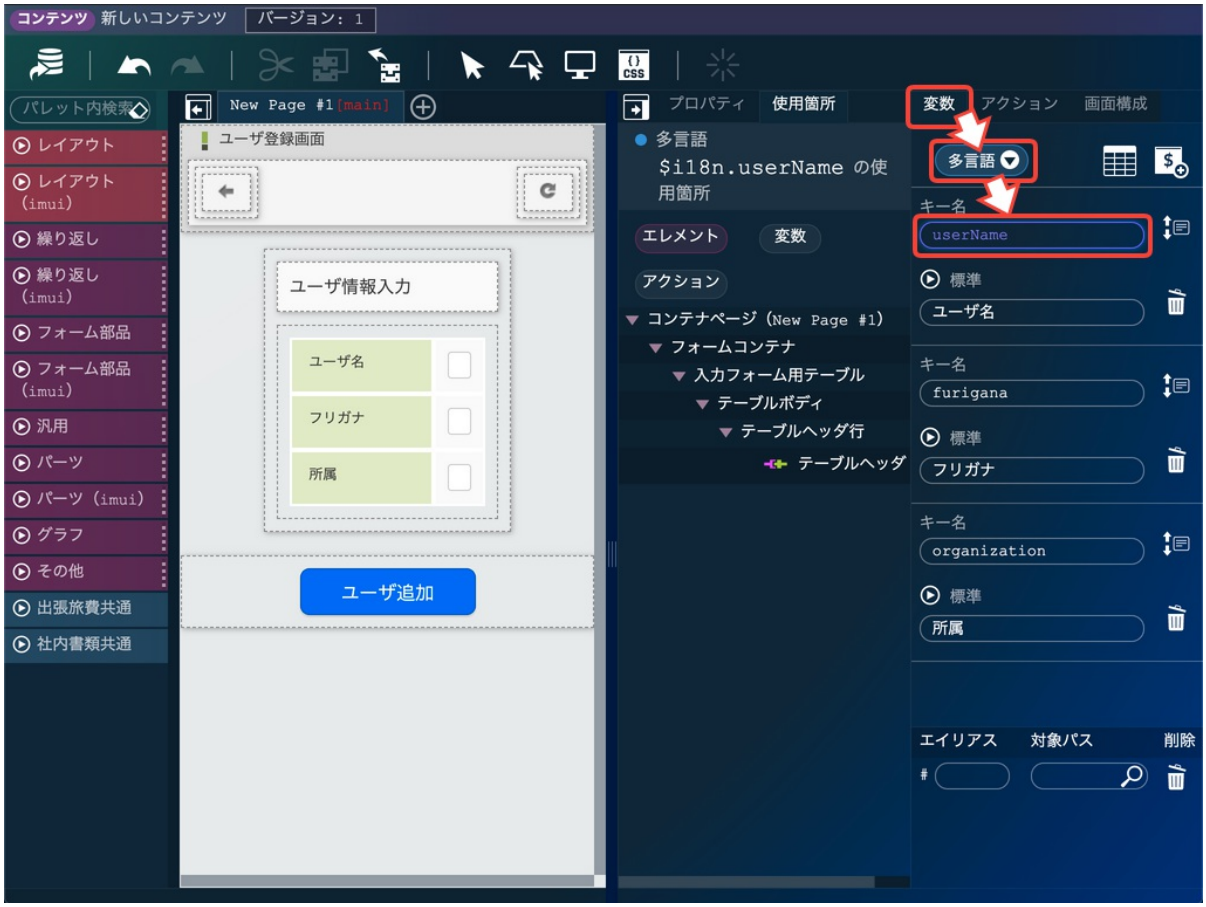


使用箇所タブに、選択した変数を使用しているコンテナ、エレメント、変数、および、アクションが表示されます。

多言語の使用箇所を閲覧する

特定の多言語の使用箇所を閲覧する場合は、以下の操作を行います。

1. 使用箇所タブを表示します。
2. 右ペインの変数タブをクリックします。
3. プルダウンから「多言語」を選択します。
4. 閲覧したい多言語のテキストボックスを選択します。

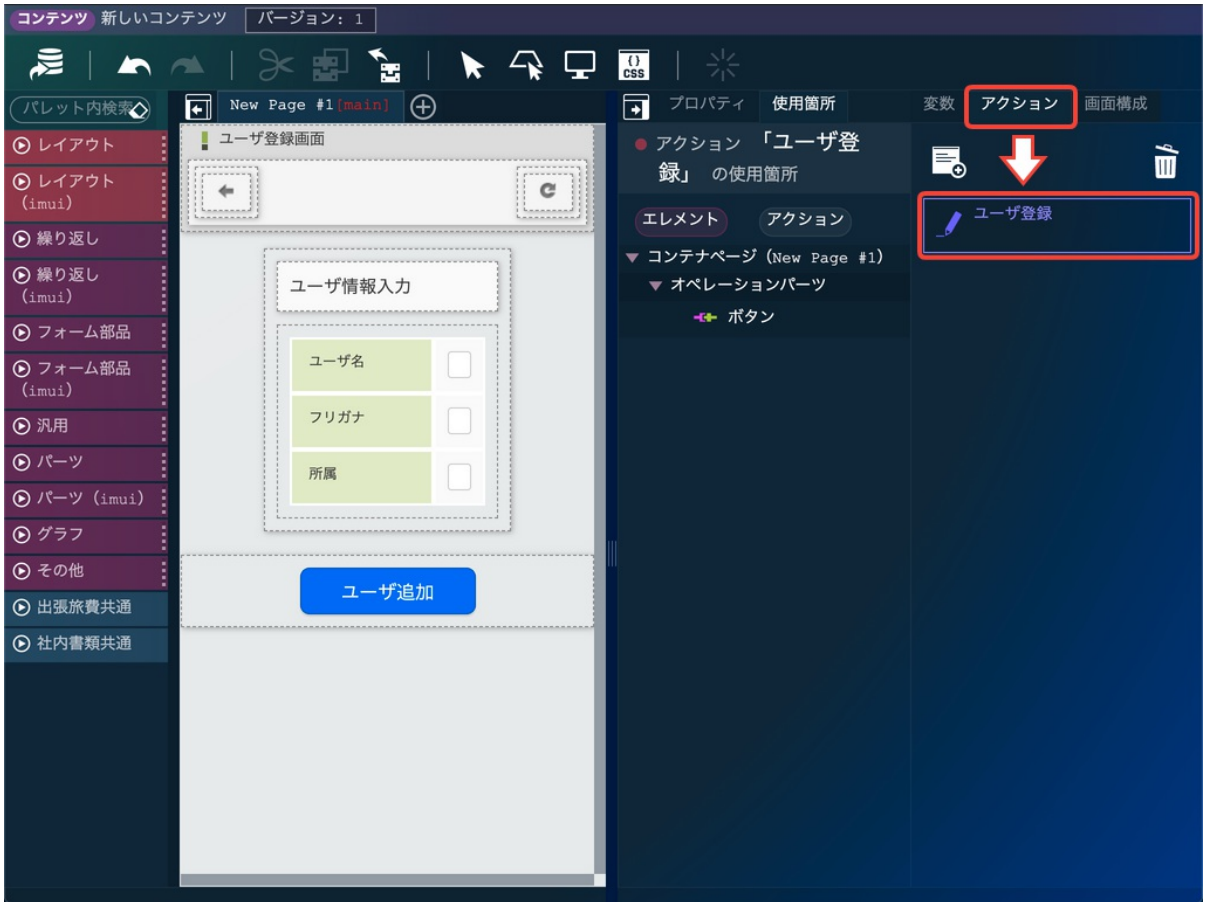


使用箇所タブに、選択した多言語を使用しているコンテナ、エレメント、変数、および、アクションが表示されます。

アクションの使用箇所を閲覧する

特定のアクションの使用箇所を閲覧する場合は、以下の操作を行います。

1. 使用箇所タブを表示します。
2. 右ペインのアクションタブをクリックします。
3. アクション一覧から、閲覧したいアクションを選択します。



使用箇所タブに、選択したアクションを使用しているコンテナ、エレメント、および、アクションが表示されます。

設計書出力の機能説明

ここでは設計書出力の利用方法について説明します。

設計書出力で基本情報を出力する

ここでは、設計書出力の機能のうち、基本情報出力について説明します。

- 設計書出力の機能
- 設計書を出力する

設計書出力の機能

設計書出力を利用すると、以下の情報が格納された Excel 形式のファイルをダウンロードできます。

- コンテンツ定義の情報
- コンテナの情報
- コンテナページと、配下のエレメント
- 変数・定数・入力・変数のエイリアス・多言語
- アクション
- コンテンツに紐づくルーティング定義の情報

新しいコンテンツ ver.1

コンテンツ概要

コンテンツID	8fx42ry971woe
コンテンツ名	新しいコンテンツ
バージョン	1
備考	
コンテンツカテゴリID	8fjq5902avswk
コンテンツカテゴリ名	要件
作成者	tenant
作成日時	2021/03/01 12:00
更新者	tenant
更新日時	2021/03/01 13:20

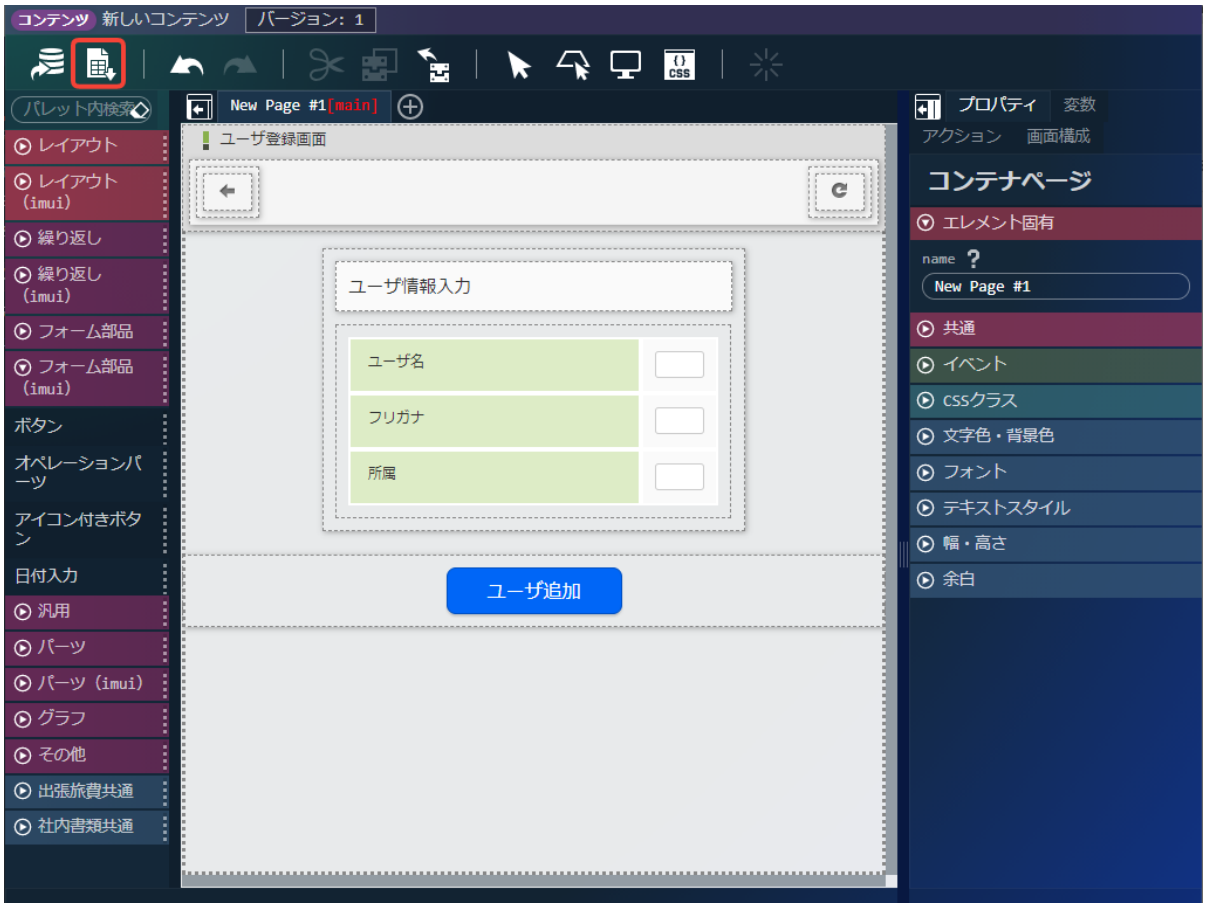
設計書出力機能は、IM-BloomMakerの機能拡張モジュールとして提供されています。
intra-mart Accel Platform のデフォルト構成には含まれないため、以下のモジュールを構成に含めて war を作成してください。

モジュールID	モジュール名	バージョン
jp.co.intra_mart.im_bloommaker_development	IM-BloomMaker 設計書出力	8.0.3

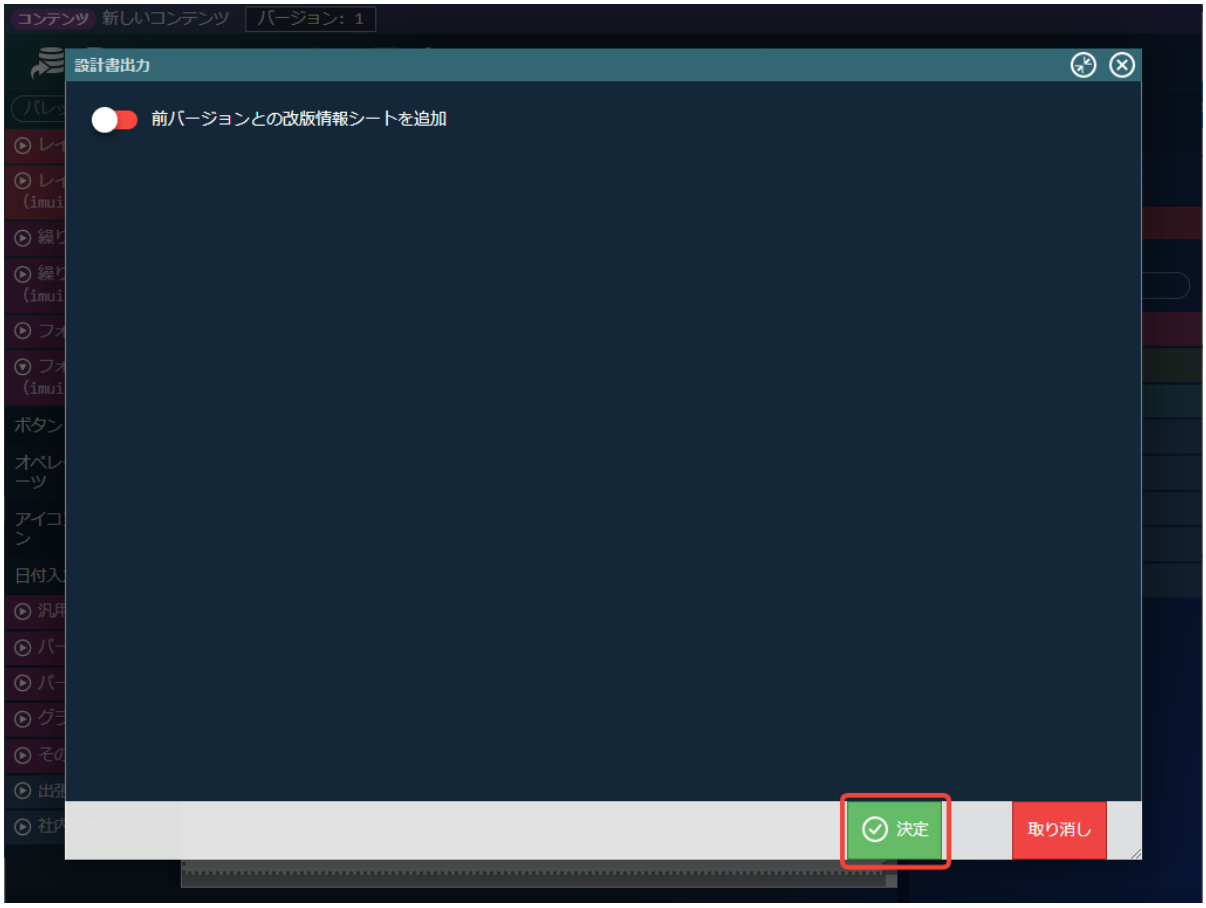
設計書を出力する

設計書を出力するためには、以下の手順で操作します。

1. デザイナ を開き、ツールバーの「設計書出力」アイコンをクリックします。



2. 「設計書出力」ダイアログが表示されたら、「決定」ボタンをクリックします。



設計書出力で改版情報を出力する

ここでは、設計書出力の機能のうち、バージョン間の差分を改版情報として出力する方法について説明します。

- 設計書出力の付録
- バージョン間の改版情報シートを追加した設計書を出力する

設計書出力の付録

設計書出力で以前のバージョンを指定すると、最新バージョンとの改版情報が格納された Excel 形式のファイルをダウンロードできます。
改版情報には、以下の情報が含まれます。

- コンテナページの増減、プロパティの変更
- エレメントの増減、プロパティの変更
- 変数の増減、値・入力規則の変更
- 変数エイリアスの増減、変数パスの変更
- 多言語の増減、テキストの変更
- アクションの増減、アクションアイテム・実行条件の変更
- コンテンツに紐づくルーティング定義の増減、設定内容の変更

新しいコンテンツ ver.2

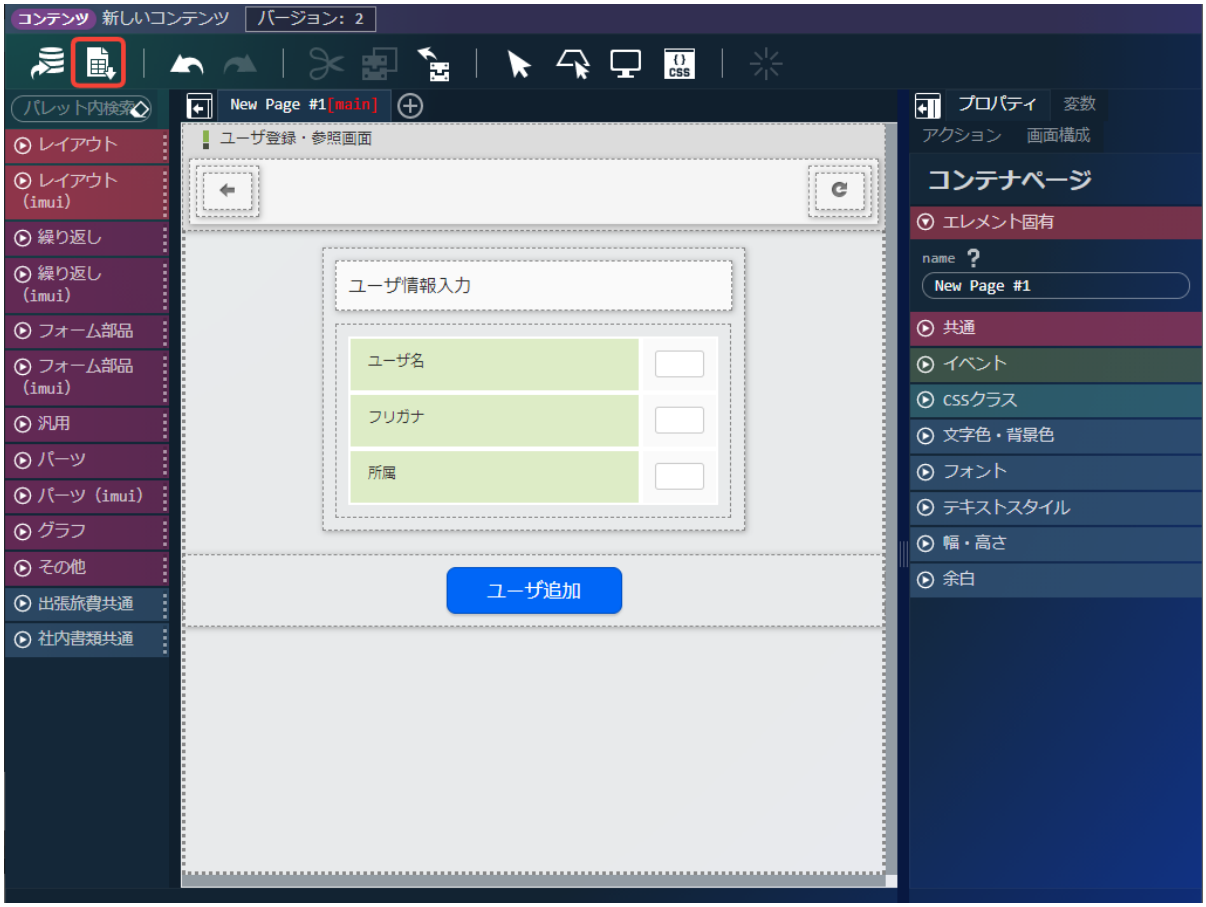
改版情報

バージョン	変更前バージョン：1	変更後バージョン：2
コンテナ		
プロパティ	-	-
プロパティ："メインページ" を変更しました。		
画面デザイン		
更新	New Page #1	New Page #2
プロパティ："name" を変更しました。		
エレメント		
更新	New Page #1>見出しレベル1	New Page #2>見出しレベル1
プロパティ："textContent" を変更しました。		

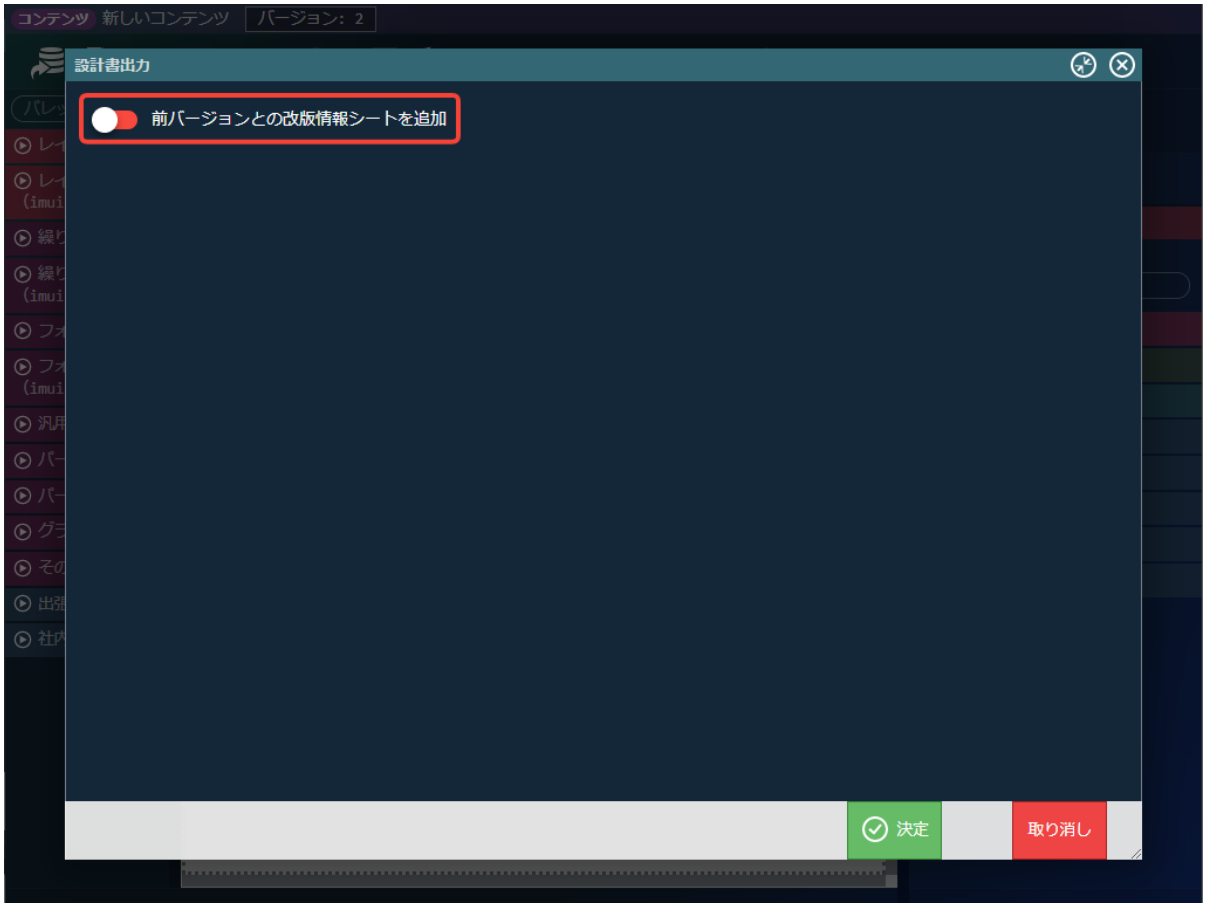
バージョン間の改版情報シートを追加した設計書を出力する

バージョン間の改版情報シートを追加した設計書を出力するためには、以下の手順で操作します。

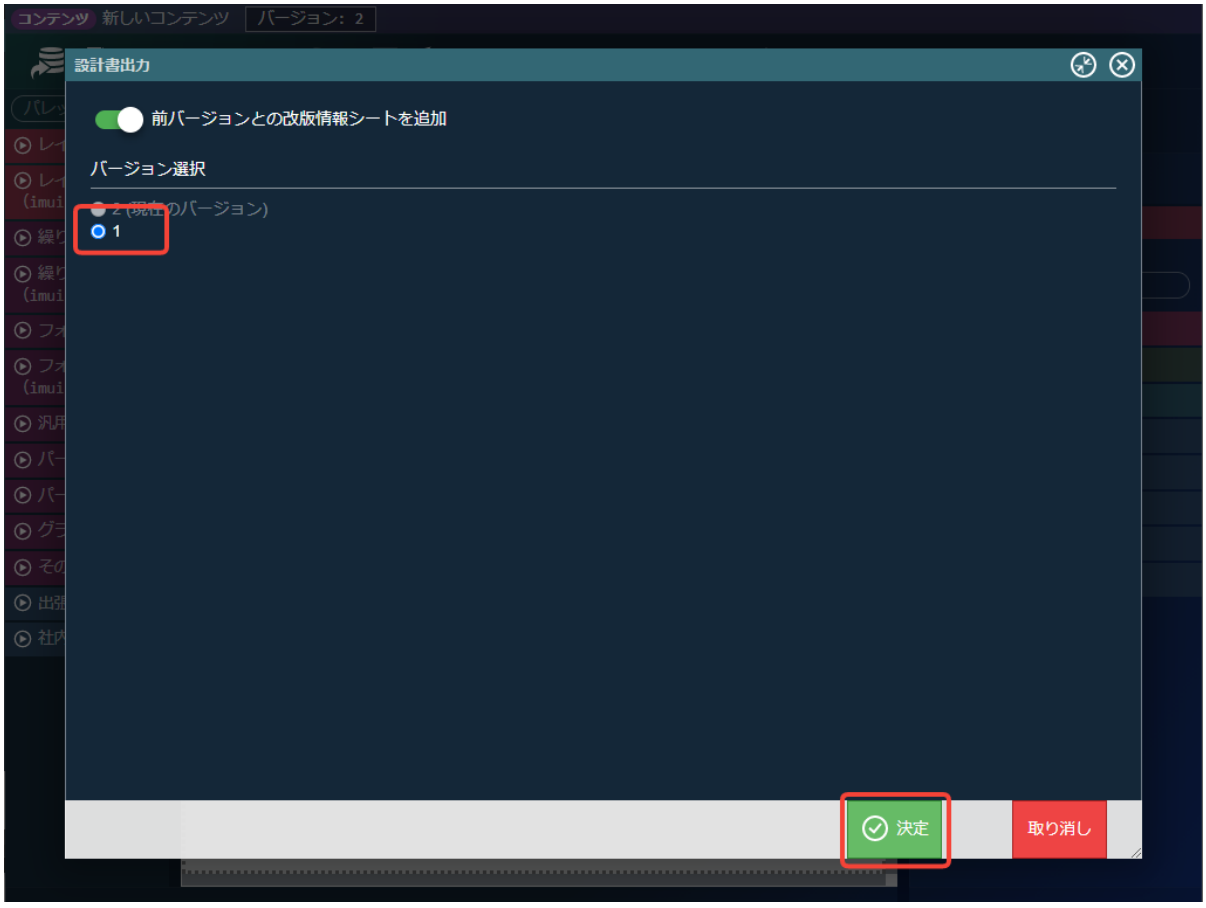
1. デザイナ を開き、ツールバーの「設計書出力」アイコンをクリックします。



2. 「設計書出力」ダイアログが表示されたら、「前バージョンとの改版情報シートを追加」をオンにします。



3. 改版情報を出力したい対象のバージョン番号を選択して、「決定」ボタンをクリックします。



排他制御の機能説明

ここでは、デザイナ画面を排他制御する方法を説明します。

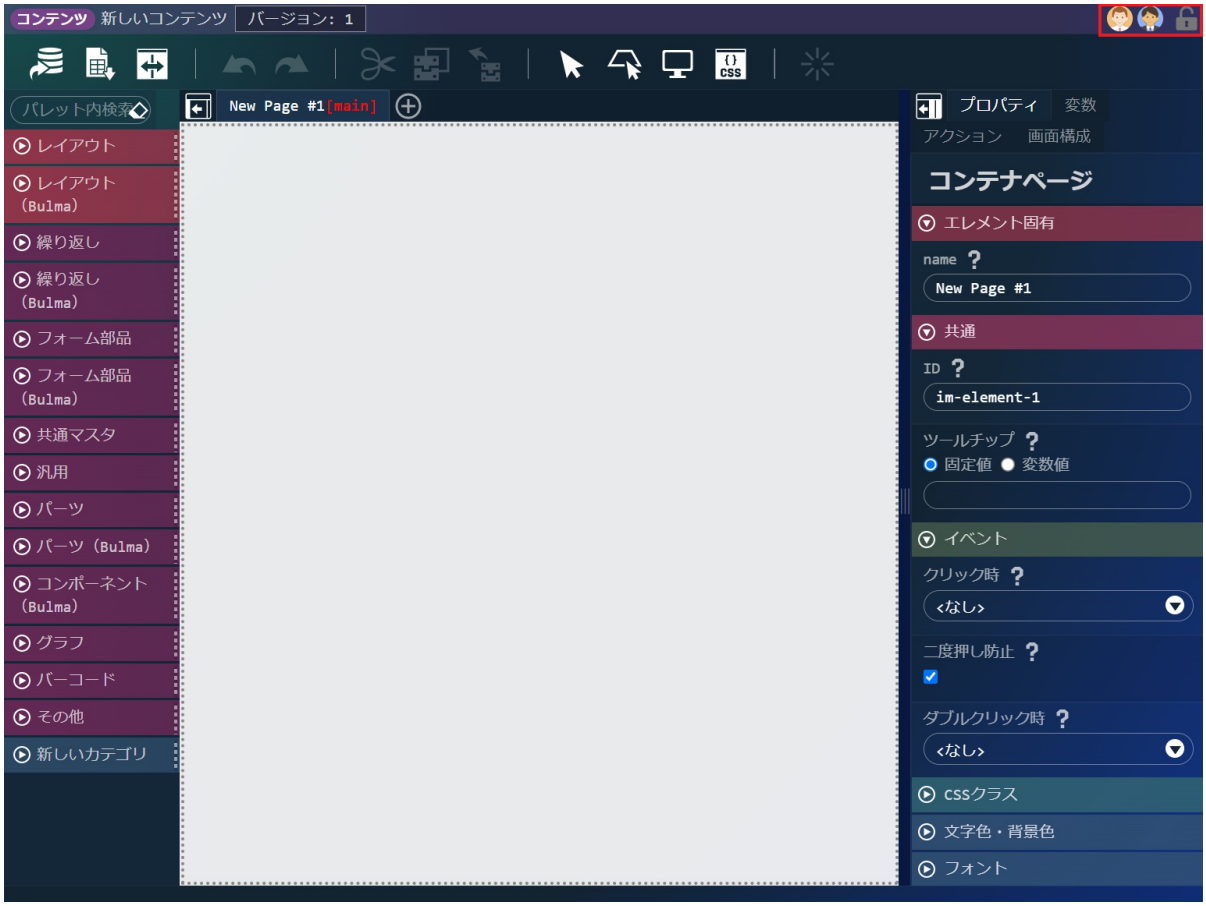
排他制御を利用する

ここでは、排他制御について説明します。

- 排他制御機能とは
- 排他制御を有効にする
- 排他制御を無効にする
- 他ユーザが排他制御を有効にしたとき
- 排他制御を無効にしたとき

排他制御機能とは

排他制御を利用すると、コンテンツの上書き保存を制限し意図しないデータの上書きを防ぐことができます。
排他制御はコンテンツ、テンプレート、エレメントセットで利用できます。
任意のデザイナ画面を開き、右上にユーザアイコン、南京錠アイコンが表示された後に排他制御を利用できます。

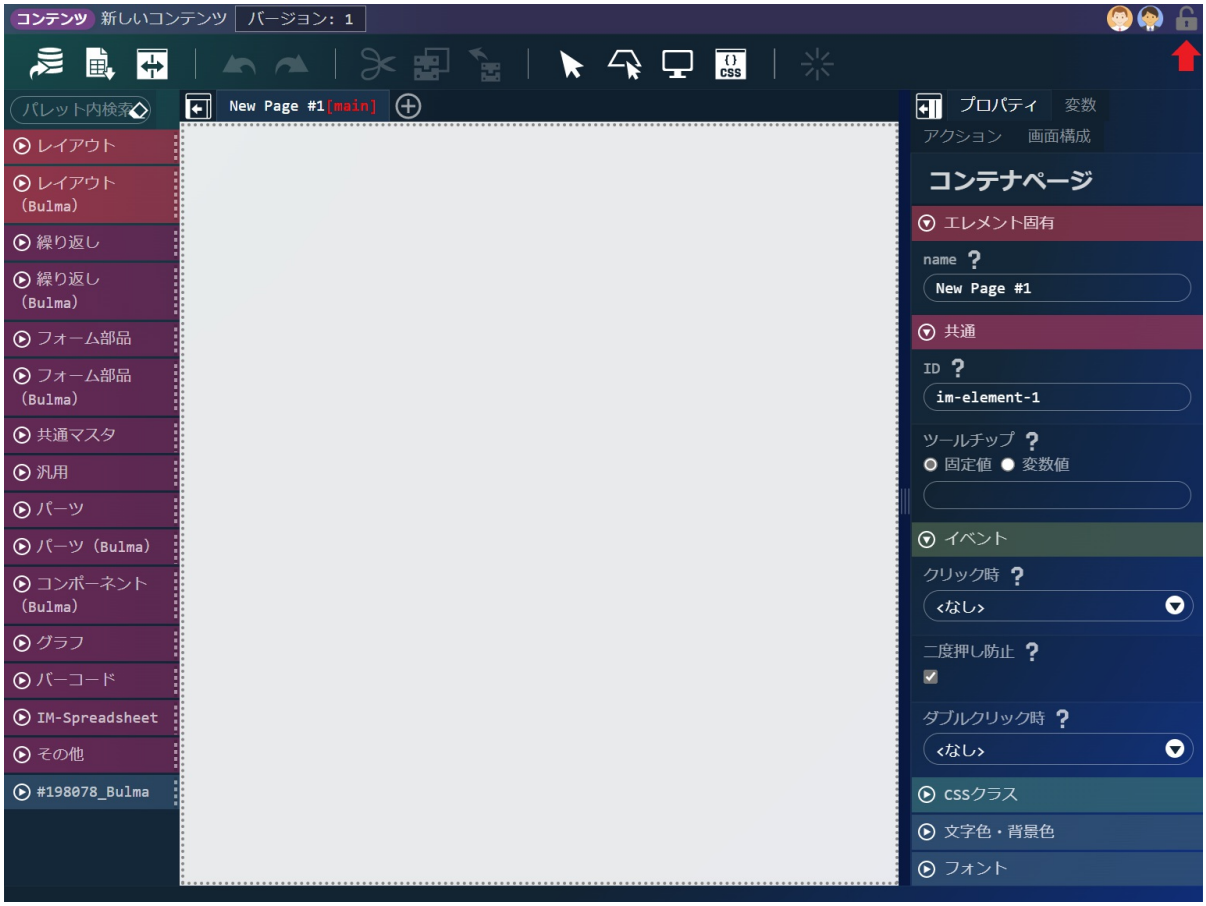


> **コラム**
> 排他制御は*直接編集できない*コンテンツ、テンプレート、エレメントセットでは利用できません。

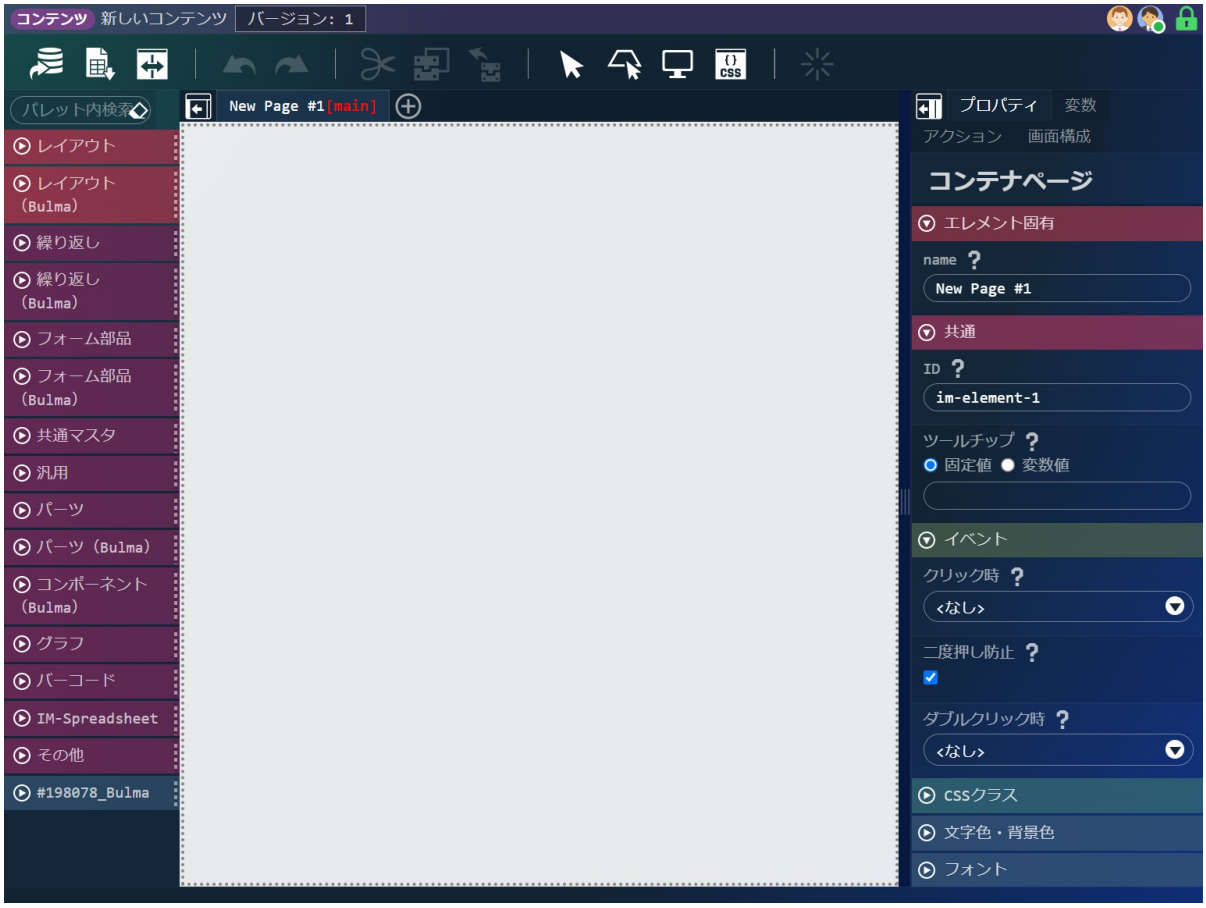
> **注意**
> 排他制御はネットワークの通信速度に影響を受けます。
> ネットワークの通信速度が遅い場合、排他制御のユーザアイコンの表示や操作が適用されるまでに時間がかかる可能性があります。
> ネットワークの通信速度が良好な環境で表示や操作が遅い場合は、サーバ管理者にお問い合わせください。

排他制御を有効にする

排他制御を有効にする場合、ロックを取得する必要があります。
デザイナ画面右上に表示されている南京錠アイコンをクリックしてください。



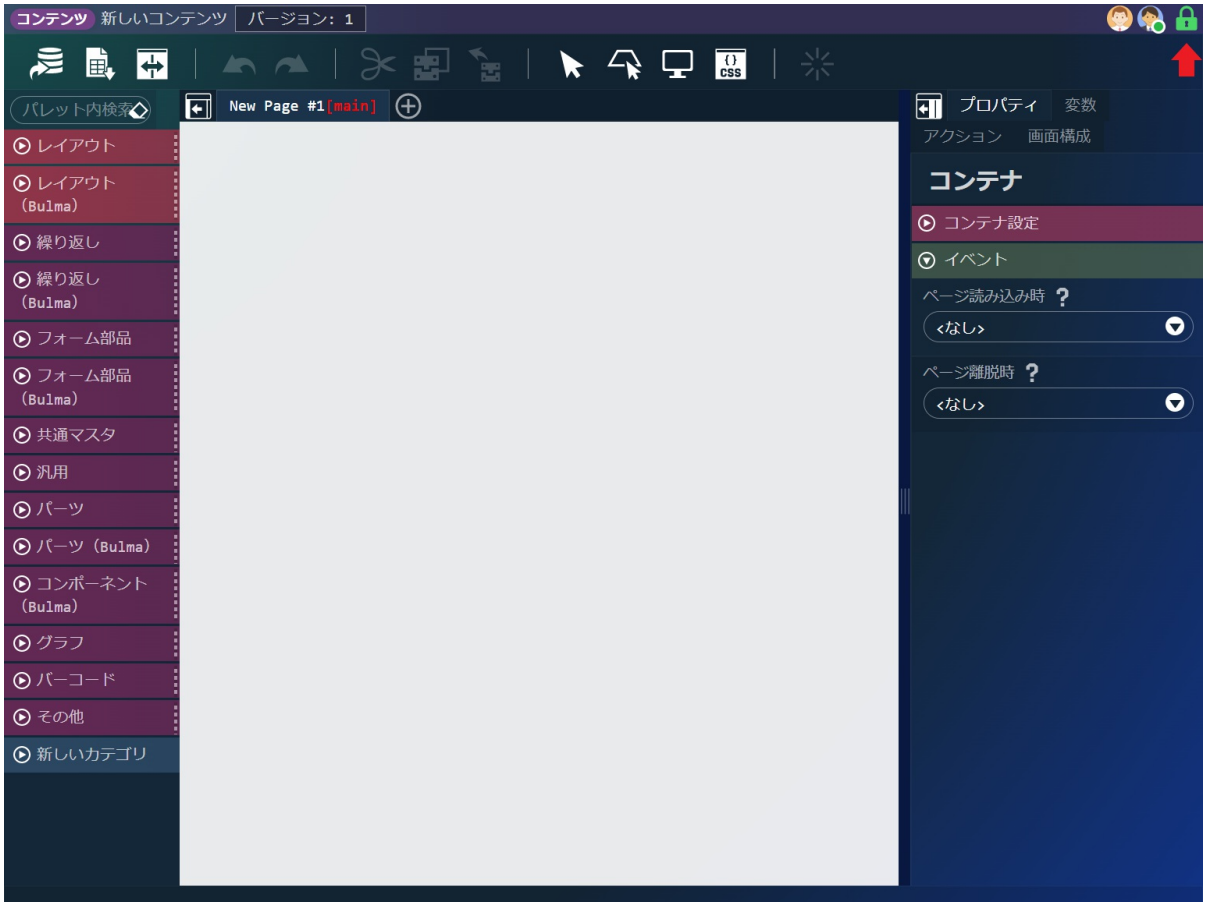
ロックの取得に成功すると南京錠アイコンが緑色になり、ロックがかかっている状態のアイコンに変化します。
また、ロックを取得しているユーザのアイコンに同色のバッジが付きます。



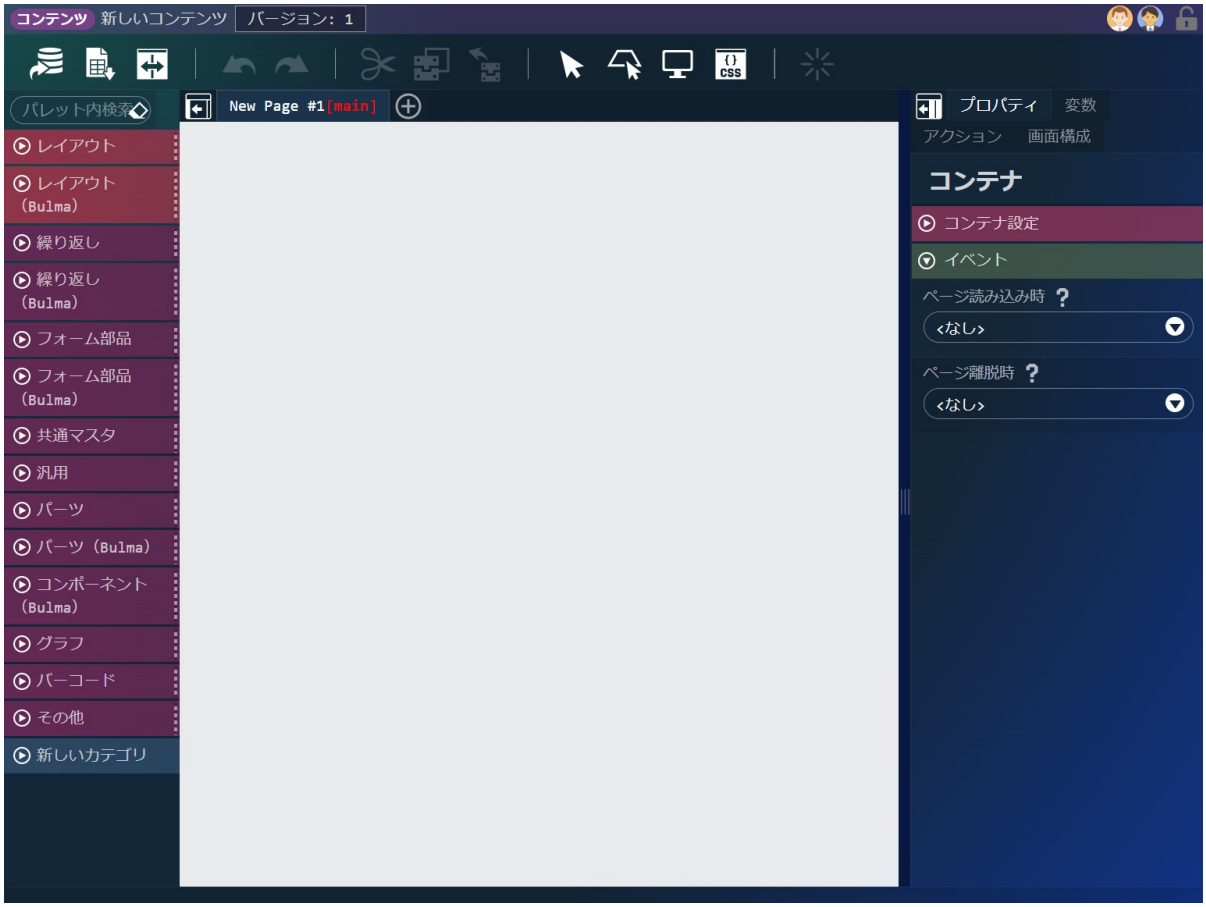
ロックを取得したユーザはデザイナ画面上のすべての操作を利用できます。

排他制御を無効にする

排他制御を無効にする場合、ロックを解除する必要があります。
デザイナ画面上に表示されている南京錠アイコンをクリックしてください。

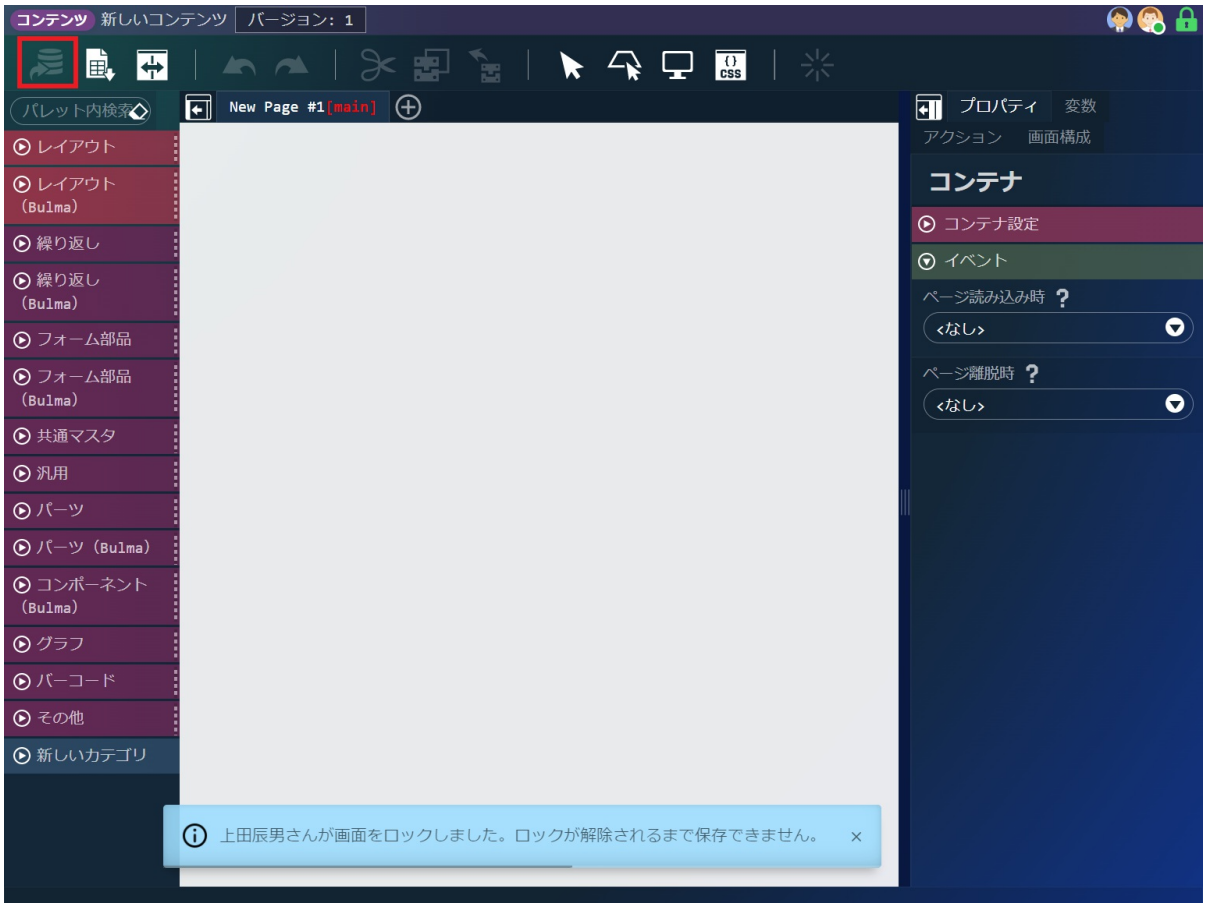


ロックの解除に成功すると南京錠アイコンが灰色に戻り、ロックがかかっていない状態のアイコンに変化します。
また、ロックを取得していたユーザのアイコンに付与されていたバッジが消去されます。



他ユーザが排他制御を有効にしたとき

ユーザがアクセスしているデザイナ画面の排他制御を他ユーザが有効にした場合、誰が有効にしたかが通知バナーに表示されます。
同時に、上書き保存が制限されます。
エレメントの配置やアクションの編集などは利用できるため、コンテンツの確認は可能です。



排他制御を無効にしたとき

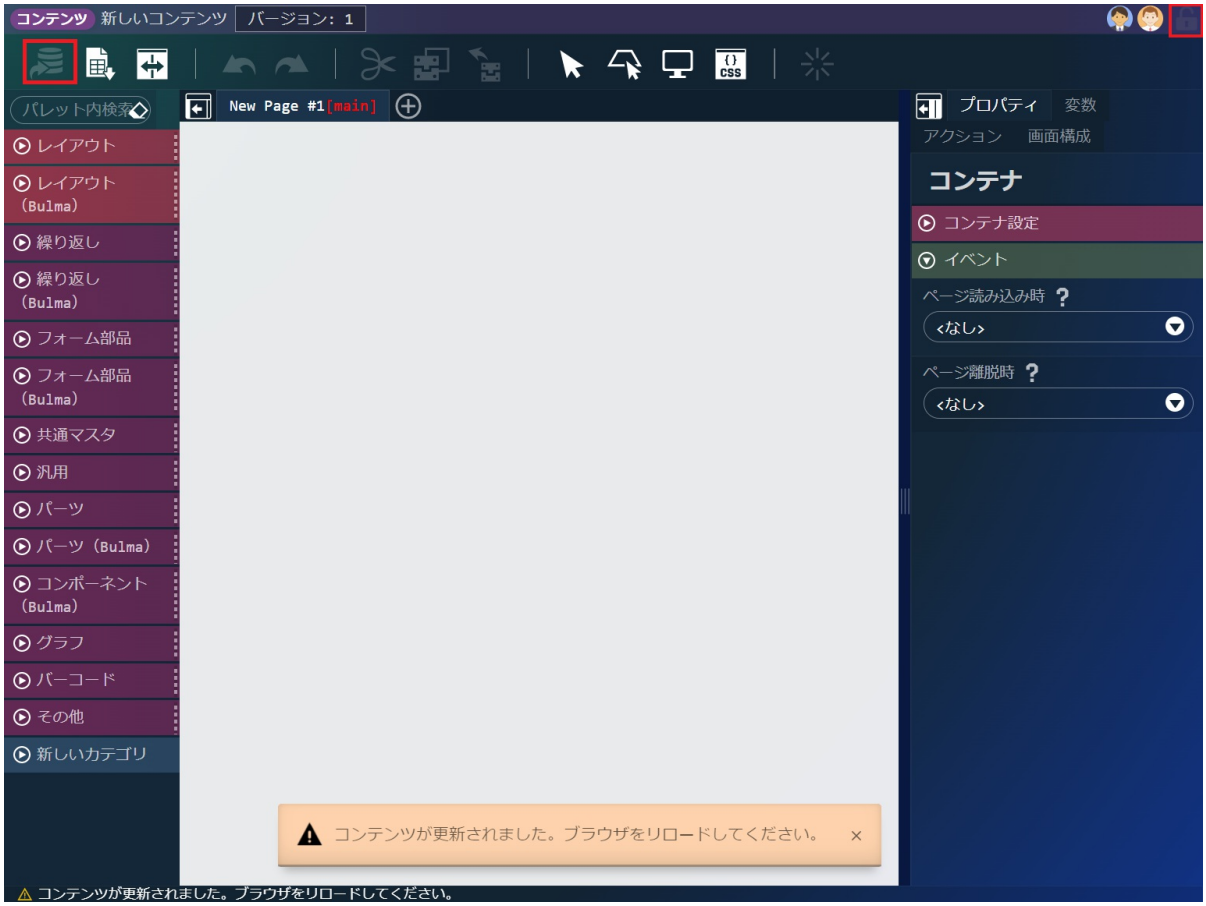
排他制御を有効にしていたユーザが排他制御を無効にしたとき、排他制御がコンテンツの上書き保存をしているか確認します。
主に排他制御を有効にしていたユーザが上書き保存していた場合に、排他制御はコンテンツが更新されたと判断します。
コンテンツが更新された場合とされていない場合で動作が異なります。

コンテンツが更新されていたとき

コンテンツが更新された場合、通知バナーとフッタにメッセージが表示されます。
通知が表示されたユーザは次のことが制限されます。

- コンテンツの上書き保存
- 排他制御の利用

コンテンツの上書き保存と排他制御を利用したい場合、ブラウザをリロードしてコンテンツを最新化する必要があります。



コンテンツが更新されていないとき

コンテンツが更新されていなかった場合、画面にアクセスしている全ユーザは制限が解除されます。
上書き保存や排他制御を有効にできます。

差分表示の機能説明

ここでは差分表示の利用方法について説明します。

差分表示機能を使用する

ここでは、差分表示機能について説明します。

- 差分表示について
- コンテンツの編集箇所の差分を閲覧する
- 過去のバージョンとの差分を閲覧する
- 別のコンテンツとの差分を閲覧する
- 閲覧する項目を選択する
- 項目の宣言箇所へジャンプする
- 差分の詳細を閲覧する

差分表示について

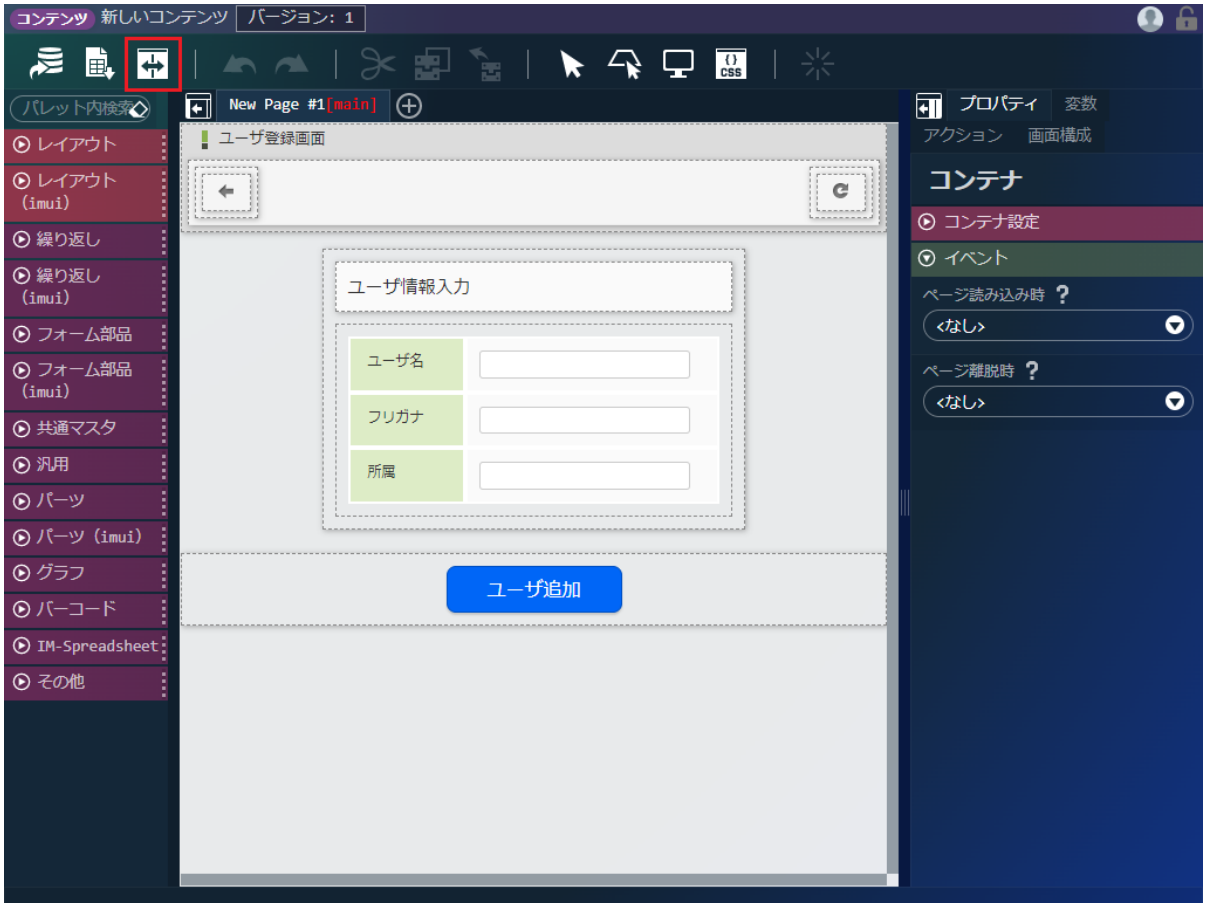
差分表示を利用すると、コンテンツの編集内容やコンテンツ間の差異について、以下の項目の差分を閲覧できます。

- 画面構成（コンテナ・コンテナページ・エレメント）
- CSS
- 変数・定数・入力・変数のエイリアス・多言語
- アクション



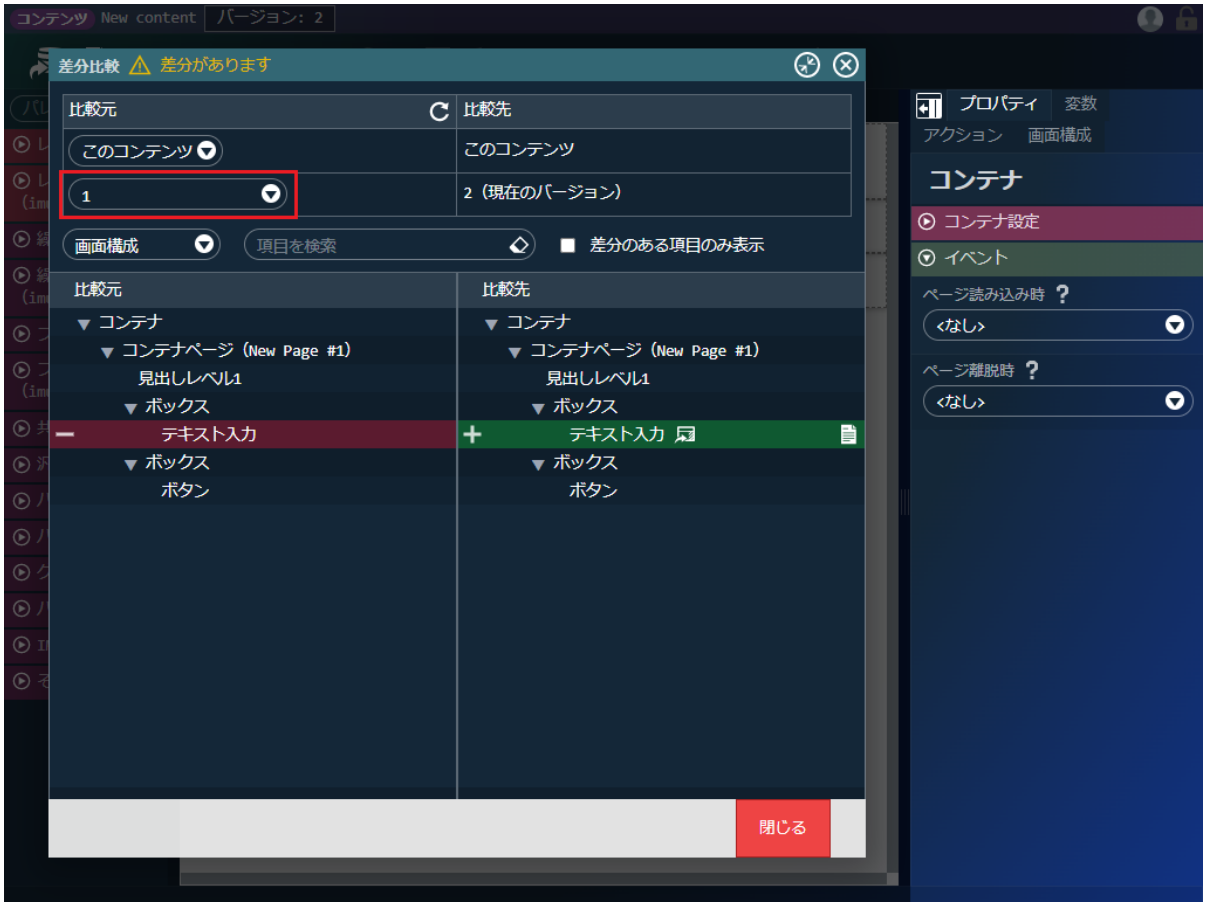
コンテンツの編集箇所の差分を閲覧する

コンテンツの編集箇所の差分を閲覧するには、ヘッダの「差分比較」アイコンをクリックします。



過去のバージョンとの差分を閲覧する

過去のバージョンとの差分を閲覧するには、「差分比較」ダイアログの「比較するバージョン」のプルダウンから比較したいバージョン番号を選択します。



「差分比較」ダイアログの「比較元」に、選択したバージョンのコンテンツ情報が表示されます。

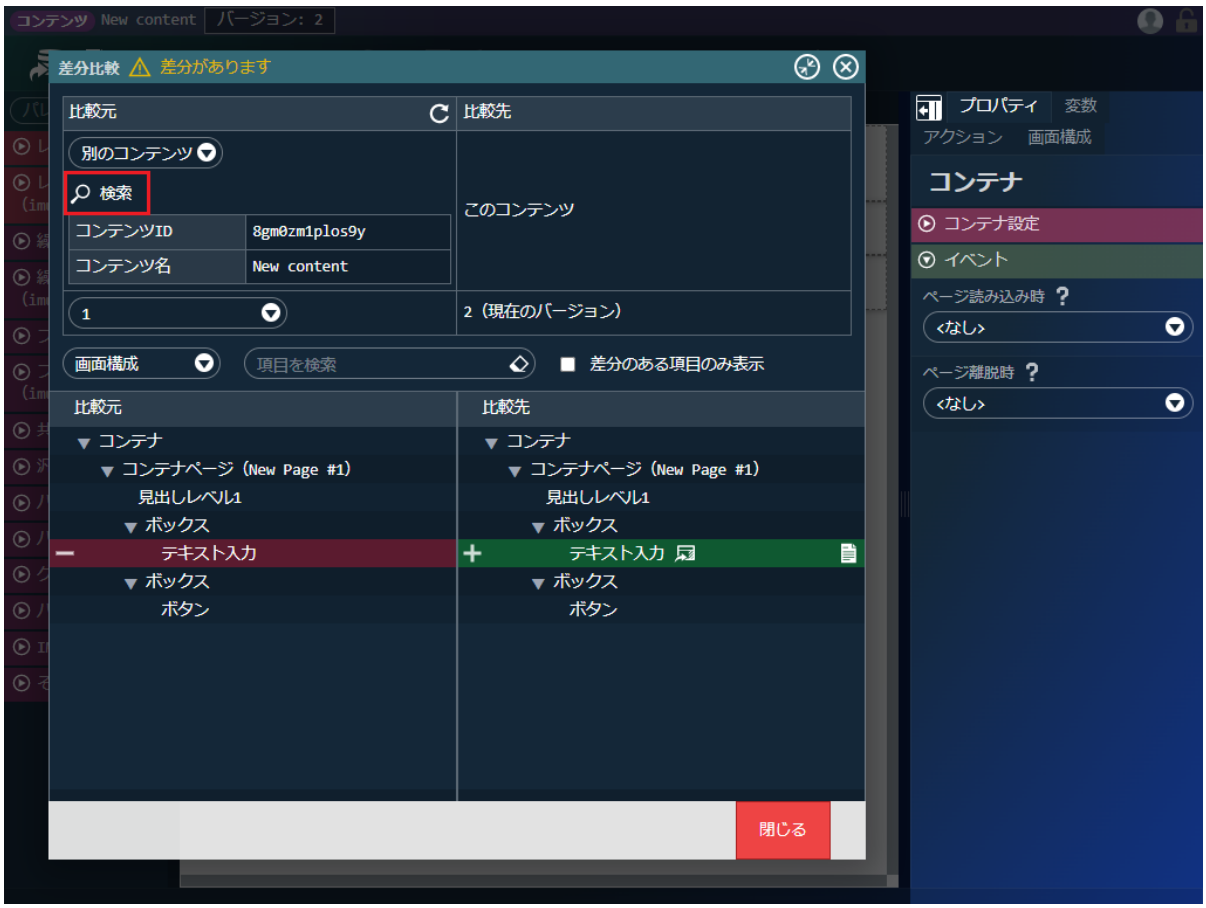
別のコンテンツとの差分を閲覧する

別のコンテンツとの差分を閲覧するためには、以下の手順で操作します。

1. 「差分比較」ダイアログの「比較するコンテンツ」のプルダウンから「別のコンテンツ」を選択します。



2. プルダウンの下に検索アイコンが表示されるので、検索アイコンをクリックします。



3. 「コンテンツ検索」画面が表示されるので、比較したいコンテンツを選択して「決定」ボタンをクリックします。



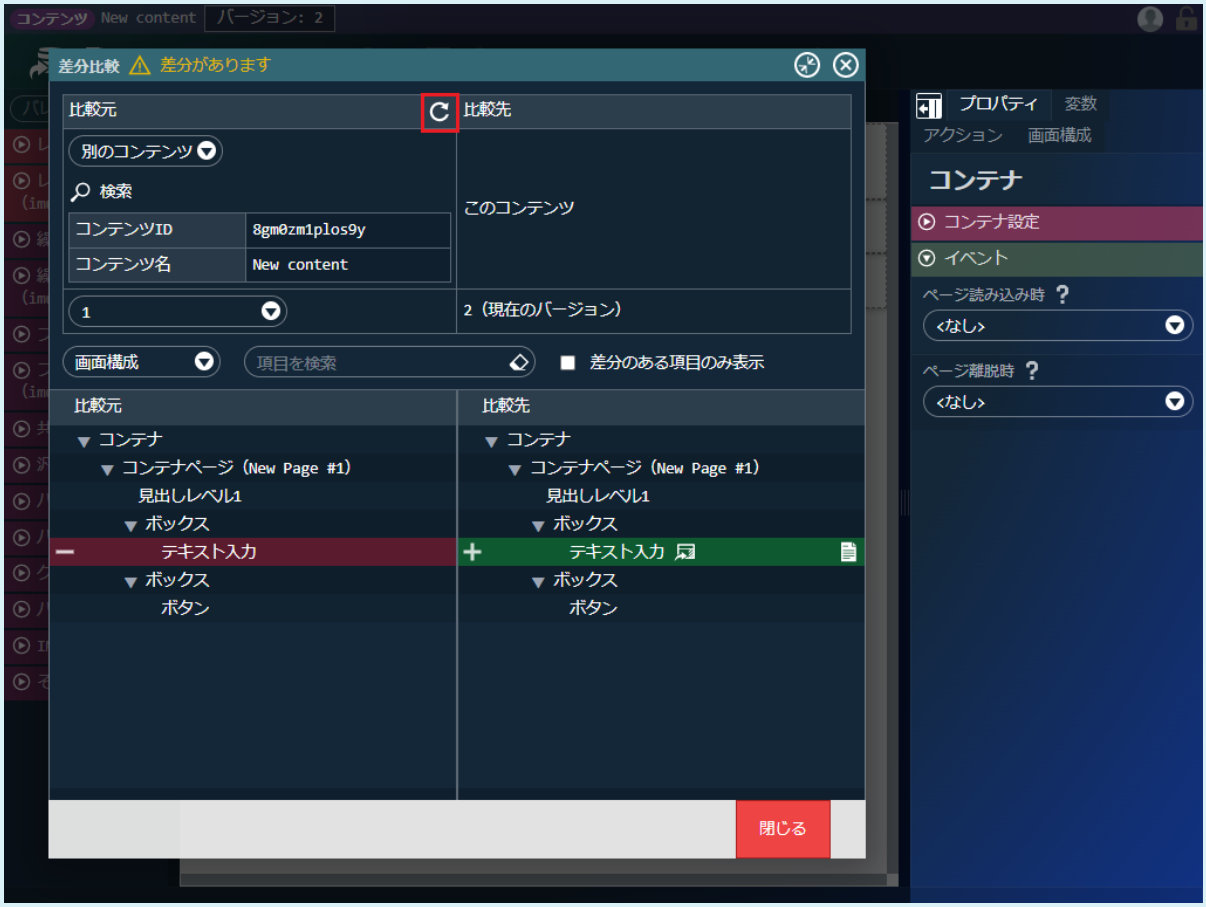
「差分比較」ダイアログの「比較元」に、選択したコンテンツの情報が表示されます。

注意

別のコンテンツとの差分を閲覧する場合、選択できるのは編集しているコンテンツと同じコンテンツ種別のコンテンツのみです。
Bulma と Bulma Theme Colored は同じコンテンツ種別として扱われます。

コラム

比較元のコンテンツを別タブや別ウインドウで編集した場合、情報を即座に反映させるには、「差分比較」ダイアログの「再読込」アイコンをクリックします。



閲覧する項目を選択する

閲覧する項目を変更するには、「差分比較」ダイアログの「比較する項目」のプルダウンから閲覧したい項目を選択します。



項目の宣言箇所へジャンプする

差分がある項目の宣言箇所へジャンプするには、「宣言へジャンプ」アイコンをクリックします。



- コンテナページ・エレメントの宣言箇所へジャンプした場合、デザイナの画面構成タブが表示され、エレメントツリー上で対象のエレメントが選択されます。
- 変数・定数・入力の宣言箇所へジャンプした場合、デザイナの変数タブが表示され、変数ツリー上で対象の変数が選択されます。
- 多言語の宣言箇所へジャンプした場合、デザイナの変数タブが表示され、対象の多言語のキー名のテキストボックスにフォーカスが当たります。
- エイリアスの宣言箇所へジャンプした場合、デザイナの変数タブが表示され、対象のエイリアスのエイリアス名のテキストボックスにフォーカスが当たります。
- アクションの宣言箇所へジャンプした場合、デザイナのアクションタブが表示され、対象のアクションが選択されます。
- アクションアイテム・実行条件の宣言箇所へジャンプした場合、アクションエディタが表示され、対象のアクションアイテム・実行条件がハイライト表示されます。

> **注意**
>
> 比較先のコンテンツに存在しない項目には「宣言へジャンプ」アイコンは表示されません。

差分の詳細を閲覧する

差分の詳細を閲覧するには、詳細を閲覧したい項目の「詳細を表示」アイコンをクリックします。



「詳細を表示」アイコンをクリックすると「差分詳細」ダイアログが表示されます。「差分詳細」ダイアログについては、「*差分表示機能で差分の詳細を閲覧する*」を参照してください。

差分表示機能で差分の詳細を閲覧する

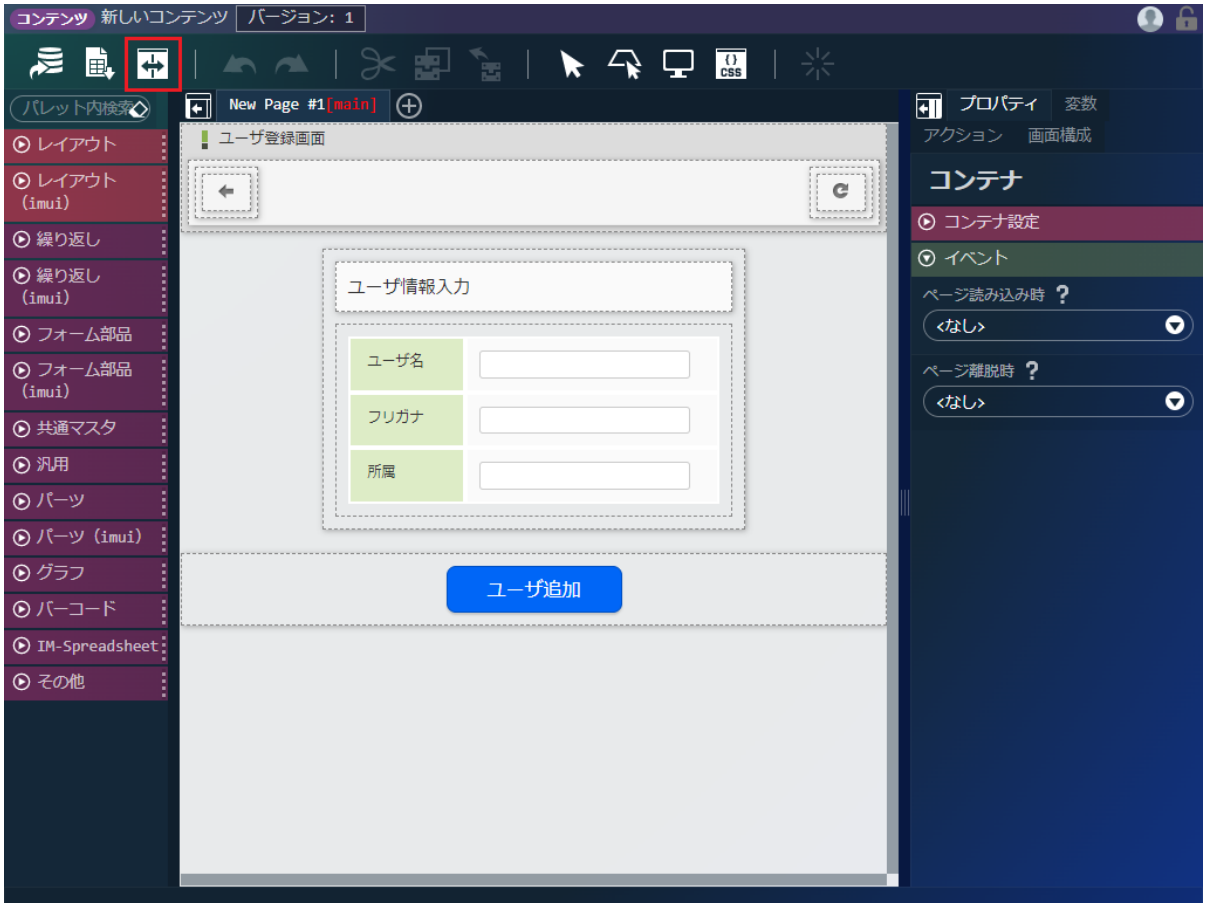
ここでは、差分表示機能で差分の詳細を表示する方法について説明します。

- 差分の詳細を閲覧する
- 閲覧している項目の設定値を編集する

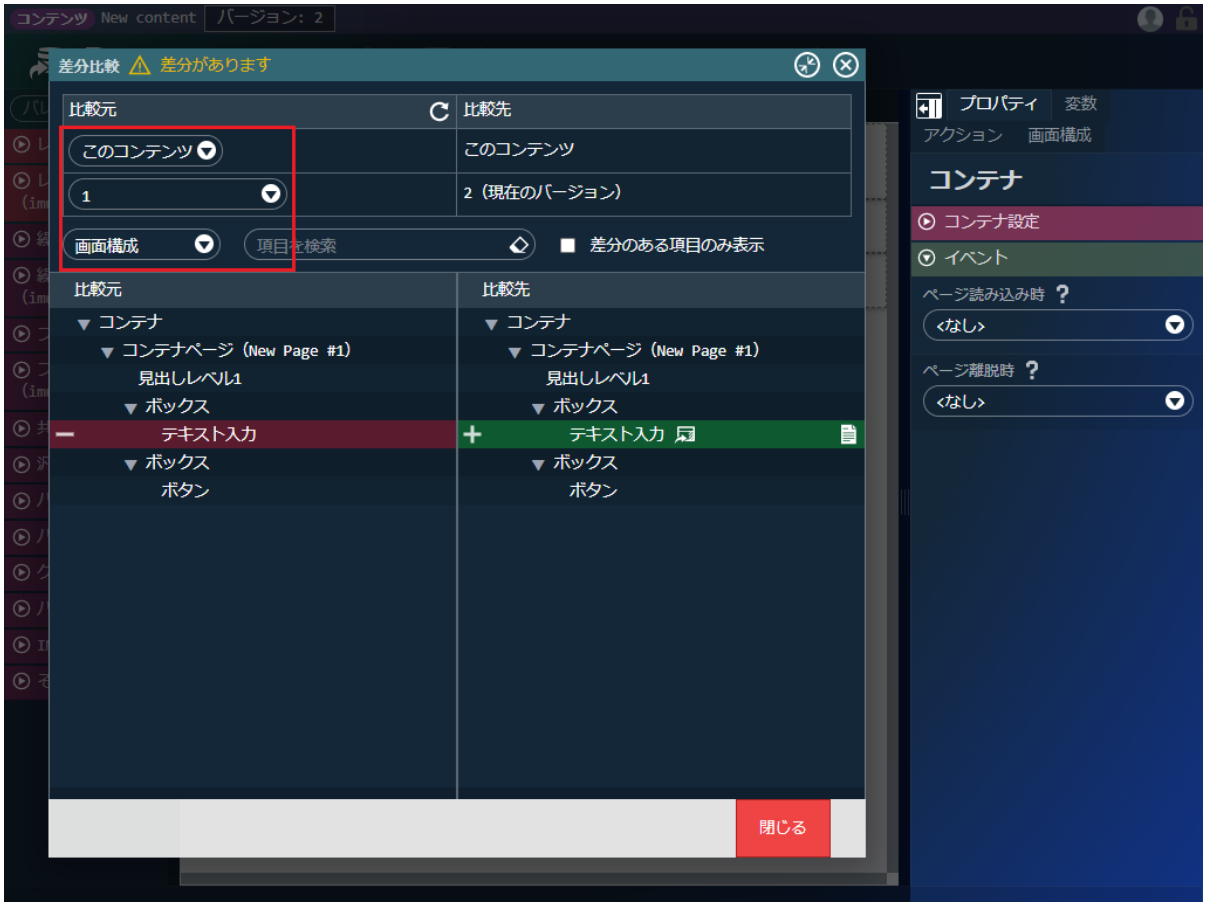
差分の詳細を閲覧する

差分の詳細を閲覧するためには、以下の手順で操作します。

1. ヘッダの「差分比較」アイコンをクリックします。



2. 比較したいコンテンツやバージョン番号、項目を選択します。



3. 詳細を閲覧したい項目の「詳細を表示」アイコンをクリックします。



閲覧している項目の設定値を編集する

閲覧している項目の設定値を編集するには、「差分詳細」ダイアログの項目名の隣に表示されている編集アイコンをクリックします。



- コンテナ・コンテナページ・エレメントの場合、プロパティタブが表示されます。プロパティタブには、対象のエレメントのプロパティが表示されます。
- 変数・定数・入力の場合、変数エディタが表示されます。変数エディタには、対象の変数・定数・入力の内容が表示されます。

- 多言語の場合、デザイナの変数タブが表示され、対象の多言語のキー名のテキストボックスにフォーカスが当たります。
- アクションアイテム・実行条件の場合、アクションエディタが表示され、対象のアクションアイテム・実行条件がハイライト表示されます。

> **注意**
>
> 比較先のコンテンツに存在しない項目の場合は編集アイコンは表示されません。

ルーティング

ここではIM-BloomMakerでルーティング定義を行う画面の機能について説明します。

ルーティングは、ユーザがアプリケーション画面へアクセスするときに利用する定義情報です。
ルーティングはルーティングカテゴリに紐づけられる形で管理されているため、はじめにルーティングカテゴリの作成を行います。

カテゴリ

ここではIM-BloomMakerのルーティングカテゴリを扱う画面の機能について説明します。

ルーティングカテゴリを確認する

ここでは作成したルーティングカテゴリの確認方法を示します。

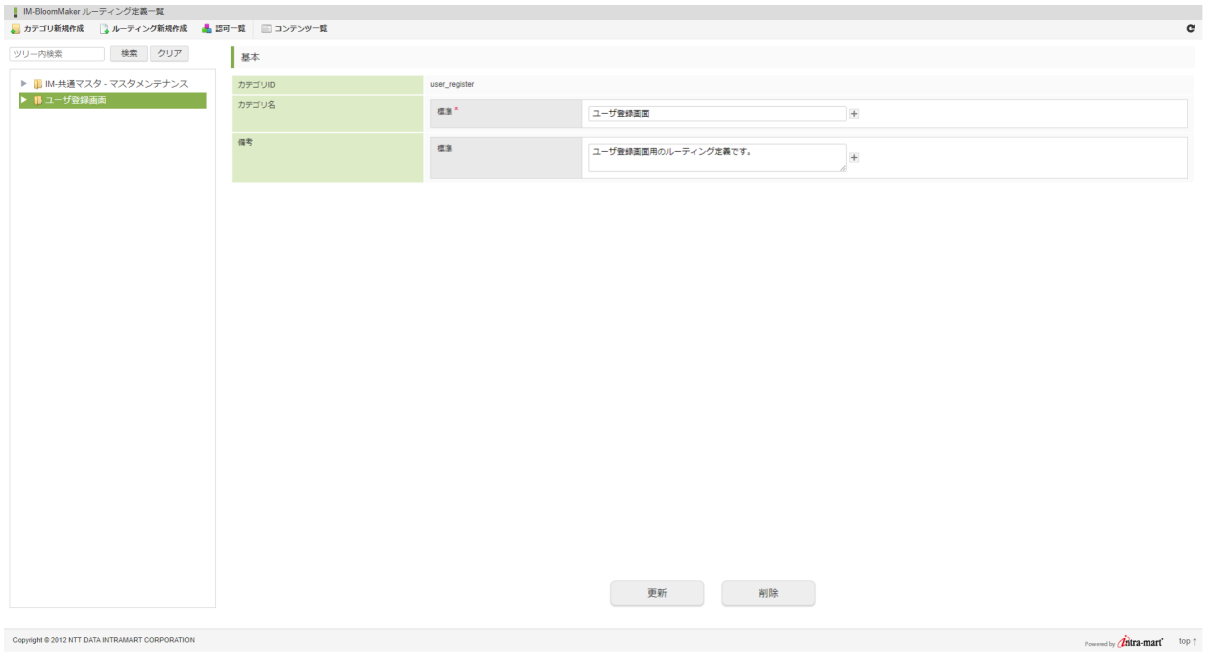
1. 「サイトマップ」→「BloomMaker」→「ルーティング定義一覧」の順にクリックし、「ルーティング定義一覧」画面を表示します。



2. ルーティングは画面左側のルーティングツリーで管理されています。確認を行うルーティングをルーティングツリーから選択しクリックします。



3. ルーティングカテゴリ情報が表示されます。



ルーティングカテゴリを新規登録する

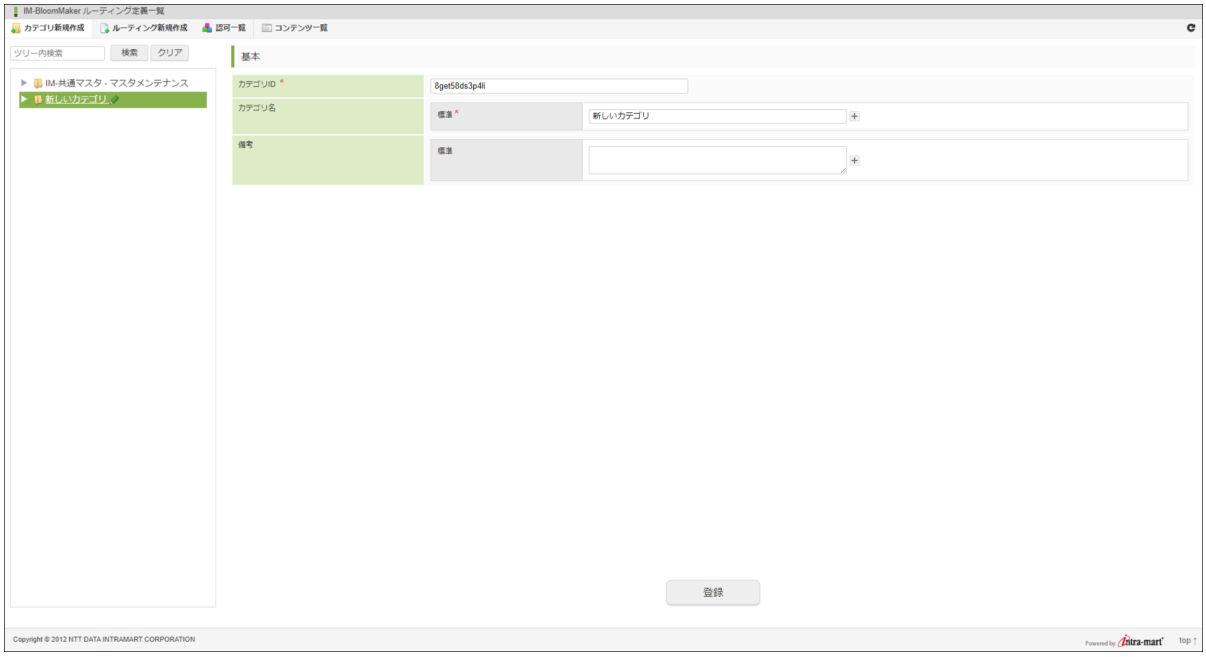
ルーティングカテゴリを新規登録する場合、事前に「ルーティング定義一覧」画面を表示してください。画面の表示方法は「*ルーティングカテゴリを確認する*」の手順を参照してください。

1. ルーティングカテゴリに新規カテゴリを追加する場合、ルーティングカテゴリをルーティングツリーから選択してクリックします。

2. 「カテゴリ新規作成」をクリックします。



3. ルーティングカテゴリ情報が表示されます。



＜画面項目＞

項目	必須	説明
親カテゴリID	ー	既存のカテゴリに新しくカテゴリを追加する場合表示されます。 ユーザによる入力は不要です。 登録内容の変更はできません。
カテゴリID	必須	カテゴリを一意に表す文字列を入力します。 登録内容の変更はできません。
カテゴリ名	**標準のみ**必須	カテゴリを表す名称を入力します。 多言語に対応しています。
備考	ー	カテゴリの補足情報を入力します。 多言語に対応しています。

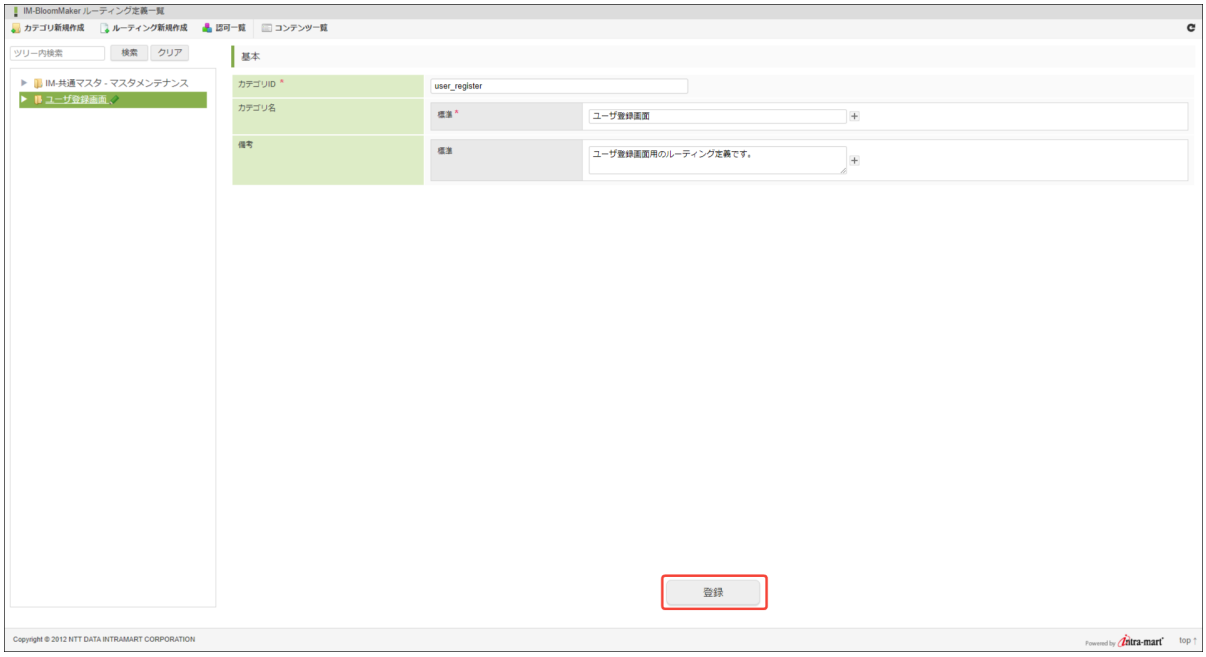


コラム

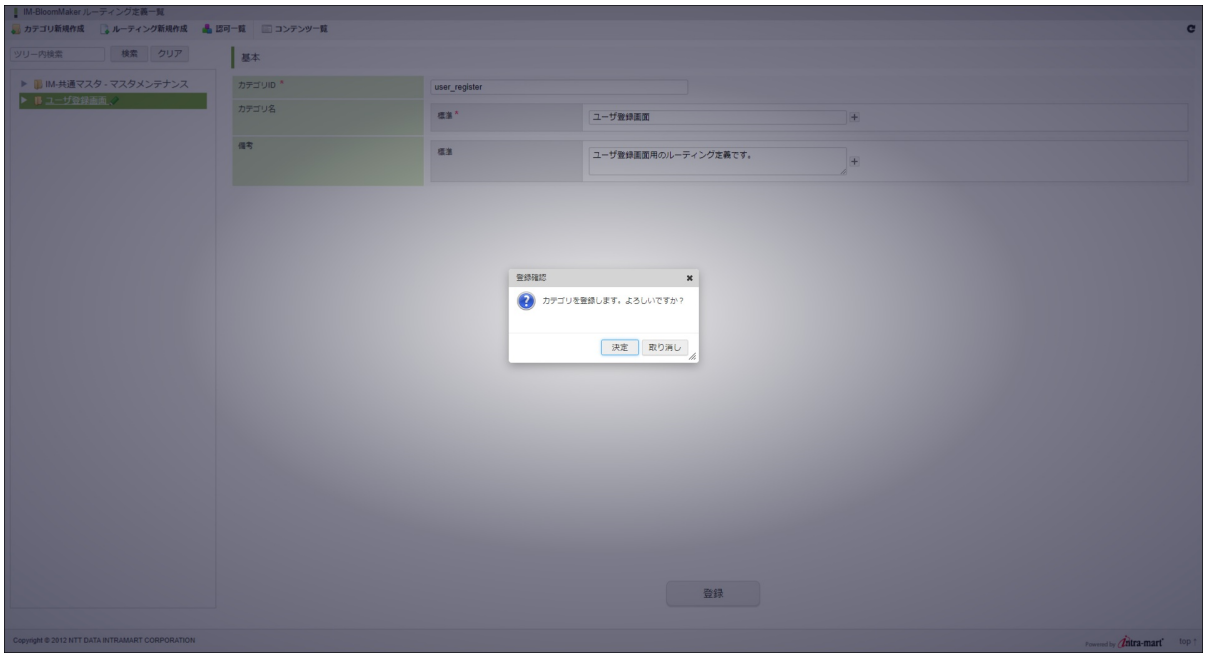
多言語可能な項目は、ロケールによって表示内容が変化します。
標準・日本語が設定されている場合、以下の通り表示されます。

- 日本語（ja）ロケールが設定されているユーザの場合、「日本語」に設定したものが表示されます。
- 日本語（ja）ロケール**以外**が設定されているユーザの場合、「標準」に設定したものが表示されます。

4. ルーティングカテゴリ作成に必要な情報を入力します。
5. 「登録」をクリックします。



6. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。



ルーティングカテゴリを編集する

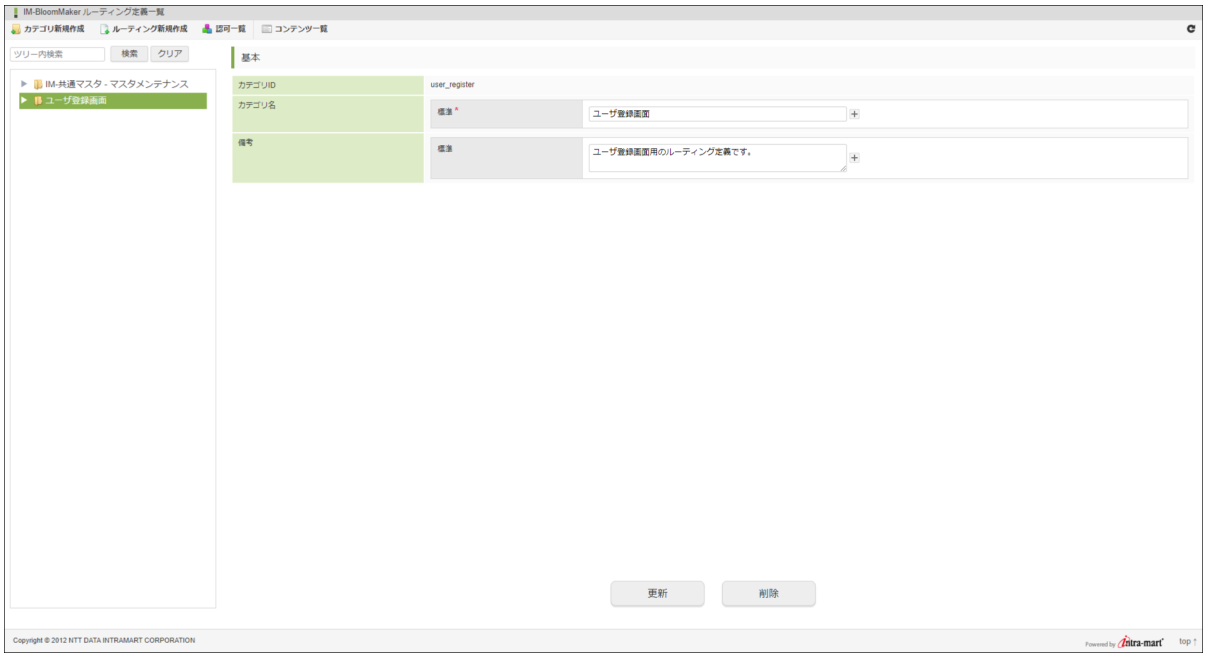
- ルーティングカテゴリを更新する
- ルーティングカテゴリを削除する

ルーティングカテゴリを更新する

1. 「*ルーティングカテゴリを確認する*」の手順を参照し、「ルーティング定義一覧」画面を表示します。
2. ルーティングツリーから更新したいルーティングカテゴリをクリックします。

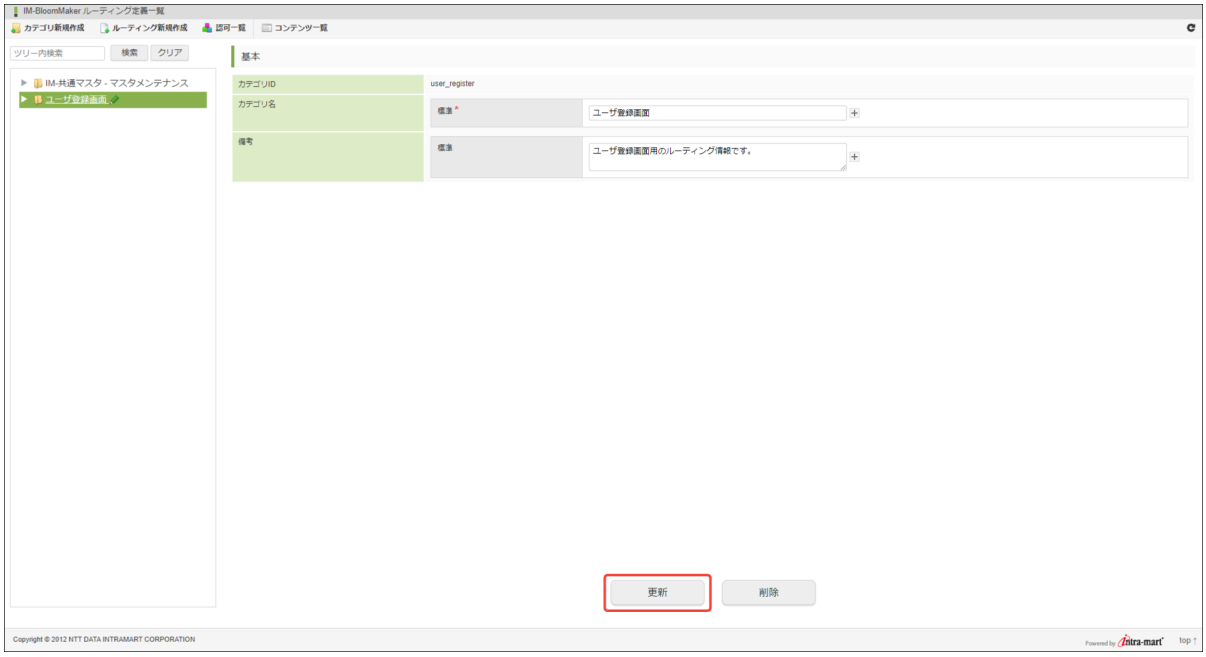


3. ルーティングカテゴリ情報が表示されます。

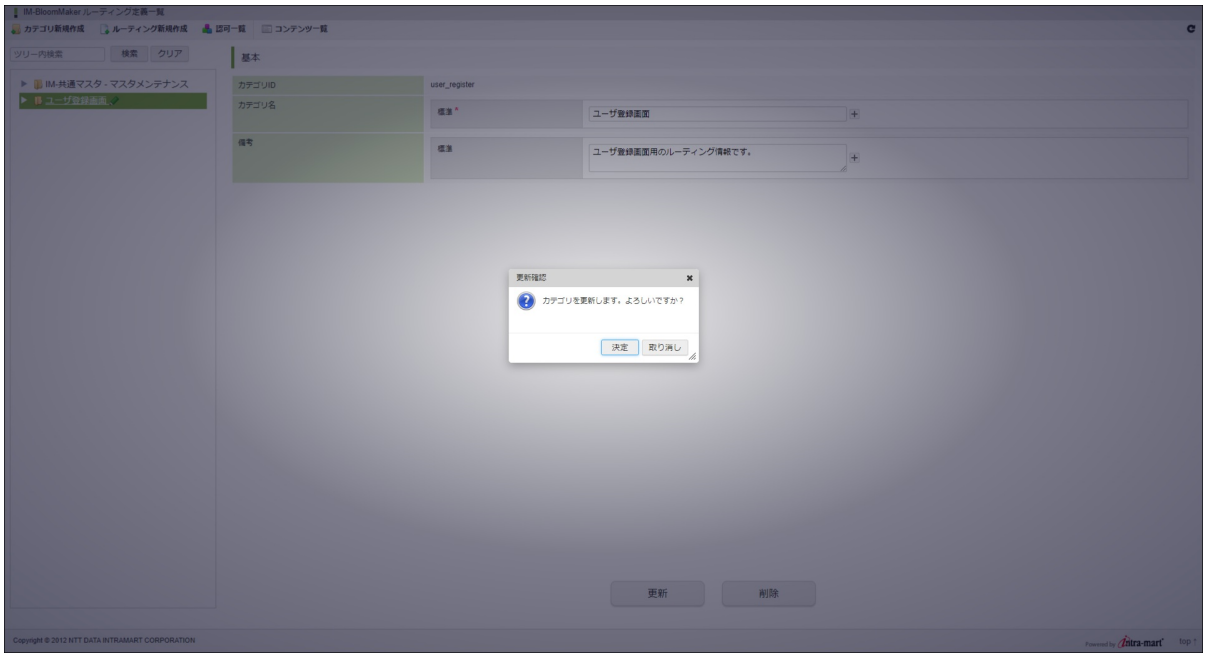


4. 更新内容を入力します。入力内容は「*ルーティングカテゴリを新規登録する*」を参照してください。

5. 「更新」をクリックします。



6. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。

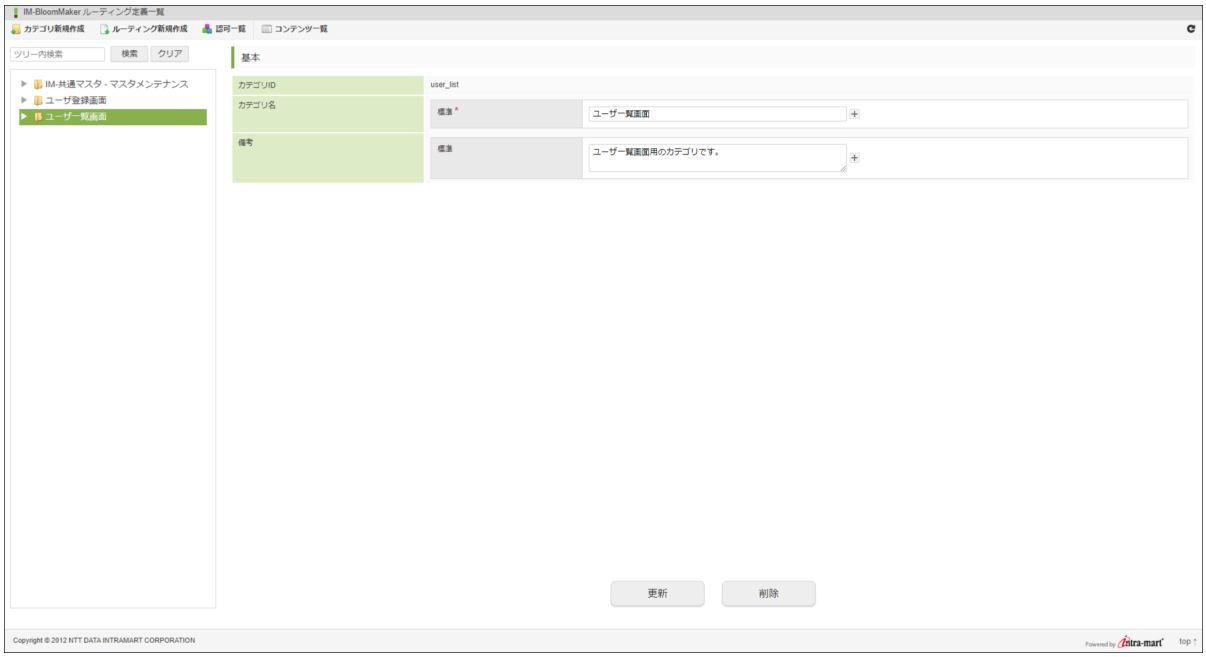


ルーティングカテゴリを削除する

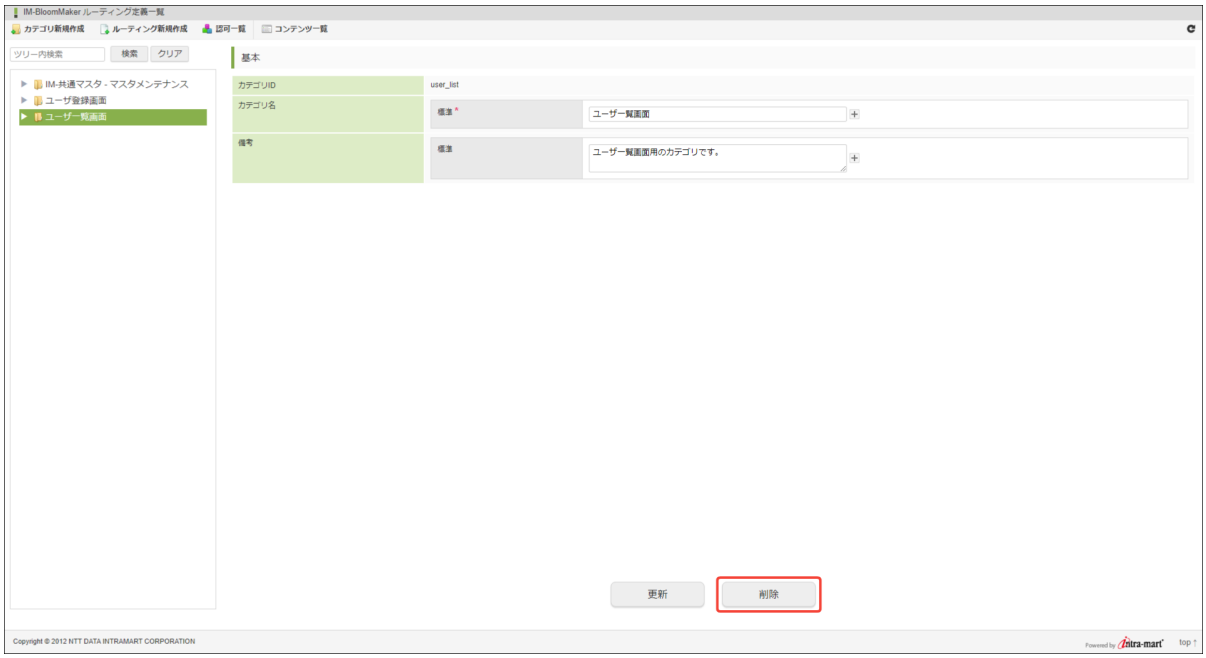
1. 「*ルーティングカテゴリを確認する*」の手順を参照し、「ルーティング定義一覧」画面を表示します。
2. 削除を行うルーティングカテゴリをルーティングツリーから選択してクリックします。



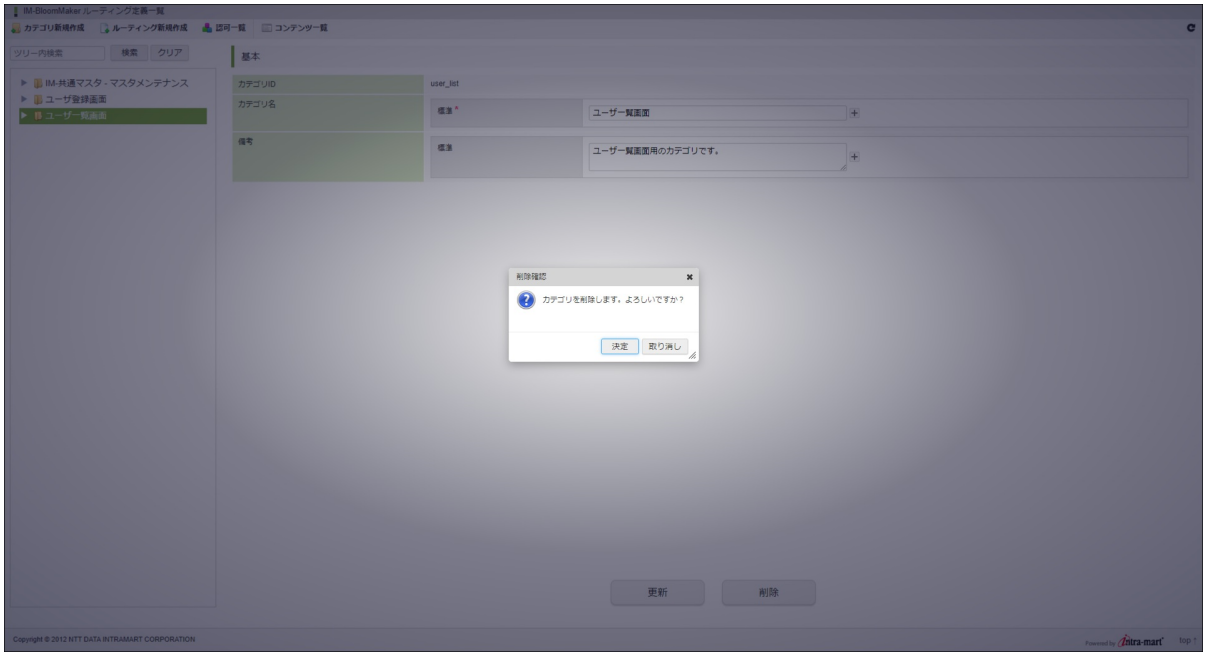
3. ルーティングカテゴリ情報が表示されます。



4. 「削除」をクリックします。



5. 削除確認画面で「決定」をクリックすると選択したルーティングカテゴリが削除されます。「取り消し」をクリックすると一覧画面に戻ります。



> **コラム**
> カテゴリを削除する場合、事前に紐づくルーティングを削除する必要があります。

ルーティング

ここではIM-BloomMakerのルーティングを扱う画面の機能について説明します。

ルーティングを確認する

- ルーティングを確認する
- ルーティングを検索する

ルーティングを確認する

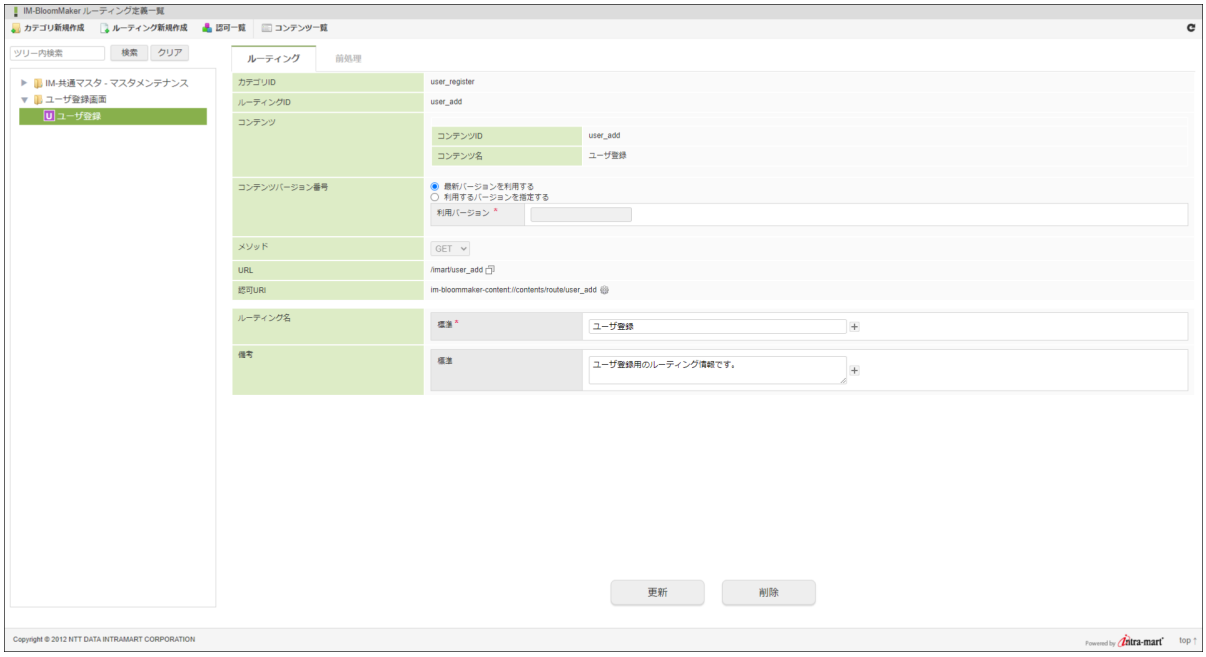
1. 「サイトマップ」→「BloomMaker」→「ルーティング定義一覧」の順にクリックし、「ルーティング定義一覧」画面を表示します。



2. ルーティングカテゴリ横の矢印をクリックすると、そのルーティングカテゴリに所属しているルーティングを閲覧できます。
   確認を行うルーティングをルーティングツリーから選択しクリックします。



3. ルーティング情報が表示されます。



ルーティングを検索する

1. 「*ルーティングを確認する*」の手順を参照し、「ルーティング定義一覧」画面を表示します。
2. ツリー内検索にキーワードを入力して検索します。



3. 検索結果情報が表示されます。



> **コラム**
> id 検索は部分一致で大文字・小文字を区別し、ルーティングカテゴリ名、ルーティング名は部分一致で大文字・小文字を区別しない検索ができます。

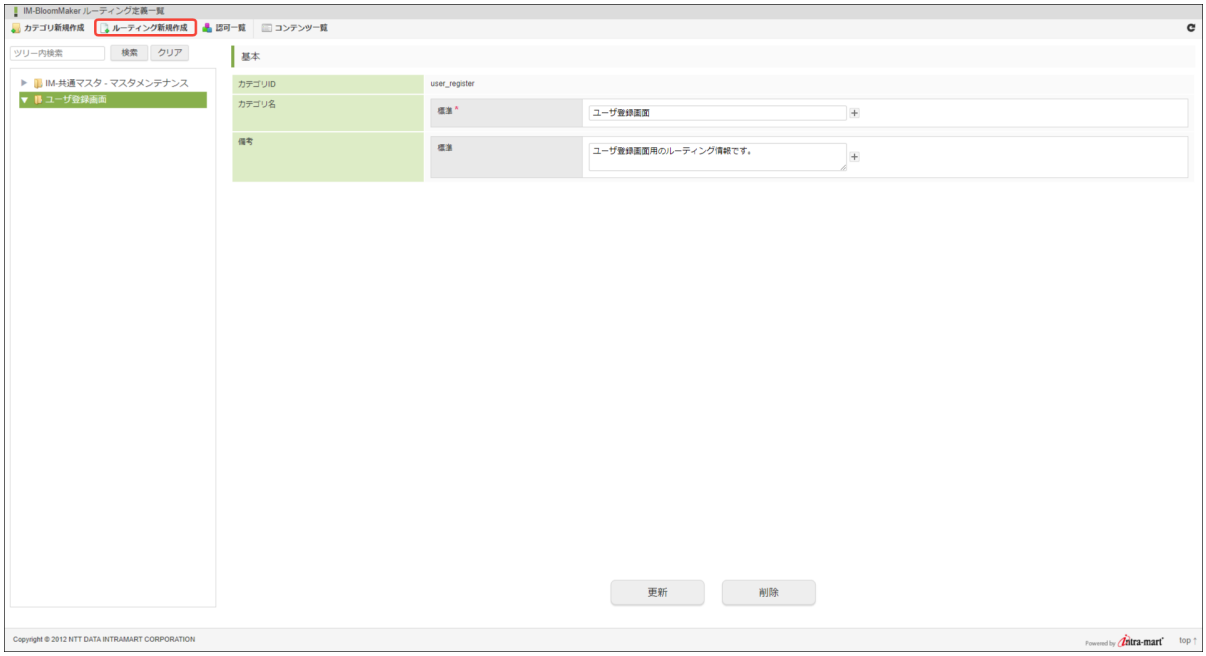
ルーティングを新規登録する

ルーティングを新規登録する場合、事前に「ルーティング」画面を表示してください。画面の表示方法は「*ルーティングを確認する*」の手順を参照してください。

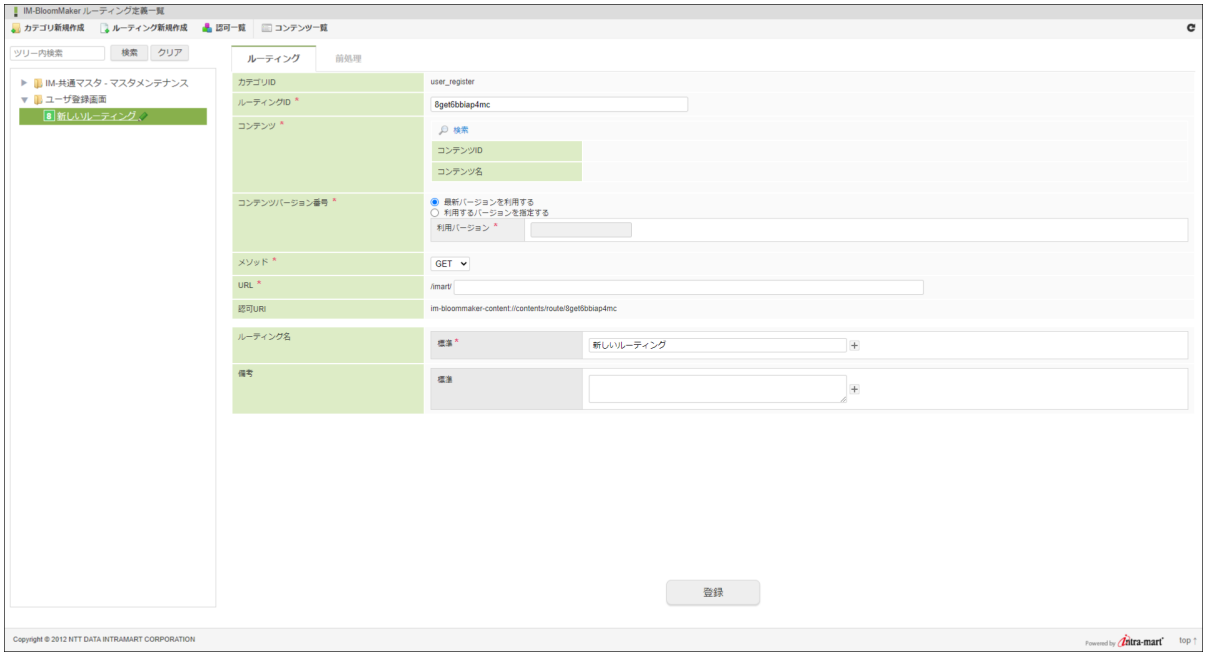
1. 新規ルーティングを追加するルーティングをカテゴリから選択しクリックします。

> **コラム**
> 一つのコンテンツに対し、ルーティングを複数紐づけることが可能です。

2. 「ルーティング新規作成」をクリックします。



3. ルーティング情報が表示されます。



＜画面項目＞

項目	必須	説明
カテゴリID	ー	カテゴリID を表示します。 登録内容の変更はできません。
ルーティングID	必須	ルーティングID を設定します。 登録内容の変更はできません。
コンテンツ	必須	コンテンツIDとコンテンツ名を指定します。 「検索」をクリックして紐づけを行うコンテンツを選択してください。 登録内容の変更はできません。
コンテンツバージョン番号	必須	コンテンツバージョン番号を指定します。 最新バージョンまたは利用するバージョンを指定します。
メソッド	必須	ルーティングを呼び出す際に指定するHTTPメソッドを指定します。 登録内容の変更はできません。
URL	必須	ルーティングを呼び出す際のURLを指定します。 登録内容の変更はできません。
認可URI	ー	認可URI を表示します。 登録内容の変更はできません。
ルーティング名	**標準のみ**必須	ルーティングを表す名称を入力します。 多言語に対応しています。
備考	ー	ルーティングの補足情報を入力します。 多言語に対応しています。

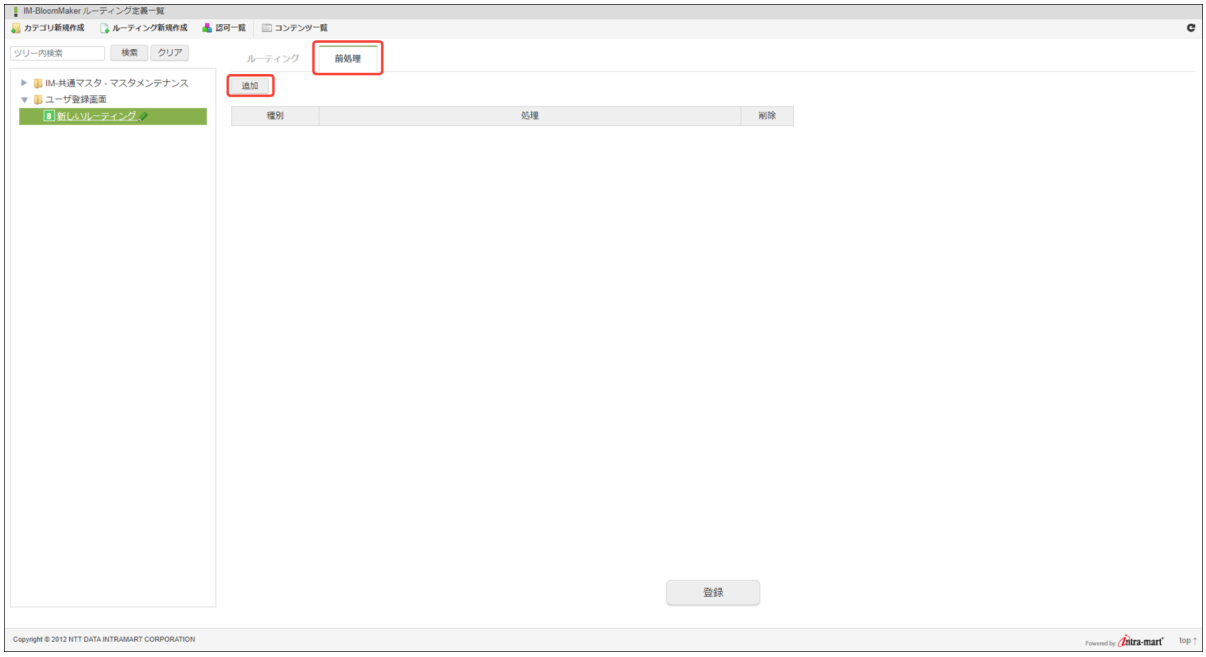


コラム

多言語可能な項目は、ロケールによって表示内容が変化します。
標準・日本語が設定されている場合、以下の通り表示されます。

- 日本語（ja）ロケールが設定されているユーザの場合、「日本語」に設定したものが表示されます。
- 日本語（ja）ロケール **以外**が設定されているユーザの場合、「標準」に設定したものが表示されます。

4. ルーティング作成に必要な情報を入力します。
5. 前処理を定義する場合、「追加」をクリックします。



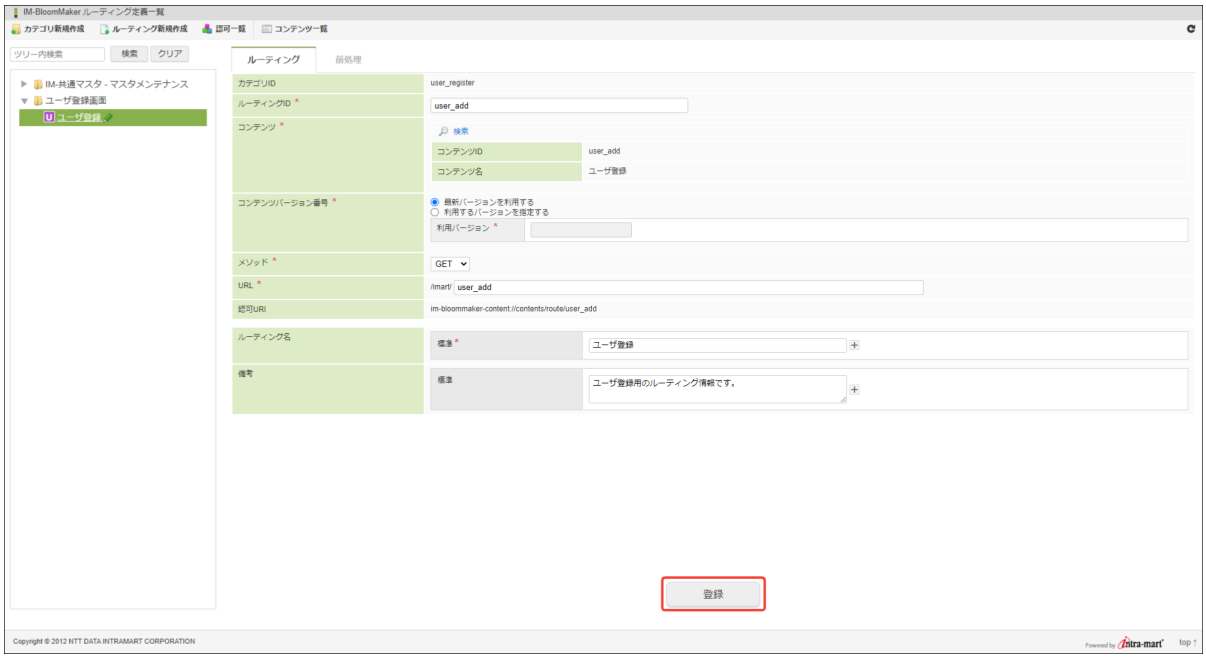
6. 前処理情報の入力欄が表示されます。

＜画面項目＞

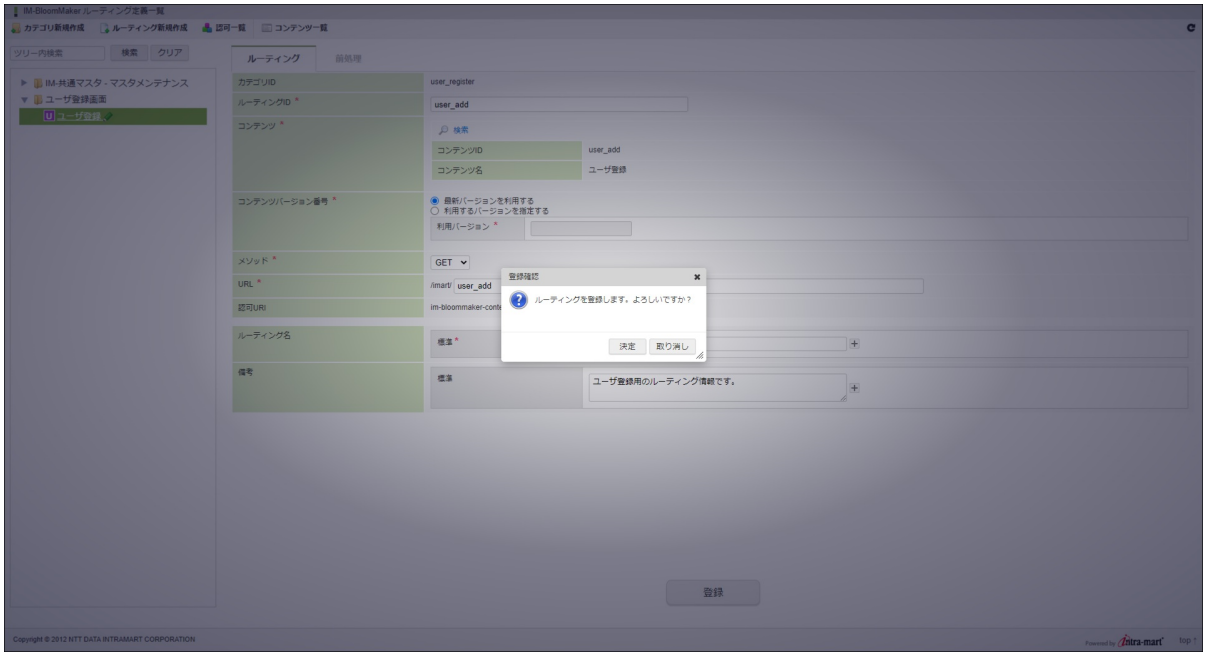
項目	説明
種別	「Java」、「JavaScript」または「ロジックフロー」を選択します。
処理	「Java」を選択した場合、処理を行うクラス名を入力します。 「JavaScript」を選択した場合、ファイルのパスを入力します。 「ロジックフロー」を選択した場合、フロー定義を選択します。

> **コラム**
> Javaプログラムの開発方法は「IM-BloomMaker for Accel Platform プログラミングガイド」を参照してください。ロジックフローの設定方法は「ロジックフロー 」を参照してください。

1. 前処理の情報を入力し、「登録」をクリックします。
2. ルーティング定義情報の入力後、「登録」をクリックします。



3. 登録確認画面で「決定」をクリックします。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。



ルーティングURL

ルーティングのURLに指定できる文字列は「a-z」、「A-Z」、「0-9」、「{」、「}」、「-」、「_」、「/」、「.」、「*」のいずれかです。

> **注意**
> - ?,#,=,&,%,+の文字列はルーティングのURLに指定できません。
> - URLを「/」から始めることはできません。
> - URLをURLパラメータから始めることはできません。
> - 「*/foo」、「{foo}/bar」、「{foo}/{bar}」の形式でURLは指定できません。

URLの指定例は以下の通りです。

URL種別	設定例
静的URL	foo/bar/baz
動的URL	foo/bar/{URLパラメータ} foo/{URLパラメータ1}/{URLパラメータ2} foo/{URLパラメータ}/bar/{URLパラメータ}
ワイルドカード	foo/bar/*

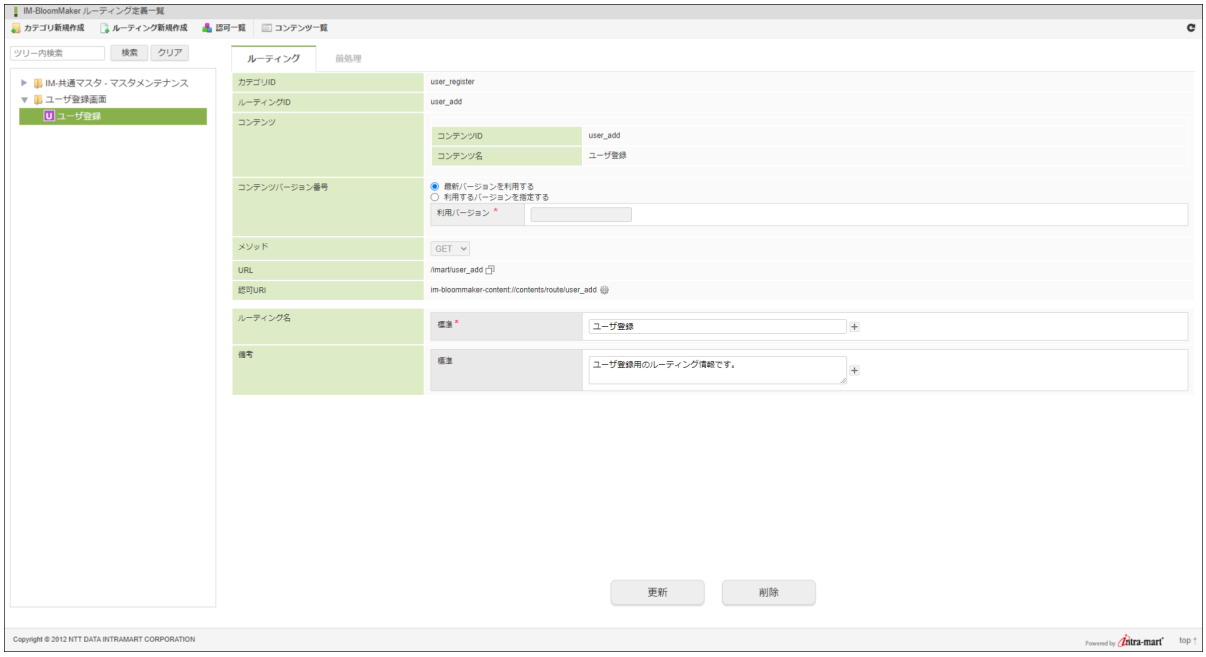
動的URLに指定したURLパラメータはアプリケーション画面の入力値として利用できます。詳しい指定方法は「*入力の設定方法*」を参照してください。

ルーティングを編集する

- ルーティングを更新する
- ルーティングを削除する

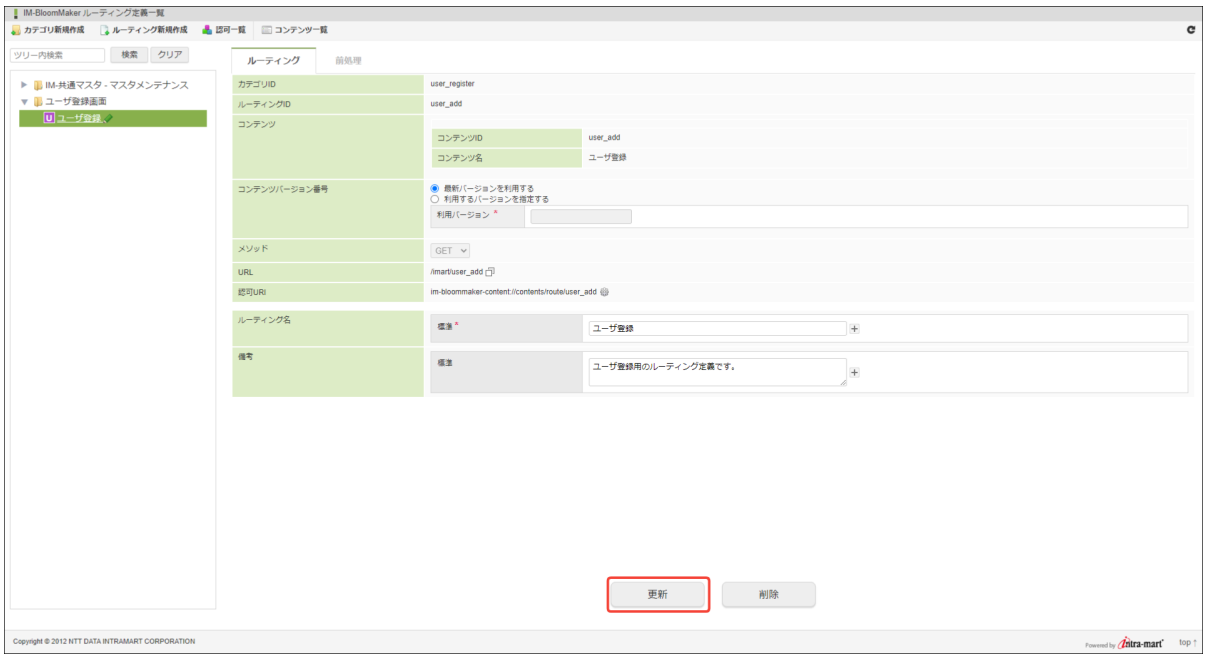
ルーティングを更新する

1. 「*ルーティングを確認する*」の手順を参照し、「ルーティング定義一覧」画面を表示します。
2. 更新したいルーティングをルーティングツリーから選択してクリックします。
3. ルーティング情報が表示されます。

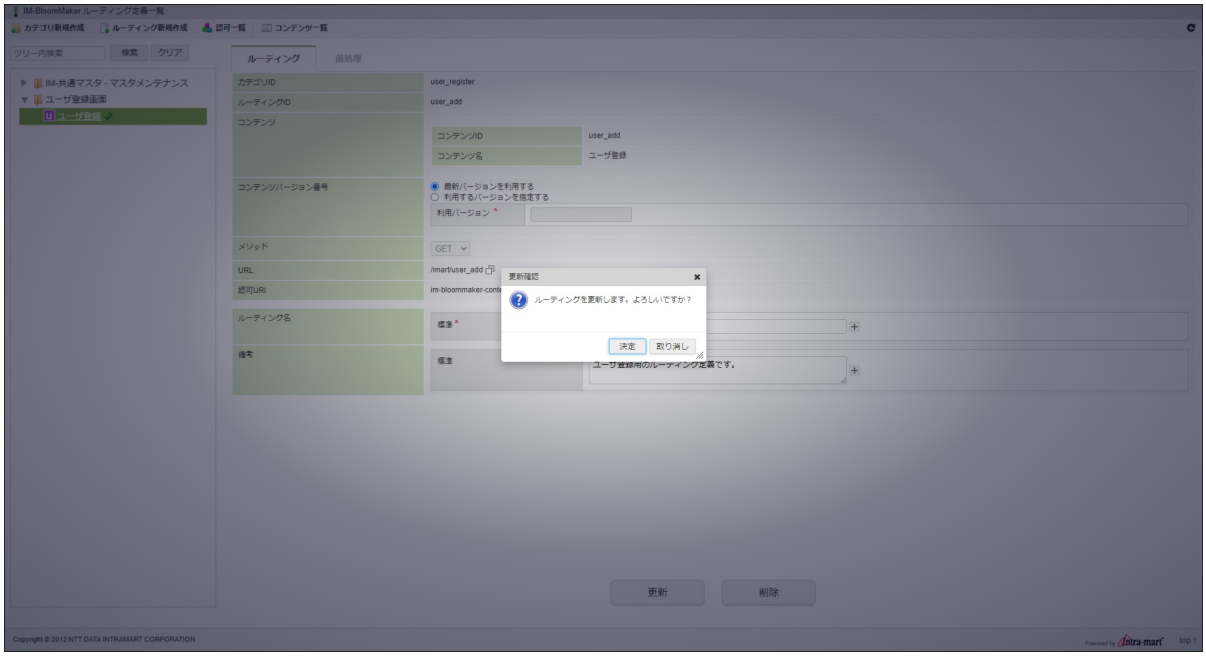


4. 更新内容を入力します。入力内容は「*ルーティングを新規登録する*」を参照してください。

5. 「更新」をクリックします。



6. 更新確認画面で「決定」をクリックします。「取り消し」をクリックすると一覧画面に戻ります。



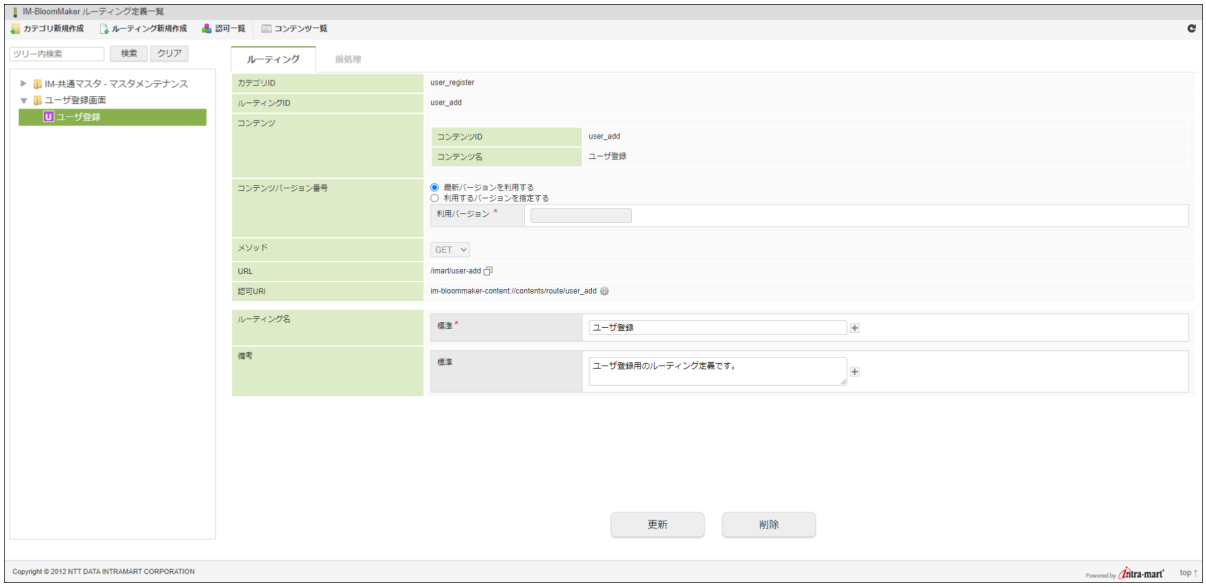
> **注意**
> 前処理の情報を直接更新することはできません。既存の前処理の情報を更新したい場合、一度情報を削除したのち「追加」から新しい情報を記載してください。 該当行の「削除」ボタンをクリックすると、前処理を削除できます。

ルーティングを削除する

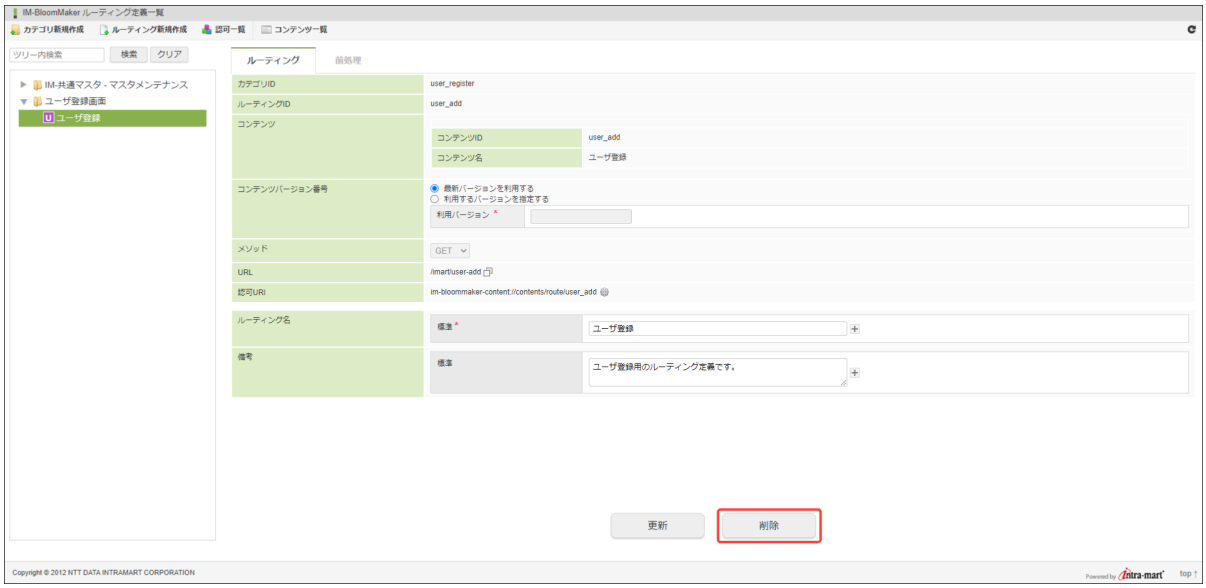
1. 「*ルーティングを確認する*」の手順を参照し、「ルーティング定義一覧」画面を表示します。
2. 削除するルーティングをルーティングツリーから選択してクリックします。



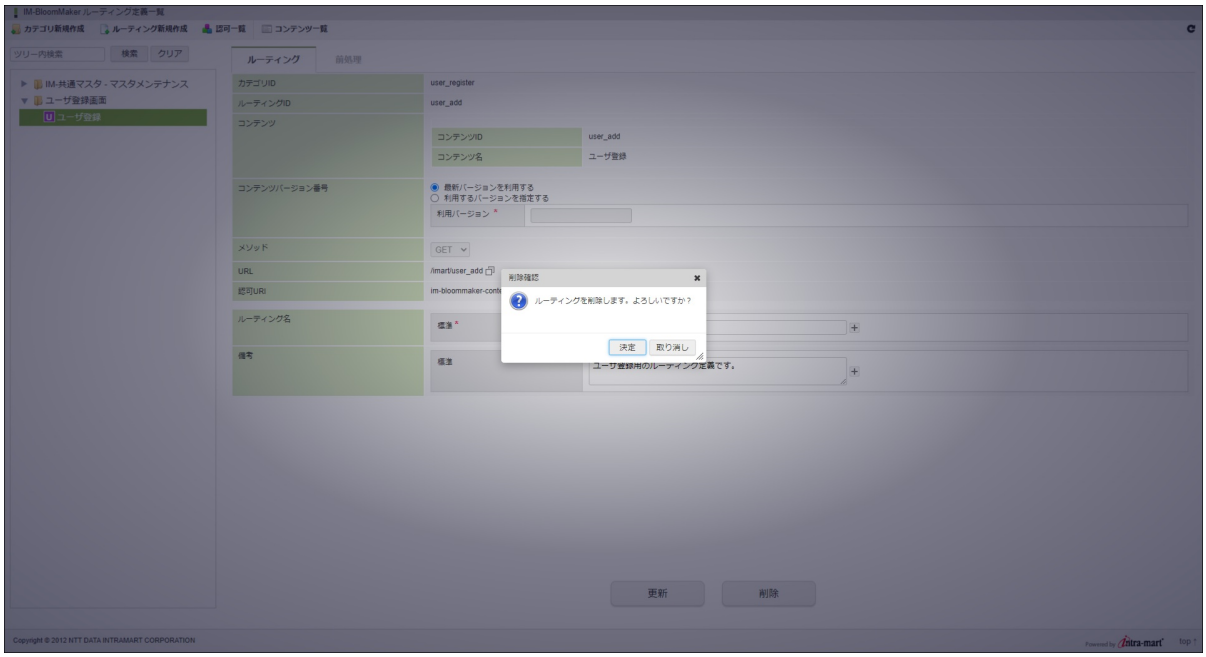
3. ルーティング情報が表示されます。



4. 「削除」をクリックします。



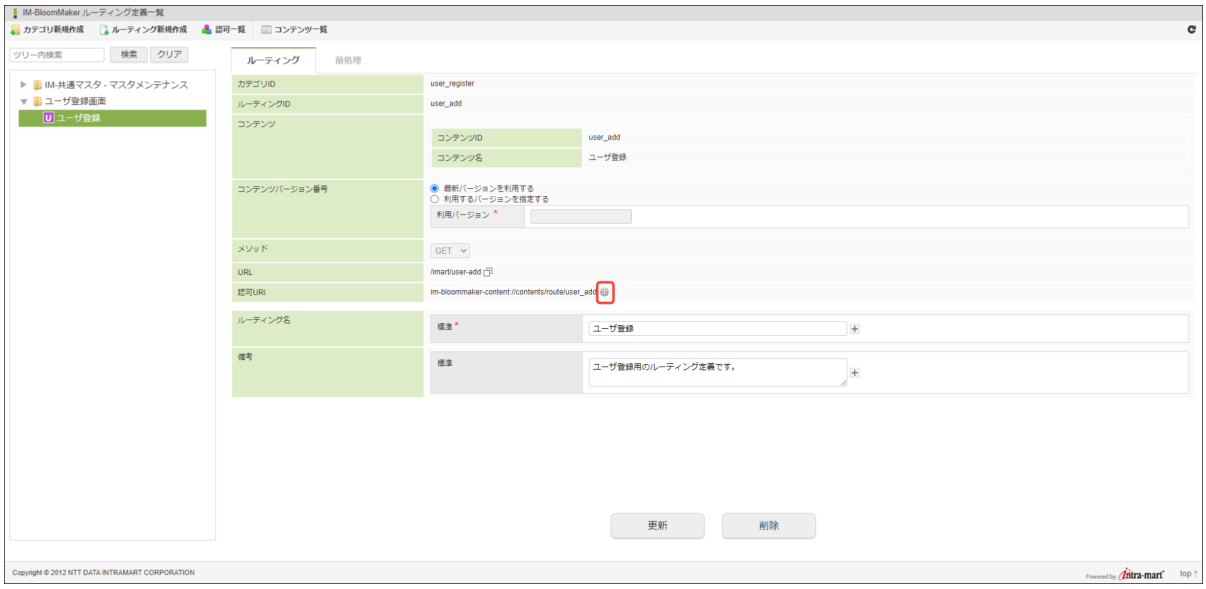
5. 削除確認画面で「決定」をクリックすると選択したルーティングが削除されます。「取り消し」をクリックすると一覧画面に戻ります。



- 認可URI を確認する
- 認可URI を編集する

認可URI を確認する

1. 「*ルーティングを確認する*」の手順を参照し、「ルーティング定義一覧」画面を表示します。
2. 更新するルーティングをルーティングツリーから選択してクリックします。
3. ルーティング画面で「認可設定」アイコンをクリックします。



4. 「認可設定」画面が表示されます。

認可URI を編集する

1. 「*ルーティングを確認する*」の手順を参照し、「ルーティング定義一覧」画面を表示します。
2. 更新するルーティングをルーティングツリーから選択してクリックします。
3. ルーティング画面で「認可設定」アイコンをクリックします。
4. 「認可設定」画面が表示されます。
5. 認可設定を行います。認可の設定方法は「intra-mart Accel Platform 認可仕様書」の「認可設定画面」を参照してください。

> **注意**
>
> 認可処理を行う権限を持たないユーザが「認可」アイコンをクリックした場合、警告メッセージが表示されます。
> メッセージが表示された場合、操作を行ったユーザに対して適切な権限が付与されているか確認してください。

テンプレート

ここではIM-BloomMakerでテンプレート定義を行う画面の機能について説明します。

テンプレートは、ひな形となるコンテンツ情報です。
テンプレートはテンプレートカテゴリに紐づけられる形で管理されているため、はじめにテンプレートカテゴリの作成を行います。

カテゴリ

ここではIM-BloomMakerのテンプレートカテゴリを扱う画面の機能について説明します。

テンプレートカテゴリを確認する

ここでは作成したテンプレートカテゴリの確認方法を示します。

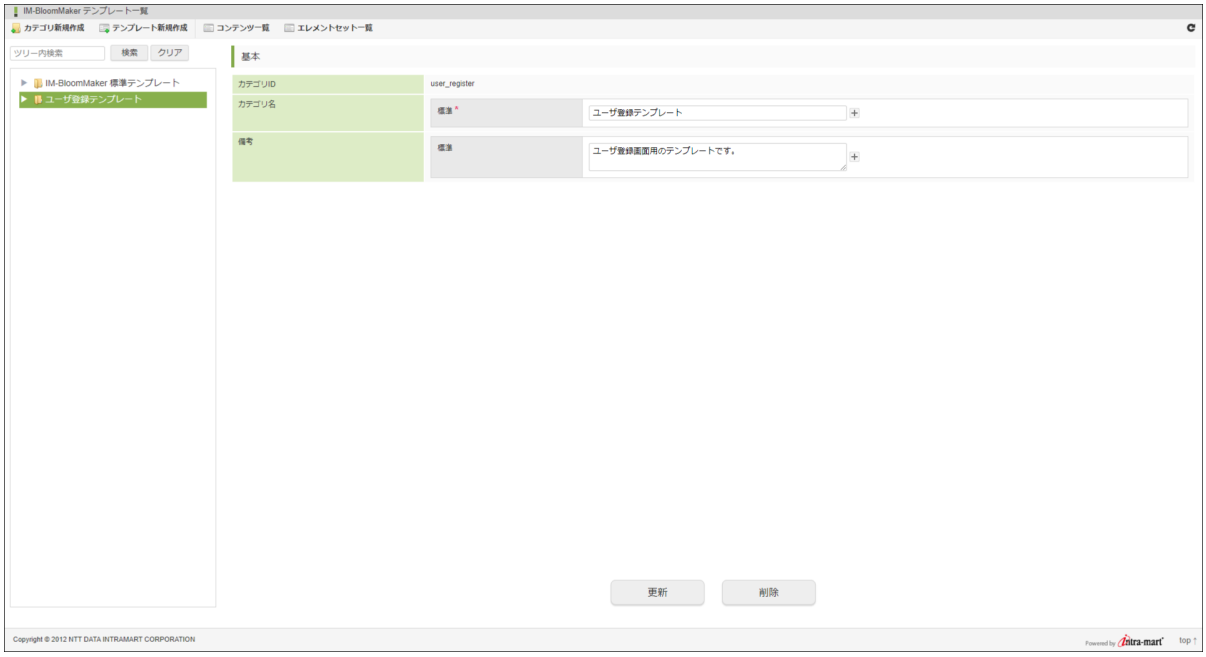
1. 「サイトマップ」→「BloomMaker」→「テンプレート一覧」の順にクリックし、「テンプレート一覧」画面を表示します。



2. テンプレートは画面左側のテンプレートツリーで管理されています。確認を行うテンプレートをテンプレートツリーから選択しクリックします。



3. テンプレートカテゴリ情報が表示されます。



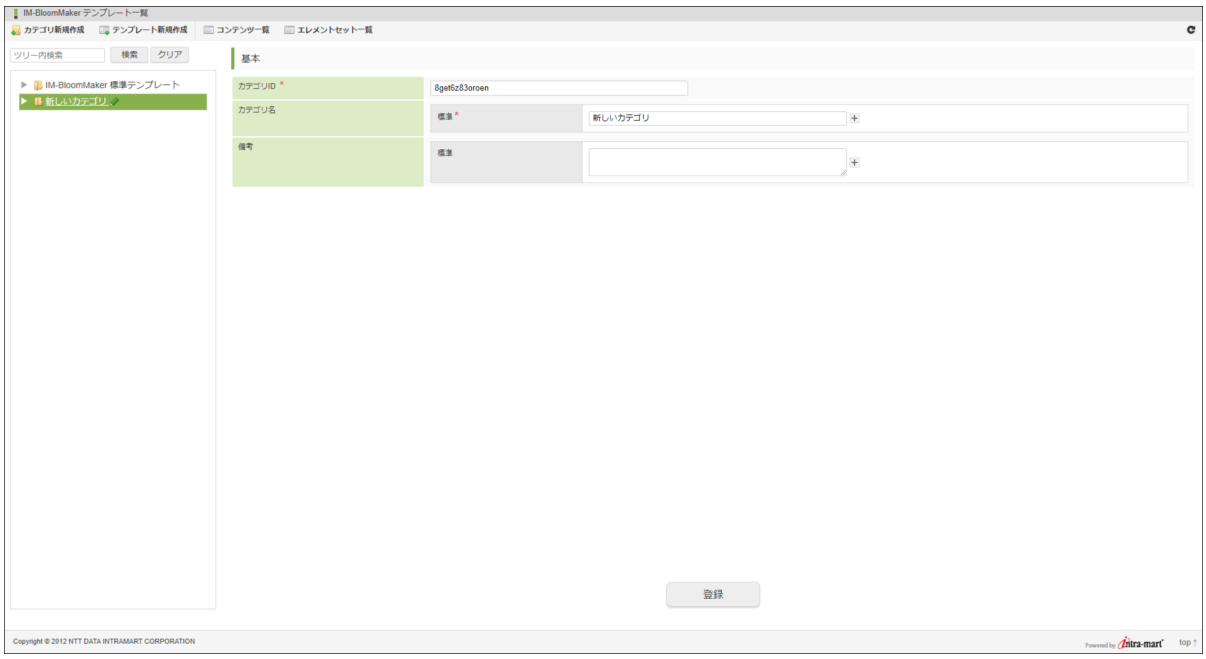
テンプレートカテゴリを新規登録する

テンプレートカテゴリを新規登録する場合、事前に「テンプレート一覧」画面を表示してください。
画面の表示方法は「*テンプレートカテゴリを確認する*」の手順を参照してください。

1. テンプレートカテゴリに新規カテゴリを追加する場合、テンプレートカテゴリをテンプレートツリーから選択してクリックします。
2. 「カテゴリ新規作成」をクリックします。



3. テンプレートカテゴリ情報が表示されます。

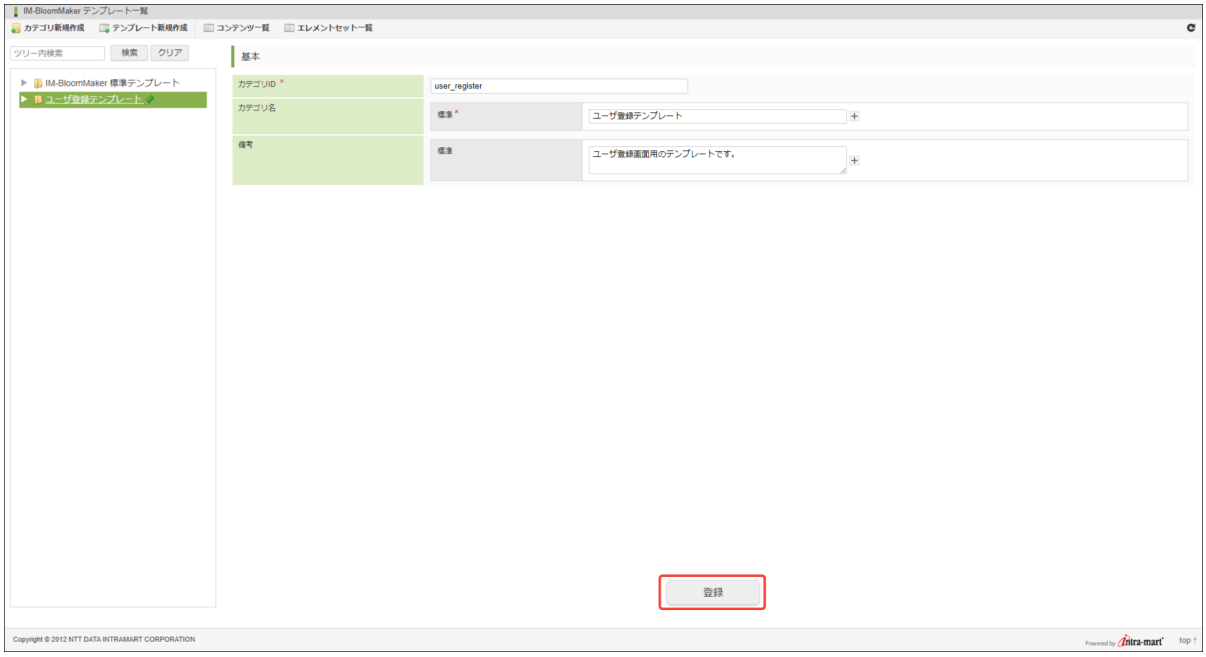


＜画面項目＞

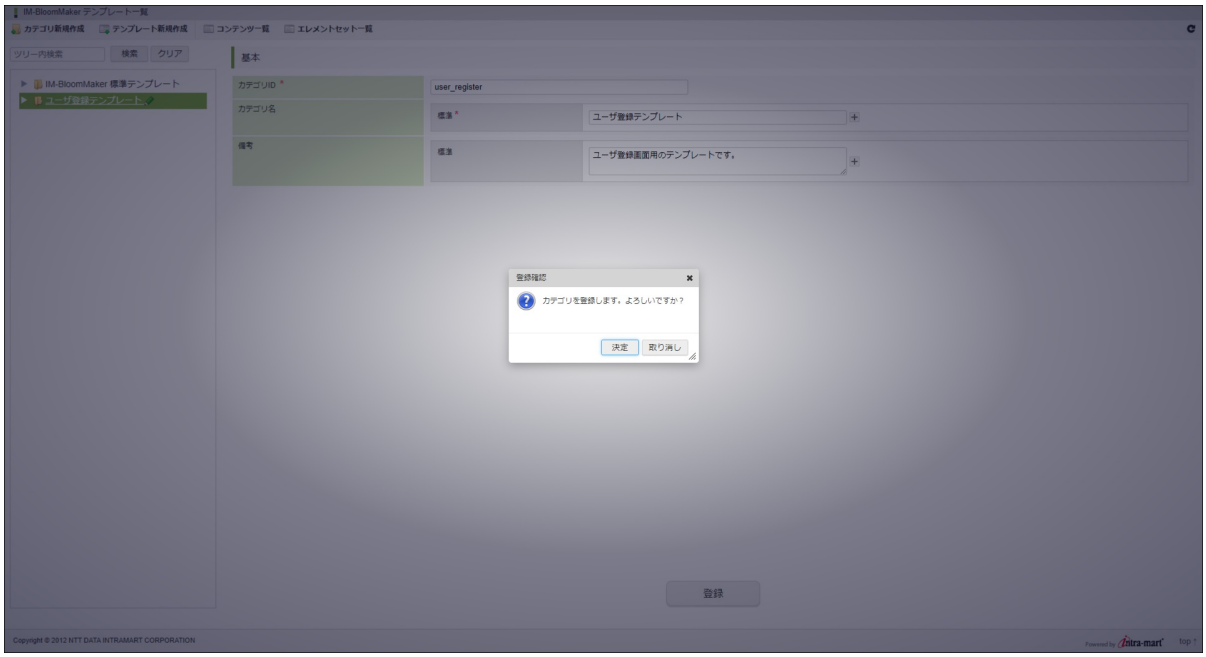
項目	必須	説明
カテゴリID	必須	カテゴリを一意に表す文字列を入力します。 登録内容の変更はできません。
カテゴリ名	**標準のみ**必須	カテゴリを表す名称を入力します。 多言語に対応しています。
備考	ー	カテゴリの補足情報を入力します。 多言語に対応しています。

> **コラム**
>
> 多言語可能な項目は、ロケールによって表示内容が変化します。
> 標準・日本語が設定されている場合、以下の通り表示されます。
>
> - 日本語（ja）ロケールが設定されているユーザの場合、「日本語」に設定したものが表示されます。
> - 日本語（ja）ロケール**以外**が設定されているユーザの場合、「標準」に設定したものが表示されます。

4. テンプレートカテゴリ作成に必要な情報を入力します。
5. 「登録」をクリックします。



6. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。



テンプレートカテゴリを編集する

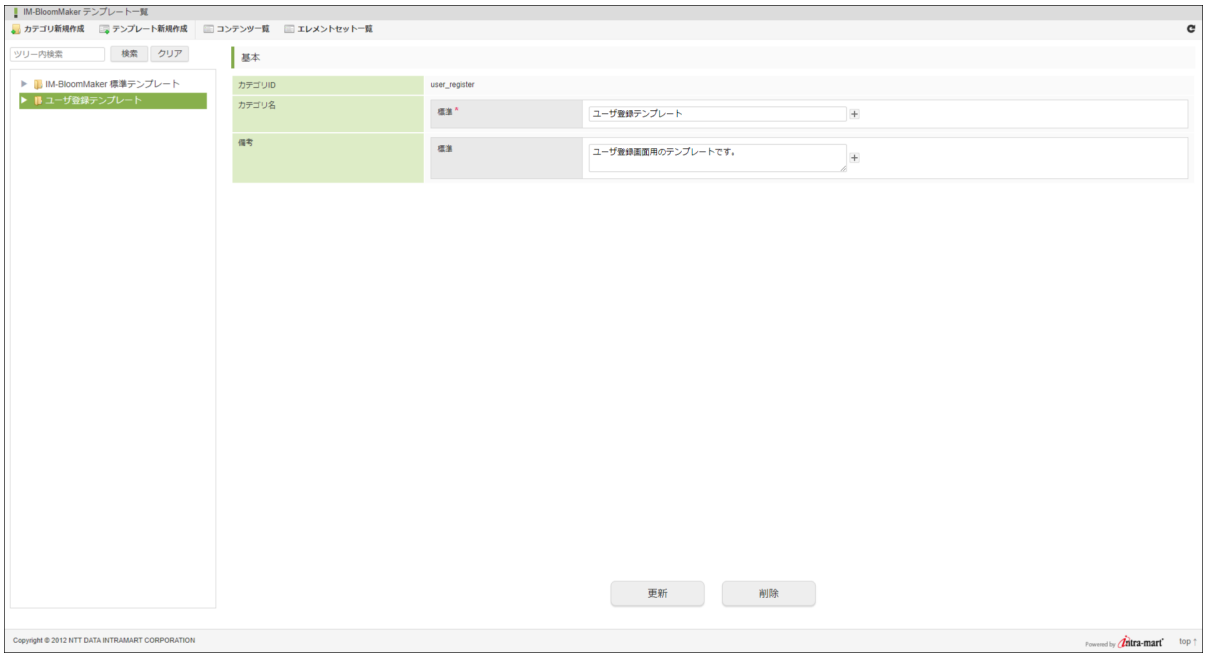
- テンプレートカテゴリを更新する
- テンプレートカテゴリを削除する

テンプレートカテゴリを更新する

1. 「*テンプレートカテゴリを確認する*」の手順を参照し、「テンプレート一覧」画面を表示します。
2. テンプレートツリーから更新したいテンプレートカテゴリをクリックします。

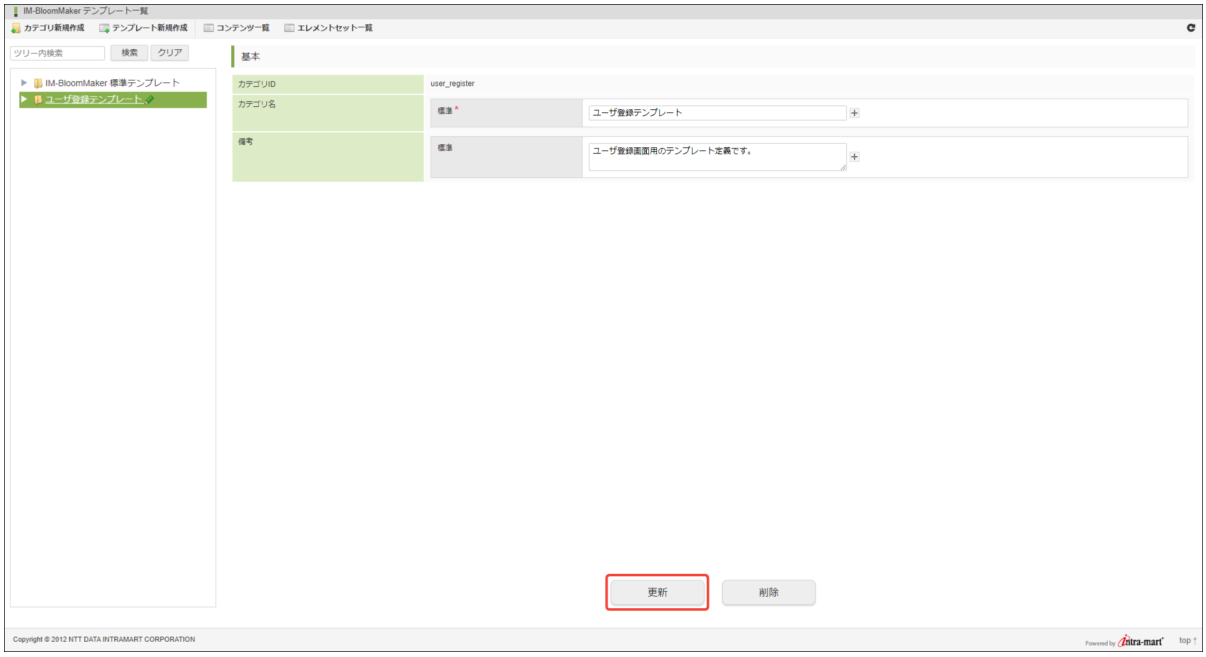


3. テンプレートカテゴリ情報が表示されます。

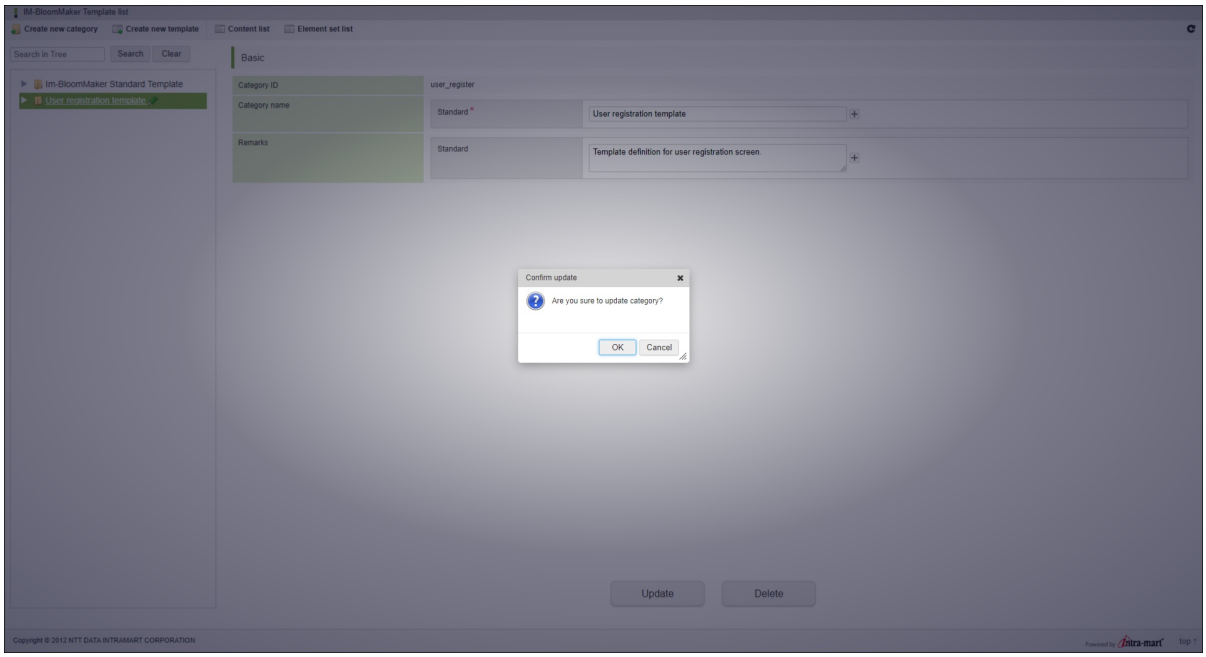


4. 更新内容を入力します。入力内容は「*テンプレートカテゴリを新規登録する*」を参照してください。

5. 「更新」をクリックします。



6. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。

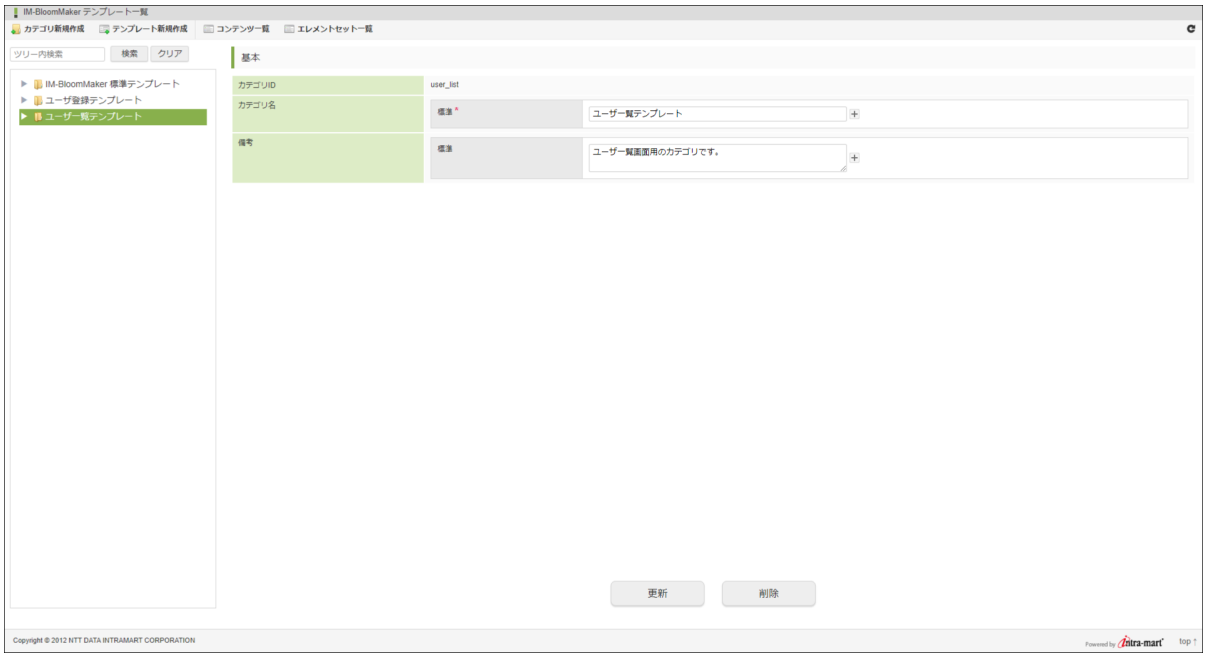


テンプレートカテゴリを削除する

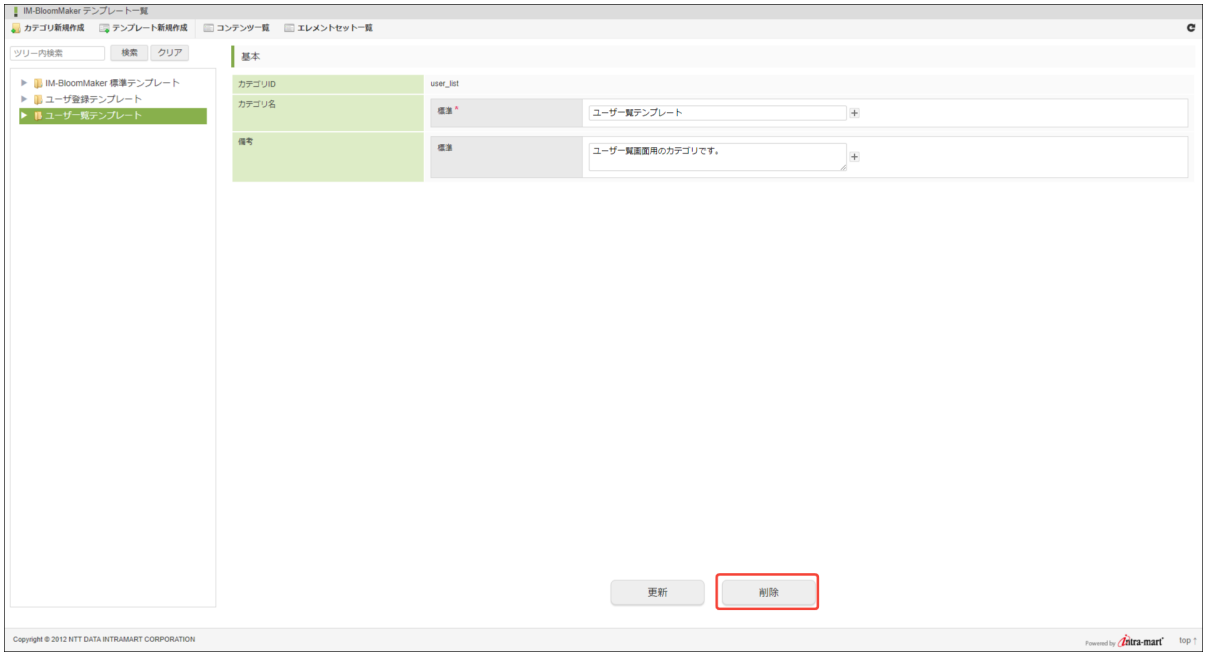
1. 「*テンプレートカテゴリを確認する*」の手順を参照し、「テンプレート一覧」画面を表示します。
2. 削除を行うテンプレートカテゴリをテンプレートツリーから選択してクリックします。



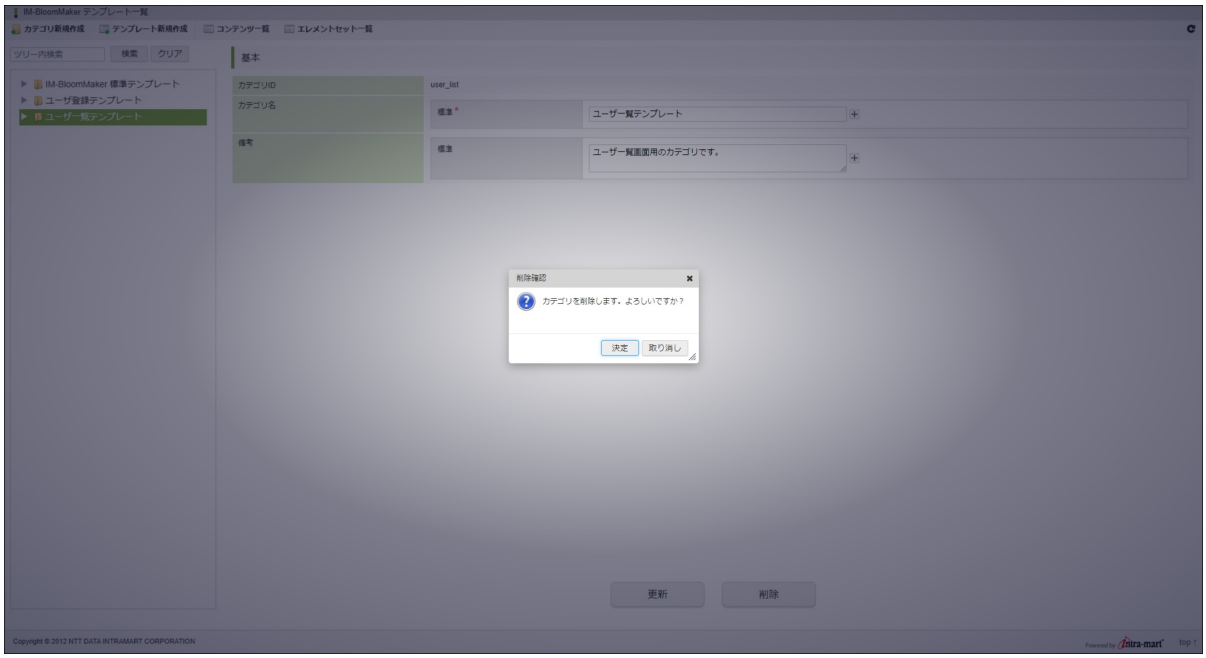
3. テンプレートカテゴリ情報が表示されます。



4. 「削除」をクリックします。



5. 削除確認画面で「決定」をクリックすると選択したテンプレートカテゴリが削除されます。「取り消し」をクリックすると一覧画面に戻ります。



> **コラム**
> カテゴリを削除する場合、事前に紐づくテンプレートを削除する必要があります。

テンプレート

ここではIM-BloomMakerのテンプレートを扱う画面の機能について説明します。

テンプレートを確認する

- テンプレートを確認する
- テンプレートを検索する

テンプレートを確認する

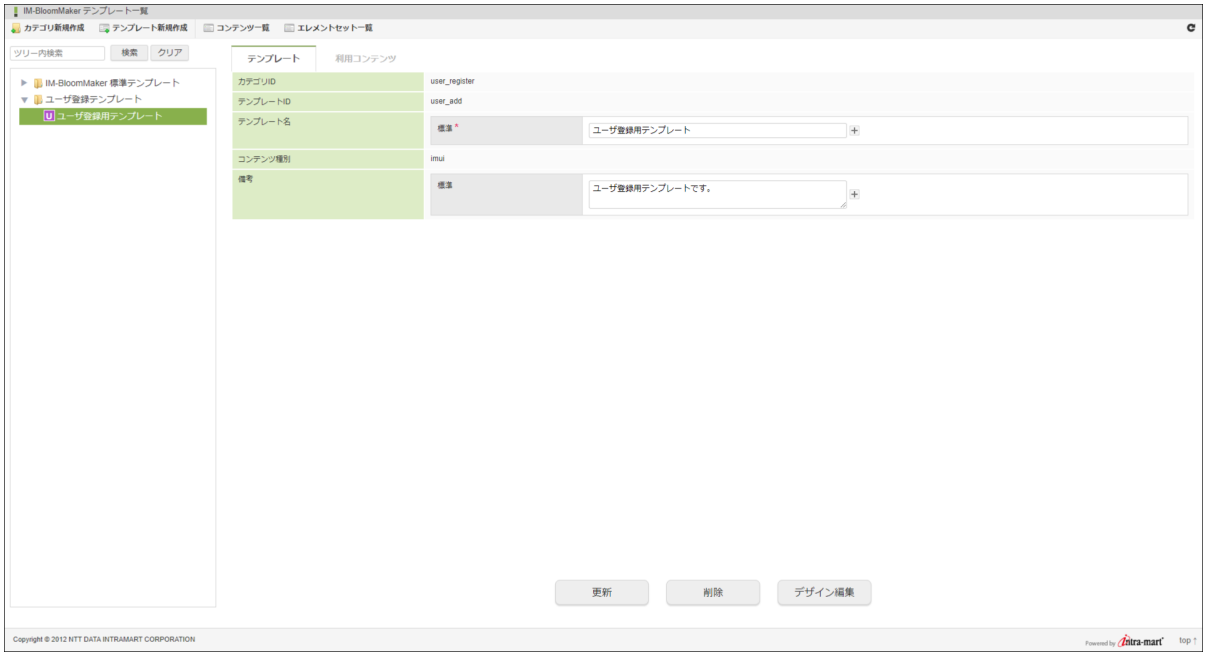
1. 「サイトマップ」→「BloomMaker」→「テンプレート一覧」の順にクリックし、「テンプレート一覧」画面を表示します。



2. テンプレートカテゴリ横の矢印をクリックすると、そのテンプレートカテゴリに所属しているテンプレートを閲覧できます。
   確認を行うテンプレートをテンプレートツリーから選択しクリックします。

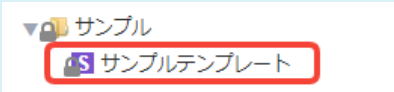


3. テンプレート情報が表示されます。



コラム

1. 鍵アイコンのついたテンプレートは編集ができません。
2. 鍵アイコンの付与対象は弊社があらかじめ提供するテンプレートのみです。



テンプレートを検索する

1. 「*テンプレートを確認する*」の手順を参照し、「テンプレート一覧」画面を表示します。
2. ツリー内検索にキーワードを入力して検索します。



3. 検索結果が情報が表示されます。



> **コラム**
> id 検索は部分一致で大文字・小文字を区別し、テンプレートカテゴリ名、テンプレート名は部分一致で大文字・小文字を区別しない検索ができます。

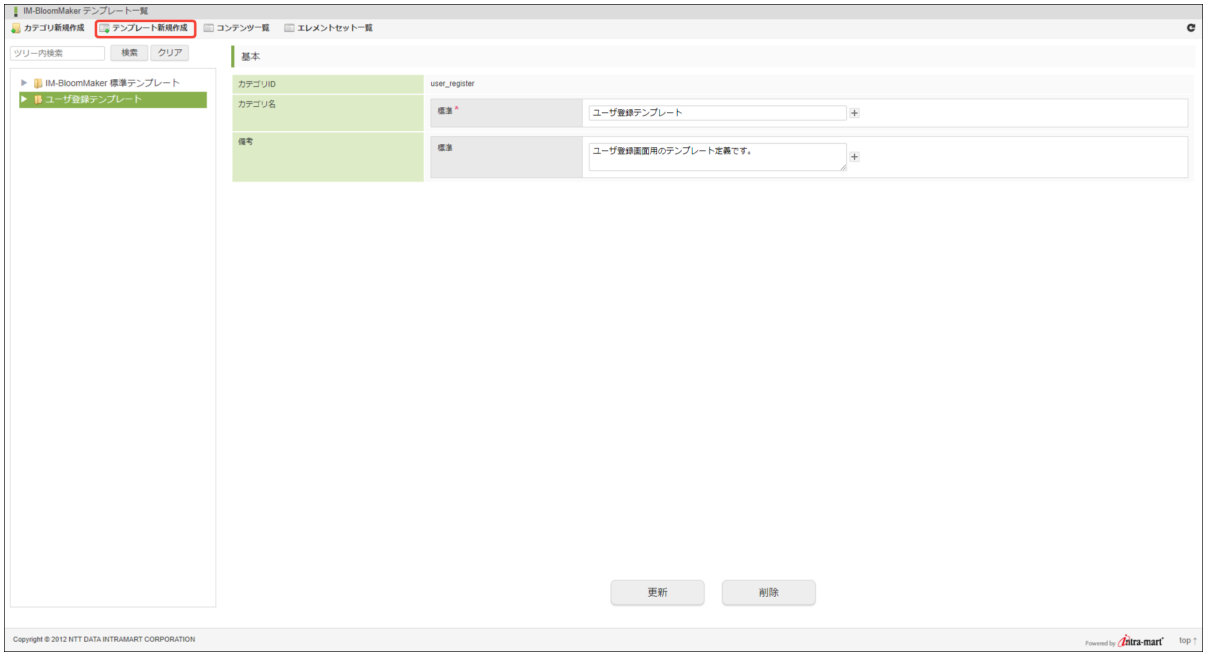
テンプレートを新規登録する

テンプレートを新規登録する場合、事前に「テンプレートカテゴリ」画面を表示してください。
画面の表示方法は「*テンプレートを確認する*」の手順を参照してください。

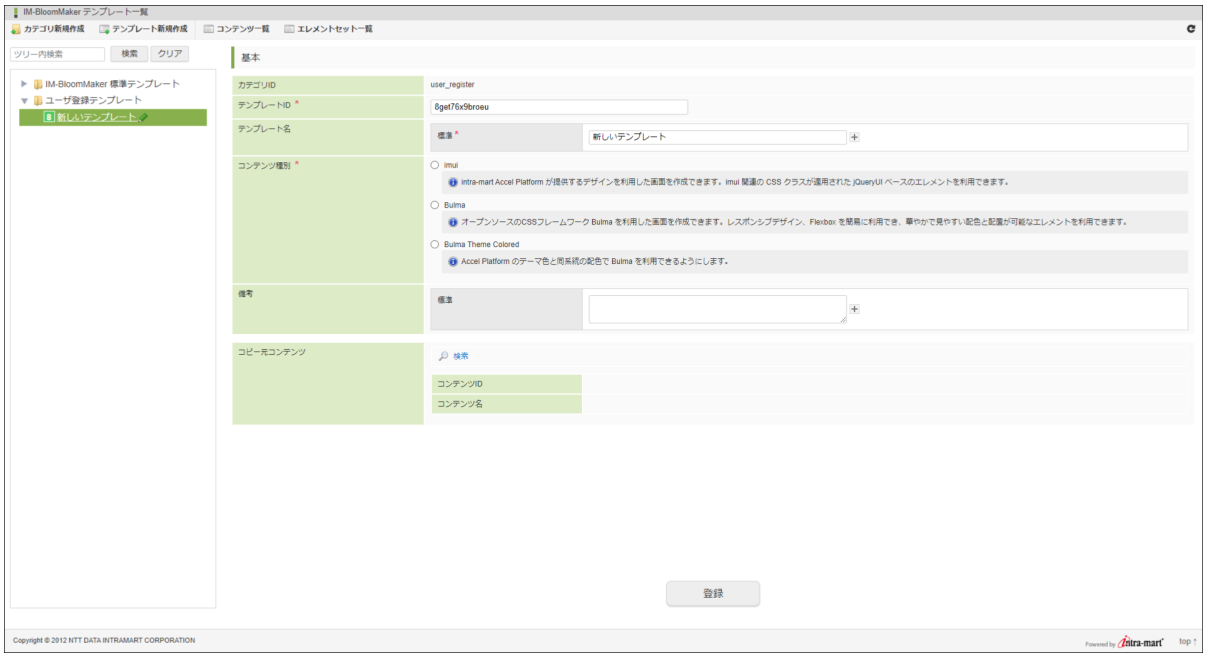
1. 新規テンプレートを追加するカテゴリをテンプレートツリーから選択してクリックします。



2. 「テンプレート新規作成」をクリックします。



3. テンプレート情報が表示されます。



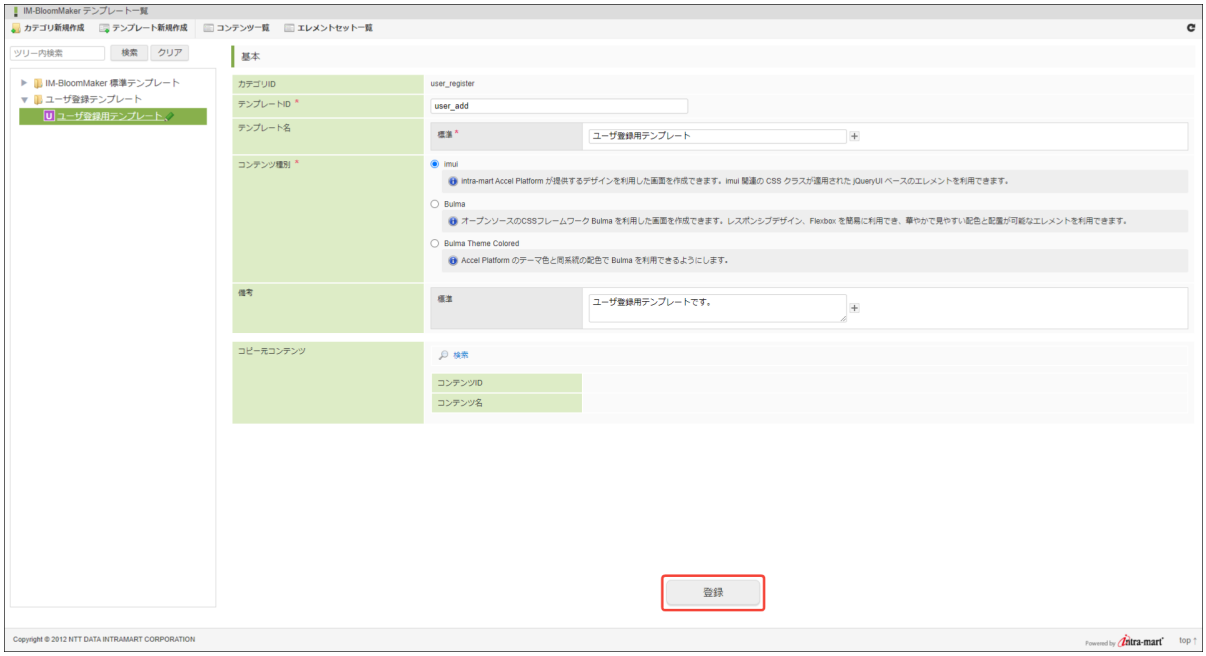
＜画面項目＞

項目	必須	説明
テンプレートID	必須	テンプレートID を指定します。 登録内容の変更はできません。
コンテンツ種別	必須	コンテンツの種別（CSS Framework）を指定します。 Bulma または Bulma Theme Colored を利用時のみ、Bulma と Bulma Theme Colored 間での変更が可能です。
テンプレート名	**標準のみ**必須	テンプレートを表す名称を入力します。 多言語に対応しています。
備考	ー	テンプレートの補足情報を入力します。 多言語に対応しています。
コピー元コンテンツ	ー	テンプレートの元となるコンテンツを指定します。 登録内容の変更はできません。

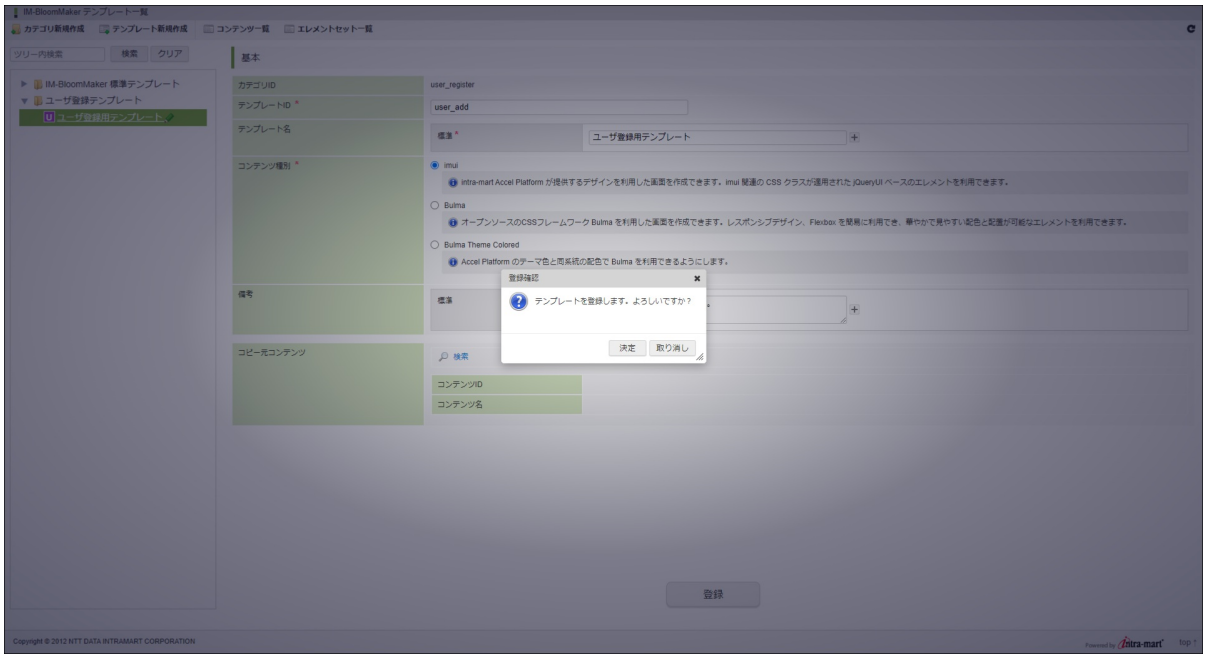
> **コラム**
>
> 多言語可能な項目は、ロケールによって表示内容が変化します。
> 標準・日本語が設定されている場合、以下の通り表示されます。
>
> - 日本語（ja）ロケールが設定されているユーザの場合、「日本語」に設定したものが表示されます。
> - 日本語（ja）ロケール **以外**が設定されているユーザの場合、「標準」に設定したものが表示されます。

4. テンプレート作成に必要な情報を入力します。

5. 「登録」をクリックします。



6. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。

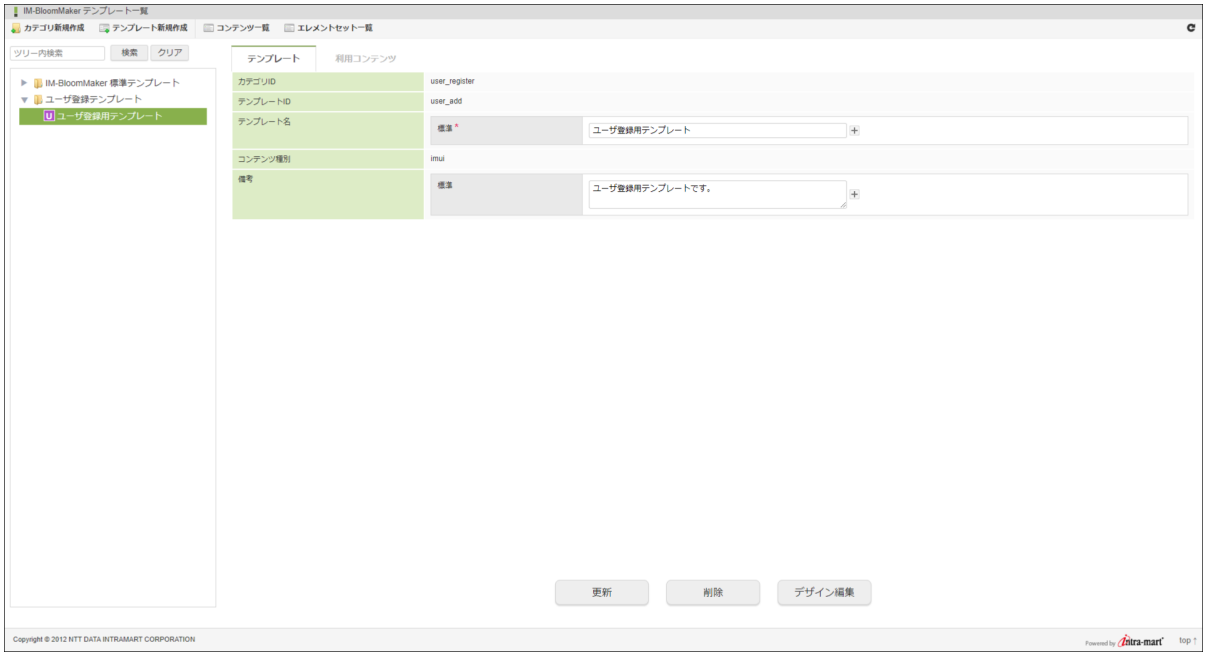


テンプレートを編集する

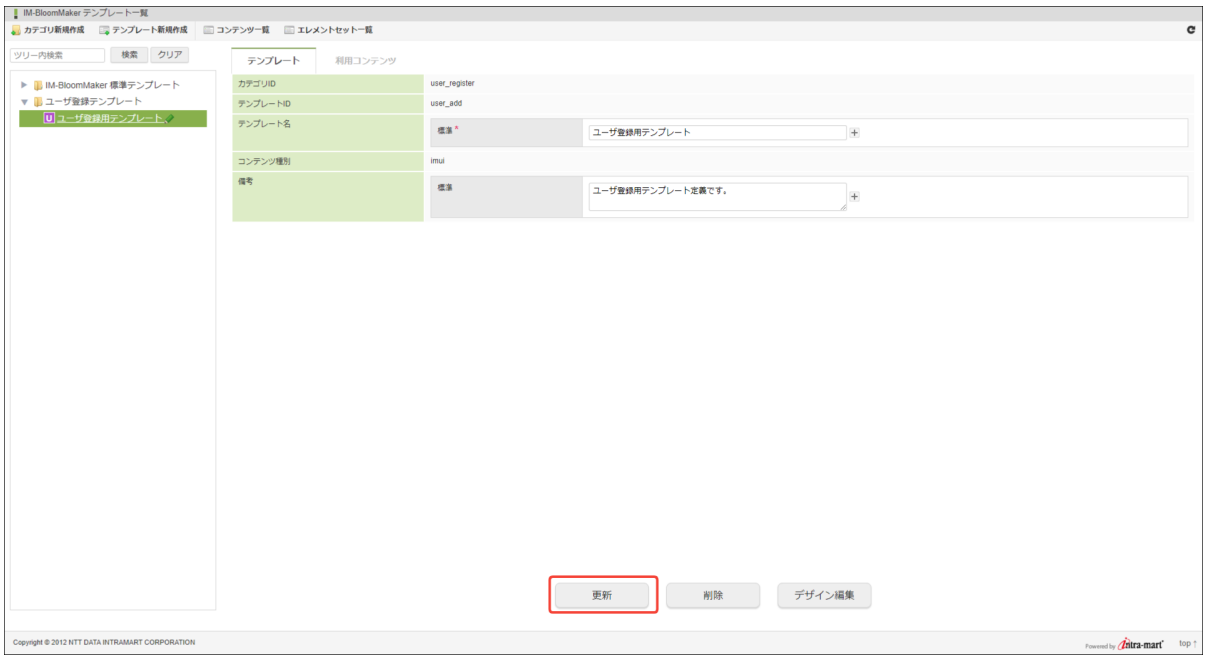
- テンプレートを更新する
- テンプレートを削除する

テンプレートを更新する

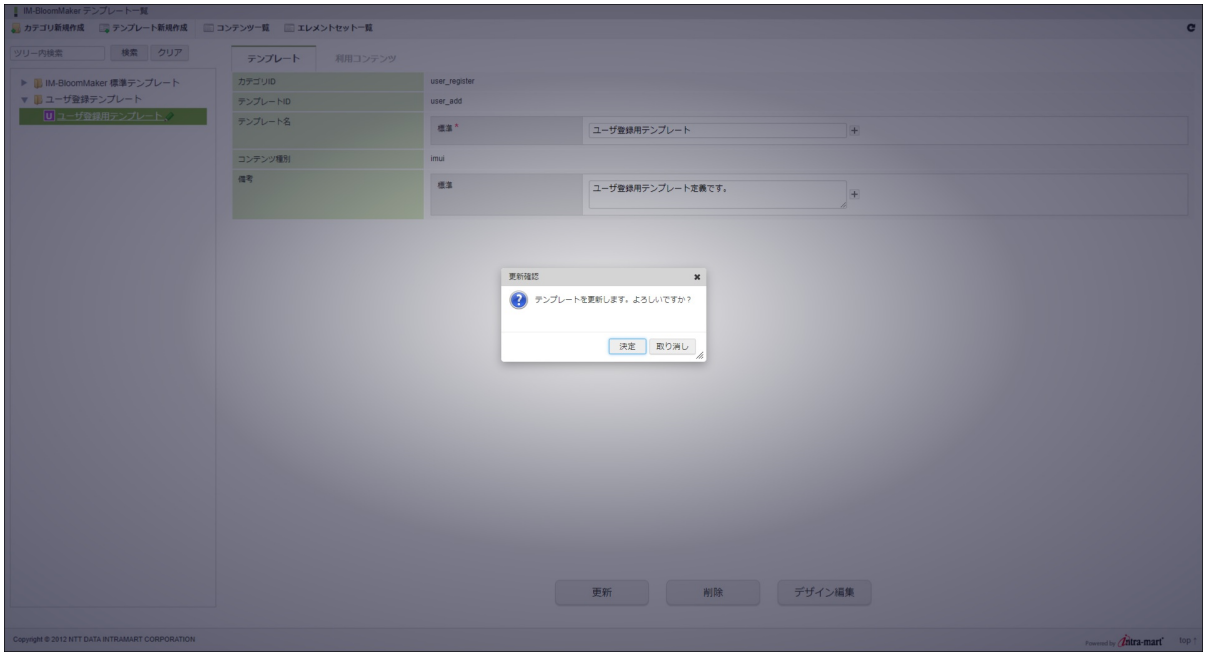
1. 「*テンプレートを確認する*」の手順を参照し、「テンプレート一覧」画面を表示します。
2. 更新したいテンプレートをテンプレートツリーから選択してクリックします。
3. テンプレート情報が表示されます。



4. 更新内容を入力します。入力内容は「*テンプレートを新規登録する*」を参照してください。
5. 「更新」をクリックします。



6. 更新確認画面で「決定」をクリックします。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。

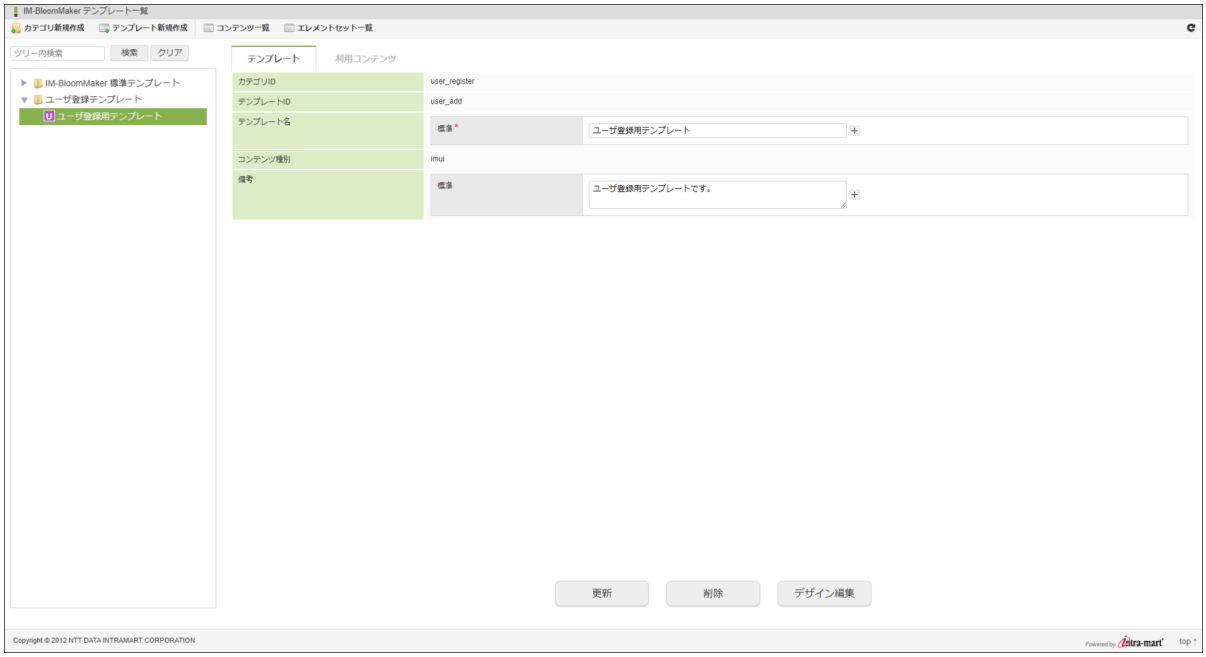


テンプレートを削除する

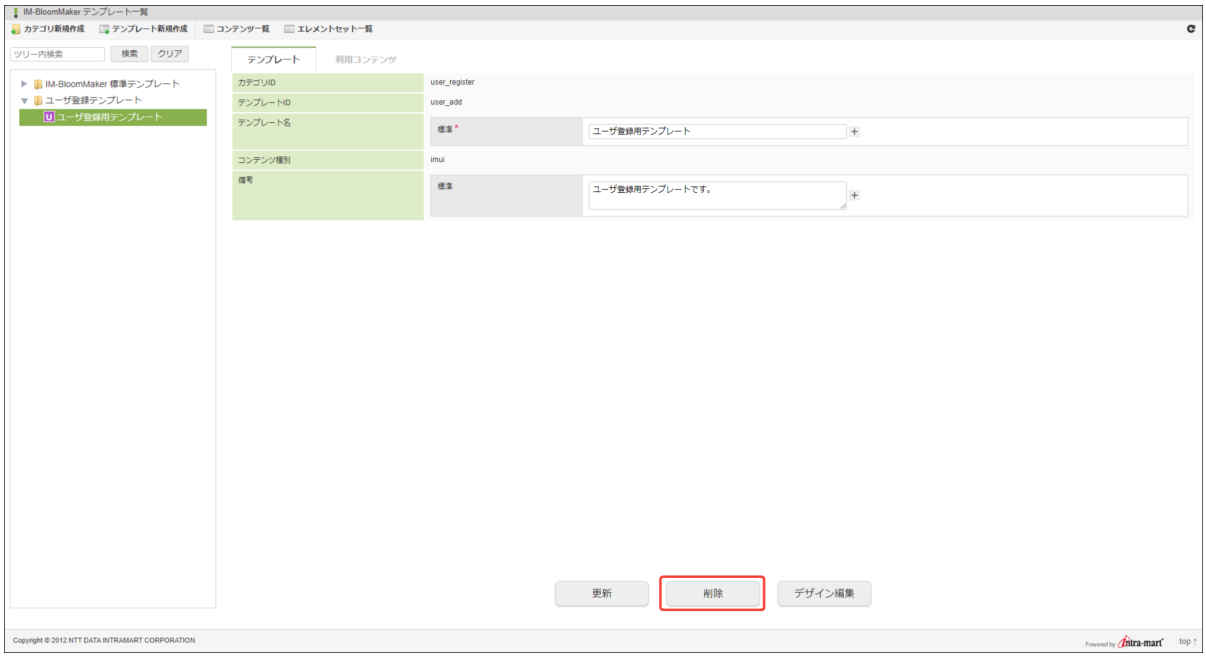
1. 「*テンプレートを確認する*」の手順を参照し、「テンプレート一覧」画面を表示します。
2. 削除するテンプレートをテンプレートツリーから選択してクリックします。



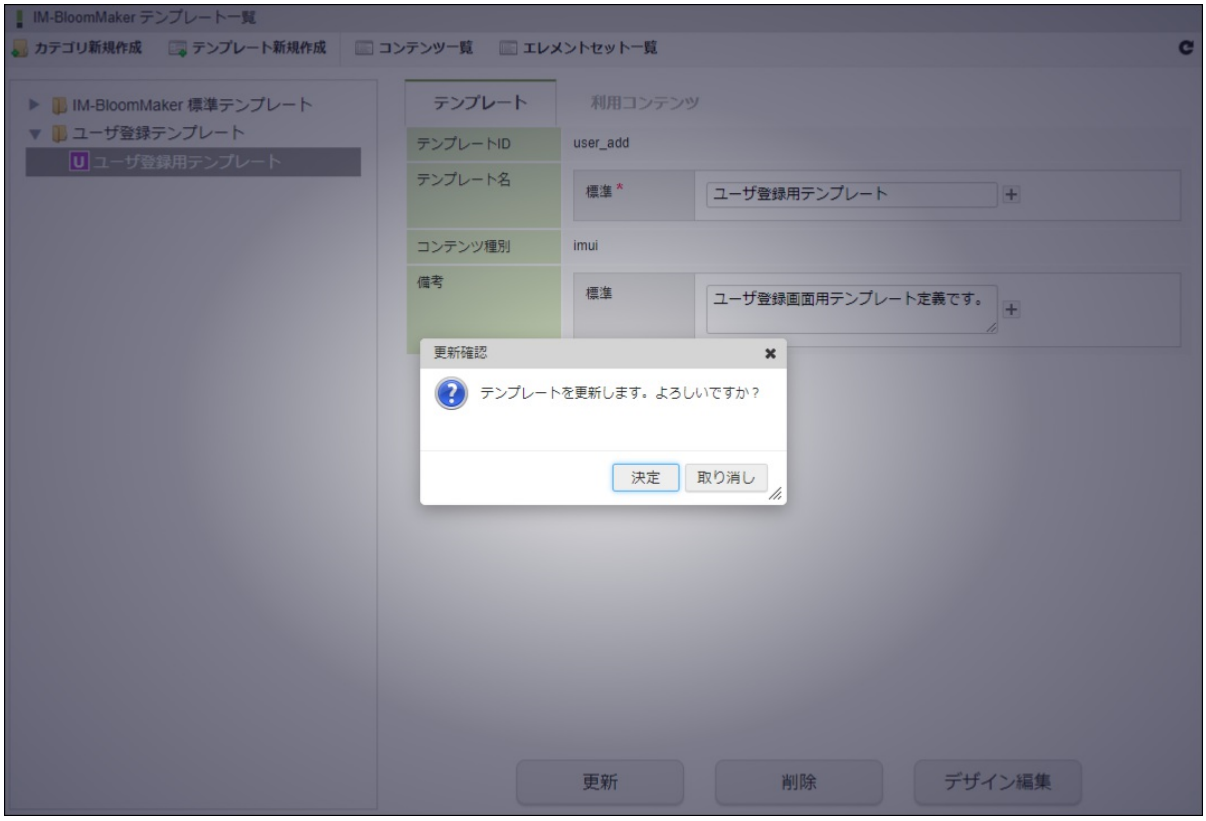
3. テンプレート情報が表示されます。



4. 「削除」をクリックします。



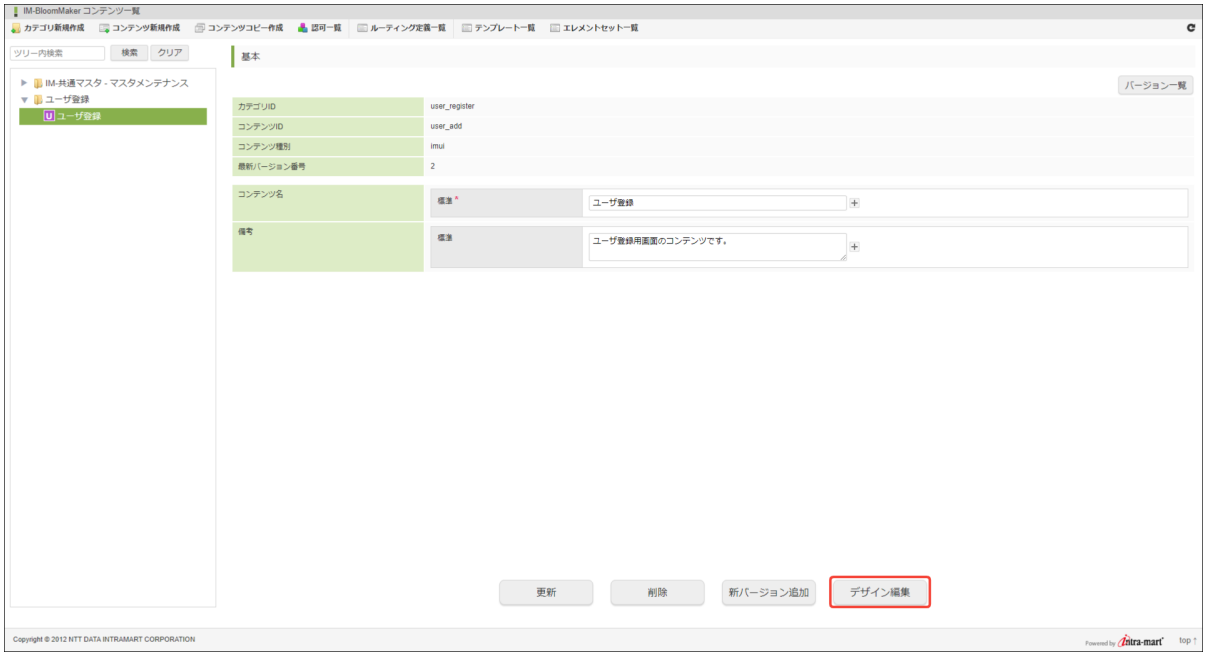
5. 削除確認画面で「決定」をクリックすると選択したテンプレートが削除されます。「取り消し」をクリックすると一覧画面に戻ります。



> **コラム**
> テンプレートを削除する場合、事前に紐づくコンテンツ定義を削除する必要があります。

テンプレートに紐づくデザイナ画面を確認する

1. 「*テンプレートを確認する*」の手順を参照し、「テンプレート一覧」画面を表示します。
2. 閲覧したい「デザイナ」画面に紐づくテンプレートをクリックします。
3. 「デザイン編集」ボタンをクリックすると、「デザイナ」画面が表示されます。



テンプレートを元にして作成したコンテンツ一覧を表示する

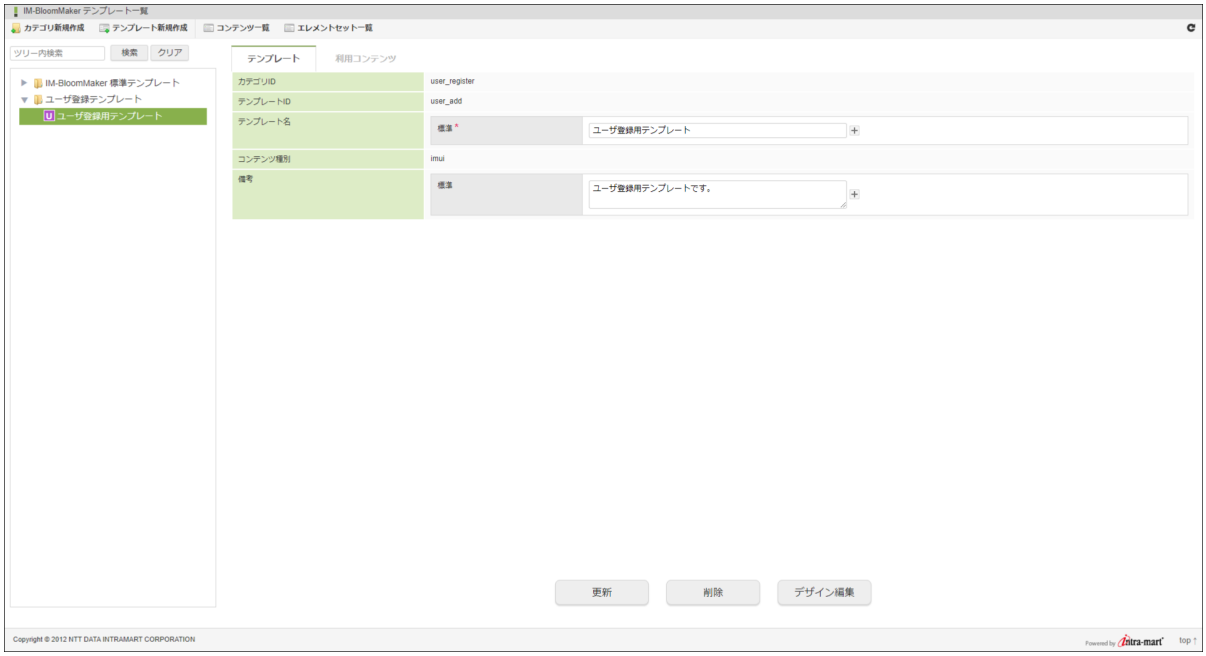
- テンプレートを元にして作成したコンテンツ一覧を表示する

テンプレートを元にして作成したコンテンツ一覧を表示する

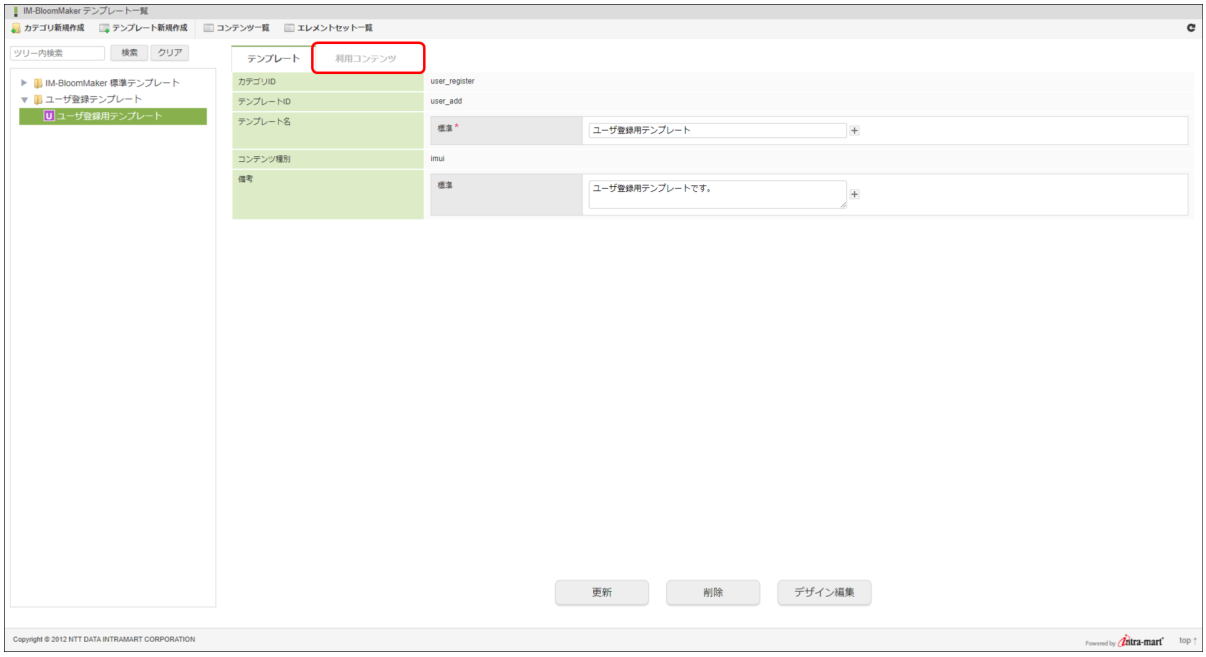
1. 「*link_templates_element_set_list*」の手順を参照し、「テンプレート一覧」画面を表示します。
2. 使用しているコンテンツの一覧を表示したいテンプレートをテンプレートツリーから選択してクリックします。



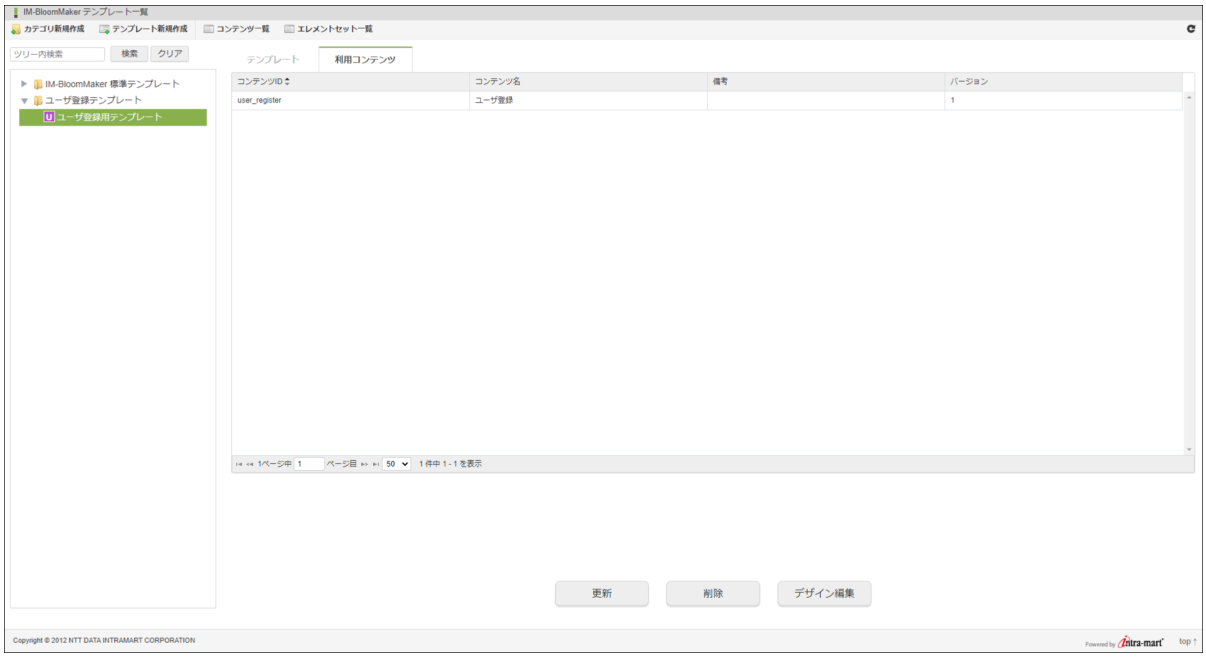
3. テンプレート情報が表示されます。



4. 「利用コンテンツ」タブをクリックします。



5. このテンプレートを使用しているコンテンツの一覧が表示されます。





コラム

「テンプレート」は、2019 Winter(Xanadu)で追加された機能です。

エレメントセット

ここではIM-BloomMakerでエレメントセット定義を行う画面の機能について説明します。

エレメントセットは、エレメント・変数・アクションを組み合わせて一つのパーツとして定義したもので、コンテンツやテンプレートでエレメントパレットから使用できます。
エレメントセットはエレメントセットカテゴリに紐づけられる形で管理されているため、はじめにエレメントセットカテゴリの作成を行います。

カテゴリ

ここではIM-BloomMakerのエレメントセットカテゴリを扱う画面の機能について説明します。

エレメントセットカテゴリを確認する

ここでは作成したエレメントセットカテゴリの確認方法を示します。

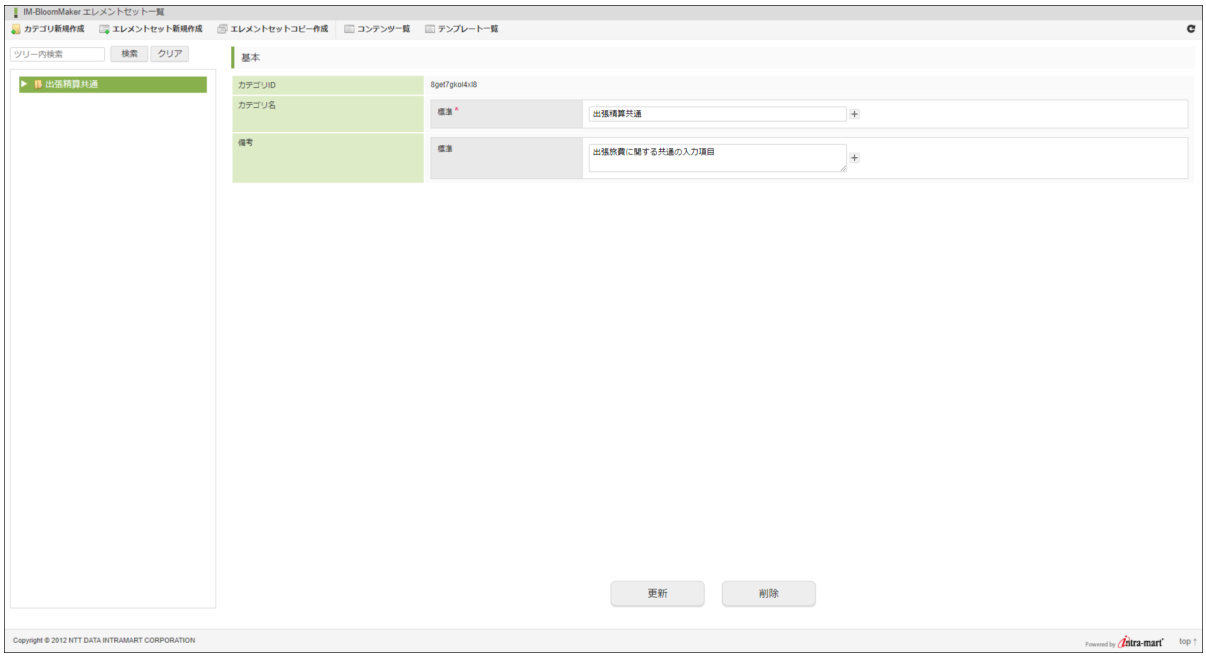
1. 「サイトマップ」→「BloomMaker」→「エレメントセット一覧」の順にクリックし、「エレメントセット一覧」画面を表示します。



2. エレメントセットは画面左側のエレメントセットツリーで管理されています。確認を行うエレメントセットをエレメントセットツリーから選択しクリックします。



3. エレメントセットカテゴリ情報が表示されます。



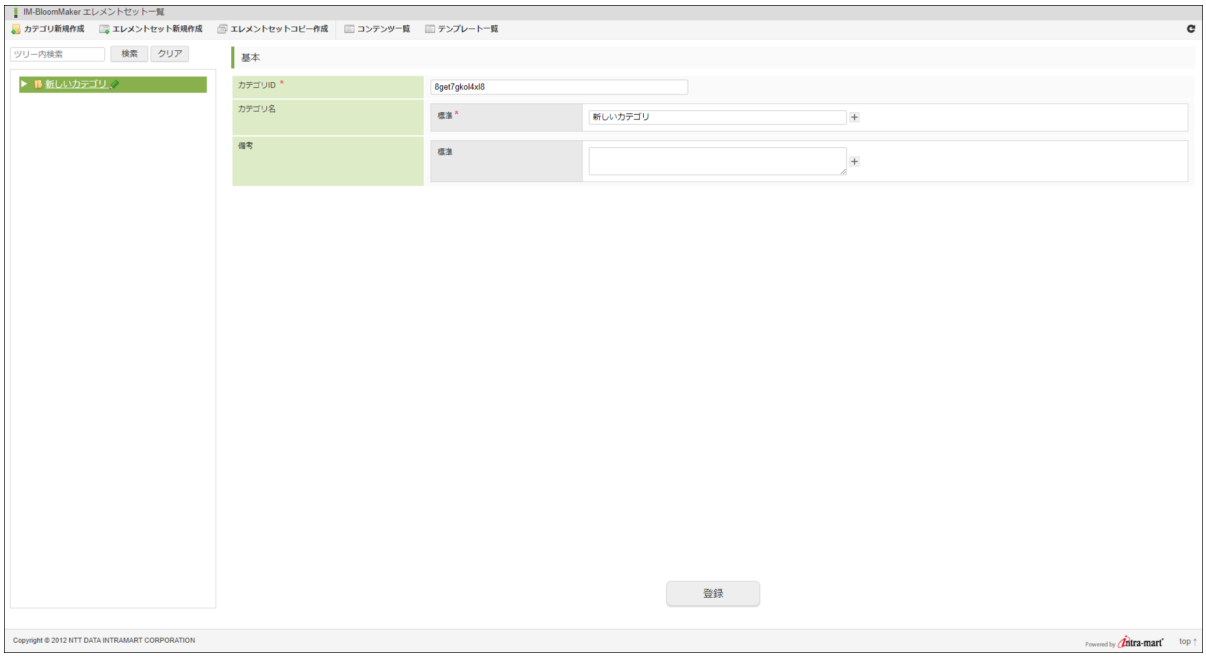
エレメントセットカテゴリを新規登録する

エレメントセットカテゴリを新規登録する場合、事前に「エレメントセット一覧」画面を表示してください。
画面の表示方法は「*エレメントセットカテゴリを確認する*」の手順を参照してください。

1. エレメントセットカテゴリに新規カテゴリを追加する場合、エレメントセットカテゴリをエレメントセットツリーから選択してクリックします。
2. 「カテゴリ新規作成」をクリックします。



3. エレメントセットカテゴリ情報が表示されます。



＜画面項目＞

項目	必須	説明
カテゴリID	必須	カテゴリを一意に表す文字列を入力します。 登録内容の変更はできません。
カテゴリ名	**標準のみ**必須	カテゴリを表す名称を入力します。 多言語に対応しています。
備考	ー	カテゴリの補足情報を入力します。 多言語に対応しています。



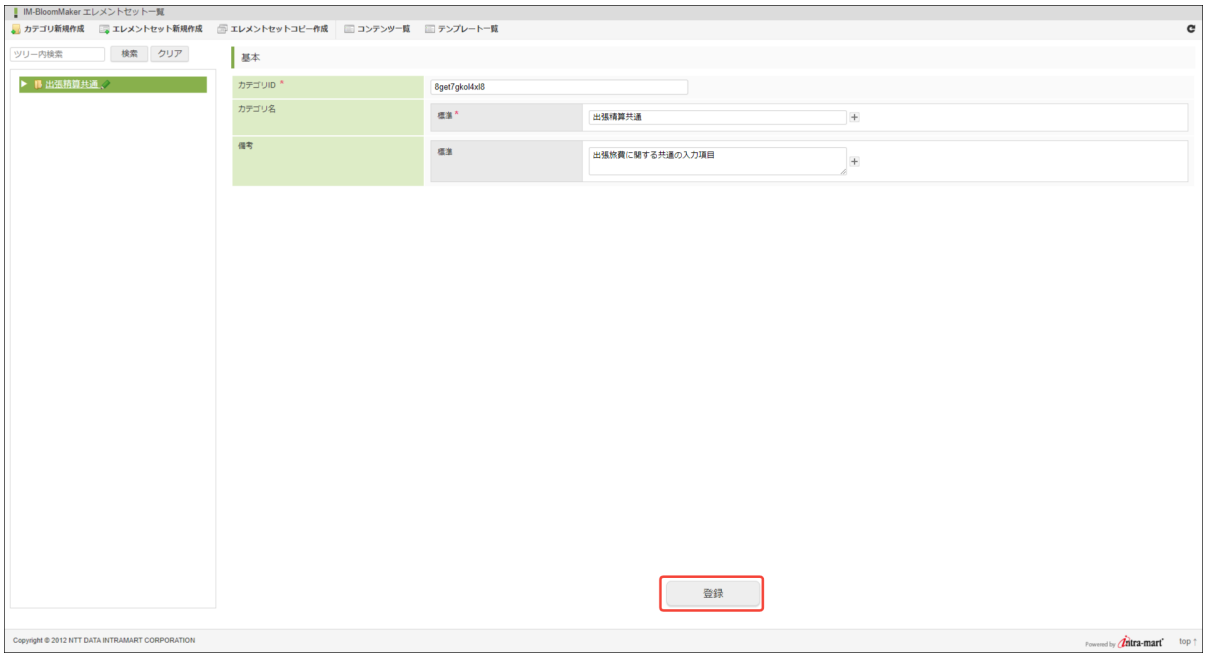
コラム

多言語可能な項目は、ロケールによって表示内容が変化します。
標準・日本語が設定されている場合、以下の通り表示されます。

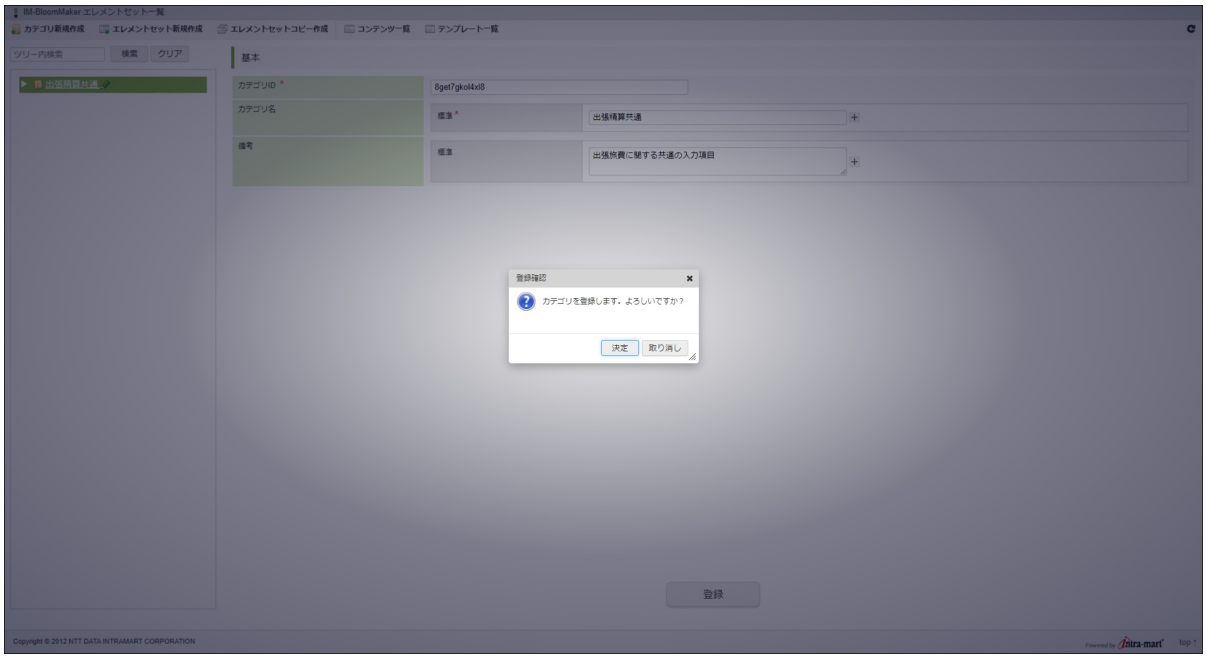
- 日本語（ja）ロケールが設定されているユーザの場合、「日本語」に設定したものが表示されます。
- 日本語（ja）ロケール**以外**が設定されているユーザの場合、「標準」に設定したものが表示されます。

4. エレメントセットカテゴリ作成に必要な情報を入力します。

5. 「登録」をクリックします。



6. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。



エレメントセットカテゴリを編集する

- エレメントセットカテゴリを更新する
- エレメントセットカテゴリを削除する

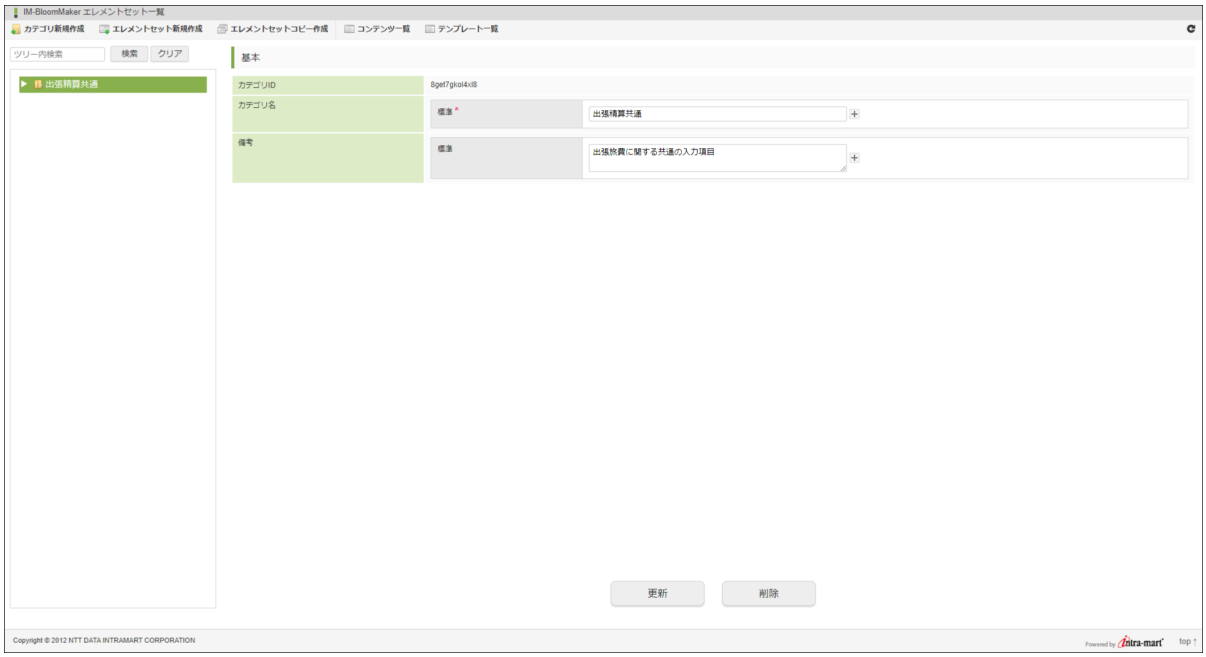
エレメントセットカテゴリを更新する

1. 「*エレメントセットカテゴリを確認する*」の手順を参照し、「エレメントセット一覧」画面を表示します。

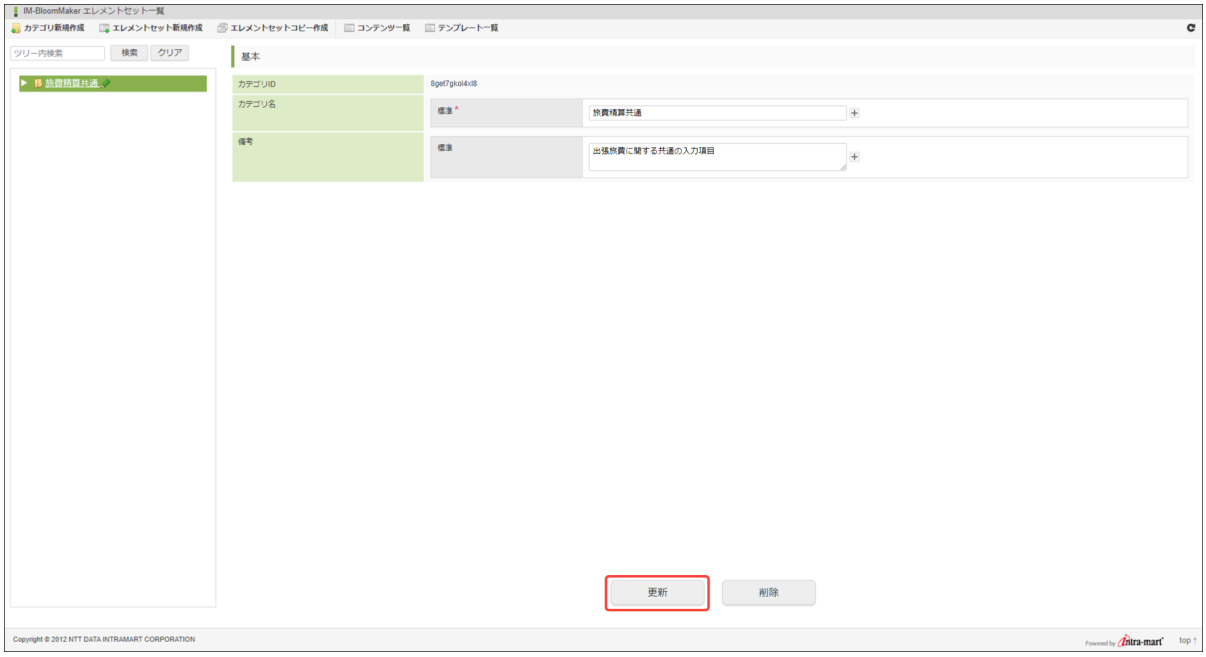
2. エレメントセットツリーから更新したいエレメントセットカテゴリをクリックします。



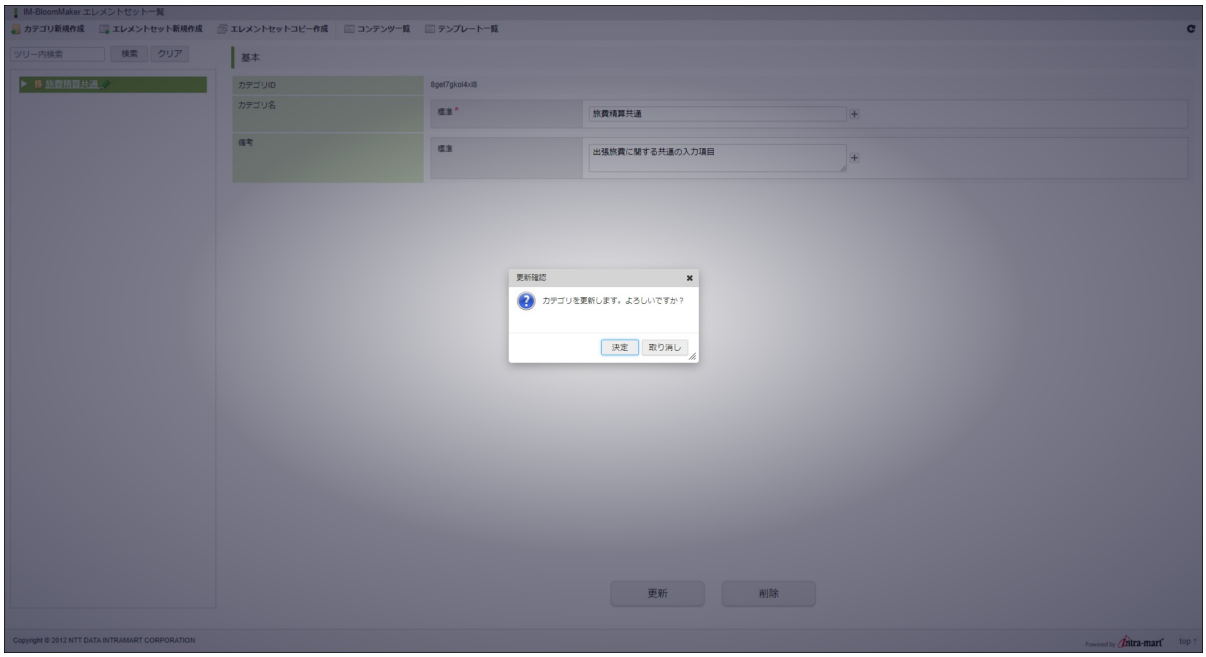
3. エレメントセットカテゴリ情報が表示されます。



4. 更新内容を入力します。入力内容は「*エレメントセットカテゴリを新規登録する*」を参照してください。
5. 「更新」をクリックします。



6. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。

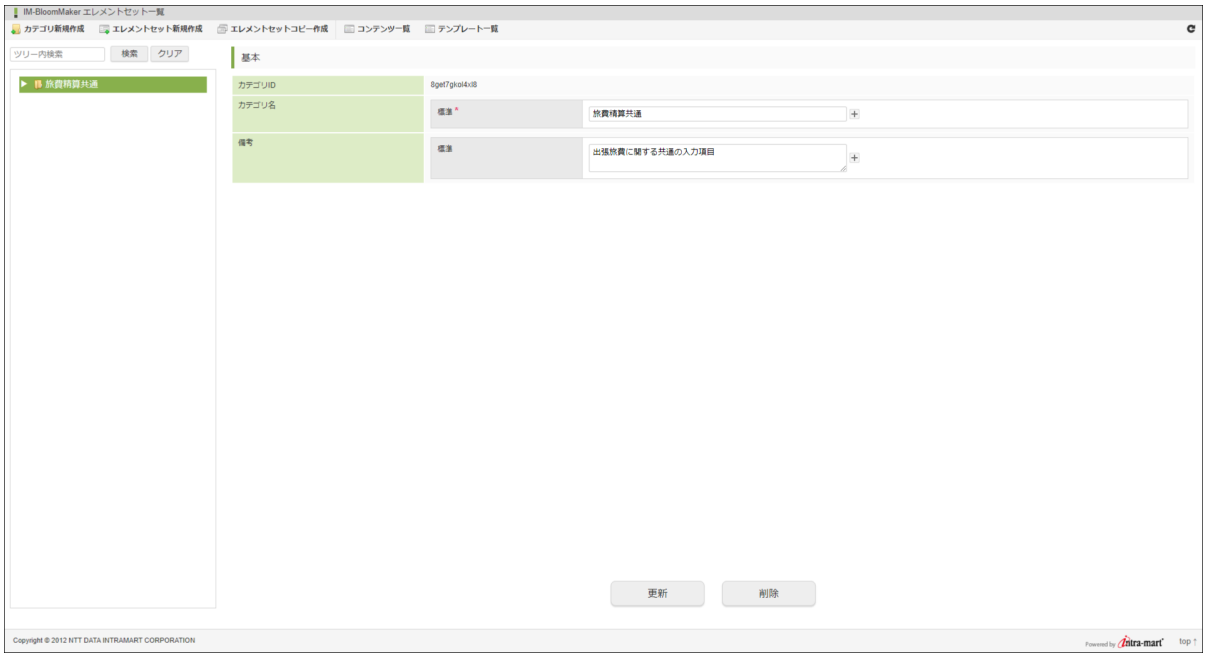


エレメントセットカテゴリを削除する

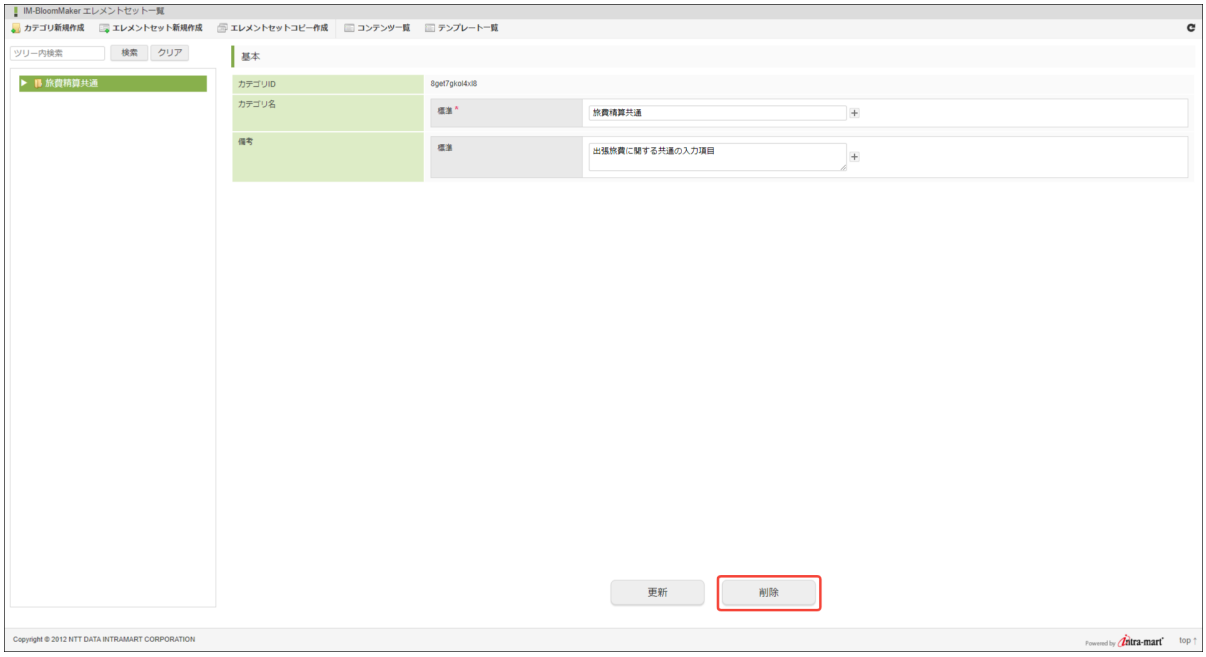
1. 「*エレメントセットカテゴリを確認する*」の手順を参照し、「エレメントセット一覧」画面を表示します。
2. 削除を行うエレメントセットカテゴリをエレメントセットツリーから選択してクリックします。



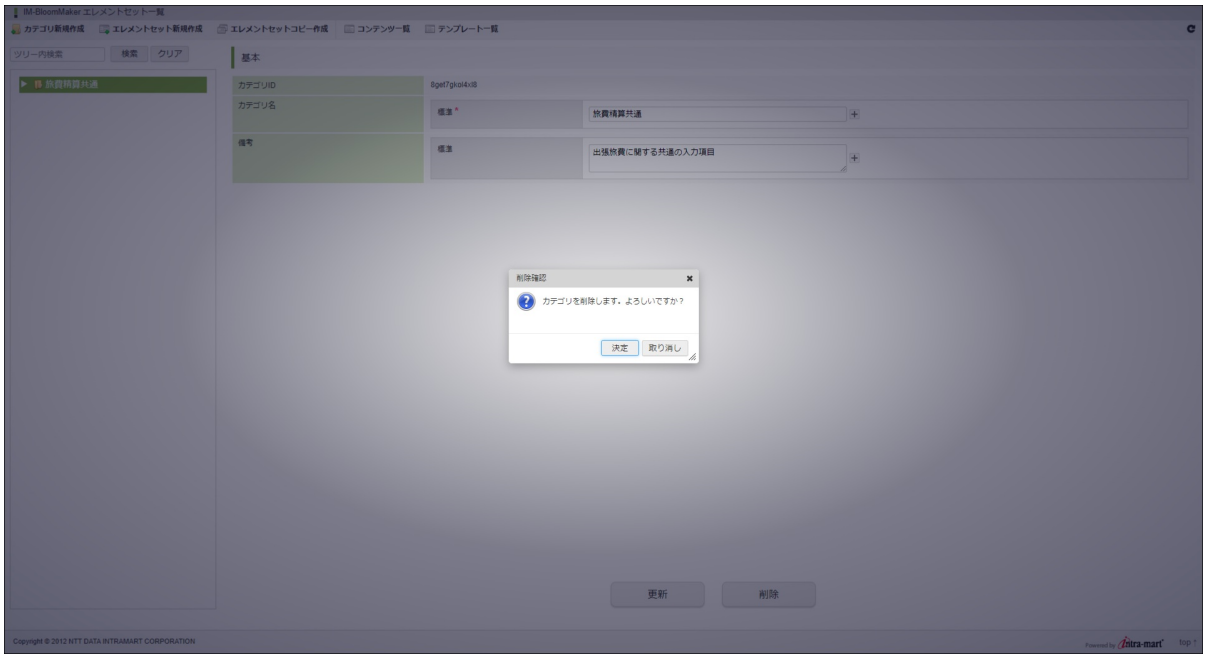
3. エレメントセットカテゴリ情報が表示されます。



4. 「削除」をクリックします。



5. 削除確認画面で「決定」をクリックすると選択したエレメントセットカテゴリが削除されます。「取り消し」をクリックすると一覧画面に戻ります。



> **コラム**
> カテゴリを削除する場合、事前に紐づくエレメントセットを削除する必要があります。

エレメントセット

ここではIM-BloomMakerのエレメントセットを扱う画面の機能について説明します。

エレメントセットを確認する

- エレメントセットを確認する
- エレメントセットを検索する

エレメントセットを確認する

1. 「サイトマップ」→「BloomMaker」→「エレメントセット一覧」の順にクリックし、「エレメントセット一覧」画面を表示しま

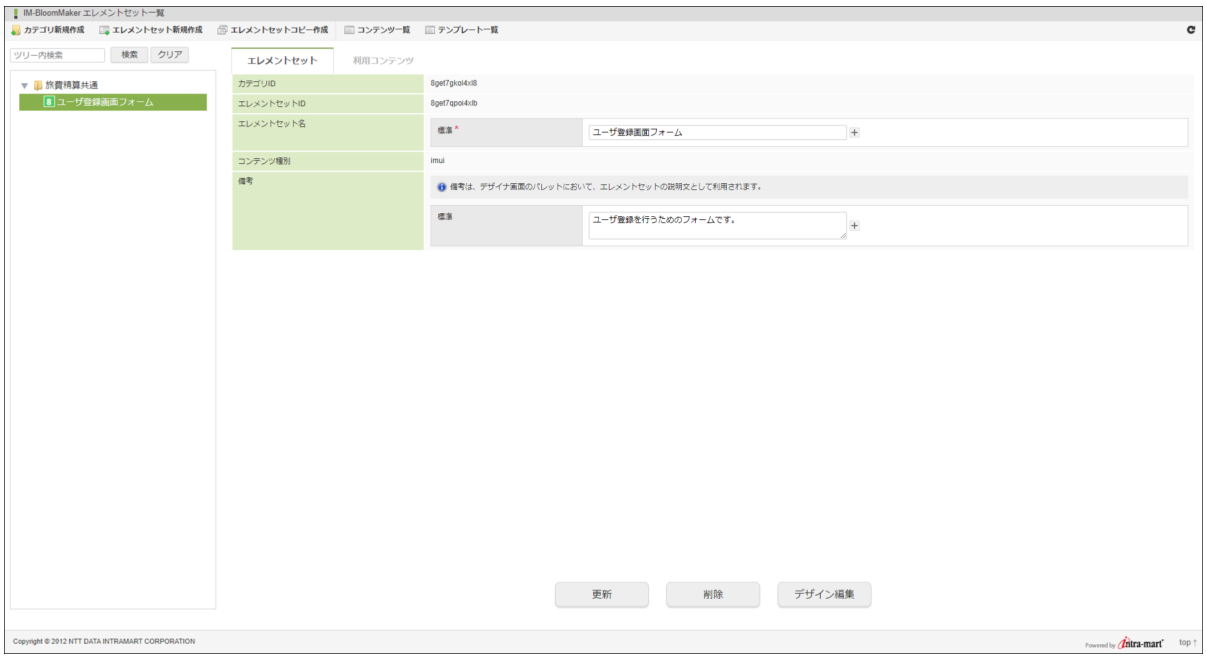
す。



2. エレメントセットカテゴリ横の矢印をクリックすると、そのエレメントセットカテゴリに所属しているエレメントセットを閲覧できます。
   確認を行うエレメントセットをエレメントセットツリーから選択しクリックします。



3. エレメントセット情報が表示されます。



エレメントセットを検索する

1. 「*エレメントセットを確認する*」の手順を参照し、「エレメントセット一覧」画面を表示します。
2. ツリー内検索にキーワードを入力して検索します。



3. 検索結果が表示されます。



> **コラム**
> id 検索は部分一致で大文字・小文字を区別し、エレメントセットカテゴリ名、エレメントセット名は部分一致で大文字・小文字を区別しない検索ができます。

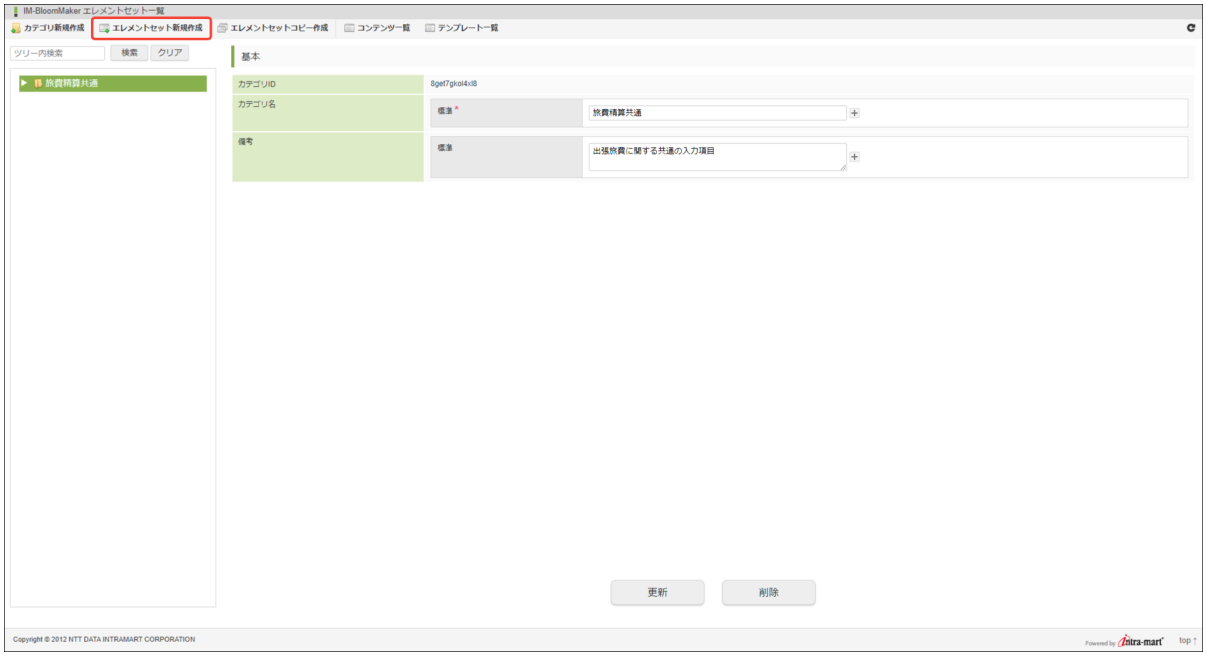
エレメントセットを新規登録する

エレメントセットを新規登録する場合、事前に「エレメントセットカテゴリ」画面を表示してください。
画面の表示方法は「*エレメントセットを確認する*」の手順を参照してください。

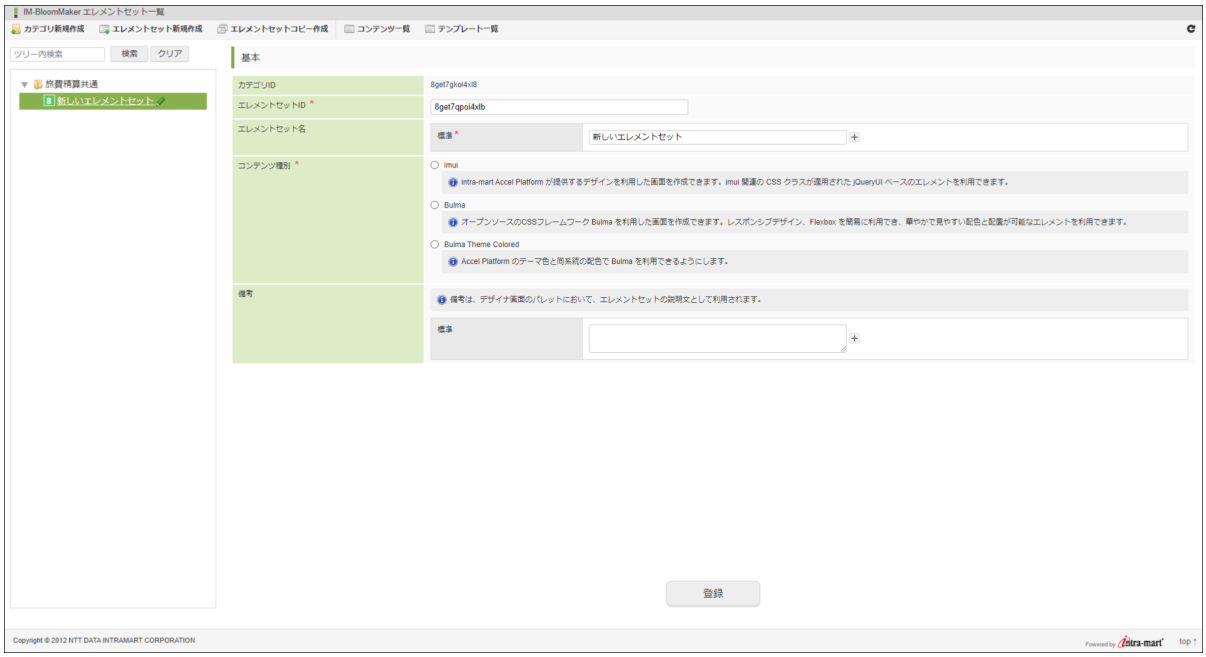
1. 新規エレメントセットを追加するカテゴリをエレメントセットツリーから選択してクリックします。



2. 「エレメントセット新規作成」をクリックします。



3. エレメントセット情報が表示されます。



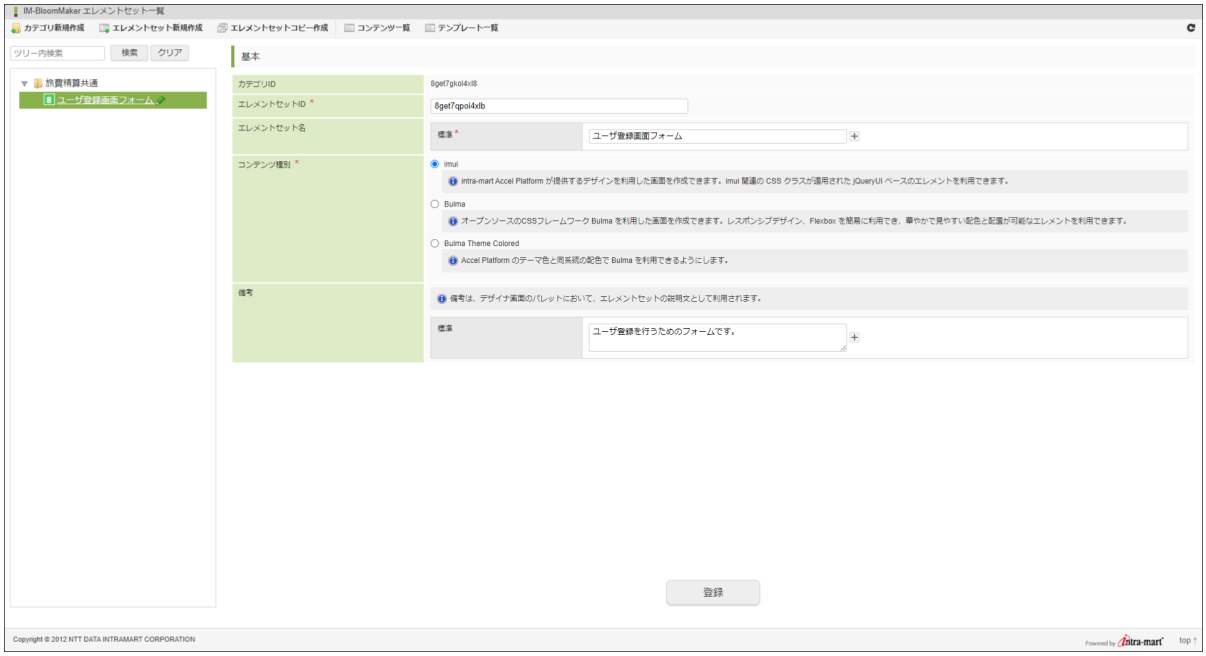
＜画面項目＞

項目	必須	説明
エレメントセットID	必須	エレメントセットID を指定します。 登録内容の変更はできません。
コンテンツ種別	必須	コンテンツの種別（CSS Framework）を指定します。 Bulma または Bulma Theme Colored を利用時のみ、Bulma と Bulma Theme Colored 間での変更が可能です。
エレメントセット名	**標準のみ**必須	エレメントセットを表す名称を入力します。 多言語に対応しています。
備考	ー	エレメントセットの補足情報を入力します。 多言語に対応しています。

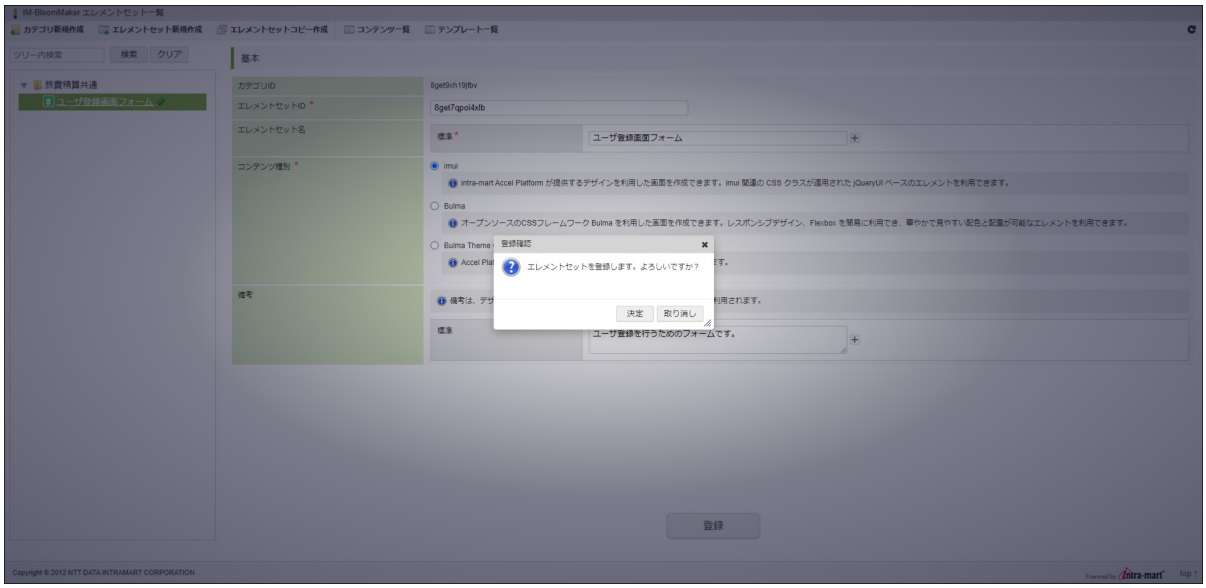
> **コラム**
>
> 多言語可能な項目は、ロケールによって表示内容が変化します。
> 標準・日本語が設定されている場合、以下の通り表示されます。
>
> - 日本語（ja）ロケールが設定されているユーザの場合、「日本語」に設定したものが表示されます。
> - 日本語（ja）ロケール**以外**が設定されているユーザの場合、「標準」に設定したものが表示されます。

4. エレメントセット作成に必要な情報を入力します。

5. 「登録」をクリックします。



6. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。



エレメントセットを編集する

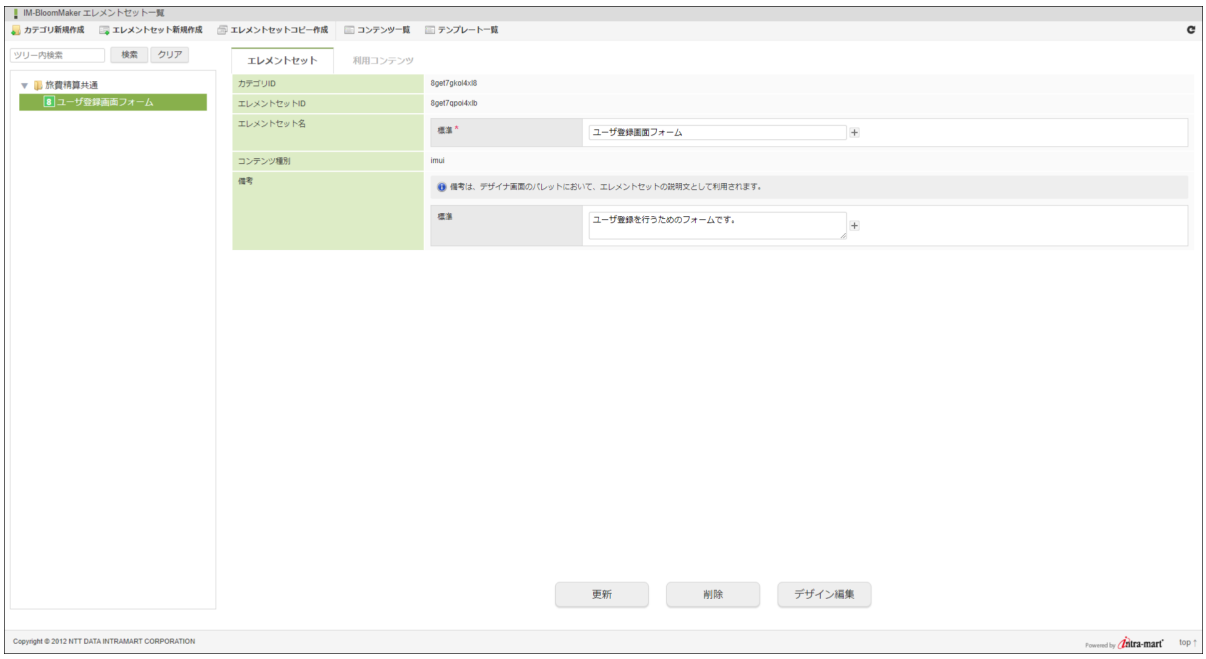
- エレメントセットを更新する
- エレメントセットを削除する

エレメントセットを更新する

1. 「*エレメントセットを確認する*」の手順を参照し、「エレメントセット一覧」画面を表示します。

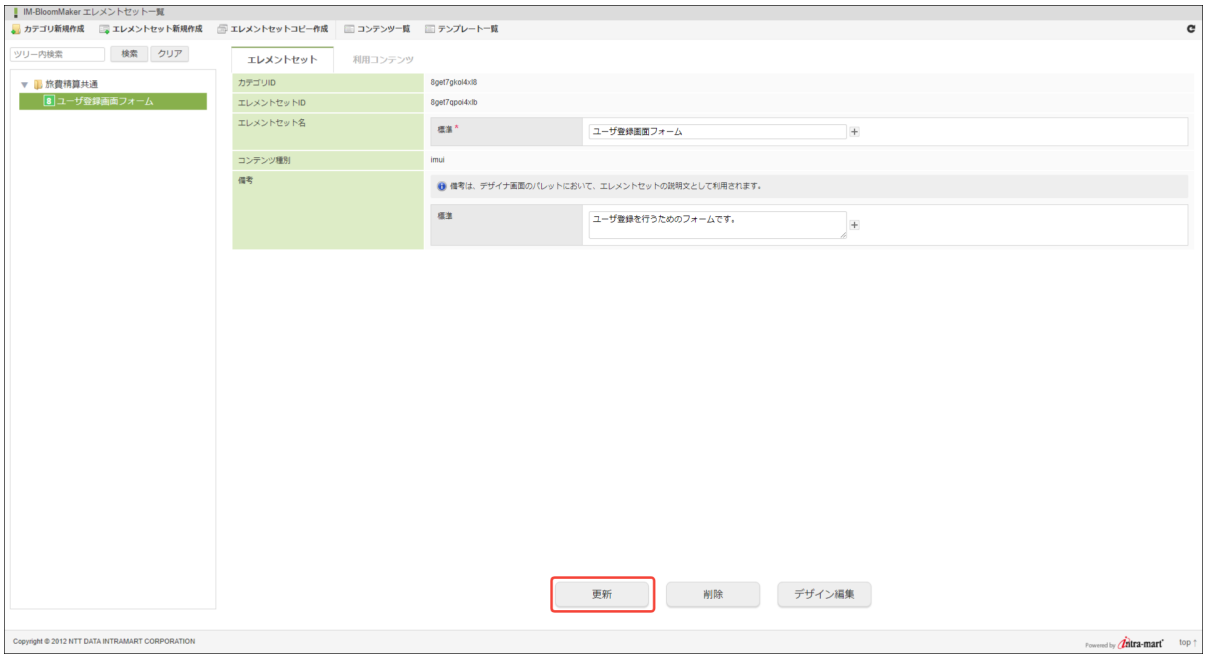
2. 更新したいエレメントセットをエレメントセットツリーから選択してクリックします。

3. エレメントセット情報が表示されます。

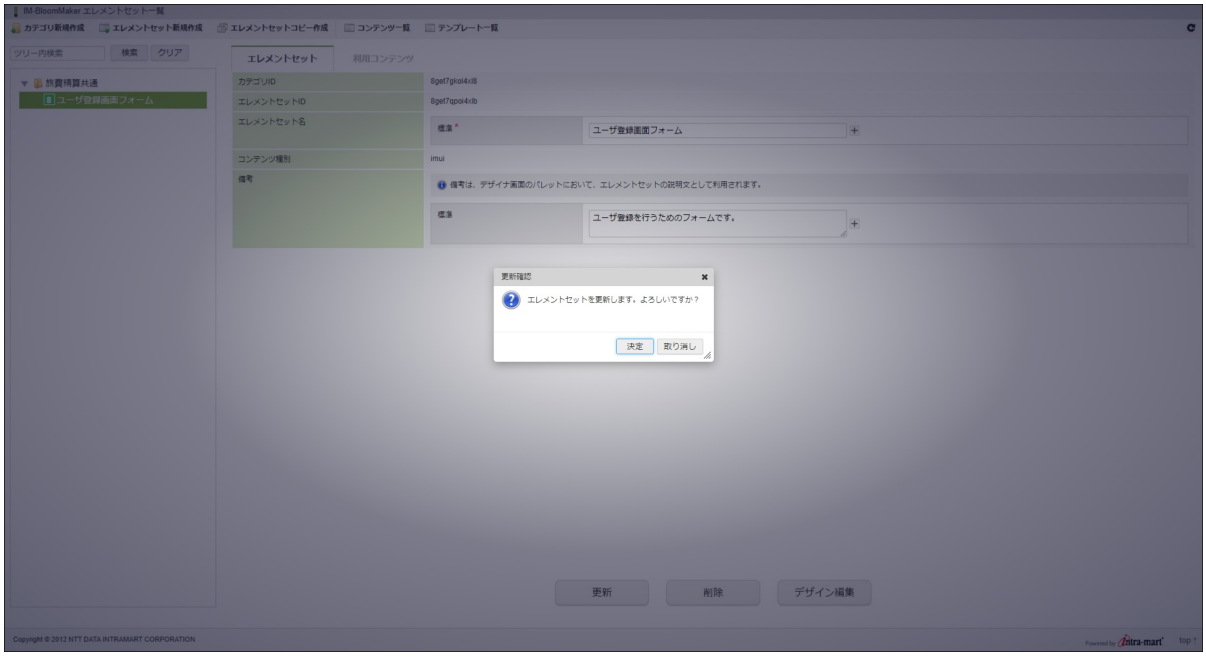


4. 更新内容を入力します。入力内容は「*エレメントセットを新規登録する*」を参照してください。

5. 「更新」をクリックします。



6. 更新確認画面で「決定」をクリックします。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。



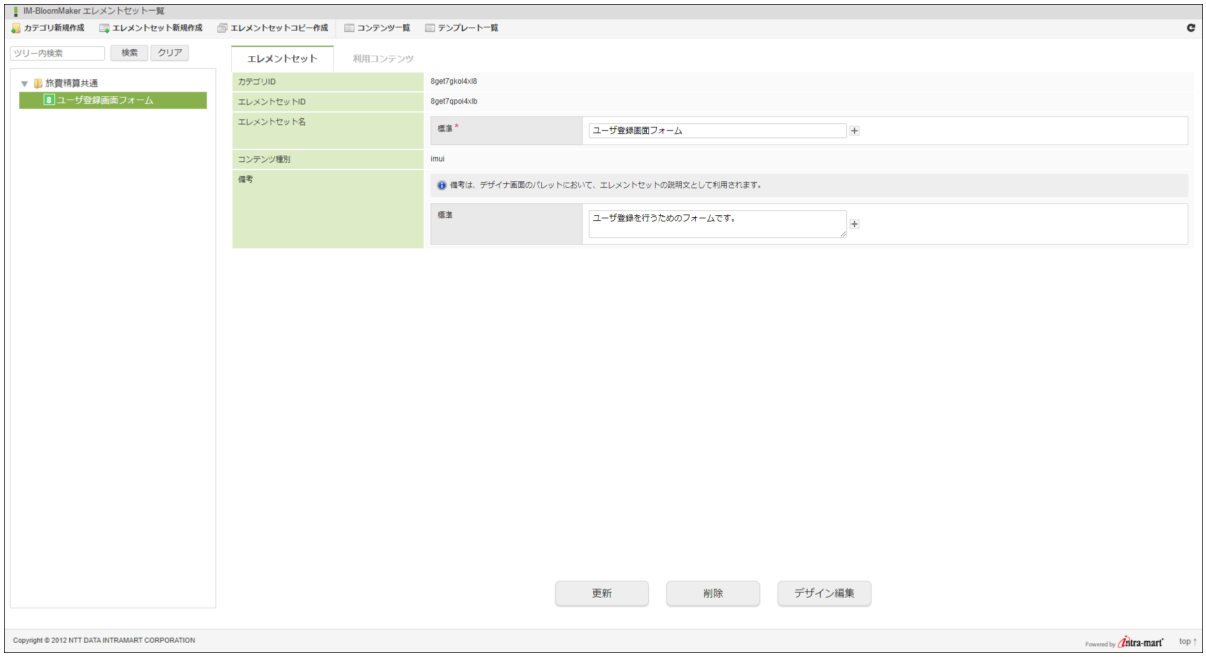
> **コラム**
> 鍵アイコンのついたエレメントセットは直接編集できないため、対象のエレメントセットをコピーする必要があります。
> コピーしたエレメントセットは編集が行えます。

エレメントセットを削除する

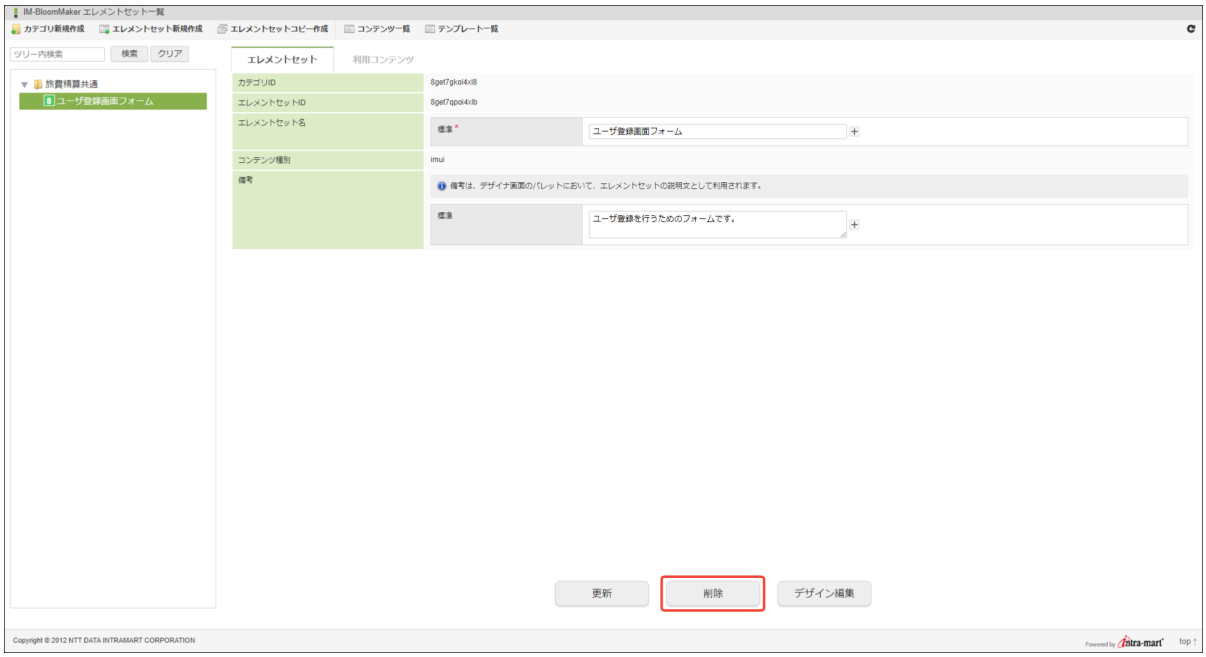
1. 「*エレメントセットを確認する*」の手順を参照し、「エレメントセット一覧」画面を表示します。
2. 削除するエレメントセットをエレメントセットツリーから選択してクリックします。



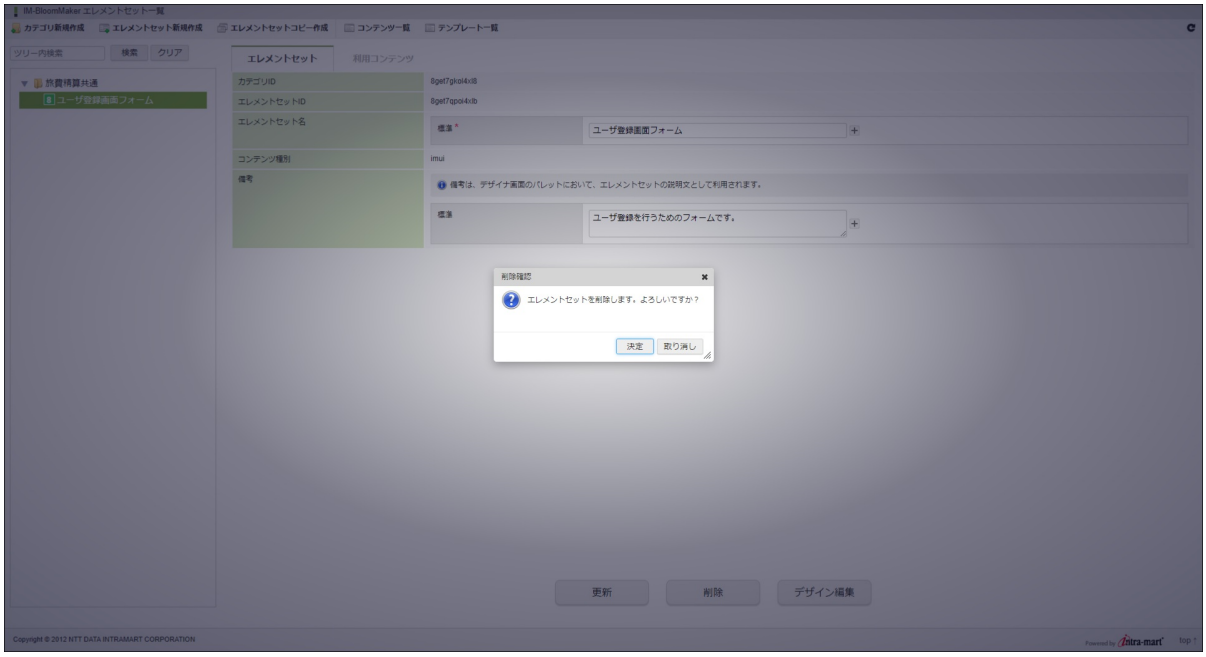
3. エレメントセット情報が表示されます。



4. 「削除」をクリックします。

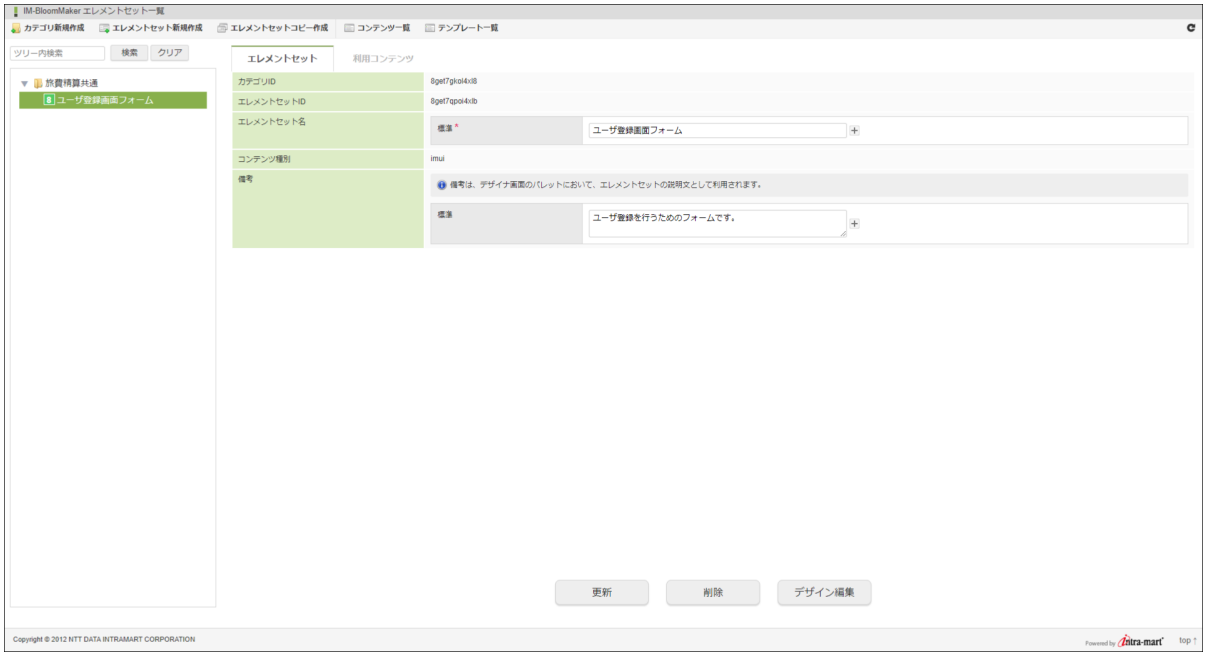


5. 削除確認画面で「決定」をクリックすると選択したエレメントセットが削除されます。「取り消し」をクリックすると一覧画面に戻ります。

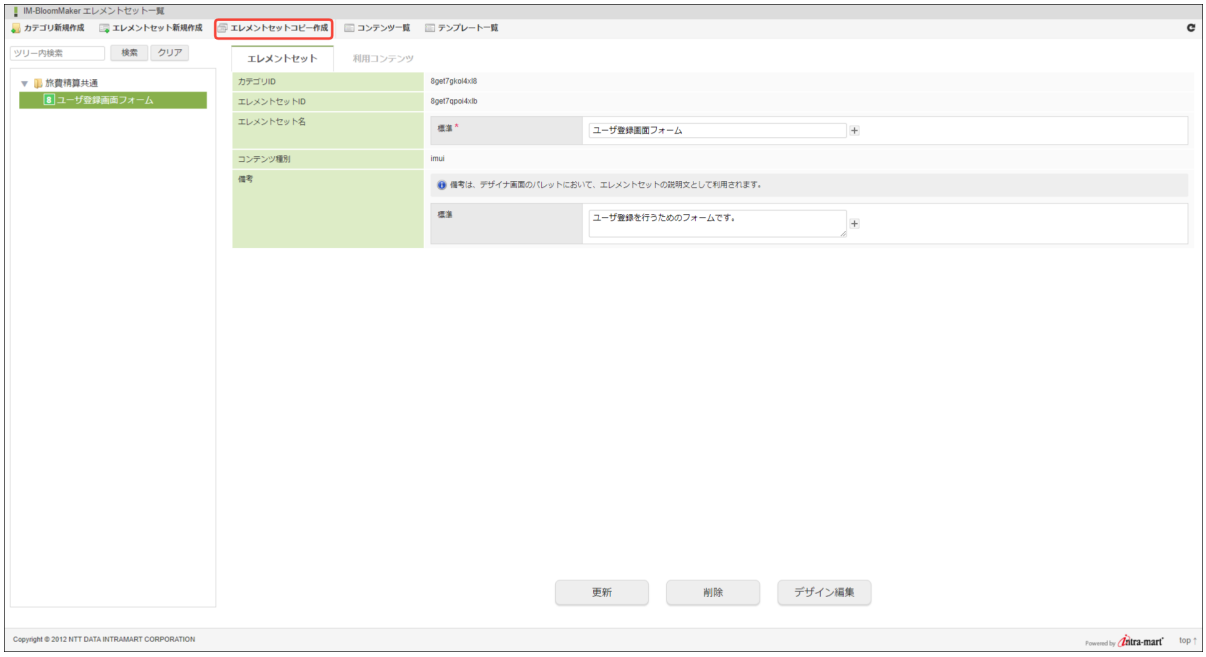


エレメントセットをコピー作成する

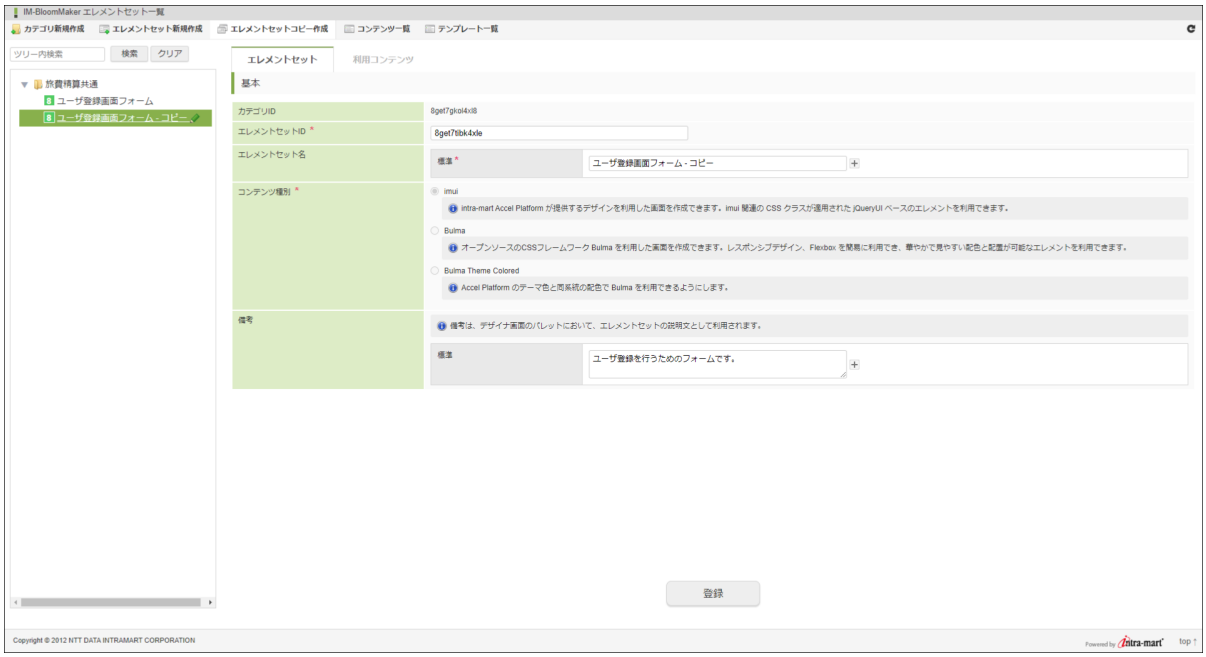
1. 「*エレメントセットを確認する*」の手順を参照し、「エレメントセット一覧」画面を表示します。
2. コピーしたいエレメントセットをエレメントセットツリーから選択してクリックします。



3. エレメントセットコピー作成」をクリックします。

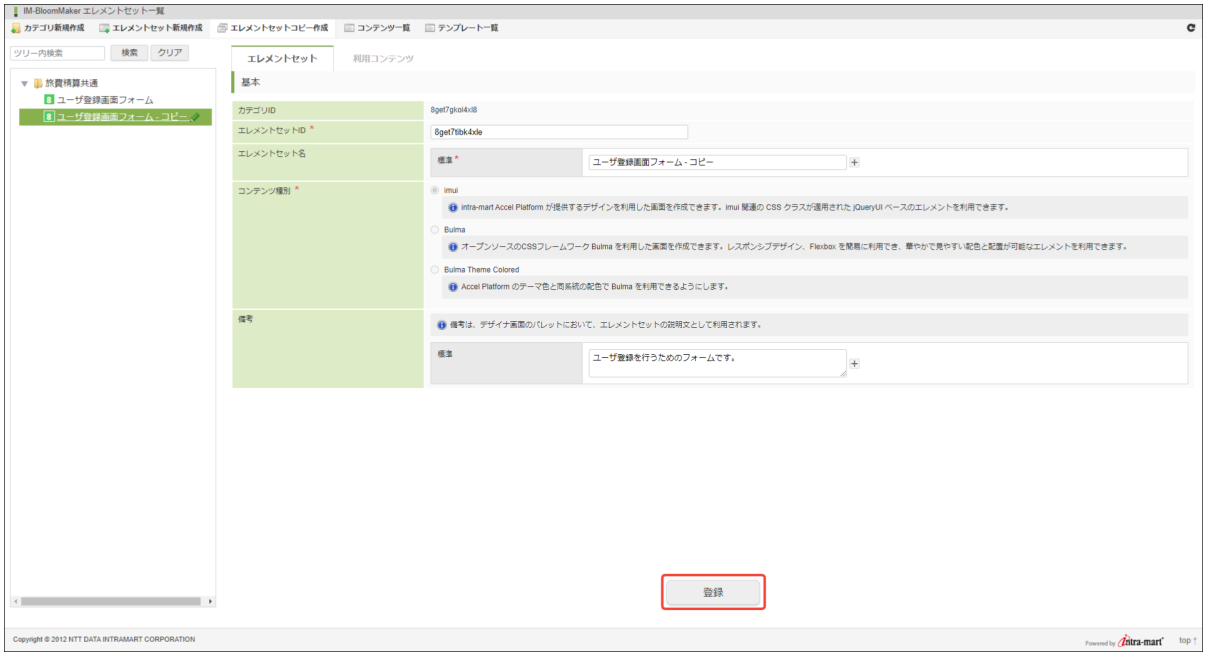


4. コピー元のエレメントセット情報が表示されます。

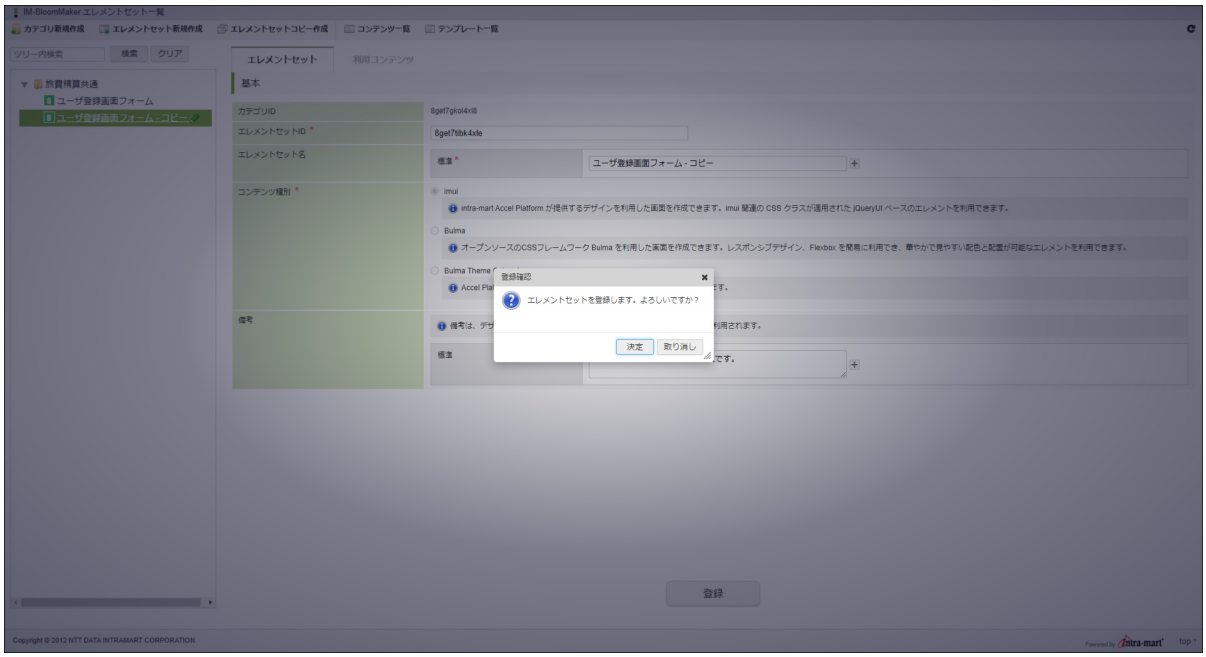


5. エレメントセット作成に必要な情報を入力します。

6. 「登録」をクリックします。

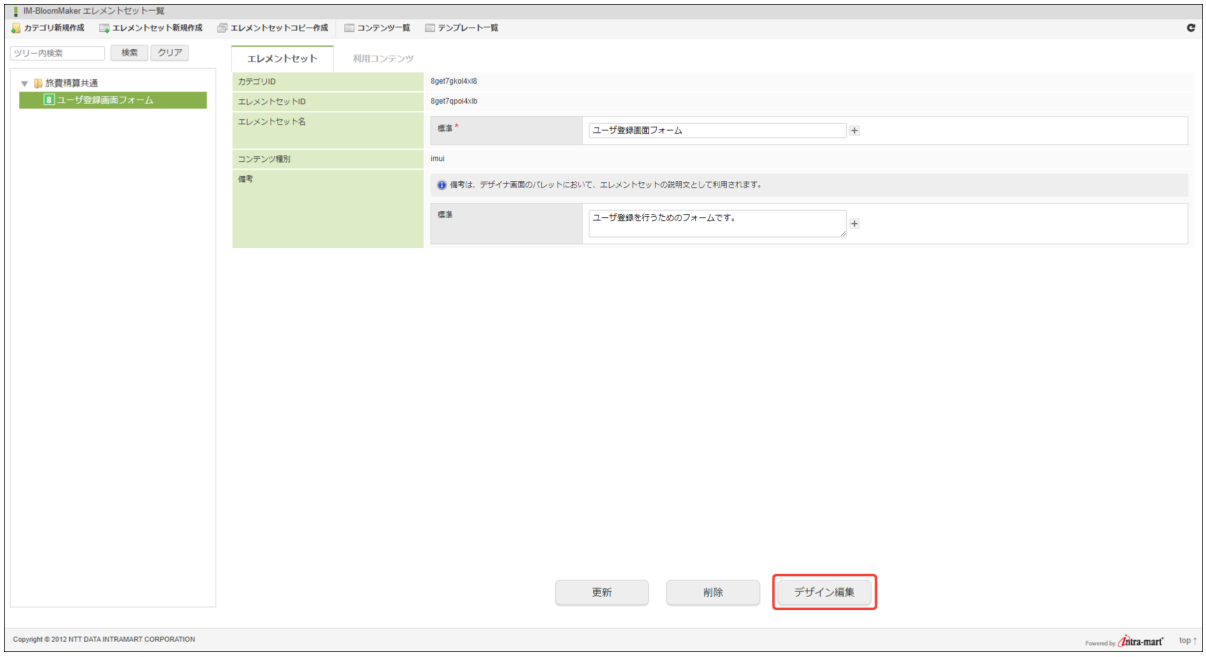


7. 「決定」をクリックすると入力内容を登録します。「取り消し」をクリックすると入力画面に戻ります。



エレメントセットに紐づくデザイナ画面を確認する

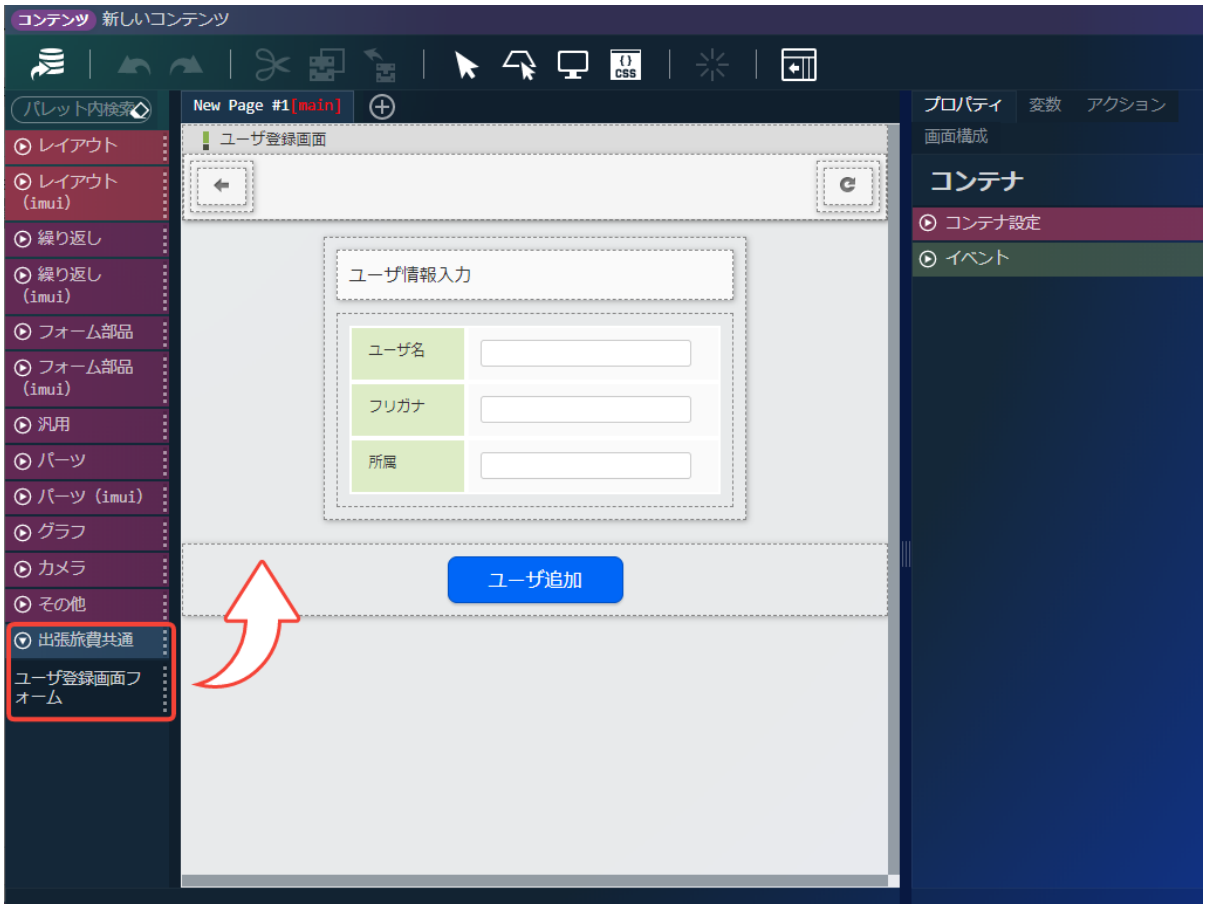
1. 「*エレメントセットを確認する*」の手順を参照し、「エレメントセット一覧」画面を表示します。
2. 閲覧したい「デザイナ」画面に紐づくエレメントセットをクリックします。
3. 「デザイン編集」ボタンをクリックすると、「デザイナ」画面が表示されます。



エレメントセットを使用する

エレメントセットは、コンテンツやテンプレートで使用できます。
コンテンツ、または、テンプレート定義のデザイナを開くと、エレメントパレットにエレメントセットが表示されます。

1. エレメントセットを使用したいコンテンツ、または、テンプレート定義の編集画面を開きます。
2. 「デザイン編集」ボタンをクリックすると、「デザイナ」画面が表示されます。
3. 画面左側にエレメントセットの一覧が表示されますので、コンテナページにドラッグ＆ドロップして、エレメントセットを配置します。



鍵アイコンのついたエレメントセットをコピーして編集する

鍵アイコンについて

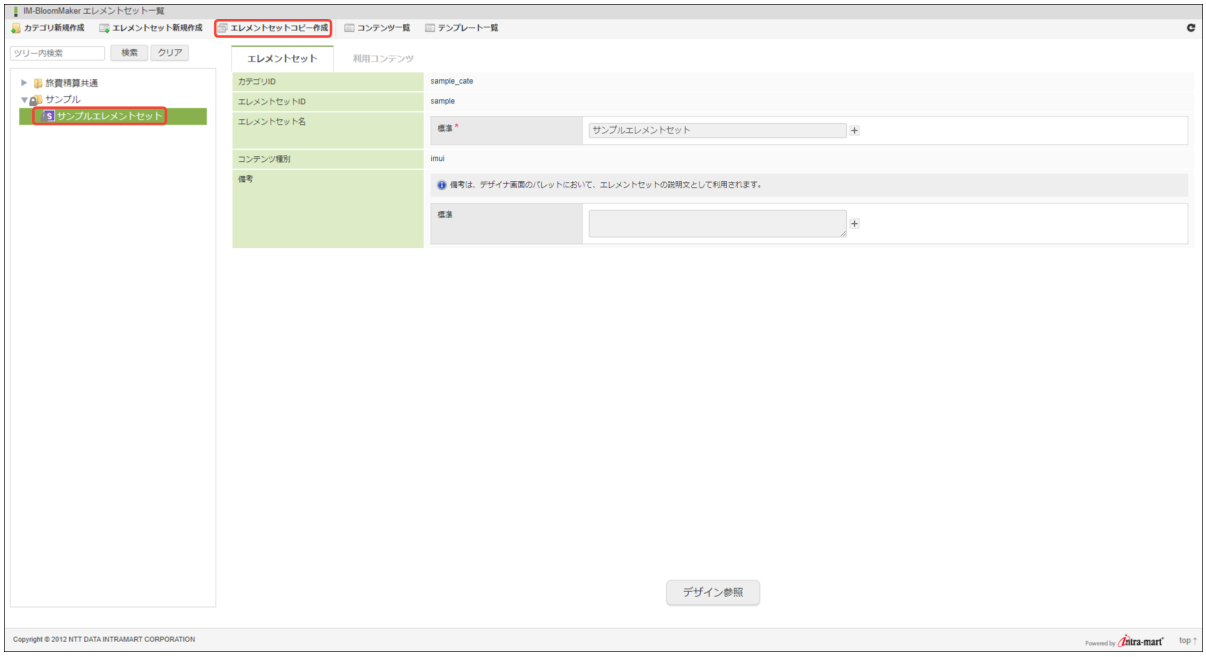
鍵アイコンのついたエレメントセットは、直接編集できないエレメントセットです。
弊社側でエレメントセットのバージョンアップを行う際に、利用者の編集を上書きしてしまうことを防ぐために追加した機能です。

鍵アイコンのついたエレメントセットを編集したい場合、エレメントセットをコピーしてください。
コピーしたエレメントセットは編集できます。

弊社が提供するエレメントセットのみ鍵アイコンを表示し編集を防ぐことができます。
利用者が作成したエレメントセットの編集可否を制御したい場合、適切な認可の設定を行うことで編集可否を制御してください。

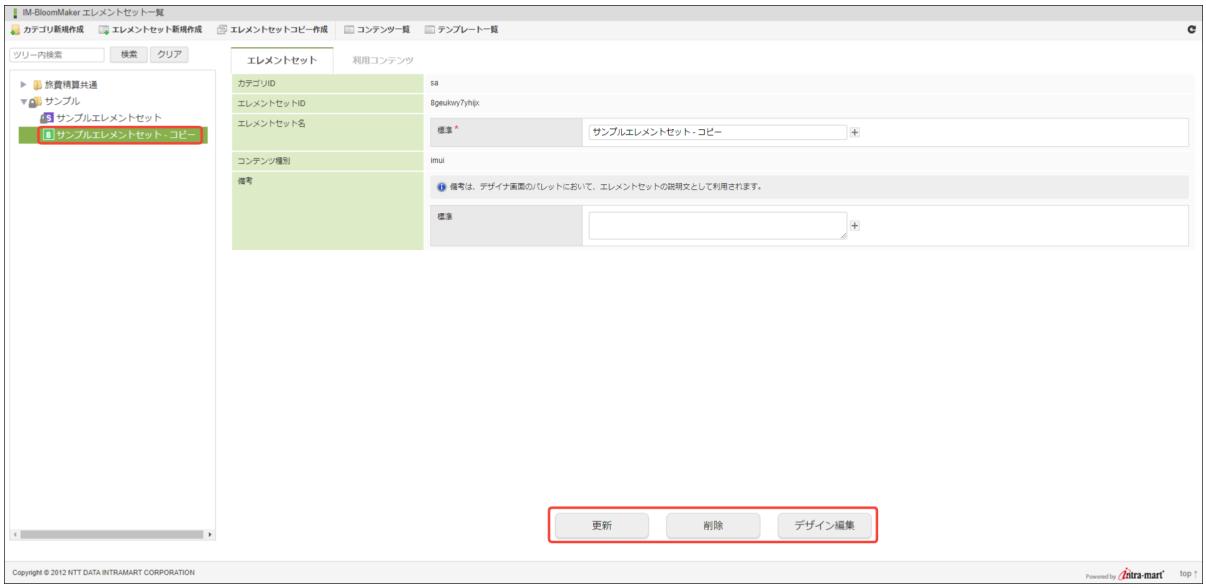
鍵アイコンのついたエレメントセットをコピーして編集する

1. 「エレメントセット一覧」画面を表示し、エレメントセットをコピーします。



2. 詳細は「*エレメントセットを確認する*」、「*エレメントセットをコピー作成する*」の手順を参照してください。

3. 鍵アイコンのついたエレメントセットのコピーの編集が行えます。



4. 詳細は「*エレメントセットを編集する*」の手順を参照してください。

> **コラム**
> 鍵アイコンのついていないエレメントセットの編集可否を制御したい場合、「*認可URI を編集する*」の手順を参照して対象のコンテンツの認可設定を行い、適切な権限を設定してください。

鍵アイコンについて

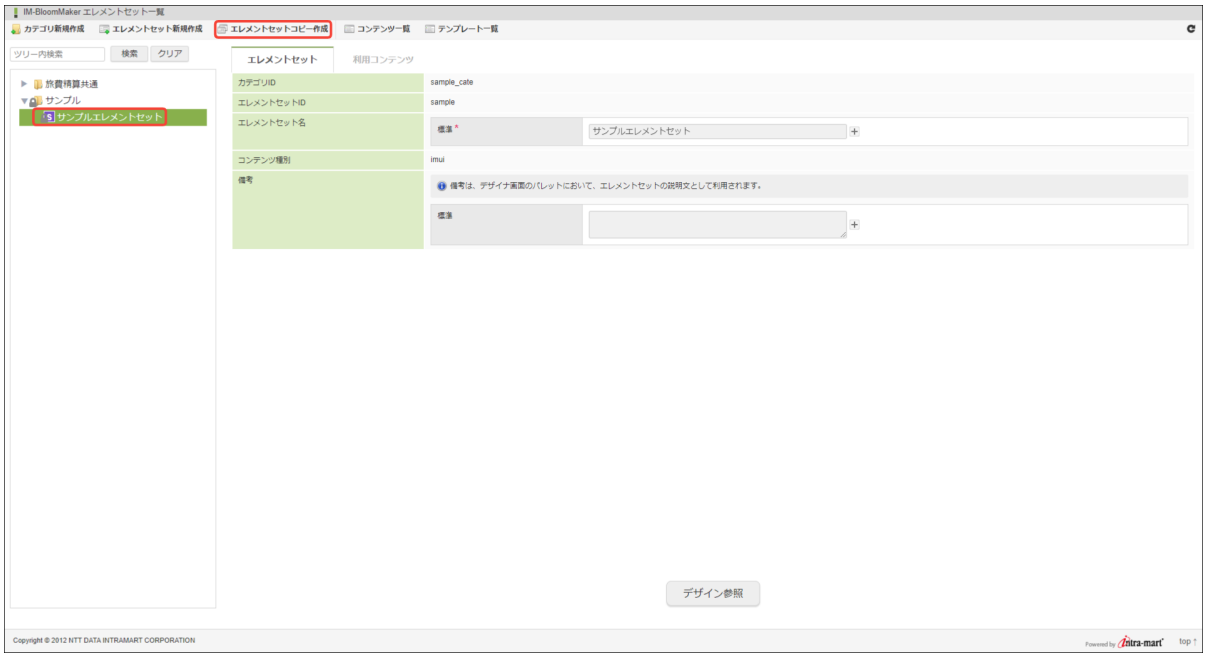
鍵アイコンのついたエレメントセットは、直接編集できないエレメントセットです。
弊社側でエレメントセットのバージョンアップを行う際に、利用者の編集を上書きしてしまうことを防ぐために追加した機能です。

鍵アイコンのついたエレメントセットを編集したい場合、エレメントセットをコピーしてください。
コピーしたエレメントセットは編集できます。

弊社が提供するエレメントセットのみ鍵アイコンを表示し編集を防ぐことができます。
利用者が作成したエレメントセットの編集可否を制御したい場合、適切な認可の設定を行うことで編集可否を制御してください。

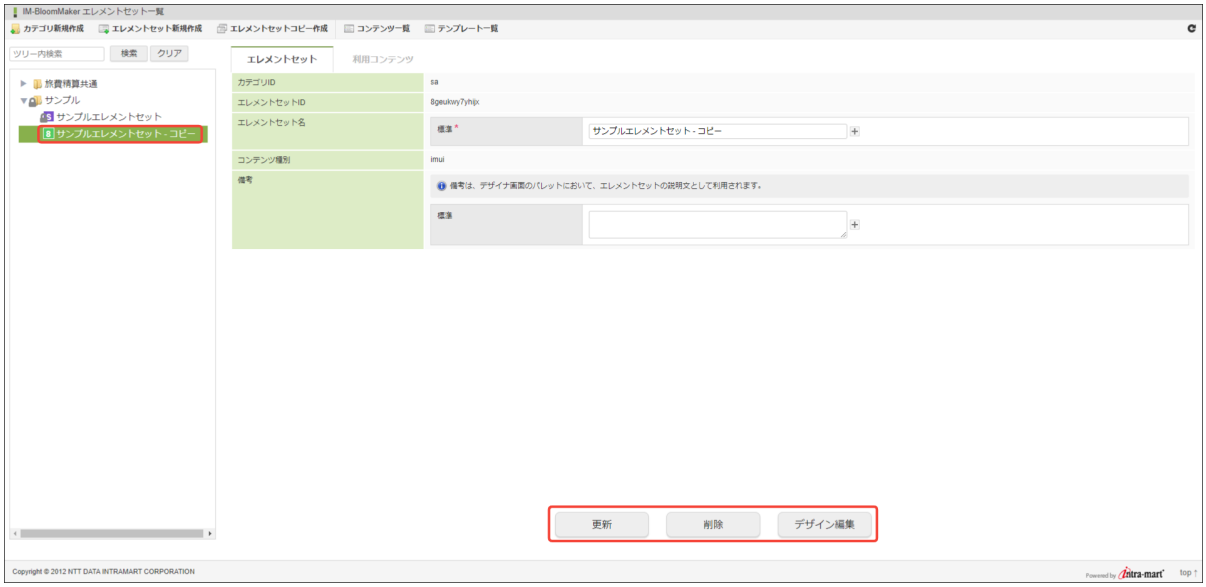
鍵アイコンのついたエレメントセットをコピーして編集する

1. 「エレメントセット一覧」画面を表示し、エレメントセットをコピーします。



2. 詳細は「*エレメントセットを確認する*」、「*エレメントセットをコピー作成する*」の手順を参照してください。

3. 鍵アイコンのついたエレメントセットのコピーの編集が行えます。



4. 詳細は「*エレメントセットを編集する*」の手順を参照してください。

> **コラム**
> 鍵アイコンのついていないエレメントセットの編集可否を制御したい場合、「*認可URI を編集する*」の手順を参照して対象のコンテンツの認可設定を行い、適切な権限を設定してください。

エレメントセットを使用しているコンテンツ一覧を表示する

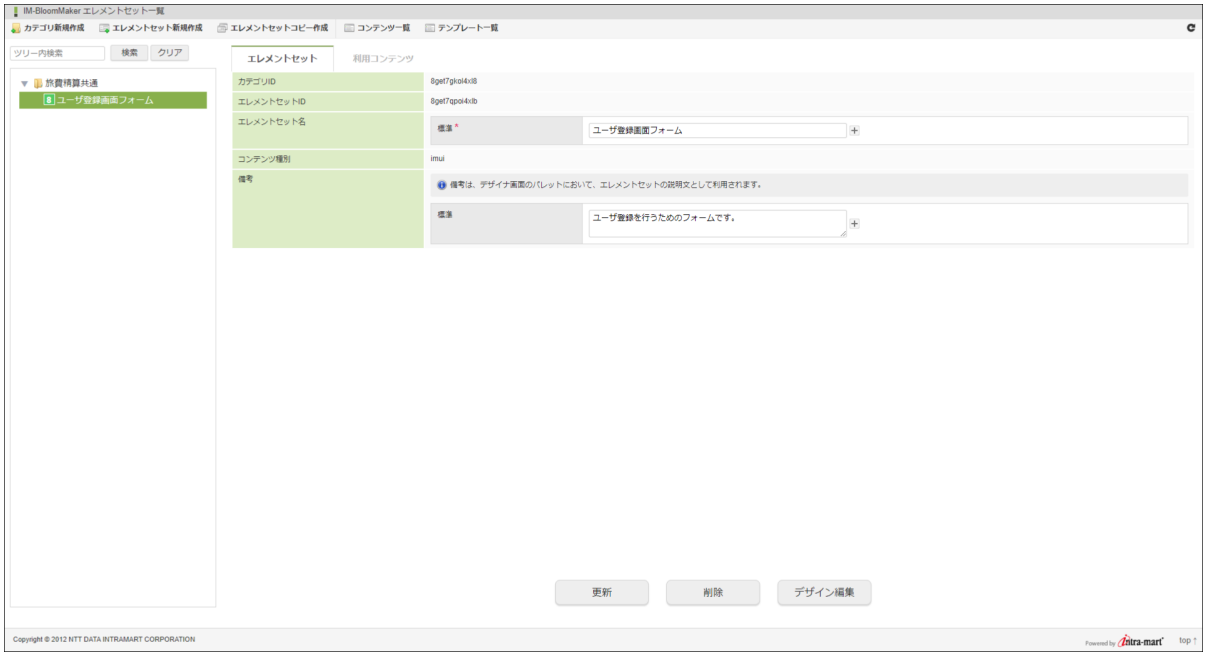
- エレメントセットを使用しているコンテンツ一覧を表示する
- エレメントセットを使用しているコンテンツを編集・参照する

エレメントセットを使用しているコンテンツ一覧を表示する

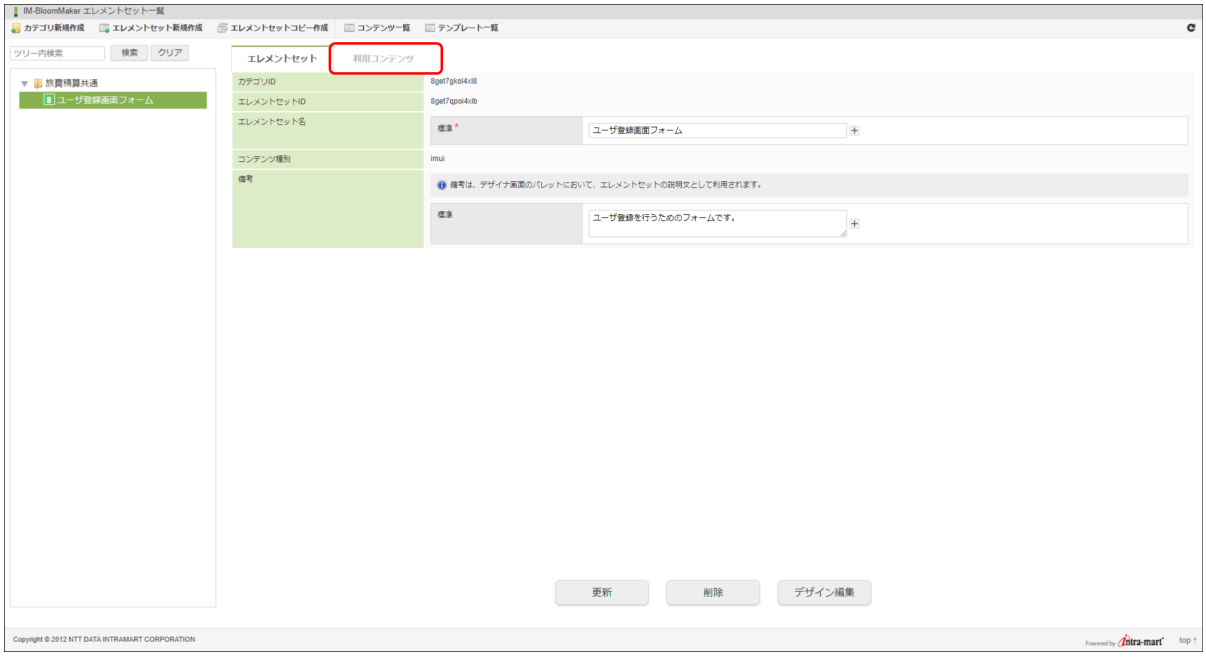
1. 「*エレメントセットを確認する*」の手順を参照し、「エレメントセット一覧」画面を表示します。
2. 使用しているコンテンツの一覧を表示したいエレメントセットをエレメントセットツリーから選択してクリックします。



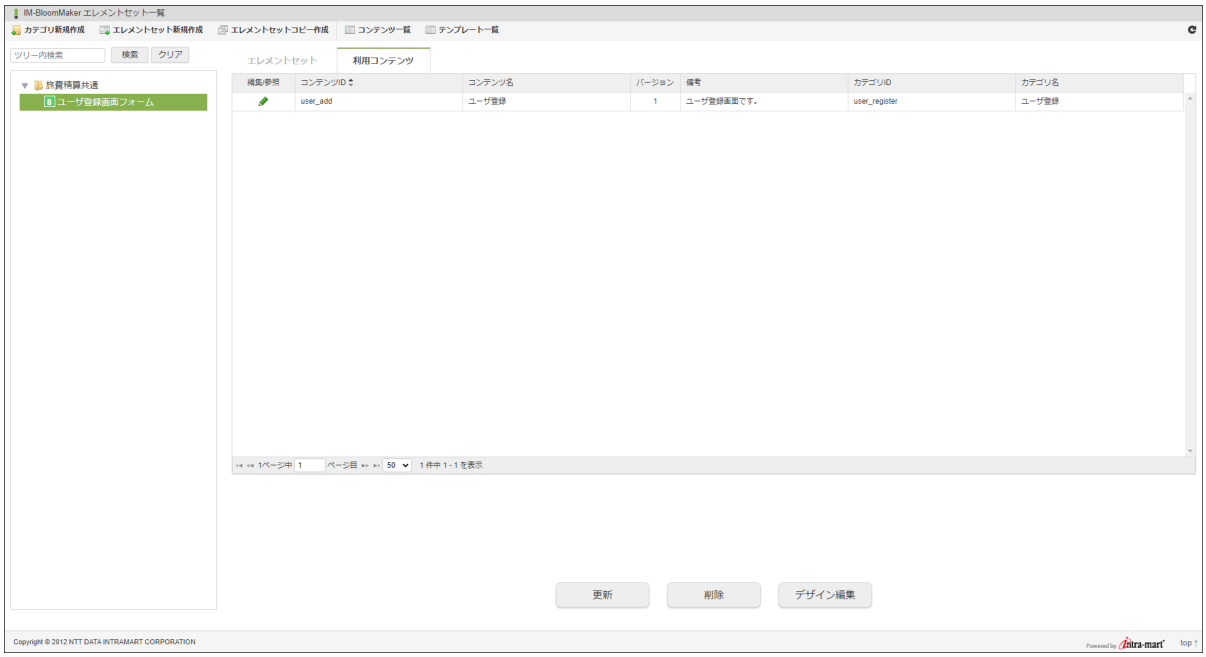
3. エレメントセット情報が表示されます。



4. 「利用コンテンツ」タブをクリックします。

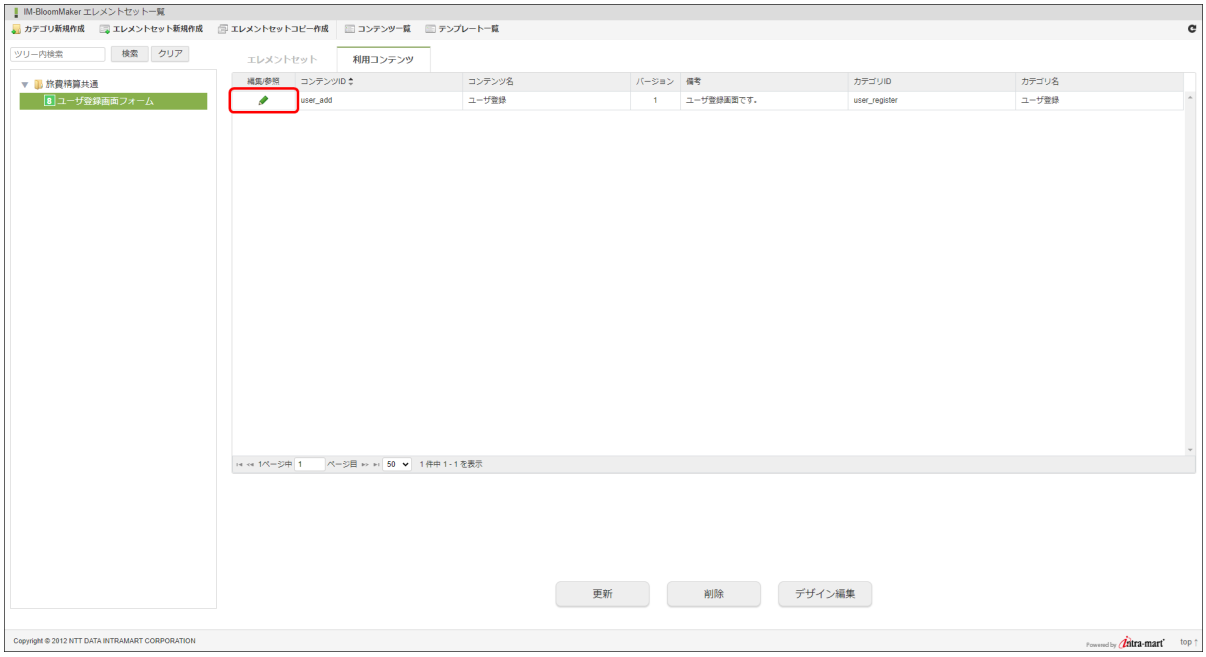


5. このエレメントセットを使用しているコンテンツの一覧が表示されます。



エレメントセットを使用しているコンテンツを編集・参照する

1. 「*エレメントセットを使用しているコンテンツ一覧を表示する*」の手順を参照し、「利用コンテンツ」画面を表示します。
2. 編集または参照したいコンテンツの「編集/参照」アイコンをクリックします。





コラム

「エレメントセット」は、2020 Summer(Zephirine)で追加された機能です。

インポート・エクスポート

ここでは IM-BloomMakerで作成した定義をインポート・エクスポートする方法について説明します。

定義ファイルをインポートする

インポート画面を利用すると、IM-BloomMakerで作成したコンテンツ定義をインポートできます。 インポート機能を利用する場合、事前に定義をエクスポートする必要があります。 エクスポートの方法は「*定義ファイルをエクスポートする*」を参照してください。

- インポート画面を確認する
- インポート種別を選択する
- インポートを実行する

インポート画面を確認する

「サイトマップ」→「IM-BloomMaker」→「インポート」をクリックし、「インポート」画面を表示します。



インポート種別を選択する

インポート種別は「新規」または「更新」の2種類が存在します。

- 新規：インポート対象の情報が存在しない場合のみインポートを行います。
- 更新：全ての情報のインポートを行います。インポート対象の情報が存在する場合、上書きされます。

既存のコンテンツ定義やルーティング定義の情報を上書きする場合「更新」を選択します。

インポートを実行する

新規にインポートする

1. インポート画面で「新規」をクリックします。



2. 「ファイルを選択」をクリックし、インポートする定義ファイルを選択します。
3. 「インポート実行」をクリックします。



既に存在する定義の情報を更新する

1. インポート画面で「更新」をクリックします。



2. 「ファイルを選択」をクリックし、インポートする定義ファイルを選択します。
3. 「インポート実行」をクリックします。



定義ファイルをエクスポートする

エクスポート画面を利用すると、IM-BloomMakerで作成した定義情報をエクスポートできます。

- エクスポート画面を確認する
- エクスポートタイプを選択する
- エクスポートを実行する

エクスポート画面を確認する

「サイトマップ」→「IM-BloomMaker」→「エクスポート」をクリックし、「エクスポート」画面を表示します。



エクスポートタイプを選択する

エクスポートタイプは「全て」または「選択」の2種類が存在します。

コンテンツ・ルーティング定義 ・テンプレート・エレメントセット情報を一括でエクスポートする場合、「全て」を選択します。

ユーザがエクスポートするコンテンツ・ルーティング定義 ・テンプレート・エレメントセットを選択する場合、「選択」を選択します。

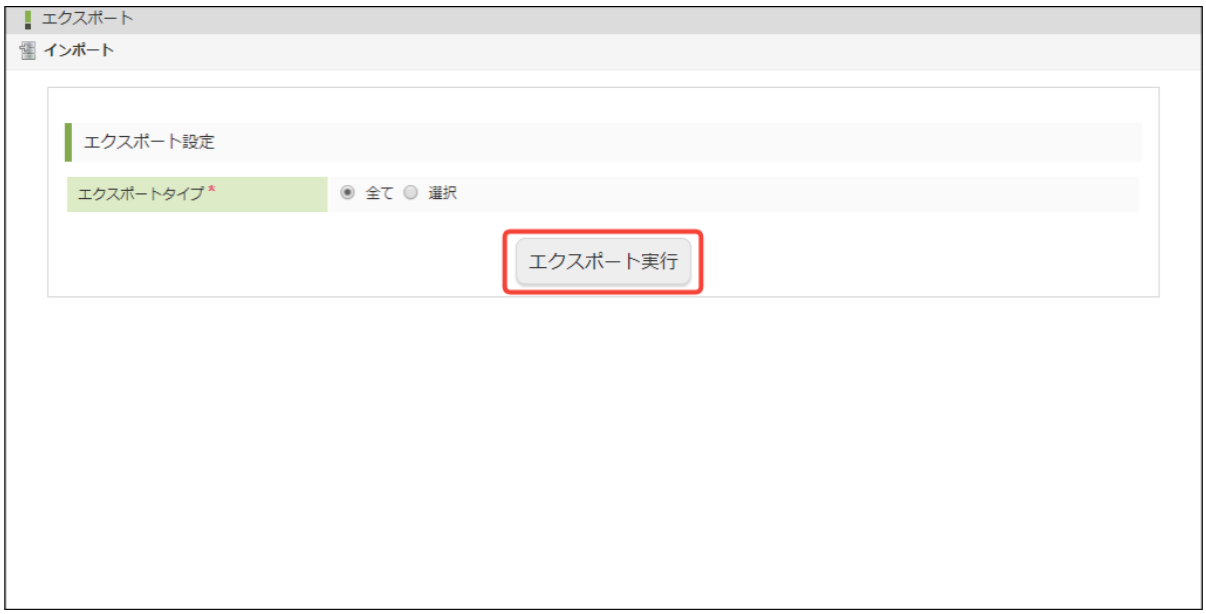
エクスポートを実行する

全ての定義をエクスポートする

1. エクスポート画面で「全て」をクリックします。

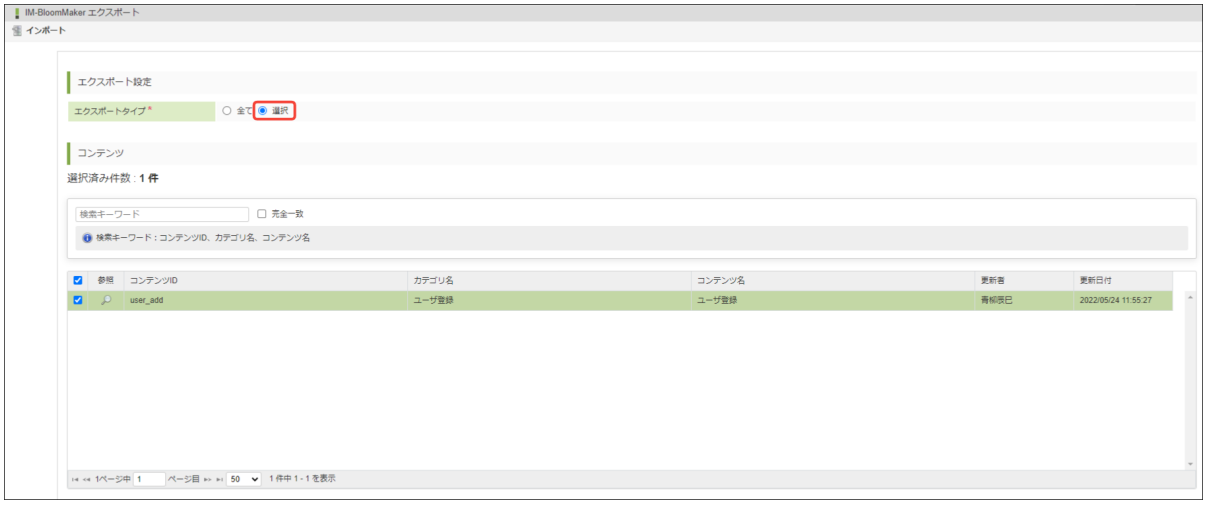


2. 「エクスポート実行」をクリックします。



対象を選択してエクスポートする

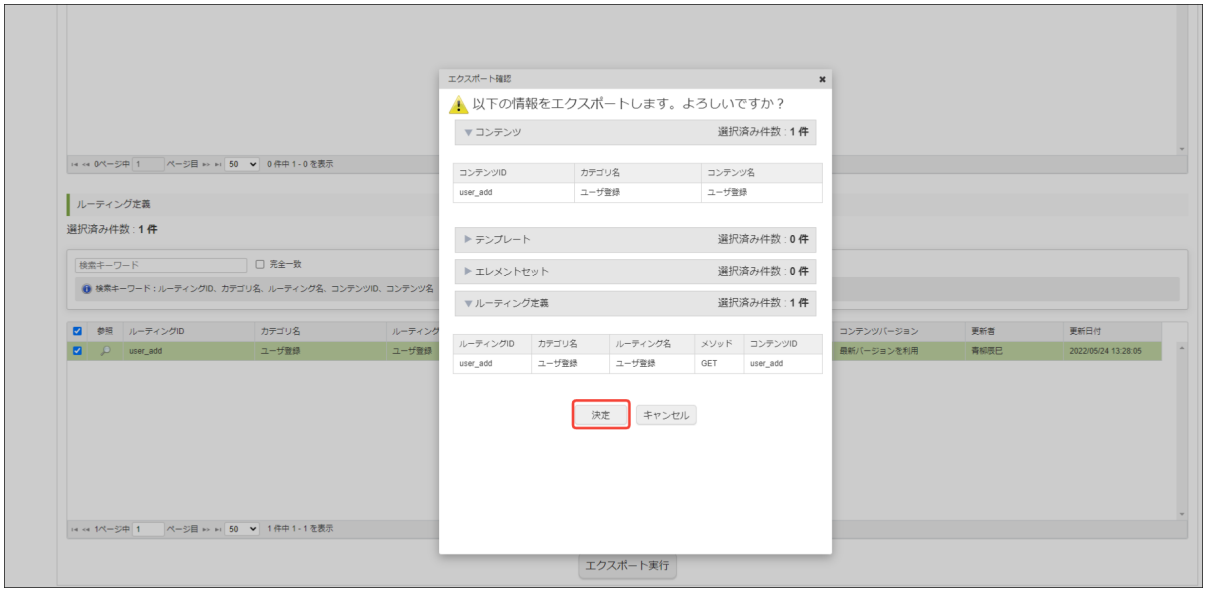
1. エクスポート画面で「選択」をクリックします。

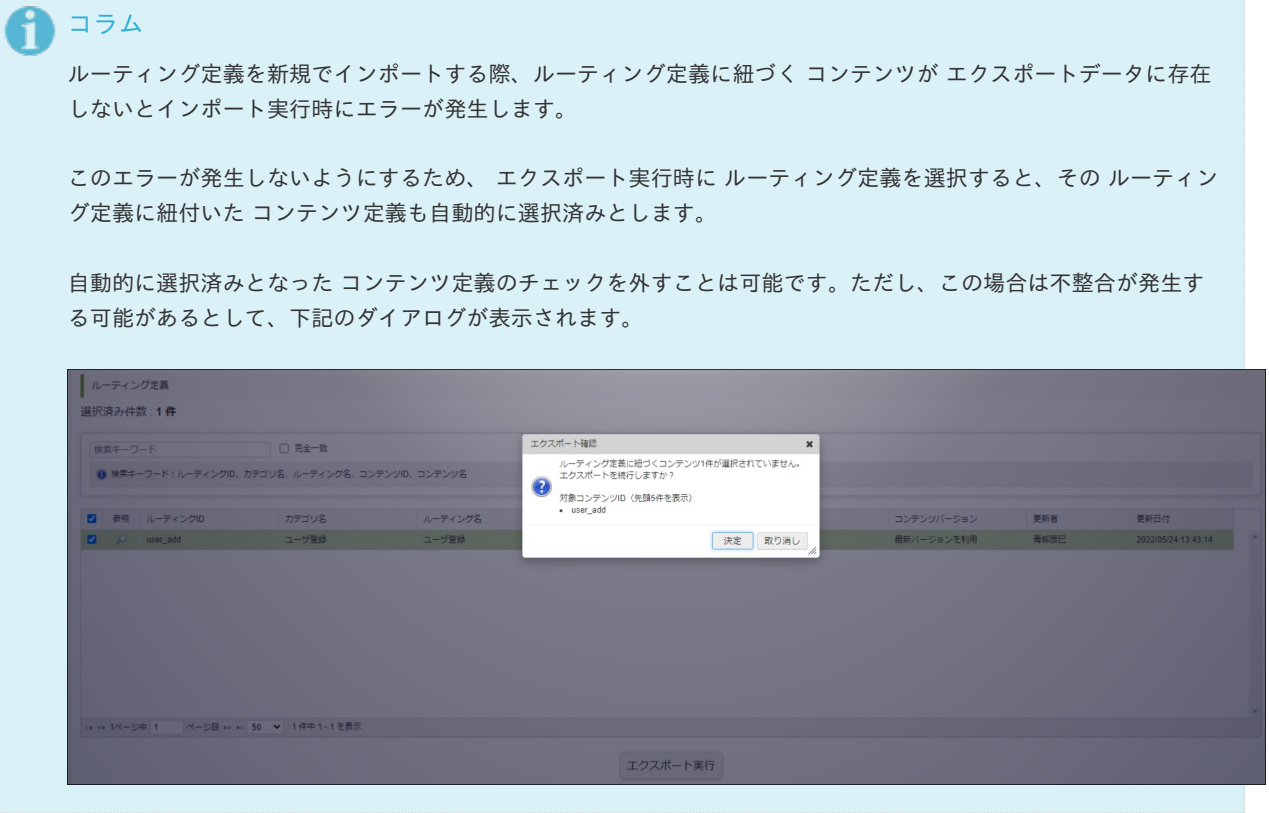


2. コンテンツ・テンプレート・エレメントセット・ルーティング定義からエクスポートする定義にチェックをつけ、「エクスポート実行」をクリックします。



3. 「決定」をクリックします。





コラム

ルーティング定義を新規でインポートする際、ルーティング定義に紐づく コンテンツが エクスポートデータに存在しないとインポート実行時にエラーが発生します。

このエラーが発生しないようにするため、 エクスポート実行時に ルーティング定義を選択すると、その ルーティング定義に紐付いた コンテンツ定義も自動的に選択済みとします。

自動的に選択済みとなった コンテンツ定義のチェックを外すことは可能です。ただし、この場合は不整合が発生する可能があるとして、下記のダイアログが表示されます。



注意

エクスポートした定義情報には認可URIの情報は含まれません。よって、インポート処理実施後に改めて認可URIの設定を行う必要があります。
認可URIの設定方法は「*認可URI を編集する*」を参照してください。

デバッグツール

ここではIM-BloomMakerで利用できるデバッグツールについて説明します。

デバッグツールは、IM-BloomMakerのプレビュー画面およびアプリケーション画面を表示中に以下のような機能を利用できます。

- 変数
  - 変数の一覧表示
  - 変数値や配列の要素数の変更
- アクション
  - アクションやアクションアイテムの一覧表示
  - アクションアイテムのブレークポイントの設定
    - ブレークポイントが設定されたアクションアイテムは、実行される直前で一時停止します。

Google Chromeに別途拡張機能をインストールすることで利用できます。

デバッグツール

- デバッグツールをインストールする
- デバッグツールを利用する
  - 変数のデバッグ
  - アクションのデバッグ

デバッグツールをインストールする

1. Google Chromeで以下のリンクをクリックし、Chrome ウェブストアのページを開きます。

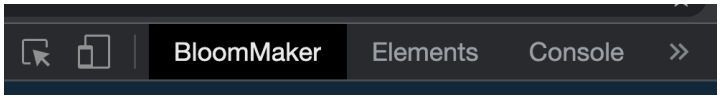
   https://chrome.google.com/webstore/detail/im-bloommaker-devtools/llbpobdlnlkphgbjpcckgmceeipgldhk

2. 「Chrome に追加」ボタンをクリックします。



デバッグツールを利用する

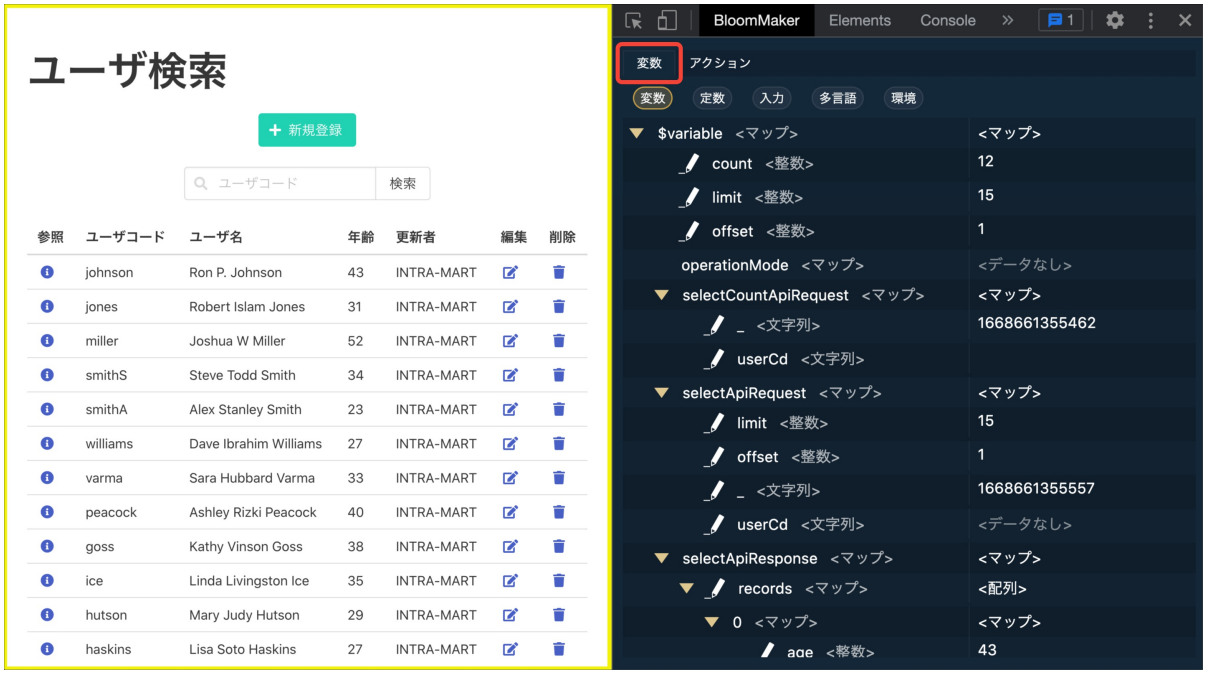
1. デバッグを行いたいIM-BloomMakerのプレビュー画面またはアプリケーション画面を開きます。
2. ブラウザの開発者ツールを開きます。
3. 「BloomMaker」タブをクリックします。



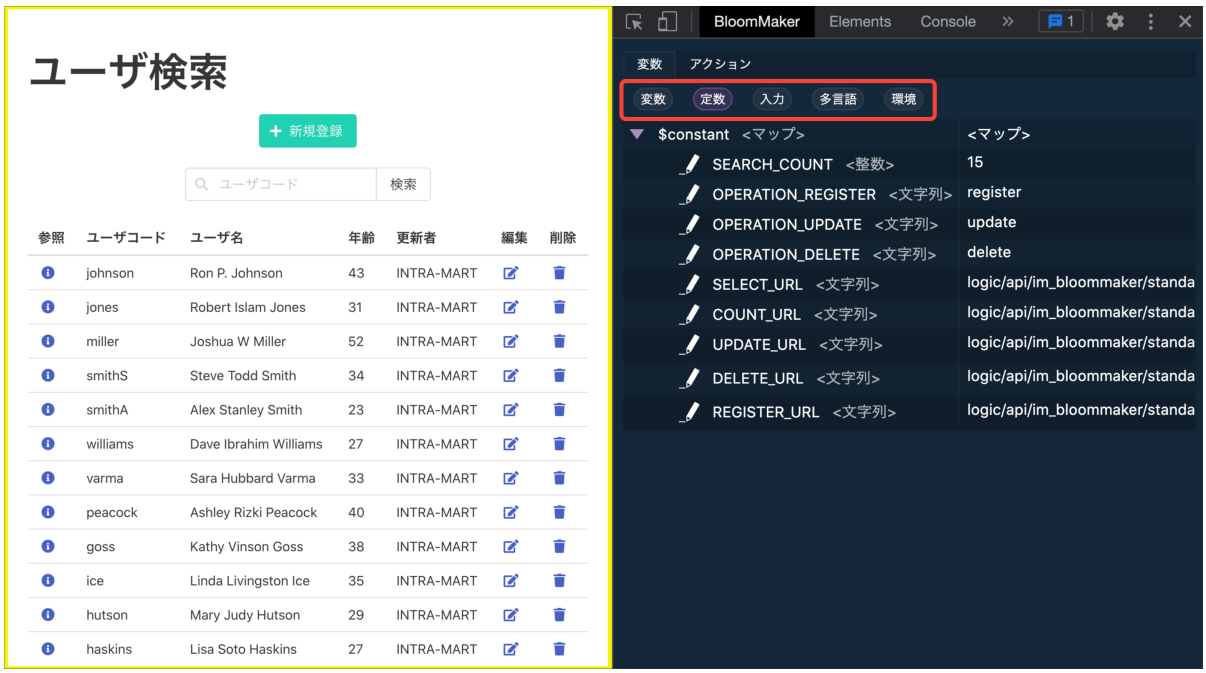
> **注意**
>
> デバッグツールを利用するには事前に「IM-BloomMaker 拡張機能」の認可設定を行い、権限を許可する必要があります。
> 認可の設定方法は「認可仕様書」を参照してください。

変数のデバッグ

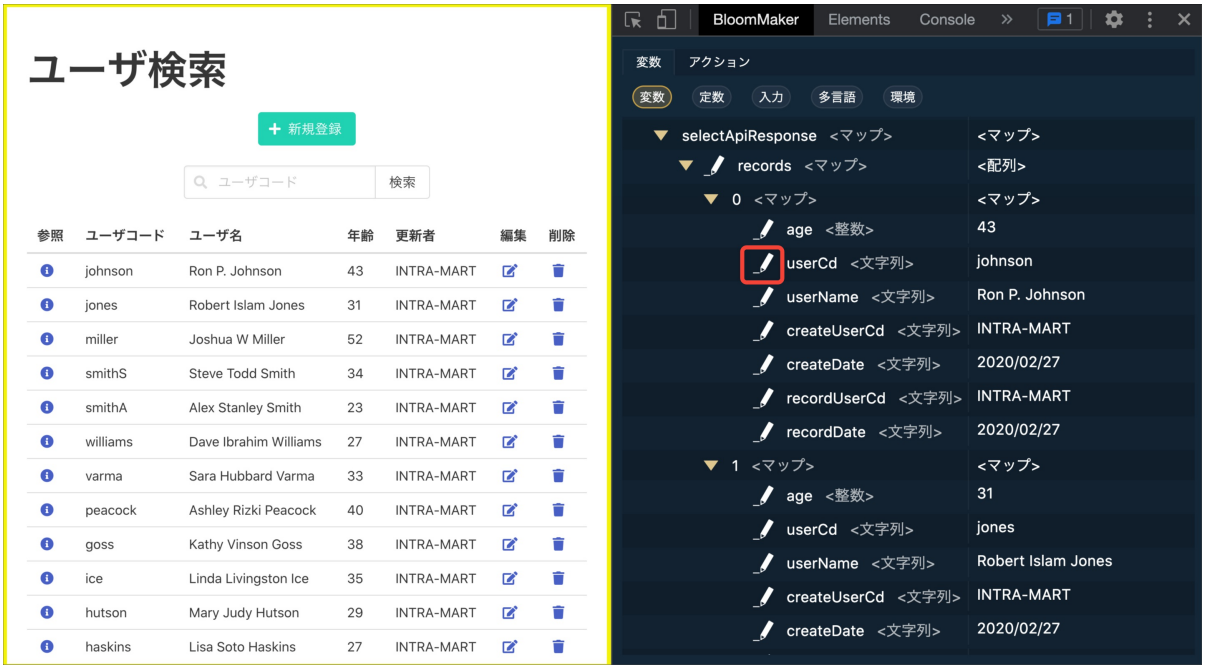
1. 変数タブを選択すると、変数の一覧が表示されます。



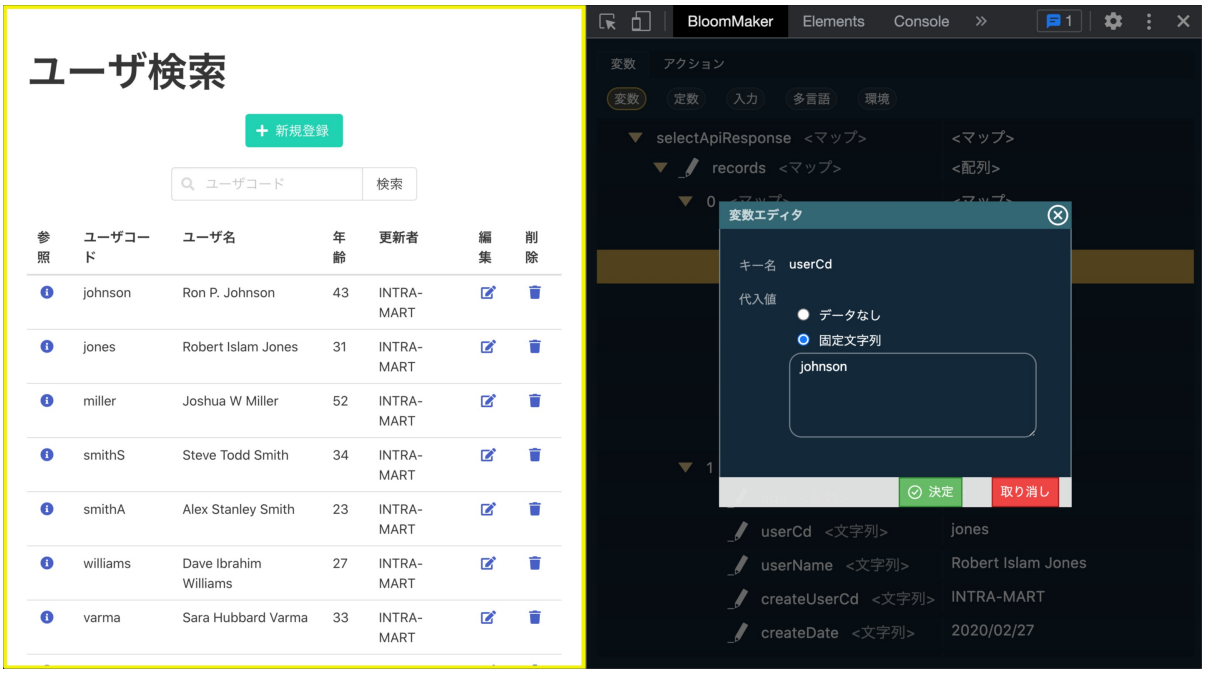
2. 各タブをクリックすることで、確認したい変数の切り替えができます。



3. 編集アイコンが表示されている変数は編集が可能です。
   クリックすると変数エディタが開きます。

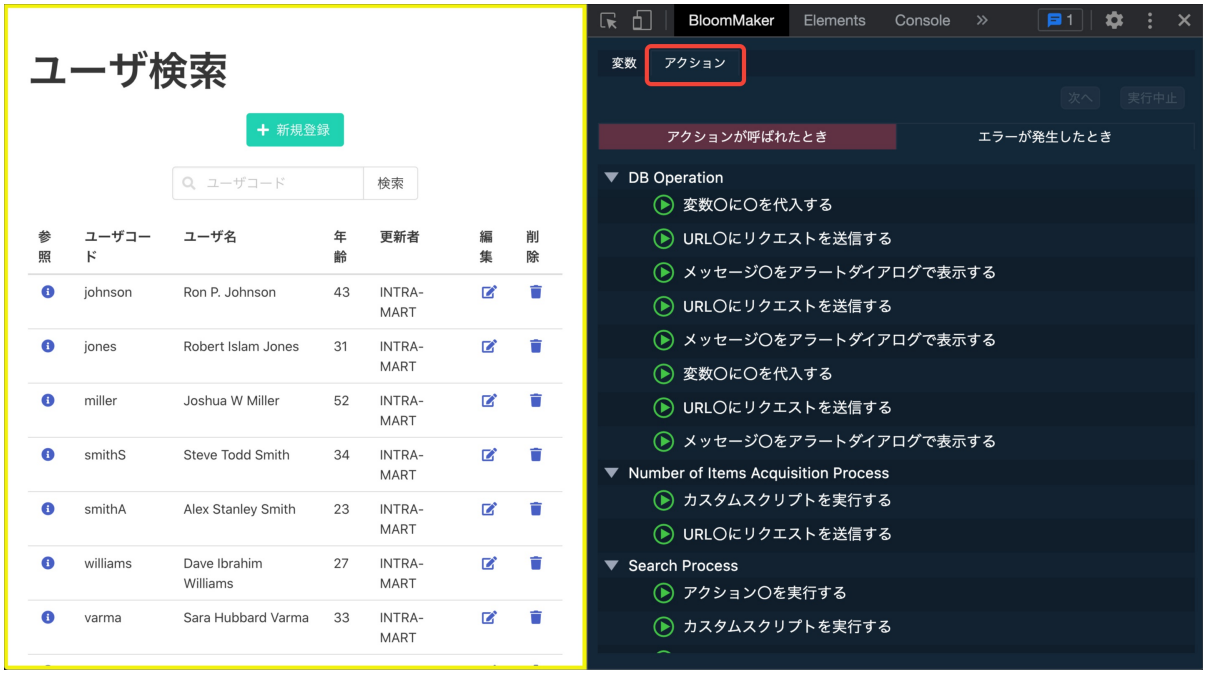


4. 変数エディタでは変数値や配列の要素数の変更ができます。
   型の変更はできません。



アクションのデバッグ

1. アクションタブを選択すると、アクションとアクションアイテムの一覧が表示されます。



2. 「アクションが呼ばれたとき」と「エラーが発生したとき」のアクションはタブをクリックすることで切り替わります。



3. アクションアイテムにはブレークポイントを設定できます。



4. ブレークポイントが設定されたアクションアイテムは、実行される直前で一時停止します。



5. 「次へ」ボタンをクリックすると一時停止したアクションアイテムの実行を再開し、次のブレークポイントまで処理を進めます。
「実行中止」ボタンをクリックするとアクションの実行を中止します。


ユーザ検索
＋ 新規登録
ユーザコード
検索
参照
ユーザコード
ユーザ名
年齢
更新者
編集
削除
johnson
Ron P. Johnson
43
INTRA-MART
jones
Please wait...
miller
Joshua W Miller
52
smithS
Steve Todd Smith
34
smithA
Alex Stanley Smith
23
williams
Dave Ibrahim Williams
27
varma
Sara Hubbard Varma
33
BloomMaker
Elements
Console
変数
アクション
次へ
実行中止
アクションが呼ばれたとき
エラーが発生したとき
ページ〇をモーダルで開く
Open Registration Confirmation Dialog
カスタムスクリプトを実行する
変数〇に〇を代入する
ページ〇をモーダルで開く
Open Deletion Confirmation Dialog
変数〇に〇を代入する
変数〇に〇を代入する
カスタムスクリプトを実行する
メッセージ〇を確認ダイアログで表示する
アクション〇を実行する
変数〇に〇を代入する
アクション〇を実行する
Open Update Confirmation Dialog
変数〇に〇を代入する

CookBook

2022 Spring(Eustoma) リリース時点の IM-BloomMakerに関するCookBook一覧です。
必要に応じてご活用ください。今後、記事は追加される予定です。

- 繰り返しエレメントの利用方法
- 入力項目の値によってエレメントの表示/非表示を切り替える方法
- 「カスタムスクリプトを実行する」アクションアイテムの利用方法
- 「URLにリクエストを送信する」アクションアイテムの利用方法
- 一覧選択（一覧から選択した値を変数に代入）の利用方法
- カスタムスクリプトの利用方法・応用編
- 「複数選択組織検索ダイアログを表示する」の使い方
- グラフエレメントの使い方（基本編）
- グラフエレメントの使い方（円グラフ編）
- コンボボックスエレメントのサジェストにサーバから取得した値を表示する
- 「リッチテーブル」エレメントのサンプル集
- 「ファイルアップロード」エレメントの利用方法
- IM-BloomMaker でリモートワークの報告メールを送信するアプリを作ってみた
- IM-BloomMaker サイドメニューの使い方
- IM-BloomMaker フォーム部品(Bulma)を使用したバリデーション処理の作成
- IM-BloomMaker Bulma タイルの利用方法
- IM-BloomMaker Bulma を使用した参照系画面の作成
- IM-BloomMaker Modifier の使い方
- IM-BloomMaker フォーム部品（Bulma）のグループ化と結合の使い方
- IM-BloomMaker フォーム部品（Bulma）のフィールド、水平フィールドの利用方法
- IM-BloomMaker 画面操作後に入力規則のチェックが行われるフォームの作成
- IM-BloomMaker Bulma で IM-Knowledge のコンテンツ一覧画面を作ってみよう
- IM-BloomMaker 画面構成タブでテーブルの行または列を入れ替える方法
- IM-BloomMaker 式表現で三項演算子が利用可能になりました。
- IM-BloomMaker グラフエレメントのツールチップのフォーマットを指定する方法
- IM-BloomMaker でページ切り替え時にアニメーションを付加する方法
- IM-BloomMaker IE で画面を開くと「Internet Explorer は対応していません。」と表示するアプリケーションの作成方法
- IM-BloomMaker リッチテーブルの行の詳細画面を別タブで開く方法
- IM-BloomMaker スプレッドシート 特定のセルを編集できないようにするには？
- IM-BloomMaker TreeViewの作成方法
- IM-BloomMaker ページネーションの利用方法
- IM-BloomMaker スプレッドシートのシート全体を DB に保存する
- IM-BloomMaker スプレッドシートの入力内容を DB に保存する
- IM-BloomMaker と IM-LogicDesigner を組み合わせて、請求書を Excel でダウンロードする方法
- BloomMaker 入力規則エラーメッセージエレメントの使い方
- BloomMaker 独自の入力チェックでエラーとなった時に入力部品にエラーのハイライトを表示する方法
- IM-BloomMaker 設計書出力機能の使用方法
- IM-BloomMaker 「マルチファイルアップロード」エレメントの利用方法
- IM-BloomMaker トグルスイッチの使い方
- 複数の種類のグラフを組み合わせて表示したり、自由にオプションを指定してグラフを表示したりできるエレメントのサンプル
- BloomMaker CSS エディタでコンテナ内だけに CSS を適用する方法
- IM-BloomMaker カスタムスクリプトの小数の計算で誤差を出さない方法
- IM-BloomMaker 「外部リソース埋め込みコンテナ」エレメントを使用してパブリックストレージ上のファイルを閲覧する画面を作成する方法

- IM-BloomMaker Bulmaエレメントに使用するアイコンの探し方
- IM-BloomMaker Bulma Theme Colored について
- IM-BloomMaker imui の「ボタン」エレメントの背景色を css エディタで適用する方法
- IM-BloomMaker 異なるコンテンツ間でアクションをコピーする方法
- IM-BloomMaker リッチテーブルのセルにボタンや画像を表示する方法
- IM-BloomMaker レイアウトの作り方（縦に並べる編）
- IM-BloomMaker レイアウトの作り方（横に並べる編）
- IM-BloomMakerでテーブルに行追加・行削除を行う方法

繰り返しエレメントの利用方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook163289/

入力項目の値によってエレメントの表示/非表示を切り替える方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook163621/

「カスタムスクリプトを実行する」アクションアイテムの利用方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook163287/

「URLにリクエストを送信する」アクションアイテムの利用方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook163288/

一覧選択（一覧から選択した値を変数に代入）の利用方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook163551/

カスタムスクリプトの利用方法・応用編

- 「$im.resolve」の使い方
  - https://dev.intra-mart.jp/cookbook163295/

「複数選択組織検索ダイアログを表示する」の使い方

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook165710/

グラフエレメントの使い方（基本編）

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook169226/

グラフエレメントの使い方（円グラフ編）

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook169309/

コンボボックスエレメントのサジェストにサーバから取得した値を表示する

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook179735/

「リッチテーブル」エレメントのサンプル集

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook180761/

「ファイルアップロード」エレメントの利用方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook181190/

IM-BloomMaker でリモートワークの報告メールを送信するアプリを作ってみた

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook181221/

IM-BloomMaker サイドメニューの使い方

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook185242/

IM-BloomMaker フォーム部品(Bulma)を使用したバリデーション処理の作成

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook185240/

IM-BloomMaker Bulma タイルの利用方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook184067/

IM-BloomMaker Bulma を使用した参照系画面の作成

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook185275/

IM-BloomMaker Modifier の使い方

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook185244/

IM-BloomMaker フォーム部品（Bulma）のグループ化と結合の使い方

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook185241/

IM-BloomMaker フォーム部品（Bulma）のフィールド、水平フィールドの利用方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook185239/

IM-BloomMaker 画面操作後に入力規則のチェックが行われるフォームの作成

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook185737/

IM-BloomMaker Bulma で IM-Knowledge のコンテンツ一覧画面を作ってみよう

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook184077/

IM-BloomMaker 画面構成タブでテーブルの行または列を入れ替える方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook189905/

IM-BloomMaker 式表現で三項演算子が利用可能になりました。

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook189895/

IM-BloomMaker グラフエレメントのツールチップのフォーマットを指定する方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook190382/

IM-BloomMaker でページ切り替え時にアニメーションを付加する方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook189918/

IM-BloomMaker IE で画面を開くと「Internet Explorer は対応していません。」と表示するアプリケーションの作成方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook189450/

IM-BloomMaker リッチテーブルの行の詳細画面を別タブで開く方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook181250/

IM-BloomMaker スプレッドシート 特定のセルを編集できないようにするには？

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook190418/

IM-BloomMaker TreeViewの作成方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook190350/

IM-BloomMaker ページネーションの利用方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook185243-2/

IM-BloomMaker スプレッドシートのシート全体を DB に保存する

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook189891/

IM-BloomMaker スプレッドシートの入力内容を DB に保存する

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook189892/

IM-BloomMaker と IM-LogicDesigner を組み合わせて、請求書を Excel でダウンロードする方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook181265/

BloomMaker 入力規則エラーメッセージエレメントの使い方

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook194891/

BloomMaker 独自の入力チェックでエラーとなった時に入力部品にエラーのハイライトを表示する方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook195299/

IM-BloomMaker 設計書出力機能の使用方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook194741/

IM-BloomMaker 「マルチファイルアップロード」エレメントの利用方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook182991/

IM-BloomMaker トグルスイッチの使い方

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook198567/

複数の種類のグラフを組み合わせて表示したり、自由にオプションを指定してグラフを表示したりできるエレメントのサンプル

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook181352/

BloomMaker CSS エディタでコンテナ内だけに CSS を適用する方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook190646/

IM-BloomMaker カスタムスクリプトの小数の計算で誤差を出さない方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook189917/

IM-BloomMaker 「外部リソース埋め込みコンテナ」エレメントを使用してパブリックストレージ上のファイルを閲覧する画面を作成する方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook195904/

IM-BloomMaker Bulmaエレメントに使用するアイコンの探し方

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook198637/

IM-BloomMaker Bulma Theme Colored について

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook198975/

IM-BloomMaker imui の「ボタン」エレメントの背景色を css エディタで適用する方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook197635/

IM-BloomMaker 異なるコンテンツ間でアクションをコピーする方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook203020/

IM-BloomMaker リッチテーブルのセルにボタンや画像を表示する方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook202930/

IM-BloomMaker レイアウトの作り方（縦に並べる編）

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook199555/

IM-BloomMaker レイアウトの作り方（横に並べる編）

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook199554/

IM-BloomMakerでテーブルに行追加・行削除を行う方法

- https://dev.intra-mart.jp/cookbook203931/

設計書出力のテンプレート

設計書出力で使用するテンプレートの配置場所と、テンプレートの書き方の説明です。

- テンプレートファイルの配置場所
- テンプレートのシート一覧
- セルで使用可能な特殊文字列
- *COVER シート*
- *SUMMARY シート*
- *CONTAINER シート*
- *CONTAINER_PAGE シート*
- *VARIABLE シート*
- *I18N シート*
- *ACTION シート*
- *ROUTING シート*
- *DIFF シート*

テンプレートファイルの配置場所

設計書出力のテンプレートファイルは、パブリックストレージに配置します。
テナント環境セットアップ直後では、テナント設定で選択可能なロケール分のテンプレートファイルが配置されています。

`%PUBLIC_STORAGE_PATH%/im_bloommaker/template/development/default_template_%LOCALE%.xlsx`

テンプレートのシート一覧

設計書出力のテンプレートファイルでは、以下のシートを用意してください。

- *COVER シート*

  設計書の表紙です。

- *SUMMARY シート*

  コンテンツ定義の基本情報とカテゴリ情報を出力します。

- *CONTAINER シート*

  コンテナを出力します。

- *CONTAINER_PAGE シート*

  コンテナページと、配下のエレメントを出力します。
  コンテナページが複数ある場合は、登録分のシートが追加されます。

- *VARIABLE シート*

  変数定義と、エイリアス定義を出力します。

- *I18N シート*

  多言語定義を出力します。

- *ACTION シート*

  アクション定義を出力します。

- *ROUTING シート*

  コンテンツ定義を使用しているルーティング定義の基本情報とカテゴリ情報を出力します。

- *DIFF シート*

  指定バージョン間の改版情報（差分）を出力します。
  「*設計書出力で基本情報を出力する*」で、改版情報シートの追加をオンにした場合に出力します。

セルで使用可能な特殊文字列

テンプレートファイルの各セルにおいて、以下の特殊文字列を使用すると、各文字列に応じて動的にセル・行の内容を変更します。

- %{%MSG%}

  メッセージプロパティから、%MSG% に該当するメッセージに置き換えます。

- ${%VAR%}

  設計書出力用の変数 %VAR% に格納されている値に置き換えます。
  使用可能な変数は、各シートごとに異なります。 詳細は後述の項を参照してください。

- <IMFOR:%VAR%></IMFOR>

  変数 %VAR% の値が「配列型」の場合、配列の件数分繰り返して出力します。
  繰り返す範囲は、<IMFOR> があるセルの行から、対となる </IMFOR> があるセルの行までです。
  セル位置は関係なく、行単位でコピーします。

- <IMIF_NULL:%VAR%></IMIF>

  変数 %VAR% の値が *<データなし>* の場合、行を出力します。
  出力する範囲は、<IMIF> があるセルの行から、対となる </IMIF> があるセルの行までです。
  セル位置は関係なく、行単位で出力します。

- <IMIF_NOTNULL:%VAR%></IMIF>

  変数 %VAR% の値が *<データなし>* 以外の場合、行を出力します。
  出力する範囲は、<IMIF> があるセルの行から、対となる </IMIF> があるセルの行までです。
  セル位置は関係なく、行単位で出力します。

- <IMIF_BLANK:%VAR%></IMIF>

  変数 %VAR% の値が *<データなし>*、空文字、空配列のいずれかの場合、行を出力します。
  出力する範囲は、<IMIF> があるセルの行から、対となる </IMIF> があるセルの行までです。
  セル位置は関係なく、行単位で出力します。

- <IMIF_NOTBLANK:%VAR%></IMIF>

  変数 %VAR% の値が *<データなし>*、空文字、空配列のいずれでもない場合、行を出力します。
  出力する範囲は、<IMIF> があるセルの行から、対となる </IMIF> があるセルの行までです。
  セル位置は関係なく、行単位で出力します。

- <IMIF_TRUE:%VAR%></IMIF>

  変数 %VAR% の値が true の場合、行を出力します。
  出力する範囲は、<IMIF> があるセルの行から、対となる </IMIF> があるセルの行までです。
  セル位置は関係なく、行単位で出力します。

- <IMIF_FALSE:%VAR%></IMIF>

  変数 %VAR% の値が false の場合、行を出力します。
  出力する範囲は、<IMIF> があるセルの行から、対となる </IMIF> があるセルの行までです。
  セル位置は関係なく、行単位で出力します。

- <IMREP:%VAR%>%STR%</IMREP>

  変数 %VAR% の値が「数値型」の場合、数値の回数分 %STR% の内容に置き換えます。

- <IMPIC:%VAR%></IMPIC>

  変数 %VAR% の値が「イメージ型」の場合、画像を出力します。

COVER シート

設計書の表紙です。

- 使用可能な変数

変数名	型	説明
CONTENT_ID	文字列	コンテンツID
CONTENT_VERSION	数値	コンテンツバージョン
CONTENT_NAME	文字列	コンテンツ名（標準）
CONTENT_NAME_LOCALIZE	配列	コンテンツ名（多言語）
┗ LOCALE_ID	文字列	ロケールID
┗ LOCALE_NAME	文字列	ロケール名
┗ LOCALIZED	文字列	コンテンツ名（各言語）
CONTENT_DESCRIPTION	文字列	コンテンツの備考（標準）
CONTENT_DESCRIPTION_LOCALIZE	配列	コンテンツの備考（多言語）
┗ LOCALE_ID	文字列	ロケールID
┗ LOCALE_NAME	文字列	ロケール名
┗ LOCALIZED	文字列	コンテンツの備考（各言語）
CONTENT_CATEGORY_ID	文字列	コンテンツカテゴリID
CONTENT_CATEGORY_NAME	文字列	コンテンツカテゴリ名（標準）
CONTENT_CATEGORY_NAME_LOCALIZE	配列	コンテンツカテゴリ名（多言語）
┗ LOCALE_ID	文字列	ロケールID
┗ LOCALE_NAME	文字列	ロケール名
┗ LOCALIZED	文字列	コンテンツカテゴリ名（各言語）
CONTENT_CATEGORY_DESCRIPTION	文字列	コンテンツカテゴリの備考（標準）
CONTENT_CATEGORY_DESCRIPTION_LOCALIZE	配列	コンテンツカテゴリの備考（多言語）
┗ LOCALE_ID	文字列	ロケールID
┗ LOCALE_NAME	文字列	ロケール名
┗ LOCALIZED	文字列	コンテンツカテゴリの備考（各言語）
CONTENT_CREATE_USER_CD	文字列	コンテンツ定義の作成者ユーザコード
CONTENT_CREATE_USER_NAME	文字列	コンテンツ定義の作成者ユーザ名
CONTENT_CREATE_DATE	日時	コンテンツ定義の作成日時
CONTENT_CREATE_DATETIME	文字列	コンテンツ定義の作成日時（文字列）
CONTENT_UPDATE_USER_CD	文字列	コンテンツ定義の更新者ユーザコード
CONTENT_UPDATE_USER_NAME	文字列	コンテンツ定義の更新者ユーザ名
CONTENT_UPDATE_DATE	日時	コンテンツ定義の更新日時
CONTENT_UPDATE_DATETIME	文字列	コンテンツ定義の更新日時（文字列）

SUMMARY シート

コンテンツ定義の基本情報を出力します。

- 使用可能な変数

  「*COVER シート*」と同じ変数が使用できます。

CONTAINER シート

コンテナを出力します。

- 使用可能な変数

  下記に加えて、「*COVER シート*」と同じ変数が使用できます。

変数名	型	説明
CONTAINER_PROPERTIES	配列	コンテナのプロパティ ※CSSを除く
┗ PROPERTY_KEY	文字列	プロパティのキー名
┗ PROPERTY_NAME	文字列	プロパティの表示名
┗ PROPERTY_LABEL	文字列	プロパティの設定値（表示用）
┗ PROPERTY_VALUE	文字列	プロパティの設定値（生の値）
CONTAINER_CSS	文字列	コンテナに設定されているCSS

CONTAINER_PAGE シート

コンテナページと、配下のエレメントを出力します。

- 使用可能な変数

  下記に加えて、「*COVER シート*」と同じ変数が使用できます。

変数名	型	説明
CONTAINER_PAGE_UUID	文字列	コンテナページの内部UUID
CONTAINER_PAGE_IMAGE	イメージ	コンテナページのスクリーンショット
CONTAINER_PAGE_NAME	文字列	コンテナページの名前
ELEMENT_ROOT	配列	コンテナページの定義
┗ ELEMENT_NO	数値	管理番号（常に1）
┗ ELEMENT_UUID	文字列	エレメントの内部UUID
┗ ELEMENT_DEPTH	数値	エレメントの深さ（常に0）
┗ ELEMENT_TYPE	文字列	エレメントの種別ID
┗ ELEMENT_TYPE_NAME	文字列	エレメントの種別名
┗ ELEMENT_PROPERTIES	配列	エレメントのプロパティ
┗ PROPERTY_KEY	文字列	プロパティのキー名
┗ PROPERTY_NAME	文字列	プロパティの表示名
┗ PROPERTY_LABEL	文字列	プロパティの設定値（表示用）
┗ PROPERTY_VALUE	文字列	プロパティの設定値（生の値）
ELEMENTS	配列	コンテナページ配下の、エレメントの定義
┗ ELEMENT_NO	数値	管理番号
┗ ELEMENT_UUID	文字列	エレメントの内部UUID
┗ ELEMENT_DEPTH	数値	エレメントの深さ
┗ ELEMENT_TYPE	文字列	エレメントの種別ID
┗ ELEMENT_TYPE_NAME	文字列	エレメントの種別名
┗ ELEMENT_PROPERTIES	配列	エレメントのプロパティ
┗ PROPERTY_KEY	文字列	プロパティのキー名
┗ PROPERTY_NAME	文字列	プロパティの表示名

変数名	型	説明
┗ PROPERTY_LABEL	文字列	プロパティの設定値（表示用）
┗ PROPERTY_VALUE	文字列	プロパティの設定値（生の値）

VARIABLE シート

変数定義と、エイリアス定義を出力します。

- 使用可能な変数

  下記に加えて、「*COVER シート*」と同じ変数が使用できます。

変数名	型	説明
VARIABLE_ROOT	配列	変数のルート
┗ VARIABLE_UUID	文字列	プロパティの内部UUID
┗ VARIABLE_DEPTH	数値	プロパティの深さ（常に0）
┗ VARIABLE_NAME	文字列	プロパティのキー名
┗ VARIABLE_TYPE	文字列	プロパティの型ID
┗ VARIABLE_TYPE_NAME	文字列	プロパティの型名
┗ VARIABLE_VALUE	文字列	プロパティの生の値
┗ VARIABLE_VALIDATION_NUMS	文字列	プロパティの入力規則番号
VARIABLES	配列	変数のルート配下
┗ VARIABLE_UUID	文字列	プロパティの内部UUID
┗ VARIABLE_DEPTH	数値	プロパティの深さ
┗ VARIABLE_NAME	文字列	プロパティのキー名
┗ VARIABLE_TYPE	文字列	プロパティの型ID
┗ VARIABLE_TYPE_NAME	文字列	プロパティの型名
┗ VARIABLE_VALUE	文字列	プロパティの生の値
┗ VARIABLE_VALIDATION_NUMS	文字列	プロパティの入力規則番号
CONSTANT_ROOT	配列	定数のルート
┗ VARIABLE_UUID	文字列	プロパティの内部UUID
┗ VARIABLE_DEPTH	数値	プロパティの深さ（常に0）
┗ VARIABLE_NAME	文字列	プロパティのキー名
┗ VARIABLE_TYPE	文字列	プロパティの型ID
┗ VARIABLE_TYPE_NAME	文字列	プロパティの型名
┗ VARIABLE_VALUE	文字列	プロパティの生の値
┗ VARIABLE_VALIDATION_NUMS	文字列	プロパティの入力規則番号
CONSTANTS	配列	定数のルート配下
┗ VARIABLE_UUID	文字列	プロパティの内部UUID
┗ VARIABLE_DEPTH	数値	プロパティの深さ
┗ VARIABLE_NAME	文字列	プロパティのキー名
┗ VARIABLE_TYPE	文字列	プロパティの型ID
┗ VARIABLE_TYPE_NAME	文字列	プロパティの型名

変数名	型	説明
┗ VARIABLE_VALUE	文字列	プロパティの生の値
┗ VARIABLE_VALIDATION_NUMS	文字列	プロパティの入力規則番号
INPUT_ROOT	配列	入力のルート
┗ VARIABLE_UUID	文字列	プロパティの内部UUID
┗ VARIABLE_DEPTH	数値	プロパティの深さ（常に0）
┗ VARIABLE_NAME	文字列	プロパティのキー名
┗ VARIABLE_TYPE	文字列	プロパティの型ID
┗ VARIABLE_TYPE_NAME	文字列	プロパティの型名
┗ VARIABLE_VALUE	文字列	プロパティの生の値
┗ VARIABLE_VALIDATION_NUMS	文字列	プロパティの入力規則番号
INPUTS	配列	入力のルート配下
┗ VARIABLE_UUID	文字列	プロパティの内部UUID
┗ VARIABLE_DEPTH	数値	プロパティの深さ
┗ VARIABLE_NAME	文字列	プロパティのキー名
┗ VARIABLE_TYPE	文字列	プロパティの型ID
┗ VARIABLE_TYPE_NAME	文字列	プロパティの型名
┗ VARIABLE_VALUE	文字列	プロパティの生の値
┗ VARIABLE_VALIDATION_NUMS	文字列	プロパティの入力規則番号
ALIASES	配列	エイリアス
┗ ALIAS_NAME	文字列	エイリアスの名前
┗ ALIAS_TARGET	文字列	エイリアスの対象パス
VARIABLE_VALIDATION_MESSAGES	配列	入力規則
┗ MESSAGE	文字列	入力規則の詳細

I18N シート

多言語定義を出力します。

- 使用可能な変数

  下記に加えて、「*COVER シート*」と同じ変数が使用できます。

変数名	型	説明
I18N_LIST	配列	多言語定義
┗ I18N_UUID	文字列	多言語定義の内部UUID
┗ I18N_KEY	文字列	多言語定義のキー名
┗ I18N_TEXT	文字列	多言語定義のテキスト（標準）
┗ I18N_TEXT_LOCALIZE	配列	多言語定義のテキスト（多言語）
┗ LOCALE_ID	文字列	ロケールID
┗ LOCALE_NAME	文字列	ロケール名
┗ LOCALIZED	文字列	備考（各言語）

ACTION シート

アクション定義を出力します。

- 使用可能な変数

  下記に加えて、「*COVER シート*」と同じ変数が使用できます。

変数名	型	説明
ACTIONS	配列	アクション定義
┗ ACTION_UUID	文字列	アクション定義の内部UUID
┗ ACTION_NAME	文字列	アクション定義の名称
┗ ACTION_ITEMS	配列	アクションが実行されたときに実行するアクション
┗ ACTION_ITEM_UUID	文字列	アクションアイテムの内部UUID
┗ ACTION_ITEM_COMMENT	文字列	アクションアイテム内部のテキストエリアに記述したコメント
┗ ACTION_ITEM_ACTIVE	真偽値	アクションアイテムが有効の場合は true、それ以外は false
┗ ACTION_ITEM_TYPE	文字列	アクションアイテムの種別ID
┗ ACTION_ITEM_LABEL	文字列	アクションアイテムの表示用ラベル
┗ ACTION_ITEM_LAST	真偽値	最後のアクションアイテムの場合は true、それ以外は false
┗ ACTION_PARAMETERS	配列	アクションパラメータ（必須） ※スクリプトタイプを除く
┗ ACTION_PARAMETER_KEY	文字列	パラメータキー
┗ ACTION_PARAMETER_TYPE	文字列	パラメータの型ID
┗ ACTION_PARAMETER_NAME	文字列	パラメータの名称
┗ ACTION_PARAMETER_REQUIRED	真偽値	パラメータが必須の場合は true、任意の場合は false
┗ ACTION_PARAMETER_LABEL	文字列	パラメータの設定値（表示用）
┗ ACTION_PARAMETER_VALUE	文字列	パラメータの設定値（生の値）
┗ ACTION_PARAMETERS_OPTIONAL	配列	アクションパラメータ（任意）
┗ ...	-	ACTION_PARAMETERS の配下と同一
┗ ACTION_PARAMETERS_SCRIPT	配列	スクリプトタイプのパラメータ値
┗ ...	-	ACTION_PARAMETERS の配下と同一
┗ ACTION_PARAMETERS_ALL	配列	全てのパラメータ値
┗ ...	-	ACTION_PARAMETERS の配下と同一
┗ ACTION_CONDITION_AND	真偽値	実行条件が2件以上、かつ、全ての実行条件を満たすとき、アクションアイテムを実行する場合は true 上記以外は false
┗ ACTION_CONDITION_OR	真偽値	実行条件が2件以上、かつ、いずれかの実行条件を満たすとき、アクションアイテムを実行する場合は true 上記以外は false
┗ ACTION_CONDITIONS	配列	実行条件
┗ ACTION_CONDITION_UUID	文字列	実行条件の内部UUID
┗ ACTION_CONDITION_TYPE	文字列	実行条件の種別ID
┗ ACTION_CONDITION_LABEL	文字列	実行条件の表示用ラベル
┗ ACTION_PARAMETERS	配列	アクションアイテム側と同一
┗ ACTION_PARAMETERS_OPTIONAL	配列	アクションアイテム側と同一

変数名	型	説明
┗ ACTION_PARAMETERS_SCRIPT	配列	アクションアイテム側と同一
┗ ACTION_PARAMETERS_ALL	配列	アクションアイテム側と同一
┗ ACTION_ERROR_ITEMS	配列	エラーが発生したときに実行するアクション
┗ ...	-	ACTION_ITEMS の配下と同一

ROUTING シート

コンテンツ定義を使用しているルーティング定義を出力します。

- 使用可能な変数

  下記に加えて、「*COVER シート*」と同じ変数が使用できます。

変数名	型	説明
ROUTES	配列	ルーティング定義
┗ ROUTE_ID	文字列	ルーティングID
┗ ROUTE_NAME	文字列	ルーティング名（標準）
┗ ROUTE_NAME_LOCALIZE	配列	ルーティング名（多言語）
┗ LOCALE_ID	文字列	ロケールID
┗ LOCALE_NAME	文字列	ロケール名
┗ LOCALIZED	文字列	ルーティング名（各言語）
┗ ROUTE_DESCRIPTION	文字列	ルーティングの備考（標準）
┗ ROUTE_DESCRIPTION_LOCALIZE	配列	ルーティングの備考（多言語）
┗ LOCALE_ID	文字列	ロケールID
┗ LOCALE_NAME	文字列	ロケール名
┗ LOCALIZED	文字列	ルーティングの備考（各言語）
┗ CONTENT_VERSION	数値	コンテンツ定義のバージョン
┗ CONTENT_VERSION_LATEST	真偽値	最新のバージョンを使用する場合は true、バージョンを指定している場合は false
┗ ROUTE_METHOD	文字列	メソッド
┗ ROUTE_URL	文字列	URL
┗ ROUTE_CATEGORY_ID	文字列	ルーティングカテゴリID
┗ ROUTE_CATEGORY_NAME	文字列	ルーティングカテゴリ名（標準）
┗ ROUTE_CATEGORY_NAME_LOCALIZE	配列	ルーティングカテゴリ名（多言語）
┗ LOCALE_ID	文字列	ロケールID
┗ LOCALE_NAME	文字列	ロケール名
┗ LOCALIZED	文字列	ルーティングカテゴリ名（各言語）
┗ ROUTE_CATEGORY_DESCRIPTION	文字列	ルーティングカテゴリの備考（標準）
┗ ROUTE_CATEGORY_DESCRIPTION_LOCALIZE	配列	ルーティングカテゴリの備考（多言語）
┗ LOCALE_ID	文字列	ロケールID
┗ LOCALE_NAME	文字列	ロケール名
┗ LOCALIZED	文字列	ルーティングカテゴリの備考（各言語）

変数名	型	説明
┗ ROUTE_CREATE_USER_CD	文字列	ルーティング定義の作成者ユーザコード
┗ ROUTE_CREATE_USER_NAME	文字列	ルーティング定義の作成者ユーザ名
┗ ROUTE_CREATE_DATE	日時	ルーティング定義の作成日時
┗ ROUTE_CREATE_DATETIME	文字列	ルーティング定義の作成日時（文字列）
┗ ROUTE_UPDATE_USER_CD	文字列	ルーティング定義の更新者ユーザコード
┗ ROUTE_UPDATE_USER_NAME	文字列	ルーティング定義の更新者ユーザ名
┗ ROUTE_UPDATE_DATE	日時	ルーティング定義の更新日時
┗ ROUTE_UPDATE_DATETIME	文字列	ルーティング定義の更新日時（文字列）

DIFF シート

指定バージョン間の改版情報（差分）を出力します。

- 使用可能な変数

  下記に加えて、「*COVER シート*」と同じ変数が使用できます。

変数名	型	説明
BEFORE_VERSION	数値	比較する対象の、変更前のコンテンツバージョン
AFTER_VERSION	数値	比較する対象の、変更後のコンテンツバージョン
CONTAINER	配列	コンテナの差分情報
┗ REMARKS	配列	変更内容
┗ TEXT	文字列	変更内容（詳細）
CONTAINER_PAGES	配列	コンテナページの差分情報
┗ CREATED	配列	追加された項目
┗ BEFORE_CONTAINER_PAGE_NAME	文字列	変更前のコンテナページの名称
┗ AFTER_CONTAINER_PAGE_NAME	文字列	変更後のコンテナページの名称
┗ UPDATED	配列	変更された項目
┗ BEFORE_CONTAINER_PAGE_NAME	文字列	変更前のコンテナページの名称
┗ AFTER_CONTAINER_PAGE_NAME	文字列	変更後のコンテナページの名称
┗ REMARKS	配列	変更内容
┗ TEXT	文字列	変更内容（詳細）
┗ DELETED	配列	削除された項目
┗ BEFORE_CONTAINER_PAGE_NAME	文字列	変更前のコンテナページの名称
┗ AFTER_CONTAINER_PAGE_NAME	文字列	変更後のコンテナページの名称
ELEMENTS	配列	エレメントの差分情報
┗ CREATED	配列	追加された項目
┗ BEFORE_ELEMENT_PATH	文字列	変更前のエレメントの場所
┗ AFTER_ELEMENT_PATH	文字列	変更後のエレメントの場所
┗ UPDATED	配列	変更された項目
┗ BEFORE_ELEMENT_PATH	文字列	変更前のエレメントの場所
┗ AFTER_ELEMENT_PATH	文字列	変更後のエレメントの場所

変数名	型	説明
┗ REMARKS	配列	変更内容
┗ TEXT	文字列	変更内容（詳細）
┗ DELETED	配列	削除された項目
┗ BEFORE_ELEMENT_PATH	文字列	変更前のエレメントの場所
┗ AFTER_ELEMENT_PATH	文字列	変更後のエレメントの場所
VARIABLES	配列	変数定義のうち、変数の差分情報
┗ CREATED	配列	追加された項目
┗ BEFORE_VARIABLE_PATH	文字列	変更前の変数のパス
┗ AFTER_VARIABLE_PATH	文字列	変更後の変数のパス
┗ UPDATED	配列	変更された項目
┗ BEFORE_VARIABLE_PATH	文字列	変更前の変数のパス
┗ AFTER_VARIABLE_PATH	文字列	変更後の変数のパス
┗ REMARKS	配列	変更内容
┗ TEXT	文字列	変更内容（詳細）
┗ DELETED	配列	削除された項目
┗ BEFORE_VARIABLE_PATH	文字列	変更前の変数のパス
┗ AFTER_VARIABLE_PATH	文字列	変更後の変数のパス
CONSTANTS	配列	変数定義のうち、定数の差分情報
┗ ...	-	VARIABLES の配下と同一
INPUTS	配列	変数定義のうち、入力の差分情報
┗ ...	-	VARIABLES の配下と同一
ALIASES	配列	エイリアス定義の差分情報
┗ CREATED	配列	追加された項目
┗ BEFORE_ALIAS_NAME	文字列	変更前のエイリアス定義の名前
┗ AFTER_ALIAS_NAME	文字列	変更後のエイリアス定義の名前
┗ UPDATED	配列	変更された項目
┗ BEFORE_ALIAS_NAME	文字列	変更前のエイリアス定義の名前
┗ AFTER_ALIAS_NAME	文字列	変更後のエイリアス定義の名前
┗ REMARKS	配列	変更内容
┗ TEXT	文字列	変更内容（詳細）
┗ DELETED	配列	削除された項目
┗ BEFORE_ALIAS_NAME	文字列	変更前のエイリアス定義の名前
┗ AFTER_ALIAS_NAME	文字列	変更後のエイリアス定義の名前
I18N_LIST	配列	多言語定義の差分情報
┗ CREATED	配列	追加された項目
┗ BEFORE_I18N_KEY	文字列	変更前の多言語定義のキー名
┗ AFTER_I18N_KEY	文字列	変更後の多言語定義のキー名
┗ UPDATED	配列	変更された項目
┗ BEFORE_I18N_KEY	文字列	変更前の多言語定義のキー名

変数名	型	説明
┗ AFTER_I18N_KEY	文字列	変更後の多言語定義のキー名
┗ REMARKS	配列	変更内容
┗ TEXT	文字列	変更内容（詳細）
┗ DELETED	配列	削除された項目
┗ BEFORE_I18N_KEY	文字列	変更前の多言語定義のキー名
┗ AFTER_I18N_KEY	文字列	変更後の多言語定義のキー名
ACTIONS	配列	アクション定義の差分情報
┗ CREATED	配列	追加された項目
┗ BEFORE_ACTION_NAME	文字列	変更前のアクション定義の名前
┗ AFTER_ACTION_NAME	文字列	変更後のアクション定義の名前
┗ UPDATED	配列	変更された項目
┗ BEFORE_ACTION_NAME	文字列	変更前のアクション定義の名前
┗ AFTER_ACTION_NAME	文字列	変更後のアクション定義の名前
┗ REMARKS	配列	変更内容
┗ TEXT	文字列	変更内容（詳細）
┗ DELETED	配列	削除された項目
┗ BEFORE_ACTION_NAME	文字列	変更前のアクション定義の名前
┗ AFTER_ACTION_NAME	文字列	変更後のアクション定義の名前
ROUTES	配列	ルーティング定義の差分情報
┗ CREATED	配列	追加された項目
┗ BEFORE_ROUTE_ID	文字列	変更前のルーティング定義のID
┗ AFTER_ROUTE_ID	文字列	変更後のルーティング定義のID
┗ UPDATED	配列	変更された項目
┗ BEFORE_ROUTE_ID	文字列	変更前のルーティング定義のID
┗ AFTER_ROUTE_ID	文字列	変更後のルーティング定義のID
┗ REMARKS	配列	変更内容
┗ TEXT	文字列	変更内容（詳細）
┗ DELETED	配列	削除された項目
┗ BEFORE_ROUTE_ID	文字列	変更前のルーティング定義のID
┗ AFTER_ROUTE_ID	文字列	変更後のルーティング定義のID

エレメント一覧

標準部品

Contents

- 標準部品
  - レイアウト
    - ボックス
    - フレックスコンテナ
    - テーブル（レイアウト）

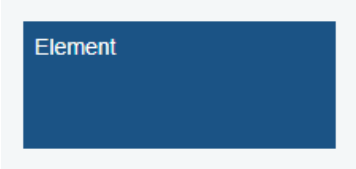
        - リスト（レイアウト）
        - 連番付きリスト（レイアウト）
        - 見出しレベル1
        - 見出しレベル2
        - 見出しレベル3
        - 見出しレベル4
        - 見出しレベル5
        - 見出しレベル6
        - 段落
        - サイドメニューコンテナ
    - 繰り返し
        - ボックス（繰り返し）
        - インラインフレックス（繰り返し）
        - テーブル（繰り返し）
        - リスト（繰り返し）
        - 連番付きリスト（繰り返し）
    - フォーム部品
        - フォーム
        - テキスト入力
        - テキストエリア
        - パスワード入力
        - 数値入力
        - 数値入力（フォーマット）
        - ラジオボタン
        - チェックボックス
        - トグルスイッチ
        - ファイル選択
        - 日付入力
        - 時刻入力
        - プルダウン
        - 複数選択
        - コンボボックス
        - リッチテキストボックス
        - 色選択
        - 隠しパラメータ
        - ボタン
        - 送信ボタン
        - ファイルアップロード
        - マルチファイルアップロード
        - リッチテーブル
        - 履歴・コメント
    - 共通マスタ
        - 単一選択ユーザ検索
        - 複数選択ユーザ検索
        - 所属組織による単一選択ユーザ検索
        - 所属組織による複数選択ユーザ検索
        - 単一選択会社検索
        - 複数選択会社検索
        - 単一選択組織検索
        - 複数選択組織検索
    - 汎用
        - ハイパーリンク
        - ラベル

- 強調ラベル
- 入力規則エラーメッセージ
- パーツ
  - 画像埋め込み
  - コンテナページ埋め込み
  - インラインフレーム
  - 水平罫線
  - 進捗バー
  - 動画埋め込み
  - 音声埋め込み
  - 外部リソース埋め込みコンテナ
- その他
  - タイマー
  - 排他制御

レイアウト

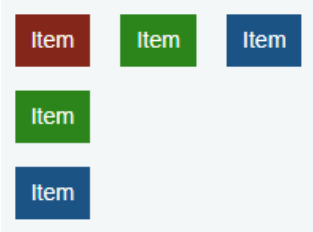
ボックス

配下をグループ化するエレメントです。



フレックスコンテナ

横並びまたは縦並びでエレメントを配置するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
flexDirection

フレックスコンテナ内のエレメントをどのように並べるか指定します。
横方向に並べるか、縦方向に並べるか指定します。
「row」、「column」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	row	必須	入出力	固定値 変数値	row column

flexWrap

フレックスコンテナ内のエレメントをどのように並べるか指定します。
エレメントを同じ行に並べるか、複数行に折り返しをかけるか指定します。
「nowrap」、「wrap」、「wrap-reverse」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。

変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	wrap	必須	入出力	固定値 変数値	nowrap wrap wrap-reverse

justifyContent

フレックスコンテナ内のエレメントをどのように並べるか指定します。
「flexDirection」が「row」の場合は横方向、「column」の場合は縦方向の揃え位置を指定します。
「center」、「flex-start」、「flex-end」、「space-between」、「space-around」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	flex-start	必須	入出力	固定値 変数値	center flex-start flex-end space-between space-around

alignItems

フレックスコンテナ内のエレメントをどのように並べるか指定します。
「flexDirection」が「row」の場合は縦方向、「column」の場合は横方向の揃え位置を指定します。
「center」、「flex-start」、「flex-end」、「baseline」、「stretch」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	stretch	必須	入出力	固定値 変数値	center flex-start flex-end baseline stretch

alignContent

フレックスコンテナ内のエレメントをどのように並べるか指定します。
エレメントが複数行のとき行間の余白の並びを指定します。
「center」、「flex-start」、「flex-end」、「space-between」、「space-around」、「stretch」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	stretch	必須	入出力	固定値 変数値	center flex-start flex-end space-between space-around stretch

elementCount

エレメントを配置する数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
フレックスアイテム
エレメント固有プロパティ
flexGrow

フレックスアイテムのエレメントの伸び方の比率を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	1	必須	入出力	固定値 変数値	なし

flexShrink

フレックスアイテムのエレメントの縮み方の比率を指定します。
1 以外の値を指定する場合、flexBasis をサイズの基準にしますので、flexBasis を「auto」以外の値に指定してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	1	必須	入出力	固定値 変数値	なし

flexBasis

フレックスアイテムのエレメントの基本の幅を指定します。
親のフレックスコンテナの「flexDirection」が「row」の場合は横幅、「column」の場合は縦幅を指定します。
指定可能な値：「auto」、「任意の数値 + 単位」、「%値」
例：200px、20%

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	auto	必須	入出力	固定値 変数値	なし

alignSelf

フレックスアイテムをどのように並べるか指定します。
「auto」、「center」、「flex-start」、「flex-end」、「baseline」、「stretch」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

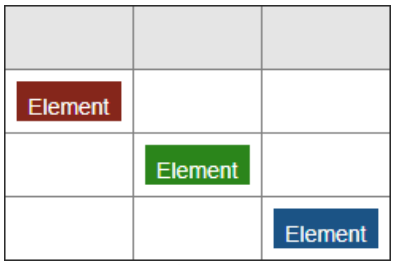
エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	auto	必須	入出力	固定値 変数値	auto center flex-start flex-end baseline stretch

テーブル（レイアウト）

表形式でエレメントを配置するエレメントです。



エレメント固有プロパティ

showBorder

テーブルの枠線を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると枠線が表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると枠線が表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

showHeader

テーブルのヘッダを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとヘッダが表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとヘッダが表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

showFooter

テーブルのフッタを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフッタが表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとフッタが表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

columnCount

テーブルの列数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	5	必須	入力のみ	固定値	なし

rowCount

テーブルの行数を指定します。

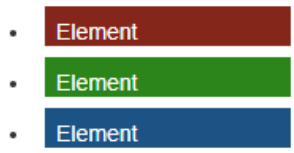
エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
テーブルセル
テーブルヘッダセル

リスト（レイアウト）

順序のないリスト形式でエレメントを配置するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
type

リストのマーカー種別を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	●	必須	入力のみ	固定値	none ● ○ ■

elementCount

リストの表示数を指定します。
数値で指定します。

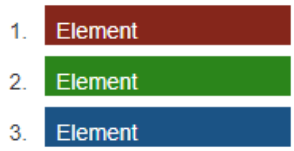
エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
リストアイテム

連番付きリスト（レイアウト）

順序のあるリスト形式でエレメントを配置するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
start

リストの開始番号を指定します。
数値で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	1	任意	入出力	固定値 変数値	なし

type

リストのマーカー種別を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	1	必須	入力のみ	固定値	default 1 a A i I α

elementCount

リストの表示数を指定します。
数値で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
リストアイテム

見出しレベル1

最上位の見出しを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

見出しレベル2

最上位から2番目の見出しを表示するエレメントです。

Heading

エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

見出しレベル3

最上位から3番目の見出しを表示するエレメントです。

Heading

エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

見出しレベル4

最上位から4番目の見出しを表示するエレメントです。

Heading

エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

見出しレベル5

最上位から5番目の見出しを表示するエレメントです。

Heading
エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

見出しレベル6

最上位から6番目の見出しを表示するエレメントです。

Heading
エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

段落

段落を示すエレメントです。

Paragraph
Paragraph
エレメント固有プロパティ
textContent

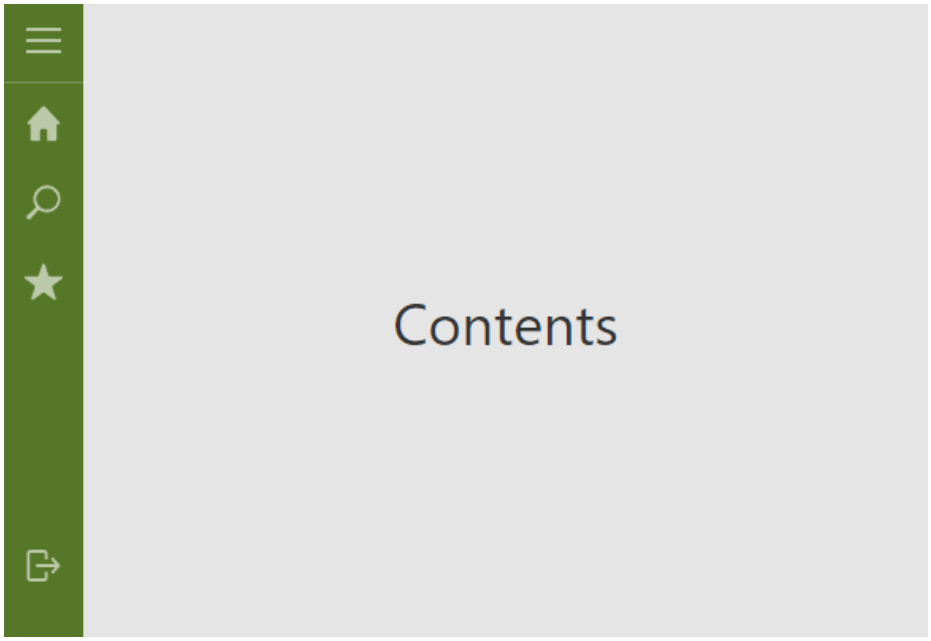
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Paragraph	必須	入出力	固定値 変数値	なし

サイドメニューコンテナ

サイドメニューを表示するエレメントです。
「サイドメニューコンテンツ」エレメントの配下にエレメントを配置することでサイドメニューのある画面を作成できます。
「サイドメニューコンテナ」エレメントの外にエレメントを配置している場合は画面のレイアウトが崩れる可能性があるので注意してください。
また、環境変数が有効でない場合、このエレメントは利用できません。



エレメント固有プロパティ
showSideBar

画面にサイドバーを表示するか指定します。
固定値を選択した場合、サイドバーを表示するときはチェックをつけます。
変数値を選択した場合、サイドバーを表示するときは値が「true」になる変数をセットします。表示しないときは値が「false」になる変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

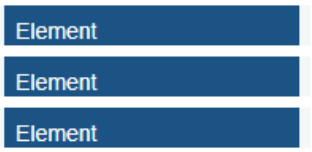
入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
サイドメニューコンテンツ

繰り返し

ボックス（繰り返し）

エレメントを繰り返し配置するエレメントです。
listプロパティで指定した配列の要素数分エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

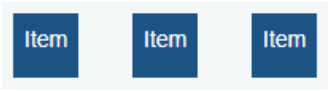
ボックスに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

インラインフレックス（繰り返し）

横並びにエレメントを繰り返し配置するエレメントです。
listプロパティで指定した配列の要素数分エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
flexWrap

インラインフレックス内のエレメントをどのように並べるか指定します。
エレメントを同じ行に並べるか、複数行に折り返しをかけるか指定します。
「nowrap」、「wrap」、「wrap-reverse」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	wrap	必須	入出力	固定値 変数値	nowrap wrap wrap-reverse

justifyContent

インラインフレックス内のエレメントをどのように並べるか指定します。
横方向の揃え位置を指定します。
「center」、「flex-start」、「flex-end」、「space-between」、「space-around」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	flex-start	必須	入出力	固定値 変数値	center flex-start flex-end space-between space-around

alignItems

インラインフレックス内のエレメントをどのように並べるか指定します。
縦方向の揃え位置を指定します。
「center」、「flex-start」、「flex-end」、「baseline」、「stretch」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	stretch	必須	入出力	固定値 変数値	center flex-start flex-end baseline stretch

alignContent

インラインフレックス内のエレメントをどのように並べるか指定します。
エレメントが複数行のとき行間の余白の並びを指定します。
「center」、「flex-start」、「flex-end」、「space-between」、「space-around」、「stretch」が指定できます。

固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	stretch	必須	入出力	固定値 変数値	center flex-start flex-end space-between space-around stretch

list

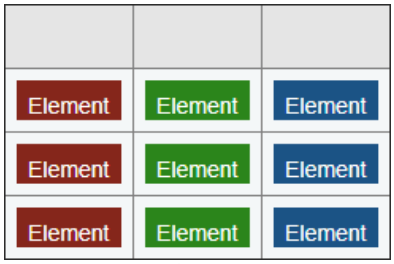
インラインフレックスに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブル（繰り返し）

表形式でエレメントを繰り返し配置するエレメントです。
listプロパティで指定した配列の要素数分エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
showBorder

テーブルの枠線を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると枠線が表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると枠線が表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

showHeader

テーブルのヘッダを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとヘッダが表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとヘッダが表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

showFooter

テーブルのフッタを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフッタが表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとフッタが表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

columnCount

テーブルの列数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	5	必須	入力のみ	固定値	なし

list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

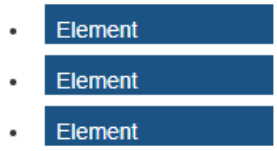
エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

子エレメント
テーブルセル
テーブルヘッダセル

リスト（繰り返し）

順序のないリスト形式でエレメントを繰り返し配置するエレメントです。
listプロパティで指定した配列の要素数分エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
type

リストのマーカー種別を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	●	必須	入力のみ	固定値	none ● ○ ■

子エレメント
繰り返しアイテム
エレメント固有プロパティ
list

リストに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

連番付きリスト（繰り返し）

順序のあるリスト形式でエレメントを繰り返し配置するエレメントです。
listプロパティで指定した配列の要素数分エレメントが配置されます。

1. Element
2. Element
3. Element

エレメント固有プロパティ
start

リストの開始番号を指定します。
数値で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	1	任意	入出力	固定値 変数値	なし

type

リストのマーカー種別を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	1	必須	入力のみ	固定値	default 1 a A i I α

子エレメント
繰り返しアイテム

エレメント固有プロパティ
list

リストに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

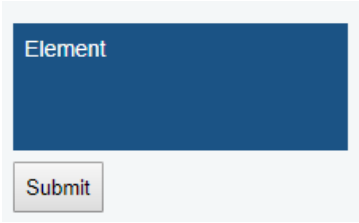
エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

フォーム部品

フォーム

入力・送信フォームを作成するためのエレメントです。



エレメント固有プロパティ
name

フォームの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

action

フォーム上の情報を送信する先（リソース）を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	#	必須	入出力	固定値 変数値	なし

method

フォーム上の情報を送信するときに使用するHTTPメソッドを定義します。
「GET」、「POST」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	GET	任意	入出力	固定値 変数値	GET POST

enctype

フォームで送信する情報の形式を指定します。
methodプロパティに「POST」を設定している場合指定できます。
「application/x-www-form-urlencoded」、「multipart/form-data」、「text/plain」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	application/x-www-form-urlencoded	任意	入出力	固定値 変数値	application/x-www-form-urlencoded multipart/form-data text/plain

target

フォームの情報を送信した結果をどのウィンドウに表示するか指定します。
「_blank」、「_self」、「_parent」、「_top」、「任意のウィンドウ名」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
送信ボタン

フォームのデータを送信するボタンエレメントです。

Submit

エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、送信ボタンがクリックできない状態となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する名前を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Submit	必須	入出力	固定値 変数値	なし

formAction

フォーム上の情報を送信する先（リソース）を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

formEnctype

フォームで送信する情報の形式を指定します。
「none」、「application/x-www-form-urlencoded」、「multipart/form-data」、「text/plain」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	none	任意	入出力	固定値 変数値	none application/x-www-form-urlencoded multipart/form-data text/plain

formMethod

フォーム上の情報を送信するときに使用するHTTPメソッドを定義します。
「GET」、「POST」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	GET POST

formTarget

フォームの情報を送信した結果をどのウィンドウに表示するか指定します。

「_blank」、「_self」、「_parent」、「_top」、「任意のウィンドウ名」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

テキスト入力

一行テキストボックスを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、テキストエレメントへの文字の入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

テキストエレメントの値を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Text	必須	入出力	固定値 変数値	なし

emptyValueToNull

入力内容をクリアした際に、「value」プロパティの値を空文字にするかnullにするか指定します。
チェックを入れた場合、入力内容をクリアした時の「value」プロパティの値はnullになります。
チェックを入れていない場合、入力内容をクリアした時の「value」プロパティの値は空文字になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

placeholder

エレメントが空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントの長さを何文字分にするか指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

maxLength

入力できる最大文字数を指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

テキストエリア

複数行テキストボックスを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、テキストエリアへの文字の入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

テキストエリアの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

テキストエリアの値を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	TextArea	必須	入出力	固定値 変数値	なし

emptyValueToNull

入力内容をクリアした際に、「value」プロパティの値を空文字にするかnullにするか指定します。
チェックを入れた場合、入力内容をクリアした時の「value」プロパティの値はnullになります。
チェックを入れていない場合、入力内容をクリアした時の「value」プロパティの値は空文字になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

placeholder

テキストエリアが空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

cols

エレメントの長さを何文字分にするか指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	20	任意	入出力	固定値 変数値	なし

rows

表示するテキストの行数を指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	2	任意	入出力	固定値 変数値	なし

maxLength

入力できる最大文字数を指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

パスワード入力

パスワードボックスを表示するエレメントです。

••••••••

エレメント固有プロパティ
readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、パスワード入力への文字の入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する値を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

placeholder

エレメントが空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントの長さを何文字分にするか指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

maxLength

入力できる最大文字数を指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

数値入力

数値ボックスを表示するエレメントです。
このエレメントはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ
readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、数値エレメントへの数値入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

step

上下の矢印を使って値を調整する際の刻み値を指定します。
数値で指定します。
例：「value」に「0」、「step」に「2」を設定したとき、正の方向に値を調整すると0、2、4...と加算されます。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

placeholder

エレメントが空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する値を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力	0	必須	入出力	固定値 変数値	なし

max

エレメントで受け付ける最大値を指定します。
数値で指定します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

min

エレメントで受け付ける最小値を指定します。
数値で指定します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

inputmode

スマートフォンなどモバイル画面表示時の入力時に表示されるソフトウェアキーボードの種類を指定します。
text: 標準的な入力キーボードです。
numeric: 数字入力可能なキーボードを表示します。
decimal: 実数と区切り文字が入力可能なキーボードを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	numeric	任意	入力のみ	固定値	text numeric decimal

数値入力（フォーマット）

数値ボックスを表示するエレメントです。3桁区切りや0埋めのフォーマットを利用できます。
このエレメントはブラウザごとに動作が異なります。



エレメント固有プロパティ
readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、数値エレメントへの数値入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。

変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

step

上下の矢印を使って値を調整する際の刻み値を指定します。
数値で指定します。
例：「value」に「0」、「step」に「2」を設定したとき、正の方向に値を調整すると0、2、4...と加算されます。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

placeholder

エレメントが空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する値を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力	0	必須	入出力	固定値 変数値	なし

max

エレメントで受け付ける最大値を指定します。
数値で指定します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

min

エレメントで受け付ける最小値を指定します。
数値で指定します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

decimalFormat

3桁区切りの方法を指定します。
<なし>: 3桁区切りせず表示します。
3桁カンマ・小数点ピリオド: 123,456,789.123
3桁ピリオド・小数点カンマ: 123.456.789,123
アカウントの設定: ユーザがアカウントの個人設定で指定した数値形式で表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	3桁カンマ・小数点ピリオド	任意	入力のみ	固定値	<なし> 3桁カンマ・小数点ピリオド 3桁ピリオド・小数点カンマ

fractionalPartLength

小数点以下の桁数を指定します。
0から20までの整数を指定できます。
固定値の場合はテキストボックスに直接数値を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。
例:「value」に「1」、「fractionalPartLength」に「2」を設定したとき、1.00が表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	0	任意	入出力	固定値 変数値	なし

round

value プロパティに設定した値の小数部桁数が fractionalPartLength プロパティに設定した値より大きい場合の端数処理の方法を指定します。
「そのまま表示」を選択すると、小数点以下を処理をせずにそのまま表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	四捨五入	任意	入力のみ	固定値	そのまま表示 切り捨て 切り上げ 四捨五入

saveRoundedValue

端数処理をした数値を「value」プロパティに保存するかどうかを指定します。
保存しない場合、表示される値は端数処理をした値、「value」プロパティの値は端数処理をしていない値になります。
固定値の場合はチェックを入れると端数処理した値を「value」プロパティに保存します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると端数処理した値を「value」プロパティに保存します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

inputmode

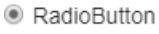
スマートフォンなどモバイル画面表示時の入力時に表示されるソフトウェアキーボードの種類を指定します。
text: 標準的な入力キーボードです。
numeric: 数字入力可能なキーボードを表示します。
decimal: 実数と区切り文字が入力可能なキーボードを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	numeric	任意	入力のみ	固定値	text numeric decimal

ラジオボタン

ラジオボタンを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	RadioButton	任意	入出力	固定値 変数値	なし

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、ラジオボタンがクリックできない状態となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。

変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。
複数のラジオボタンで同じ値を指定することでグループを作ることができます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

selected

ラジオボタンを選択状態にする場合は、valueプロパティと同じ値を指定します。
ラジオボタンを非選択にする場合は、valueプロパティと異なる値を指定します。
このラジオボタンが選択状態になったとき、valueプロパティの値がselectedの値としてセットされます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

value

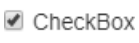
ラジオボタンを選択したとき、フォームの送信先に送る値を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

チェックボックス

チェックボックスを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	CheckBox	任意	入出力	固定値 変数値	なし

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、チェックボックスがクリックできない状態となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

チェックボックスにチェックをつけたとき、フォームの送信先に送る値を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

checked

チェックボックスにチェックをつけた状態で表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとチェックボックスにチェックがついた状態になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとチェックボックスにチェックがついた状態になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

トグルスイッチ

トグルスイッチを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Toggle	任意	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」+「プルダウンの値」の形式の値か、プルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。
例：「medium」を指定する場合、「is-medium」または「medium」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入出力	固定値 変数値	small normal medium large

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、トグルスイッチがクリックできない状態となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

トグルスイッチをオンにしたとき、フォームの送信先に送る値を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

checked

トグルスイッチをオンにした状態で表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとトグルスイッチがオンの状態になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとトグルスイッチがオンの状態になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

onChangeEvent

トグルスイッチのオン/オフを変更後、フォーカスを失った際に実行するアクションを指定します。
事前にアクションエディタ上でアクションを作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

ファイル選択

ファイル選択ボックスを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
accept

ファイル選択欄が受け付けるファイルの種別を指定します。
複数指定する場合、「,」で区切りを入れます。
指定可能な値：ファイル拡張子、MIMEタイプなどの固有ファイル型指定子
ファイル拡張子を指定する例：「.jpg」拡張子のファイルのみ受け付ける場合、「.jpg」と入力します。
MIMEタイプを指定する例：「.jpg」画像のファイルのみ受け付ける場合、「image/jpeg」と入力します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	text/plain	必須	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

multiple

複数ファイルを選択できるようにするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると複数選択可能となります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると複数選択可能となります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

日付入力

日付入力ボックスを表示するエレメントです。
このエレメントはInternet Explorerでは動作しません。
またブラウザごとに動作が異なります。

年 /月/日

エレメント固有プロパティ

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、エレメントへの入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

日付入力エレメントの値を指定します。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

max

選択できる最大日付を指定します。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。
未指定の場合、「9999-12-31」が設定されます。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

min

選択できる最小日付を指定します。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

preserveTime

日付入力時に時刻を保持するかどうかを指定します。
時刻を保持する場合は入力した日付と、「value」プロパティに指定した変数の時刻部分を格納します。
時刻を保持しない場合は時刻としてログインユーザのタイムゾーンにおける 00:00:00 を使用します。
固定値の場合はチェックを入れると時刻を保持します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると時刻を保持します。

例：ログインユーザのタイムゾーンが +0900 かつ「value」プロパティに 2022-01-01T12:34:56.123+0030 が格納されている状態で、 2月1日 を入力します。
時刻を保持する場合は 2022-02-01T12:34:56.123+0030 が格納されます。
時刻保持しない場合は 2022-02-01T00:00:00+0900 が格納されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

badInputToNull

ユーザが日付型に変換できない値を入力したときに「value」プロパティに「null」を格納するかどうかを指定します。

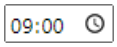
無効化された場合、日付型に変換できない値を入力すると「value」プロパティに「Invalid Date」が格納されます。
固定値の場合はチェックを入れると「value」プロパティに「null」を格納します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると「value」プロパティに「null」を格納します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

時刻入力

時刻入力ボックスを表示するエレメントです。
このエレメントはInternet Explorerでは動作しません。
またブラウザごとに動作が異なります。



エレメント固有プロパティ

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、エレメントへの入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

時刻入力エレメントの値を指定します。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。

時刻入力と日付入力の「value」プロパティに同じ変数を指定し、日付入力で日付を選択するとその時刻には「00:00」がセットされます。
時刻を保持したい場合は、日付入力の「preserveTime」プロパティを有効にしてください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

max

選択できる最大時刻を指定します。
固定値の場合は「9:00」や「09:00:00」などの時刻を表す値を指定してください。
変数値の場合は値が日付・時刻、または、時刻を表す文字列の変数を指定してください。
未指定の場合、「23:59:59」が設定されます。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

min

選択できる最小時刻を指定します。
固定値の場合は「9:00」や「09:00:00」などの時刻を表す値を指定してください。
変数値の場合は値が日付・時刻、または、時刻を表す文字列の変数を指定してください。
未指定の場合、「00:00:00」が設定されます。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

showSeconds

秒を表示するかどうかを指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが秒を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが秒を表示します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

appliedTimeZone

「value」プロパティに保存されるタイムゾーンの設定をします。
variable: 変数に設定された時刻のタイムゾーンを利用して時刻を保存します。
account-context: アカウントコンテキストのタイムゾーンを利用して時刻を保存します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	account-context	任意	入力のみ	固定値	variable account-context

isError

入力された時刻が最小値、最大値の範囲外かどうかを取得します。
値の型が真偽値の変数を指定してください。
入力値が設定した最小値より小さい場合、または、最大値より大きい場合は「true」、そうでない場合は「false」が指定した変数に格納されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力		任意	入出力	変数値	なし

badInputToNull

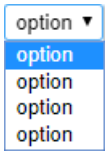
ユーザが日付型に変換できない値を入力したときに「value」プロパティに「null」を格納するかどうかを指定します。
無効化された場合、日付型に変換できない値を入力すると「value」プロパティに「Invalid Date」が格納されます。
固定値の場合はチェックを入れると「value」プロパティに「null」を格納します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると「value」プロパティに「null」を格納します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

プルダウン

単一選択のメニュー項目を表示するエレメントです。
このエレメントはブラウザごとに動作が異なります。



エレメント固有プロパティ

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、プルダウンがクリックできない状態となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

labels

エレメント内の選択肢として表示される値を指定します。
文字列を指定できます。
固定値の場合、改行を入れることで複数の値を入力できます。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。
事前に変数エディタ上で文字列かつ配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

values

「labels」に対応する値を指定します。
文字列を指定できます。
固定値の場合、改行を入れることで複数の値を入力できます。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。
事前に変数エディタ上で文字列かつ配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

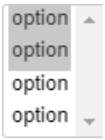
サーバに送信するデータを指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

複数選択

複数選択可能なメニュー項目を表示するエレメントです。
このエレメントはブラウザごとに動作が異なります。



エレメント固有プロパティ
autofocus

実行画面を初期表示した際にエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

contentText

エレメント内の選択肢として表示される値を指定します。
文字列を指定できます。
固定値の場合、改行を入れることで複数の値を入力できます。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

optionsValue

エレメント内の選択肢における実際の値を指定します。
文字列を指定できます。
固定値の場合、改行を入れることで複数の値を入力できます。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

name

複数選択エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

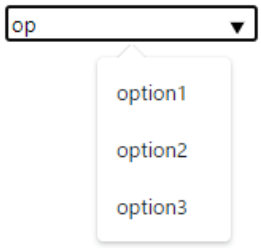
複数選択エレメントで選択された値です。
指定できる値：配列の変数
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

コンボボックス

メニュー項目から選択可能なテキストボックスを表示するエレメントです。
このエレメントはブラウザごとに動作が異なります。



エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、エレメントがクリックできない状態となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

placeholder

エレメントが空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

labels

エレメント内の選択肢として表示される値を指定します。
文字列を指定できます。
固定値の場合、改行を入れることで複数の値を入力できます。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。
事前に変数エディタ上で文字列かつ配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

values

「labels」プロパティを指定している場合は、「labels」に対応する値を指定します。
「labels」プロパティを指定していない場合は、エレメント内の選択肢として表示される値を指定します。
文字列を指定できます。
固定値の場合、改行を入れることで複数の値を入力できます。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。
事前に変数エディタ上で文字列かつ配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

value

サーバに送信するデータを指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

emptyValueToNull

入力内容をクリアした際に、「value」プロパティの値を空文字にするかnullにするか指定します。
チェックを入れた場合、入力内容をクリアした時の「value」プロパティの値はnullになります。
チェックを入れていない場合、入力内容をクリアした時の「value」プロパティの値は空文字になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

size

エレメントの長さを何文字分にするか指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

maxLength

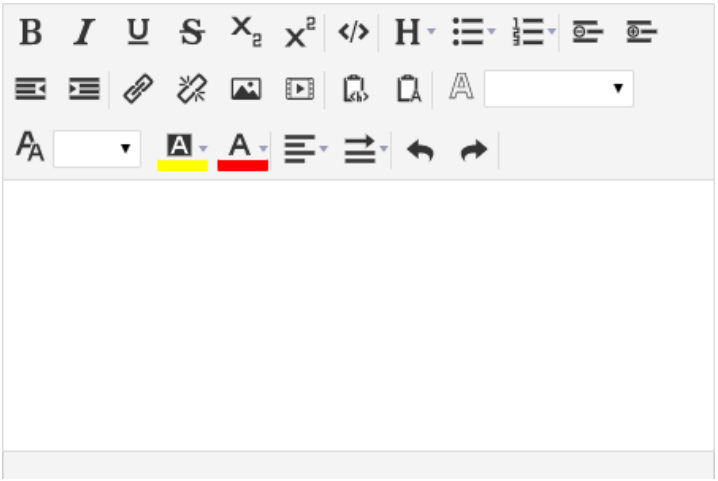
入力できる最大文字数を指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

リッチテキストボックス

書式設定、画像、テーブル、およびその他のリッチコンテンツを編集可能なテキストボックスを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
html

リッチテキストボックスにあらかじめ表示したいHTMLがある場合指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

fonts

ブラウザ標準のフォントの種類を指定します。
例：sans-serif、serif

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

emptyValueToNull

入力内容をクリアした際に、「html」プロパティの値をリッチテキストボックス標準の空文字にするかnullにするか指定します。
チェックを入れた場合、入力内容をクリアした時の「html」プロパティの値はnullになります。
チェックを入れていない場合、入力内容をクリアした時の「html」プロパティの値はリッチテキストボックス標準の空文字になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

showHeader

リッチテキストボックスのヘッダを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとヘッダが表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとヘッダが表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

showFooter

リッチテキストボックスのフッタを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフッタが表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとフッタが表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

色選択

ブラウザ標準のカラーピッカーで色を選択するエレメントです。
カラーピッカーが標準で実装されていないブラウザでは、カラーピッカーを利用できません。
またブラウザごとに動作が異なります。



エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、色選択がクリックできない状態となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する色の値を指定します。
「カラーコード」が指定できます。
赤色を指定する例：#ff0000

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	#000000	必須	入出力	固定値 変数値	なし

隠しパラメータ

アプリケーションの実行時に表示されない非表示データを送信するエレメントです。

```
<input type="hidden">
```

エレメント固有プロパティ
name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントの隠しパラメータの値です。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

ボタン

汎用的なボタンを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
動作が無効化されると、「イベント」で指定したアクションは実行されません。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

ボタンのラベル名を指定します。
文字列を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Button	必須	入出力	固定値 変数値	なし

送信ボタン

フォームのデータを送信するボタンエレメントです。



エレメント固有プロパティ

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、送信ボタンがクリックできない状態となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する名前を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Submit	必須	入出力	固定値 変数値	なし

formAction

フォーム上の情報を送信する先（リソース）を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

formEnctype

フォームで送信する情報の形式を指定します。

「none」、「application/x-www-form-urlencoded」、「multipart/form-data」、「text/plain」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	none	任意	入出力	固定値 変数値	none application/x-www-form-urlencoded multipart/form-data text/plain

formMethod

フォーム上の情報を送信するときに使用するHTTPメソッドを定義します。
「GET」、「POST」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	GET POST

formTarget

フォームの情報を送信した結果をどのウィンドウに表示するか指定します。
「_blank」、「_self」、「_parent」、「_top」、「任意のウィンドウ名」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

ファイルアップロード

ファイルをサーバにアップロードして保持し、後からダウンロード可能な機能を提供するエレメントです。
ファイル設定後、「イベント」カテゴリにおけるフォーカスインまたはフォーカスアウト時のプロパティに設定したアクションは実行されません。



エレメント固有プロパティ
name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

アップロードしたファイルを特定するキーを指定します。
フォーム上にこのエレメントを配置した場合、この値が送信されます。

指定できる値：文字列型の変数
事前に変数エディタ上で文字列型の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

fileName

アップロードしたファイルの名前をセットする変数を指定します。
指定できる値：文字列型の変数
事前に変数エディタ上で文字列型の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

fileSize

アップロードしたファイルのサイズ（バイト単位）をセットする変数を指定します。
指定できる値：整数、浮動小数点数、高精度小数型の変数
事前に変数エディタ上で整数、浮動小数点数、高精度小数型のいずれかの変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	変数値	なし

mimeType

アップロードしたファイルの種別を示す文字列をセットする変数を指定します。
指定できる値：文字列型の変数
事前に変数エディタ上で文字列型の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

maxFileSize

アップロード可能なファイルの最大サイズ（バイト単位）を指定します。
サーバとは連携していないクライアント側の制御です。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

accept

アップロード可能なファイルの種別を指定します。
サーバとは連携していないクライアント側の制御です。
複数指定する場合、「,」で区切りを入れます。
指定可能な値：ファイル拡張子、MIMEタイプなどの固有ファイル型指定子
ファイル拡張子を指定する例：「.jpg」拡張子のファイルのみ受け付ける場合、「.jpg」と入力します。
MIMEタイプを指定する例：「.jpg」画像のファイルのみ受け付ける場合、「image/jpeg」と入力します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

acceptFormatCaption

acceptのエラーメッセージに表示する内容を指定します。
この指定がない場合、acceptのエラーメッセージにはacceptの設定値が表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

ファイルのアップロード操作と、ファイルの削除操作を禁止するかどうかを指定します。
固定値の場合はチェックを入れると、アップロード操作と削除操作ができなくなります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると、アップロード操作と削除操作ができなくなります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

label

ファイルがアップロードされていない状態のラベルを指定します。
何も指定しない場合、「ここをクリックしてファイルを選択」がラベルとして表示されます。
ただし、readonlyが有効の場合、labelは反映されません。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

マルチファイルアップロード

複数ファイルをサーバにアップロードして保持し、後からダウンロード可能な機能を提供するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

values

アップロードしたファイルを特定するキーを指定します。
フォーム上にこのエレメントを配置した場合、この値が送信されます。

指定できる値：文字列型の1次元配列の変数
事前に変数エディタ上で文字列型の1次元配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

fileLimit

アップロードできるファイルの上限数を指定します。
未入力の場合は上限数に制限はありません。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入力のみ	固定値	なし

maxFileSize

アップロード可能なファイルの最大サイズ（バイト単位）を指定します。
サーバとは連携していないクライアント側の制御です。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

accept

アップロード可能なファイルの種別を指定します。
サーバとは連携していないクライアント側の制御です。
複数指定する場合、「,」で区切りを入れます。
指定可能な値：ファイル拡張子、MIMEタイプなどの固有ファイル型指定子
ファイル拡張子を指定する例：「.jpg」拡張子のファイルのみ受け付ける場合、「.jpg」と入力します。
MIMEタイプを指定する例：「.jpg」画像のファイルのみ受け付ける場合、「image/jpeg」と入力します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

acceptFormatCaption

acceptのエラーメッセージに表示する内容を指定します。
この指定がない場合、acceptのエラーメッセージにはacceptの設定値が表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

ファイルのアップロード操作と、ファイルの削除操作を禁止するかどうかを指定します。
固定値の場合はチェックを入れると、アップロード操作と削除操作ができなくなります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると、アップロード操作と削除操作ができなくなります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

displayFileList

ファイル一覧を開いた状態で表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると、ファイル一覧を開いた状態で表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると、ファイル一覧を開いた状態で表示します。
開閉ボタンのクリックなどによりファイル一覧の開閉状態が変わった場合、このプロパティの値も変わります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

label

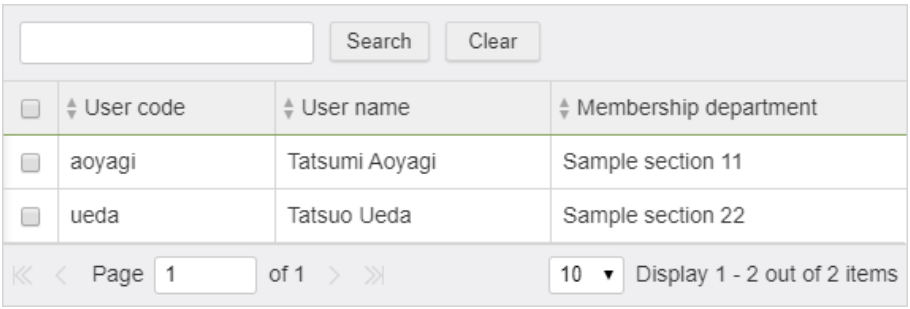
ファイルがアップロードされていない状態もしくはファイルのアップロード数が上限に達していない状態のラベルを指定します。
何も指定しない場合、「ここをクリックしてファイルを選択」がラベルとして表示されます。
ただし、readonlyが有効の場合、labelは反映されません。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

リッチテーブル

ソート、ページング、簡易検索、データ編集機能を持つテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
headerRowString

テーブルのヘッダに表示する文字列を指定します。
変数値のみ指定可能です。
以下のような構造のマップ型の変数を指定することで、配下にある変数の値がテーブルのヘッダに表示されます。

```
"headerRowString": {
  "userCd": "ユーザコード",
  "name": "ユーザ名",
  "department": "所属組織"
 }
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

dataSource

テーブルに表示するデータを指定します。
変数値のみ指定可能です。
以下のような構造のマップ型の配列の変数を指定することで、配下にある変数の値がテーブルに表示されます。
配下の変数のキー名は「headerRowString」プロパティと一致させてください。

```
"dataSource": [{
  "userCd": "aoyagi",
  "name": "青柳 辰巳",
  "department": "サンプル課１ １"
 }, {
  "userCd": "ueda",
  "name": "上田 辰男",
  "department": "サンプル課２ ２"
 }]
```

列の型が「文字列」、「整数」、「浮動小数点数」、「高精度小数」、「日付・時刻」で、セルに表示する値と実際の値を異なる内容にしたい場合、以下のような構造のマップ型の配列の変数を指定します。

```
"dataSource": [{
  "userCd": {
    "label": "aoyagi",
    "value": "aoyagi"
  },
  "name": {
    "label": "1.7m",
    "value": 170
  },
  "department": {
    "label": "01/01/2000",
    "value": "2000-01-01T00:00:00.000+0000"
  }
 }, {
  "userCd": {
    "label": "ueda",
    "value": "ueda"
  },
  "name": {
    "label": "1.65m",
    "value": 165
  },
  "department": {
    "label": "12/31/2000",
    "value": "2000-12-31T00:00:00.000+0000"
  }
 }]
```

「label」にはテーブルセルに表示する値を指定し、「value」には実際の値を指定してください。
「label」を指定したセルは「allowEditing」プロパティの設定値に関わらず編集できないので注意してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

allowSorting

テーブルデータのソート種別を指定します。
「none（ソート不可）」、「single（単一列によるソート）」、「multiple（複数列によるソート）」が指定できます。
「single」を指定した場合はテーブルのヘッダにソート状態を表すアイコンが表示されます。テーブルのヘッダをクリックすると、その列でソートが行われます。
「multiple」を指定した場合はテーブルの上にソート用のアイコンとラベルが表示されます。ソート用のアイコン、または、ラベルをクリックすると、並べ替え設定ダイアログが開きます。
並べ替え設定ダイアログでソートの内容を指定して決定ボタンをクリックすると指定した内容でソートが行われます。並べ替え設定ダイアログでソートの内容を全て削除して決定ボタンをクリックするとソートが解除されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	single	必須	入力のみ	固定値	none single multiple

sortConditions

リッチテーブルのソート条件を格納する変数を指定します。
テーブルデータをソートした時に、ソート条件が指定した変数に格納されます。
あらかじめ変数にソート条件を格納しておくことで、初期表示時のソート状態を指定することも可能です。
「allowSorting」プロパティが「single」の場合は以下の構造のマップ型の変数を指定してください。

```
"sortConditions": {
  "key": "userCd",
  "order": "asc"
}
```

「allowSorting」プロパティが「multiple」の場合は以下の構造のマップ型の配列の変数を指定してください。

```
"sortConditions": [{
  "key": "userCd",
  "order": "asc",
  "priority": 1
},{
  "key": "name",
  "order": "desc",
  "priority": 2
}]
```

「key」にはソートしている列のキー名が格納されます。文字列型を指定してください。
「order」には並び順が格納されます。格納される値は「asc（昇順）」、または、「desc（降順）」です。文字列型を指定してください。
「priority」にはソート条件の優先順位が格納されます。整数型を指定してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

paging

ページング機能の有無を指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとテーブルの下にページャを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとテーブルの下にページャを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

rowsPerPage

デフォルトの1ページあたりの表示件数を指定します。
「paging」プロパティが「true」の場合のみ有効です。
「rowsPerPageOptions」プロパティに存在する数値を指定してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	10	任意	入力のみ	固定値	なし

rowsPerPageOptions

ページャの表示件数のプルダウンの値を指定します。
「paging」プロパティが「true」の場合のみ有効です。
テキストボックスに数値をカンマ区切りで入力することで、入力された数値がページャのプルダウンから選択可能になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	10,20,50,100	任意	入力のみ	固定値	なし

allowSimpleSearch

簡易検索機能の有無を指定します。
チェックボックスにチェックを入れるとテーブルの上に簡易検索エリアを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

selectionType

行選択のタイプを指定します。
「none（行選択不可）」、「single（単一選択）」、「multiple（複数選択）」が指定できます。
「single」、「multiple」を指定した場合はテーブルの左側にカラムが追加され、行選択用のチェックボックスが表示されます。
「selected」プロパティが未指定の場合、行選択は動作しません。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	none	必須	入力のみ	固定値	none single multiple

selected

選択状態のテーブルデータのインデックスを格納する変数を指定します。
テーブル上で選択状態になっているデータのインデックスが、指定した変数に格納されます。
「selectionType」プロパティが「single」の場合は整数型の変数を指定します。
「selectionType」プロパティが「multiple」の場合は整数型の配列の変数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

tableDataClickEvent

テーブルデータをクリックした際に実行するアクションを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

allowEditing

テーブルデータの編集可否を指定します。
データの編集が可能な状態でテーブルのセルをクリックすると、入力欄が表示されます。
固定値の場合は、チェックボックスにチェックを入れると全ての列のデータの編集が可能になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると全ての列のデータの編集が可能になります。
列ごとにデータ編集可否を指定したい場合は、以下のような構造のマップ型の変数を指定します。

```
"allowEditing": {
  "userCd": false,
  "name": true,
  "department": true
}
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

columnWidth

テーブルのセルの横幅を指定します。
テキストボックスにカンマ区切りで横幅を入力することで、入力した横幅がテーブルの左から順番に適用されます。
入力した横幅は、セルのstyle属性のwidthの値として出力されます。
例えば、「100px,20%,300」と指定した場合、1列目には「width: 100px」が適用され、2列目には「width: 20%」、3列目には「width: 300px」が適用されます。
単位を省略した場合は「px」が自動で付与されます。
このプロパティの横幅の合計が「横幅」プロパティの設定値やブラウザ、親エレメントの横幅を超える場合はレイアウトが崩れる可能性があるので注意してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	なし

allowResizing

テーブルのセルのリサイズ可否を指定します。
テキストボックスにカンマ区切りで「true」または「false」を入力することで、trueを指定した列の横幅の変更が可能になります。
例えば、「false,true,true」と指定した場合、2列目と3列目がリサイズ可能になります。
ヘッダセルの右端をドラッグ＆ドロップすることで列の横幅を変更可能です。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	なし

columnSettings

テーブルの列のオプションを指定します。
変数値のみ指定可能です。
以下のような構造のマップ型の変数を指定することで、テーブルの列の型の指定や、テーブルのセルにボタンや画像を表示できます。

```
"columnSettings": {
  "userCd": {
    "type": "string",
    "hiddenColumn": false
  },
  "name": {
    "type": "string",
    "hiddenColumn": false
  },
  "department": {
    "type": "string",
    "hiddenColumn": true
  }
 }
```

「type」パラメータには列の型を指定します。指定できるのは以下の文字列です。

「string（文字列）」、「integer（整数）」、「double（浮動小数点数）」、「fraction（高精度小数）」、「boolean（真偽値）」、「date（日付・時刻）」、「link（ハイパーリンク）」、「button-link（リンク付きボタン）」、「button-action（クリック時にアクションを実行するボタン）」、「image-link（リンク付き画像）」、「image-action（クリック時にアクションを実行する画像）」、「icon-link（リンク付きアイコン）」、「icon-action（クリック時にアクションを実行するアイコン）」、「select（セレクトボックス）」

「hiddenColumn」パラメータには列を非表示にするか指定します。このパラメータは省略可能です。「true」を指定した場合、対象の列が非表示になります。真偽値型を指定してください。

「type」パラメータに「string」を指定した列には、「columnSettings」プロパティに追加で以下のパラメータを指定できます。

maxLength：データの編集時に入力可能な最大文字数を指定します。整数型を指定してください。
multipleLine：データの編集時に複数行入力可能にするかを指定します。「true」を指定すると、複数行入力が可能になります。真偽値型を指定してください。
rows：データの編集時のテキストエリアの行数を指定します。整数型を指定してください。「multipleLine」パラメータが「false」の場合は無視されます。

「multipleLine」パラメータを「true」にした場合、データの編集時に入力内容を確定する時はShiftキーを押しながらEnterキーを押してください。

また、「dataSource」プロパティのデータ部分をマップ型にすることで個別にパラメータの指定が可能です。
未指定のパラメータは「columnSettings」プロパティで指定した値が使用されます。
以下の例では、「userCd」の列に個別の指定を行っています。
セルに表示する情報は「value」パラメータに指定してください。

```
"dataSource": [{
  "userCd": {
    "value": "aoyagi",
    "multipleLine": false,
    "rows": null
  },
  "name": "青柳 辰巳",
  "department": "サンプル課１ １"
 },{
  "userCd": {
    "value": "ueda",
    "multipleLine": true,
    "rows": 2
  },
  "name": "上田 辰男",
  "department": "サンプル課２ ２"
 }]
```

「type」パラメータに「integer」、または、「double」を指定した列には、「columnSettings」プロパティに追加で以下のパラメータを指定できます。

max：データの編集時に入力可能な最大値を指定します。入力した値はinputタグのmax属性の値として設定されます。整数型、または、浮動小数点数型を指定してください。
min：データの編集時に入力可能な最小値を指定します。入力した値はinputタグのmin属性の値として設定されます。整数型、または、浮動小数点数型を指定してください。
step：データの編集時に上下の矢印を使って値を調整する際の刻み値を指定します。入力した値はinputタグのstep属性の値として設定されます。整数型、または、浮動小数点数型を指定してください。
decimalFormat：3桁区切りの方法を指定します。以下のいずれかの文字列を指定してください。
　「comma_period（123,456,789.123）」、「period_comma（123.456.789,123）」、「account_context（ユーザがアカウントの個人設定で指定した数値形式）」
round：小数部の桁数が「fractionalPartLength」パラメータの値より大きい場合の端数処理の方法を指定します。以下のいずれかの文字列を指定してください。
　「round_down（切り捨て）」、「round_up（切り上げ）」、「round_off（四捨五入）」
fractionalPartLength：小数部の桁数を指定します。0から20までの値を指定できます。整数型を指定してください。
saveRoundedValue：端数処理をした値を実際の値として使用するか指定します。「true」を指定すると、端数処理後の値がセルのデータになります。「false」を指定すると、表示する時のみ端数処理を行います。真偽値型を指定してください。「round」と「fractionalPartLength」パラメータが未指定の場合は無視されます。

また、「dataSource」プロパティのデータ部分をマップ型にすることで個別にパラメータの指定が可能です。
未指定のパラメータは「columnSettings」プロパティで指定した値が使用されます。
以下の例では、「userCd」の列に個別の指定を行っています。
セルに表示する情報は「value」パラメータに指定してください。

```
"dataSource": [{
  "userCd": {
    "value": 3,
    "max": 10,
    "min": 1,
    "step": 1,
    "decimalFormat": "comma_period",
    "round": "round_down",
    "fractionalPartLength": 2,
    "saveRoundedValue": false
  },
  "name": "青柳 辰巳",
  "department": "サンプル課１ １"
 },{
  "userCd": {
    "value": 123,
    "max": 1000,
    "min": 100,
    "step": 10,
    "decimalFormat": "period_comma",
    "round": "round_up",
    "fractionalPartLength": 3,
    "saveRoundedValue": true
  },
  "name": "上田 辰男",
  "department": "サンプル課２ ２"
 }]
```

「type」パラメータに「boolean」を指定した列には、「columnSettings」プロパティに追加で以下のパラメータを指定できます。

trueText：セルのデータが「true」の場合にセルに表示する文字列を指定します。
falseText：セルのデータが「true」でない場合にセルに表示する文字列を指定します。

「trueText」、および、「falseText」パラメータの文字列を多言語化する場合は、変数の「多言語」を作成し、変数エディタで作成した多言語を代入値に指定してください。
また、「dataSource」プロパティのデータ部分をマップ型にすることで個別にパラメータの指定が可能です。
未指定のパラメータは「columnSettings」プロパティで指定した値が使用されます。
以下の例では、「userCd」の列に個別の指定を行っています。
セルのデータは「value」パラメータに指定してください。
個別に「trueText」、および、「falseText」パラメータを指定し、かつ、文字列を多言語化したい場合はカスタムスクリプトで多言語を代入してください。

```
"dataSource": [{
  "userCd": {
    "value": true,
    "trueText": "はい",
    "falseText": "いいえ"
  },
  "name": "青柳 辰巳",
  "department": "サンプル課１ １"
 },{
  "userCd": {
    "value": false,
    "trueText": "有効",
    "falseText": "無効"
  },
  "name": "上田 辰男",
  "department": "サンプル課２ ２"
 }]
```

「type」パラメータに「date」を指定した列には、「columnSettings」プロパティに追加で以下のパラメータを指定できます。

max：データの編集時に選択可能な最大日付を指定します。入力した値はinputタグのmax属性の値として設定されます。日付・時刻型を指定してください。
min：データの編集時に選択可能な最小日付を指定します。入力した値はinputタグのmin属性の値として設定されます。日付・時刻型を指定してください。

また、「dataSource」プロパティのデータ部分をマップ型にすることで個別にパラメータの指定が可能です。
未指定のパラメータは「columnSettings」プロパティで指定した値が使用されます。
以下の例では、「userCd」の列に個別の指定を行っています。
セルに表示する情報は「value」パラメータに指定してください。

```
"dataSource": [{
  "userCd": {
    "value": "2000-01-01T00:00:00.000+0000",
    "max": "2999-12-31T00:00:00.000+0000",
    "min": "1900-01-01T00:00:00.000+0000"
  },
  "name": "青柳 辰巳",
  "department": "サンプル課１ １"
 },{
  "userCd": {
    "value": "2000-01-01T00:00:00.000+0000",
    "max": "2100-12-31T00:00:00.000+0000",
    "min": "1999-01-01T00:00:00.000+0000"
  },
  "name": "上田 辰男",
  "department": "サンプル課２ ２"
 }]
```

「type」パラメータに「link」を指定した列には、「columnSettings」プロパティに追加で以下のパラメータを指定できます。

label：リンクのテキストを指定します。
target：リンク先のURLを表示する場所を指定します。「_blank」を指定すると、リンク先を別タブまたは別ウインドウで開きます。

セルのデータはリンク先のURL、および、「label」パラメータが未指定の場合はリンクのテキストとして使用されます。
また、「dataSource」プロパティのデータ部分をマップ型にすることで個別にパラメータの指定が可能です。
未指定のパラメータは「columnSettings」プロパティで指定した値が使用されます。
以下の例では、「userCd」の列に個別の指定を行っています。
リンク先のURLは「href」パラメータに指定してください。

```
"dataSource": [{
  "userCd": {
    "label": "参照",
    "target": "_self",
    "href": "https://example.com"
  },
  "name": "青柳 辰巳",
  "department": "サンプル課１ １"
 },{
  "userCd": {
    "label": "詳細",
    "target": "_blank",
    "href": "https://example.com"
  },
  "name": "上田 辰男",
  "department": "サンプル課２ ２"
 }]
```

「type」パラメータに「button-link」、または、「button-action」を指定した列には、「columnSettings」プロパティに追加で以下のパラメータを指定できます。

label：ボタンのテキストを指定します。
disabled：ボタンの動作を無効化するか指定します。「true」を指定すると、ボタンの動作が無効化されます。真偽値型を指定してください。
hidden：ボタンを非表示にするか指定します。「true」を指定すると、ボタンが非表示になります。真偽値型を指定してください。
target：リンク先のURLを表示する場所を指定します。「_blank」を指定すると、リンク先を別タブまたは別ウインドウで開きます。
「type」パラメータが「button-action」の場合は無視されます。

セルのデータはリンク先のURL、および、「label」パラメータが未指定の場合はボタンのテキストとして使用されます。
「type」パラメータに「button-action」を指定した場合、ボタンをクリックした時に「tableDataClickEvent」プロパティに指定したアクションを実行します。
実行するアクションの中で、クリックされたボタンに応じて処理を分岐させたい場合は「clickedCell」プロパティの値を参照してください。
また、「dataSource」プロパティのデータ部分をマップ型にすることで個別にパラメータの指定が可能です。
未指定のパラメータは「columnSettings」プロパティで指定した値が使用されます。
以下の例では、「userCd」の列に個別の指定を行っています。
「type」パラメータに「button-link」を指定した場合、リンク先のURLは「href」パラメータに指定してください。

```
"dataSource": [{
  "userCd": {
    "label": "参照",
    "disabled": true,
    "hidden": false,
    "target": "_self",
    "href": "https://example.com"
  },
  "name": "青柳 辰巳",
  "department": "サンプル課１ １"
 },{
  "userCd": {
    "label": "詳細",
    "disabled": false,
    "hidden": true,
    "target": "_blank",
    "href": "https://example.com"
  },
  "name": "上田 辰男",
  "department": "サンプル課２ ２"
 }]
```

「type」パラメータに「image-link」、または、「image-action」を指定した列には、「columnSettings」プロパティに追加で以下のパラメータを指定できます。

src：画像のリソースのパスを指定します。
alt：画像の代替文字列を指定します。
width：画像の横幅を指定します。入力した値はimgタグのstyle属性に「width: 指定した値」と出力されます。
height：画像の縦幅を指定します。入力した値はimgタグのstyle属性に「height: 指定した値」と出力されます。
hidden：画像を非表示にするか指定します。「true」を指定すると、画像が非表示になります。真偽値型を指定してください。
target：リンク先のURLを表示する場所を指定します。「_blank」を指定すると、リンク先を別タブまたは別ウインドウで開きます。
「type」パラメータが「image-action」の場合は無視されます。

「type」パラメータに「image-link」を指定した場合、セルのデータはリンク先のURLとして利用されます。
「type」パラメータに「image-action」を指定した場合、セルのデータは画像のリソースのパスとして使用されます。
「type」パラメータに「image-action」を指定した場合、画像をクリックした時に「tableDataClickEvent」プロパティに指定したアクションを実行します。
実行するアクションの中で、クリックされた画像に応じて処理を分岐させたい場合は「clickedCell」プロパティの値を参照してください。

また、「dataSource」プロパティのデータ部分をマップ型にすることで個別にパラメータの指定が可能です。
未指定のパラメータは「columnSettings」プロパティで指定した値が使用されます。
以下の例では、「userCd」の列に個別の指定を行っています。
「type」パラメータに「image-link」を指定した場合、リンク先のURLは「href」パラメータに指定してください。

```
"dataSource": [{
  "userCd": {
    "src": "example.png",
    "alt": "登録",
    "width": "24px",
    "height": "24px",
    "hidden": false,
    "target": "_self",
    "href": "https://example.com"
  },
  "name": "青柳 辰巳",
  "department": "サンプル課１ １"
 },{
  "userCd": {
    "src": "example.png",
    "alt": "更新",
    "width": "20px",
    "height": "20px",
    "hidden": true,
    "target": "_blank",
    "href": "https://example.com"
  },
  "name": "上田 辰男",
  "department": "サンプル課２ ２"
 }]
```

「type」パラメータに「icon-link」、または、「icon-action」を指定した列には、「columnSettings」プロパティに追加で以下のパラメータを指定できます。

iconClass：アイコンのCSSクラスを指定します。
　コンテンツ種別がimuiの場合は、CSS Sprite Image List のクラス名を指定してください。
　コンテンツ種別がBulmaの場合は、Font Awesome 5のクラス名を指定してください。
　複数のクラスを指定する場合は、スペース区切りの文字列、または、文字列の配列を指定してください。
color：アイコンの色を指定します。コンテンツ種別がimuiの場合は無視されます。
　以下のいずれかの文字列を指定してください。
　　・has-text-white
　　・has-text-black
　　・has-text-light
　　・has-text-dark
　　・has-text-primary
　　・has-text-info
　　・has-text-link
　　・has-text-success
　　・has-text-warning
　　・has-text-danger
　　・has-text-black-bis
　　・has-text-black-ter
　　・has-text-grey-darker
　　・has-text-grey-dark
　　・has-text-grey
　　・has-text-grey-light
　　・has-text-grey-lighter
　　・has-text-white-ter
　　・has-text-white-bis
size：アイコンのサイズを指定します。コンテンツ種別がimuiの場合は無視されます。

以下のいずれかの文字列を指定してください。

・is-small
・is-medium
・is-large

stackedIconClass：重ねて表示するアイコンのCSSクラスを指定します。コンテンツ種別がimuiの場合は無視されます。指定できるアイコンは「iconClass」パラメータと同様です。

複数のクラスを指定する場合は、スペース区切りの文字列、または、文字列の配列を指定してください。

stackedIconColor：重ねて表示するアイコンの色を指定します。コンテンツ種別がimuiの場合は無視されます。指定できる文字列は「color」パラメータと同様です。

tooltip：ツールチップを指定します。ツールチップはアイコンにマウスオーバーした時に表示されます。

target：リンク先のURLを表示する場所を指定します。「_blank」を指定すると、リンク先を別タブまたは別ウインドウで開きます。「type」パラメータが「icon-action」の場合は無視されます。

「type」パラメータに「icon-link」を指定した場合、セルのデータはリンク先のURLとして利用されます。

「type」パラメータに「icon-action」を指定した場合、セルのデータは「iconClass」パラメータの値として使用されます。

「type」パラメータに「icon-action」を指定した場合、アイコンをクリックした時に「tableDataClickEvent」プロパティに指定したアクションを実行します。

実行するアクションの中で、クリックされたアイコンに応じて処理を分岐させたい場合は「clickedCell」プロパティの値を参照してください。

また、「dataSource」プロパティのデータ部分をマップ型にすることで個別にパラメータの指定が可能です。

未指定のパラメータは「columnSettings」プロパティで指定した値が使用されます。

以下の例では、「userCd」の列に個別の指定を行っています。

「type」パラメータに「icon-link」を指定した場合、リンク先のURLは「href」パラメータに指定してください。

```
"dataSource": [{
  "userCd": {
    "iconClass": "im-ui-icon-common-16-information",
    "color": null,
    "size": null,
    "stackedIconClass": null,
    "stackedIconColor": null,
    "tooltip": "Sample1",
    "target": "_self",
    "href": "https://example.com"
  },
  "name": "青柳 辰巳",
  "department": "サンプル課１ １"
 },{
  "userCd": {
    "iconClass": "fas fa-lg fa-info-circle fa-stack-1x",
    "color": "has-text-info",
    "size": "is-medium",
    "stackedIconClass": "fas fa-ban fa-stack-2x",
    "stackedIconColor": "has-text-danger",
    "tooltip": "Sample2",
    "target": "_blank",
    "href": "https://example.com"
  },
  "name": "上田 辰男",
  "department": "サンプル課２ ２"
 }]
```

「type」パラメータに「select」を指定した列には、「columnSettings」プロパティに追加で以下のパラメータを指定できます。

optionsText：セレクトボックスの選択肢として表示される値を指定します。改行文字区切りの文字列、または、文字列型の配列を指定してください。

optionsValue：「optionsText」パラメータに対応する値を指定します。改行文字区切りの文字列、または、文字列型の配列を指定してください。

multiple：データの編集時に複数選択を可能にするか指定します。「true」を指定すると、複数選択が可能になります。真偽値型を指定してください。

セレクトボックスは、データの編集中のみ表示されます。
データの編集中以外は、テーブルのセルにはテキストが表示されます。表示されるテキストは、セルのデータと一致する「optionsValue」パラメータに対応する「optionsText」パラメータの値です。
「multiple」パラメータに「true」を指定する場合、セルのデータは配列を指定してください。
また、「dataSource」プロパティのデータ部分をマップ型にすることで個別にパラメータの指定が可能です。
未指定のパラメータは「columnSettings」プロパティで指定した値が使用されます。
以下の例では、「userCd」の列に個別の指定を行っています。
セルのデータは「value」パラメータに指定してください。

```
"dataSource": [{
  "userCd": {
    "optionsText": ["apple", "orange", "banana"],
    "optionsValue": ["0001", "0002", "0003"],
    "multiple": false,
    "value": ["0001"]
  },
  "name": "青柳 辰巳",
  "department": "サンプル課１ １"
 },{
  "userCd": {
    "optionsText": ["baseball", "soccer", "basketball"],
    "optionsValue": ["0001", "0002", "0003"],
    "multiple": true,
    "value": ["0002", "0003"]
  },
  "name": "上田 辰男",
  "department": "サンプル課２ ２"
 }]
```

「type」パラメータに「fraction」を指定した列には、「columnSettings」プロパティに追加で以下のパラメータを指定できます。

decimalFormat : 3桁区切りの方法を指定します。以下のいずれかの文字列を指定してください。
　「comma_period（123,456,789.123）」、「period_comma（123.456.789,123）」、「account_context（ユーザがアカウントの個人設定で指定した数値形式）」
round : 小数部の桁数が「fractionalPartLength」パラメータの値より大きい場合の端数処理の方法を指定します。以下のいずれかの文字列を指定してください。
　「round_down（切り捨て）」、「round_up（切り上げ）」、「round_off（四捨五入）」
fractionalPartLength : 小数部の桁数を指定します。0から20までの値を指定できます。整数型を指定してください。
saveRoundedValue : 端数処理をした値を実際の値として使用するか指定します。「true」を指定すると、端数処理後の値がセルのデータになります。「false」を指定すると、表示する時のみ端数処理を行います。真偽値型を指定してください。「round」と「fractionalPartLength」パラメータが未指定の場合は無視されます。

また、「dataSource」プロパティのデータ部分をマップ型にすることで個別にパラメータの指定が可能です。
未指定のパラメータは「columnSettings」プロパティで指定した値が使用されます。
以下の例では、「userCd」の列に個別の指定を行っています。
セルのデータは「value」パラメータに指定してください。

```
"dataSource": [{
  "userCd": {
    "value": "0.5",
    "decimalFormat": "comma_period",
    "round": "round_down",
    "fractionalPartLength": 2,
    "saveRoundedValue": false
  },
  "name": "青柳 辰巳",
  "department": "サンプル課１ １"
 },{
  "userCd": {
    "value": "1/3",
    "decimalFormat": "period_comma",
    "round": "round_up",
    "fractionalPartLength": 3,
    "saveRoundedValue": true
  },
  "name": "上田 辰男",
  "department": "サンプル課２ ２"
 }]
```


エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

clickedCell

クリックされたテーブルデータのインデックスとキー名を格納する変数を指定します。
テーブルのセルをクリックした際に、データのインデックスと列のキー名が指定した変数に格納されます。
以下の構造のマップ型の変数を指定してください。


```
"clickedCell": {
  "index": 0,
  "key": ""
 }
```


エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

displayRowNumber

テーブルデータに行番号を表示するか指定します。
固定値の場合は、チェックボックスにチェックを入れると行番号を表示します。
変数値の場合は、値が「true」の変数をセットすると行番号を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

履歴・コメント

履歴・コメントを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
application

アプリケーションの種別を判断する任意の文字列です。
利用するアプリケーションごとに設定してください。
「im_bloommaker_basic」を指定すると全ての操作権限を利用できます。
操作権限は参照権限、登録権限、削除権限、添付ファイルの追加権限などがあります。
また、アプリケーションごとに操作権限を変更できます。
操作権限については履歴・コメントモジュールプログラミングガイドをご参照ください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	im_bloommaker_basic	必須	入出力	固定値 変数値	なし

eventGroupKey

履歴・コメントモジュールを一意に設定するためのオブジェクトです。
以下のようなマップ型の変数を用意してください。
オブジェクトのキーと値は、任意の文字列を指定できます。

```
"eventGroupKey": {
  "id": "abcdefg"
}
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

eventTypeIds

履歴に表示するものを絞り込みます。
指定できるIDは「im_journal_comment」、「im_journal_attachment_delete」、「im_journal_not_supported」およびカスタムイベントで指定した eventTypeId です。
以下のような文字列型の1次元配列を用意し指定してください。

```
"eventTypeIds": [
  "im_journal_comment"
]
```

詳しくは、履歴・コメントモジュールプログラミングガイドをご参照ください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

showEventCount

履歴件数の表示/非表示を制御します。
チェックを入れると履歴件数を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入力のみ	固定値	なし

showAttachmentCount

添付ファイル件数の表示/非表示を制御します。
チェックを入れると添付ファイル件数を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入力のみ	固定値	なし

sortOrder

履歴・コメントの一覧を降順または昇順で表示します。
降順を「desc」、昇順を「asc」で指定します。

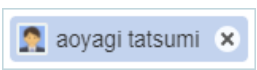
エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	desc	任意	入出力	固定値 変数値	desc asc

共通マスタ

単一選択ユーザ検索

共通マスタに登録されているユーザを検索するエレメントです。
ユーザを一人選択できます。
任意の検索ルール（テンプレート）に基いた検索や検索候補の選択・選択解除ができます。



エレメント固有プロパティ
templateId

使用する検索テンプレートを指定します。
指定しなかった場合は、デフォルトの検索テンプレート（imm_t_user）を使用します。
検索テンプレートについては IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

baseDate

検索基準日時を指定します。
変数値のみ指定可能です。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。
指定しなかった場合は、検索基準日時は画面起動時の日時（クライアント日時）を使用します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

includeInactiveData

検索対象に無効データ（論理削除データ）を含むか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると検索結果に無効データが含まれます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると検索結果に無効データが含まれます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

filter

入力された検索キーワード以外の検索条件（暗黙条件）を指定します。
以下のような構造のマップ型の変数を指定することで、検索結果を特定の条件で絞り込めます。
指定可能な検索条件については IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

```
"filter": {
 "company": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01"
  }
 ],
 "departmentSetList": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01",
   "departmentSetCd": "comp_sample_01",
   "departmentCd": "dept_sample_10",
   "departmentCompare": "le",
   "postCd": "ps002",
   "postCompare": "le"
  }
 ],
 "department": {
  "companyCd": "comp_sample_01",
  "departmentSetCd": "comp_sample_01",
  "departmentCd": "dept_sample_10",
  "compare": "le"
 },
 "departmentPost": {
  "companyCd": "comp_sample_01",
  "departmentSetCd": "comp_sample_01",
  "postCd": "ps002",
  "compare": "le"
 },
 "departmentCategoryItem": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01",
   "categoryCd": "category_01",
   "categoryItemCds": [
    "item_01", "item_02"
   ]
  }
 ],
 "publicGroup": {
  "publicGroupSetCd": "sample_public",
  "publicGroupCd": "public_group_a",
  "compare": "le"
 },
 "publicGroupRole": {
  "publicGroupSetCd": "sample_public",
  "roleCd": "public_role_001",
  "compare": "le"
 },
 "publicGroupCategoryItem": [
  {
   "categoryCd": "category_01",
   "categoryItemCds": [
    "item_01", "item_02"
   ]
  }
 ],
 "userCategoryItem": [
  {
   "categoryCd": "category_01",
   "categoryItemCds": [
    "item_01", "item_02"
   ]
  }
 ],
 "role": {
  "role": "im_workflow_user"
 }
}
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

selected

選択されたユーザコードを格納する変数を指定します。
ユーザコード（userCd）を格納するマップ型の変数を指定します。

```
"selected": {
  "userCd": "aoyagi"
 }
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

placeholder

検索キーワード入力欄が空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

onSelectionChanged

選択データを追加・削除した際に実行するアクションを指定します。
初期選択データの読み込み時や、 selected プロパティ値の変更時にアクションが実行されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

rounded

選択データを丸い形にするか指定します。
チェックを入れると選択データを丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

imageRounded

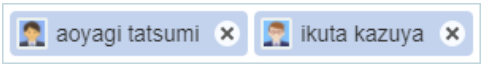
ユーザのプロフィール画像を丸い形にするか指定します。
チェックを入れるとプロフィール画像を丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

複数選択ユーザ検索

共通マスタに登録されているユーザを検索するエレメントです。
ユーザを複数選択できます。
任意の検索ルール（テンプレート）に基いた検索や検索候補の選択・選択解除ができます。



エレメント固有プロパティ
templateId

使用する検索テンプレートを指定します。
指定しなかった場合は、デフォルトの検索テンプレート（imm_t_user）を使用します。
検索テンプレートについては IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

baseDate

検索基準日時を指定します。
変数値のみ指定可能です。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。
指定しなかった場合は、検索基準日時は画面起動時の日時（クライアント日時）を使用します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

includeInactiveData

検索対象に無効データ（論理削除データ）を含むか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると検索結果に無効データが含まれます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると検索結果に無効データが含まれます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

filter

入力された検索キーワード以外の検索条件（暗黙条件）を指定します。
以下のような構造のマップ型の変数を指定することで、検索結果を特定の条件で絞り込めます。
指定可能な検索条件については IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

```
"filter": {
 "company": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01"
  }
 ],
 "departmentSetList": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01",
   "departmentSetCd": "comp_sample_01",
   "departmentCd": "dept_sample_10",
   "departmentCompare": "le",
   "postCd": "ps002",
   "postCompare": "le"
  }
 ],
 "department": {
  "companyCd": "comp_sample_01",
  "departmentSetCd": "comp_sample_01",
  "departmentCd": "dept_sample_10",
  "compare": "le"
 },
 "departmentPost": {
  "companyCd": "comp_sample_01",
  "departmentSetCd": "comp_sample_01",
  "postCd": "ps002",
  "compare": "le"
 },
 "departmentCategoryItem": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01",
   "categoryCd": "category_01",
   "categoryItemCds": [
    "item_01", "item_02"
   ]
  }
 ],
 "publicGroup": {
  "publicGroupSetCd": "sample_public",
  "publicGroupCd": "public_group_a",
  "compare": "le"
 },
 "publicGroupRole": {
  "publicGroupSetCd": "sample_public",
  "roleCd": "public_role_001",
  "compare": "le"
 },
 "publicGroupCategoryItem": [
  {
   "categoryCd": "category_01",
   "categoryItemCds": [
    "item_01", "item_02"
   ]
  }
 ],
 "userCategoryItem": [
  {
   "categoryCd": "category_01",
   "categoryItemCds": [
    "item_01", "item_02"
   ]
  }
 ],
 "role": {
  "role": "im_workflow_user"
 }
}
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

selected

選択されたユーザコードを格納する変数を指定します。
ユーザコード（userCd）を格納する1次元配列のマップ型の変数を指定します。
変数の定義に1件以上の要素を定義しないと選択したユーザコード（userCd）が格納されません。

```
"selected": [
 {
  "userCd": "aoyagi"
 },
 {
  "userCd": "ikuta"
 }
]
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

placeholder

検索キーワード入力欄が空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

onSelectionChanged

選択データを追加・削除した際に実行するアクションを指定します。
初期選択データの読み込み時や、 selected プロパティ値の変更時にアクションが実行されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

rounded

選択データを丸い形にするか指定します。
チェックを入れると選択データを丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

imageRounded

ユーザのプロフィール画像を丸い形にするか指定します。

チェックを入れるとプロフィール画像を丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

所属組織による単一選択ユーザ検索

共通マスタに登録されているユーザを所属組織から検索するエレメントです。
ユーザを一人選択できます。
任意の検索ルール（テンプレート）に基いた検索や検索候補の選択・選択解除ができます。



エレメント固有プロパティ

templateId

使用する検索テンプレートを指定します。
指定しなかった場合は、デフォルトの検索テンプレート（imm_t_user_dept）を使用します。
検索テンプレートについては IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

baseDate

検索基準日時を指定します。
変数値のみ指定可能です。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。
指定しなかった場合は、検索基準日時は画面起動時の日時（クライアント日時）を使用します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

includeInactiveData

検索対象に無効データ（論理削除データ）を含むか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると検索結果に無効データが含まれます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると検索結果に無効データが含まれます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

filter

入力された検索キーワード以外の検索条件（暗黙条件）を指定します。
以下のような構造のマップ型の変数を指定することで、検索結果を特定の条件で絞り込めます。
指定可能な検索条件については IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

```
"filter": {
 "company": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01"
  }
 ],
 "departmentSetList": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01",
   "departmentSetCd": "comp_sample_01",
   "departmentCd": "dept_sample_10",
   "departmentCompare": "le",
   "postCd": "ps002",
   "postCompare": "le"
  }
 ],
 "department": {
  "companyCd": "comp_sample_01",
  "departmentSetCd": "comp_sample_01",
  "departmentCd": "dept_sample_10",
  "compare": "le"
 },
 "departmentPost": {
  "companyCd": "comp_sample_01",
  "departmentSetCd": "comp_sample_01",
  "postCd": "ps002",
  "compare": "le"
 },
 "departmentCategoryItem": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01",
   "categoryCd": "category_01",
   "categoryItemCds": [
    "item_01", "item_02"
   ]
  }
 ],
 "userCategoryItem": [
  {
   "categoryCd": "category_01",
   "categoryItemCds": [
    "item_01", "item_02"
   ]
  }
 ],
 "role": {
  "role": "im_workflow_user"
 }
}
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

selected

選択されたユーザコードを格納する変数を指定します。
ユーザコード（userCd）を格納するマップ型の変数を指定します。

```
"selected": {
  "userCd": "aoyagi"
 }
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

placeholder

検索キーワード入力欄が空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

onSelectionChanged

選択データを追加・削除した際に実行するアクションを指定します。
初期選択データの読み込み時や、 selected プロパティ値の変更時にアクションが実行されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

rounded

選択データを丸い形にするか指定します。
チェックを入れると選択データを丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

imageRounded

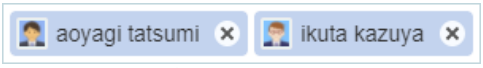
ユーザのプロフィール画像を丸い形にするか指定します。
チェックを入れるとプロフィール画像を丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

所属組織による複数選択ユーザ検索

共通マスタに登録されているユーザを所属組織から検索するエレメントです。
ユーザを複数選択できます。
任意の検索ルール（テンプレート）に基いた検索や検索候補の選択・選択解除ができます。



エレメント固有プロパティ
templateId

使用する検索テンプレートを指定します。
指定しなかった場合は、デフォルトの検索テンプレート（imm_t_user_dept）を使用します。
検索テンプレートについては IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

baseDate

検索基準日時を指定します。
変数値のみ指定可能です。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。
指定しなかった場合は、検索基準日時は画面起動時の日時（クライアント日時）を使用します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

includeInactiveData

検索対象に無効データ（論理削除データ）を含むか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると検索結果に無効データが含まれます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると検索結果に無効データが含まれます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

filter

入力された検索キーワード以外の検索条件（暗黙条件）を指定します。
以下のような構造のマップ型の変数を指定することで、検索結果を特定の条件で絞り込めます。
指定可能な検索条件については IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

```
"filter": {
 "company": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01"
  }
 ],
 "departmentSetList": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01",
   "departmentSetCd": "comp_sample_01",
   "departmentCd": "dept_sample_10",
   "departmentCompare": "le",
   "postCd": "ps002",
   "postCompare": "le"
  }
 ],
 "department": {
  "companyCd": "comp_sample_01",
  "departmentSetCd": "comp_sample_01",
  "departmentCd": "dept_sample_10",
  "compare": "le"
 },
 "departmentPost": {
  "companyCd": "comp_sample_01",
  "departmentSetCd": "comp_sample_01",
  "postCd": "ps002",
  "compare": "le"
 },
 "departmentCategoryItem": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01",
   "categoryCd": "category_01",
   "categoryItemCds": [
    "item_01", "item_02"
   ]
  }
 ],
 "userCategoryItem": [
  {
   "categoryCd": "category_01",
   "categoryItemCds": [
    "item_01", "item_02"
   ]
  }
 ],
 "role": {
  "role": "im_workflow_user"
 }
}
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

selected

選択されたユーザコードを格納する変数を指定します。
ユーザコード（userCd）を格納する1次元配列のマップ型の変数を指定します。
変数の定義に1件以上の要素を定義しないと選択したユーザコード（userCd）が格納されません。

```
"selected": [
 {
  "userCd": "aoyagi"
 },
 {
  "userCd": "ikuta"
 }
]
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

placeholder

検索キーワード入力欄が空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

onSelectionChanged

選択データを追加・削除した際に実行するアクションを指定します。
初期選択データの読み込み時や、 selected プロパティ値の変更時にアクションが実行されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

rounded

選択データを丸い形にするか指定します。
チェックを入れると選択データを丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

imageRounded

ユーザのプロフィール画像を丸い形にするか指定します。
チェックを入れるとプロフィール画像を丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

単一選択会社検索

共通マスタに登録されている会社を検索するエレメントです。
会社を一つ選択できます。
任意の検索ルール（テンプレート）に基いた検索や検索候補の選択・選択解除ができます。



エレメント固有プロパティ

templateId

使用する検索テンプレートを指定します。
指定しなかった場合は、デフォルトの検索テンプレート（imm_t_company）を使用します。
検索テンプレートについては IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

baseDate

検索基準日時を指定します。
変数値のみ指定可能です。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。
指定しなかった場合は、検索基準日時は画面起動時の日時（クライアント日時）を使用します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

includeInactiveData

検索対象に無効データ（論理削除データ）を含むか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると検索結果に無効データが含まれます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると検索結果に無効データが含まれます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

filter

入力された検索キーワード以外の検索条件（暗黙条件）を指定します。
以下のような構造のマップ型の変数を指定することで、検索結果を特定の条件で絞り込めます。
指定可能な検索条件については IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

```
"filter": {
 "company": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01"
  },
  {
   "companyCd": "comp_other_01"
  }
 ]
}
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

selected

選択された会社コードを格納する変数を指定します。
会社コード（companyCd）を格納するマップ型の変数を指定します。

```
"selected": {
 "companyCd": "comp_sample_01"
}
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

placeholder

検索キーワード入力欄が空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

onSelectionChanged

選択データを追加・削除した際に実行するアクションを指定します。
初期選択データの読み込み時や、 selected プロパティ値の変更時にアクションが実行されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

rounded

選択データを丸い形にするか指定します。
チェックを入れると選択データを丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

複数選択会社検索

共通マスタに登録されている会社を検索するエレメントです。
会社を複数選択できます。
任意の検索ルール（テンプレート）に基いた検索や検索候補の選択・選択解除ができます。



エレメント固有プロパティ
templateId

使用する検索テンプレートを指定します。
指定しなかった場合は、デフォルトの検索テンプレート（imm_t_company）を使用します。
検索テンプレートについては IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

baseDate

検索基準日時を指定します。
変数値のみ指定可能です。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。
指定しなかった場合は、検索基準日時は画面起動時の日時（クライアント日時）を使用します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

includeInactiveData

検索対象に無効データ（論理削除データ）を含むか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると検索結果に無効データが含まれます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると検索結果に無効データが含まれます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

filter

入力された検索キーワード以外の検索条件（暗黙条件）を指定します。
以下のような構造のマップ型の変数を指定することで、検索結果を特定の条件で絞り込めます。
指定可能な検索条件については IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

```
"filter": {
 "company": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01"
  },
  {
   "companyCd": "comp_other_01"
  }
 ]
}
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

selected

選択された会社コードを格納する変数を指定します。
会社コード（companyCd）を格納する1次元配列のマップ型の変数を指定します。
変数の定義に1件以上の要素を定義しないと選択した会社コード（companyCd）が格納されません。

```
"selected": [
 {
  "companyCd": "comp_sample_01"
 },
 {
  "companyCd": "comp_other_01"
 }
]
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

placeholder

検索キーワード入力欄が空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

onSelectionChanged

選択データを追加・削除した際に実行するアクションを指定します。
初期選択データの読み込み時や、 selected プロパティ値の変更時にアクションが実行されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

rounded

選択データを丸い形にするか指定します。

チェックを入れると選択データを丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

単一選択組織検索

共通マスタに登録されている組織を検索するエレメントです。
組織を一つ選択できます。
任意の検索ルール（テンプレート）に基いた検索や検索候補の選択・選択解除ができます。



エレメント固有プロパティ

templateId

使用する検索テンプレート定義を指定します。
指定しなかった場合は、デフォルトの検索テンプレート（imm_t_dept）を使用します。
検索テンプレートについては IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

baseDate

検索基準日時を指定します。
変数値のみ指定可能です。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。
指定しなかった場合は、検索基準日時は画面起動時の日時（クライアント日時）を使用します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

includeInactiveData

検索対象に無効データ（論理削除データ）を含むか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると検索結果に無効データが含まれます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると検索結果に無効データが含まれます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

filter

入力された検索キーワード以外の検索条件（暗黙条件）を指定します。
以下のような構造のマップ型の変数を指定することで、検索結果を特定の条件で絞り込めます。
指定可能な検索条件については IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

```
"filter": {
 "company": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01"
  }
 ],
 "departmentSetList": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01",
   "departmentSetCd": "comp_sample_01",
   "departmentCd": "dept_sample_10",
   "departmentCompare": "le",
   "postCd": "ps002",
   "postCompare": "le"
  }
 ],
 "department": {
  "companyCd": "comp_sample_01",
  "departmentSetCd": "comp_sample_01",
  "departmentCd": "dept_sample_10",
  "compare": "le"
 },
 "departmentCategoryItem": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01",
   "categoryCd": "category_01",
   "categoryItemCds": [
    "item_01", "item_02"
   ]
  }
 ]
}
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

selected

選択された会社コード、組織セットコード、組織コードを格納する変数を指定します。
会社コード（companyCd）、組織セットコード（departmentSetCd）、組織コード（departmentCd）を格納するマップ型の変数を指定します。

```
"selected": {
  "companyCd": "comp_sample_01",
  "departmentSetCd": "comp_sample_01",
  "departmentCd": "dept_sample_10"
 }
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

placeholder

検索キーワード入力欄が空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

onSelectionChanged

選択データを追加・削除した際に実行するアクションを指定します。
初期選択データの読み込み時や、 selected プロパティ値の変更時にアクションが実行されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

rounded

選択データを丸い形にするか指定します。
チェックを入れると選択データを丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

複数選択組織検索

共通マスタに登録されている組織を検索するエレメントです。
組織を複数選択できます。
任意の検索ルール（テンプレート）に基いた検索や検索候補の選択・選択解除ができます。



エレメント固有プロパティ
templateId

使用する検索テンプレート定義を指定します。
指定しなかった場合は、デフォルトの検索テンプレート（imm_t_dept）を使用します。
検索テンプレートについては IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にする場合指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

baseDate

検索基準日時を指定します。
変数値のみ指定可能です。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。
指定しなかった場合は、検索基準日時は画面起動時の日時（クライアント日時）を使用します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

includeInactiveData

検索対象に無効データ（論理削除データ）を含むか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると検索結果に無効データが含まれます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると検索結果に無効データが含まれます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

filter

入力された検索キーワード以外の検索条件（暗黙条件）を指定します。
以下のような構造のマップ型の変数を指定することで、検索結果を特定の条件で絞り込めます。
指定可能な検索条件については IM-共通マスタ 検索画面仕様書 を参照してください。

```
"filter": {
 "company": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01"
  }
 ],
 "departmentSetList": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01",
   "departmentSetCd": "comp_sample_01",
   "departmentCd": "dept_sample_10",
   "departmentCompare": "le",
   "postCd": "ps002",
   "postCompare": "le"
  }
 ],
 "department": {
  "companyCd": "comp_sample_01",
  "departmentSetCd": "comp_sample_01",
  "departmentCd": "dept_sample_10",
  "compare": "le"
 },
 "departmentCategoryItem": [
  {
   "companyCd": "comp_sample_01",
   "categoryCd": "category_01",
   "categoryItemCds": [
    "item_01", "item_02"
   ]
  }
 ]
}
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

selected

選択された会社コード、組織セットコード、組織コードを格納する変数を指定します。
会社コード（companyCd）、組織セットコード（departmentSetCd）、組織コード（departmentCd）を格納する1次元配列のマップ型の変数を指定します。
変数の定義に1件以上の要素を定義しないと選択した会社コード（companyCd）、組織セットコード（departmentSetCd）、組織コード（departmentCd）が格納されません。

```
"selected": [
 {
  "companyCd": "comp_sample_01",
  "departmentSetCd": "comp_sample_01",
  "departmentCd": "dept_sample_10"
 },
 {
  "companyCd": "comp_other_01",
  "departmentSetCd": "comp_other_01",
  "departmentCd": "dept_other_10"
 }
]
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

placeholder

検索キーワード入力欄が空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

onSelectionChanged

選択データを追加・削除した際に実行するアクションを指定します。
初期選択データの読み込み時や、 selected プロパティ値の変更時にアクションが実行されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

rounded

選択データを丸い形にするか指定します。
チェックを入れると選択データを丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

汎用

ハイパーリンク

ページ遷移をするためのエレメントです。

Anchor
エレメント固有プロパティ
href

ハイパーリンク先を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

target

「_blank」を指定すると、リンク先を別タブまたは別ウィンドウで表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
ラベル

テキストラベルを表示するエレメントです。

Label
エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Label	必須	入出力	固定値 変数値	なし

ラベル

テキストラベルを表示するエレメントです。

Label
エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Label	必須	入出力	固定値 変数値	なし

強調ラベル

強調テキストラベルを表示するエレメントです。

Strong Label
エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Strong Label	必須	入出力	固定値 変数値	なし

入力規則エラーメッセージ

変数の入力規則エラーが発生した時にエラーメッセージを表示するエレメントです。

エレメント固有プロパティ
variable

入力規則チェックを行う変数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

caption

エラーメッセージに表示する入力項目名を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

パーツ

画像埋め込み

画像を埋め込み表示するエレメントです。

エレメント固有プロパティ
src

画像のリソースを指定します。
デザイナ画面上で描画されている画像埋め込みエレメントにドラッグ＆ドロップで画像を配置すると、「src」の内容は配置した画像の値で上書きされます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

alt

画像を説明する代替文字列を指定します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

コンテナページ埋め込み

コンテナページを埋め込むためのエレメントです。
プロパティで指定したコンテナページ配下のエレメントを当該エレメント配下に移動して表示します。
配下のエレメントを移動することで、元々のコンテナページからはエレメントが削除されます。
同じコンテナページを指定した当該エレメントを複数配置した場合は、 1 つのエレメントのみ配下エレメントが表示されます。

エレメント固有プロパティ
page

埋め込みたいコンテナページを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
ページ選択		必須	入力のみ	固定値	なし

インラインフレーム

リソースをインラインフレーム内に埋め込み表示するエレメントです。

エレメント固有プロパティ
src

インラインフレームに埋め込むリソースを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

name

インラインフレームの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

水平罫線

水平の罫線を表示するエレメントです。

進捗バー

ブラウザ標準で用意されている進捗状況バーを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
value

進捗バーの進捗状況を指定します。
設定可能な数値：0から「max」プロパティで指定した値までの数値
maxプロパティが100の場合の設定例：0、1、10、100

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力	0	必須	入出力	固定値 変数値	なし

max

進捗バーが100%になる際の値を数値で指定します。

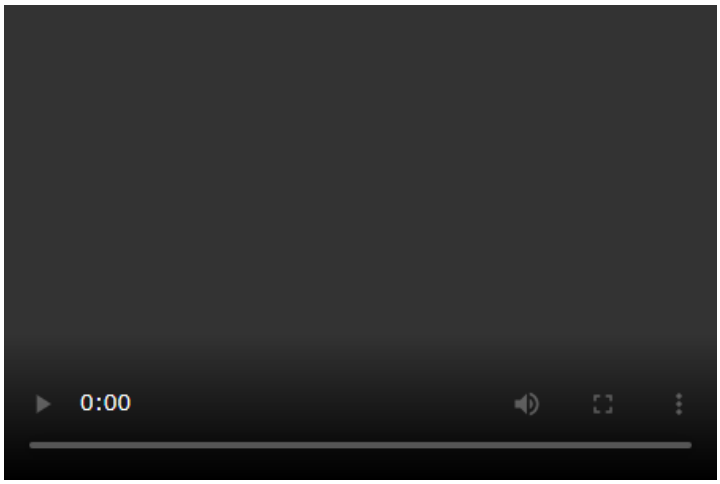
設定例：「max」プロパティの値が10かつ「value」プロパティの値が5のとき、進捗バーは50%を示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力	100	任意	入出力	固定値 変数値	なし

動画埋め込み

動画を埋め込み表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ

poster

動画のダウンロード中に表示される画像のURLを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

preload

動画が再生される前に、どのコンテンツを読み込むべきかを指定します。
none: 動画およびメタデータを事前に読み込みません。
metadata: 動画のメタデータのみ事前に読み込みます。
auto: ユーザが動画ファイルを使用しない場合でも、動画ファイル全体を読み込みます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	auto	必須	入出力	固定値 変数値	none auto metadata

autoplay

再生可能になった際に即座に動画を再生します。
固定値の場合はチェックを入れると、再生可能になった際に動画を再生します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると、再生可能になった際に動画を再生します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

loop

動画の最後に到達した際に、自動的に先頭に戻るかどうかを指定します。
固定値の場合はチェックを入れると自動的に先頭に戻ります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると自動的に先頭に戻ります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

muted

動画に含まれる音声を再生するかどうかの既定値を指定します。
固定値の場合はチェックを入れると既定値が消音になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると既定値が消音になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

controls

再生、音量などの各機能を制御するコントロールを表示するかどうかを指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとコントロールを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとコントロールを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

src

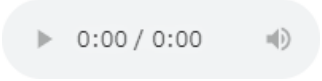
埋め込む動画へのURLを指定します。
「src」プロパティに指定可能なものは動画ファイルを指すURLとなります。
例：https://www.example.com/sample.mp4

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入力のみ	固定値	なし

音声埋め込み

音声を埋め込み表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
preload

音声が再生される前に、どのコンテンツを読み込むべきかを指定します。
none: 音声およびメタデータを事前に読み込みません。
metadata: 音声のメタデータのみ事前に読み込みます。
auto: ユーザが音声ファイルを使用しない場合でも、音声ファイル全体を読み込みます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	metadata	必須	入出力	固定値 変数値	none metadata auto

autoplay

再生可能になった際に即座に音声を再生します。
固定値の場合はチェックを入れると、再生可能になった際に音声を再生します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると、再生可能になった際に音声を再生します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

loop

音声の最後に到達した際に、自動的に先頭に戻るかどうかを指定します。
固定値の場合はチェックを入れると自動的に先頭に戻ります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると自動的に先頭に戻ります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

muted

音声を再生するかどうかの既定値を指定します。
固定値の場合はチェックを入れると既定値が消音になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると既定値が消音になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

controls

再生、音量などの各機能を制御するコントロールを表示するかどうかを指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとコントロールを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとコントロールを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

src

埋め込む音声へのURLを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入力のみ	固定値	なし

外部リソース埋め込みコンテナ

外部リソースを表示するエレメントです。
「外部リソース埋め込み」エレメントの配下にエレメントを配置すると、外部リソースが利用できない場合に代替コンテンツとして利用されます。
動画、音声を埋め込みたい場合は「動画埋め込み」、「音声埋め込み」エレメントを使用してください。

子エレメント
外部リソースドロップエリア
外部リソース埋め込み
エレメント固有プロパティ
data

埋め込む外部リソースを指定します。
「外部リソースドロップエリア」エレメントにドラッグ＆ドロップで外部リソースを配置すると、「data」の内容は配置したリソースの値で上書きされます。
ブラウザがInternet Explorerの場合は、画像以外のリソースをドラッグ＆ドロップで指定することはできません。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

type

外部リソースのコンテンツタイプを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

form

関連付けるフォームのidを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

param

外部リソースのパラメータを指定します。
以下のような構造のマップ型の配列の変数を指定してください。

```
"param": [
  {
    "name": "param1",
    "value": "hoge1"
  }, {
    "name": "param2",
    "value": "hoge2"
  }, {
    "name": "param3",
    "value": "hoge3"
  }
]
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

その他

タイマー

アクションを任意のタイミングで実行するエレメントです。
アプリケーションの実行時に表示されません。



エレメント固有プロパティ
action

「interval」で設定した時間が経過したときに実行するアクションを指定します。
事前にアクションエディタ上でアクションを作成してください。
例：エレメントをクリックしたときアクション名「A」を実行する場合、「A」を選択します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	必須	入力のみ	固定値	なし

active

エレメントの動作を有効化します。
エレメントの動作が有効化されていると、タイマーが実行されます。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が有効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が有効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

interval

設定した時間（ms）が経過したとき「action」で指定した処理を実施します。
処理は繰り返し実行されます。
「interval」の値を空にした場合、処理は一度だけ実行されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	1000	任意	入出力	固定値 変数値	なし

delay

設定した時間（ms）が経過したとき、「action」で設定した処理を実施します。
画面を開いた初回のみこの設定内容が適用されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	1000	任意	入出力	固定値 変数値	なし

排他制御

画面の排他制御を可能にするエレメントです。
同ページを閲覧しているユーザー一覧を表示できます。



エレメント固有プロパティ
position

エレメントが表示される位置を指定します。
「custom」の場合はエレメントを配置した場所に表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	bottom-right	必須	入力のみ	固定値	top-left top-right bottom-left bottom-right custom

application

業務アプリケーションを表す文字列を指定します。
「application」プロパティと「businessKeys」プロパティを利用して排他制御をする画面を特定します。
「businessKeys」プロパティが未指定の場合は指定してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入力のみ	固定値	なし

businessKeys

IM-BloomMakerで作成した画面を一意に表す値を指定します。
一般的にロックしたい業務データの主キーを指定してください。
例えば、URL が一意の値として利用できる場合、このような値を指定します。
https://www.example.com/foo/bar?id=baz
固定値、変数値を指定できます。
単一キーの場合は、固定値またはマップ型以外の変数値を指定してください。
複合キーの場合は、以下のようなマップ型変数を指定してください。

```
"businessKeys": {
  "key1": "value1",
  "key2": "value2"
 }
```

「businessKeys」プロパティと「application」プロパティを利用して排他制御をする画面を特定します。
「application」プロパティが未指定の場合は指定してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

showLabel

閲覧者の名前を表示するか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入力のみ	固定値	なし

maximumNumberOfDisplay

閲覧者を最大で何人表示するか指定します。
最大値を超えた場合は3点リーダーが表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	5	必須	入力のみ	固定値	なし

useLock

ロック機能を利用するか指定します。
排他制御を利用する場合はこのプロパティにチェックを入れてください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入力のみ	固定値	なし

useForceUnlock

「ロックをかけた閲覧者」以外の閲覧者がロックを解除できるようにするか指定します。
このプロパティを利用するためには、「useLock」プロパティにチェックを入れてください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入力のみ	固定値	なし

lockedState

他のユーザにロックされているかどうかを取得します。
変数値のみ指定可能です。
値の型が真偽値の変数を指定してください。
他のユーザにロックされているときは「true」、されていないときは「false」が指定した変数に格納されます。
このプロパティを利用するためには、「useLock」プロパティにチェックを入れてください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力		任意	入出力	変数値	なし

lockOnJoin

画面にアクセスしたとき、画面がロックされていなかった場合、自動的に画面をロックするか指定します。
チェックを入れると画面にアクセスしたときに画面をロックします。
このプロパティを利用するためには、「useLock」プロパティにチェックを入れてください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

unlockOnLeave

ロックしているユーザが画面から離れたとき、ロックを解除するか指定します。
チェックを入れるとロックしているユーザが画面から離れたときに画面のロックを解除します。
このプロパティを利用するためには、「useLock」プロパティにチェックを入れてください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

onLockedEvent

ロックが開始されたときに動作させるアクションを指定します。
この画面を参照しているユーザがロックすると、指定したアクションが実行されます。
また、同じ画面を同時に参照している他のユーザの画面でも指定したアクションが実行されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

onUnlockedEvent

ロックが解除されたときに動作させるアクションを指定します。
この画面をロックしているユーザがロックを解除すると、指定したアクションが実行されます。
また、同じ画面を同時に参照している他のユーザの画面でも指定したアクションが実行されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

acceptLockOnJoinTime

ページ遷移したときを始点として、「lockOnJoin」プロパティが有効な時間（ms）を指定します。
このプロパティに指定した時間が経過後、「lockOnJoin」プロパティによるロックを無効化します。
通信で問題が発生したときに「排他制御」エレメントがページ遷移したと誤認し「lockOnJoin」プロパティの機能によってロックされる場合があることを防ぎます。
このプロパティは「lockOnJoin」プロパティにチェックが入っている場合に有効です。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	10000	必須	入力のみ	固定値	なし

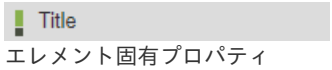
Contents

- imui部品
  - レイアウト（imui）
    - 見出しレベル1
    - 見出しレベル1（小窓用）
    - 見出しレベル2
    - 見出しレベル3
    - 見出しレベル4
    - 見出しレベル5
    - 見出しレベル6
    - フォームコンテナ
    - アコーディオン
    - オペレーションボックス
    - ツールボックス
    - 補足ボックス
    - アイコン付きリスト
    - レイアウト調整ボックス
    - バレットリスト
    - アイコン付きリンクリスト
    - 横方向のテーブル
    - 縦方向のテーブル
    - 見出し付きテーブル
    - 入れ子テーブル
    - 横方向汎用テーブル
    - 入力フォーム用テーブル
    - 検索条件用テーブル
    - パンくずリスト
  - 繰り返し（imui）
    - 横方向のテーブル（繰り返し）
    - 縦方向のテーブル（繰り返し）
    - 入れ子テーブル（繰り返し）
    - 横方向汎用テーブル（繰り返し）
    - バレットリスト（繰り返し）
    - アイコン付きリンクリスト（繰り返し）
  - フォーム部品（imui）
    - ボタン
    - オペレーションパーツ
    - アイコン付きボタン
    - 日付入力
  - パーツ（imui）
    - アイコン

レイアウト（imui）

見出しレベル1

最上位の見出しを表示するエレメントです。
画面のタイトルを表すときに使います。



エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Title	必須	入出力	固定値 変数値	なし

showToolbar

ツールバーを表示するか指定します。
チェックを入れるとツールバーを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
ツールバー
エレメント固有プロパティ
left

ツールバーの左側に存在するエレメントを表示するか設定します。
チェックを入れるとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入力のみ	固定値	なし

right

ツールバーの右側に存在するエレメントを表示するか設定します。
チェックを入れるとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入力のみ	固定値	なし

ツールバーリスト
エレメント固有プロパティ
elementCount

エレメントを配置する数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

ツールバーリストアイテム
エレメント固有プロパティ
href

遷移先のURLを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

iconClass

CSS Sprite Image List のクラスを指定することでアイコンを表示できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は上記のリンク先のページに記載されているクラス名と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

active

エレメントをアクティブ状態で表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアクティブ状態で表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアクティブ状態で表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

split

ツールバーに区切り線を表示するか設定します。
固定値の場合はチェックを入れると区切り線を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると区切り線を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

ツールバーリスト
エレメント固有プロパティ
elementCount

エレメントを配置する数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

見出しレベル1（小窓用）

小さいウィンドウ用の見出しを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Title	必須	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
小窓用段落
エレメント固有プロパティ
href

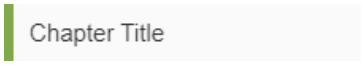
遷移先のURLを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

見出しレベル2

最上位から2番目の見出しを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
textContent

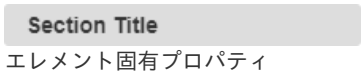
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Chapter Title	必須	入出力	固定値 変数値	なし

見出しレベル3

最上位から3番目の見出しを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Section Title	必須	入出力	固定値 変数値	なし

見出しレベル4

最上位から4番目の見出しを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Subsection Title	必須	入出力	固定値 変数値	なし

見出しレベル5

最上位から5番目の見出しを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
textContent

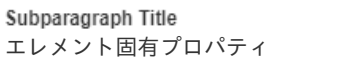
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Paragraph Title	必須	入出力	固定値 変数値	なし

見出しレベル6

最上位から6番目の見出しを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
textContent

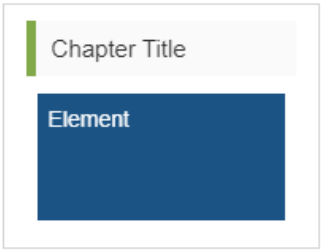
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Subparagraph Title	必須	入出力	固定値 変数値	なし

フォームコンテナ

親エレメントの横幅から、指定した割合の枠線を表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ

containerType

コンテナの横幅を指定します。
「60% (narrow)」、「75% (normal)」、「90% (wide)」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は次のいずれかの値を持つ変数をセットします。
「60% (narrow)」を指定する場合：imui-form-container-narrow
「75% (normal)」を指定する場合：imui-form-container
「90% (wide)」を指定する場合：imui-form-container-wide

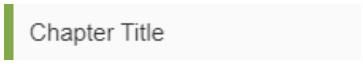
エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	60% (narrow)	必須	入出力	固定値 変数値	60% (narrow) 75% (normal) 90% (wide)

子エレメント

見出しレベル2

最上位から2番目の見出しを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ

textContent

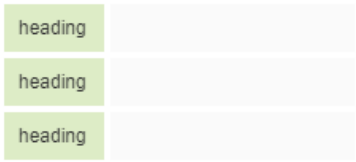
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Chapter Title	必須	入出力	固定値 変数値	なし

入力フォーム用テーブル

入力フォーム部品を配置するためのテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

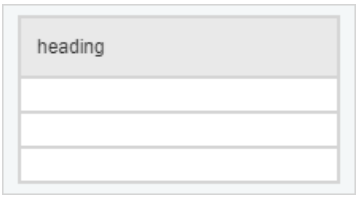
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

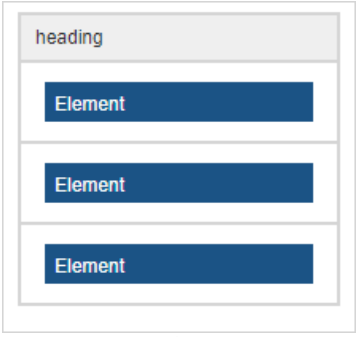
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
required

必須入力記号を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

アコーディオン

開閉可能なコンテンツ領域を表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
elementCount

エレメントを配置する数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
アコーディオンアイテム
エレメント固有プロパティ
title

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	accordion	必須	入出力	固定値 変数値	なし

initialDisplay

実行画面を初期表示した際にこのコンポーネントのコンテンツ部分を表示するか指定します。
チェックを入れるとコンテンツ部分が表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

currentDisplay

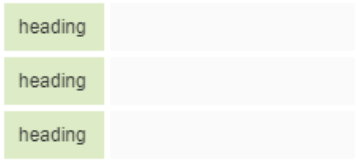
アコーディオンの開閉状態を格納する変数を指定します。
初期表示時は initialDisplay で指定した値が優先されます。
変数値には値の型が真偽値である変数を指定してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力		必須	入出力	変数値	なし

アコーディオンコンテンツ
入力フォーム用テーブル

入力フォーム部品を配置するためのテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

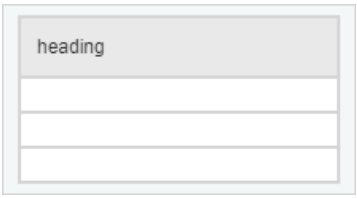
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

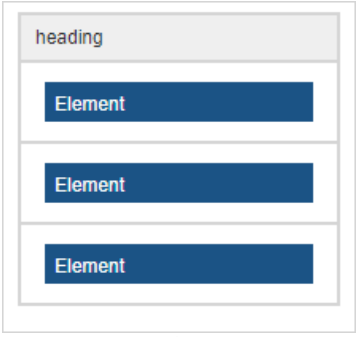
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
required

必須入力記号を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

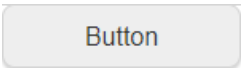
オペレーションボックス

配下のフォーム部品やエレメントを囲むエレメントです。



子エレメント
ボタン

テーマによるスタイルの指定が可能なボタンエレメントです。



エレメント固有プロパティ
style

ボタンのスタイルを指定します。
「large-button」、「medium-button」、「small-button」、「button」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「imui-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「medium-button」を指定する場合、「imui-medium-button」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	large-button	必須	入出力	固定値 変数値	large-button medium-button small-button button

value

入力欄に表示する名前を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Button	必須	入出力	固定値 変数値	なし

disabled

コンポーネントの動作を無効化します。
固定値の場合はチェックを入れるとコンポーネントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとコンポーネントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

active

ボタンをアクティブ状態で表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアクティブ状態で表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアクティブ状態で表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

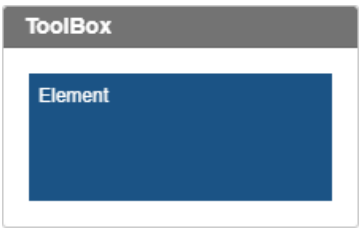
実行画面を初期表示した際にこのコンポーネントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとコンポーネントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

ツールボックス

配下のエレメントをひとまとめにする、タイトル付のエレメントです。



エレメント固有プロパティ
showToolbar

ツールバーを表示するか指定します。
チェックを入れるとツールバーを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
ツールボックスタイトル
エレメント固有プロパティ
displayType

見出しレベルを指定します。
「h2」、「h3」が指定できます。
選択値によって画面の見た目が変更されることはありません。
画面構成を考慮し「h2」、「h3」を適宜設定してください。

例：画面上に見出しレベル2エレメントを配置している場合「h3」を選択

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	h2	必須	入力のみ	固定値	h2 h3

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。

変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	ToolBox	必須	入出力	固定値 変数値	なし

ツールバー
エレメント固有プロパティ
left

ツールバーの左側に存在するエレメントを表示するか設定します。
チェックを入れるとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入力のみ	固定値	なし

right

ツールバーの右側に存在するエレメントを表示するか設定します。
チェックを入れるとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入力のみ	固定値	なし

ツールバーリスト
エレメント固有プロパティ
elementCount

エレメントを配置する数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

ツールバーリストアイテム
エレメント固有プロパティ
href

遷移先のURLを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

iconClass

CSS Sprite Image List のクラスを指定することでアイコンを表示できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は上記のリンク先のページに記載されているクラス名と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

active

エレメントをアクティブ状態で表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアクティブ状態で表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアクティブ状態で表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

split

ツールバーに区切り線を表示するか設定します。
固定値の場合はチェックを入れると区切り線を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると区切り線を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

ツールバーリスト
エレメント固有プロパティ
elementCount

エレメントを配置する数を指定します。
数値が指定できます。

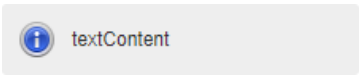
エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

ツールボックスコンテンツ

補足ボックス

画面の操作方法や注意事項を表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
style

ボックスのスタイルを指定します。
「text-only」、「icon-align-top」、「icon-centered」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	icon-align-top	必須	入力のみ	固定値	text-only icon-align-top icon-centered

elementCount

エレメントを配置する数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

iconClass

CSS Sprite Image List のクラスを指定することでアイコンを表示できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は上記のリンク先のページに記載されているクラス名と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	im-ui-icon-common-24-information	任意	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
コンテンツ
エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい文字列が代入される変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	textContent	必須	入出力	固定値 変数値	なし

アイコン付きリスト

処理リンクや処理ボタンを横並びで配置するためのエレメントです。



エレメント固有プロパティ
elementCount

エレメントを配置する数を指定します。

数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
リストアイテム
繰り返しアイテム
エレメント固有プロパティ
href

遷移先のURLを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

iconClass

CSS Sprite Image List のクラスを指定することでアイコンを表示できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は上記のリンク先のページに記載されているクラス名と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	im-ui-icon-common-16-star	任意	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

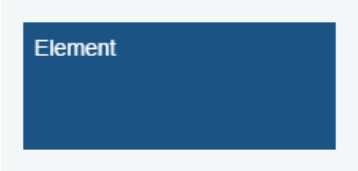
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	textContent	必須	入出力	固定値 変数値	なし

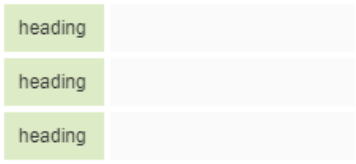
レイアウト調整ボックス

配下のエレメントの位置を調整するためのエレメントです。
フォームコンテナを利用していない場合に利用します。



子エレメント
入力フォーム用テーブル

入力フォーム部品を配置するためのテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

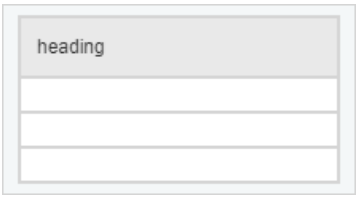
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

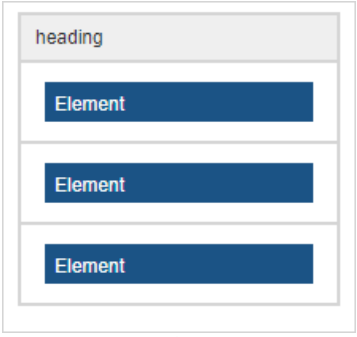
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
required

必須入力記号を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

バレットリスト

リスト形式でテキストコンテンツを表示するエレメントです。

- list
- list
- list

エレメント固有プロパティ

style

リンクのスタイルを指定します。「list」、「list-side」、「list-link」、「list-link-side」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	list	必須	入力のみ	固定値	list list-side list-link list-link-side

elementCount

エレメントを配置する数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント

リストアイテム

エレメント固有プロパティ

href

遷移先のURLを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	list	必須	入出力	固定値 変数値	なし

アイコン付きリンクリスト

アイコン付きのリスト形式でテキストコンテンツを表示するエレメントです。

- list
- list
- list

エレメント固有プロパティ

style

リンクのスタイルを指定します。
「icon-link-list」、「icon-list」、「text-link-list」、「text-list」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は次のいずれかの値を持つ変数をセットします。
「icon-link-list」を指定する場合：icon-list
「icon-list」を指定する場合：no-anchor-icon-list
「text-link-list」を指定する場合：text-link
「text-list」を指定する場合：no-anchor-list

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	icon-link-list	必須	入出力	固定値 変数値	icon-link-list icon-list text-link-list text-list

elementCount

エレメントを配置する数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
リンクアイテム
エレメント固有プロパティ
href

遷移先のURLを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

iconClass

CSS Sprite Image List のクラスを指定することでアイコンを表示できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は上記のリンク先のページに記載されているクラス名と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	im-ui-icon-common-16-search	任意	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	list	必須	入出力	固定値 変数値	なし

横方向のテーブル

見出しを左部に配置した横方向のテーブルエレメントです。

heading	
heading	
heading	

エレメント固有プロパティ

rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ

align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ

align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

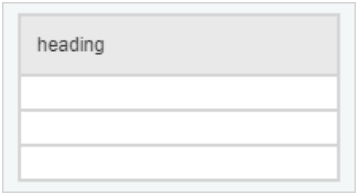
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

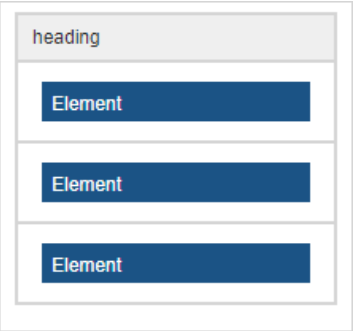
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
required

必須入力記号を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

縦方向のテーブル

見出しを上部に配置した縦方向のテーブルエレメントです。

heading	heading	heading	heading	heading

エレメント固有プロパティ
columnCount

テーブルの列数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	5	必須	入力のみ	固定値	なし

rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

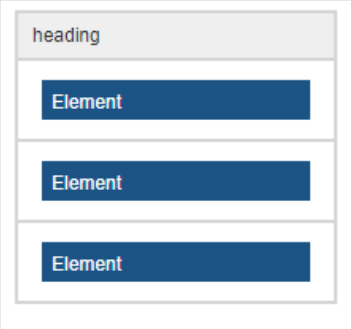
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
required

必須入力記号を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

見出し付きテーブル

見出し付きのテーブル内部に入れ子テーブルを配置したエレメントです。



子エレメント
テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

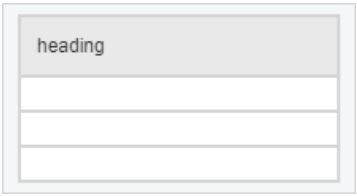
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

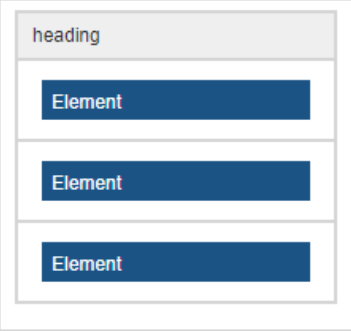
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
required

必須入力記号を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

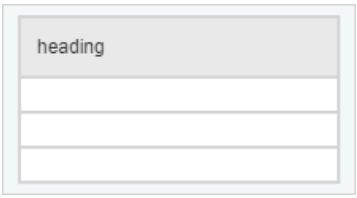
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

横方向汎用テーブル

表のデザインを最小限にし、自由にエレメントを配置できる汎用性のある横方向のテーブルエレメントです。

heading
heading
heading

エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

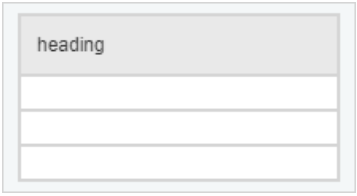
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

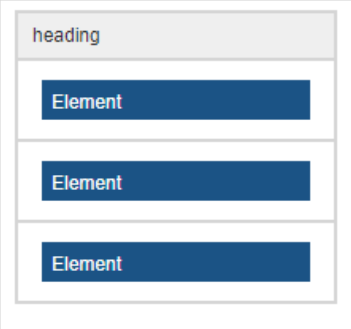
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
required

必須入力記号を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

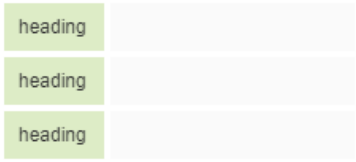
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

入力フォーム用テーブル

入力フォーム部品を配置するためのテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

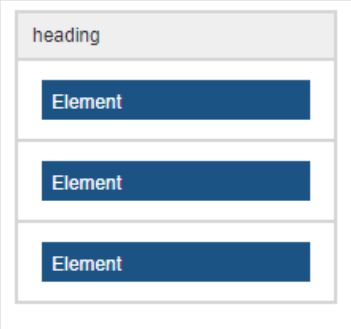
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ

required

必須入力記号を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

検索条件用テーブル

検索条件を配置するためのテーブルエレメントです。

heading	
heading	
heading	

エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

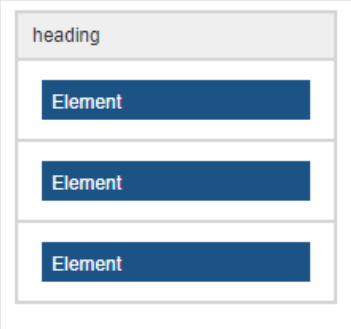
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ

required

必須入力記号を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

パンくずリスト

WEBページのリンクを階層順にリストアップするためのエレメントです。



エレメント固有プロパティ
type

パンくずリストのタイプを指定します。
「default」、「island」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	default	必須	入力のみ	固定値	default island

elementCount

エレメントを配置する数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
パンくずリストアイテム
エレメント固有プロパティ
active

このエレメントがパンくずリストの中で現在位置である場合、「true」を指定します。
現在位置としたい場合、固定値の場合はチェックを入れてください。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットしてください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

iconClass

CSS Sprite Image List のクラスを指定することでアイコンを表示できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は上記のリンク先のページに記載されているクラス名と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	im-ui-icon-common-16-home	任意	入出力	固定値 変数値	なし

href

遷移先のURLを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

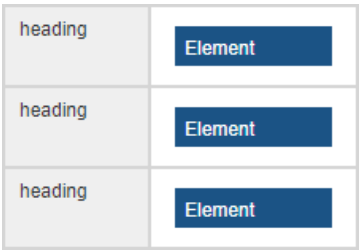
エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

繰り返し（imui）

横方向のテーブル（繰り返し）

見出しを左部に配置した横方向のテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

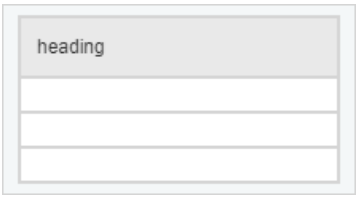
テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

子エレメント
テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

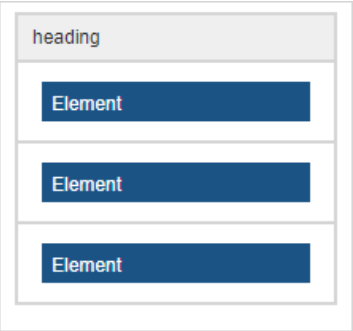
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルヘッダ

エレメント固有プロパティ

align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

縦方向のテーブル（繰り返し）

見出しを上部に配置した縦方向のテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ

columnCount

テーブルの列数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	5	必須	入力のみ	固定値	なし

list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

子エレメント
テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

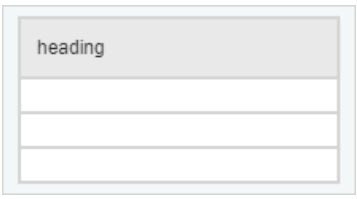
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

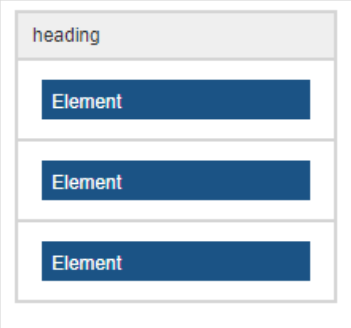
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

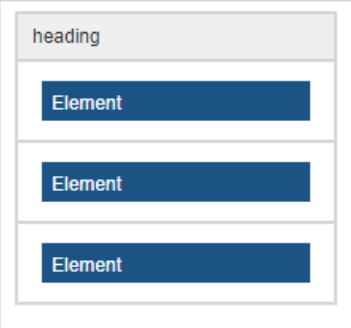
テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

子エレメント
テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

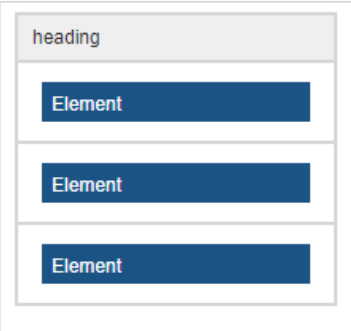
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

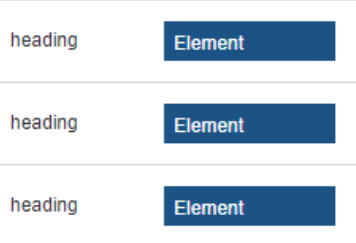
テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

横方向汎用テーブル（繰り返し）

表のデザインを最小限にし、自由にエレメントを配置できる汎用性のある横方向のテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

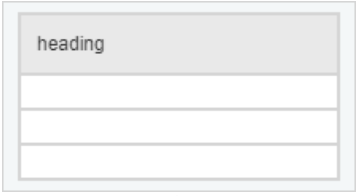
テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

子エレメント
テーブルデータ
入れ子テーブル

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。



エレメント固有プロパティ
rowCount

テーブルの行数を指定します。
数値が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

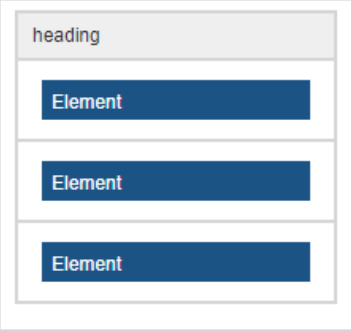
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルデータ
入れ子テーブル（繰り返し）

テーブルの中に入れ子で配置するテーブルエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、エレメントが配置されます。



エレメント固有プロパティ
list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テーブルヘッダ
エレメント固有プロパティ
align

横方向の揃え位置を指定します。
「left」、「center」、「right」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	必須	入力のみ	固定値	left center right

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	heading	必須	入出力	固定値 変数値	なし

バレットリスト（繰り返し）

リスト形式でテキストコンテンツを表示するエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、テキストコンテンツが表示されます。

- list
- list
- list

エレメント固有プロパティ
style

リンクのスタイルを指定します。「list」、「list-side」、「list-link」、「list-link-side」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	list	必須	入力のみ	固定値	list list-side list-link list-link-side

list

リストに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

子エレメント
リストアイテム

アイコン付きリンクリスト（繰り返し）

アイコン付きのリスト形式でテキストコンテンツを表示するエレメントです。
listプロパティに指定した配列の要素数分、テキストコンテンツが表示されます。



エレメント固有プロパティ
list

リストに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

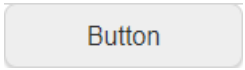
入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

子エレメント
リンクアイテム

フォーム部品（imui）

ボタン

テーマによるスタイルの指定が可能なボタンエレメントです。



エレメント固有プロパティ
style

ボタンのスタイルを指定します。
「large-button」、「medium-button」、「small-button」、「button」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「imui-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「medium-button」を指定する場合、「imui-medium-button」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	large-button	必須	入出力	固定値 変数値	large-button medium-button small-button button

value

入力欄に表示する名前を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Button	必須	入出力	固定値 変数値	なし

disabled

コンポーネントの動作を無効化します。
固定値の場合はチェックを入れるとコンポーネントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとコンポーネントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

active

ボタンをアクティブ状態で表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアクティブ状態で表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアクティブ状態で表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

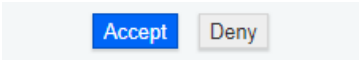
実行画面を初期表示した際にこのコンポーネントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとコンポーネントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

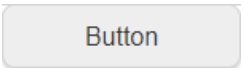
オペレーションパーツ

ボタンを横並びで中央に表示するためのエレメントです。



子エレメント
ボタン

テーマによるスタイルの指定が可能なボタンエレメントです。



エレメント固有プロパティ
style

ボタンのスタイルを指定します。
「large-button」、「medium-button」、「small-button」、「button」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「imui-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「medium-button」を指定する場合、「imui-medium-button」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	large-button	必須	入出力	固定値 変数値	large-button medium-button small-button button

value

入力欄に表示する名前を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Button	必須	入出力	固定値 変数値	なし

disabled

コンポーネントの動作を無効化します。
固定値の場合はチェックを入れるとコンポーネントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとコンポーネントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

active

ボタンをアクティブ状態で表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアクティブ状態で表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアクティブ状態で表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

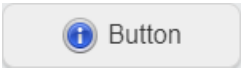
実行画面を初期表示した際にこのコンポーネントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとコンポーネントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

アイコン付きボタン

アイコン付きのボタンエレメントです。



エレメント固有プロパティ
active

ボタンをアクティブ状態で表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアクティブ状態で表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアクティブ状態で表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

disabled

エレメントの動作を無効化します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのコンポーネントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとコンポーネントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

style

ボタンのスタイルを指定します。
「large-button」、「medium-button」、「small-button」、「button」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「imui-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「medium-button」を指定する場合、「imui-medium-button」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	large-button	必須	入出力	固定値 変数値	large-button medium-button small-button button

iconClass

CSS Sprite Image List のクラスを指定することでアイコンを表示できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は上記のリンク先のページに記載されているクラス名と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	im-ui-icon-common-24-information	必須	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Button	任意	入出力	固定値 変数値	なし

日付入力

日付選択をするためのカレンダーエレメントです。



エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作が無効化されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作が無効化されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

placeholder

テキストボックスが空欄のとき任意の入力例を表示できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

日付入力エレメントの値を指定します。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。
変数を指定し日付入力を行った場合、「value」プロパティに指定した変数には、ログインユーザのタイムゾーンにおける 0:00 で日時が設定されます。

例：ログインユーザのタイムゾーンが「(GMT+09:00) 日本/東京」であり、「value」プロパティに変数「key1」を指定した場合
プレビュー、及び、実行画面で日付入力実行後の変数「key1」値は、「選択した年-月-日T00:00:00.000+0900」となります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

format

日付の表示形式を選択します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	yyyy/MM/dd	必須	入力のみ	固定値	yyyy/MM/dd yyyy/M/d yyyy-MM-dd yyyy-M-d dd/MM/yyyy MM/dd/yyyy

minDate

カレンダーで選択できる最小日付を指定します。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

maxDate

カレンダーで選択できる最大日付を指定します。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

preserveTime

日付入力時に時刻を保持するかどうかを指定します。
時刻を保持する場合は入力した日付と、「value」プロパティに指定した変数の時刻部分を格納します。
時刻を保持しない場合は時刻としてログインユーザのタイムゾーンにおける 00:00:00 を使用します。
固定値の場合はチェックを入れると時刻を保持します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると時刻を保持します。

例：ログインユーザのタイムゾーンが +0900 かつ「value」プロパティに 2022-01-01T12:34:56.123+0030 が格納されている状態で、 2月1日 を入力します。
時刻を保持する場合は 2022-02-01T12:34:56.123+0030 が格納されます。
時刻を保持しない場合は 2022-02-01T00:00:00+0900 が格納されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

calendarId

カレンダーの表示に使うカレンダーIDを指定します。
変数値として以下の値をセットすると、アカウントに設定したカレンダーが表示されます。
$env.accountContext.calendarId

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

onSelect

日付を選択したときに実行した際に実行するアクションを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

パーツ（imui）

アイコン

アイコンを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
iconClass

CSS Sprite Image List のクラスを指定することでアイコンを表示できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は上記のリンク先のページに記載されているクラス名と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	im-ui-icon-common-24-information	必須	入出力	固定値 変数値	なし

Bulma部品

Contents

- Bulma部品
  - レイアウト（Bulma）
    - ボックス
    - カラム
    - コンテナ
    - 水平コンテナ
    - 中央揃え水平コンテナ

        - テーブルコンテナ
        - メディアオブジェクト
        - ヒーロー
        - セクション
        - フッタ
        - タイル
        - コンテンツ
        - 見出しレベル1
        - 見出しレベル2
        - 見出しレベル3
        - 見出しレベル4
        - 見出しレベル5
        - 見出しレベル6
    - 繰り返し（Bulma）
        - カラム（繰り返し）
        - テーブルコンテナ（繰り返し）
        - フィールドエレメント配置アイテム（繰り返し）
    - フォーム部品（Bulma）
        - フィールド
        - 水平フィールド
        - テキスト入力
        - 数値入力
        - 数値入力（フォーマット）
        - パスワード入力
        - メールアドレス入力
        - 電話番号入力
        - 日付入力
        - 時刻入力
        - テキストエリア
        - プルダウン
        - 複数選択
        - チェックボックス
        - ラジオボタン
        - テキスト表示
        - ボタン
        - 削除ボタン
        - エレメント配置アイテム
    - パーツ（Bulma）
        - 画像埋め込み
        - 進捗バー
        - アイコン
        - タグ
        - 通知ボックス
    - コンポーネント（Bulma）
        - パンくずリストコンテナ
        - ページネーション
        - ナビゲーションバー
        - ナビゲーションバーリンクアイテム
        - ナビゲーションバーエレメント配置アイテム
        - ナビゲーションバードロップダウンアイテム
        - ナビゲーションバー水平罫線
        - メッセージ
        - タブ

- カード
- ドロップダウン
- ドロップダウンリンクアイテム
- ドロップダウンエレメント配置アイテム
- ドロップダウン水平罫線アイテム
- メニュー

レイアウト（Bulma）

ボックス

配下に他のエレメントを配置し、箱のように見せるエレメントです。



カラム

横並びにエレメントを配置するエレメントです。
画面幅に応じて、縦並びにエレメントを配置します。



エレメント固有プロパティ
elementCount

カラムの表示数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

responsive

列が改行するブレークポイントを指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「mobile」を指定する場合、「is-mobile」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	tablet	任意	入出力	固定値 変数値	tablet mobile desktop

gap

カラム間の幅を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	0 1 2 3 4 5 6 7 8

verticalAlignment

カラムを上下中央に配置するか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

multiLine

カラムを折り返して複数行に渡り配置するか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

centeringColumns

カラムを左右中央に配置するか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
カラムアイテム
エレメント固有プロパティ
size

カラムのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 full 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12 12 / 12

offset

カラムの水平方向の余白のサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12

narrow

カラムの幅を最小のサイズにします。
画面幅に応じてカラムの幅を最小にしたい場合は、mobile、tabletなどのブレークポイントが指定されているものを利用してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	narrow narrow mobile narrow tablet narrow touch narrow desktop narrow widescreen narrow fullhd

size for mobile

画面がモバイルサイズのときのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 full 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12 12 / 12

size for tablet

画面がタブレットサイズのときのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 full 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12 12 / 12

size for desktop

画面がデスクトップサイズのときのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 full 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12 12 / 12

size for widescreen

画面がワイドスクリーンサイズのときのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 full 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12 12 / 12

size for fullhd

画面がフルHDサイズのときのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 full 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12 12 / 12

コンテナ

横幅を指定するエレメントです。

画面幅に合わせてサイズが指定できます。







エレメント固有プロパティ
gap

左右の余白のサイズを指定します。
未指定の場合、デスクトップサイズの幅まで余白が追加されます。
fluidを指定した場合、常に同じサイズの余白が追加されます。
widescreenを指定した場合、ワイドスクリーンサイズの画面幅まで余白が追加されます。
fullhdを指定した場合、フルHDサイズの画面幅まで余白が追加されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	fluid widescreen fullhd

水平コンテナ

水平方向の配置を指定するためのエレメントです。
左右にエレメントを配置できます。



エレメント固有プロパティ
mobile

画面がモバイルサイズのときに、改行せずそのまま表示するかを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
水平コンテナ左側
エレメント固有プロパティ
elementCount

左側のエレメントを配置する数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

水平コンテナアイテム
水平コンテナ右側
エレメント固有プロパティ
elementCount

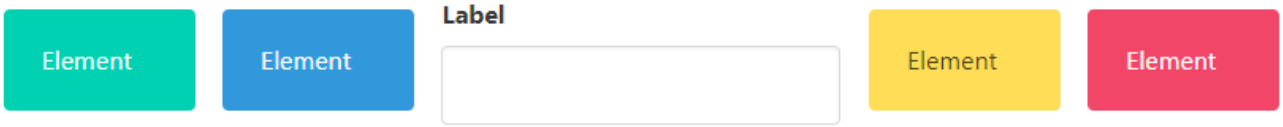
右側のエレメントを配置する数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

中央揃え水平コンテナ

水平方向の配置を指定するためのエレメントです。
エレメントを均等に配置できます。



エレメント固有プロパティ
mobile

画面がモバイルサイズのときに、改行せずそのまま表示するかを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入力のみ	固定値	なし

elementCount

エレメントを配置する数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
水平コンテナアイテム

テーブルコンテナ

表形式でエレメントを配置するエレメントです。

Label	Label	Label
Element		
	Element	
		Element

エレメント固有プロパティ
scrollable

テーブルを横スクロール可能にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
テーブル
エレメント固有プロパティ
showHeader

テーブルのヘッダを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとヘッダが表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとヘッダが表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

showFooter

テーブルのフッタを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフッタが表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとフッタが表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

showBorder

テーブルの枠線を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると枠線を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると枠線を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

stripe

テーブルの背景色を列ごとに交互に変えるか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入力のみ	固定値	なし

narrow

テーブルの幅を最小サイズにします。
画面幅に応じてカラムの幅を最小にしたい場合は mobile、tabletなどのブレークポイントが指定されているものを利用してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入力のみ	固定値	なし

hoverable

テーブルの行にホバーした際に行をハイライトするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとホバーした際に行をハイライトします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとホバーした際に行をハイライトします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

fullwidth

テーブルの横幅を最大にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入力のみ	固定値	なし

columnCount

テーブルの列数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	5	必須	入力のみ	固定値	なし

rowCount

テーブルの行数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

テーブルセル
テーブルヘッダセル

メディアオブジェクト

テキストエリア、アイコン、ボタンなどのエレメントを配置し、タイムラインのような見た目のデザインを作成するエレメントです。



Strong Label
Paragraph
Paragraph
Like・ Reply・ 3 hrs

エレメント固有プロパティ
left

エレメントの左側を表示するかを指定します。
固定値の場合はチェックを入れると左側を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると左側を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

content

エレメントの中央を表示するかを指定します。
固定値の場合はチェックを入れると中央を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると中央を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

right

エレメントの右側を表示するかを指定します。
固定値の場合はチェックを入れると右側を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると右側を表示します。

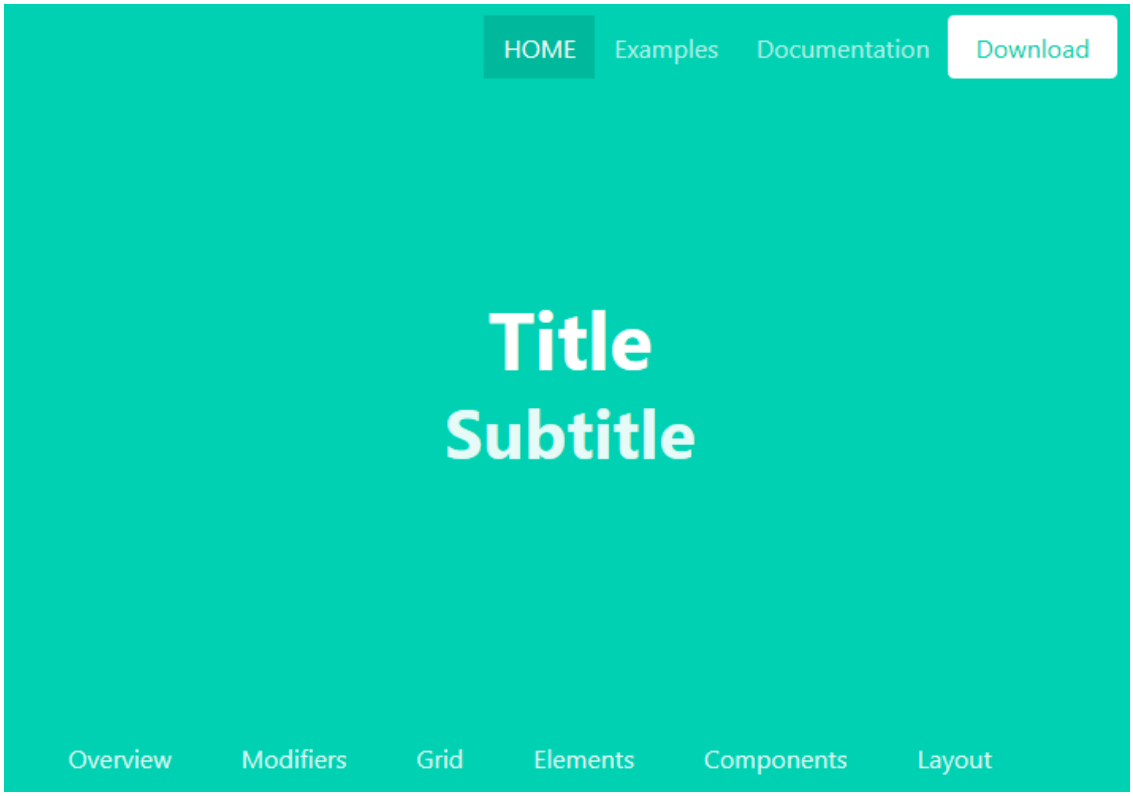
エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
メディアオブジェクト左側
メディアオブジェクトコンテンツ
メディアオブジェクト右側

ヒーロー

全幅のバナーを表示するエレメントです。
伝えたいメッセージを指定したファーストビューやナビゲーションメニューに利用できます。



エレメント固有プロパティ

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary link info success warning danger

gradient

エレメントの色をグラデーションさせるか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入力のみ	固定値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large fullheight fullheightWithNavbar

head

ヘッダを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとヘッダを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとヘッダを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

foot

フッタを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフッタを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとフッタを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
ヒーローヘッダ
ヒーローボディ
ヒーローフッタ

セクション

上下に余白を取り、セクションを表現するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
margin

上下のマージンを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	normal medium large

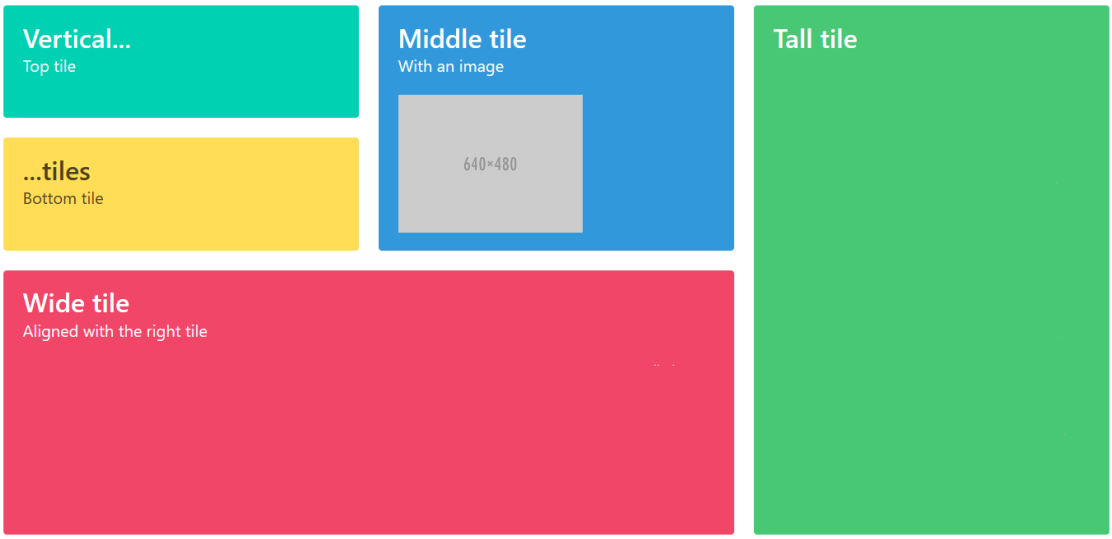
フッタ

ページの下部に表示されるエレメントです。



タイル

自由にグリッドレイアウトを構築するためのエレメントです。



エレメント固有プロパティ
contextual

コンテキストを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	ancestor parent child

vertical

タイルを垂直に配置するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとタイルを垂直に配置します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとタイルを垂直に配置します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

horizontalSize

水平方向に対しての割合を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary link info success warning danger

コンテンツ

配下に配置されたエレメントのテキストサイズを指定できるエレメントです。

Paragraph

Paragraph

Paragraph

Paragraph

エレメント固有プロパティ

size

配下のエレメントの文字のサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

見出しレベル1

最上位の見出しを表示するエレメントです。

Title 1

エレメント固有プロパティ

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Title 1	必須	入出力	固定値 変数値	なし

type

文字の見た目を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	title	任意	入力のみ	固定値	title subtitle

spaced

type プロパティに title を指定した見出しと、subtitle を指定した見出しを上下に並べて配置したときに隙間を空けたい場合に有効にします。有効にするエレメントは title を指定した見出しです。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

見出しレベル2

最上位から2番目の見出しを表示するエレメントです。

Title 2

エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Title 2	必須	入出力	固定値 変数値	なし

type

文字の見た目を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	title	任意	入力のみ	固定値	title subtitle

spaced

type プロパティに title を指定した見出しと、subtitle を指定した見出しを上下に並べて配置したときに隙間を空けたい場合に有効に

します。有効にするエレメントは title を指定した見出しです。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

見出しレベル3

最上位から3番目の見出しを表示するエレメントです。

Title 3

エレメント固有プロパティ

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Title 3	必須	入出力	固定値 変数値	なし

type

文字の見た目を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	title	任意	入力のみ	固定値	title subtitle

spaced

type プロパティに title を指定した見出しと、subtitle を指定した見出しを上下に並べて配置したときに隙間を空けたい場合に有効にします。有効にするエレメントは title を指定した見出しです。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

見出しレベル4

最上位から4番目の見出しを表示するエレメントです。

Title 4

エレメント固有プロパティ

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Title 4	必須	入出力	固定値 変数値	なし

type

文字の見た目を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	title	任意	入力のみ	固定値	title subtitle

spaced

type プロパティに title を指定した見出しと、subtitle を指定した見出しを上下に並べて配置したときに隙間を空けたい場合に有効にします。有効にするエレメントは title を指定した見出しです。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

見出しレベル5

最上位から5番目の見出しを表示するエレメントです。

Title 5

エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Title 5	必須	入出力	固定値 変数値	なし

type

文字の見た目を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	title	任意	入力のみ	固定値	title subtitle

spaced

type プロパティに title を指定した見出しと、subtitle を指定した見出しを上下に並べて配置したときに隙間を空けたい場合に有効にします。有効にするエレメントは title を指定した見出しです。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

見出しレベル6

最上位から6番目の見出しを表示するエレメントです。

Title 6

エレメント固有プロパティ

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Title 6	必須	入出力	固定値 変数値	なし

type

文字の見た目を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	title	任意	入力のみ	固定値	title subtitle

spaced

type プロパティに title を指定した見出しと、subtitle を指定した見出しを上下に並べて配置したときに隙間を空けたい場合に有効にします。有効にするエレメントは title を指定した見出しです。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

繰り返し（Bulma）

カラム（繰り返し）

エレメントを横並びに繰り返し配置するエレメントです。
columns プロパティで指定した配列の要素数分エレメントが配置されます。
画面幅に応じて、縦並びにエレメントを配置します。



エレメント固有プロパティ

responsive

列が改行するブレークポイントを指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「mobile」を指定する場合、「is-mobile」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	tablet	任意	入出力	固定値 変数値	tablet mobile desktop

gap

カラム間の幅を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	0 1 2 3 4 5 6 7 8

verticalAlignment

カラムを上下中央に配置するか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

multiLine

カラムを折り返して複数行に渡り配置するか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

centeringColumns

カラムを左右中央揃えに配置するか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
カラムアイテム（繰り返し）
エレメント固有プロパティ
list

カラムに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

size

カラムのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 full 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12 12 / 12

offset

カラムの水平方向の余白のサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12

narrow

カラムの幅を最小のサイズにします。
画面幅に応じてカラムの幅を最小にしたい場合は mobile、tabletなどのブレークポイントが指定されているものを利用してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	narrow narrow mobile narrow tablet narrow touch narrow desktop narrow widescreen narrow fullhd

size for mobile

画面がモバイルサイズのときのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 full 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12 12 / 12

size for tablet

画面がタブレットサイズのときのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 full 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12 12 / 12

size for desktop

画面がデスクトップサイズのときのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 full 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12 12 / 12

size for widescreen

画面がワイドスクリーンサイズのときのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 full 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12 12 / 12

size for fullhd

画面がフルHDサイズのときのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	1 / 5 1 / 4 1 / 3 2 / 5 1 / 2 3 / 5 2 / 3 3 / 4 4 / 5 full 1 / 12 2 / 12 3 / 12 4 / 12 5 / 12 6 / 12 7 / 12 8 / 12 9 / 12 10 / 12 11 / 12 12 / 12

テーブルコンテナ（繰り返し）

表形式でエレメントを繰り返し配置するエレメントです。
listプロパティで指定した配列の要素数分エレメントが配置されます。

Label	Label	Label
Element		
	Element	
		Element

エレメント固有プロパティ
scrollable

テーブルを横スクロール可能にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
テーブル（繰り返し）
エレメント固有プロパティ
showHeader

テーブルのヘッダを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとヘッダが表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとヘッダが表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

showFooter

テーブルのフッタを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフッタが表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとフッタが表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

showBorder

テーブルの枠線を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると枠線を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると枠線を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

stripe

テーブルの背景色を列ごとに交互に変えるか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入力のみ	固定値	なし

narrow

テーブルの幅を最小サイズにします。
画面幅に応じてカラムの幅を最小にしたい場合は mobile、tabletなどのブレークポイントが指定されているものを利用してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入力のみ	固定値	なし

hoverable

テーブルの行にホバーした際に行をハイライトするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとホバーした際に行をハイライトします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとホバーした際に行をハイライトします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

fullwidth

テーブルの横幅を最大にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入力のみ	固定値	なし

columnCount

テーブルの列数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	5	必須	入力のみ	固定値	なし

list

テーブルに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

テーブルセル
テーブルヘッダセル

フィールドエレメント配置アイテム（繰り返し）

フィールドに配置できるエレメントを繰り返し配置するエレメントです。
listプロパティで指定した配列の要素数分エレメントが配置されます。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。

エレメント固有プロパティ
list

フィールドに紐づける配列の変数を指定します。
エレメントは配列の長さと同じ数描画されます。
指定できる値：配列の変数
事前に変数エディタ上で配列の変数を作成してください。

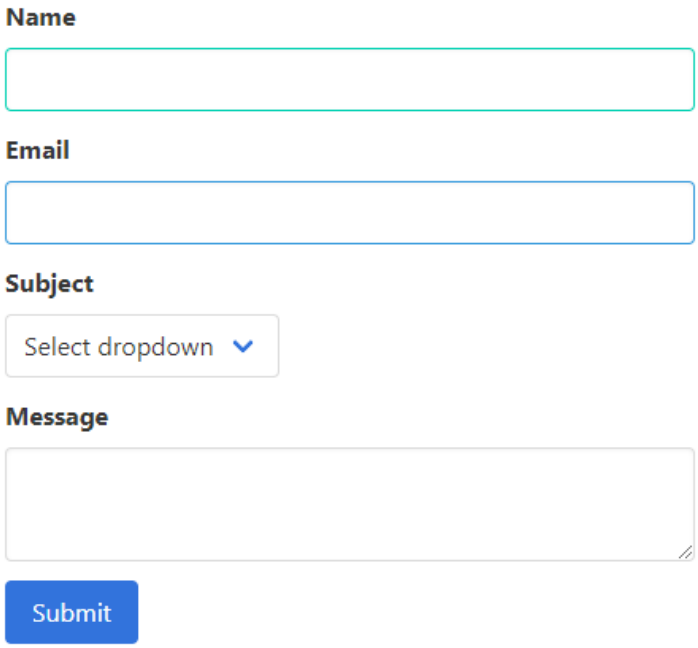
エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

フォーム部品（Bulma）

フィールド

入力・送信フォームを作成するためのエレメントです。
項目同士の配置を指定できるエレメントです。



エレメント固有プロパティ
grouping

配下のエレメントをグループ化します。
左揃え、右揃え、中央揃えのいずれかを指定し、配下のエレメントを改行させず横並びに配置できます。
grouped multilineを指定した場合は、折り返して複数行に渡り配置できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	grouped grouped centered grouped right grouped multiline

addon

配下のフォーム部品をつなげて配置します。
左揃え、右揃え、中央揃えのいずれかを指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	addons addons centered addons right

showLabel

ラベルを表示するか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

showHelp

フォーム部品を説明するヘルプを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとヘルプを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとヘルプを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

showValidationErrorMessage

変数の入力規則エラーが発生した時にエラーメッセージを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると変数の入力規則エラーが発生した時にエラーメッセージを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると変数の入力規則エラーが発生した時にエラーメッセージを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
フィールドラベル
エレメント固有プロパティ
label

ラベルに表示する文字列を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Label	任意	入出力	固定値 変数値	なし

size

ラベルのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

requiredLabel

入力必須かどうかを判別するラベルを表示します。
「required-asterisk」、「required」、「optional」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	required-asterisk required optional

フィールドコンテンツ
フィールドヘルプ
エレメント固有プロパティ
textContent

ヘルプに表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	TextContent	任意	入出力	固定値 変数値	なし

color

ヘルプの文字の色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

showIcon

アイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

入力規則エラーメッセージ
エレメント固有プロパティ
variable

入力規則チェックを行う変数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

caption

エラーメッセージに表示する入力項目名を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

color

エラーメッセージの文字の色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	danger	任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

showIcon

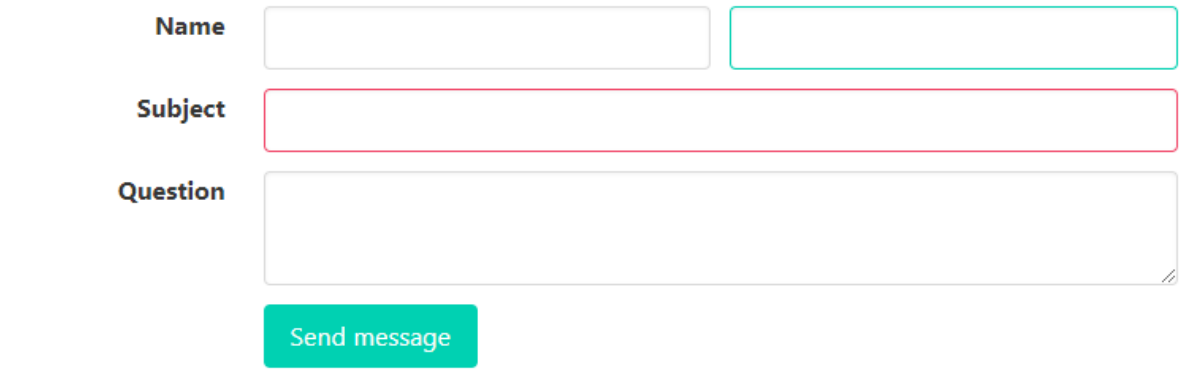
アイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

水平フィールド

入力・送信フォームを作成するためのエレメントです。
項目を水平方向に配置できるエレメントです。



子エレメント
水平フィールドラベル
エレメント固有プロパティ
label

ラベルに表示する文字列を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Label	任意	入出力	固定値 変数値	なし

size

ラベルのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

requiredLabel

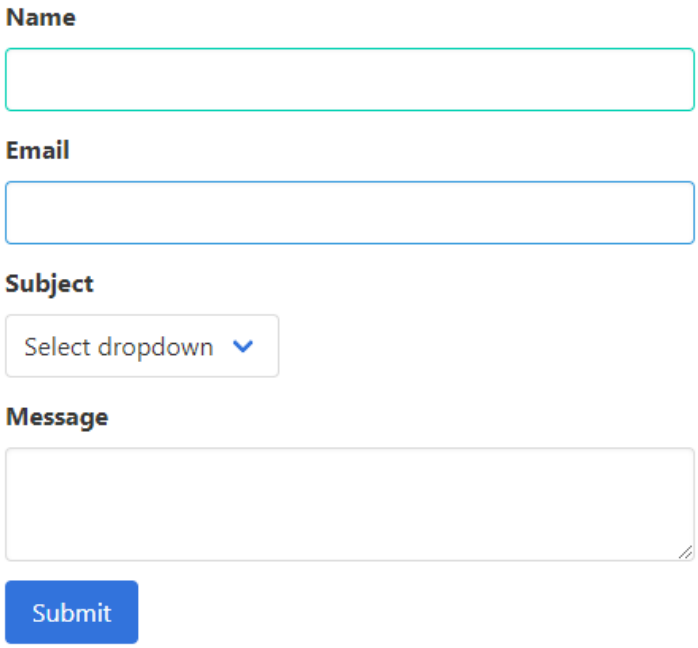
入力必須かどうかを判別するラベルを表示します。
「required-asterisk」、「required」、「optional」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	required-asterisk required optional

水平フィールドボディ
フィールド

入力・送信フォームを作成するためのエレメントです。
項目同士の配置を指定できるエレメントです。



エレメント固有プロパティ
grouping

配下のエレメントをグループ化します。
左揃え、右揃え、中央揃えのいずれかを指定し、配下のエレメントを改行させず横並びに配置できます。
grouped multilineを指定した場合は、折り返して複数行に渡り配置できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	grouped grouped centered grouped right grouped multiline

addon

配下のフォーム部品をつなげて配置します。
左揃え、右揃え、中央揃えのいずれかを指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	addons addons centered addons right

showLabel

ラベルを表示するか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

showHelp

フォーム部品を説明するヘルプを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとヘルプを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとヘルプを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

showValidationErrorMessage

変数の入力規則エラーが発生した時にエラーメッセージを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると変数の入力規則エラーが発生した時にエラーメッセージを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると変数の入力規則エラーが発生した時にエラーメッセージを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

フィールドラベル
エレメント固有プロパティ
label

ラベルに表示する文字列を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Label	任意	入出力	固定値 変数値	なし

size

ラベルのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

requiredLabel

入力必須かどうかを判別するラベルを表示します。
「required-asterisk」、「required」、「optional」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	required-asterisk required optional

フィールドコンテンツ
フィールドヘルプ
エレメント固有プロパティ
textContent

ヘルプに表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	TextContent	任意	入出力	固定値 変数値	なし

color

ヘルプの文字の色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

showIcon

アイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

入力規則エラーメッセージ
エレメント固有プロパティ
variable

入力規則チェックを行う変数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

caption

エラーメッセージに表示する入力項目名を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

color

エラーメッセージの文字の色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	danger	任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

showIcon

アイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

テキスト入力

テキストボックスを一行で表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。



エレメント固有プロパティ
showLeftIcon

エレメントの左側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

showRightIcon

エレメントの右側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

expanded

エレメントの幅を広げ、全幅にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

テキスト入力要素
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、文字の入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

static

エレメントの枠を非表示にするか指定します。
readonly と組み合わせることで、ラベルのように表示させることが可能です。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの枠を非表示にします。

変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの枠を非表示にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

placeholder

エレメントが空欄のときに入力例を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する値を指定します。
文字列で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Text	必須	入出力	固定値 変数値	なし

emptyValueToNull

入力内容をクリアした際に、「value」プロパティの値を空文字にするかnullにするか指定します。
チェックを入れた場合、入力内容をクリアした時の「value」プロパティの値はnullになります。
チェックを入れていない場合、入力内容をクリアした時の「value」プロパティの値は空文字になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

maxLength

入力できる最大文字数を指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

rounded

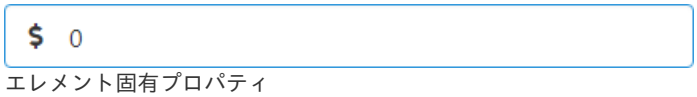
エレメントの端を丸くするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

数値入力

数値ボックスを表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。
このエレメントはブラウザごとに動作が異なります。



エレメント固有プロパティ
showLeftIcon

エレメントの左側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。

変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

showRightIcon

エレメントの右側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

expanded

エレメントの幅を広げ、全幅にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

数値入力要素
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、文字の入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

static

エレメントの枠を非表示にするか指定します。
readonly と組み合わせることで、ラベルのように表示させることが可能です。

固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの枠を非表示にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの枠を非表示にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

placeholder

エレメントが空欄のときに入力例を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する値を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力	0	必須	入出力	固定値 変数値	なし

step

上下の矢印を使って値を調整する際の刻み値を指定します。
数値で指定します。例：「value」に「0」、「step」に「2」を設定したとき、正の方向に値を調整すると0、2、4...と加算されます。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

max

エレメントで受け付ける最大値を指定します。
数値で指定します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

min

エレメントで受け付ける最小値を指定します。
数値で指定します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

inputmode

スマートフォンなどモバイル画面表示時の入力時に表示されるソフトウェアキーボードの種類を指定します。
text: 標準的な入力キーボードです。
numeric: 数字入力可能なキーボードを表示します。
decimal: 実数と区切り文字が入力可能なキーボードを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	numeric	任意	入力のみ	固定値	text numeric decimal

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

rounded

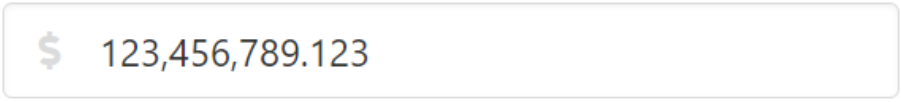
エレメントの端を丸くするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

数値入力（フォーマット）

数値ボックスを表示するエレメントです。3桁区切りや0埋めのフォーマットを利用できます。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。
このエレメントはブラウザごとに動作が異なります。



エレメント固有プロパティ

showLeftIcon

エレメントの左側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

showRightIcon

エレメントの右側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

expanded

エレメントの幅を広げ、全幅にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。

設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

数値入力（フォーマット）要素
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、文字の入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

static

エレメントの枠を非表示にするか指定します。
readonly と組み合わせることで、ラベルのように表示させることが可能です。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの枠を非表示にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの枠を非表示にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

placeholder

エレメントが空欄のときに入力例を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する値を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力	0	必須	入出力	固定値 変数値	なし

step

上下の矢印を使って値を調整する際の刻み値を指定します。
数値で指定します。例：「value」に「0」、「step」に「2」を設定したとき、正の方向に値を調整すると0、2、4...と加算されます。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

max

エレメントで受け付ける最大値を指定します。
数値で指定します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

min

エレメントで受け付ける最小値を指定します。

数値で指定します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

decimalFormat

3桁区切りの方法を指定します。
<なし>: 3桁区切りせず表示します。
3桁カンマ・小数点ピリオド: 123,456,789.123
3桁ピリオド・小数点カンマ: 123.456.789,123
アカウントの設定: ユーザがアカウントの個人設定で指定した数値形式で表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	comma_period	任意	入力のみ	固定値	<なし>

fractionalPartLength

小数点以下の桁数を指定します。
0から20までの整数を指定できます。
固定値の場合はテキストボックスに直接数値を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。
例:「value」に「1」、「fractionalPartLength」に「2」を設定したとき、1.00が表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	0	任意	入出力	固定値 変数値	なし

round

value プロパティに設定した値の小数部桁数が fractionalPartLength プロパティに設定した値より大きい場合の端数処理の方法を指定します。
「そのまま表示」を選択すると、小数点以下を処理をせずにそのまま表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	四捨五入	任意	入力のみ	固定値	そのまま表示 切り捨て 切り上げ 四捨五入

saveRoundedValue

端数処理をした数値を「value」プロパティに保存するかどうかを指定します。
保存しない場合、表示される値は端数処理をした値、「value」プロパティの値は端数処理をしていない値になります。
固定値の場合はチェックを入れると端数処理した値を「value」プロパティに保存します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると端数処理した値を「value」プロパティに保存します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

inputmode

スマートフォンなどモバイル画面表示時の入力時に表示されるソフトウェアキーボードの種類を指定します。
text: 標準的な入力キーボードです。
numeric: 数字入力可能なキーボードを表示します。
decimal: 実数と区切り文字が入力可能なキーボードを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	numeric	任意	入力のみ	固定値	text numeric decimal

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

rounded

エレメントの端を丸くするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

パスワード入力

パスワードボックスを一行で表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。



エレメント固有プロパティ
showLeftIcon

エレメントの左側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

showRightIcon

エレメントの右側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

expanded

エレメントの幅を広げ、全幅にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

パスワード入力要素
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、文字の入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

static

エレメントの枠を非表示にするか指定します。
readonly と組み合わせることで、ラベルのように表示させることが可能です。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの枠を非表示にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの枠を非表示にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

placeholder

エレメントが空欄のときに入力例を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する値を指定します。
文字列で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

maxLength

入力できる最大文字数を指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

rounded

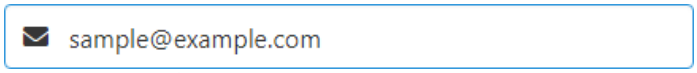
エレメントの端を丸くするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

メールアドレス入力

メールアドレスを入力するためのテキストボックスを一行で表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。
このエレメントはブラウザごとに動作が異なります。



エレメント固有プロパティ
showLeftIcon

エレメントの左側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

showRightIcon

エレメントの右側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

expanded

エレメントの幅を広げ、全幅にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

メールアドレス入力要素
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、文字の入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

static

エレメントの枠を非表示にするか指定します。
readonly と組み合わせることで、ラベルのように表示させることが可能です。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの枠を非表示にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの枠を非表示にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

placeholder

エレメントが空欄のときに入力例を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する値を指定します。
文字列で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	sample@example.com	必須	入出力	固定値 変数値	なし

maxLength

入力できる最大文字数を指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

rounded

エレメントの端を丸くするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

電話番号入力

電話番号を入力するためのテキストボックスを一行で表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。
このエレメントはブラウザごとに動作が異なります。



エレメント固有プロパティ
showLeftIcon

エレメントの左側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

showRightIcon

エレメントの右側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

expanded

エレメントの幅を広げ、全幅にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

電話番号入力要素
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、文字の入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

static

エレメントの枠を非表示にするか指定します。
readonly と組み合わせることで、ラベルのように表示させることが可能です。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの枠を非表示にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの枠を非表示にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

placeholder

エレメントが空欄のときに入力例を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する値を指定します。
文字列で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	123-4567-8901	必須	入出力	固定値 変数値	なし

maxLength

入力できる最大文字数を指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

rounded

エレメントの端を丸くするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

日付入力

日付の入力フォームを表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。
このエレメントは Internet Explorer では動作しません。
また、ブラウザごとに動作が異なります。



エレメント固有プロパティ
showLeftIcon

エレメントの左側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

showRightIcon

エレメントの右側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

expanded

エレメントの幅を広げ、全幅にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

日付入力要素
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、文字の入力が不可能となります。

固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

static

エレメントの枠を非表示にするか指定します。
readonly と組み合わせることで、ラベルのように表示させることが可能です。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの枠を非表示にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの枠を非表示にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

日付入力エレメントの値を指定します。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。
変数を指定し日付入力を行った場合、「value」プロパティに指定した変数には、ログインユーザのタイムゾーンにおける 0:00 で日時が設定されます。

例：ログインユーザのタイムゾーンが「(GMT+09:00) 日本/東京」であり、「value」プロパティに変数「key1」を指定した場合
プレビュー、及び、実行画面で日付入力実行後の変数「key1」値は、「選択した年-月-日T00:00:00.000+0900」となります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

max

選択できる最大日付を指定します。
値の型が日付・時刻の変数を指定します。
未指定の場合、「9999-12-31」が設定されます。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

min

選択できる最小日付を指定します。
値の型が日付・時刻の変数を指定します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

preserveTime

日付入力時に時刻を保持するかどうかを指定します。
時刻を保持する場合は入力した日付と、「value」プロパティに指定した変数の時刻部分を格納します。
時刻を保持しない場合は時刻としてログインユーザのタイムゾーンにおける 00:00:00 を使用します。
固定値の場合はチェックを入れると時刻を保持します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると時刻を保持します。

例：ログインユーザのタイムゾーンが +0900 かつ「value」プロパティに 2022-01-01T12:34:56.123+0030 が格納されている状態で、 2月1日 を入力します。
時刻を保持する場合は 2022-02-01T12:34:56.123+0030 が格納されます。
時刻保持しない場合は 2022-02-01T00:00:00+0900 が格納されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

badInputToNull

ユーザが日付型に変換できない値を入力したときに「value」プロパティに「null」を格納するかどうかを指定します。
無効化された場合、日付型に変換できない値を入力すると「value」プロパティに「Invalid Date」が格納されます。
固定値の場合はチェックを入れると「value」プロパティに「null」を格納します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると「value」プロパティに「null」を格納します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

rounded

エレメントの端を丸くするかどうかを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

時刻入力

時刻の入力フォームを表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。
このエレメントは Internet Explorer では動作しません。
また、ブラウザごとに動作が異なります。



エレメント固有プロパティ
showLeftIcon

エレメントの左側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

showRightIcon

エレメントの右側にアイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

expanded

エレメントの幅を広げ、全幅にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

時刻入力要素
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、文字の入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

static

エレメントの枠を非表示にするか指定します。
readonly と組み合わせることで、ラベルのように表示させることが可能です。

固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの枠を非表示にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの枠を非表示にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

時刻入力エレメントの値を指定します。
値の型が日付・時刻の変数を指定してください。

時刻入力と日付入力の「value」プロパティに同じ変数を指定し、日付入力で日付を選択するとその時刻には「00:00」がセットされます。
時刻を保持したい場合は、日付入力の「preserveTime」プロパティを有効にしてください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

max

選択できる最大時刻を指定します。
固定値の場合は「9:00」や「09:00:00」などの時刻を表す値を指定してください。
変数値の場合は値が日付・時刻、または、時刻を表す文字列の変数を指定してください。
未指定の場合、「23:59:59」が設定されます。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

min

選択できる最小時刻を指定します。

固定値の場合は「9:00」や「09:00:00」などの時刻を表す値を指定してください。
変数値の場合は値が日付・時刻、または、時刻を表す文字列の変数を指定してください。
未指定の場合、「00:00:00」が設定されます。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

rounded

エレメントの端を丸くするかどうかを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

showSeconds

秒を表示するかどうかを指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが秒を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが秒を表示します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

appliedTimeZone

「value」プロパティに保存されるタイムゾーンの設定をします。
variable: 変数に設定された時刻のタイムゾーンを利用して時刻を保存します。
account-context: アカウントコンテキストのタイムゾーンを利用して時刻を保存します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	account-context	任意	入力のみ	固定値	variable account-context

isError

入力された時刻が最小値、最大値の範囲外かどうかを取得します。
値の型が真偽値の変数を指定してください。
入力値が設定した最小値より小さい場合、または、最大値より大きい場合は「true」、そうでない場合は「false」が指定した変数に格納されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力		任意	入出力	変数値	なし

badInputToNull

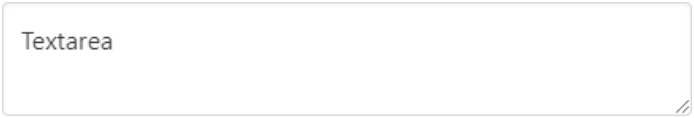
ユーザが日付型に変換できない値を入力したときに「value」プロパティに「null」を格納するかどうかを指定します。
無効化された場合、日付型に変換できない値を入力すると「value」プロパティに「Invalid Date」が格納されます。
固定値の場合はチェックを入れると「value」プロパティに「null」を格納します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると「value」プロパティに「null」を格納します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

テキストエリア

テキストエリアを表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。



子エレメント
テキストエリア要素
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、文字の入力が不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readonly

エレメントを読み取り専用にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントが読み取り専用になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントが読み取り専用になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する値を指定します。
文字列で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	TextArea	必須	入出力	固定値 変数値	なし

emptyValueToNull

入力内容をクリアした際に、「value」プロパティの値を空文字にするかnullにするか指定します。
チェックを入れた場合、入力内容をクリアした時の「value」プロパティの値はnullになります。
チェックを入れていない場合、入力内容をクリアした時の「value」プロパティの値は空文字になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

placeholder

エレメントが空欄のときに入力例を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

maxLength

入力できる最大文字数を指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

rows

表示するテキストの行数を指定します。
半角数字で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	2	任意	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

fixedSize

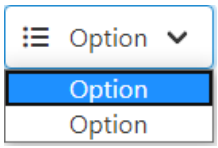
テキストエリアのリサイズを不可能にするか指定します。
チェックを入れるとリサイズを不可能にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

プルダウン

プルダウンを表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。



エレメント固有プロパティ
showIcon

アイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

プルダウン要素
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、クリックが不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

labels

エレメント内の選択肢として表示される値を指定します。
文字列を指定できます。
固定値の場合、改行を入れることで複数の値を入力できます。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。
事前に変数エディタ上で文字列かつ配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

values

labelsに対応する値を指定します。
文字列を指定できます。
固定値の場合、改行を入れることで複数の値を入力できます。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。
事前に変数エディタ上で文字列かつ配列の変数を作成してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

サーバに送信するデータを指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

fullwidth

エレメントの横幅を最大にするか指定します。
チェックを入れると横幅を最大にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

rounded

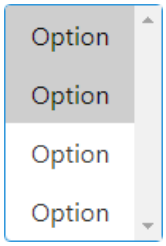
エレメントの端を丸くするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

複数選択

複数選択が可能なメニュー項目を表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。
このエレメントはブラウザごとに動作が異なります。



子エレメント
複数選択要素
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、クリックが不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

labels

エレメント内の選択肢として表示される値を指定します。
固定値の場合は文字列を指定します。改行を入れることで複数の値を入力できます。
変数値の場合は文字列の配列を指定します。表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

values

エレメント内の選択肢における実際の値を指定します。
文字列を指定できます。
固定値の場合、改行を入れることで複数の値を入力できます。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

サーバに送信するデータを指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary info link success warning danger

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

fullwidth

エレメントの横幅を最大にするか指定します。
チェックを入れると横幅を最大にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

チェックボックス

チェックボックスを表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。



子エレメント

チェックボックス要素

エレメント固有プロパティ

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	CheckBox	任意	入出力	固定値 変数値	なし

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、クリックが不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

フォームの送信先に送る値を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

checked

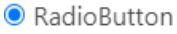
チェックボックスにチェックをつけた状態で表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとチェックボックスにチェックがついた状態になります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとチェックボックスにチェックがついた状態になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

ラジオボタン

ラジオボタンを表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。



子エレメント
ラジオボタン要素
エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	RadioButton	任意	入出力	固定値 変数値	なし

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、クリックが不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

フォームの送信先に送る値を指定します。
文字列を指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

selected

ラジオボタンを選択状態にする場合は、valueプロパティと同じ値を指定します。
ラジオボタンを非選択にする場合は、valueプロパティと異なる値を指定します。
このラジオボタンが選択状態になったとき、valueプロパティの値がselectedの値としてセットされます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

テキスト表示

読み取り専用のテキストボックスを一行で表示するエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。

Text

子エレメント
テキスト表示要素
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、フォームを送信しても値の送信が行われなくなります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

name

エレメントの名前を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

value

エレメントに表示する値を指定します。
文字列で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Text	必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

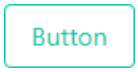
エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

ボタン

ボタンを表示するエレメントです。



子エレメント
ボタン要素
エレメント固有プロパティ
textContent

ボタンのラベル名を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Button	任意	入出力	固定値 変数値	なし

type

ボタンの種別を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	button	任意	入力のみ	固定値	button submit

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。
「primary light」を指定する場合、「is-primary is-light」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	white light dark black text primary link info success warning danger primary light link light info light success light warning light danger light

size

エレメントのサイズを指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「medium」を指定する場合、「is-medium」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入出力	固定値 変数値	small normal medium large

fullwidth

エレメントの横幅を最大にするか指定します。
チェックを入れると横幅を最大にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

outlined

ボタンを線で囲う見た目にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとボタンを線で囲う見た目にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとボタンを線で囲う見た目にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

inverted

エレメントの背景色と文字色を入れ替えます。

固定値の場合はチェックを入れると背景色と文字色を入れ替えます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると背景色と文字色を入れ替えます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

rounded

ボタンを丸い形にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

static

エレメントを反応しない状態にするか指定します。
チェックを入れると反応しない状態にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、クリックが不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

leftIconClass

エレメントの左側に表示するアイコンのクラスを指定します。
値を指定しない場合、アイコンは表示されません。
設定例：fas fa-angle-left

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

rightIconClass

エレメントの右側に表示するアイコンのクラスを指定します。
値を指定しない場合、アイコンは表示されません。
設定例：fas fa-angle-right

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

削除ボタン

削除ボタンを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

エレメント配置アイテム

フィールドに配置する、配下にエレメントを配置するためのエレメントです。
「フィールド」エレメントの配下に配置します。

パーツ（Bulma）

画像埋め込み

画像を埋め込み表示するエレメントです。

エレメント固有プロパティ
src

画像のリソースを指定します。
デザイナ画面上で描画されている画像埋め込みエレメントにドラック＆ドロップで画像を配置すると、「src」の内容は配置した画像の値で上書きされます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

alt

画像を説明する代替文字列を指定します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	16x16 24x24 32x32 48x48 64x64 96x96 128x128

ratio

エレメントのアスペクト比を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	square 1by1 5by4 4by3 3by2 5by3 16by9 2by1 3by1 4by5 3by4 2by3 3by5 9by16 1by2 1by3 fullwidth

rounded

画像を丸い形にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

進捗バー

進捗状況バーを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ

value

進捗バーの進捗状況を指定します。
設定可能な数値：0から「max」プロパティで指定した値までの数値
maxプロパティが100の場合の設定例：0、1、10、100

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

max

進捗バーが100%になる際の値を数値で指定します。
設定例：「max」プロパティの値が10かつ「value」プロパティの値が5のとき、進捗バーは50%を示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
数値入力	100	任意	入出力	固定値 変数値	なし

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary link info success warning danger

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

アイコン

アイコンを表示するエレメントです。
Font Awesome 5のアイコンを指定できます。



エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

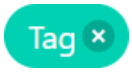
ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

タグ

タグを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Tag	任意	入出力	固定値 変数値	なし

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。
「primary light」を指定する場合、「is-primary is-light」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	black dark light white primary link info success warning danger primary light link light info light success light warning light danger light

size

エレメントのサイズを指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「medium」を指定する場合、「is-medium」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入出力	固定値 変数値	normal medium large

rounded

タグを丸い形にするか指定します。

チェックを入れるとタグを丸い形にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
削除ボタン
エレメント固有プロパティ
size

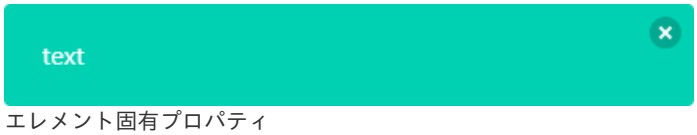
エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

通知ボックス

通知用のボックスを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。
「primary light」を指定する場合、「is-primary is-light」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	primary link info success warning danger primary light link light info light success light warning light danger light

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	text	必須	入出力	固定値 変数値	なし

iconStyle

アイコンを表示するか、表示する場合は位置を指定します。
「text-only」、「icon-align-top」、「icon-centered」が指定できます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	text-only	必須	入力のみ	固定値	text-only icon-align-top icon-centered

deleteButton

削除ボタンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると削除ボタンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると削除ボタンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

削除ボタン
エレメント固有プロパティ
size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

コンポーネント（Bulma）

パンくずリストコンテナ

WEBページのリンクを階層順にリストアップするためのエレメントです。



エレメント固有プロパティ

alignment

エレメントの水平方向の位置を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	任意	入力のみ	固定値	left centered right

alternativeSeparator

セパレータの見た目を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	slash	任意	入力のみ	固定値	slash arrow bullet dot succeeds

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

子エレメント

パンくずリスト

エレメント固有プロパティ

elementCount

リンクの表示数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

パンくずリストアイテム
エレメント固有プロパティ
active

エレメントを選択した状態にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると選択した状態にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると選択した状態にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

パンくずリストリンクアイテム
エレメント固有プロパティ
showIcon

アイコンを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとアイコンを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとアイコンを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	home	任意	入出力	固定値 変数値	なし

href

ハイパーリンク先を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

target

「_blank」を指定すると、リンク先を別タブまたは別ウィンドウで表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。

設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

ページネーション

ページ送りのナビゲーションを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ

alignment

数字を表示するボックスの水平方向の表示位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「centered」を指定する場合、「is-centered」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	任意	入出力	固定値 変数値	left centered right

style

数字を表示するボックスやボタンの見た目を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「rounded」を指定する場合、「is-rounded」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入出力	固定値 変数値	normal rounded

size

エレメントのサイズを指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「medium」を指定する場合、「is-medium」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入出力	固定値 変数値	small normal medium large

onChangePageEvent

ページが変わった際に実行するアクションを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
ページネーションリスト
エレメント固有プロパティ
current

現在のページを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		必須	入出力	変数値	なし

itemsPerPage

1ページあたりのアイテム表示件数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	5	必須	入出力	固定値 変数値	なし

total

管理するアイテムの総件数を指定します。
「totalで指定した値」を「itemsPerPageで指定した値」で割り、端数を切り上げた値がページネーションの総ページ数です。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	50	必須	入出力	固定値 変数値	なし

stepSize

現在のページの前後に表示するボックスの数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	1	任意	入出力	固定値 変数値	なし

ページネーションリストアイテム
ページネーションリンク
ページネーション省略記号
ページネーション前へボタン
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、クリックが不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Previous	任意	入出力	固定値 変数値	なし

ページネーション後へボタン
エレメント固有プロパティ
disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、クリックが不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

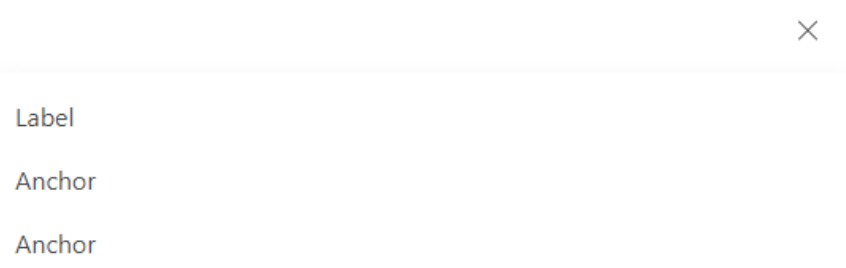
表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Next page	任意	入出力	固定値 変数値	なし

ナビゲーションバー

ナビゲーションバーを表示するエレメントです。
「ナビゲーションバーリンクアイテム」、「ナビゲーションバーエレメント配置アイテム」、「ナビゲーションバードロップダウンアイテム」を配下に配置できます。



エレメント固有プロパティ

position

ナビゲーションを表示する位置を指定します。
topを指定した場合は、エレメントの配置に関わらず画面の一番上に表示されます。
bottomを指定した場合は、エレメントの配置に関わらず画面の一番下に表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	normal top bottom

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white light dark black text primary link info success warning danger

子エレメント
ナビゲーションバーブランド
ナビゲーションバーハンバーガーボタン
ナビゲーションバーメニュー
ナビゲーションバー左側
ナビゲーションバー右側

ナビゲーションバーリンクアイテム

「ナビゲーションバー」、「ナビゲーションバードロップダウンアイテム」に配置する、ページ遷移をするためのエレメントです。

エレメント固有プロパティ
active

エレメントを選択した状態にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると選択した状態にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると選択した状態にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

href

ハイパーリンク先を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

target

「_blank」を指定すると、リンク先を別タブまたは別ウィンドウで表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

ナビゲーションバーエレメント配置アイテム

「ナビゲーションバー」、「ナビゲーションバードロップダウンアイテム」に配置する、配下にエレメントを配置するためのエレメントです。

ナビゲーションバードロップダウンアイテム

「ナビゲーションバー」に配置する、ドロップダウンメニューのエレメントです。
「ナビゲーションバーリンクアイテム」、「ナビゲーションバーエレメント配置アイテム」、「ナビゲーションバー水平罫線」を配下に配置できます。

エレメント固有プロパティ
active

エレメントを選択した状態にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると選択した状態にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると選択した状態にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

hoverable

ボタンにホバーした際にメニューを開くか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとボタンにホバーしたときにメニューを開きます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとボタンにホバーしたときにメニューを開きます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	必須	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
ナビゲーションバーリンク
エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Dropdown	任意	入出力	固定値 変数値	なし

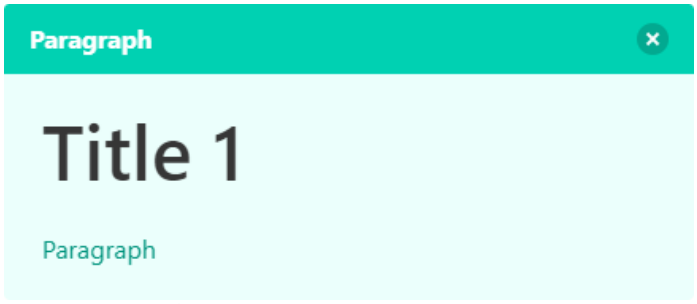
ナビゲーションバードロップダウンメニュー

ナビゲーションバー水平罫線

「ナビゲーションバードロップダウンアイテム」に配置する、水平の罫線を表示するエレメントです。

メッセージ

メッセージボックスを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
header

ヘッダを表示するか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary link info success warning danger

子エレメント
メッセージヘッダ
エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Title	必須	入出力	固定値 変数値	なし

削除ボタン
エレメント固有プロパティ
size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

メッセージボディ

タブ

タブを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
alignment

エレメントの水平方向の配置を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	left	任意	入力のみ	固定値	left centered right

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

styles

タブの見た目を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	normal boxed toggle toggle-rounded fullwidth fullwidth boxed fullwidth toggle fullwidth toggle-rounded

子エレメント
タブリスト
エレメント固有プロパティ
elementCount

タブの数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

タブリストアイテム
エレメント固有プロパティ
active

エレメントを選択した状態にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると選択した状態にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると選択した状態にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

タブリストリンクアイテム
エレメント固有プロパティ
href

ハイパーリンク先を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

target

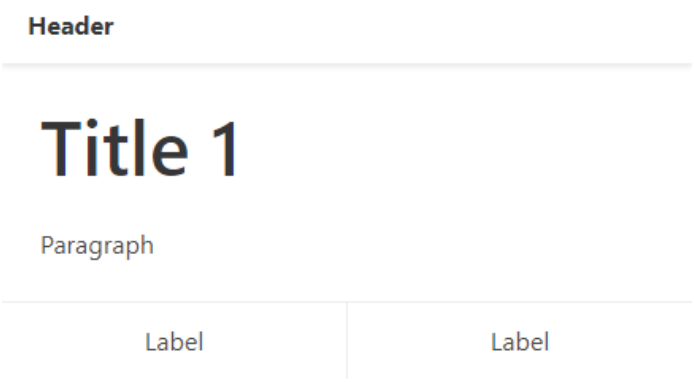
「_blank」を指定すると、リンク先を別タブまたは別ウィンドウで表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

カード

カード型の構成でエレメントを配置できるエレメントです。



エレメント固有プロパティ
image

画像を表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると画像を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると画像を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

header

ヘッダを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとヘッダを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとヘッダを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

footer

フッタを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフッタを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとフッタを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	必須	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
カードイメージ
画像埋め込み

画像を埋め込み表示するエレメントです。

エレメント固有プロパティ
src

画像のリソースを指定します。
デザイナ画面上で描画されている画像埋め込みエレメントにドラック＆ドロップで画像を配置すると、「src」の内容は配置した画像の値で上書きされます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

alt

画像を説明する代替文字列を指定します。
このプロパティはブラウザごとに動作が異なります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	16x16 24x24 32x32 48x48 64x64 96x96 128x128

ratio

エレメントのアスペクト比を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	square 1by1 5by4 4by3 3by2 5by3 16by9 2by1 3by1 4by5 3by4 2by3 3by5 9by16 1by2 1by3 fullwidth

rounded

画像を丸い形にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

カードヘッダ
カードヘッダタイトル
エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

カードヘッダアイコン
エレメント固有プロパティ
href

ハイパーリンク先を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

target

「_blank」を指定すると、リンク先を別タブまたは別ウィンドウで表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

アイコン
エレメント固有プロパティ
iconClass

アイコンのクラスを指定します。
設定例：fas fa-info-circle

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

size

エレメントのサイズを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入力のみ	固定値	small normal medium large

color

エレメントの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

stackedIconClass

重ねて表示するアイコンのクラスを指定します。

設定例：fas fa-ban fa-stack-2x

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

stackedIconColor

重ねたアイコンの色を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入力のみ	固定値	white black light dark primary info link success warning danger black bis black ter grey darker grey dark grey grey light grey lighter white ter white bis

tooltip

ツールチップに表示する値を指定します。
tooltipPosition と組み合わせることで、表示位置を設定することが可能です。
ツールチップはエレメントにマウスオーバーしたとき表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

tooltipPosition

ツールチップを表示する位置を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「has-tooltip-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「top」を指定する場合、「has-tooltip-top」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	top	任意	入出力	固定値 変数値	top right-top right-center right-bottom bottom left-top left-center left-bottom

カードコンテンツ
カードフッタ
エレメント固有プロパティ
elementCount

フッタに配置する項目数を指定します。

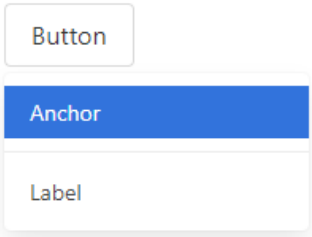
エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

カードフッタアイテム

ドロップダウン

ドロップダウンメニューのエレメントです。
「ドロップダウンリンクアイテム」、「ドロップダウンエレメント配置アイテム」、「ドロップダウン水平罫線アイテム」を配下に配置できます。



エレメント固有プロパティ
active

エレメントを選択した状態にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると選択した状態にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると選択した状態にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

right

メニューを右から開いた状態にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると右から開いた状態にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると右から開いた状態にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

up

メニューを上に開くか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとボタンを上に配置します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとボタンを上に配置します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

hoverable

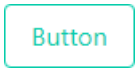
ボタンにホバーした際にメニューを開くか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとボタンにホバーしたときにメニューを開きます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとボタンにホバーしたときにメニューを開きます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

子エレメント
ドロップダウントリガー
ボタン

ボタンを表示するエレメントです。



ボタン要素
エレメント固有プロパティ
textContent

ボタンのラベル名を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Button	任意	入出力	固定値 変数値	なし

type

ボタンの種別を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	button	任意	入力のみ	固定値	button submit

color

エレメントの色を指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「primary」を指定する場合、「is-primary」を変数にセットします。
「primary light」を指定する場合、「is-primary is-light」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	white light dark black text primary link info success warning danger primary light link light info light success light warning light danger light

size

エレメントのサイズを指定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合は「is-」＋「プルダウンの値」の形式の値を持つ変数をセットします。
例：「medium」を指定する場合、「is-medium」を変数にセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	normal	任意	入出力	固定値 変数値	small normal medium large

fullwidth

エレメントの横幅を最大にするか指定します。
チェックを入れると横幅を最大にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

outlined

ボタンを線で囲う見た目にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとボタンを線で囲う見た目にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとボタンを線で囲う見た目にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

inverted

エレメントの背景色と文字色を入れ替えます。
固定値の場合はチェックを入れると背景色と文字色を入れ替えます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると背景色と文字色を入れ替えます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

rounded

ボタンを丸い形にするか指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

static

エレメントを反応しない状態にするか指定します。
チェックを入れると反応しない状態にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入力のみ	固定値	なし

disabled

エレメントの動作を無効化します。
無効化された場合、クリックが不可能となります。
固定値の場合はチェックを入れるとエレメントの動作を無効化します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントの動作を無効化します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

autofocus

実行画面を初期表示した際にこのエレメントにフォーカスを合わせるか指定します。
固定値の場合はチェックを入れるとフォーカスを合わせます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとエレメントにフォーカスを合わせます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

leftIconClass

エレメントの左側に表示するアイコンのクラスを指定します。
値を指定しない場合、アイコンは表示されません。
設定例：fas fa-angle-left

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

rightIconClass

エレメントの右側に表示するアイコンのクラスを指定します。
値を指定しない場合、アイコンは表示されません。
設定例：fas fa-angle-right

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

ドロップダウンメニュー
ドロップダウンコンテンツ
ドロップダウンリンクアイテム

ドロップダウンメニューに配置する、ページ遷移をするためのエレメントです。

エレメント固有プロパティ
href

ハイパーリンク先を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

target

「_blank」を指定すると、リンク先を別タブまたは別ウィンドウで表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Anchor	任意	入出力	固定値 変数値	なし

active

エレメントを選択した状態にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると選択した状態にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると選択した状態にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

ドロップダウンエレメント配置アイテム

ドロップダウンメニューに配置する、配下にエレメントを配置するためのエレメントです。

ドロップダウン水平罫線アイテム

ドロップダウンメニューに配置する、水平の罫線を表示するエレメントです。

ドロップダウンリンクアイテム

ドロップダウンメニューに配置する、ページ遷移をするためのエレメントです。

エレメント固有プロパティ
href

ハイパーリンク先を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

target

「_blank」を指定すると、リンク先を別タブまたは別ウィンドウで表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Anchor	任意	入出力	固定値 変数値	なし

active

エレメントを選択した状態にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると選択した状態にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると選択した状態にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

ドロップダウンエレメント配置アイテム

ドロップダウンメニューに配置する、配下にエレメントを配置するためのエレメントです。

ドロップダウン水平罫線アイテム

ドロップダウンメニューに配置する、水平の罫線を表示するエレメントです。

メニュー

垂直型のナビゲーションを構築するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
elementCount

メニューリストの表示数を指定します。
メニューはラベルとメニューリストがセットです。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	1	必須	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
メニューラベル
エレメント固有プロパティ
textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Label	任意	入出力	固定値 変数値	なし

メニューリスト
エレメント固有プロパティ
elementCount

表示するメニューの数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

メニューリストアイテム
エレメント固有プロパティ
nestedList

配下のメニューリストを表示するか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると配下のメニューリストを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると配下のメニューリストを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

メニューリストリンクアイテム
エレメント固有プロパティ
active

エレメントを選択した状態にするか指定します。
固定値の場合はチェックを入れると選択した状態にします。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると選択した状態にします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

textContent

表示する文字列を指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Anchor	任意	入出力	固定値 変数値	なし

href

ハイパーリンク先を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

target

「_blank」を指定すると、リンク先を別タブまたは別ウィンドウで表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

メニュー入れ子リスト
エレメント固有プロパティ

elementCount

表示するメニューの数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	必須	入力のみ	固定値	なし

メニュー入れ子リストアイテム

グラフ部品

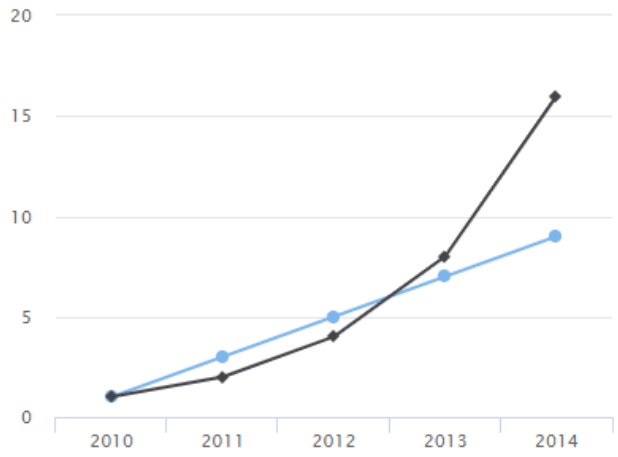
Contents

- グラフ部品
  - グラフ
    - 折れ線グラフ
    - 棒グラフ
    - 円グラフ
    - レーダーチャート
    - 散布図

グラフ

折れ線グラフ

折れ線グラフを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ

title

表示するタイトルを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Chart title	任意	入出力	固定値 変数値	なし

yAxisTitle

表示するY軸のタイトルを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。

変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Values	任意	入出力	固定値 変数値	なし

yAxisLabelsFormat

Y軸のラベルのフォーマットを指定します。
「{value}」と入力すると目盛りの数値がそのまま表示されます。
例：Y軸が距離を表す場合は「{value} km」のように入力します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	{value}	任意	入出力	固定値 変数値	なし

xAxisCategories

X軸のラベルに表示する文字列を指定します。
固定値の場合はカンマ区切りで文字列を入力します。
入力された文字列がX軸の左から順番に割り当てられます。
変数値の場合はカンマ区切りの文字列か、表示したい情報を持つ配列をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

xAxisTitle

表示するX軸のタイトルを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

legendEnabled

凡例を表示するか設定します。
固定値の場合はチェックを入れると凡例を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると凡例を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

dataLabelsEnabled

グラフにデータラベルを表示するか設定します。
固定値の場合はチェックを入れるとデータラベルを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとデータラベルを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

series

グラフのデータを指定します。
変数値のみ設定可能です。
以下のような構造でマップ型の変数を作成し、変数値としてセットします。
「color」は省略可能です。

```
"series": [{
  "name": "Sample1",
  "color": "#7cb5ec",
  "data": [{
    "y": 1
  },{
    "y": 3
  },{
    "y": 5
  },{
    "y": 7
  },{
    "y": 9
  }]
 },
 {
  "name": "Sample2",
  "color": "#434348",
  "data": [{
    "y": 1
  },{
    "y": 2
  },{
    "y": 4
  },{
    "y": 8
  },{
    "y": 16
  }]
 }]
```

ツールチップにデータの値以外に表示したい情報がある場合は、「data」の配下に任意の変数を作成し、「tooltipPointFormat」プロパティで「{point.変数名}」と記述します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

tooltipPointFormat

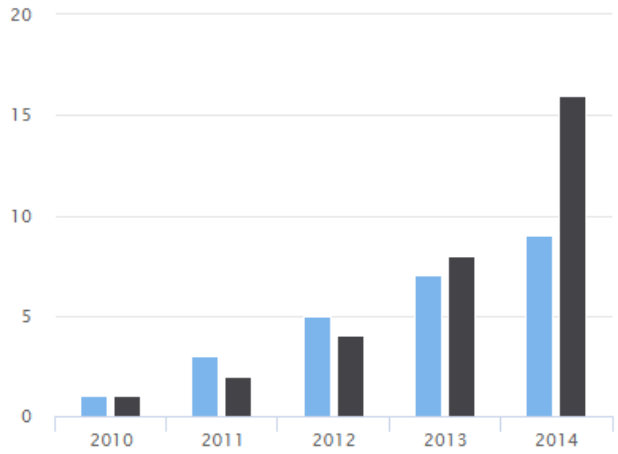
ツールチップのフォーマットを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	● {series.name}: {point.y} 	任意	入出力	固定値 変数値	なし

棒グラフ

棒グラフを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ

title

表示するタイトルを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Chart title	任意	入出力	固定値 変数値	なし

inverted

グラフを横棒グラフにするか設定します。
固定値の場合はチェックを入れると横棒グラフになります。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると横棒グラフになります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

yAxisLeftTitle

左側のY軸のタイトルを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Values1	任意	入出力	固定値 変数値	なし

yAxisLeftLabelsFormat

左側のY軸のラベルのフォーマットを指定します。
「{value}」と入力すると目盛りの数値がそのまま表示されます。
例：左側のY軸が距離を表す場合は「{value} km」のように入力します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	{value}	任意	入出力	固定値 変数値	なし

yAxisRightEnabled

グラフの右側にY軸を表示するか設定します。
固定値の場合はチェックを入れるとグラフの右側にY軸が表示されます。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとグラフの右側にY軸が表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

yAxisRightTitle

右側のY軸のタイトルを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Values2	任意	入出力	固定値 変数値	なし

yAxisRightLabelsFormat

右側のY軸のラベルのフォーマットを指定します。
「{value}」と入力すると目盛りの数値がそのまま表示されます。
例：右側のY軸が重量を表す場合は「{value} kg」のように入力します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	{value}	任意	入出力	固定値 変数値	なし

xAxisCategories

X軸のラベルに表示する文字列を指定します。
固定値の場合はカンマ区切りで文字列を入力します。
入力された文字列がX軸の左から順番に割り当てられます。
変数値の場合はカンマ区切りの文字列か、表示したい情報を持つ配列をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

xAxisTitle

表示するX軸のタイトルを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

legendEnabled

凡例を表示するか設定します。
固定値の場合はチェックを入れると凡例を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると凡例を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

dataLabelsEnabled

グラフにデータラベルを表示するか設定します。
固定値の場合はチェックを入れるとデータラベルを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとデータラベルを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

stacking

グラフを積み上げるか設定します。
「normal」、「percent」が指定できます。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	normal percent

series

グラフのデータを指定します。
変数値のみ設定可能です。
以下のような構造でマップ型の変数を作成し、変数値としてセットします。
「color」は省略可能です。
「yAxis」はグラフの右側にY軸を表示している場合に有効になります。
「yAxis」に0以外を設定すると、右側のY軸の目盛りを使用してグラフを表示します。

```
"series": [{
  "name": "Sample1",
  "color": "#7cb5ec",
  "yAxis": 0,
  "data": [{
    "y": 1
  },{
    "y": 3
  },{
    "y": 5
  },{
    "y": 7
  },{
    "y": 9
  }]
 },{
  "name": "Sample2",
  "color": "#434348",
  "yAxis": 1,
  "data": [{
    "y": 1
  },{
    "y": 2
  },{
    "y": 4
  },{
    "y": 8
  },{
    "y": 16
  }]
 }]
```

ツールチップにデータの値以外に表示したい情報がある場合は、「data」の配下に任意の変数を作成し、「tooltipPointFormat」プロパティで「{point.変数名}」と記述します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

tooltipPointFormat

ツールチップのフォーマットを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	<span style=”color: {point.color}”>● {series.name}: {point.y} 	任意	入出力	固定値 変数値	なし

円グラフ

円グラフを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
title

表示するタイトルを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Chart title	任意	入出力	固定値 変数値	なし

showInLegend

凡例を表示するか設定します。
固定値の場合はチェックを入れると凡例を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると凡例を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

dataLabelsEnabled

グラフにデータラベルを表示するか設定します。
固定値の場合はチェックを入れるとデータラベルを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとデータラベルを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

seriesData

グラフのデータを指定します。
変数値のみ設定可能です。
以下のような構造でマップ型の変数を作成し、変数値としてセットします。
「color」、および、「tooltipArgs」は省略可能です。

```
"data": [{
  "name": "Sample1",
  "color": "#7cb5ec",
  "y": 3,
  "tooltipArgs": "3/4"
 }, {
  "name": "Sample2",
  "color": "#434348",
  "y": 1,
  "tooltipArgs": "1/4"
 }]
```

「tooltipArgs」はツールチップで使用できる引数です。文字列か、文字列の配列を指定します。
文字列を指定した場合は、「tooltipPointFormat」プロパティで「{point.tooltipArgs}」と記述することで「tooltipArgs」の設定値がツールチップに表示されます。
文字列の配列を指定した場合は、「tooltipPointFormat」プロパティで「{point.tooltipArgs.0}」のように記述することで「tooltipArgs」の指定した要素の設定値がツールチップに表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

selected

選択状態のデータ要素のインデックスを格納する変数を指定します。
グラフ上で選択状態になっているデータ要素のインデックスが、整数の配列の形式で指定した変数に格納されます。
また、初期表示時にデータ要素を選択状態にしたい場合は、選択状態にしたいデータ要素のインデックスをあらかじめ変数に代入しておきます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

visible

表示中のデータ要素のインデックスを格納する変数を指定します。
グラフ上で表示状態になっているデータ要素のインデックスが、整数の配列の形式で指定した変数に格納されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

dataPointClickEvent

データ要素をクリックした際に実行するアクションを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

tooltipPointFormat

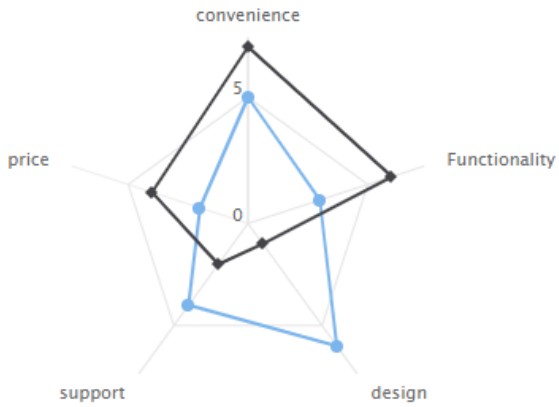
ツールチップのフォーマットを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	 {point.y} ({point.percentage:.2f}%) 	任意	入出力	固定値 変数値	なし

レーダーチャート

レーダーチャートを表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
title

表示するタイトルを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Chart title	任意	入出力	固定値 変数値	なし

yAxisLabelsFormat

Y軸のラベルのフォーマットを指定します。
「{value}」と入力すると目盛りの数値がそのまま表示されます。
例：Y軸が距離を表す場合は「{value} km」のように入力します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	{value}	任意	入出力	固定値 変数値	なし

xAxisCategories

X軸のラベルに表示する文字列を指定します。
固定値の場合はカンマ区切りで文字列を入力します。
入力された文字列がX軸の上から時計回りに割り当てられます。
変数値の場合はカンマ区切りの文字列か、表示したい情報を持つ配列をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

legendEnabled

凡例を表示するか設定します。
固定値の場合はチェックを入れると凡例を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると凡例を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

dataLabelsEnabled

グラフにデータラベルを表示するか設定します。
固定値の場合はチェックを入れるとデータラベルを表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットするとデータラベルを表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

series

グラフのデータを指定します。
変数値のみ設定可能です。
以下のような構造でマップ型の変数を作成し、変数値としてセットします。
「color」は省略可能です。

```
"series": [{
  "name": "Sample1",
  "color": "#7cb5ec",
  "data": [{
    "y": 5
  },{
    "y": 3
  },{
    "y": 6
  },{
    "y": 4
  },{
    "y": 2
  }]
},{
  "name": "Sample2",
  "color": "#434348",
  "data": [{
    "y": 7
  },{
    "y": 6
  },{
    "y": 1
  },{
    "y": 2
  },{
    "y": 4
  }]
}]
```

ツールチップにデータの値以外に表示したい情報がある場合は、「data」の配下に任意の変数を作成し、「tooltipPointFormat」プロパティで「{point.変数名}」と記述します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

tooltipPointFormat

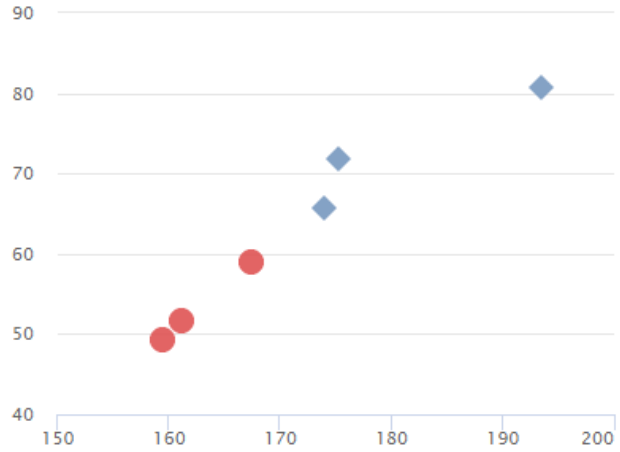
ツールチップのフォーマットを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	<span style=”color: {point.color}”>● {series.name}: {point.y} 	任意	入出力	固定値 変数値	なし

散布図

散布図を表示するエレメントです。



エレメント固有プロパティ
title

表示するタイトルを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Chart title	任意	入出力	固定値 変数値	なし

yAxisTitle

表示するY軸のタイトルを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	Values	任意	入出力	固定値 変数値	なし

yAxisLabelsFormat

Y軸のラベルのフォーマットを指定します。
「{value}」と入力すると目盛りの数値がそのまま表示されます。
例：Y軸が距離を表す場合は「{value} km」のように入力します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	{value}	任意	入出力	固定値 変数値	なし

xAxisTitle

表示するX軸のタイトルを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

xAxisLabelsFormat

X軸のラベルのフォーマットを指定します。
「{value}」と入力すると目盛りの数値がそのまま表示されます。
例：X軸が重量を表す場合は「{value} kg」のように入力します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	{value}	任意	入出力	固定値 変数値	なし

markerRadius

グラフ上のポイントのサイズ(半径)を指定します。
数値が指定できます。
未入力、または、1未満の値が指定された場合は「4」として扱われます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	4	必須	入出力	固定値 変数値	なし

legendEnabled

凡例を表示するか設定します。
固定値の場合はチェックを入れると凡例を表示します。
変数値の場合は値が「true」の変数をセットすると凡例を表示します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	true	任意	入出力	固定値 変数値	なし

series

グラフのデータを指定します。
変数値のみ設定可能です。
以下のような構造でマップ型の変数を作成し、変数値としてセットします。
「color」、および、「tooltipArgs」は省略可能です。

```
"series": [{
  "name": "Sample1",
  "color": "rgba(223, 83, 83, 0.9)",
  "data": [{
    "x": 161.2, "y": 51.6,
    "tooltipArgs": "161.2 cm, 51.6 kg"
  },{
    "x": 167.5, "y": 59,
    "tooltipArgs": "167.5 cm, 59 kg"
  },{
    "x": 159.5, "y": 49.2,
    "tooltipArgs": "159.5 cm, 49.2 kg"
  }]
 },{
  "name": "Sample2",
  "color": "rgba(119, 152, 191, 0.9)",
  "data": [{
    "x": 174, "y": 65.6,
    "tooltipArgs": "174 cm, 65.6 kg"
  },{
    "x": 175.3, "y": 71.8,
    "tooltipArgs": "175.3 cm, 71.8 kg"
  },{
    "x": 193.5, "y": 80.7,
    "tooltipArgs": "193.5 cm, 80.7 kg"
  }]
 }]
```

「tooltipArgs」はツールチップで使用できる引数です。文字列か、文字列の配列を指定します。
文字列を指定した場合は、「tooltipPointFormat」プロパティで「{point.tooltipArgs}」と記述することで「tooltipArgs」の設定値がツールチップに表示されます。
文字列の配列を指定した場合は、「tooltipPointFormat」プロパティで「{point.tooltipArgs.0}」のように記述することで「tooltipArgs」の指定した要素の設定値がツールチップに表示されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

selected

選択状態のデータ要素のインデックスを格納する変数を指定します。
グラフ上で選択状態になっているデータ要素のインデックスが、以下のような構造で指定した変数に格納されます。
また、初期表示時にデータ要素を選択状態にしたい場合は、選択状態にしたいデータ要素のインデックスをあらかじめ変数に代入しておきます。

```
"selected" : [
  {
    "seriesIndex" : 0,
    "dataIndex" : 0
  },
  {
    "seriesIndex" : 1,
    "dataIndex" : 2
  }
]
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

visible

表示中のデータ要素のインデックスを格納する変数を指定します。
グラフ上で表示状態になっているデータ要素のインデックスが、整数の配列の形式で指定した変数に格納されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

dataPointClickEvent

データ要素をクリックした際に実行するアクションを指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

tooltipPointFormat

ツールチップのフォーマットを指定します。
固定値の場合はテキストボックスに直接文字列を入力します。
変数値の場合は表示したい情報を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	{xAxisTitle}: {point.x} {yAxisTitle}: {point.y} 	任意	入出力	固定値 変数値	なし

バーコード部品

Contents

- バーコード部品
  - バーコード
    - バーコードスキャナ
    - QRコードスキャナ

バーコード

バーコードスキャナ

ブラウザ上でバーコードをスキャンするエレメントです。
パソコンに接続されたカメラや、スマートフォン内蔵カメラを使用して、バーコードを読み取ります。

エレメント固有プロパティ
activeCamera

カメラの起動状態を切り替えます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

activeScan

バーコードのスキャン状態を切り替えます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

direction

スキャンする方向を設定します。
固定値の場合はプルダウンから値を選択します。
変数値の場合はプルダウンの選択肢と同じ値を持つ変数をセットします。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	horizontal	必須	入出力	固定値 変数値	horizontal vertical

scanCodeTypes

スキャンするバーコードの種類IDを半角カンマ区切りで指定します。
指定可能： code128、code39、code93、jan13、jan8、itf14、nw7、itf、coop

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力	code128,code39,code93,jan13,jan8,itf14,nw7	必須	入出力	固定値 変数値	なし

minLength

読み取るバーコードの最小長さを設定します。
NW-7、ITF などチェックデジットがなく長さが不定の場合に設定することで、読み取りミスを防ぎます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

maxLength

読み取るバーコードの最大長さを設定します。
NW-7、ITF などチェックデジットがなく長さが不定の場合に設定することで、読み取りミスを防ぎます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	固定値 変数値	なし

readCodeType

読み取ったバーコードの種類IDを格納する変数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

readCodeName

読み取ったバーコードの種類名称を格納する変数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

readCodeText

読み取ったバーコードのうち、スタートビット・ストップビット・チェックデジットを除いた有効なテキスト格納する変数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	変数値	なし

readCodeFull

読み取ったバーコードの全桁を格納する変数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	変数値	なし

onReadEvent

バーコードの読み取りに成功した場合に実行するアクションを設定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

QRコードスキャナ

ブラウザ上でQRコードをスキャンするエレメントです。
パソコンに接続されたカメラや、スマートフォン内蔵カメラを使用して、QRコードを読み取ります。

エレメント固有プロパティ
activeCamera

カメラの起動状態を切り替えます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

activeScan

QRコードのスキャン状態を切り替えます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

readCodeType

読み取ったQRコードの種類IDを格納する変数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	変数値	なし

readCodeVersion

読み取ったQRコードのバージョンを格納する変数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	変数値	なし

readCodeText

読み取ったQRコードのテキスト格納する変数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力		任意	入出力	変数値	なし

onReadEvent

QRコードの読み取りに成功した場合に実行するアクションを設定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

IM-Spreadsheet部品

Contents

- IM-Spreadsheet部品
  - IM-Spreadsheet
    - スプレッドシート

IM-Spreadsheet

スプレッドシート

Spread.Sheetsを利用したスプレッドシートエレメントです。

エレメント固有プロパティ
initialJson

初期表示時に読み込むSpread.SheetsのJSONを文字列で指定します。
当該プロパティの値が変更されると、スプレッドシートの内容が初期化されるため注意してください。

なお、スプレッドシートの内容を変更しても、当該プロパティの値は変わりません。
スプレッドシートの JSON を取得したい場合は、「スプレッドシートを JSON に書き出し、変数○に代入する。」アクションアイテムを利用してください。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	固定値 変数値	なし

tabsEditable

ワークシート名やワークシートの追加・削除を可能にするかを指定します。
固定値の場合はチェックを入れると、変数値の場合は true を指定すると、ワークシート名やワークシートの追加・削除が可能になります。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
真偽値入力	false	任意	入出力	固定値 変数値	なし

sheetsEditable

ワークシートを編集可能にするかを指定します。
true を指定すると、ワークシートをすべて編集可能にします。
false を指定すると、ワークシートをすべて編集不可能にします。
上記以外の場合は、ワークブックのもともとの設定値から変更しません。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		任意	入出力	固定値 変数値	true false

onCreatedWorkbookEvent

ワークブックのインスタンス作成後に実行するアクションを指定します。
初期読み込み時や、 initialJson プロパティ値の変更時にアクションが実行されます。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
アクション選択	<なし>	任意	入力のみ	固定値	なし

bindCellCount

変数と双方向バインドしたいセル数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	3	任意	入力のみ	固定値	なし

bindTableCount

変数と双方向バインドしたいテーブル数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
整数入力	1	任意	入力のみ	固定値	なし

子エレメント
セルバインド設定
エレメント固有プロパティ
sheetName

ワークシート名を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入力のみ	固定値	なし

cellAddress

変数と双方向バインドしたいセルのアドレスを “A1” 形式で指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入力のみ	固定値	なし

bindVariable

セルと双方向バインドしたい変数を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

テーブルバインド設定
エレメント固有プロパティ
sheetName

ワークシート名を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入力のみ	固定値	なし

tableName

変数と双方向バインドしたいテーブル名を指定します。

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入力のみ	固定値	なし

bindVariable

テーブルと双方向バインドしたい変数を指定します。
以下のような構造でマップ型の配列変数を作成し、変数値としてセットします。

```
"bindVariable": [{
  "itemName": "item1",
  "unitPrice": 1000,
  "amount": 2,
  "total": 2000
 }, {
  "itemName": "item2",
  "unitPrice": 600,
  "amount": 3,
  "total": 1800
 }]
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
文字列入力		必須	入出力	変数値	なし

columnMappingSetting

テーブルカラムのインデックスと、バインドする変数のキー名をマッピングするための変数を指定します。
キーには0基準でテーブルカラムのインデックスを指定し、値には変数のキーを文字列で指定します。

```
"columnMappingSetting": {
  "0": "itemName",
  "1": "unitPrice",
  "2": "amount",
  "3": "total"
 }
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		必須	入出力	変数値	なし

columnDataFormulaSetting

テーブルカラムのセルに関数を指定したい場合に指定します。
キーには0基準でテーブルカラムのインデックスを指定し、値には関数式を文字列で指定します。

```
"columnDataFormulaSetting": {
  "3": "= [@単価] * [@個数]"
 }
```

エレメント固有プロパティ

入力種別	初期値	必須/任意	入力/出力	固定値/変数値	入力候補
入力欄なし		任意	入出力	変数値	なし

アクション一覧

標準部品

Contents

- 標準部品
  - フォーム（elementId:○）を送信する
  - 変数○に○を代入する
  - 変数○の値をコピーする
  - ラベル○へジャンプする
  - ラベル○
  - アクション○を実行する
  - URL○にリクエストを送信する
  - URL○に遷移する
  - カスタムスクリプトを実行する
  - ページ○をダイアログで開く
  - 最前面に表示されているダイアログを閉じる
  - ページ○を開く
  - 変数○に一覧データ○から選択したものを代入する
  - 変数○に一覧データ○から選択したものを複数代入する
  - メッセージ○をアラートダイアログで表示する
  - メッセージ○を確認ダイアログで表示する
  - メッセージ○をエラーダイアログで表示する
  - 入力規則エラーを非表示にする
  - 入力規則エラーを表示する
  - 変数○に○の各キー名を配列にして代入する
  - 変数○に○の各要素の値を配列にして代入する
  - 音声または動画（elementId:○）を再生する
  - 音声または動画（elementId:○）を一時停止する
  - 音声または動画（elementId:○）を再生・一時停止する
  - 表示中の画面を閉じる
  - URL○をポップアップウィンドウで表示する
  - ウィンドウ名○のポップアップウィンドウを閉じる
  - 親画面の変数○に○を代入する

フォーム（elementId:○）を送信する

フォームを送信するアクションアイテムです。
フォームエレメントの共通プロパティ「ID」で設定されている値を指定します。

アクションパラメータ

エレメントID

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

変数○に○を代入する

代入先の変数に代入元の変数を代入するアクションアイテムです。
代入先の変数と代入元の変数を指定します。

アクションパラメータ

代入元

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

代入先

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

変数○の値をコピーする

変数の値をクリップボードにコピーするアクションアイテムです。
マップ型と配列型は JSON 形式で、それ以外はテキスト形式でコピーします。

アクションパラメータ

変数

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

ラベル○へジャンプする

ラベルへジャンプするアクションアイテムです。
ジャンプするラベルを指定します。

アクションパラメータ

ラベル

パラメータ

入力種別	入力候補
アクション内ラベル	なし

ラベル○

ラベルを設定するアクションアイテムです。
値を直接入力して指定します。
ラベルへジャンプするアクションアイテムで指定先にできます。

アクションパラメータ

ラベル

パラメータ

入力種別	入力候補
ラベル定義	なし

アクション○を実行する

アクションを実行するアクションアイテムです。

実行するアクションを指定します。

アクションパラメータ

アクション

パラメータ

入力種別	入力候補
アクション	自分を除くアクション名

URL○にリクエストを送信する

URL にリクエストを送信し、 REST API を実行するアクションアイテムです。
URL を変数で指定します。
REST API に渡す値と、REST API からの戻り値を格納する変数を指定できます。
「セキュアトークンを送信する」にチェックを入れると、リクエスト時に X-Intramart-Secure-Token ヘッダを付与します。
パラメータごとのトークンや、ワンタイムトークンは発行できません。全リクエスト共通のトークンです。
「エポックミリ秒を送信しない」のチェックが外れていると、メソッドがGETまたはHEADのときリクエストパラメータに現在日時のエポックミリ秒が付与されます。
エポックミリ秒を送信することで、レスポンスがキャッシュされなくなります。
「ファイルに保存」で「自動判別」を選択すると、レスポンスがファイルダウンロードを要求した場合、端末にファイルとして保存するダイアログを表示します。
「常に保存しない」を選択すると、レスポンスにかかわらず保存ダイアログを表示しません。「常に保存する」を選択すると、常に保存ダイアログを表示します。

アクションパラメータ

URL

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

メソッド

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	GET POST PUT DELETE HEAD

リクエストパラメータ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

リクエストヘッダ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

リクエストデータ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

ステータスコード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

レスポンスデータ

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

セキュアトークンを送信する

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

エポックミリ秒を送信しない

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

ファイルに保存

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	自動判別 強制的に保存しない 強制的に保存する

URL○に遷移する

URL に遷移するアクションアイテムです。
遷移先の URL を変数で指定します。
リクエストパラメータを変数で指定できます。

アクションパラメータ

URL

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

メソッド

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	GET POST

リクエストパラメータ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

カスタムスクリプトを実行する

スクリプトを実行するアクションアイテムです。
ES6 ベースの JavaScript を実行できます。
セキュリティの関係上、ページ遷移や DOM 操作などは使用できません。

アクションパラメータ

スクリプト

パラメータ

入力種別	入力候補
JavaScript エディタ	なし

ページ○をダイアログで開く

コンテナページをダイアログで開くアクションアイテムです。
ダイアログで開くコンテナページを指定します。

アクションパラメータ

ページ

パラメータ

入力種別	入力候補
コンテナページ	なし

最前面に表示されているダイアログを閉じる

最前面に表示されているダイアログを閉じるアクションアイテムです。
表示中のダイアログを閉じます。

アクションパラメータ

ページ○を開く

任意のコンテナページを表示するアクションアイテムです。
表示するコンテナページを指定します。

アクションパラメータ

ページ

パラメータ

入力種別	入力候補
コンテナページ	なし

変数○に一覧データ○から選択したものを代入する

変数に一覧データから選択した行の値を代入するアクションアイテムです。
選択した値を格納する代入先の変数と、一覧データ参照元の変数を指定します。
一覧データ参照元にはキーと値がセットになったマップ型の1次元配列の変数を、選択した値を格納する代入先には参照元のマップ型の変数と同じデータ構造のマップ型の変数を指定します。
参照元の例
[{ “key1”: “aaa”, “key2”: 1 },{ “key1”: “bbb”, “key2”: 2 }]
代入先の例
{ “key1”: “”, “key2”: 0 }
カラムのキーには一覧データに対応するキーを直接入力して指定します。
例：「”userId”: “001”」のデータがある場合、 userId と指定します。
カラムの表示文字列は直接入力または変数で指定できます。

アクションパラメータ

代入先

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

参照元

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

カラム

パラメータ

入力種別	入力候補
テーブル	なし

ソートするカラムのキー

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

ソート順

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	昇順 降順

詳細検索を閉じて表示する

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

変数○に一覧データ○から選択したものを複数代入する

変数に一覧データから選択した行の値を複数代入するアクションアイテムです。
選択した値を格納する代入先の変数と、一覧データ参照元の変数を指定します。
一覧データ参照元にはキーと値がセットになったマップ型の1次元配列の変数を、選択した値を格納する代入先には参照元のマップ型の変数と同じデータ構造のマップ型配列の変数を指定します。
参照元の例
[{ “key1”: “aaa”, “key2”: 1 },{ “key1”: “bbb”, “key2”: 2 }]
代入先の例
[{ “key1”: “”, “key2”: 0 }]
カラムのキーには一覧データに対応するキーを直接入力して指定します。
例：「”userId”: “001”」のデータがある場合、 userId と指定します。
カラムの表示文字列は直接入力または変数で指定できます。

アクションパラメータ

代入先

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

参照元

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

カラム

パラメータ

入力種別	入力候補
テーブル	なし

ソートするカラムのキー

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

ソート順

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	昇順 降順

詳細検索を閉じて表示する

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

メッセージ○をアラートダイアログで表示する

アラートダイアログを表示するアクションアイテムです。
ダイアログに表示するメッセージを指定します。
ダイアログの OK ボタンが押下されると後続のアクションアイテムの処理に進みます。

アクションパラメータ

メッセージ

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

メッセージ○を確認ダイアログで表示する

確認ダイアログを表示するアクションアイテムです。
ダイアログに表示するメッセージを指定します。
ダイアログの OK ボタンが押下されると true 、キャンセルボタンが押下されると false が指定した代入先の変数に格納されます。
ダイアログの OK ボタンまたはキャンセルボタンが押下されると後続のアクションアイテムの処理に進みます。
ラベル名を指定しない場合はデフォルト値が使用されます。

アクションパラメータ

メッセージ

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

代入先

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

OKボタンのラベル名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

OKボタンの色

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	danger

キャンセルボタンのラベル名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

キャンセルボタンの色

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	danger

ボタンの位置

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	右寄せ 中央寄せ 左寄せ

メッセージ○をエラーダイアログで表示する

エラーダイアログを表示するアクションアイテムです。
ダイアログに表示するメッセージを指定します。
ダイアログの OK ボタンが押下されると後続のアクションアイテムの処理に進みます。

アクションパラメータ

メッセージ

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

入力規則エラーを非表示にする

全てのエレメントに対して、入力規則に従っていない場合でも、入力規則エラーを非表示にするアクションアイテムです。

アクションパラメータ

入力規則エラーを表示する

全てのエレメントに対して、非表示になっている入力規則エラーを表示するアクションアイテムです。

アクションパラメータ

変数○に○の各キー名を配列にして代入する

代入先の変数に代入元の変数がもつ各キー名の配列を代入します。

アクションパラメータ

代入元

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

代入先

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

変数○に○の各要素の値を配列にして代入する

代入先の変数に代入元の変数がもつ各要素の値の配列を代入します。

アクションパラメータ

代入元

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

代入先

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

音声または動画（elementId:○）を再生する

音声または動画を再生するアクションアイテムです。
音声または動画エレメントの共通プロパティ「ID」で設定されている値を指定します。

アクションパラメータ

エレメントID

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

音声または動画（elementId:○）を一時停止する

音声または動画を一時停止するアクションアイテムです。
音声または動画エレメントの共通プロパティ「ID」で設定されている値を指定します。

アクションパラメータ

エレメントID

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

音声または動画（elementId:○）を再生・一時停止する

音声または動画を再生・一時停止するアクションアイテムです。
音声または動画が一時停止している場合、アクションアイテムを実行すると再生します。また、再生されている場合は一時停止します。
音声または動画エレメントの共通プロパティ「ID」で設定されている値を指定します。

アクションパラメータ

エレメントID

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

表示中の画面を閉じる

「URL○をポップアップウィンドウで表示する」アクションや、window.open() メソッドを用いたスクリプトにより、別画面から開かれた自身のウィンドウやタブを閉じるアクションアイテムです。

アクションパラメータ

URL○をポップアップウィンドウで表示する

別タブまたはポップアップウィンドウを開き、URL に遷移するアクションアイテムです。
遷移先の URL を固定値または変数値で指定します。
ウィンドウ名、ウィンドウの幅・高さを固定値または変数で指定できます。
幅・高さを指定した場合は、別タブではなく別ウィンドウとして開きます。

アクションパラメータ

URL

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

リクエストパラメータ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

ウィンドウ名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

幅

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

高さ

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

ウィンドウ名○のポップアップウィンドウを閉じる

ウィンドウ名を指定してポップアップウィンドウを閉じるアクションアイテムです。
ポップアップウィンドウで開いていない場合は、アクションアイテムの実行に失敗します。

アクションパラメータ

ウィンドウ名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

ウィンドウが存在しないときは無視する

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

親画面の変数○に○を代入する

親画面に変数の内容を送信するアクションアイテムです。
親画面が IM-BloomMaker で作成している場合のみ有効です。
送信する変数値の変数パスと、親画面で受け取る先の変数パスをそれぞれ指定します。

アクションパラメータ

代入元

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

代入先

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

共通マスタ

Contents

- 共通マスタ
  - 単一選択ユーザ検索ダイアログを表示する
  - 複数選択ユーザ検索ダイアログを表示する
  - 単一選択組織検索ダイアログを表示する
  - 複数選択組織検索ダイアログを表示する
  - 単一選択役職検索ダイアログを表示する
  - 複数選択役職検索ダイアログを表示する
  - 単一選択パブリックグループ検索ダイアログを表示する
  - 複数選択パブリックグループ検索ダイアログを表示する
  - 単一選択ロール検索ダイアログを表示する
  - 複数選択ロール検索ダイアログを表示する

単一選択ユーザ検索ダイアログを表示する

共通マスタのユーザ検索ダイアログを表示するアクションアイテムです。
ユーザを一人選択できます。
検索の基準日となる日付を指定できます。指定しない場合は現在の日付で検索を行います。
検索時に絞り込みを行う暗黙条件を、マップ型もしくは文字列型の変数で指定できます。指定しない場合は絞り込みなしで検索を行います。
認可考慮なし にチェックを入れると、ログインユーザの権限に関係なくすべてのユーザが検索対象のユーザ検索ダイアログを開きます。
選択されたユーザコード、ユーザ名を格納する変数を指定します。

アクションパラメータ

検索基準日

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

暗黙条件

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

ユーザコード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

ユーザ名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

認可を考慮しない

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

複数選択ユーザ検索ダイアログを表示する

共通マスタのユーザ検索ダイアログを表示するアクションアイテムです。
ユーザを複数選択できます。
検索の基準日となる日付を指定できます。指定しない場合は現在の日付で検索を行います。
検索時に絞り込みを行う暗黙条件を、マップ型もしくは文字列型の変数で指定できます。指定しない場合は絞り込みなしで検索を行います。
認可考慮なし にチェックを入れると、ログインユーザの権限に関係なくすべてのユーザが検索対象のユーザ検索ダイアログを開きます。
選択されたユーザコード、ユーザ名を格納する1次元配列の変数を指定します。

アクションパラメータ

検索基準日

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

暗黙条件

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

ユーザコード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

ユーザ名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

認可を考慮しない

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

単一選択組織検索ダイアログを表示する

共通マスタの組織検索ダイアログを表示するアクションアイテムです。
組織を一つ選択できます。
検索の基準日となる日付を指定できます。指定しない場合は現在の日付で検索を行います。
検索時に絞り込みを行う暗黙条件を、マップ型もしくは文字列型の変数で指定できます。指定しない場合は絞り込みなしで検索を行いま

す。
選択された会社コード、組織セットコード、組織コード、組織名を格納する変数を指定します。

アクションパラメータ

検索基準日

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
定数・入力	なし

暗黙条件

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
定数・入力	なし

会社コード

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
変数	なし

組織セットコード

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
変数	なし

組織コード

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
変数	なし

組織名

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
変数	なし

複数選択組織検索ダイアログを表示する

共通マスタの組織検索ダイアログを表示するアクションアイテムです。
組織を複数選択できます。
検索の基準日となる日付を指定できます。指定しない場合は現在の日付で検索を行います。
検索時に絞り込みを行う暗黙条件を、マップ型もしくは文字列型の変数で指定できます。指定しない場合は絞り込みなしで検索を行います。
選択された会社コード、組織セットコード、組織コード、組織名を格納する1次元配列の変数を指定します。

アクションパラメータ

検索基準日

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

暗黙条件

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

会社コード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

組織セットコード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

組織コード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

組織名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

単一選択役職検索ダイアログを表示する

共通マスタの役職検索ダイアログを表示するアクションアイテムです。
役職を一つ選択できます。
検索の基準日となる日付を指定できます。指定しない場合は現在の日付で検索を行います。
検索時に絞り込みを行う暗黙条件を、マップ型もしくは文字列型の変数で指定できます。指定しない場合は絞り込みなしで検索を行います。
選択された会社コード、組織セットコード、役職コード、役職名を格納する変数を指定します。

アクションパラメータ

検索基準日

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

暗黙条件

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

会社コード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

組織セットコード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

役職コード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

役職名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

複数選択役職検索ダイアログを表示する

共通マスタの役職検索ダイアログを表示するアクションアイテムです。
役職を複数選択できます。
検索の基準日となる日付を指定できます。指定しない場合は現在の日付で検索を行います。
検索時に絞り込みを行う暗黙条件を、マップ型もしくは文字列型の変数で指定できます。指定しない場合は絞り込みなしで検索を行います。
選択された会社コード、組織セットコード、役職コード、役職名を格納する1次元配列の変数を指定します。

アクションパラメータ

検索基準日

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

暗黙条件

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

会社コード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

組織セットコード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

組織コード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

役職コード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

役職名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

単一選択パブリックグループ検索ダイアログを表示する

共通マスタのパブリックグループ検索ダイアログを表示するアクションアイテムです。
パブリックグループを一つ選択できます。
検索の基準日となる日付を指定できます。指定しない場合は現在の日付で検索を行います。
検索時に絞り込みを行う暗黙条件を、マップ型もしくは文字列型の変数で指定できます。指定しない場合は絞り込みなしで検索を行います。
選択されたパブリックグループセットコード、パブリックグループコード、パブリックグループ名を格納する変数を指定します。

アクションパラメータ

検索基準日

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

暗黙条件

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

パブリックグループセットコード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

パブリックグループコード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

パブリックグループ名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

複数選択パブリックグループ検索ダイアログを表示する

共通マスタのパブリックグループ検索ダイアログを表示するアクションアイテムです。
パブリックグループを複数選択できます。
検索の基準日となる日付を指定できます。指定しない場合は現在の日付で検索を行います。
検索時に絞り込みを行う暗黙条件を、マップ型もしくは文字列型の変数で指定できます。指定しない場合は絞り込みなしで検索を行います。
選択されたパブリックグループセットコード、パブリックグループコード、パブリックグループ名を格納する1次元配列の変数を指定します。

アクションパラメータ

検索基準日

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

暗黙条件

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

パブリックグループセットコード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

パブリックグループコード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

パブリックグループ名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

単一選択ロール検索ダイアログを表示する

共通マスタのロール検索ダイアログを表示するアクションアイテムです。
ロールを一つ選択できます。
検索時に絞り込みを行う暗黙条件を、マップ型もしくは文字列型の変数で指定できます。指定しない場合は絞り込みなしで検索を行います。
選択されたロールIDを格納する変数を指定します。

アクションパラメータ

暗黙条件

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

ロールID

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

ロール名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

複数選択ロール検索ダイアログを表示する

共通マスタのロール検索ダイアログを表示するアクションアイテムです。
ロールを複数選択できます。
検索時に絞り込みを行う暗黙条件を、マップ型もしくは文字列型の変数で指定できます。指定しない場合は絞り込みなしで検索を行います。
選択されたロールIDを格納する1次元配列の変数を指定します。

アクションパラメータ

暗黙条件

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

ロールID

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

ロール名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

IM-LogicDesigner

Contents

- IM-LogicDesigner
  - IM-LogicDesigner フロールーティング○にリクエストを送信する

IM-LogicDesigner フロールーティング○にリクエストを送信する

IM-LogicDesigner のフロールーティングにリクエストを送信し、 REST API を実行するアクションアイテムです。
ルーティングは IM-LogicDesigner フロールーティング定義検索ダイアログから選択します。
「セキュアトークンを送信する」にチェックを入れると、リクエスト時に X-Intramart-Secure-Token ヘッダを付与します。
「セキュアトークンを送信する」はルーティングを選択した時に自動でルーティング定義の設定値に更新されます。
パラメータごとのトークンや、ワンタイムトークンは発行できません。全リクエスト共通のトークンです。
「エポックミリ秒を送信しない」のチェックが外れていると、メソッドがGETのときリクエストパラメータに現在日時のエポックミリ秒が付与されます。
エポックミリ秒を送信することで、レスポンスがキャッシュされなくなります。
フロールーティング定義の「レスポンス種別」で「ファイルダウンロード」を選択している場合、端末にファイルとして保存するダイアログを表示します。
フロールーティング定義の情報は、ロジックフロールーティング定義一覧から確認してください。

アクションパラメータ

ルーティング

パラメータ

入力種別	入力候補
ロジックフロールーティング	なし

リクエストパラメータ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

リクエストヘッダ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

ステータスコード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

レスポンスデータ

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

セキュアトークンを送信する

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

エポックミリ秒を送信しない

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

ViewCreator

Contents

- ViewCreator
  - ViewCreator ルーティング○にリクエストを送信する

ViewCreator ルーティング○にリクエストを送信する

ViewCreator のルーティングにリクエストを送信し、 REST API を実行するアクションアイテムです。
ルーティング は ViewCreator ルーティング定義検索ダイアログから選択します。
セキュアトークンを送信する にチェックを入れると、リクエスト時に X-Intramart-Secure-Token ヘッダを付与します。
セキュアトークンを送信する はルーティングを選択した時に自動でルーティング定義の設定値に更新されます。
パラメータごとのトークンや、ワンタイムトークンは発行できません。全リクエスト共通のトークンです。
エポックミリ秒を送信しない のチェックが外れていると、メソッドがGETのときリクエストパラメータに現在日時のエポックミリ秒が付与されます。
エポックミリ秒を送信することで、レスポンスがキャッシュされなくなります。
ViewCreator ルーティングの情報は、ルーティング定義一覧から確認してください。

アクションパラメータ

ルーティング

パラメータ

入力種別	入力候補
ViewCreatorルーティング	なし

リクエストパラメータ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

リクエストヘッダ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

ステータスコード

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

レスポンスデータ

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

セキュアトークンを送信する

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

エポックミリ秒を送信しない

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

imui部品

Contents

- imui部品
  - メッセージ○を表示する
  - エラーメッセージ○を表示する
  - 警告メッセージ○を表示する

メッセージ○を表示する

imuiShowSuccessMessage を利用した、メッセージを表示するアクションアイテムです。
表示するメッセージと、小さく表示される詳細メッセージを変数で指定します。
クリックして閉じるフラグにチェックを入れると、表示されたメッセージをクリックで閉じることができます。
閉じるまでの時間を直接入力で指定できます。

アクションパラメータ

メッセージ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

詳細メッセージ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

クリックして閉じるフラグ

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

閉じる時間(ミリ秒)

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

エラーメッセージ○を表示する

imuiShowErrorMessage を利用した、エラーメッセージを表示するアクションアイテムです。
表示するエラーメッセージと、小さく表示される詳細メッセージを変数で指定します。
クリックして閉じるフラグにチェックを入れると、表示されたエラーメッセージをクリックで閉じることができます。
閉じるまでの時間を直接入力で指定できます。

アクションパラメータ

エラーメッセージ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

詳細メッセージ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

クリックして閉じるフラグ

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

閉じる時間(ミリ秒)

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

警告メッセージ○を表示する

imuiShowWarningMessage を利用した、警告メッセージを表示するアクションアイテムです。
表示する警告メッセージと、小さく表示される詳細メッセージを変数で指定します。
クリックして閉じるフラグにチェックを入れると、表示された警告メッセージをクリックで閉じることができます。
閉じるまでの時間を直接入力で指定できます。

アクションパラメータ

警告メッセージ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

詳細メッセージ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

クリックして閉じるフラグ

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

閉じる時間(ミリ秒)

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

Bulma部品

Contents

- Bulma部品
  - ページ○をモーダルで開く
  - ページ○をモーダルカードで開く
  - モーダルを閉じる
  - メッセージ○を表示する

ページ○をモーダルで開く

コンテナページをモーダルで開くアクションアイテムです。
モーダルで開くコンテナページを指定します。

アクションパラメータ

ページ

パラメータ

入力種別	入力候補
コンテナページ	なし

閉じるときに実行するアクション

パラメータ

入力種別	入力候補
アクション	なし

背景のクリックでモーダルを閉じない

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

ページ○をモーダルカードで開く

コンテナページをモーダルカードで開くアクションアイテムです。
モーダルで開くコンテナページを指定します。
モーダルのタイトル、ボタンのラベル名、ボタンを押したときに実行するアクションを指定できます。
ボタンのラベル名を指定しない場合は、1つ目のボタンは「OK」ボタンのデフォルト値が使用され、2つ目のボタンは「取り消し」ボタンのデフォルト値が使用されます。

アクションパラメータ

ページ

パラメータ

入力種別	入力候補
コンテナページ	なし

閉じるときに実行するアクション

パラメータ

入力種別	入力候補
アクション	なし

モーダルタイトル

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

ボタン
ラベル名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

色

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	white light dark black text primary link info success warning danger primary light link light info light success light warning light danger light

アクション

パラメータ

入力種別	入力候補
アクション	なし

ボタンの押下でモーダルを閉じる

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

ボタンの位置

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	左寄せ 中央寄せ 右寄せ

背景のクリックでモーダルを閉じない

パラメータ

入力種別	入力候補
チェックボックス	なし

モーダルを閉じる

最前面に表示されているモーダルを閉じる

アクションパラメータ

メッセージ○を表示する

メッセージを表示するアクションアイテムです。
表示するメッセージと、小さく表示される詳細メッセージを変数で指定します。
「メッセージのタイプ」でデザインを変更できます。
閉じるまでの時間を直接入力で指定できます。

アクションパラメータ

メッセージ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

詳細メッセージ

パラメータ

入力種別	入力候補
定数・入力	なし

メッセージのタイプ

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	info success warning danger

閉じる時間(ミリ秒)

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

IM-Spreadsheet部品

Contents

- IM-Spreadsheet部品
  - スプレッドシート（elementId:○）を JSON に書き出し、変数○に代入する。
  - スプレッドシート（elementId:○）を JSON 形式で、ファイル名:○としてダウンロードする。
  - スプレッドシート（elementId:○）を Excel 形式で、ファイル名:○としてダウンロードする。
  - スプレッドシート（elementId:○）をワークブックエディタで開く。
  - スプレッドシート（elementId:○）の Workbook インスタンスを操作する。

スプレッドシート（elementId:○）を JSON に書き出し、変数○に代入する。

スプレッドシートエレメントのJSONを変数に代入するアクションアイテムです。
elementIdには、スプレッドシートエレメントの共通プロパティ「ID」で設定されている値を指定します。

アクションパラメータ

エレメントID

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

代入先

パラメータ

入力種別	入力候補
変数	なし

スプレッドシート（elementId:○）を JSON 形式で、ファイル名:○としてダウンロードする。

スプレッドシートエレメントをJSON形式でダウンロードするアクションアイテムです。
elementIdには、スプレッドシートエレメントの共通プロパティ「ID」で設定されている値を指定します。

アクションパラメータ

エレメントID

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

ファイル名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

スプレッドシート（elementId:○）を Excel 形式で、ファイル名:○としてダウンロードする。

スプレッドシートエレメントをExcel形式でダウンロードするアクションアイテムです。
elementIdには、スプレッドシートエレメントの共通プロパティ「ID」で設定されている値を指定します。

アクションパラメータ

エレメントID

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	なし

ファイル名

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

スプレッドシート（elementId:○）をワークブックエディタで開く。

スプレッドシートエレメントの内容をワークブックエディタで開くアクションアイテムです。
elementIdには、スプレッドシートエレメントの共通プロパティ「ID」で設定されている値を指定します。

アクションパラメータ

エレメントID

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
直接入力	なし

スプレッドシート（elementId:○）の Workbook インスタンスを操作する。

スプレッドシートエレメントのworkbookインスタンスをカスタムスクリプトで操作するアクションアイテムです。
elementIdには、スプレッドシートエレメントの共通プロパティ「ID」で設定されている値を指定します。
workbookインスタンスは $workbook 取得することができます。

アクションパラメータ

エレメントID

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
直接入力	なし

スクリプト

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
JavaScript エディタ	なし

ワークフロー部品

ワークフロー仕様書の該当ページ を参照してください。

実行条件一覧

標準

Contents

- 標準
  - 変数○が○のとき
  - 変数○が○でないとき
  - 上記カスタムスクリプトの返却値が true のとき
  - 変数○が入力規則に則していないとき
  - 変数○が入力規則に則しているとき
  - 変数○が入力規則○に則していないとき

変数○が○のとき

実行条件パラメータ

比較元

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

比較先

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

変数○が○でないとき

実行条件パラメータ

比較元

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

比較先

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

上記カスタムスクリプトの返却値が true のとき

実行条件パラメータ

スクリプト

パラメータ

入力種別	入力候補
JavaScript エディタ	なし

変数○が入力規則に則していないとき

実行条件パラメータ

入力チェック対象

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

変数○が入力規則に則しているとき

実行条件パラメータ

入力チェック対象

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

変数○が入力規則○に則していないとき

実行条件パラメータ

入力チェック対象

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

入力規則

パラメータ

入力種別	入力候補
直接入力	必須 最小値 最大値 最小の長さ 最大の長さ 最小のバイト数 最大のバイト数 フォーマット指定

数値

Contents

- 数値
  - 変数○が○以上のとき
  - 変数○が○より大きいとき
  - 変数○が○以下のとき
  - 変数○が○より小さいとき

変数○が○以上のとき

実行条件パラメータ

比較元

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・定数・入力	なし

比較先

パラメータ

入力種別	入力候補
変数・直接入力	なし

変数○が○より大きいとき

実行条件パラメータ

比較元

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
変数・定数・入力	なし

比較先

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
変数・直接入力	なし

変数○が○以下のとき

実行条件パラメータ

比較元

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
変数・定数・入力	なし

比較先

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
変数・直接入力	なし

変数○が○より小さいとき

実行条件パラメータ

比較元

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
変数・定数・入力	なし

比較先

パラメータ	
入力種別	**入力候補**
変数・直接入力	なし